和歌山県　子供の生活実態調査

調査結果報告書

令和６年３月　和歌山県

目　次

Ⅰ　実態調査の概要と分析の視点 1

1　実態調査の概要 2

2　経済状況に基づく世帯区分について 8

Ⅱ　世帯類型別等の調査結果 20

1　子供調査 21

2　保護者調査 149

3　支援者調査 278

Ⅲ　前回調査、全国調査との比較結果 293

1　子供調査 294

2　保護者調査 314

3　支援者調査 339

Ⅳ　追加分析・考察 347

1　追加的な分析のための指標の作成について 348

2　家庭の状況別にみた子供の状況について 353

3　子供の居場所による効果について 368

4　地域別の状況について 375

5　ひとり親世帯の状況について 387

Ⅴ　まとめ 393

1　子供の教育環境 394

2　子供の社会性 403

3　子供の生活習慣 411

4　保護者の状況 417

Ⅳ　参考資料 423

1　子供票（小学５年生） 424

2　子供票（中学２年生） 436

3　保護者票 448

4　支援者票 464

「子供」「子ども」「こども」の表記：報告書では以下により表記することとします。

1．一般的に使用する場合、原則「子供」と表記。（調査実施時点の表記に統一）

2．「子ども・子育て支援法」や「認定こども園」など、法律等の規定で平仮名が使用されている場合、規定に基づき表記。

Ⅰ　実態調査の概要と分析の視点

１　実態調査の概要

（１）実態調査の目的

子供の貧困対策を総合的に推進することを目的に、「子どもの貧困対策の推進に関する法律」（平成 25 年法律第 64 号）が、平成 26 年１月 17 日に施行され、その後、令和元年６月に法改正が行われました（同年９月に施行）。改正後の法律では、目的として、子供の貧困対策は、子供の「将来」だけでなく「現在」に向けた対策であること、児童の権利に関する条約の精神にのっとり推進すること等が明記されました。また、令和５年４月１日には「こども基本法」が施行され、子供の貧困対策を総合的に推進するための指針である「子供の貧困対策に関する大綱」が、「少子化社会対策大綱」「子供・若者育成支援推進大綱」と一体化した「こども大綱」となり、これまで以上に総合的かつ一体的に子供施策を推進していくことが示されました。

本県においても、国の動向や子供を取り巻く状況などを踏まえ、貧困の状況にある子供が健やかに育成される環境の整備と教育の機会均等を図るため「和歌山県子供の貧困対策推進計画」（以下「県計画」という。）を平成 29 年３月に策定し、令和４年３月に改訂を行いました。また、子供の生活実態や学習環境、支援制度の利用状況やニーズを把握するとともに、県計画に基づき取り組む各施策や支援制度の検証を行い、和歌山県の子供の貧困対策をより効果的に推進していくことを目的として、平成 30 年度に和歌山県子供の生活実態調査（以下「前回調査」という。）を実施しました。調査実施以降、国の動向や社会情勢は大きく変化していることを踏まえ、改めて県内の子供の生活実態を把握する必要があるという認識のもと、令和５年度に調査を実施しました。

（２）調査対象の設定

実態調査は、子供と保護者に加え、子供の支援に関わる機関の従事者に対しても調査を実施しました。子供と保護者に対する調査を集計した結果を、支援者調査における分析により裏付けることで、必要とされる子供の支援施策を正確に導き出すためです。

実態調査の調査対象者は、和歌山県内の公立小学校（義務教育学校含む）、特別支援学校、私立小学校（各種学校含む）に在籍する小学５年生の全員と、同中学校２年生の全員、及びその保護者です。なお、県外から通学している児童・生徒は対象外としました。

調査対象学年の設定については、小学５年生は、子供が質問の趣旨を理解し回答できる高学年の中間年齢であり、中学２年生は、入学から少し間があり、保護者、子供とも比較的落ち着いた環境にある中間年齢であり、両者とも受験を控えていないため、選定しました。また、他の都道府県において先行実施した調査で、一般的に小学５年生と中学２年生が対象とされており、他県との比較を可能とするために同じ対象者としました。

また、県内個別市町村における傾向を把握するためには県全体の無作為抽出ではデータが不足するため、全数調査としました。

支援機関調査については、実態調査の対象となった児童・生徒が在籍する学校に加え、県内の幼稚園・保育所・認定こども園、市町村の子供の貧困対策担当部局、放課後児童クラブ、児童館・隣保館、社会福祉協議会、子育て地域包括支援センター等の子育て支援機関、児童養護施設等、主任児童委員、スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー、子供食堂や子供支援に関わるＮＰＯ等について、県が把握する全数を対象に調査を行いました。実態調査の対象となった学校につ

いては、小学５年生と中学２年生の担任教諭及び養護教諭を対象とし、それ以外の機関・団体については「貧困状態に置かれた子供とその保護者の支援」の担当者１名を対象としています。

調査票の配付数は以下のとおりです。

■実態調査対象者数

	公立小中学校	特別支援学校	私立	義務教育学校	合計
小学５年生	7,225	90	97	77	7,489
中学２年生	6,897	140	721	72	7,830
合計	14,122	230	818	149	15,319

■支援機関調査対象者数

	配付数
実態調査対象校（小学５年生）※1	801
実態調査対象校（中学２年生）※1	499
幼稚園・保育所・認定こども園	265
市町村・県振興局の子供の貧困対策担当部局	38
放課後児童クラブ	179
児童館・隣保館	109
社会福祉協議会	31
子育て支援機関等（子育て地域包括支援ｾﾝﾀｰ等）	110
児童福祉施設等（児童相談所含む）	38
主任児童委員	232
スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー・不登校児童生徒支援員	249
訪問型家庭教育実施団体	20
子供関連ＮＰＯ法人等（子供食堂運営団体含む）	97
若者サポートステーション	3
障害児関連施設	143
更生保護関係団体等	8
合計	2,822

※１：子供の生活実態調査対象校については、調査対象とした小学５年生と中学２年生の担任教諭及び養護教諭を対象として配付しています。

参考：和歌山県内の子供数・世帯数

		単位	Ｈ７	Ｈ12	Ｈ17	Ｈ22	Ｈ27	Ｒ２
子供の数	0～17 歳人口	人	218,227	199,028	176,541	158,325	145,637	130,338
	総人口		1,080,435	1,069,912	1,035,969	1,002,198	963,579	922,584
世帯数	0～17 歳の子供のいる世帯	世帯	120,377	111,332	100,801	91,014	84,056	74,991
	全世帯数		365,384	379,753	383,214	392,842	391,465	393,489

出典：総務省統計局「国勢調査　人口等基本集計」

（３）調査票の作成、配付・回収

（３）－１　調査票の作成

調査票の設問数は、小学生票が 45 問、中学生票が 44 問、保護者票が 45 問、支援者票が 16 問です。（報告書の最後に参考資料として掲載しています。）

調査票の作成にあたっては、経年比較が可能となるよう、前回調査の際に使用した調査票をベースにした上で、内閣府「令和３年　子供の生活状況調査の分析　報告書」や他自治体の事例を参照しました。

（３）－２　調査票の配付・回収

①子供票、保護者票（調査期間：令和５年 11 月８日から 11 月 24 日）

学校を通じて調査票を配付し、各家庭で子供と保護者がそれぞれ記入の後、調査票を回収しました。子供と保護者の調査票をペアにして回収し、相互に関連付けた分析ができるようにしています。なお、回収手段については、回収率向上の観点から学校回収と郵送回収を併用しました。また、郵送回収の場合については、専用の回答フォームをインターネット上に構築し、回答できるようにしました。（学校回収・郵送回収を実施した市町村については、後述の「実態調査市町村別回収結果」をご確認ください。）

学校によって配付後の対応に差が出ないよう、調査票の配付後１週間ほどの時期に児童・生徒にお礼状を配付してもらうことで未提出世帯の提出を促しました。なお、学校での回収を実施した市町村については、お礼状の配付は行っていません。

また、子供票及び保護者票の双方に「ルビ（ふりがな）」を付すとともに、点字の調査票や英語・中国語・ハングル語に翻訳した調査票を県ホームページ上で閲覧できるようにすることで、できる限り多くの人に回答してもらいやすいよう配慮しました。

②支援者票（調査期間：令和５年 11 月８日から 11 月 29 日）

支援機関対象調査については、関係機関・団体宛てに郵送によって調査票を配付し、郵送による回収を行いました。こちらについても、専用の回答フォームをインターネット上に構築し、回答できるようにしました。

（４）回収結果

調査票の回収結果は以下のとおりです。

■実態調査回収結果

	配付数	有効回収数	有効回収率
小学５年生調査	7,489 件	4,824 件 うち WEB 回答　子供：197 件 保護者：204 件	64.4%
中学２年生調査	7,830 件	4,453 件 うち WEB 回答　子供：271 件 保護者：253 件	56.9%
合計	15,319 件	9,277 件	60.6%

※全体のうち、WEB 回答可能だった対象者数は、小学５年生調査で 3,017 件、中学２年生調査で 3,952 件となっている。

■支援機関調査回収結果

		配付数	有効回収数	有効回収率
支援機関調査		2,822 件	1,763 件	62.5%
	うち郵送回収		1,364 件	48.3%
	うち WEB 回答		399 件	14.1%

■実態調査市町村別回収結果（私立学校の配付数は所在地市町村の配付数として算定）

市町村	回収方法※	小学５年生調査			中学２年生調査		
		配布数	有効回収数	有効回収率	配布数	有効回収数	有効回収率
和歌山市	併用	3,046	2,095	68.8%	3,351	1,677	50.0%
海南市	郵送回収	346	197	56.9%	303	192	63.4%
橋本市	併用	497	363	73.0%	512	319	62.3%
有田市	郵送回収	200	111	55.5%	212	113	53.3%
御坊市	郵送回収	183	87	47.5%	170	90	52.9%
田辺市	郵送回収	552	281	50.9%	624	280	44.9%
新宮市	併用	196	117	59.7%	234	104	44.4%
紀の川市	郵送回収	473	194	41.0%	429	206	48.0%
岩出市	郵送回収	486	266	54.7%	462	250	54.1%
紀美野町	郵送回収	45	19	42.2%	52	21	40.4%
かつらぎ町	郵送回収	125	63	50.4%	111	82	73.9%
九度山町	学校回収	15	14	93.3%	31	19	61.3%
高野町	学校回収	14	9	64.3%	10	6	60.0%
湯浅町	郵送回収	80	53	66.3%	83	59	71.1%
広川町	郵送回収	85	31	36.5%	81	17	21.0%
有田川町	学校回収	219	175	79.9%	233	138	59.2%
美浜町	学校回収	40	31	77.5%	37	20	54.1%
日高町	学校回収	82	44	53.7%	85	73	85.9%
由良町	学校回収	37	34	91.9%	30	29	96.7%
印南町	学校回収	69	54	78.3%	51	48	94.1%
みなべ町	学校回収	90	56	62.2%	106	84	79.2%
日高川町	郵送回収	70	45	64.3%	96	46	47.9%
白浜町	学校回収	139	103	74.1%	139	103	74.1%
上富田町	郵送回収	146	77	52.7%	156	77	49.4%
すさみ町	学校回収	27	14	51.9%	26	16	61.5%
那智勝浦町	学校回収	106	81	76.4%	84	65	77.4%
太地町	学校回収	19	18	94.7%	16	16	100.0%
古座川町	学校回収	18	16	88.9%	28	13	46.4%
北山村	学校回収	5	3	60.0%	3	1	33.3%
串本町	学校回収	79	65	82.3%	75	67	89.3%
和歌山県外		―	6	―	―	78	―
不明		―	102	―	―	144	―
計		7,489	4,824	64.4%	7,830	4,453	56.9%

※回収方法のうち、「併用」と記載がある自治体では、学校回収・郵送回収（公立学校において学校回収、公立学校以外において郵送回収）を併用している。

（５）報告書の記述について

報告書の記述において、「差がある」とは、概ね 10%ポイント以上の差がある場合に用いており、それ以下の差であっても意味がある差であると考えられる場合には、「やや差がある」といった表現を用いています。ここでいう「意味がある差」とは、基本的に統計的に有意であることを意味しますが、一部では統計的に有意とは言えない差であっても、他の質問の回答状況や、実態調査の目的に照らして、無視できない結果が示されていると判断した場合には、同様の表現を用いている場合があります。

※参考：統計的有意の考え方について

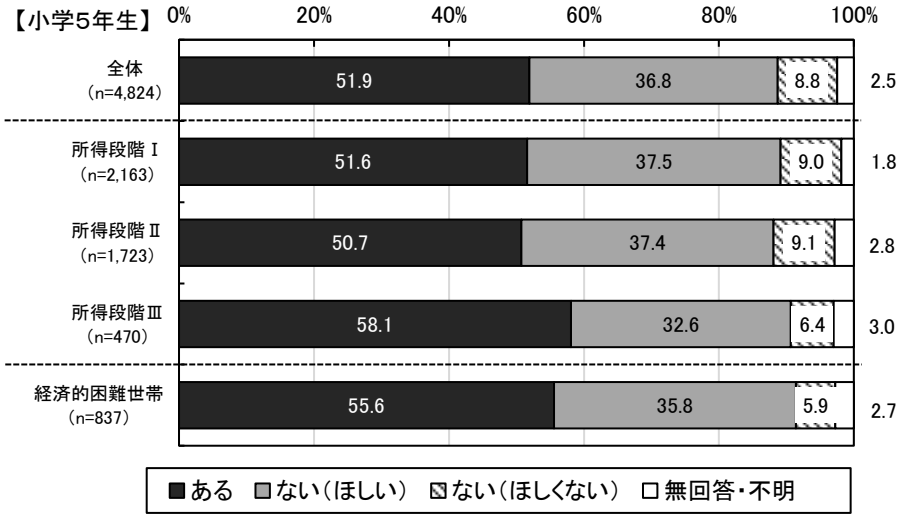
子供調査（３）－Ｋの小学５年生の結果を例にとると、得られた調査結果には世帯類型によってある程度の偏りがみられます（下図参照）。ここで、実際には世帯類型による偏りがないにもかかわらず、偶然このような偏りが結果として出てくる可能性がどの程度あるかに基づいて、統計的な判定を行うのが「統計的有意」という考え方です。

この例では、仮に偏りがないと仮定すると、全体の分布と各世帯類型の分布が等しくなるため、無回答・不明を除いた予想される回答分布は、「期待値」の数値（イタリック）になると考えられます（下表参照）。ここで、カイ二乗検定という手法で、調査結果（実測値）と期待値を比較し、偏りがないと仮定した場合に実測値のような結果が得られる確率を計算すると、0.2%となります。これは一般に用いられる有意水準の５％を下回っており、偶然このような結果になる確率が十分低いと考えられるため、この偏りは偶然ではない、つまり統計的に有意である、と判定されます。

■（３）あなたには、次のものの中に自分が使うことができるものはありますか。

【けいたい電話、スマートフォン】 **（件）**

	世帯類型	合計	ある	ない（ほしい）	ない（ほしくない）	無回答・不明
	全体	4,824	2,505	1,774	425	120
実測値	所得段階Ⅰ	2,163	1,116	812	195	40
	所得段階Ⅱ	1,723	874	644	156	49
	所得段階Ⅲ	470	273	153	30	14
	経済的困難世帯	837	465	300	49	23
期待値	所得段階Ⅰ	2,123	*1,131*	*801*	*192*	－
	所得段階Ⅱ	1,674	*891*	*631*	*151*	－
	所得段階Ⅲ	456	*243*	*172*	*41*	－
	経済的困難世帯	814	*433*	*307*	*74*	－



２　経済状況に基づく世帯区分について

実態調査の主な目的は、家庭の経済状況が子供や家族の生活にどのような影響を及ぼしているかを示し、効果的な支援を行う上での課題を明らかにすることです。そこで、報告書の全体を通じ、回答者を世帯の経済状況に基づいて次のように区分し、それぞれの回答結果を示すことで、世帯の経済状況別にみた回答状況を把握することを基本とします。

（１）所得に基づく区分

（１）－１　子供の貧困率とは

内閣府の大綱では子供の貧困を示す指標の１つとして、国民生活基礎調査における「相対的貧困率」を採用しています。貧困を定義づける際、あるいは貧困層が日本に何人いるのかといった統計上の議論をする際、ＯＥＣＤ（経済協力開発機構）の基準である「世帯人数を考慮した可処分所得[*1]（等価可処分所得）が貧困線[*2]に満たない世帯に属する人の割合」を用いて説明されることが多く、子供の貧困について議論する際も同様です。

※１　可処分所得：収入から税金・社会保険料等を除いたいわゆる手取り収入。国民生活基礎調査での所得は調査時点の前年１年間（１～12 月）を集計。
※２　貧困線：等価可処分所得の中央値（データを小さい順に並べたとき中央に位置する値）の半分の額。

ここで、世帯人数を考慮するため、世帯の可処分所得を世帯人数の平方根で割ります。これを等価可処分所得といいます。１人当たりの可処分所得を求める際、単に世帯人数で割るのではなく、世帯人数の平方根で割るのは、生活に必要なものは世帯で共有できることが多く、世帯人数が多いほど家賃や光熱費などが経済的になることを織り込むためです。

例)年収 200 万円の単身世帯の等価可処分所得は、200 万円／√1＝ 200 万円。

年収 400 万円の４人世帯の等価可処分所得も 400 万円／√4＝200 万円で同じとなります。

相対的貧困率とは、貧困線を下回る等価可処分所得しか得ていない者の割合をいいます。また、子供の貧困率とは、子供全体に占める等価可処分所得が貧困線に満たない子供の割合をいいます。

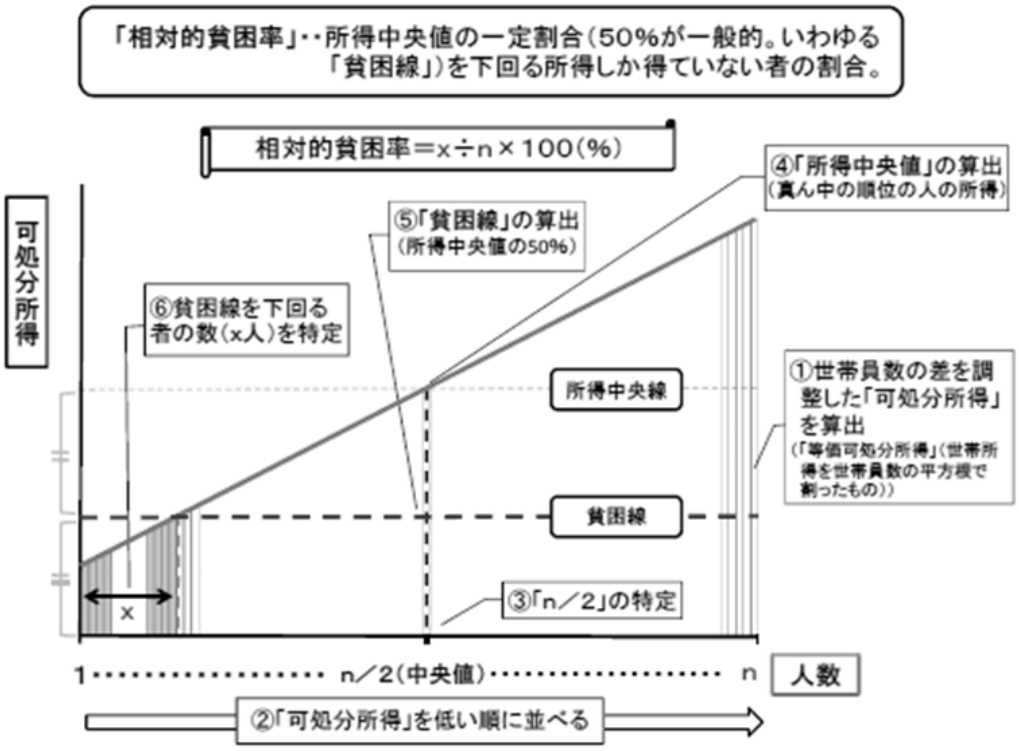
$$\text{相対的貧困率（\%）} = \frac{\text{貧困線を下回る所得の世帯人員数}}{\text{全ての世帯人員数}} \times 100$$

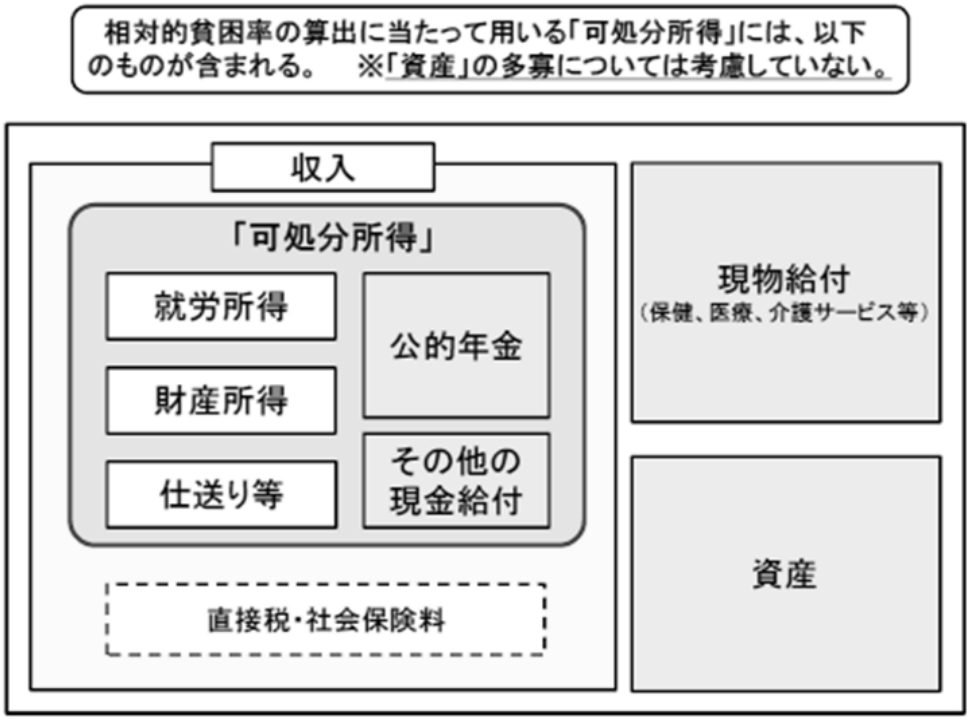
$$\text{子供の貧困率（\%）} = \frac{\text{貧困線を下回る所得の 17 歳以下の世帯人員数}}{\text{17 歳以下の全ての世帯人員数}} \times 100$$

令和４年の国民生活基礎調査における貧困線は 127 万円、子供の貧困率は 11.5%（ともに全国値）となっており、日本では貧困線を下回る子供を「貧困状態にある」としています。

しかしながら、例えば、等価可処分所得だけで「貧困」であるとされた世帯においても、賃貸住宅で生活している世帯と、持ち家がある世帯では、前者の方が生活困窮していると考えられます。このような場合、より生活の実態を反映した分析が必要となります。実態調査では、所得段階とは別に分析軸を設定しました（後述「（２）家庭の経済的困難の状況に注目した分析」）。

参考図：国民生活基礎調査（貧困率）　※厚生労働省ホームページより引用

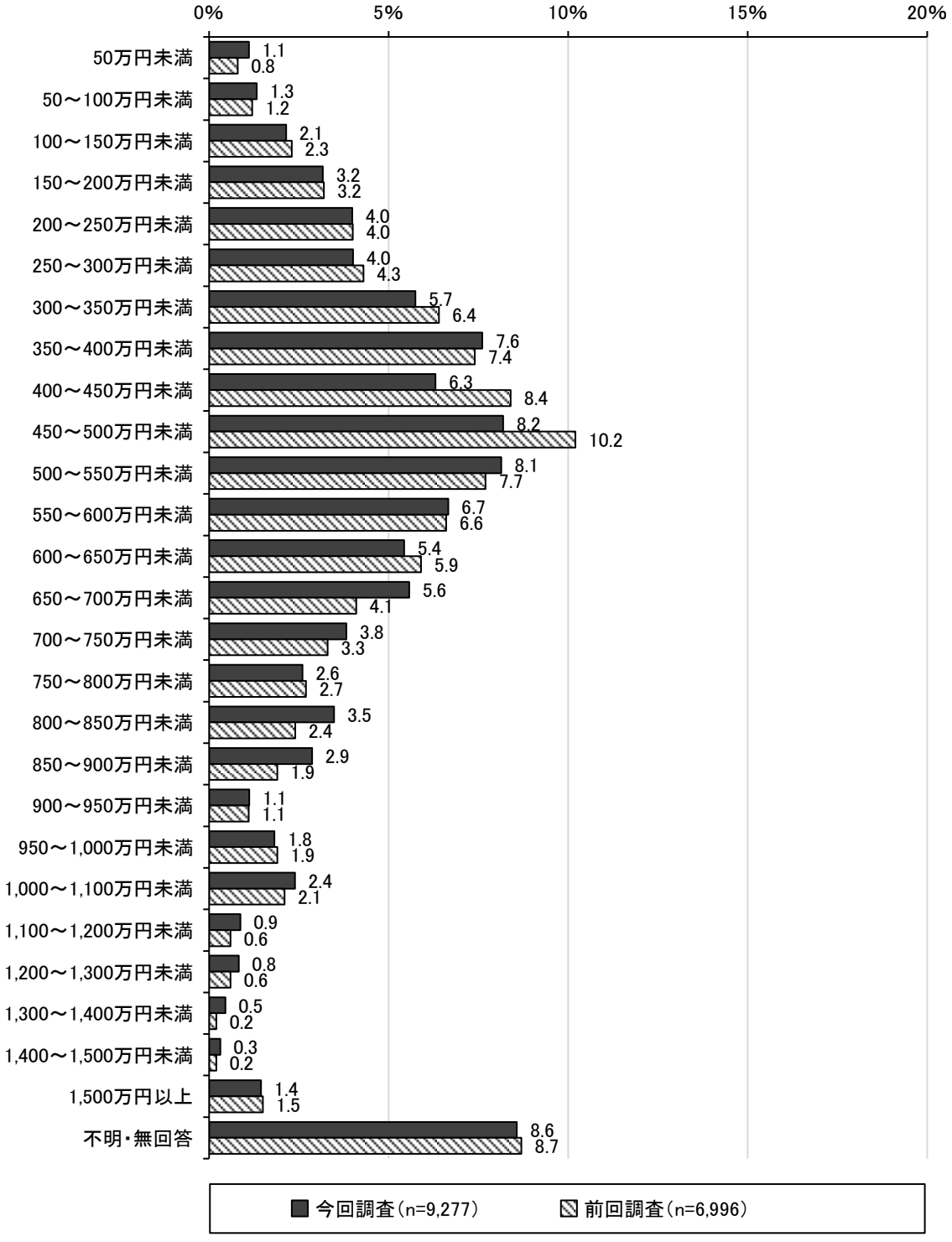




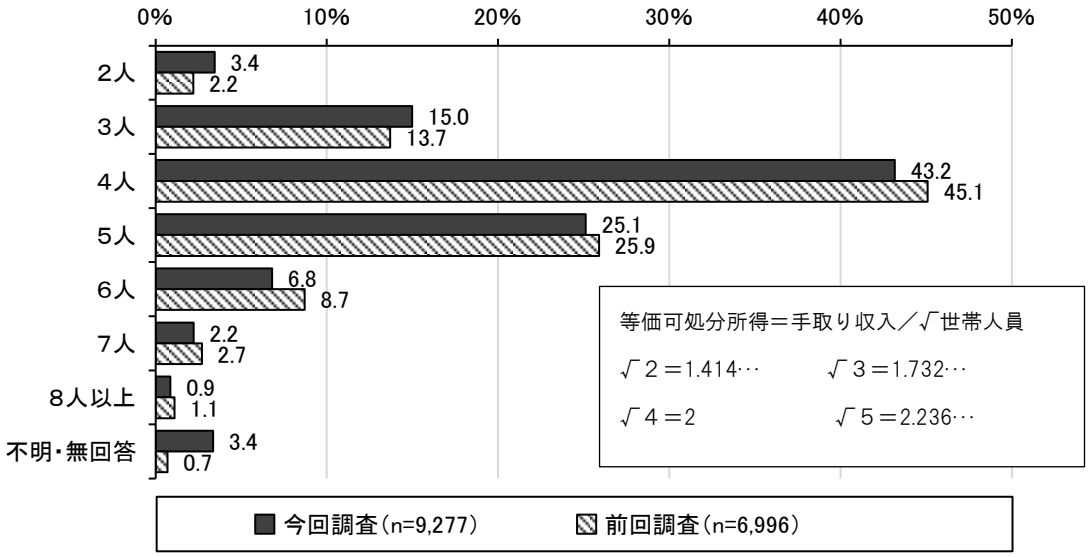
（１）－２　和歌山県の子供の貧困率について

実態調査では、調査票各設問を分類する基本軸の設定、及び和歌山県の子供の貧困率を算出することを目的として、保護者調査で世帯収入（年間の手取り収入）と世帯人員を質問し、等価可処分所得（世帯の可処分所得を世帯人員の平方根で除した値）を算出しました。小学５年生と中学２年生の保護者調査において、世帯収入と世帯人員の分布は以下のようになっています。

■保護者票（31）　前年（2022 年）のあなたの世帯の家族全員の収入の合計額（いわゆる手取り収入）は、およそいくらでしたか。

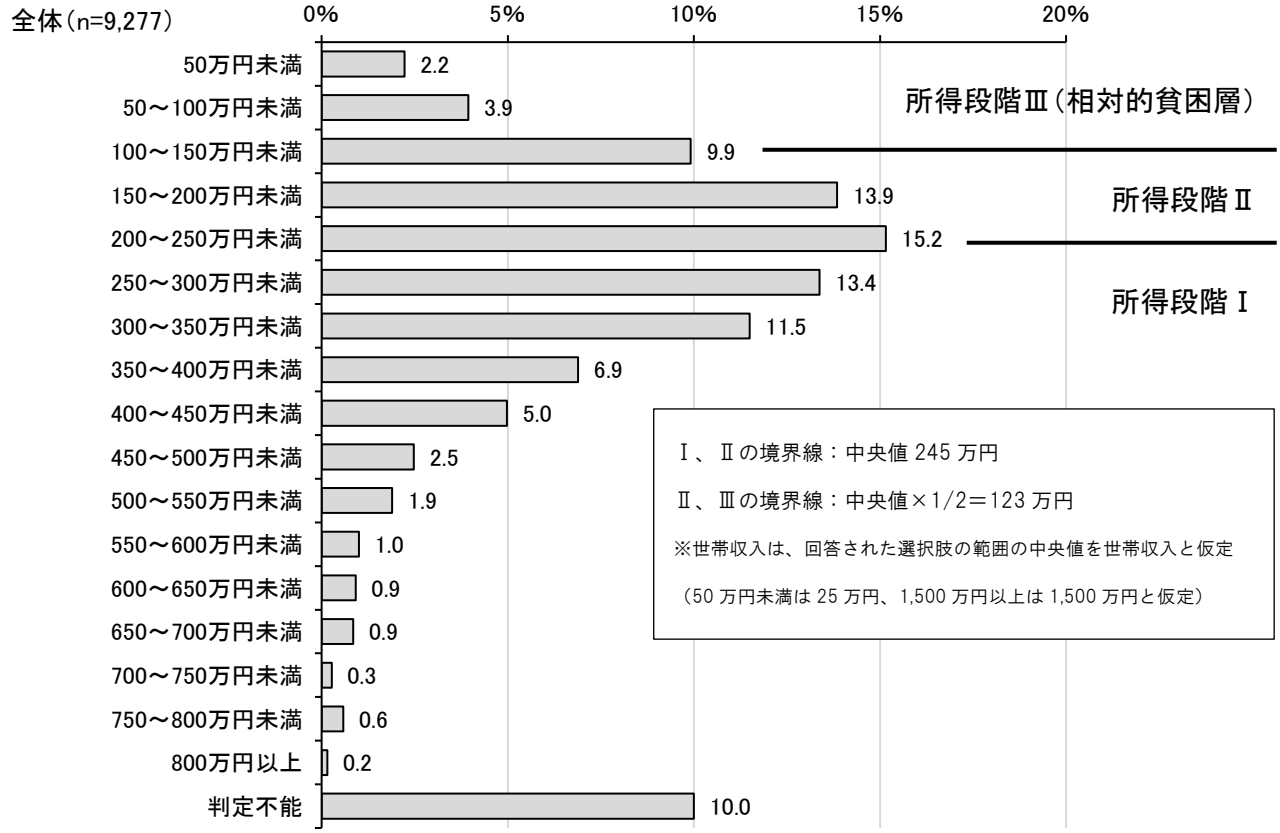


■保護者票（５）　あなたの世帯員は何人ですか。単身赴任や入院・入所の方、大学等で下宿していて仕送りをしている子供など生計を一緒にしている人はすべて含めて答えてください（就職・結婚などで家を出て独立している子供(生計を一緒にしていない子供)は含めません）。

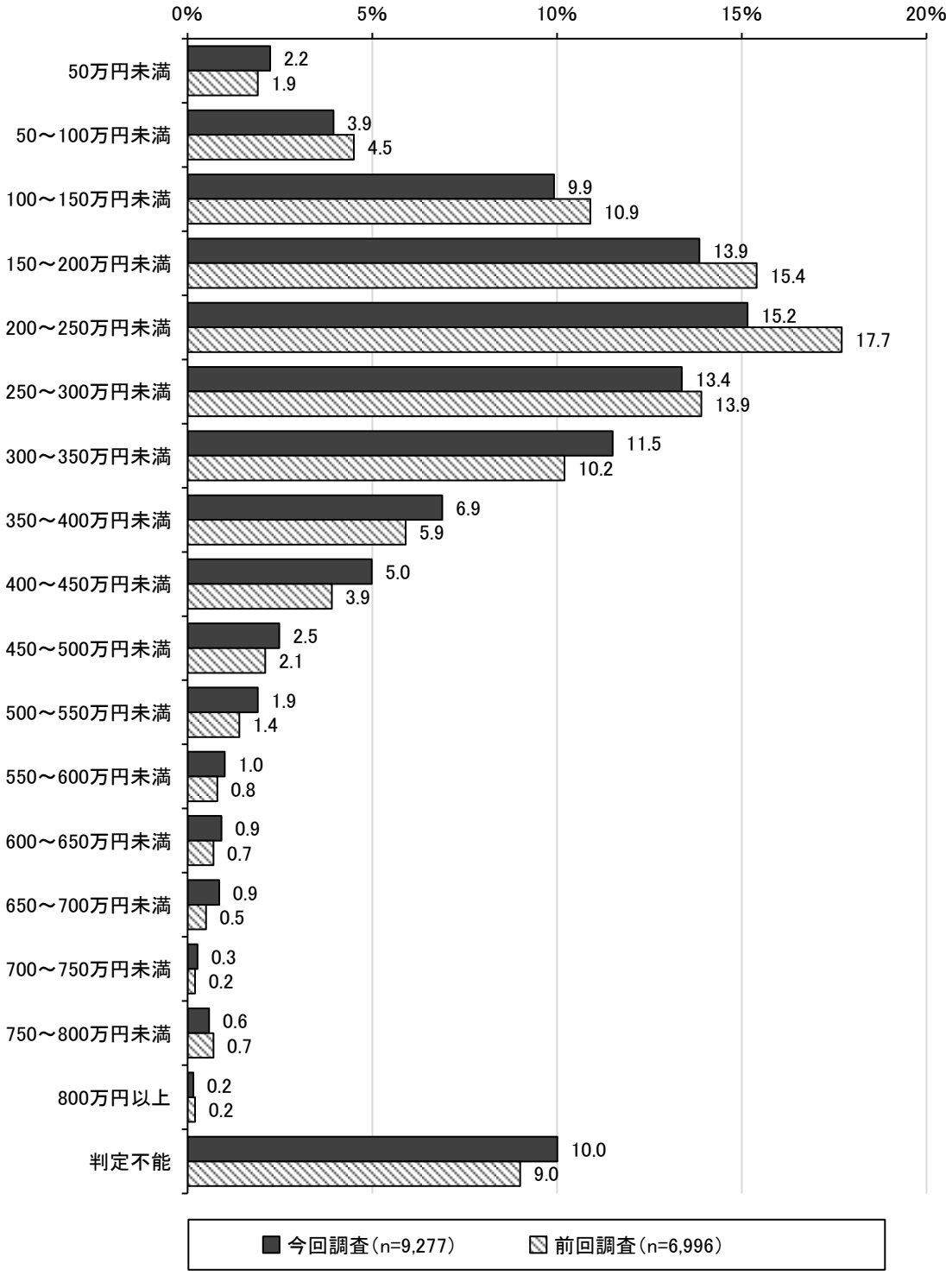


世帯収入については、当てはまる範囲を選択肢で尋ねているため、回答された選択肢の範囲の中央値を世帯収入と仮定（50 万円未満は 25 万円、1,500 万円以上は 1,500 万円と仮定）します。世帯収入を、世帯人員の平方根で除した数値が、世帯人員１人当たりの「等価可処分所得」となります。等価可処分所得の分布は以下の通りです。

■等価可処分所得の分布



■前回調査との等価可処分所得の分布状況比較



実態調査結果における子育て世帯の等価可処分所得の中央値を算出し、中央値と、中央値の２分の１を区分線として所得段階を分類すると、以下のようになります。

■所得段階別の分布

	所得の範囲	件数	%	%（除判定不能）
所得段階Ⅰ（中央値以上）	245 万以上	4,245	45.8	50.9
所得段階Ⅱ（中央値の２分の１以上）	123～245 万未満	3,203	34.5	38.4
所得段階Ⅲ（中央値の２分の１未満）	123 万未満	897	9.7	10.7
判定不能	―	932	10.0	-

県内の小学５年生と中学２年生の所得段階Ⅲの子供数／県内の小学５年生と中学２年生の子供数
＝　897　／　（4,245　＋　3,203　＋　897）
＝　10.7%

■前回調査との比較

	今回調査（R5）		前回調査（H30）	
	所得の範囲	%	所得の範囲	%
所得段階Ⅰ（中央値以上）	245 万以上	50.9	238 万以上	51.3
所得段階Ⅱ（中央値の２分の１以上）	123～245 万未満	38.4	119～238 万未満	37.2
所得段階Ⅲ（中央値の２分の１未満）	123 万未満	10.7	119 万未満	11.6

（１）－３　国民生活基礎調査における子供の貧困率（全国値）との比較

実態調査は、特定の学年（小学５年生、中学２年生）の子供を持つ子育て世帯のみを対象としていること、可処分所得の範囲を提示し集計していること等、国民生活基礎調査とは調査対象者、調査方法が異なるため※1 両者を単純に比較することはできません。

参考までに、仮に令和４年の国民生活基礎調査における貧困線 127 万を採用した場合、本県の相対的貧困世帯は 1,046 件、子供の貧困率は 11.3%※2（判定不能世帯を除く）となります。

※１　厚生労働省が実施する国民生活基礎調査は、統計法に基づく基幹統計で調査員を対象世帯に派遣して行われます。令和４年の調査では、全国から無作為抽出され約 2,000 単位区内の全ての世帯（約３万世帯）及び世帯員（約７万人）を調査対象としており、そこから子供がいる世帯の状況を都道府県単位で算出するには正確さに欠けるため、都道府県単位での子供の貧困率は算出されていません。

※２　参考：令和４年国民生活基礎調査における子供の貧困率は 11.5%（全国値）。また本県の子供の貧困率は上記の「所得段階Ⅲ」と同じ数値です。

（２）家庭の経済的困難の状況に注目した分析

前述（１）等価可処分所得による所得段階と世帯の生活水準は概ね相関があると予測できますが、世帯内の子供の生活水準は必ずしも世帯の生活水準と一致しません。例えば世帯全体の生活水準が低くても保護者が子供の生活水準を維持しようと努めた場合、世帯の生活水準に比べて子供の生活水準は低くないことが予想できます。このように所得の多寡だけでは生活困窮の度合いを区分できているとは言えません。

また、回答者の負担や回収率への影響を考慮し、50 万～100 万円といった幅のある数値で、可処分所得を質問をしています（保護者票（31））。このため、国民生活基礎調査から算出された等価可処分所得と同じ精度の数値は得られていません。

以上２点の理由から実態調査において、世帯の所得とは違う観点から、より生活状況に密接した分析の基本となる軸を設定することとしました。

所得段階とは別に、①生活必需品の購入困難経験、②料金等の支払い困難経験、③生活必需品の非所有、の３つの観点から、家庭の経済的困難の実情を反映した世帯類型を設定します。

①生活必需品の購入困難経験

経済的な理由で、生活に必要な食料または衣料を購入できなかった経験（保護者票（27）（28））が、「よくあった」「ときどきあった」世帯を「生活必需品の購入困難経験あり」とします。

（27）あなたの世帯では、過去１年の間に、お金が足りなくて世帯の方が必要とする食料を買えないことがありましたか。（ひとつだけ○）

1　よくあった	2　ときどきあった	3　まれにあった	4　まったくなかった

（28）あなたの世帯では、過去１年の間に、お金が足りなくて世帯の方が必要とする衣類を買えないことがありましたか。（ひとつだけ○）

1　よくあった	2　ときどきあった	3　まれにあった	4　まったくなかった

生活必需品の購入困難の状況は以下のとおりです。

■生活必需品の購入困難経験

	今回調査（R5）			前回調査（H30）		
	件数	%	% （除判定不能）	件数	%	% （除判定不能）
購入困難経験あり	531	5.7	5.9	309	4.4	4.5
購入困難経験なし	8,501	91.6	94.1	6,601	94.4	95.5
判定不能	245	2.6	―	86	1.2	―

※判定不能は、当該の質問のいずれかに無回答があり、「なし」と判断できないものです。

②料金等の支払い困難経験

一般的な生活を送る上で支払う必要がある料金等について、以下８項目のいずれか１つ以上を経済的な理由で支払えないことがあった世帯を「料金等の支払い困難経験あり」とします（保護者票（29））。

（29）過去１年の間に、経済的な理由で、以下の料金について、支払えないことがありましたか。どれもあてはまらない場合は、「9　あてはまるものはない」に○をつけてください。（あてはまるすべてに○）

1　電気料金	2　ガス料金	3　水道料金
4　電話料金	5　家賃	6　税金
7　公的年金、健康保険料	8　子供の学校で必要なお金	9　あてはまるものはない

料金等の支払い困難の状況は以下のとおりです。

■料金等の支払い困難経験

	今回調査（R5）			前回調査（H30）		
	件数	%	% （除判定不能）	件数	%	% （除判定不能）
支払い困難経験あり	675	7.3	7.5	554	7.9	8.1
支払い困難経験なし	8,365	90.2	92.5	6,326	90.4	91.9
判定不能	237	2.6	―	116	1.7	―

※判定不能は、当該の質問のいずれかに無回答があり、「なし」と判断できないものです。

③生活必需品の非所有

以下 1～13 までの 13 項目について、いずれか 1 つ以上がないと回答したものを「生活必需品の非所有」とします。一般的な生活を送る上で、通常所有しているものについて、経済的な理由で所有していない世帯の状況（保護者票（30））は、以下のとおりです。

なお、パソコンと新聞の定期購読については、必ずしも生活必需品としてみなすことができないと考えられるため、非所有物の対象から除外しています。

（30）次のもののうち、経済的理由のためにあなたの世帯にないものはありますか。どれもあてはまらない場合は、「16　あてはまるものはない」に○をつけてください。（あてはまるすべてに○）

1　子供の年齢に合った本	2　子供用のスポーツ用品・おもちゃ
3　子供が自宅で宿題をすることができる場所	4　洗濯機
5　炊飯器	6　掃除機
7　暖房機器（エアコンを含む）	8　冷房機器（エアコンを含む）
9　電子レンジ	10　電話（固定電話・携帯電話のどちらか）
11　世帯専用のおふろ	12　世帯人数分のベッドまたは布団
13　急な出費のための貯金（５万円以上）	~~14　パソコン（タブレット含む）~~
~~15　新聞の定期購読（インターネット含む）~~	16　あてはまるものはない

■生活必需品の非所有

	今回調査（R5）			前回調査（H30）		
	件数	%	% （除判定不能）	件数	%	% （除判定不能）
非所有あり	1,187	12.8	13.4	893	12.8	13.3
非所有なし	7,659	82.6	86.6	5,841	83.5	86.7
判定不能	431	4.6	―	262	3.7	―

※判定不能は、当該の質問のいずれかに無回答があり、「なし」と判断できないものです。

④経済的困難世帯

上記の３つ（生活必需品の購入困難経験、料金等の支払い困難経験、生活必需品の非所有）のいずれか１つ以上が「あり」に該当する回答を「経済的困難世帯」と定義します。経済的困難世帯の状況は、以下のとおりです。

■経済的困難世帯

	今回調査（R5）			前回調査（H30）		
	件数	%	% （除判定不能）	件数	%	% （除判定不能）
経済的困難世帯	1,586	17.1	18.0	1,168	16.7	17.4
非困難世帯	7,227	77.9	82.0	5,548	79.3	82.6
判定不能	464	5.0	―	280	4.0	―

県内の経済的困難に該当する世帯数／県内の世帯数
＝　1,586　／　（1,586　＋　7,227）　＝　18.0%

※判定不能は、いずれかの指標に関連する質問に無回答があり、「非困難世帯」と判断できないものです。

なお、所得段階と経済的困難世帯との関係については、以下のとおりとなっています。最も経済的困難世帯の割合が高いのは所得段階Ⅲですが、所得段階Ⅰ及びⅡに経済的困難世帯が一定数含まれており、所得段階と経済的困難世帯が必ずしも一致していません。

■所得段階別にみた経済的困難世帯の割合

	経済的困難世帯		非困難世帯		経済的困難判定不能	
	件数	%	件数	%	件数	%
所得段階Ⅰ	288	6.8	3,842	90.5	115	2.7
所得段階Ⅱ	747	23.3	2,389	74.6	67	2.1
所得段階Ⅲ	423	47.2	453	50.5	21	2.3
所得段階判定不能	128	13.7	543	58.3	261	28.0
合計	1,586	17.1	7,227	77.9	464	5.0
		18.0		82.0		－

※判定不能は、いずれかの指標に関連する質問に無回答があり、「非困難世帯」と判断できないものです。

■所得段階別にみた経済的困難世帯の割合（前回調査結果）

	経済的困難世帯		非困難世帯		経済的困難判定不能	
	件数	%	件数	%	件数	%
所得段階Ⅰ	186	5.7	2,970	91.0	108	3.3
所得段階Ⅱ	531	22.4	1,785	75.4	51	2.2
所得段階Ⅲ	373	50.7	346	47.0	17	2.3
所得段階判定不能	78	12.4	447	71.1	104	16.5
合計	1,168	16.7	5,548	79.3	280	4.0
		17.4		82.6		－

（３）実態調査の基本的な分析軸

結果報告においては、ここまでに示した等価可処分所得に基づく所得段階による分類に加え、経済的困難世帯を設定し、報告書の全体を通じて、それぞれの調査結果を示します。また、小学５年生と中学２年生では、回答の状況が異なることから、学年別に調査結果を示します。

■基本的な分析軸となる世帯類型別の件数【子供調査＋保護者調査】

	所得・経済状況	全体	小学５年生	中学２年生
所得段階Ⅰ	等価可処分所得が全体の中央値以上の世帯	4,245	2,163	2,082
所得段階Ⅱ	等価可処分所得が中央値未満、中央値の２分の１以上の世帯	3,203	1,723	1,480
所得段階Ⅲ	等価可処分所得が中央値の２分の１未満の世帯	897	470	427
経済的困難世帯	生活必需品の購入困難、料金等の支払い困難、生活必需品の非所有のいずれかに該当する世帯	（1,586）	（837）	（749）
全体	世帯類型ができなかった世帯を含む全数	9,277	4,824	4,453

※所得段階Ⅰ～Ⅲのいずれかと経済的困難世帯の両方にカウントされている世帯があることや、全体の件数には無回答があるために世帯類型ができなかった世帯を含んでいるため、各世帯類型の合計は全体の件数と一致しません（以下同様）。

■基本的な分析軸となる世帯類型別の件数【H30、保護者調査】

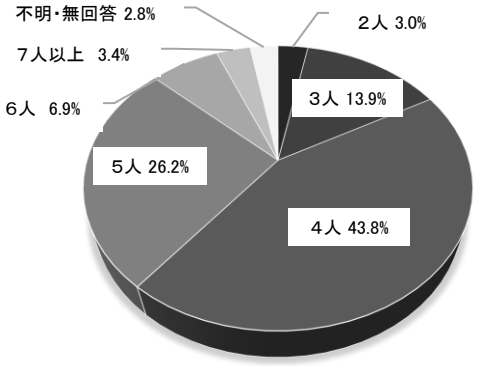
	所得・経済状況	全体	小学５年生	中学２年生
所得段階Ⅰ	等価可処分所得が全体の中央値以上の世帯	3,264	1,724	1,540
所得段階Ⅱ	等価可処分所得が中央値未満、中央値の２分の１以上の世帯	2,367	1,326	1,041
所得段階Ⅲ	等価可処分所得が中央値の２分の１未満の世帯	736	392	344
経済的困難世帯	生活必需品の購入困難、料金等の支払い困難、生活必需品の非所有のいずれかに該当する世帯	（1,168）	（616）	（552）
全体	世帯類型ができなかった世帯を含む全数	6,996	3,772	3,224

（４）回答者の属性

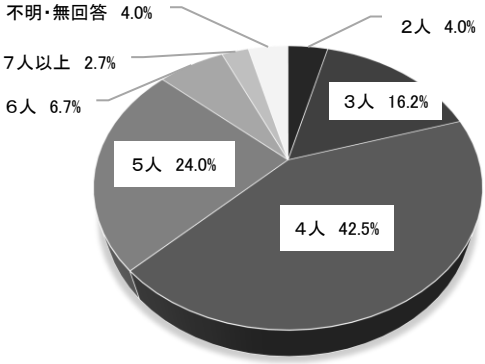
調査回答者の生活状況の基本となる家族構成、子供の数については、以下のとおりです。

■世帯員の数（家族構成）（保護者票（５））

小学5年生　世帯員数

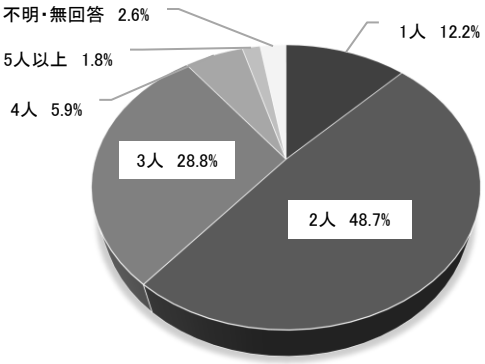


中学2年生　世帯員数

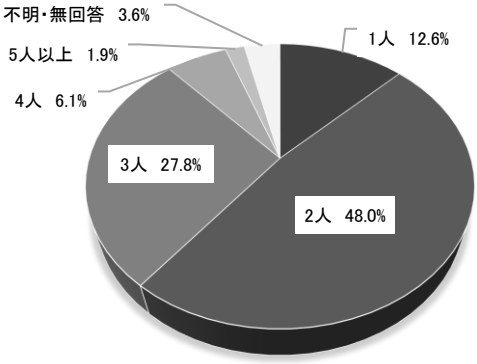


■世帯員のうち子供の数（保護者票問（６））

小学5年生　子供の数

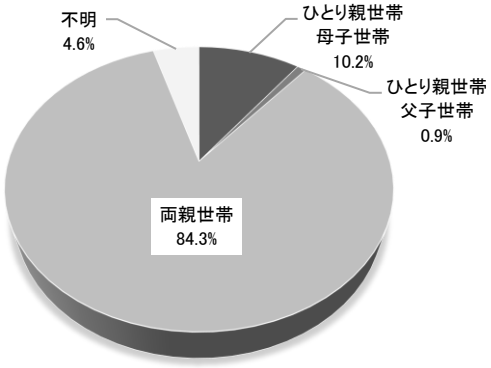


中学2年生　子供の数

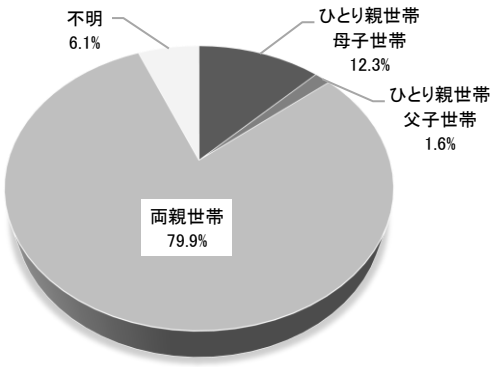


■ひとり親世帯の割合（保護者票（４）（７））

ひとり親世帯　小学5年生



ひとり親世帯　中学2年生



Ⅱ　世帯類型別等の調査結果

（Ⅱ～Ⅲ調査結果の見方）

◆グラフ中の集計値はすべて%表示です。四捨五入により小数点以下第1位までの表示としており、見かけの合計値が100%にならない場合があります。
◆標本数（回答者数）はグラフ左側に「n=」と表示しています。それ以外の数値は回答比率の百分率（%）です。表示が煩雑になるため、グラフ中の単位表示は省略しています。
◆小学生票と中学生票で問番号が異なる場合、中学生票の問番号を掲載しています。

１　子供調査

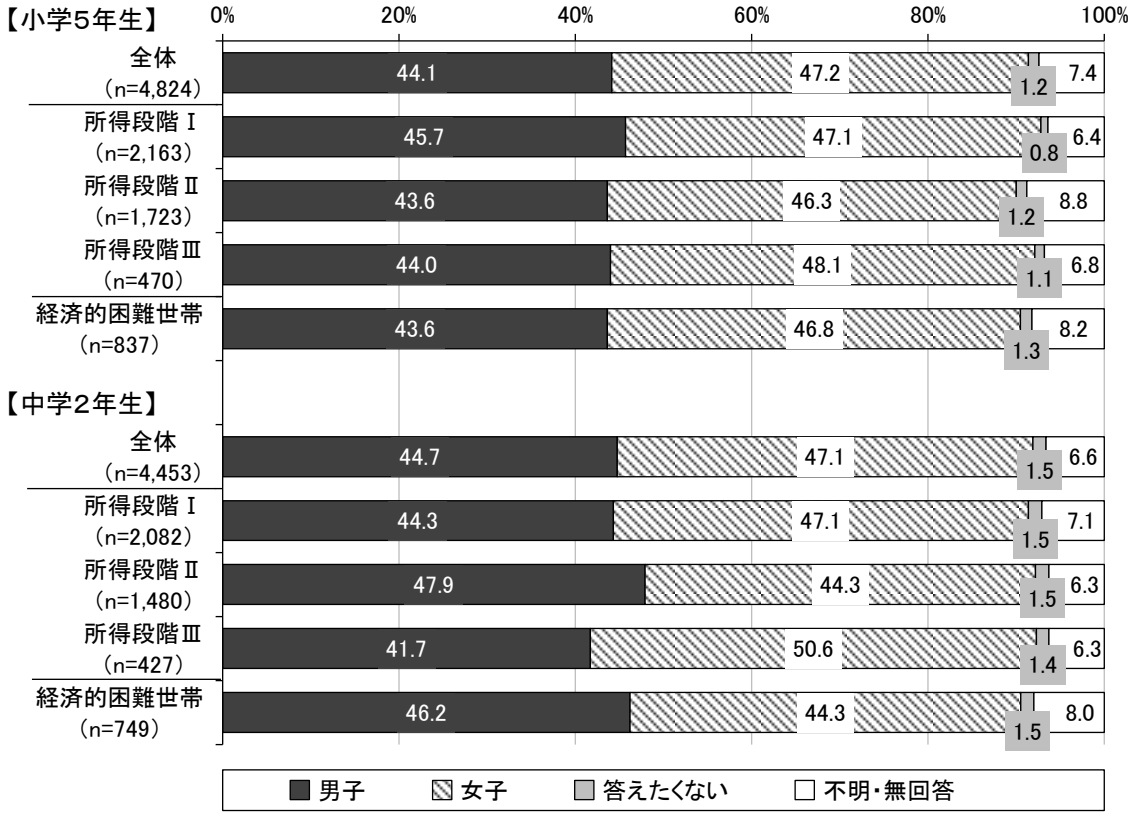
（１）回答者のことについて

問１　あなたの性別を教えてください。（単数回答）

小学５年生についてみると、「男子」が 44.1%、「女子」が 47.2%、「答えたくない」が 1.2%となっています。

中学２年生についてみると、「男子」が 44.7%、「女子」が 47.1%、「答えたくない」が 1.5%となっています。

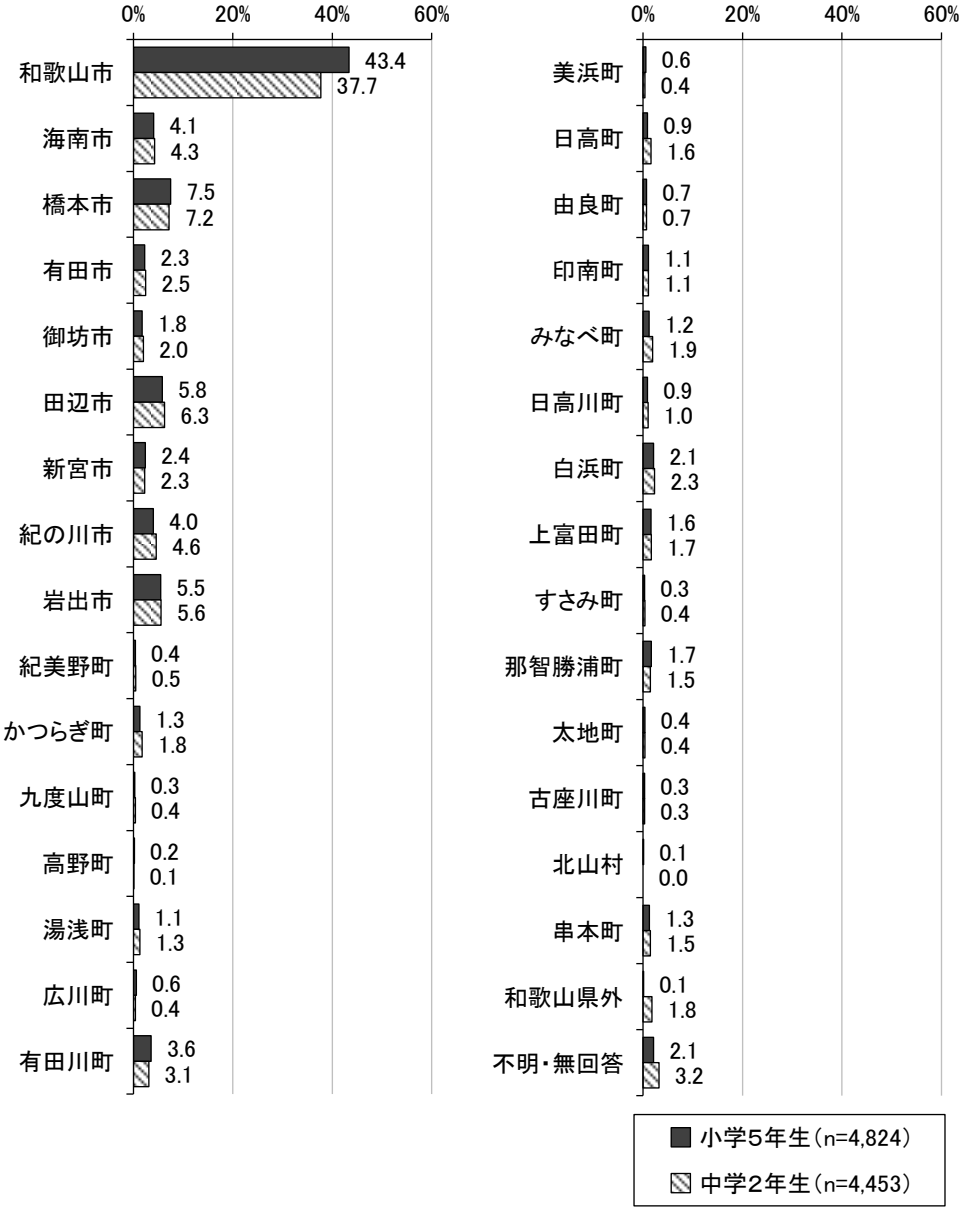
所得段階別にみると、小学５年生では大きな差はみられません。中学２年生では所得段階Ⅲにおいて「男子」が低くなっています。



問２　あなたが住んでいる市町村を教えてください。（単数回答）

小学５年生についてみると、「和歌山市」が 43.4%と最も高く、次いで「橋本市」が 7.5%、「田辺市」が 5.8%となっています。

中学２年生についてみると、「和歌山市」が 37.7%と最も高く、次いで「橋本市」が 7.2%、「田辺市」が 6.3%となっています。



（２）回答者のもっているものについて

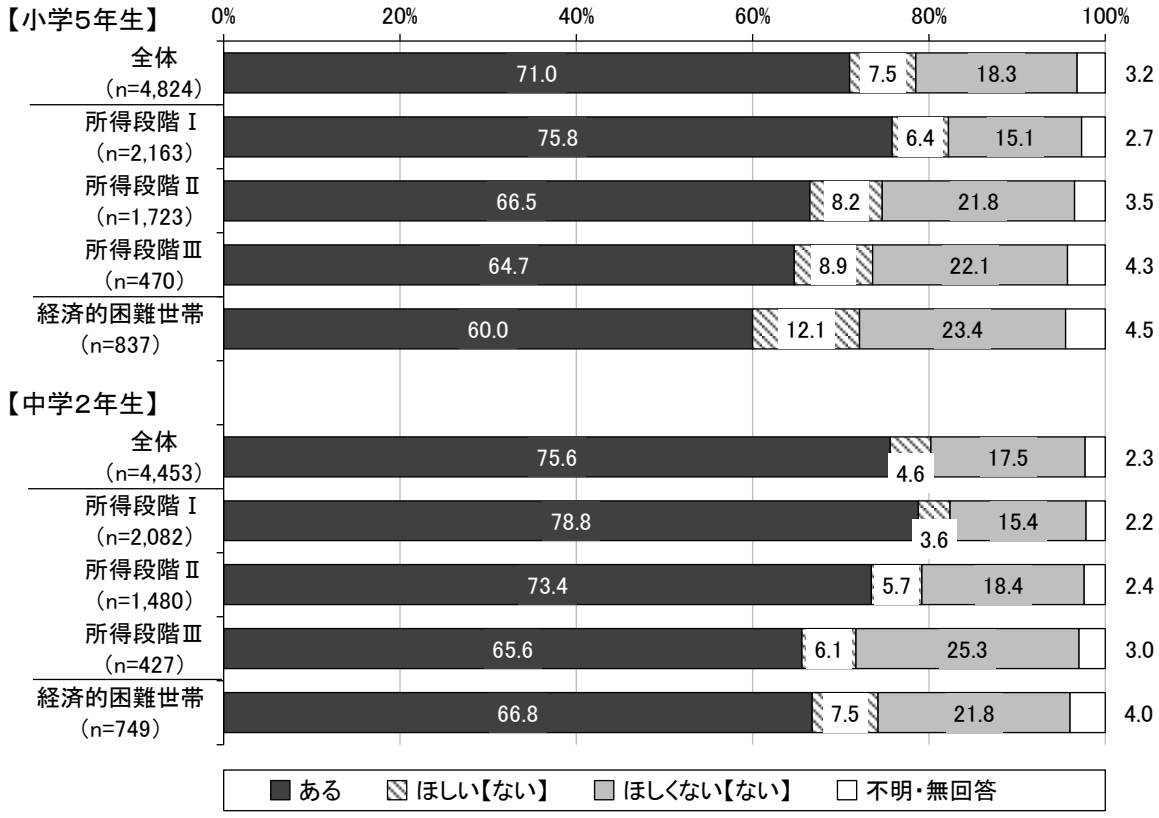
問３　あなたには、次のものの中に自分が使うことができるものはありますか。ある場合は「ある」を選んでください。ない場合は、それがほしいものであれば「ほしい」、いらないと思うものであれば「ほしくない」を選んでください。（単数回答）

Ａ　自分だけの本（学校の教科書、雑誌や漫画はのぞく）

小学５年生についてみると、「ある」が 71.0%と最も高く、次いで「ほしくない【ない】」が 18.3%、「ほしい【ない】」が 7.5%となっています。

中学２年生についてみると、「ある」が 75.6%と最も高く、次いで「ほしくない【ない】」が 17.5%、「ほしい【ない】」が 4.6%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに、所得段階が低いほど「ある」が低くなっています。

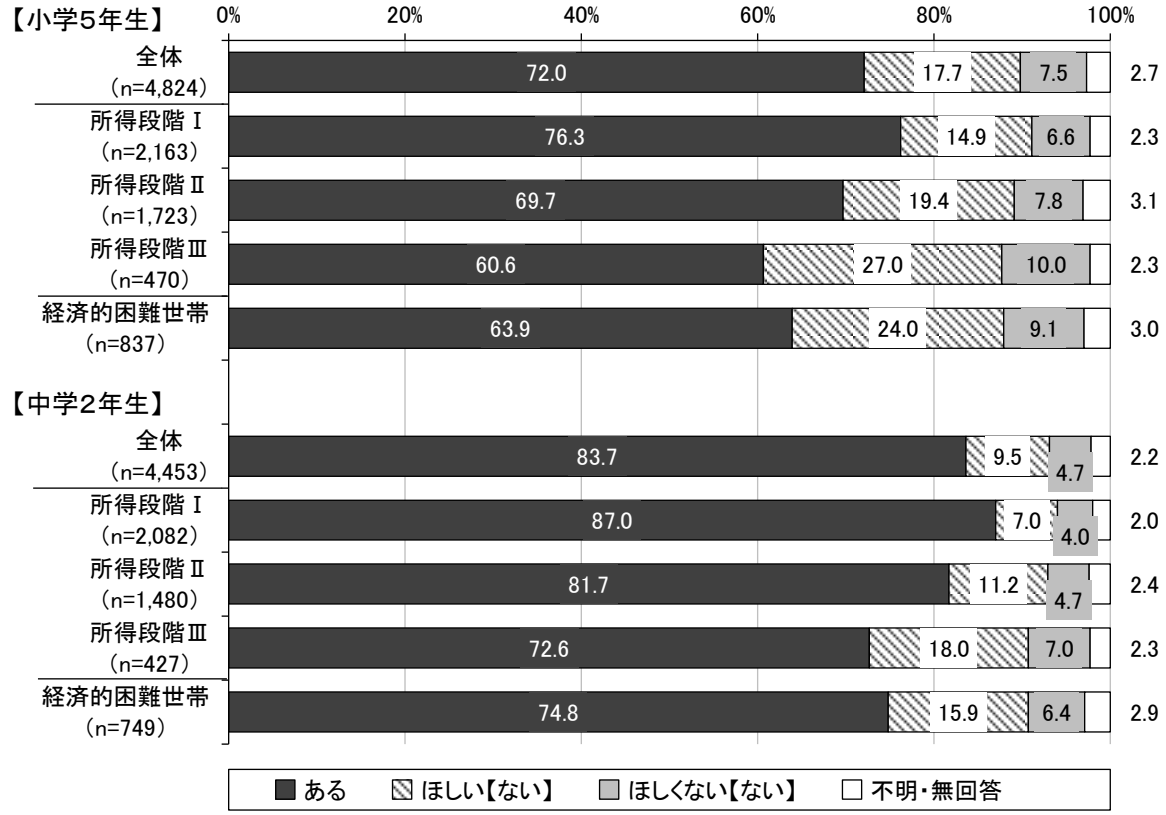


B　子供部屋（兄弟姉妹といっしょに使っている場合もふくむ）

小学５年生についてみると、「ある」が 72.0%と最も高く、次いで「ほしい【ない】」が 17.7%、「ほしくない【ない】」が 7.5%となっています。

中学２年生についてみると、「ある」が 83.7%と最も高く、次いで「ほしい【ない】」が 9.5%、「ほしくない【ない】」が 4.7%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに、所得段階が低いほど「ある」が低くなっています。

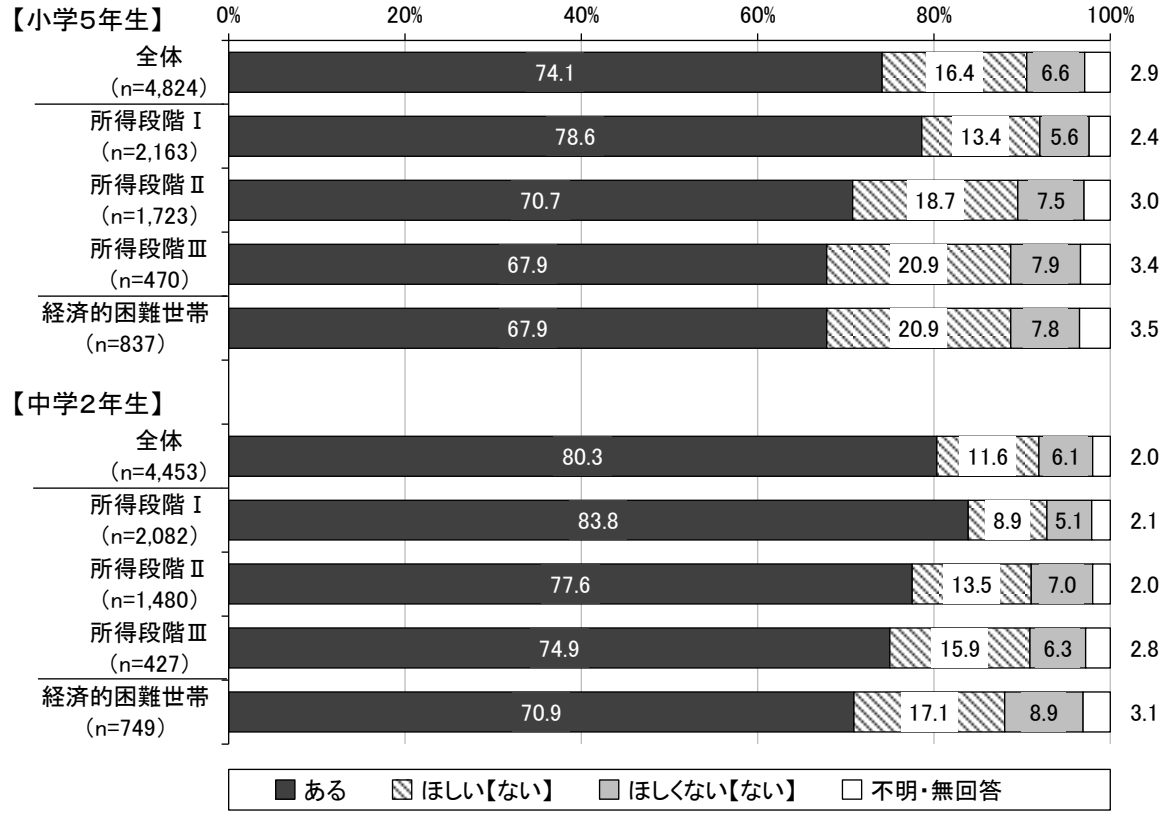


C　（自宅で）インターネットにつながるパソコンやタブレット

小学５年生についてみると、「ある」が 74.1%と最も高く、次いで「ほしい【ない】」が 16.4%、「ほしくない【ない】」が 6.6%となっています。

中学２年生についてみると、「ある」が 80.3%と最も高く、次いで「ほしい【ない】」が 11.6%、「ほしくない【ない】」が 6.1%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに、所得段階が低いほど「ある」が低くなっています。

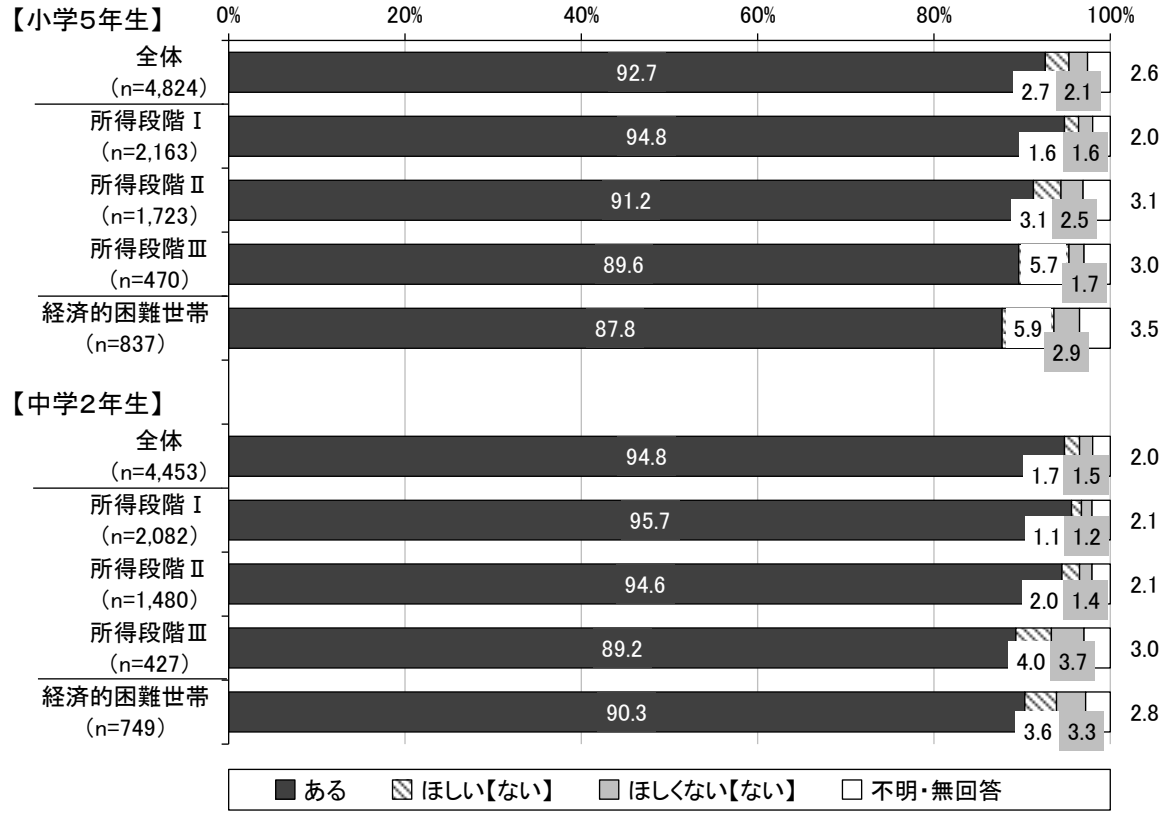


D　自宅で宿題をすることができる場所

小学５年生についてみると、「ある」が 92.7%と最も高く、次いで「ほしい【ない】」が 2.7%、「ほしくない【ない】」が 2.1%となっています。

中学２年生についてみると、「ある」が 94.8%と最も高く、次いで「ほしい【ない】」が 1.7%、「ほしくない【ない】」が 1.5%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに、所得段階が低いほど「ある」が低くなっています。

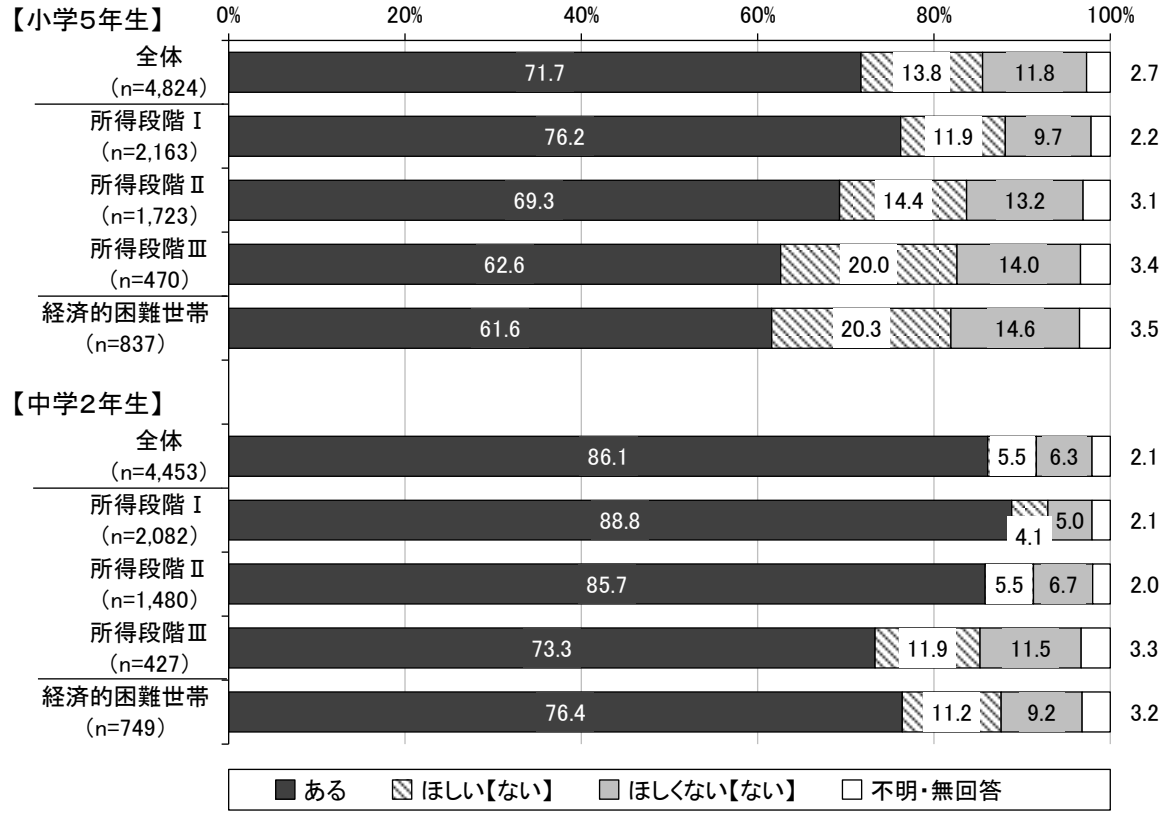


E　自分専用の勉強机

小学５年生についてみると、「ある」が 71.7%と最も高く、次いで「ほしい【ない】」が 13.8%、「ほしくない【ない】」が 11.8%となっています。

中学２年生についてみると、「ある」が 86.1%と最も高く、次いで「ほしくない【ない】」が 6.3%、「ほしい【ない】」が 5.5%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「ある」が低くなっています。中学２年生では所得段階Ⅲ、経済的困難世帯において「ほしい【ない】」が高くなっています。

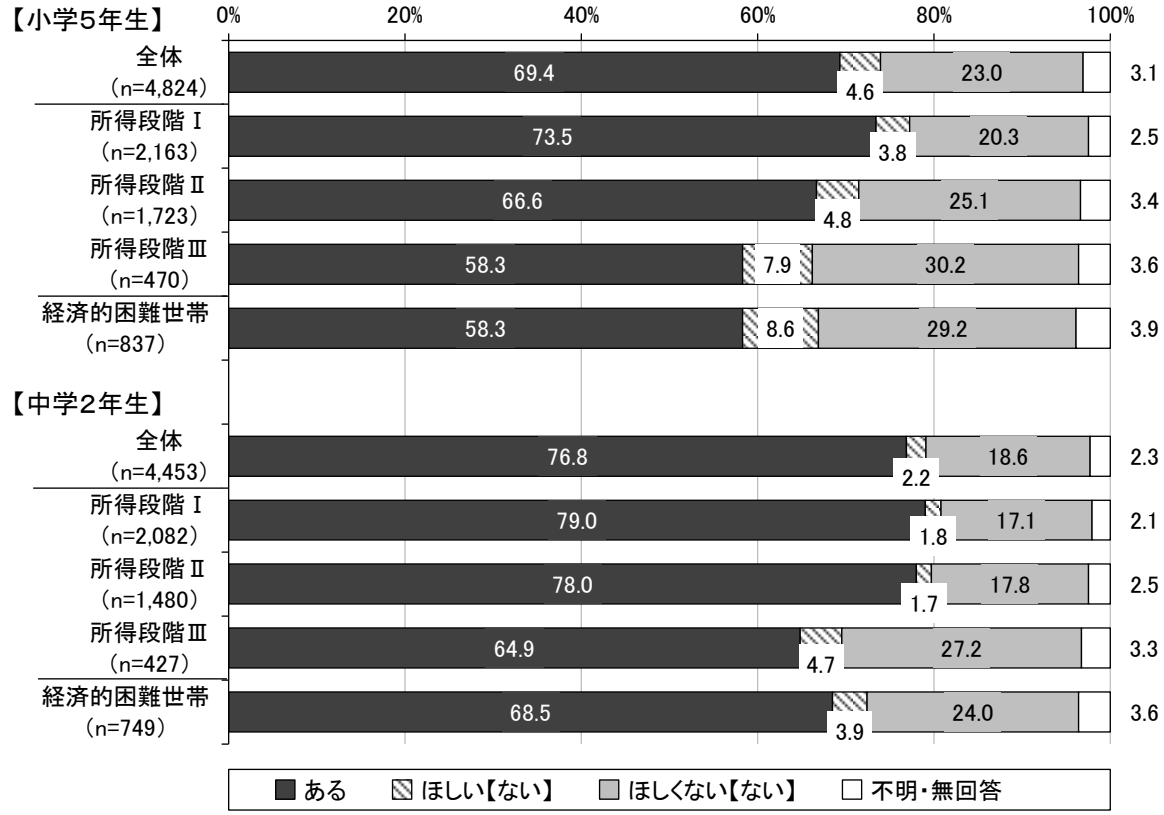


F　スポーツ用品（野球のグローブやサッカーボールなど）

小学５年生についてみると、「ある」が 69.4%と最も高く、次いで「ほしくない【ない】」が 23.0%、「ほしい【ない】」が 4.6%となっています。

中学２年生についてみると、「ある」が 76.8%と最も高く、次いで「ほしくない【ない】」が 18.6%、「ほしい【ない】」が 2.2%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「ある」が低くなっています。中学２年生では所得段階Ⅲ、経済的困難世帯において「ほしくない【ない】」が高くなっています。

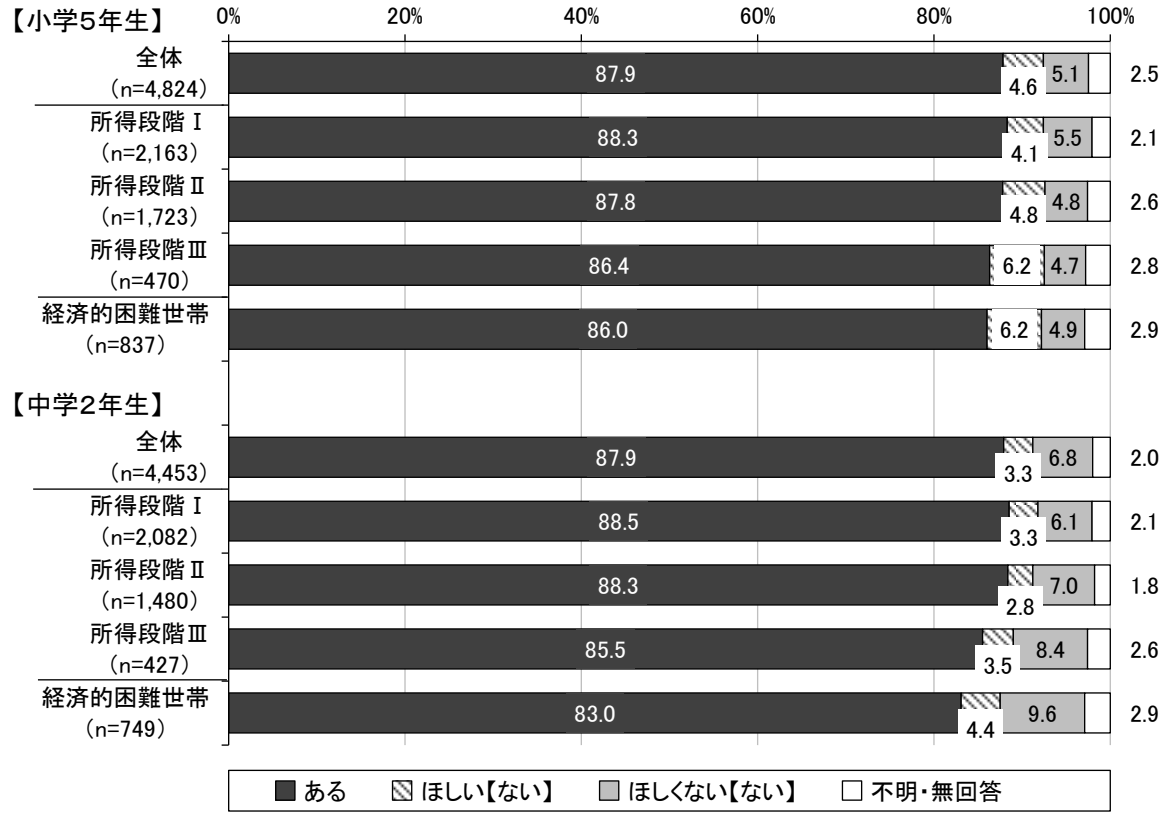


G　ゲーム機

小学５年生についてみると、「ある」が 87.9%と最も高く、次いで「ほしくない【ない】」が 5.1%、「ほしい【ない】」が 4.6%となっています。

中学２年生についてみると、「ある」が 87.9%と最も高く、次いで「ほしくない【ない】」が 6.8%、「ほしい【ない】」が 3.3%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに大きな差はみられません。

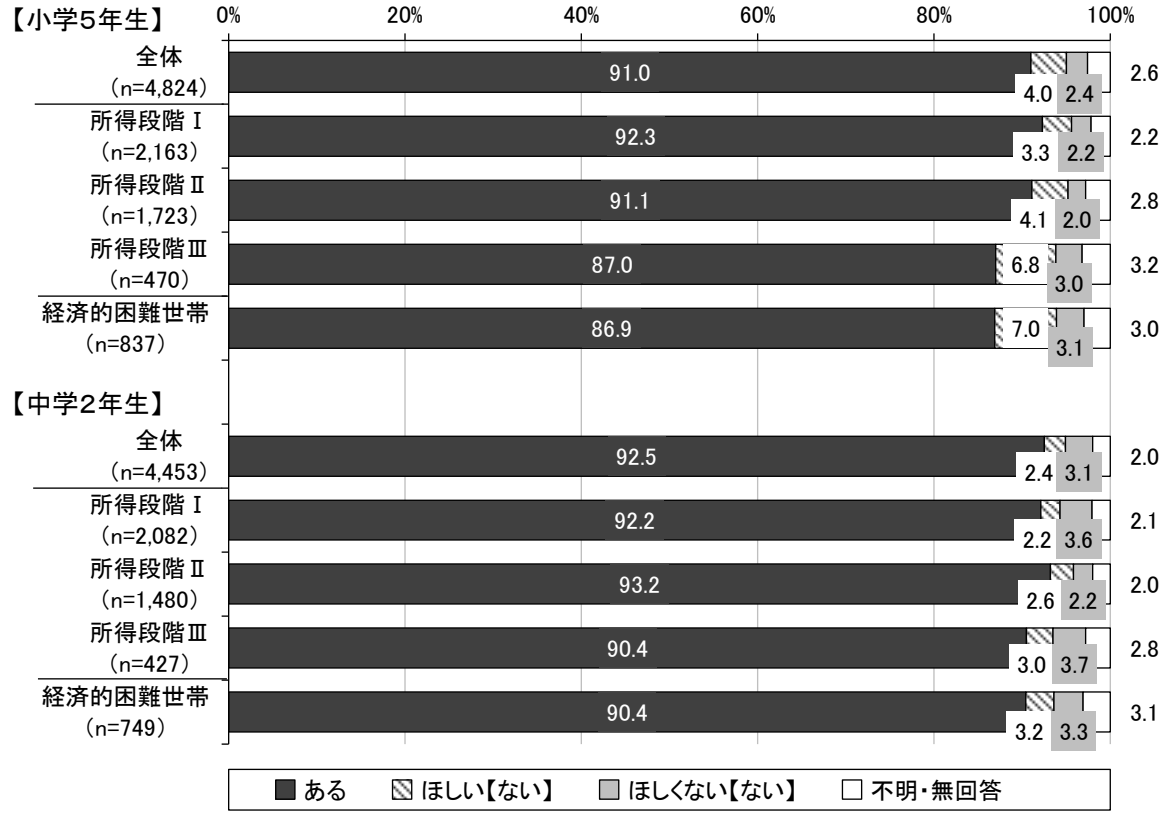


H　自転車

小学５年生についてみると、「ある」が 91.0%と最も高く、次いで「ほしい【ない】」が 4.0%、「ほしくない【ない】」が 2.4%となっています。

中学２年生についてみると、「ある」が 92.5%と最も高く、次いで「ほしくない【ない】」が 3.1%、「ほしい【ない】」が 2.4%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「ある」が低くなっています。中学２年生では大きな差はみられません。

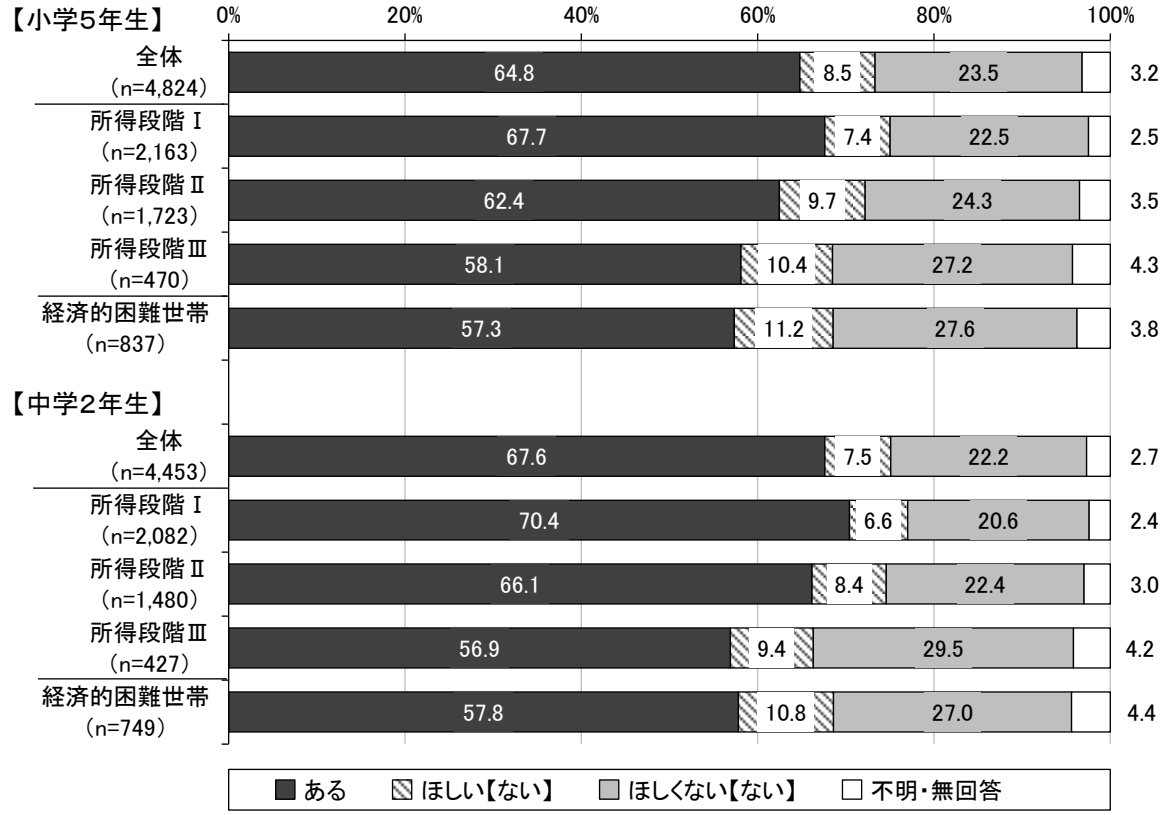


Ⅰ　友だちと同じような服

小学５年生についてみると、「ある」が 64.8%と最も高く、次いで「ほしくない【ない】」が 23.5%、「ほしい【ない】」が 8.5%となっています。

中学２年生についてみると、「ある」が 67.6%と最も高く、次いで「ほしくない【ない】」が 22.2%、「ほしい【ない】」が 7.5%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「ある」が低くなっています。中学２年生では所得段階Ⅲ、経済的困難世帯において「ほしくない【ない】」が高くなっています。

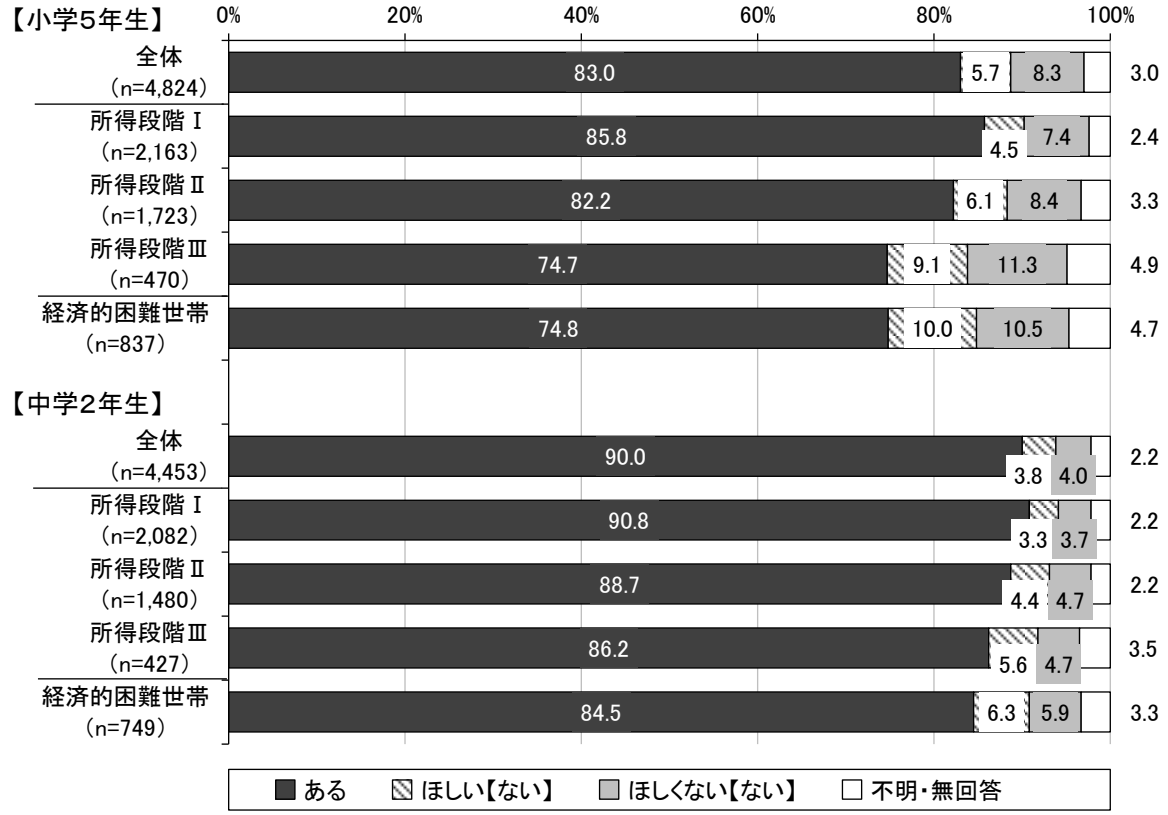


Ｊ　２足以上のサイズのあった靴

小学５年生についてみると、「ある」が 83.0%と最も高く、次いで「ほしくない【ない】」が 8.3%、「ほしい【ない】」が 5.7%となっています。

中学２年生についてみると、「ある」が 90.0%と最も高く、次いで「ほしくない【ない】」が 4.0%、「ほしい【ない】」が 3.8%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「ある」が低くなっています。中学２年生では所得段階別にみると、大きな差はみられません。

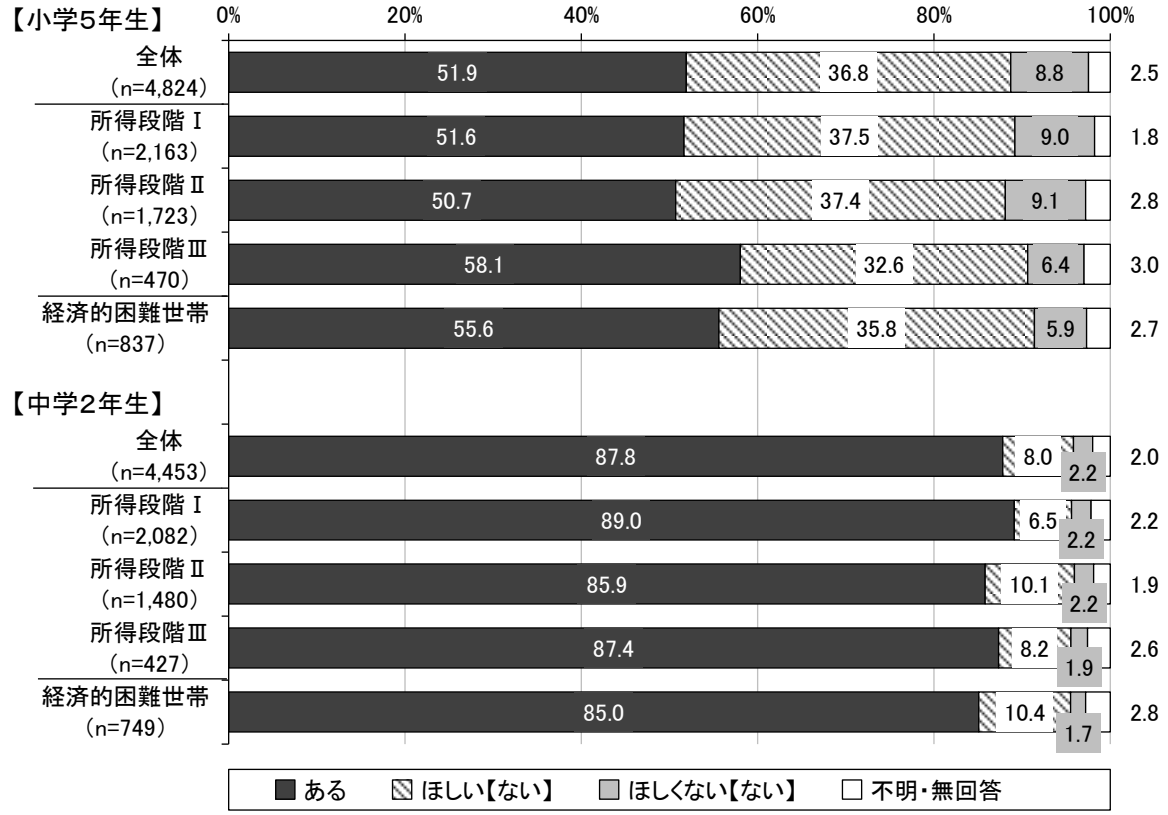


K　けいたい電話、スマートフォン

小学５年生についてみると、「ある」が 51.9%と最も高く、次いで「ほしい【ない】」が 36.8%、「ほしくない【ない】」が 8.8%となっています。

中学２年生についてみると、「ある」が 87.8%と最も高く、次いで「ほしい【ない】」が 8.0%、「ほしくない【ない】」が 2.2%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階Ⅲ、経済的困難世帯において「ある」が高くなっています。中学２年生では大きな差はみられません。



（３）回答者の家族や友だちのことについて

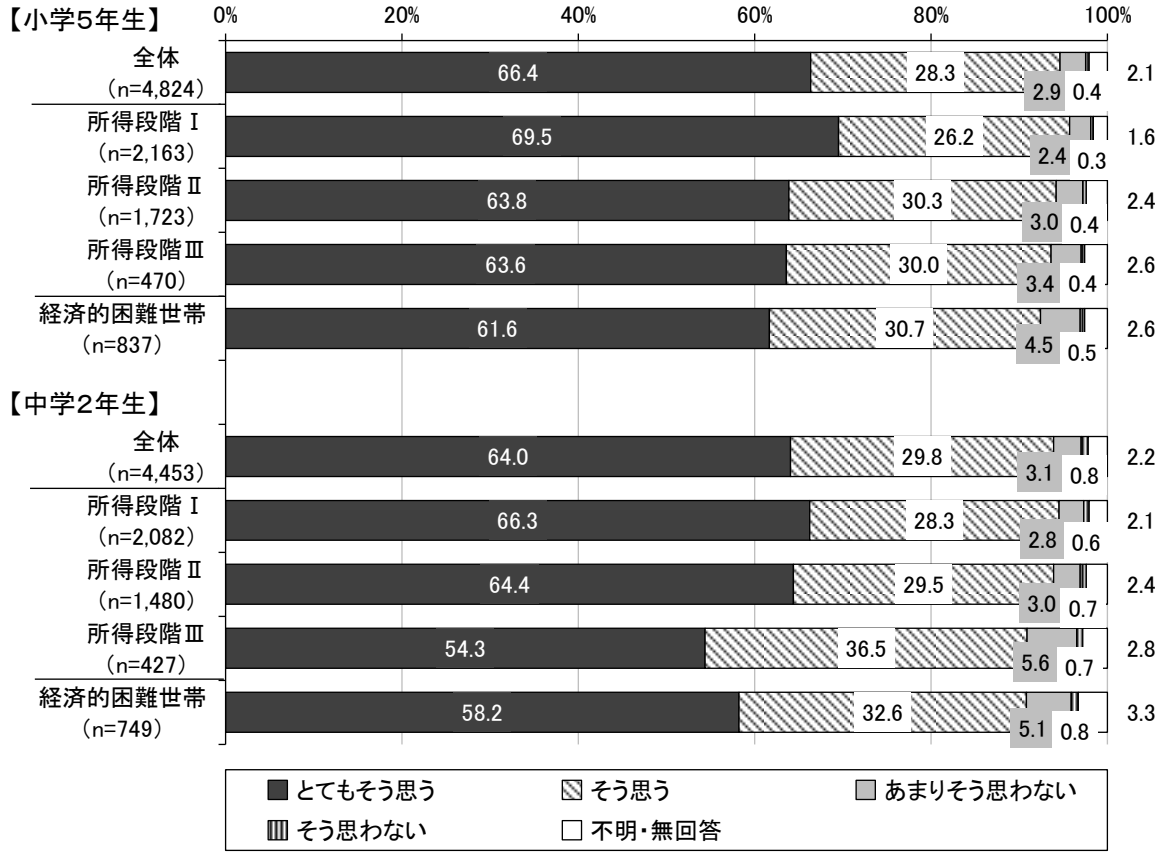
問４　あなたの家族はあなたに対していつもどのようにしていますか。もっとも近いと思うものを選んでください。（単数回答）

Ａ　いっしょに楽しい時間を過ごしている

小学５年生についてみると、「とてもそう思う」が 66.4%と最も高く、次いで「そう思う」が 28.3%、「あまりそう思わない」が 2.9%となっています。

中学２年生についてみると、「とてもそう思う」が 64.0%と最も高く、次いで「そう思う」が 29.8%、「あまりそう思わない」が 3.1%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「とてもそう思う」が低くなっています。中学２年生では所得段階Ⅲにおいて「とてもそう思う」が低くなっています。

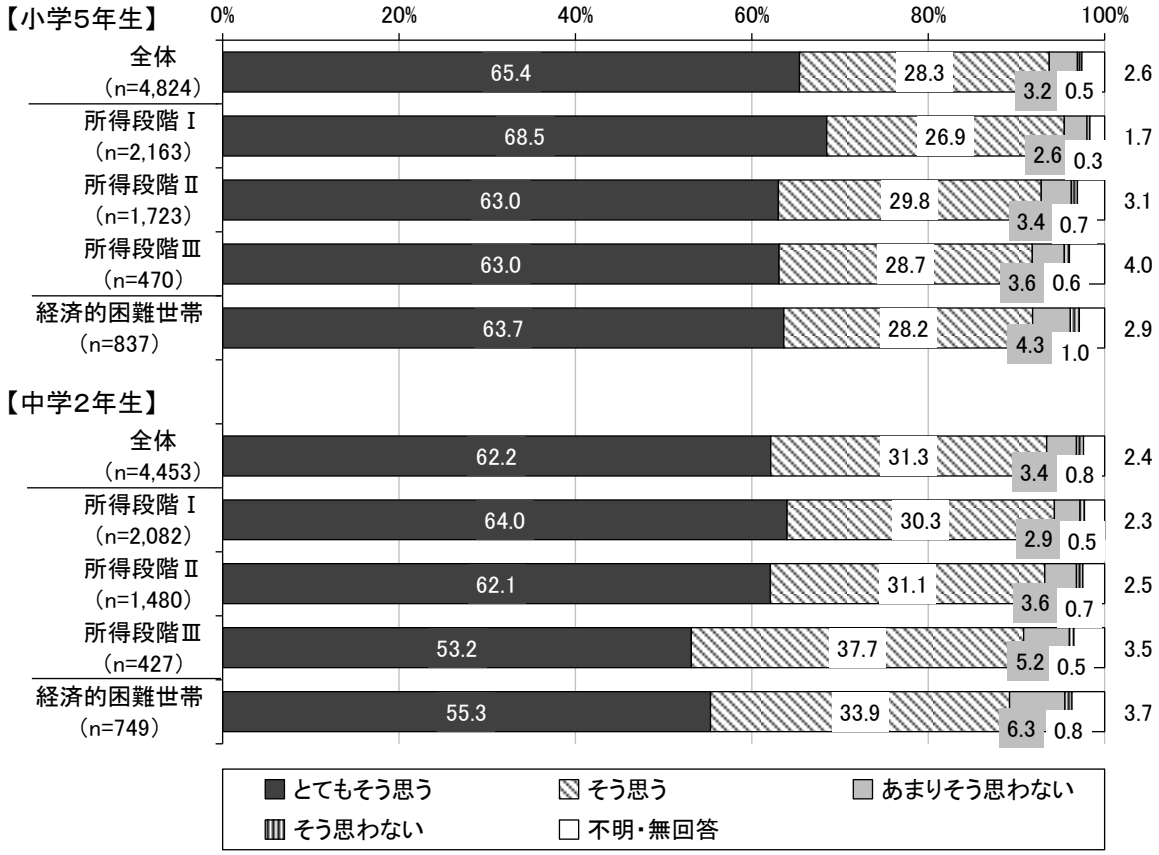


B　自分がよろこぶことをしてくれる

小学５年生についてみると、「とてもそう思う」が 65.4％と最も高く、次いで「そう思う」が 28.3％、「あまりそう思わない」 が 3.2％となっています。

中学２年生についてみると、「とてもそう思う」が 62.2％と最も高く、次いで「そう思う」が 31.3％、「あまりそう思わない」 が 3.4％となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階Ⅰにおいて「とてもそう思う」が高くなっています。中学２年生では所得段階Ⅲ、経済的困難世帯において「とてもそう思う」が低くなっています。

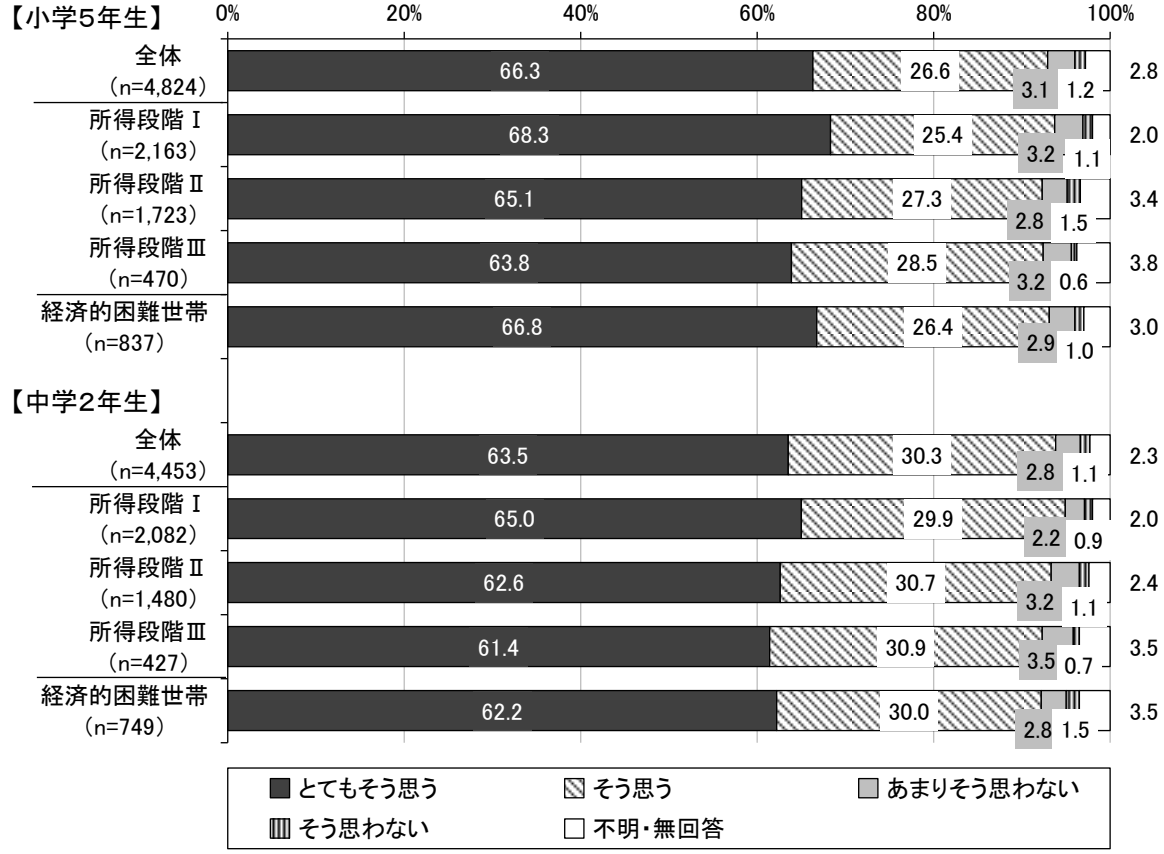


C　悪いことをするとしかられる

小学５年生についてみると、「とてもそう思う」が 66.3%と最も高く、次いで「そう思う」が 26.6%、「あまりそう思わない」が 3.1%となっています。

中学２年生についてみると、「とてもそう思う」が 63.5%と最も高く、次いで「そう思う」が 30.3%、「あまりそう思わない」が 2.8%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに大きな差はみられません。

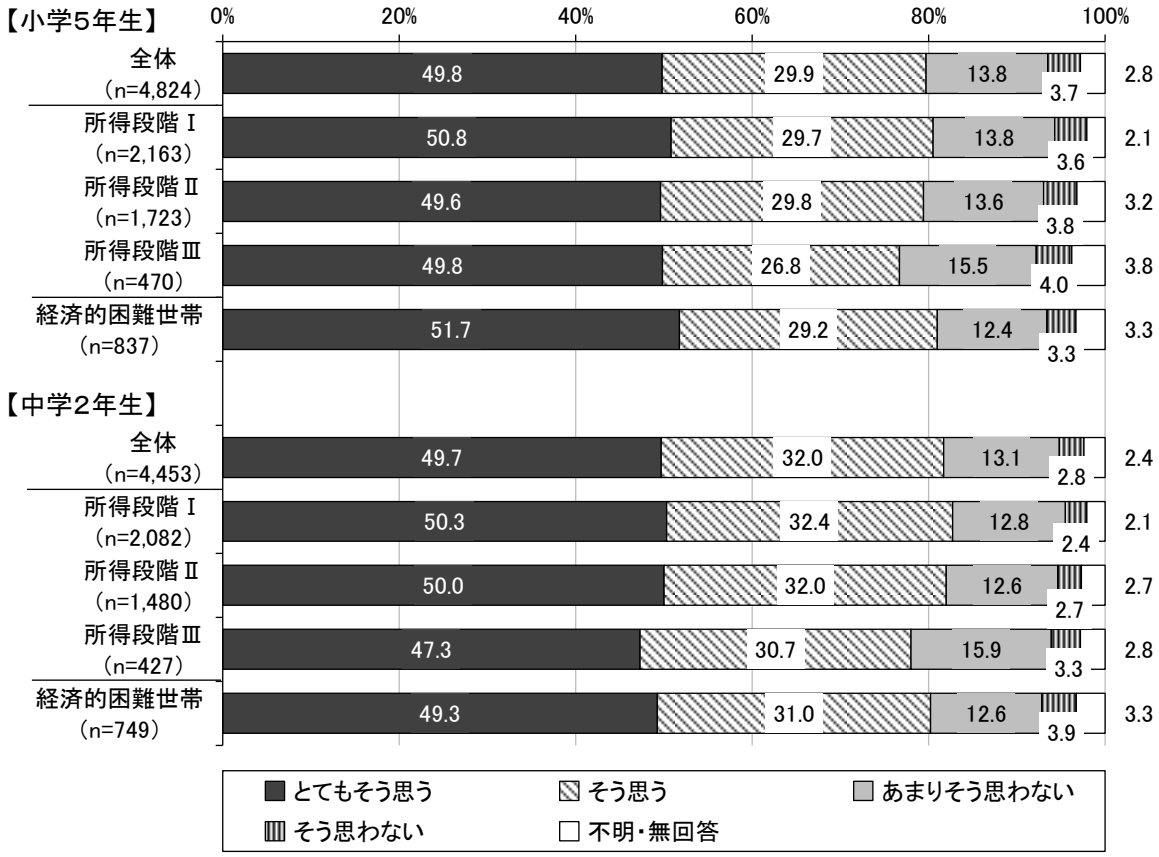


D　やらなければいけないことを何度も言われる

小学５年生についてみると、「とてもそう思う」が 49.8%と最も高く、次いで「そう思う」が 29.9%、「あまりそう思わない」が 13.8%となっています。

中学２年生についてみると、「とてもそう思う」が 49.7%と最も高く、次いで「そう思う」が 32.0%、「あまりそう思わない」が 13.1%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに大きな差はみられません。

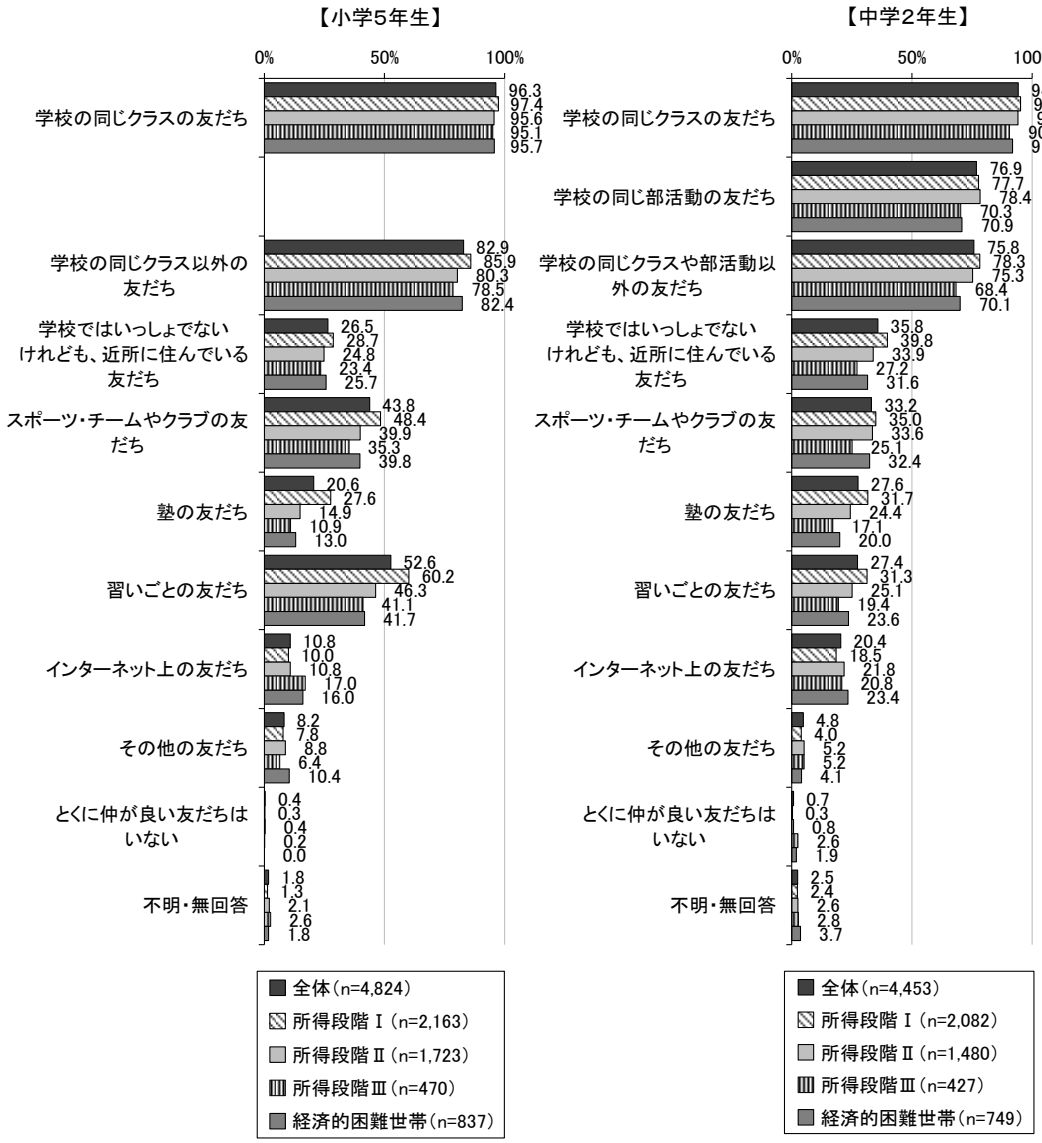


問５　あなたにはどんな友だちがいますか。（複数回答）

小学５年生についてみると、「学校の同じクラスの友だち」が 96.3%と最も高く、次いで「学校の同じクラス以外の友だち」が 82.9%、「習いごとの友だち」が 52.6%となっています。

中学２年生についてみると、「学校の同じクラスの友だち」が 94.3%と最も高く、次いで「学校の同じ部活動の友だち」が 76.9%、「学校の同じクラスや部活動以外の友だち」が 75.8%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「学校の同じクラス（や部活動）以外の友だち」「学校ではいっしょでないけれども、近所に住んでいる友だち」「スポーツ・チームやクラブの友だち」「塾の友だち」「習いごとの友だち」が低くなっています。また、小学５年生では所得段階Ⅲ、経済的困難世帯において「インターネット上の友だち」が高くなっています。



※「学校の同じ部活動の友だち」は中学生調査のみの選択肢
「学校の同じクラス以外の友だち」は中学生調査では「学校の同じクラスや部活動以外の友だち」

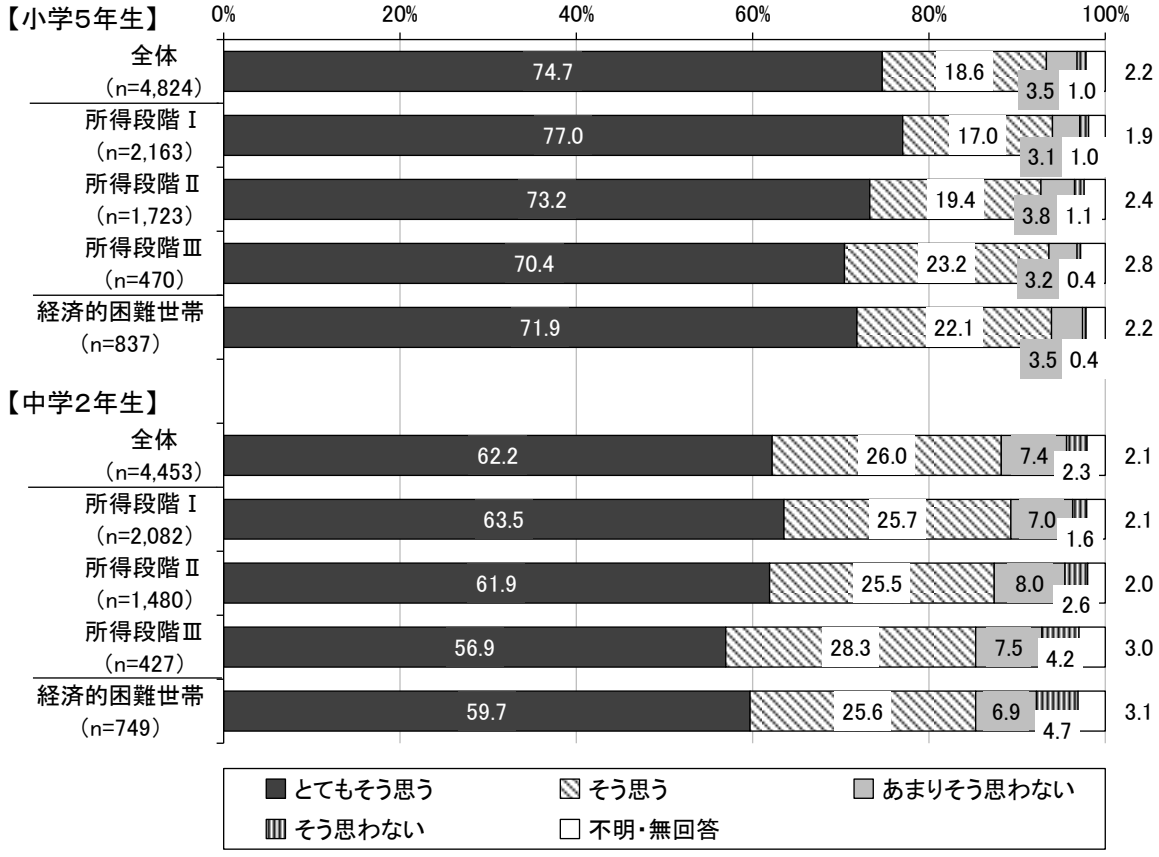
問６　あなたと友だちの関係について、どのように思いますか。もっとも近いものを選んでください。（単数回答）

Ａ　友だちといっしょによく遊んでいる

小学５年生についてみると、「とてもそう思う」が 74.7%と最も高く、次いで「そう思う」が 18.6%、「あまりそう思わない」が 3.5%となっています。

中学２年生についてみると、「とてもそう思う」が 62.2%と最も高く、次いで「そう思う」が 26.0%、「あまりそう思わない」が 7.4%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「そう思う」が高くなっています。中学２年生では所得段階が低いほど「とてもそう思う」が低くなっています。

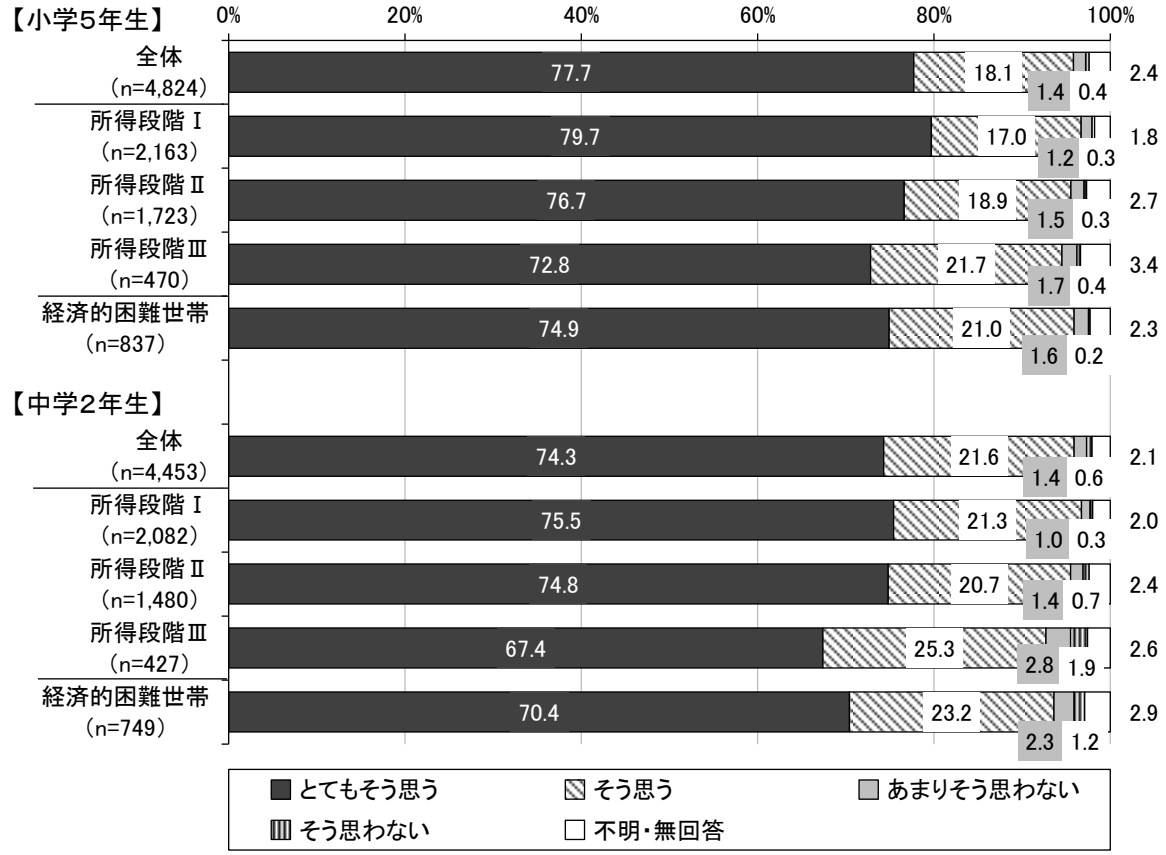


B　友だちと仲良くしている

小学５年生についてみると、「とてもそう思う」が 77.7%と最も高く、次いで「そう思う」が 18.1%、「あまりそう思わない」が 1.4%となっています。

中学２年生についてみると、「とてもそう思う」が 74.3%と最も高く、次いで「そう思う」が 21.6%、「あまりそう思わない」が 1.4%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「とてもそう思う」が低くなっています。中学２年生では所得段階Ⅲおいて「とてもそう思う」が低くなっています。

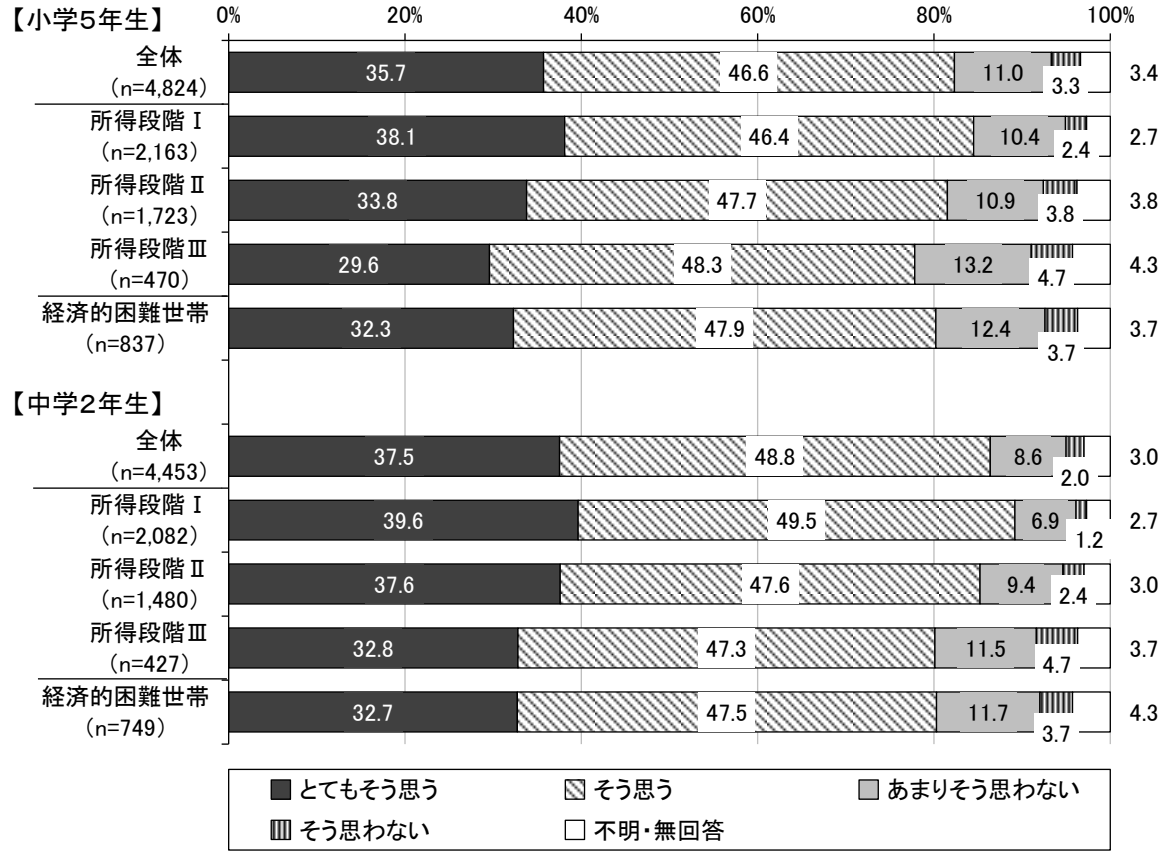


C　友だちに好かれている

小学５年生についてみると、「そう思う」が 46.6%と最も高く、次いで「とてもそう思う」が 35.7%、「あまりそう思わない」が 11.0%となっています。

中学２年生についてみると、「そう思う」が 48.8%と最も高く、次いで「とてもそう思う」が 37.5%、「あまりそう思わない」が 8.6%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「とてもそう思う」が低くなっています。



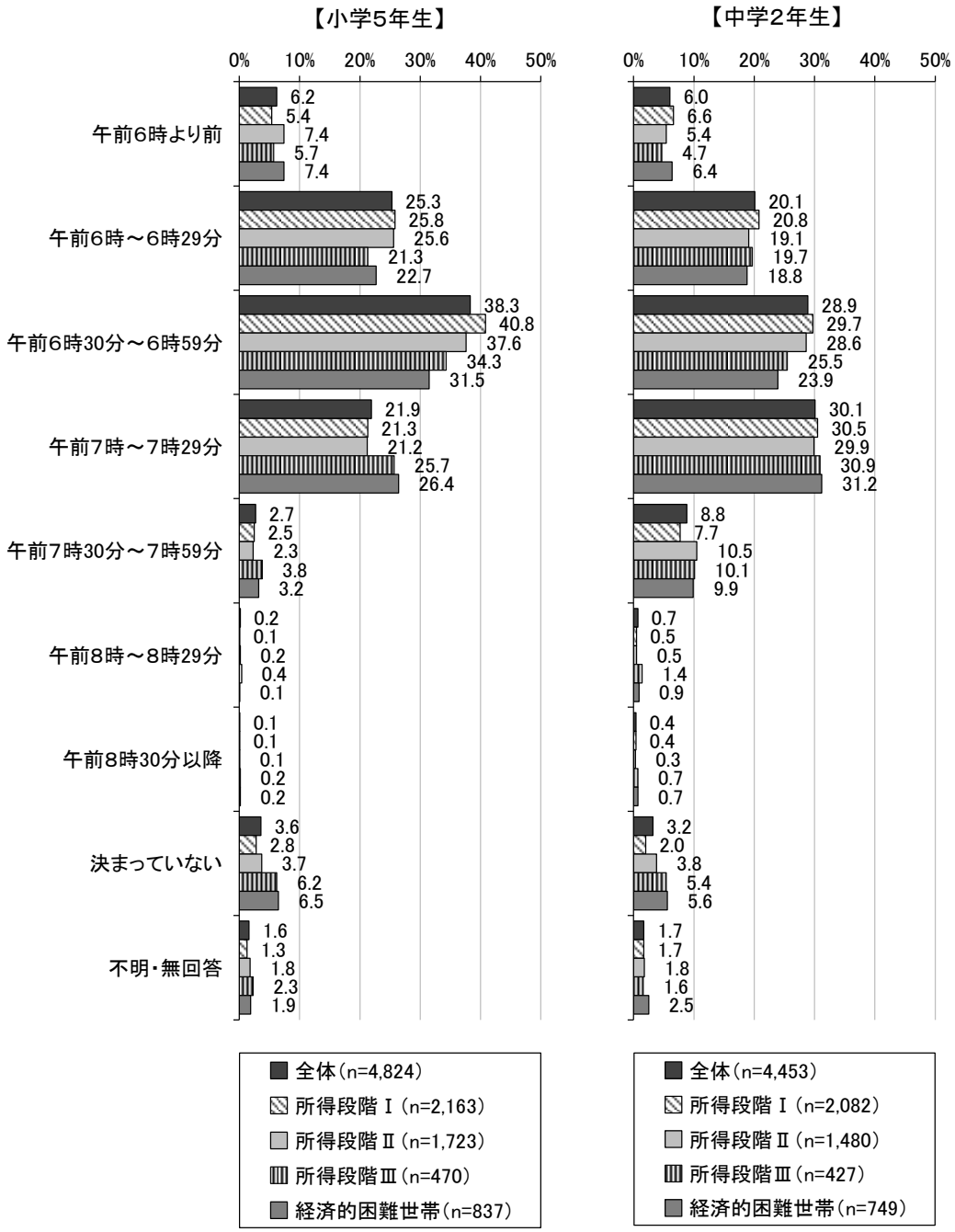
（４）回答者のふだんの生活について

問７　あなたは、学校がある日はだいたい朝何時ごろに起きますか。（単数回答）

小学５年生についてみると、「午前６時 30 分～６時 59 分」が 38.3%と最も高く、次いで「午前６時～６時 29 分」が 25.3%、「午前７時～７時 29 分」が 21.9%となっています。

中学２年生についてみると、「午前７時～７時 29 分」が 30.1%と最も高く、次いで「午前６時 30 分～６時 59 分」が 28.9%、「午前６時～６時 29 分」が 20.1%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「午前６時 30 分～６時 59 分」が低くなっています。中学２年生では大きな差はみられません。

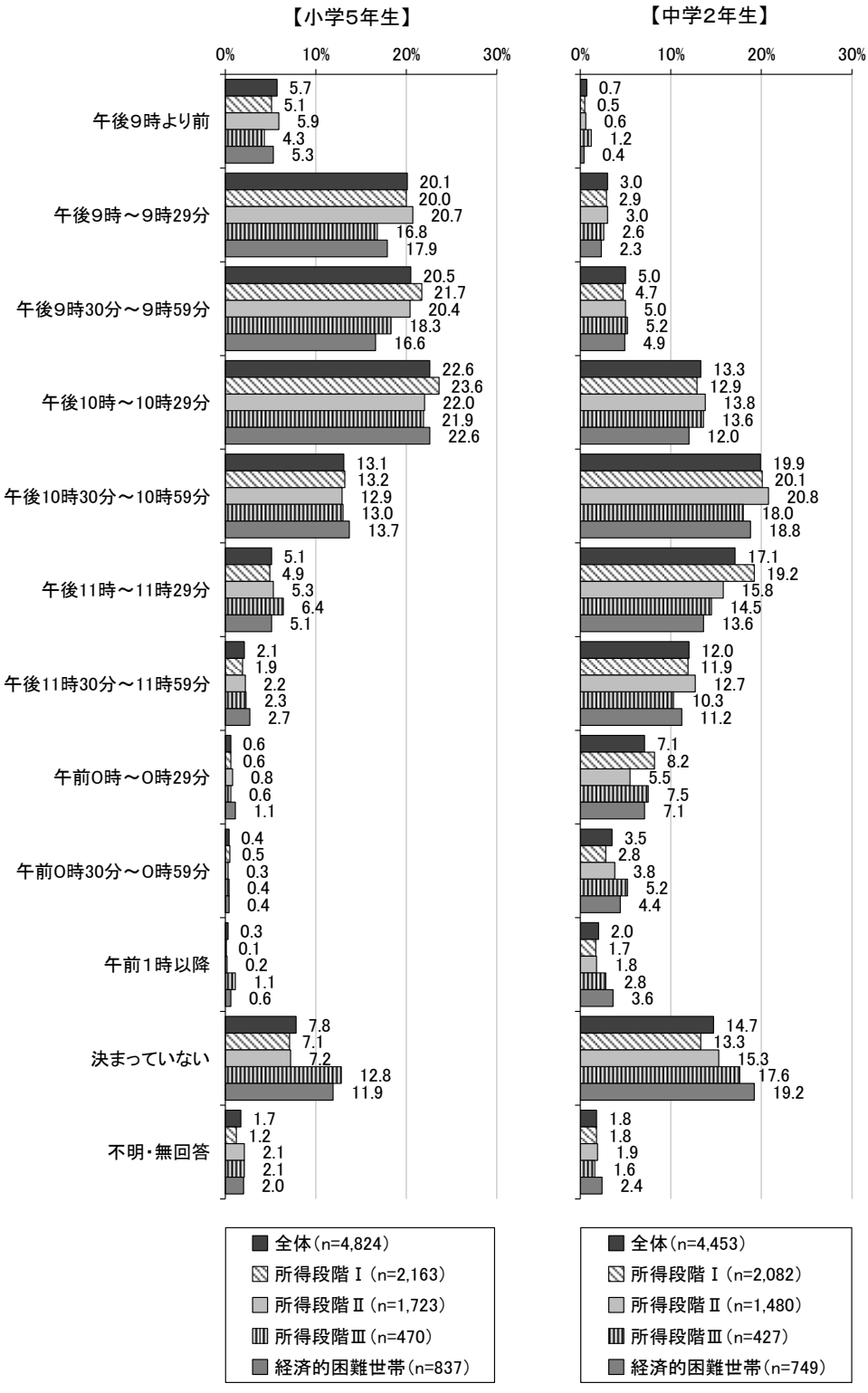


問８　あなたは、次の日に学校がある日は、だいたい何時ごろに寝ますか。（単数回答）

小学５年生についてみると、「午後 10 時～10 時 29 分」が 22.6%と最も高く、次いで「午後９時 30 分～９時 59 分」が 20.5%、「午後９時～９時 29 分」が 20.1%となっています。

中学２年生についてみると、「午後 10 時 30 分～10 時 59 分」が 19.9%と最も高く、次いで「午後 11 時～11 時 29 分」が 17.1%、「決まっていない」が 14.7%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階Ⅲにおいて「決まっていない」が高くなっています。中学２年生では大きな差はみられません。

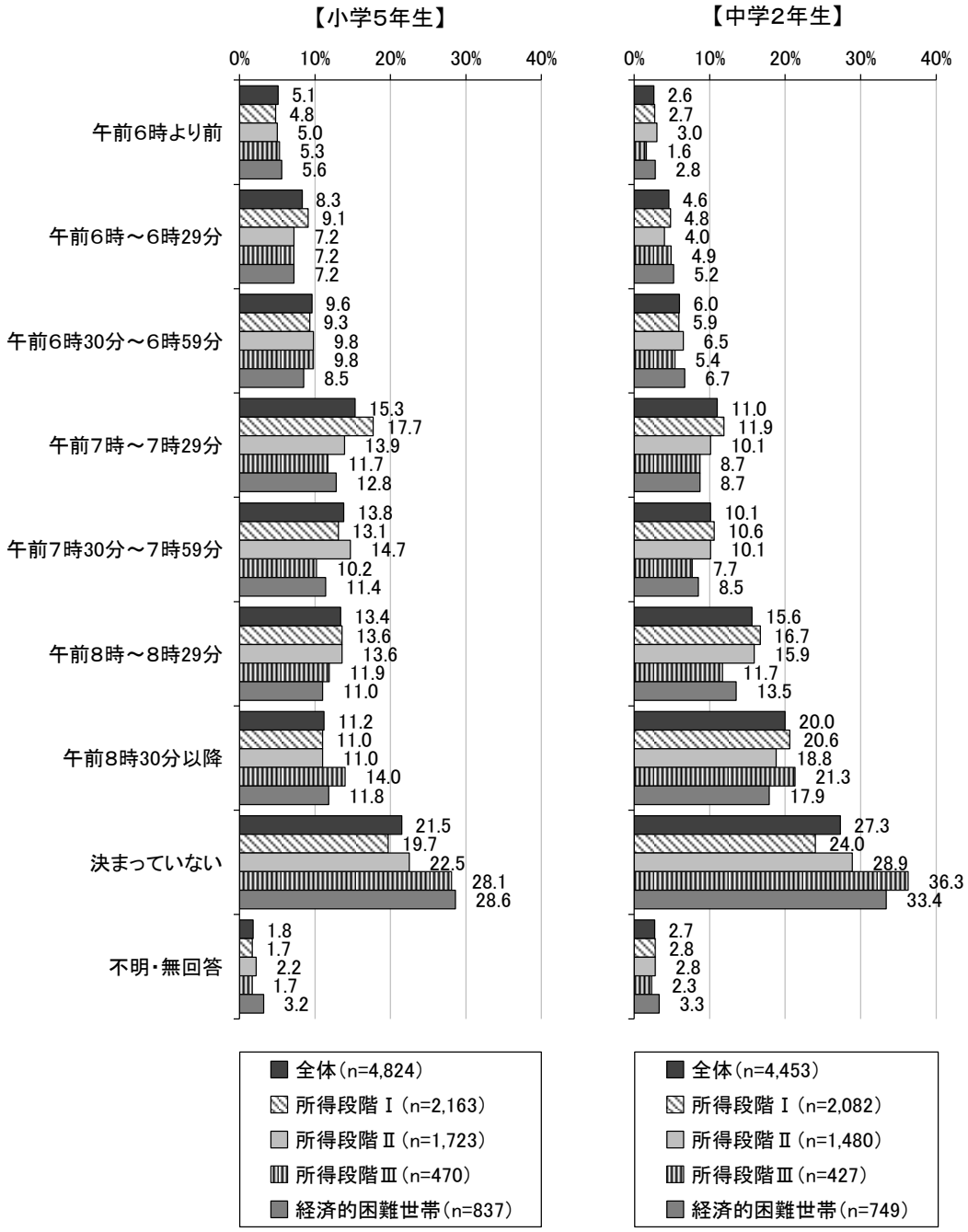


問９　あなたは、休日や夏休みなど学校がない日はだいたい朝何時ごろに起きますか。（単数回答）

小学５年生についてみると、「決まっていない」が 21.5%と最も高く、次いで「午前７時～７時 29 分」が 15.3%、「午前７時 30 分～７時 59 分」が 13.8%となっています。

中学２年生についてみると、「決まっていない」が 27.3%と最も高く、次いで「午前８時 30 分以降」が 20.0%、「午前８時～８時 29 分」が 15.6%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「決まっていない」が高くなっています。

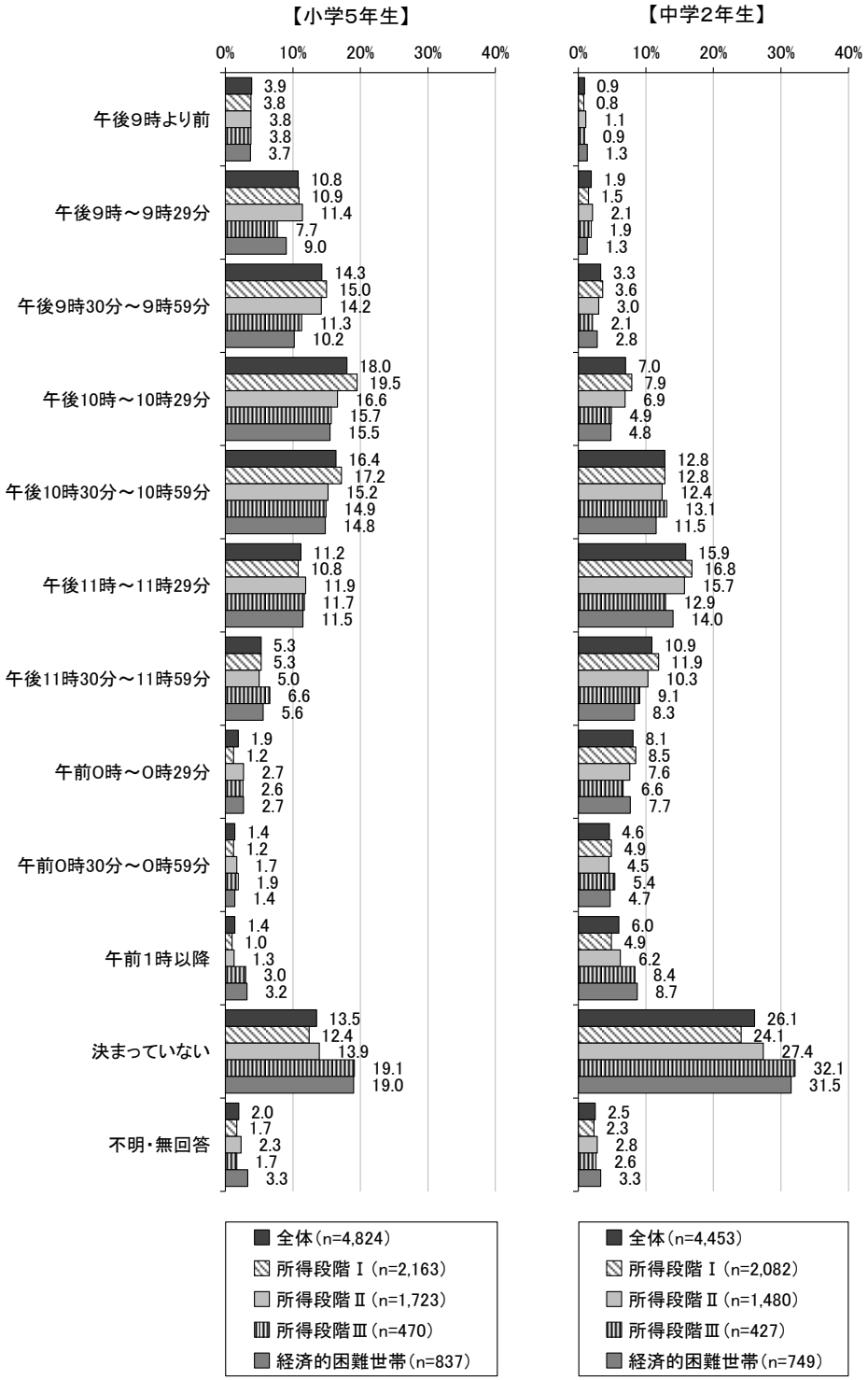


問 10　あなたは、休日や夏休みなどで、次の日に学校がない日は、だいたい何時ごろに寝ますか。（単数回答）

小学５年生についてみると、「午後 10 時～10 時 29 分」が 18.0%と最も高く、次いで「午後 10 時 30 分～10 時 59 分」が 16.4%、「午後９時 30 分～９時 59 分」が 14.3%となっています。

中学２年生についてみると、「決まっていない」が 26.1%と最も高く、次いで「午後 11 時～11 時 29 分」が 15.9%、「午後 10 時 30 分～10 時 59 分」が 12.8%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「決まっていない」が高くなっています。



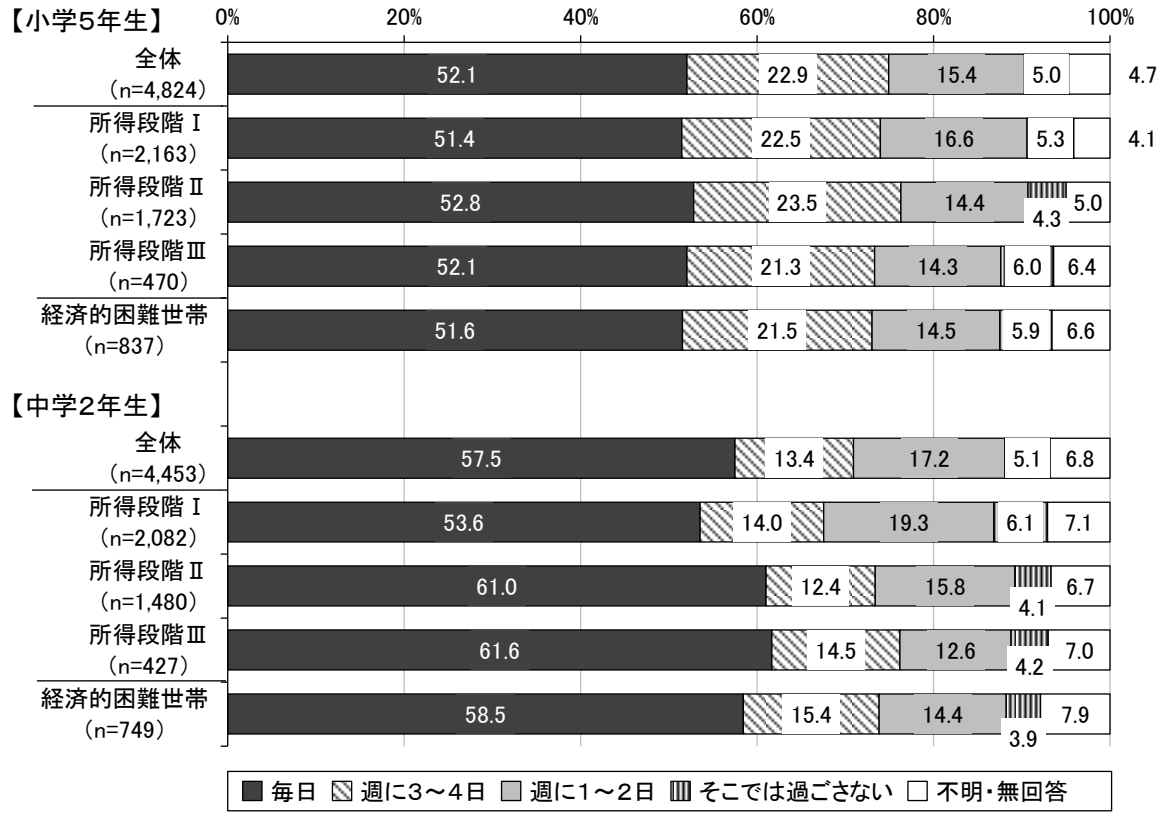
問 11　あなたは、平日（学校に行く日）の放課後（夕方６時くらいまで）どこで過ごしますか。１週間のうち、そこで過ごすおおよその日数を選んでください。（単数回答）

A　自分の家

小学５年生についてみると、「毎日」が 52.1%と最も高く、次いで「週に３～４日」が 22.9%、「週に１～２日」が 15.4%となっています。

中学２年生についてみると、「毎日」が 57.5%と最も高く、次いで「週に１～２日」が 17.2%、「週に３～４日」が 13.4%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では大きな差はみられません。中学２年生では所得段階Ⅰにおいて「毎日」が低くなっています。

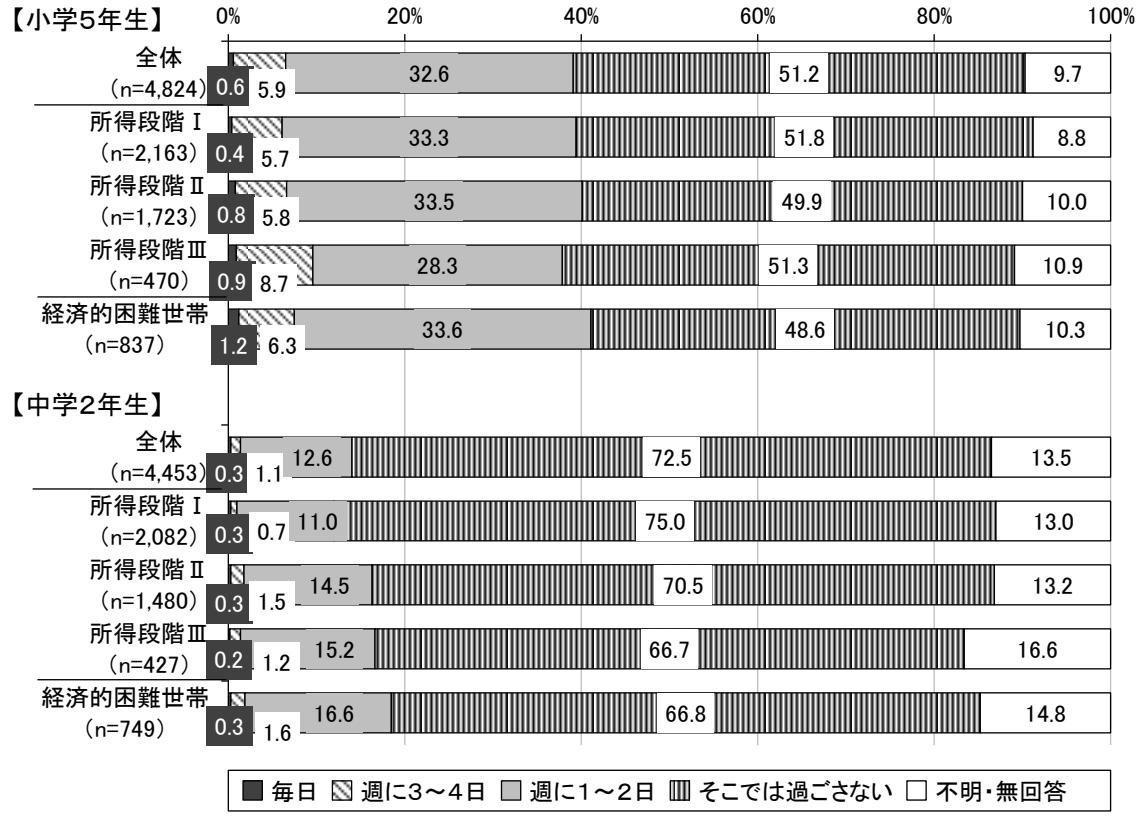


B　友だちの家

小学５年生についてみると、「そこでは過ごさない」が 51.2%と最も高く、次いで「週に１～２日」が 32.6%、「週に３～４日」が 5.9%となっています。

中学２年生についてみると、「そこでは過ごさない」が 72.5%と最も高く、次いで「週に１～２日」が 12.6%、「週に３～４日」が 1.1%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階Ⅲにおいて「週に１～２日」が低くなっています。中学２年生では所得段階が低いほど「そこでは過ごさない」が低くなっています。

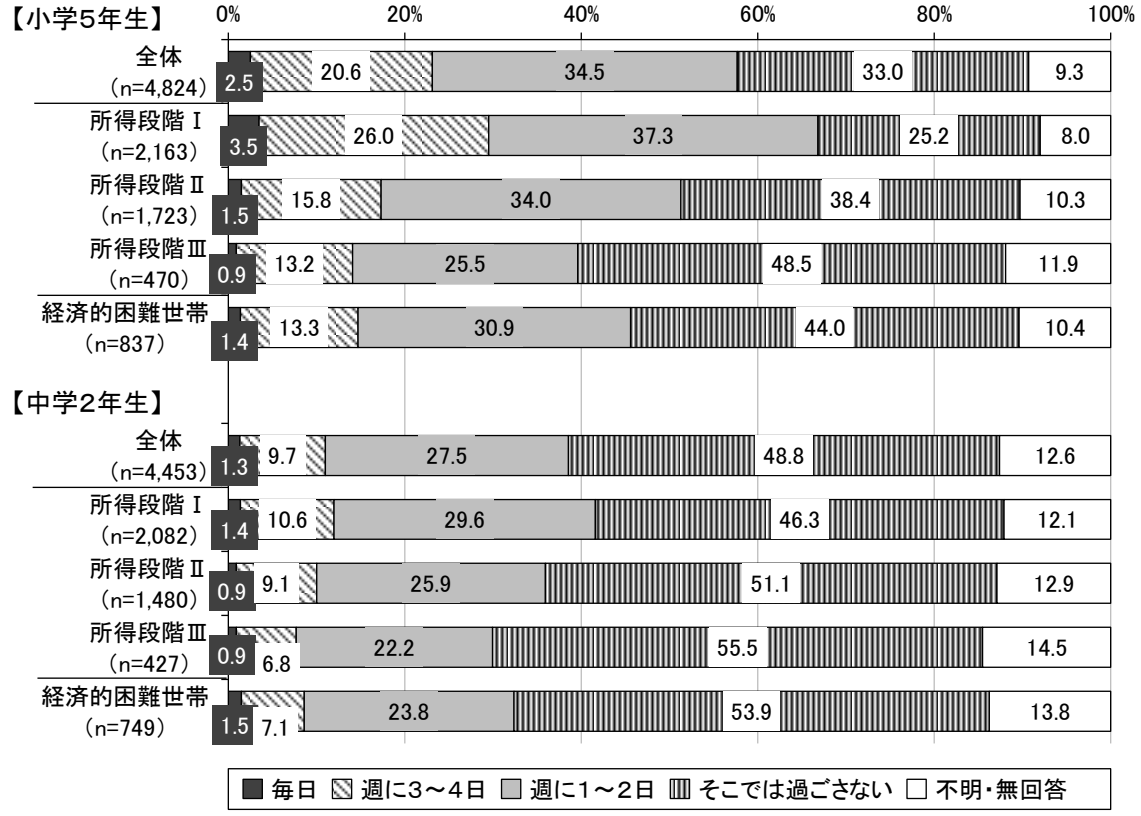


C　塾や習いごとをする場所

小学５年生についてみると、「週に１～２日」が 34.5%と最も高く、次いで「そこでは過ごさない」が 33.0%、「週に３～４日」が 20.6%となっています。

中学２年生についてみると、「そこでは過ごさない」が 48.8%と最も高く、次いで「週に１～２日」が 27.5%、「週に３～４日」が 9.7%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「そこでは過ごさない」が高くなっています。

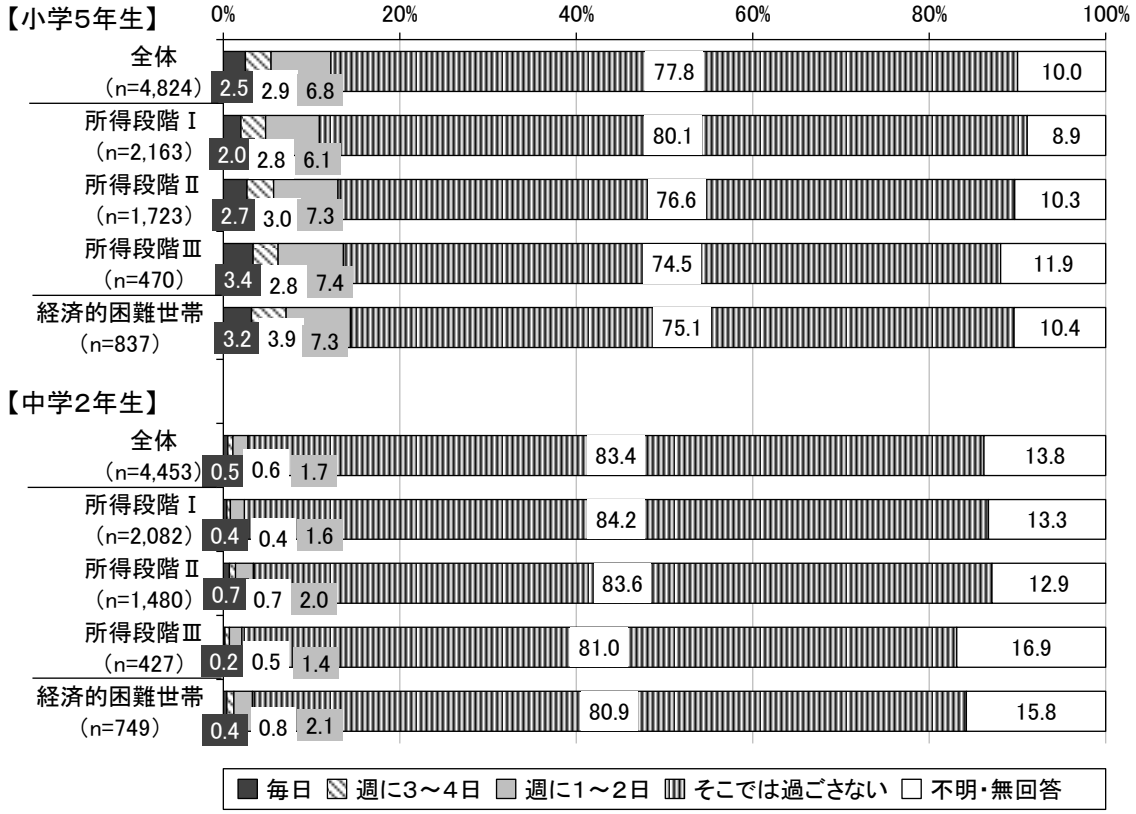


D　児童館・公民館・その他の施設（子ども会をふくむ）※

小学５年生についてみると、「そこでは過ごさない」が 77.8%と最も高く、次いで「週に１～２日」が 6.8%、「週に３～４日」が 2.9%となっています。

中学２年生についてみると、「そこでは過ごさない」が 83.4%と最も高く、次いで「週に１～２日」が 1.7%、「週に３～４日」が 0.6%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「そこでは過ごさない」が低くなっています。中学２年生では大きな差はみられません。

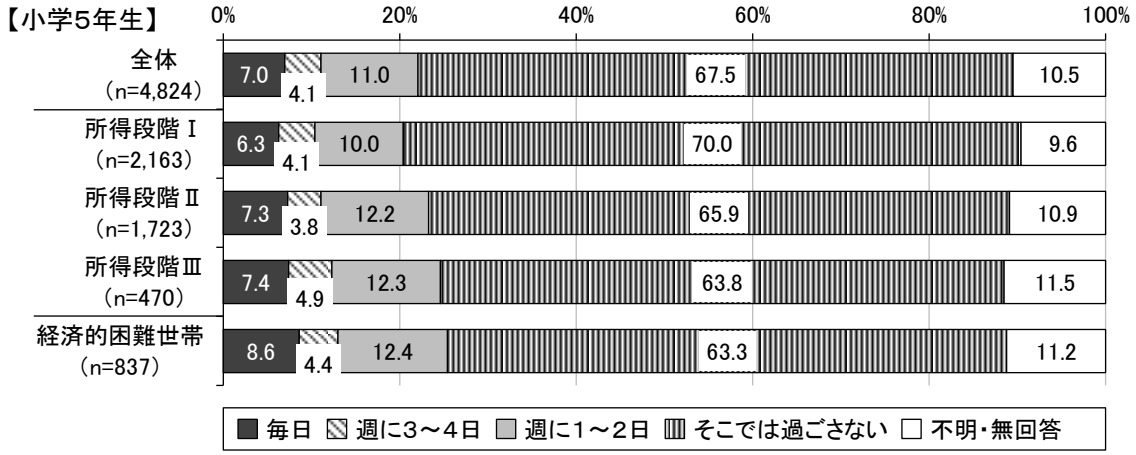


※小学生調査：D　児童館・公民館・その他の施設（放課後児童クラブ・子ども会をふくむ）

E①　小学生調査：学校（放課後児童クラブをふくむ）

小学５年生についてみると、「そこでは過ごさない」が 67.5%と最も高く、次いで「週に１～２日」が 11.0%、「毎日」が 7.0%となっています。

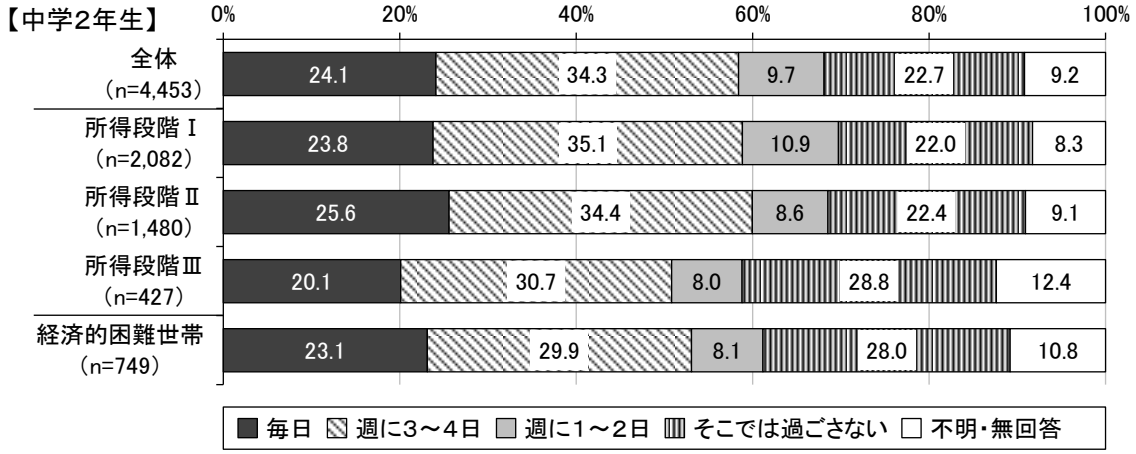
所得段階別にみると、所得段階が低いほど「そこでは過ごさない」が低くなっています。



E②　中学生調査：学校の部活動

中学２年生についてみると、「週に３～４日」が 34.3%と最も高く、次いで「毎日」が 24.1%、「そこでは過ごさない」が 22.7%となっています。

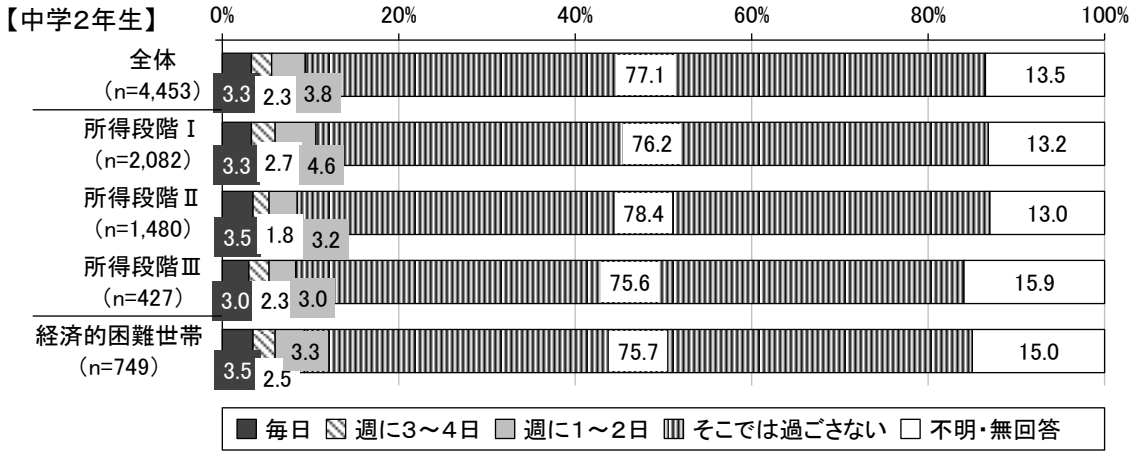
所得段階別にみると、所得段階Ⅲにおいて「そこでは過ごさない」が高くなっています。



F　中学生調査：部活動以外の学校

中学２年生についてみると、「そこでは過ごさない」が 77.1%と最も高く、次いで「週に１～２日」が 3.8%、「毎日」が 3.3%となっています。

所得段階別にみると、大きな差はみられません。

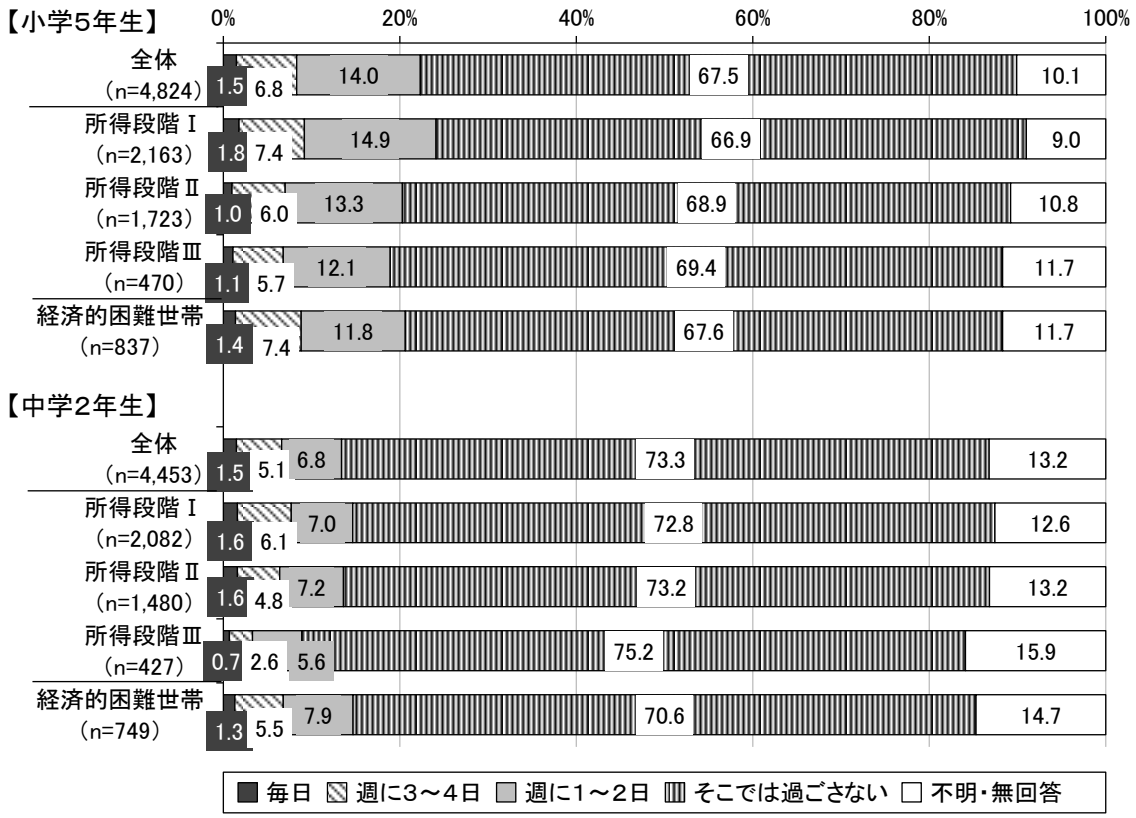


G　スポーツクラブの活動の場（野球場、サッカー場など）

小学５年生についてみると、「そこでは過ごさない」が 67.5%と最も高く、次いで「週に１～２日」が 14.0%、「週に３～４日」が 6.8%となっています。

中学２年生についてみると、「そこでは過ごさない」が 73.3%と最も高く、次いで「週に１～２日」が 6.8%、「週に３～４日」が 5.1%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに大きな差はみられません。

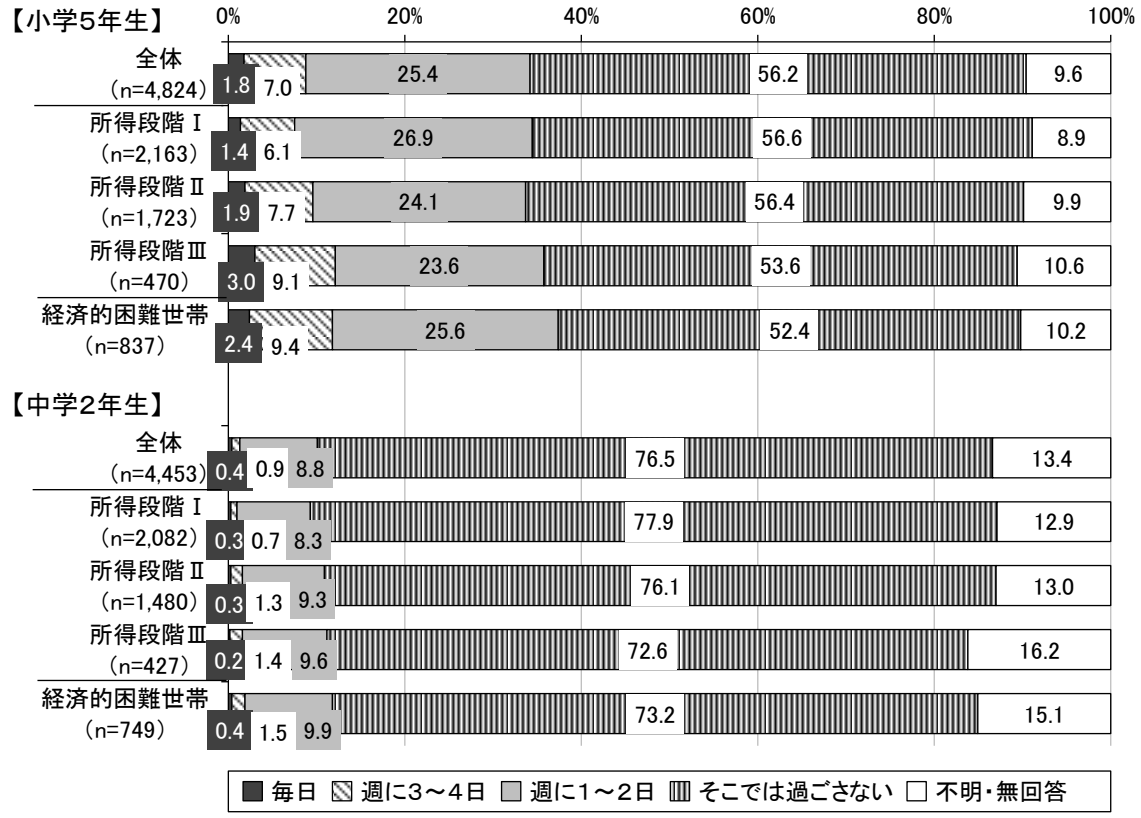


H　公園や広場

小学５年生についてみると、「そこでは過ごさない」が 56.2%と最も高く、次いで「週に１～２日」が 25.4%、「週に３～４日」が 7.0%となっています。

中学２年生についてみると、「そこでは過ごさない」が 76.5%と最も高く、次いで「週に１～２日」が 8.8%、「週に３～４日」が 0.9%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では大きな差はみられません。中学２年生では所得段階が低いほど「そこでは過ごさない」が低くなっています。

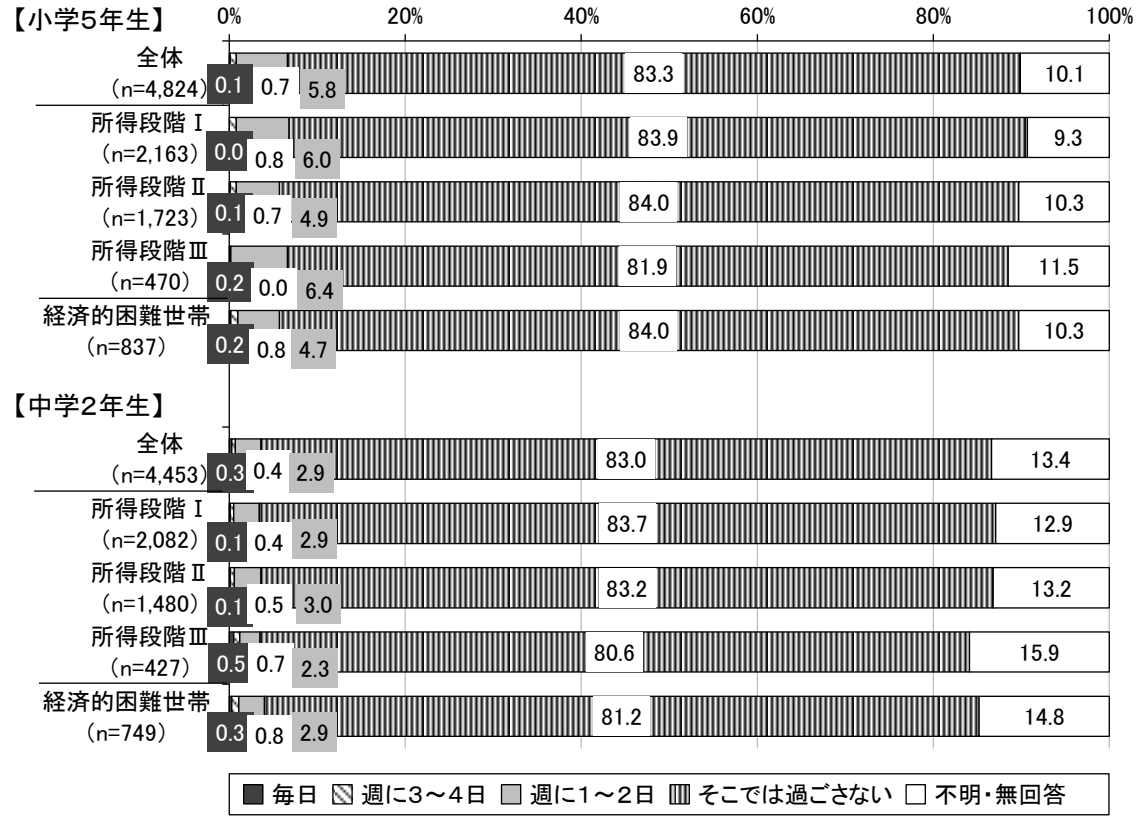


Ⅰ　図書館

小学５年生についてみると、「そこでは過ごさない」が 83.3%と最も高く、次いで「週に１～２日」が 5.8%、「週に３～４日」が 0.7%となっています。

中学２年生についてみると、「そこでは過ごさない」が 83.0%と最も高く、次いで「週に１～２日」が 2.9%、「週に３～４日」が 0.4%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに大きな差はみられません。

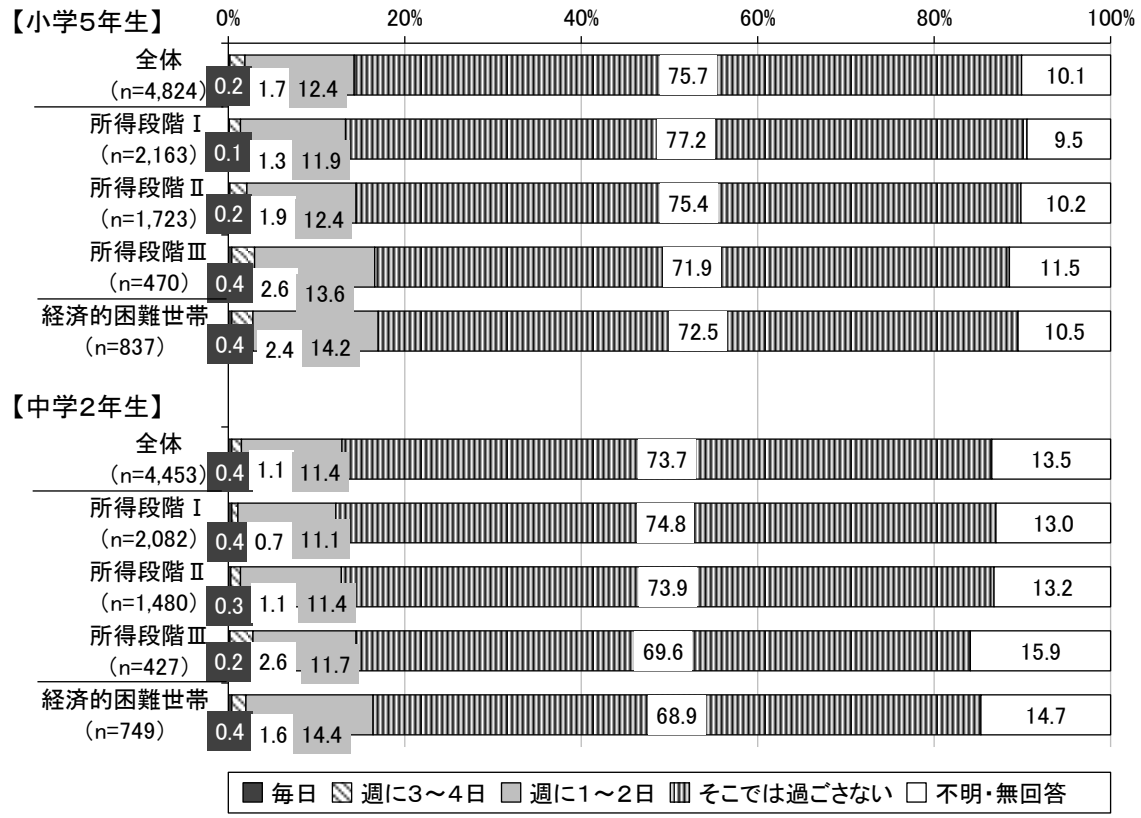


Ｊ　商店街やショッピングモール

小学５年生についてみると、「そこでは過ごさない」が 75.7%と最も高く、次いで「週に１～２日」が 12.4%、「週に３～４日」が 1.7%となっています。

中学２年生についてみると、「そこでは過ごさない」が 73.7%と最も高く、次いで「週に１～２日」が 11.4%、「週に３～４日」が 1.1%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「そこでは過ごさない」が低くなっています。

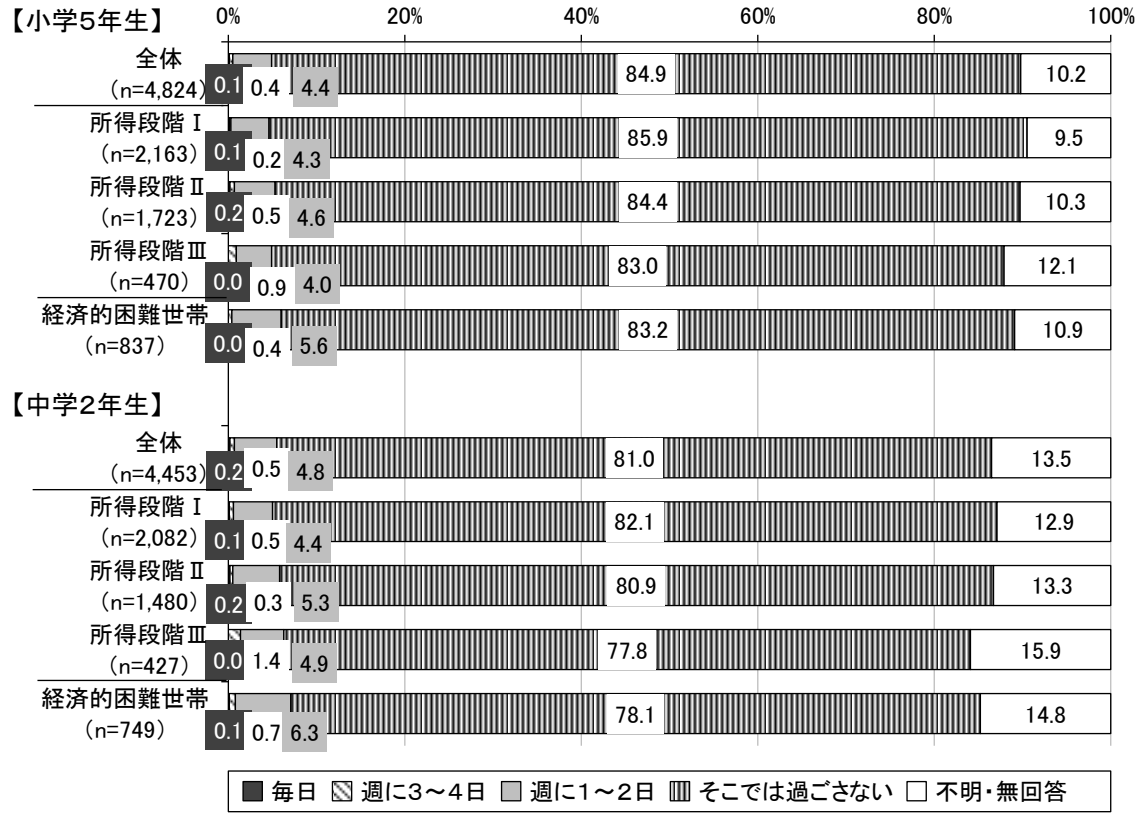


K　ゲームセンター

小学５年生についてみると、「そこでは過ごさない」が 84.9%と最も高く、次いで「週に１～２日」が 4.4%、「週に３～４日」が 0.4%となっています。

中学２年生についてみると、「そこでは過ごさない」が 81.0%と最も高く、次いで「週に１～２日」が 4.8%、「週に３～４日」が 0.5%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに大きな差はみられません。

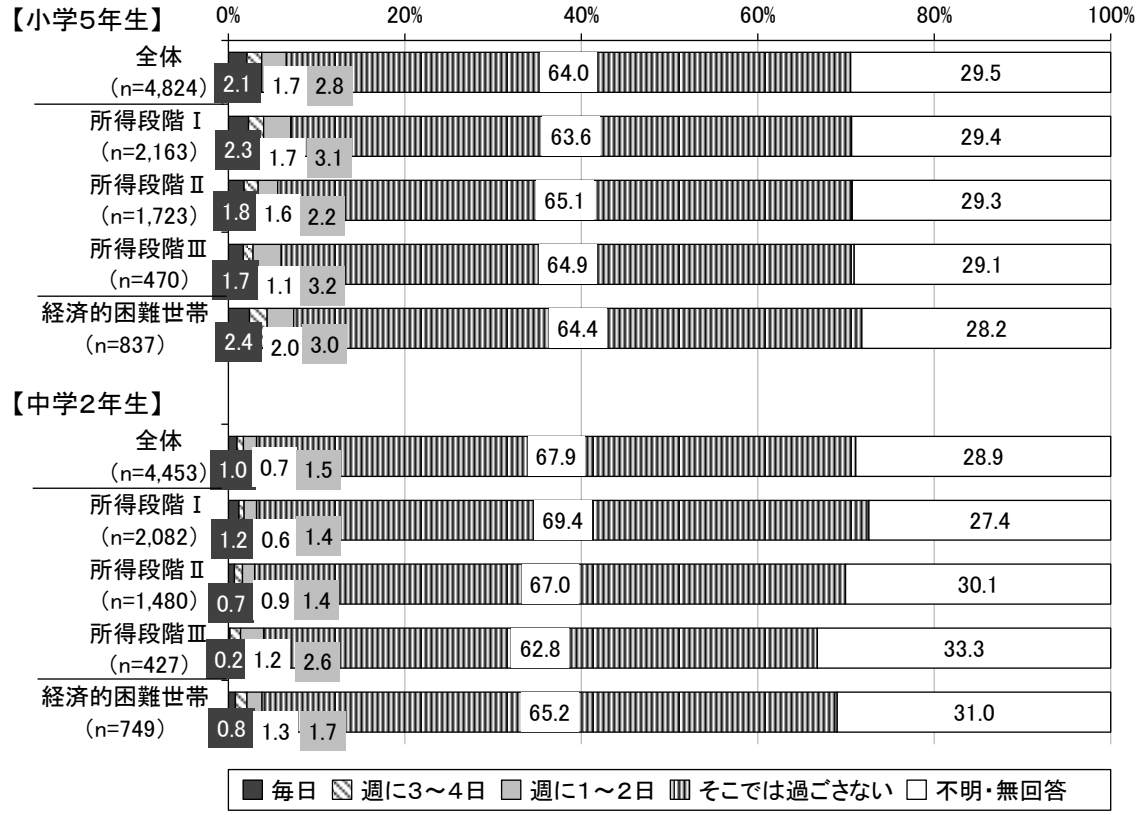


L　その他

小学５年生についてみると、「そこでは過ごさない」が 64.0%と最も高く、次いで「週に１～２日」が 2.8%、「毎日」が 2.1%となっています。

中学２年生についてみると、「そこでは過ごさない」が 67.9%と最も高く、次いで「週に１～２日」が 1.5%、「毎日」が 1.0%となっています。

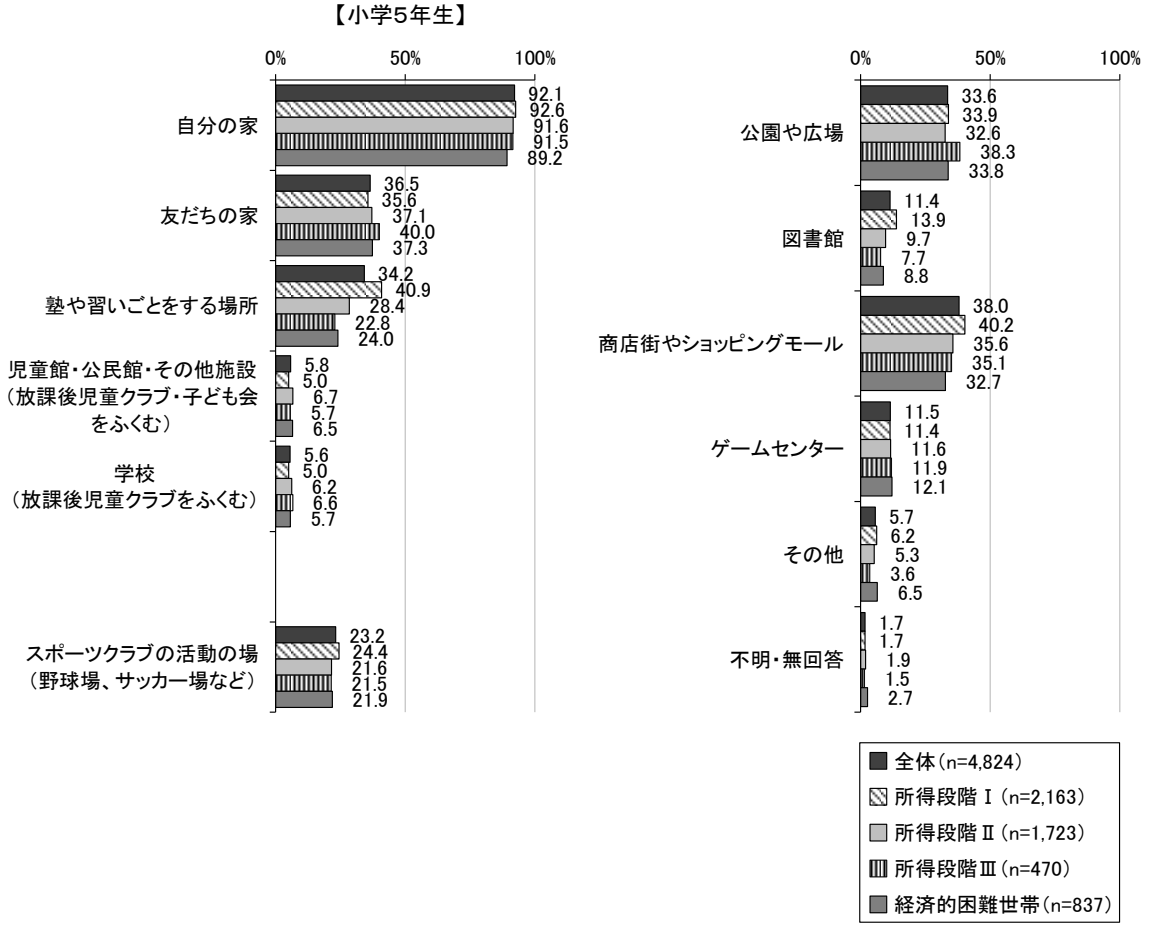
所得段階別にみると、小学５年生では大きな差はみられません。中学２年生では所得段階が低いほど「そこでは過ごさない」が低くなっています。



問 12　あなたは、休日（学校がお休みの日）の昼間（外が明るい時間）は、どこで過ごしますか。月に１回以上過ごすところすべてを選んでください。（複数回答）

小学５年生についてみると、「自分の家」が 92.1%と最も高く、次いで「商店街やショッピングモール」が 38.0%、「友だちの家」が 36.5%となっています。

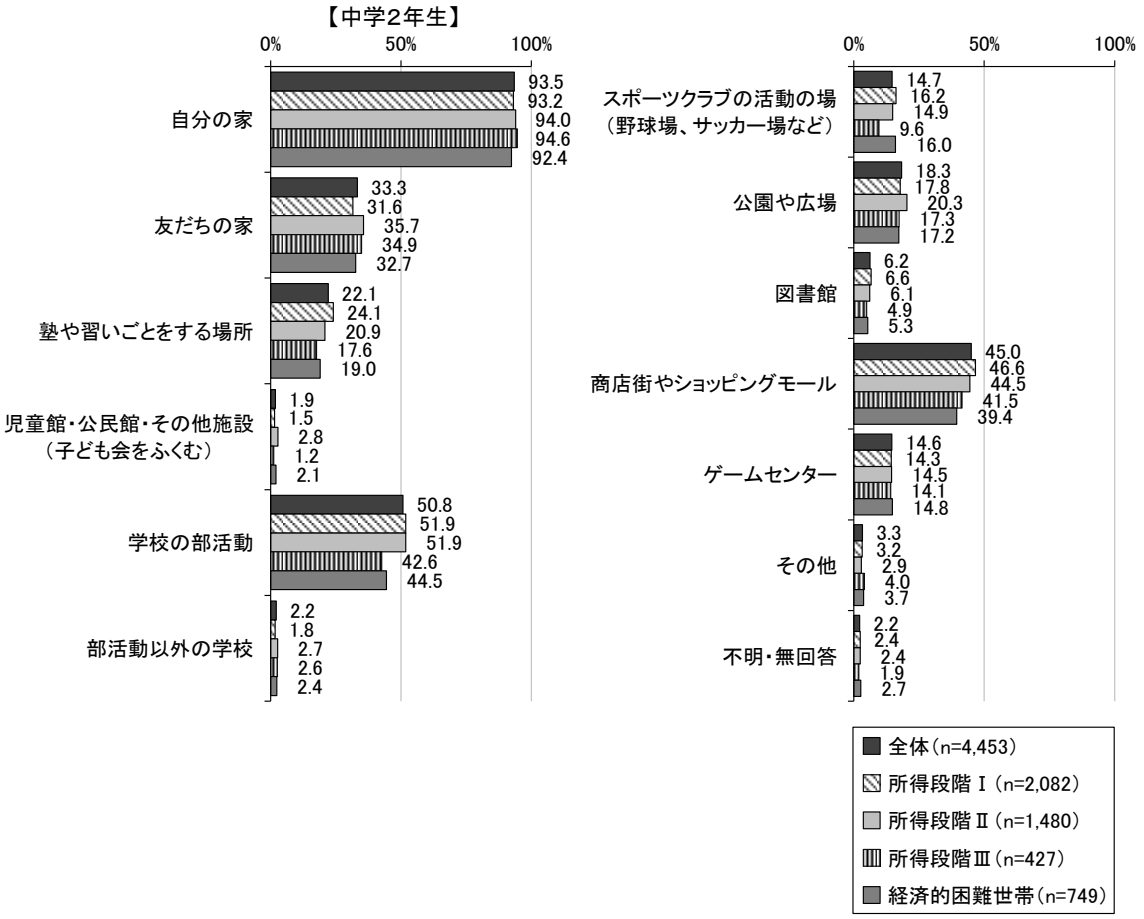
所得段階別にみると、所得段階が低いほど「塾や習いごとをする場所」「図書館」「商店街やショッピングモール」が低くなっています。



※「学校（放課後児童クラブをふくむ）」は小学生調査のみの選択肢

中学２年生についてみると、「自分の家」が 93.5%と最も高く、次いで「学校の部活動」が 50.8%、「商店街やショッピングモール」が 45.0%となっています。

所得段階別にみると、所得段階が低いほど「塾や習いごとをする場所」「スポーツクラブの活動の場（野球場、サッカー場など）」「商店街やショッピングモール」が低くなっています。



※「学校の部活動」「部活動以外の学校」は中学生調査のみの選択肢
「児童館・公民館・その他施設（放課後児童クラブ・子ども会をふくむ）」は中学生調査では「児童館・公民館・その他施設（子ども会をふくむ）」

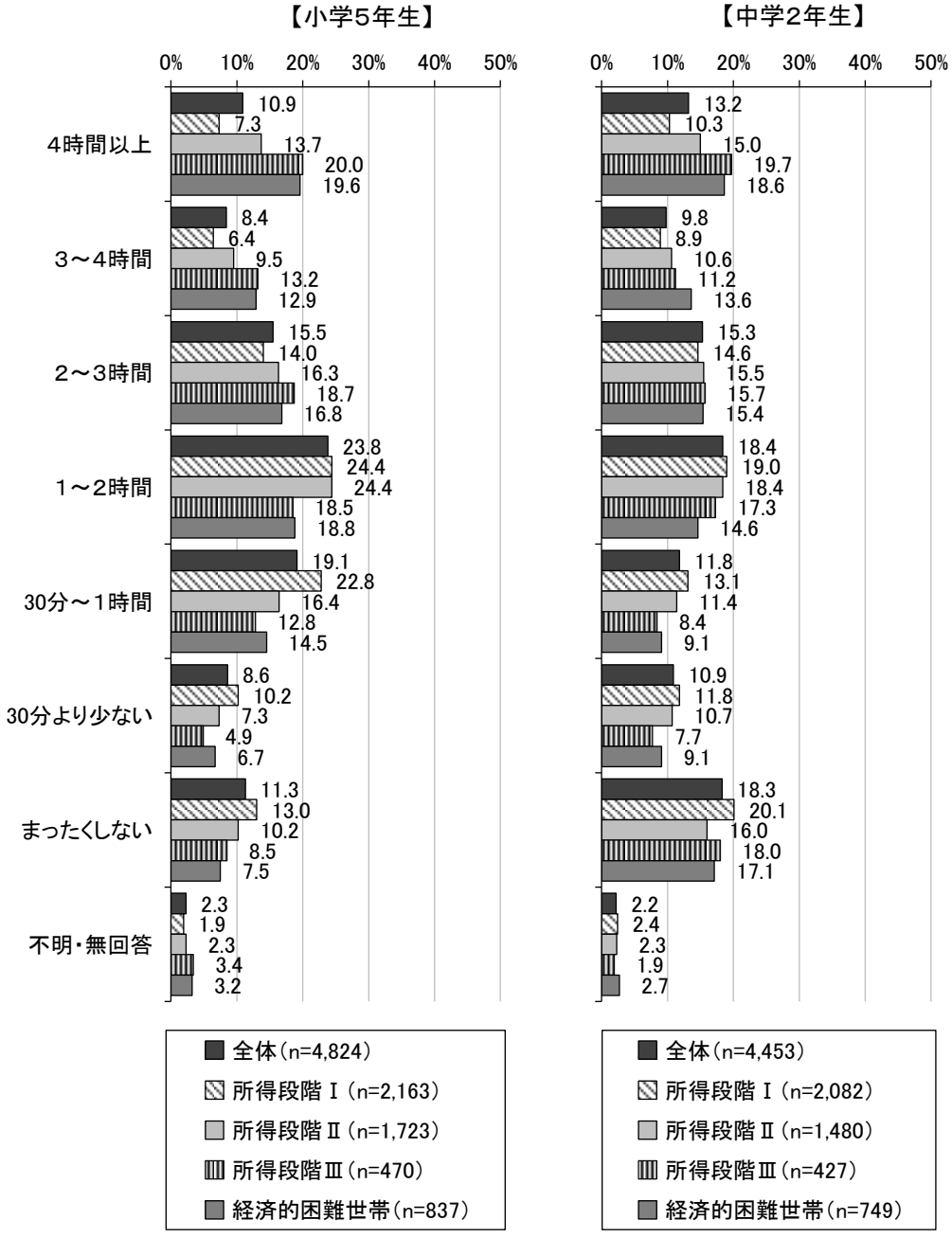
問 13　あなたはふだん（月曜日から金曜日）、次の活動を１日あたりどれくらいの時間しますか。（単数回答）

A　ゲーム機（コンピューターゲーム、けいたい式のゲームをふくむ）で遊ぶ

小学５年生についてみると、「１～２時間」が 23.8%と最も高く、次いで「30 分～１時間」が 19.1%、「２～３時間」が 15.5%となっています。

中学２年生についてみると、「１～２時間」が 18.4%と最も高く、次いで「まったくしない」が 18.3%、「２～３時間」が 15.3%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「４時間以上」「３～４時間」が高く、「１～２時間」「30 分～１時間」「30 分より少ない」が低くなっています。中学２年生では所得段階が低いほど「４時間以上」が高くなっています。

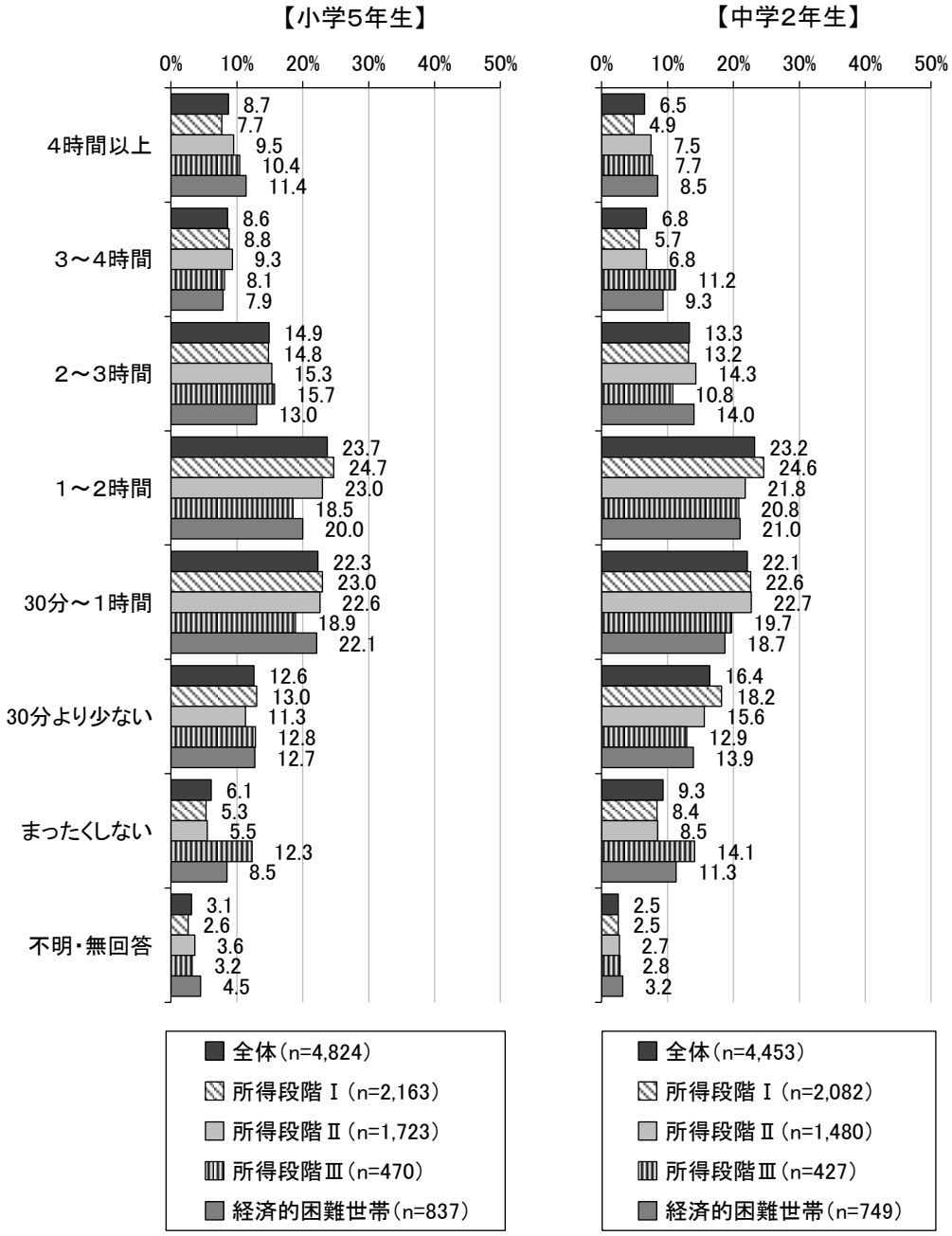


B　テレビやビデオ・ＤＶＤを見る（勉強のために見る時間やゲームの時間はのぞく）

小学５年生についてみると、「１～２時間」が 23.7%と最も高く、次いで「30 分～１時間」が 22.3%、「２～３時間」が 14.9%となっています。

中学２年生についてみると、「１～２時間」が 23.2%と最も高く、次いで「30 分～１時間」が 22.1%、「30 分より少ない」が 16.4%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「まったくしない」が高く、「１～２時間」が低くなっています。中学２年生では所得段階が低いほど「３～４時間」「まったくしない」が高く、「30 分より少ない」が低くなっています。

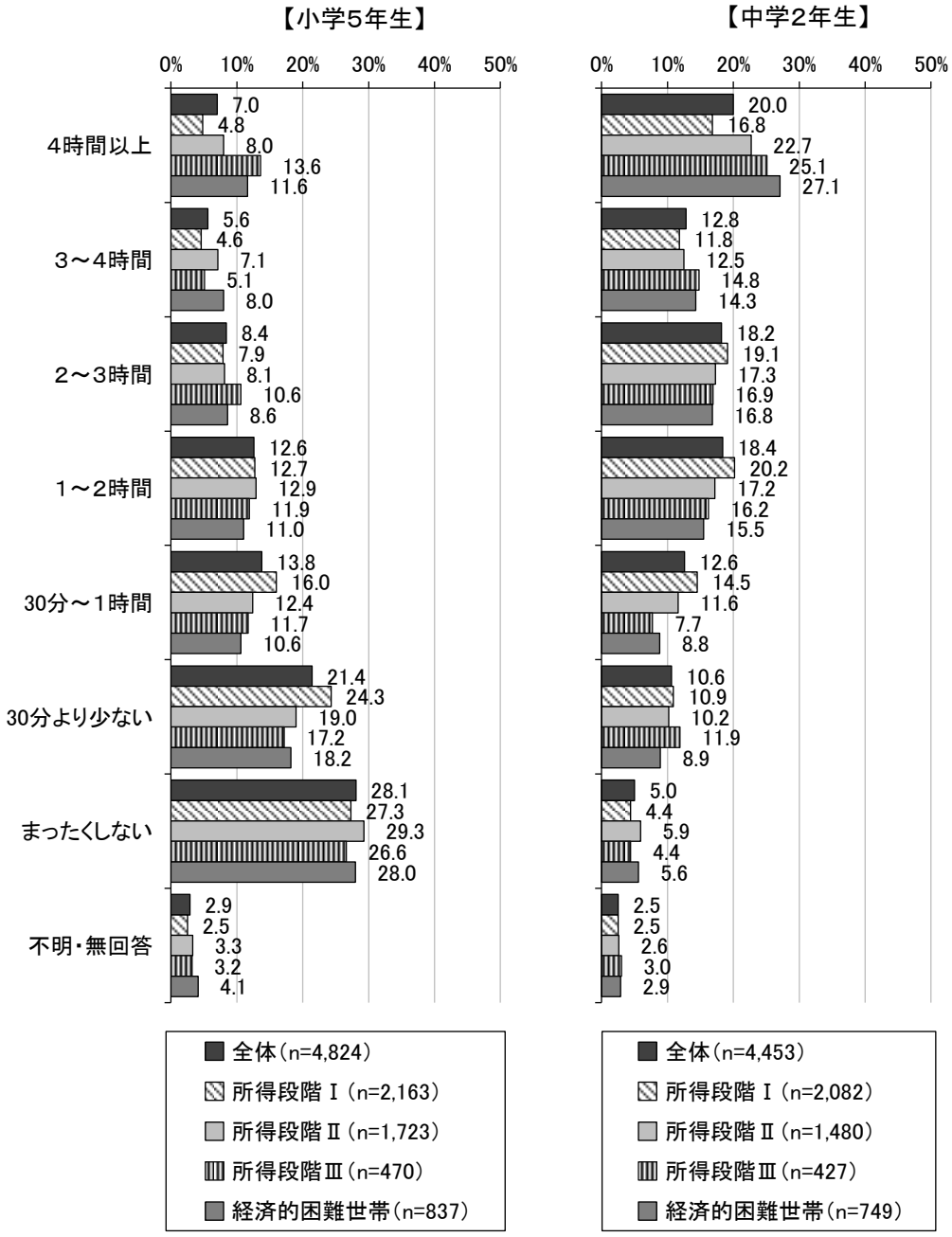


C　電話やメール、インターネットをする（けいたい電話、スマートフォン、パソコンなど）

小学５年生についてみると、「まったくしない」が 28.1%と最も高く、次いで「30 分より少ない」が 21.4%、「30 分～１時間」が 13.8%となっています。

中学２年生についてみると、「４時間以上」が 20.0%と最も高く、次いで「１～２時間」が 18.4%、「２～３時間」が 18.2%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「４時間以上」が高く、「30 分より少ない」が低くなっています。中学２年生では所得段階が低いほど「４時間以上」が高く、「30 分～１時間」が低くなっています。



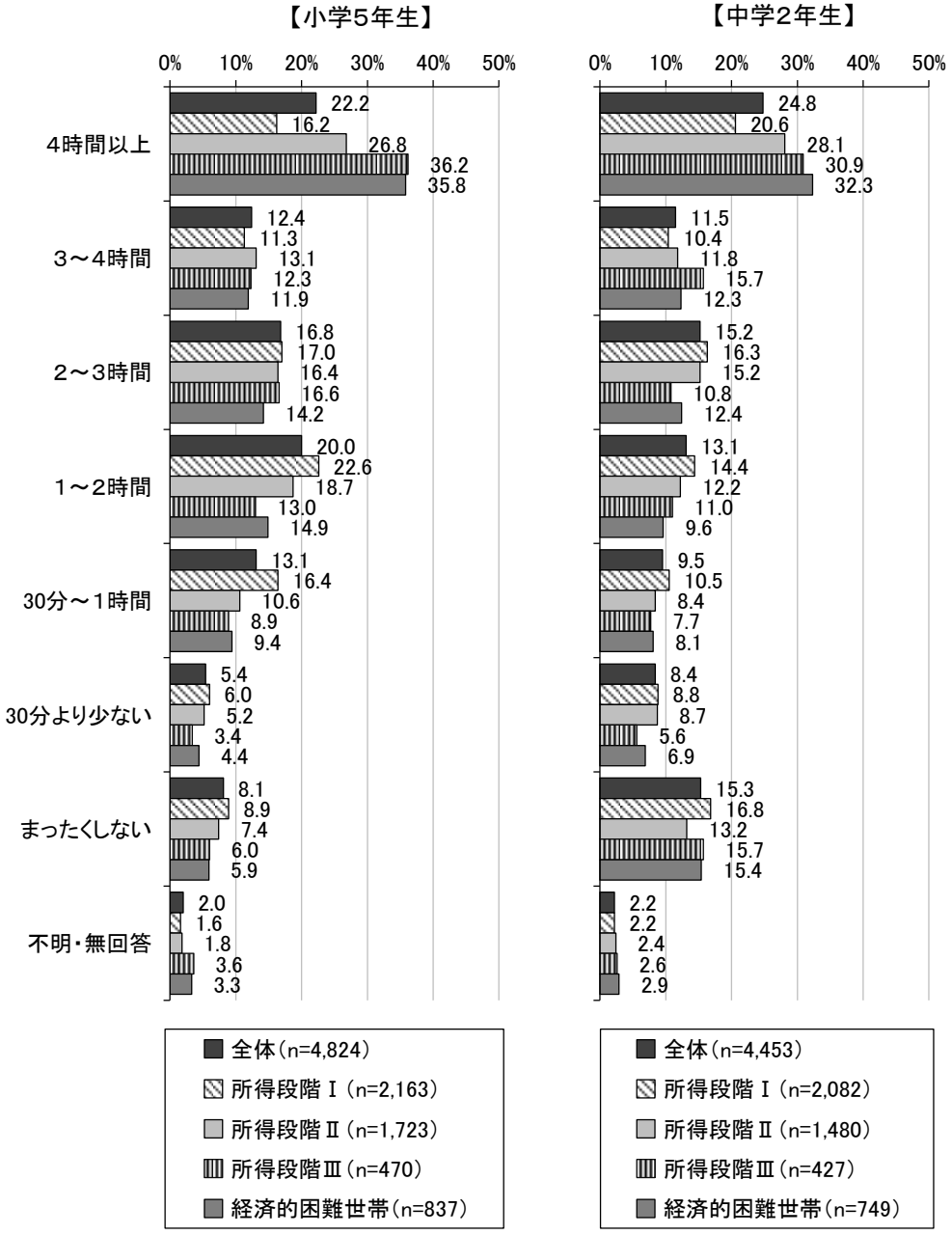
問 14　あなたは、休日や夏休みなど学校がない日には、次の活動を１日あたりどれくらいの時間しますか。（単数回答）

A　ゲーム機（コンピューターゲーム、けいたい式のゲームをふくむ）で遊ぶ

小学５年生についてみると、「４時間以上」が 22.2%と最も高く、次いで「１～２時間」が 20.0%、「２～３時間」が 16.8%となっています。

中学２年生についてみると、「４時間以上」が 24.8%と最も高く、次いで「まったくしない」が 15.3%、「２～３時間」が 15.2%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「４時間以上」が高く、「１～２時間」「30 分～１時間」が低くなっています。中学２年生では所得段階が低いほど「４時間以上」「３～４時間」が高く、「２～３時間」が低くなっています。

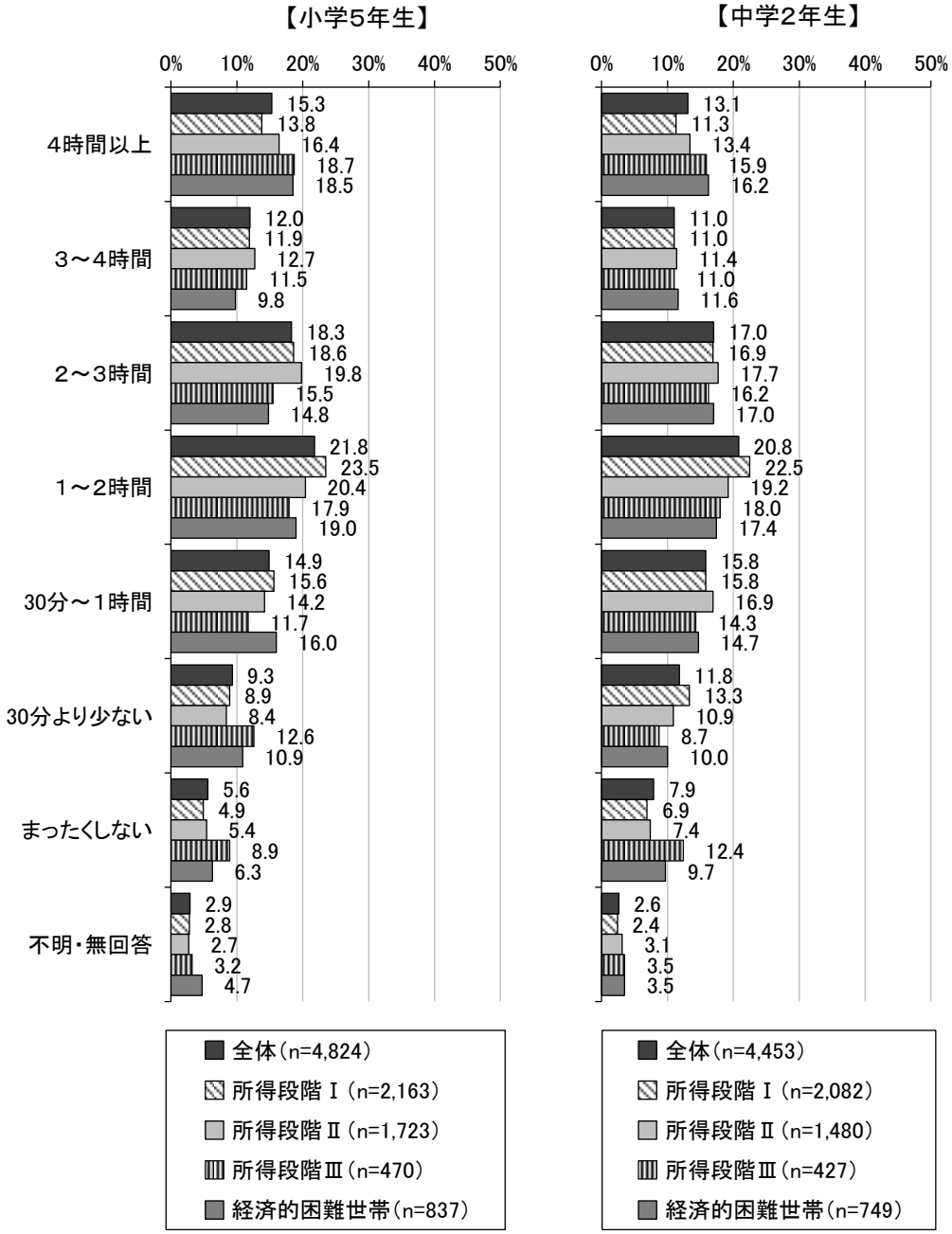


B　テレビやビデオ・ＤＶＤを見る（勉強のために見る時間やゲームの時間はのぞく）

小学５年生についてみると、「１～２時間」が 21.8%と最も高く、次いで「２～３時間」が 18.3%、「４時間以上」が 15.3%となっています。

中学２年生についてみると、「１～２時間」が 20.8%と最も高く、次いで「２～３時間」が 17.0%、「30 分～１時間」が 15.8%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「１～２時間」が低くなっています。中学２年生では所得段階が低いほど「まったくしない」が高くなっています。

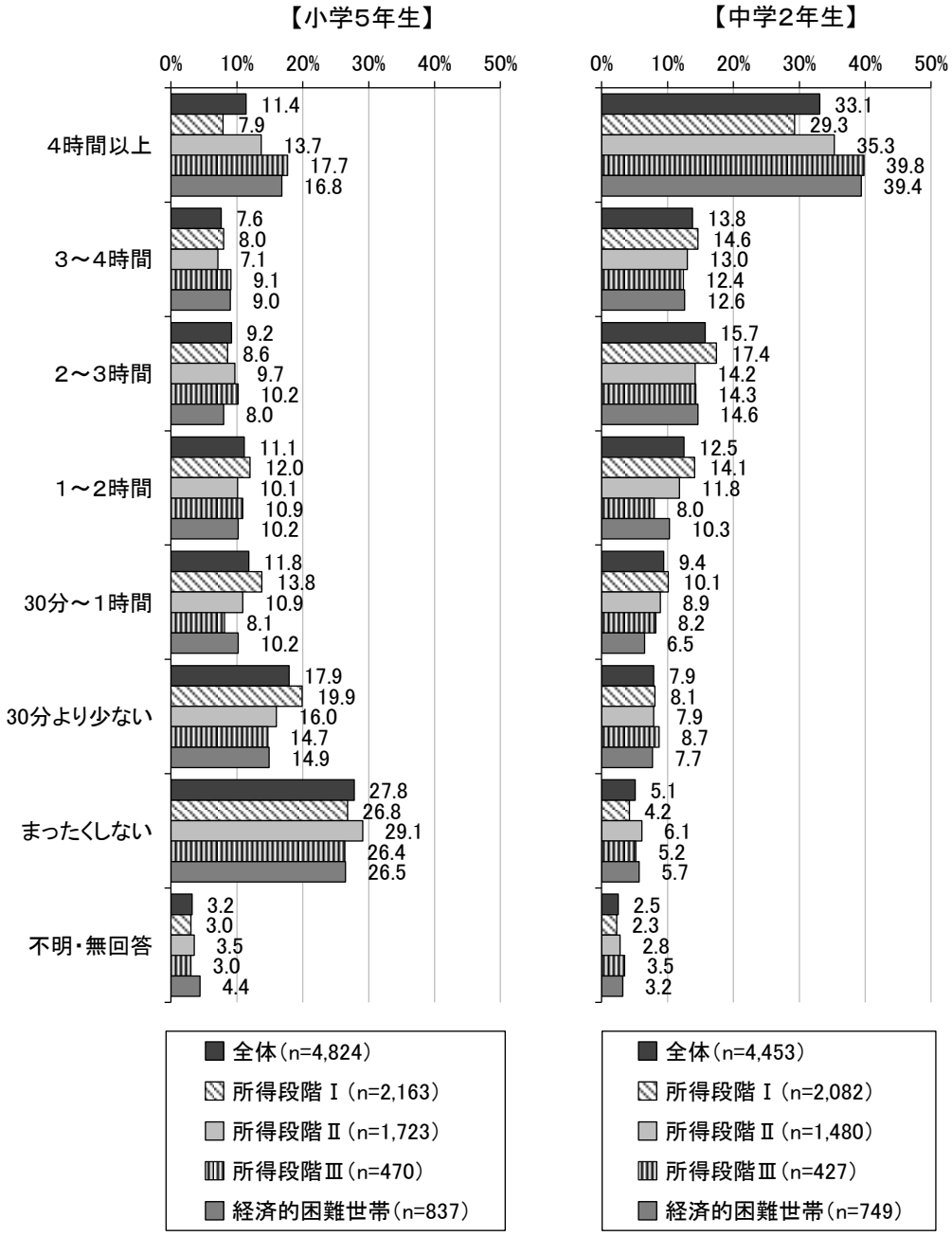


C　電話やメール、インターネットをする（けいたい電話、スマートフォン、パソコンなど）

小学５年生についてみると、「まったくしない」が 27.8%と最も高く、次いで「30 分より少ない」が 17.9%、「30 分～１時間」が 11.8%となっています。

中学２年生についてみると、「４時間以上」が 33.1%と最も高く、次いで「２～３時間」が 15.7%、「３～４時間」が 13.8%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「４時間以上」が高く、「30 分～１時間」「30 分より少ない」が低くなっています。中学２年生では所得段階が低いほど「４時間以上」が高く、「１～２時間」が低くなっています。



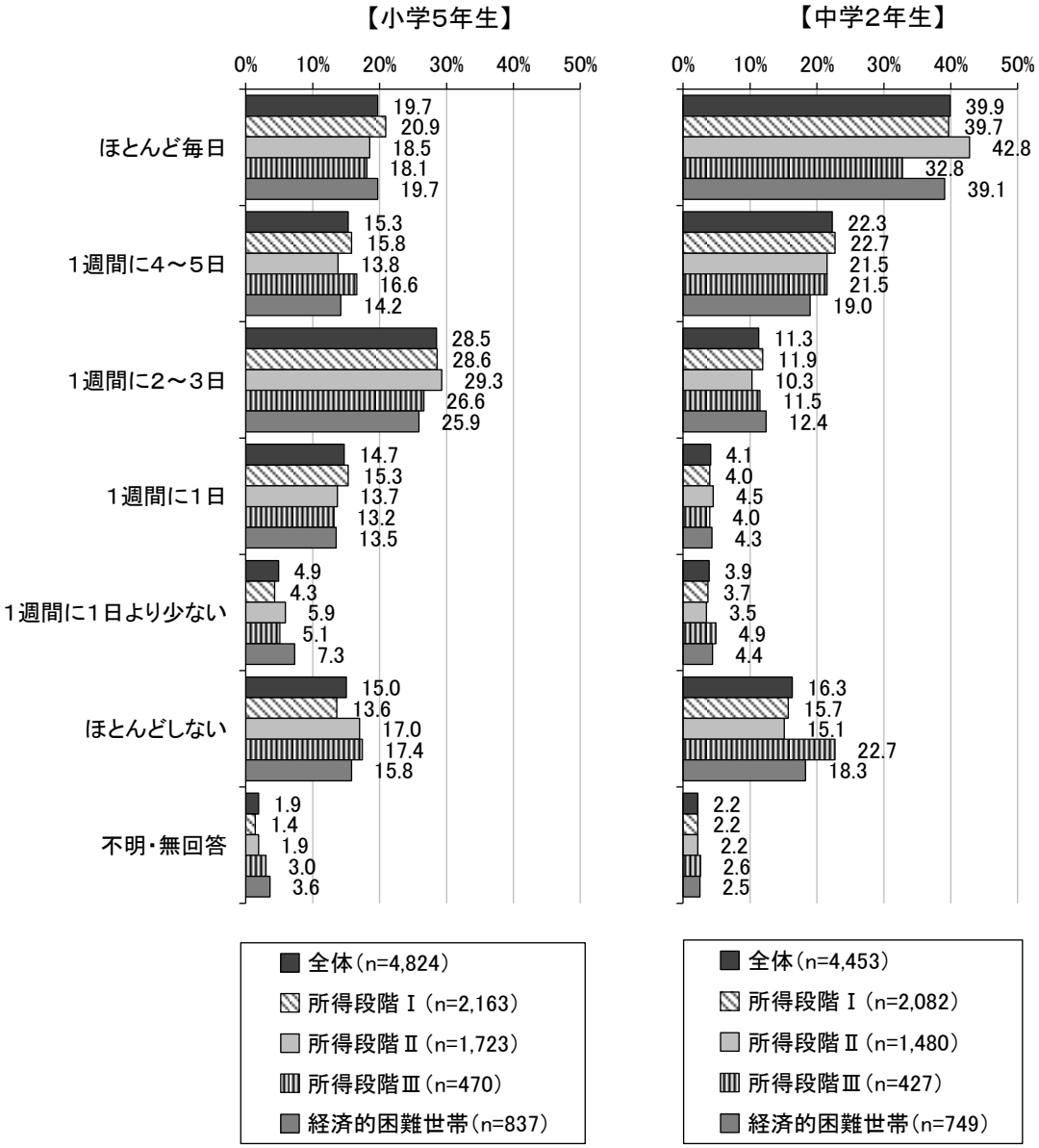
問 15　あなたはふだん、次の活動をどれくらいしますか。（単数回答）

A　30 分以上からだを動かす遊びや習いごと（例：ボール遊び、自転車、サッカー、野球、空手、剣道、体操、バレエ、水泳など）※中学生調査では「部活動」を含む

小学５年生についてみると、「１週間に２～３日」が 28.5%と最も高く、次いで「ほとんど毎日」が 19.7%、「１週間に４～５日」が 15.3%となっています。

中学２年生についてみると、「ほとんど毎日」が 39.9%と最も高く、次いで「１週間に４～５日」が 22.3%、「ほとんどしない」が 16.3%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では大きな差はみられません。中学２年生では所得段階Ⅲにおいて「ほとんどしない」が高く、「ほとんど毎日」が低くなっています。

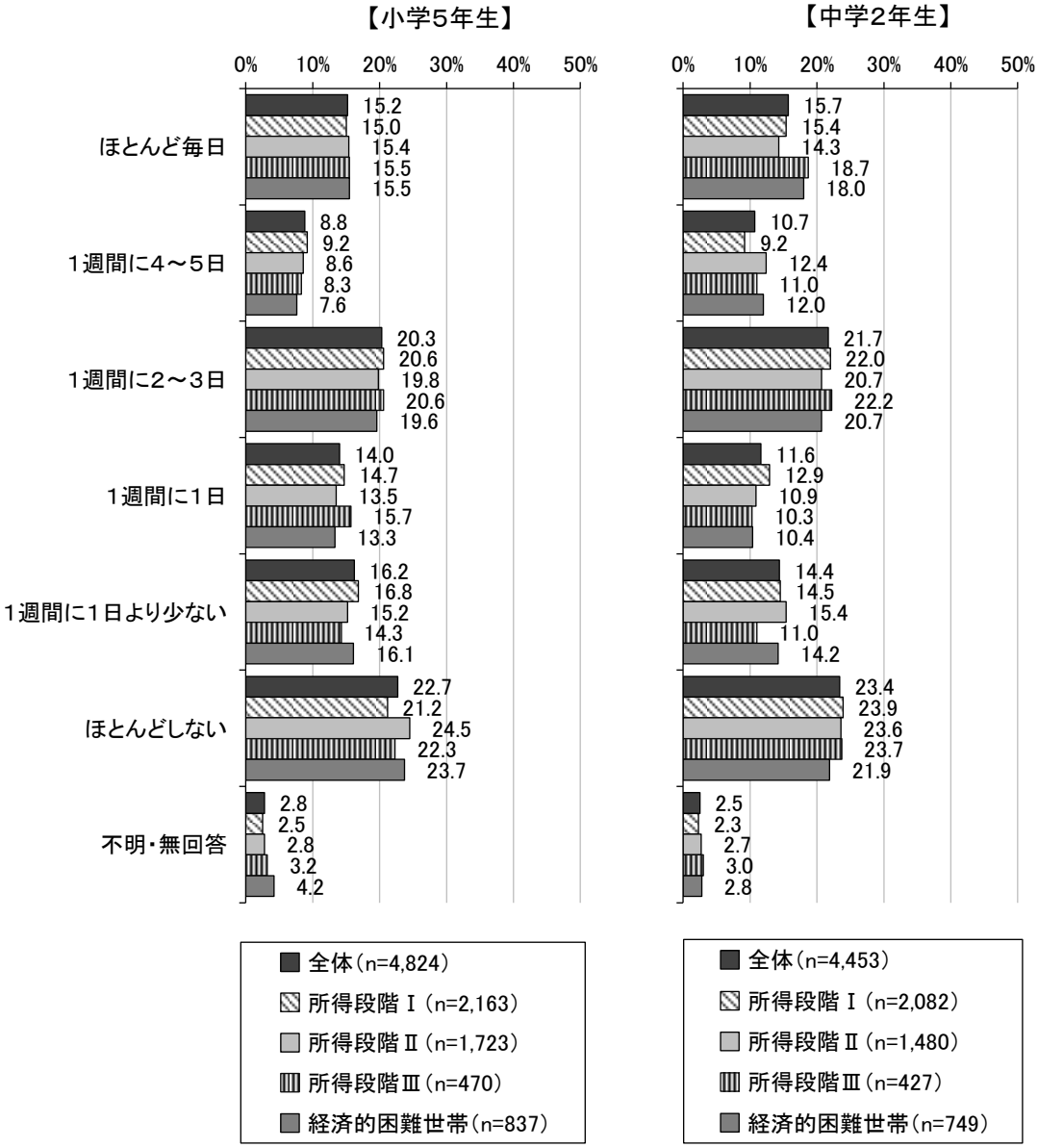


B　家事（洗濯、掃除、料理、片付けなど）

小学５年生についてみると、「ほとんどしない」が 22.7%と最も高く、次いで「１週間に２～３日」が 20.3%、「１週間に１日より少ない」が 16.2%となっています。

中学２年生についてみると、「ほとんどしない」が 23.4%と最も高く、次いで「１週間に２～３日」が 21.7%、「ほとんど毎日」が 15.7%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに大きな差はみられません。

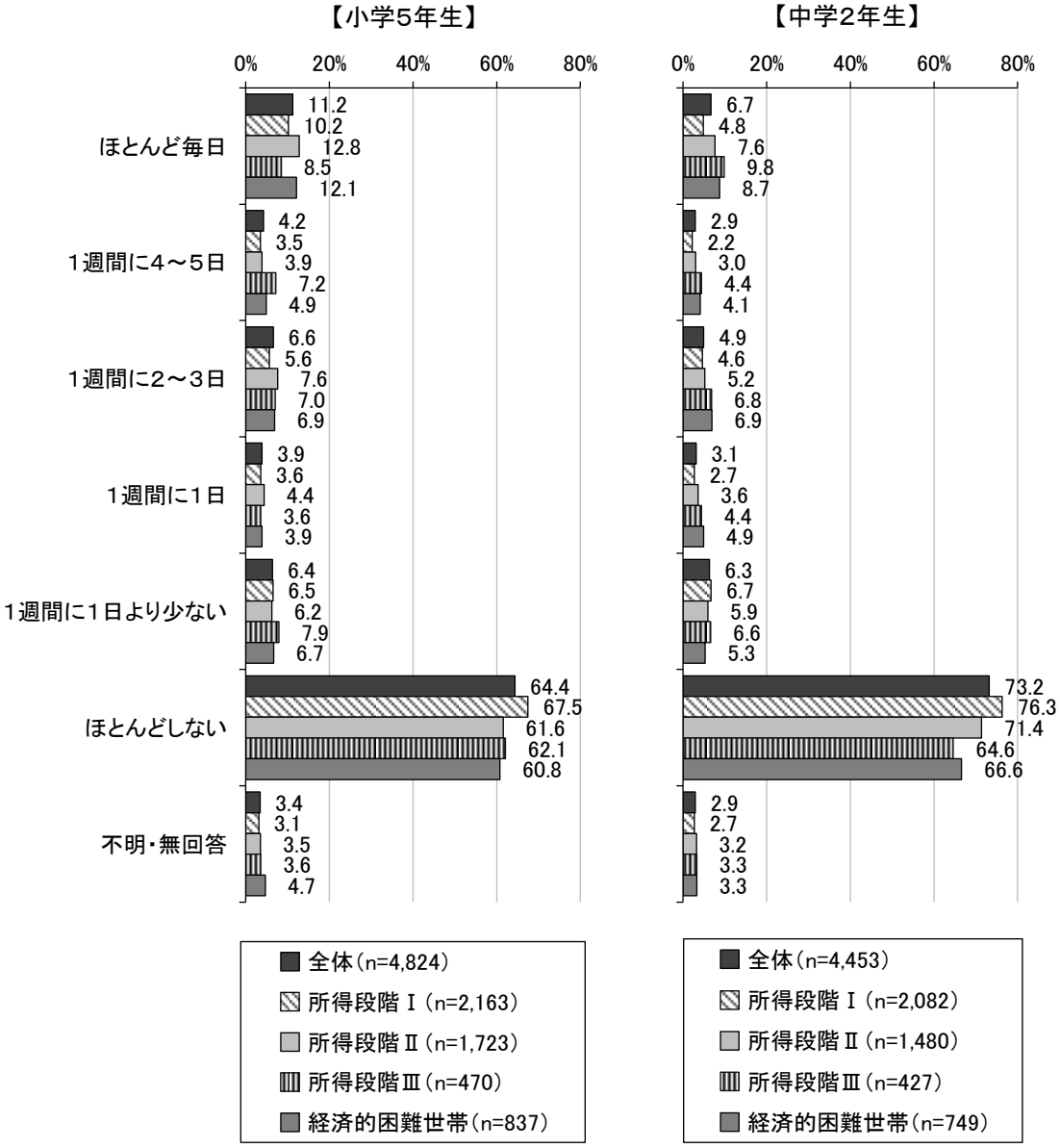


C　兄弟姉妹の世話や家族の介護

小学５年生についてみると、「ほとんどしない」が 64.4%と最も高く、次いで「ほとんど毎日」が 11.2%、「１週間に２～３日」が 6.6%となっています。

中学２年生についてみると、「ほとんどしない」が 73.2%と最も高く、次いで「ほとんど毎日」が 6.7%、「１週間に１日より少ない」が 6.3%となっています。

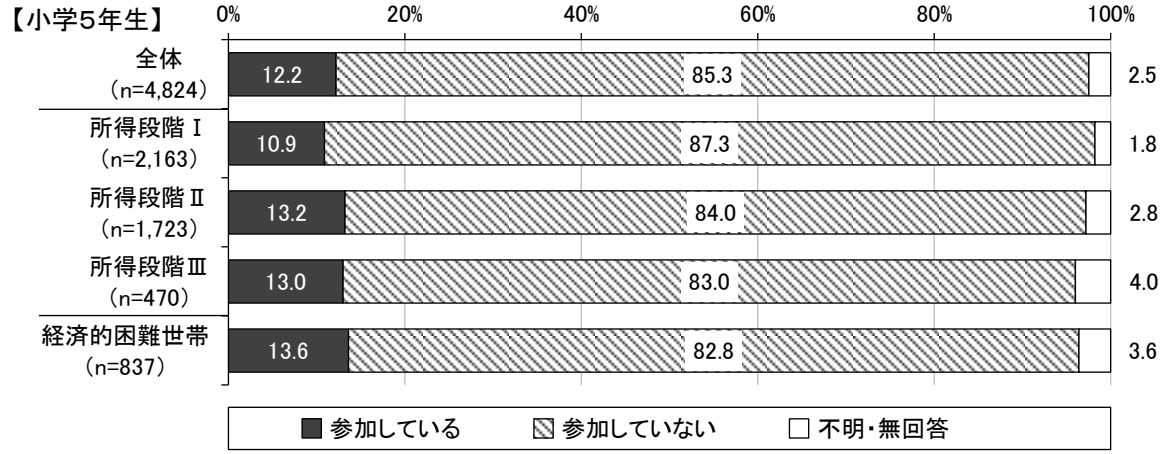
所得段階別にみると、小学５年生では所得段階Ⅰにおいて「ほとんどしない」が高くなっています。中学２年生では所得段階が低いほど「ほとんど毎日」が高く、「ほとんどしない」が低くなっています。



問 16①　小学生調査：あなたは、放課後児童クラブに参加していますか。（単数回答）

小学５年生についてみると、「参加していない」が 85.3%と、「参加している」の 12.2%を上回っています。

所得段階別にみると、大きな差はみられません。

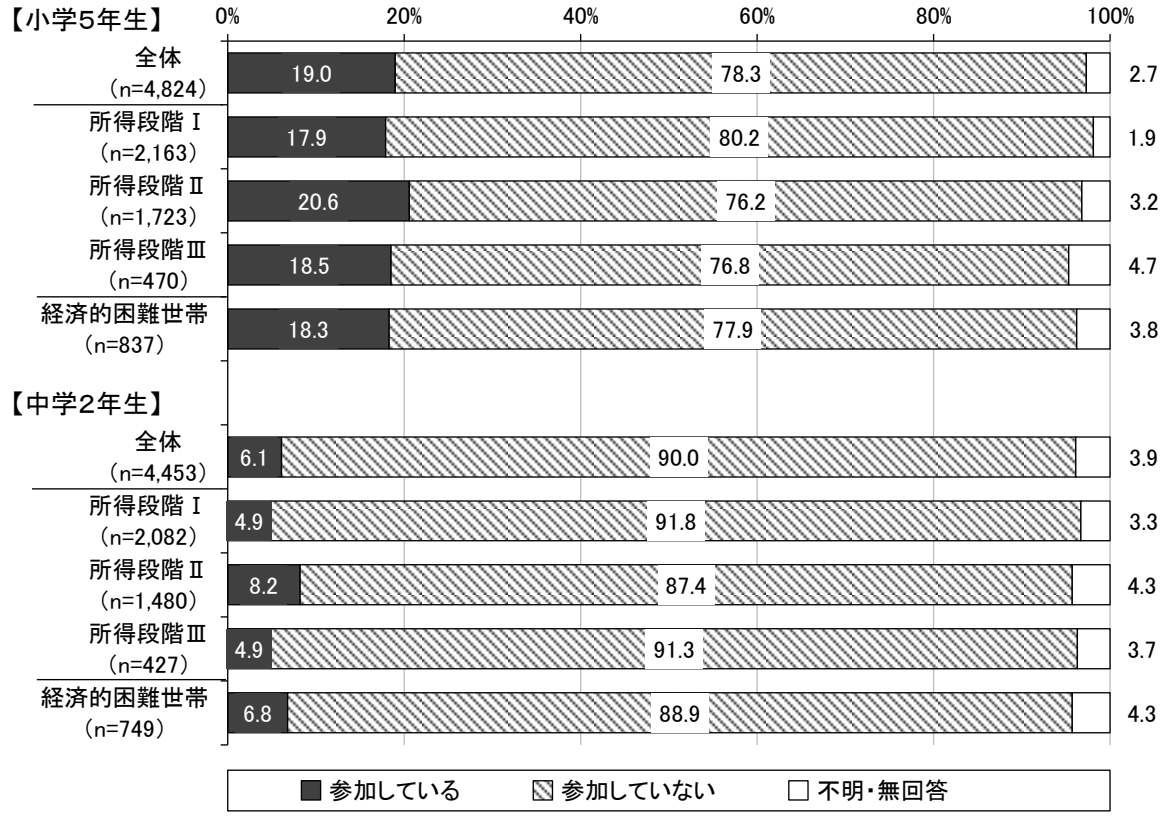


問 16②　あなたは、地域の子ども会に参加していますか。（単数回答）

小学５年生についてみると、「参加していない」が 78.3%と、「参加している」の 19.0%を上回っています。

中学２年生についてみると、「参加していない」が 90.0%と、「参加している」の 6.1%を上回っています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに大きな差はみられません。

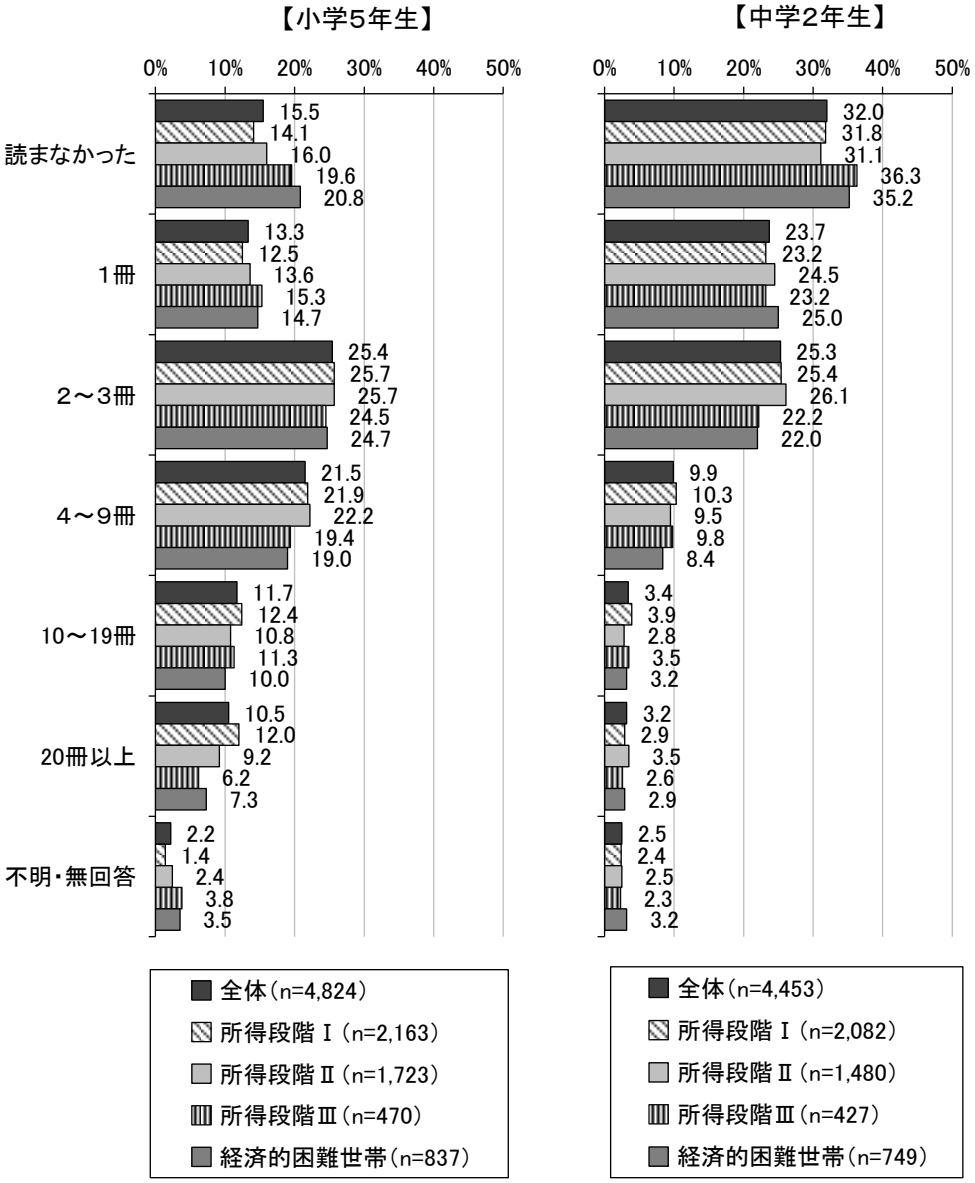


問 17　あなたは、この１か月の間に本を何冊くらい読みましたか。（単数回答）

小学５年生についてみると、「２～３冊」が 25.4%と最も高く、次いで「４～９冊」が 21.5%、「読まなかった」が 15.5%となっています。

中学２年生についてみると、「読まなかった」が 32.0%と最も高く、次いで「２～３冊」が 25.3%、「１冊」が 23.7%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「読まなかった」が高く、「20 冊以上」が低くなっています。中学２年生では大きな差はみられません。



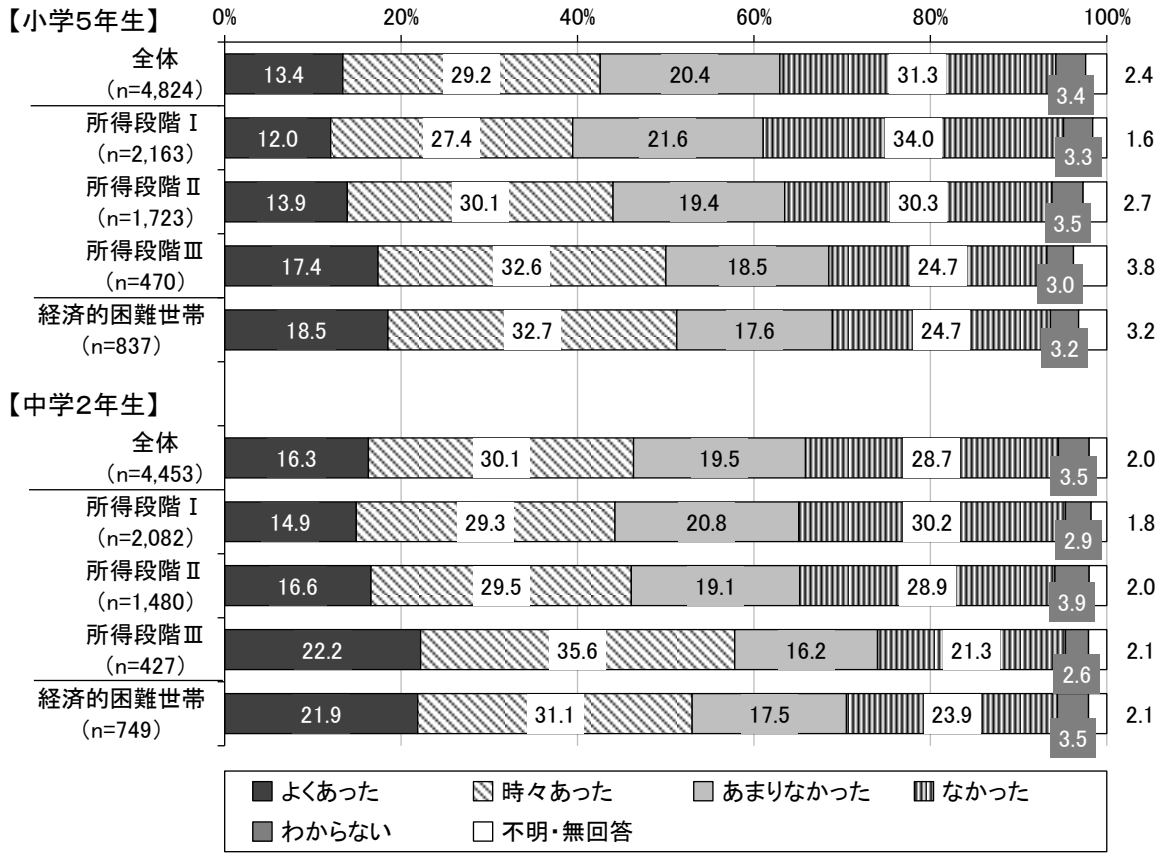
問 18　あなたは、これまでに次のようなことがありましたか。（単数回答）

A　学校に行きたくないと思った

小学５年生についてみると、「なかった」が 31.3%と最も高く、次いで「時々あった」が 29.2%、「あまりなかった」が 20.4%となっています。

中学２年生についてみると、「時々あった」が 30.1%と最も高く、次いで「なかった」が 28.7%、「あまりなかった」が 19.5%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「よくあった」「時々あった」が高く、「なかった」が低くなっています。

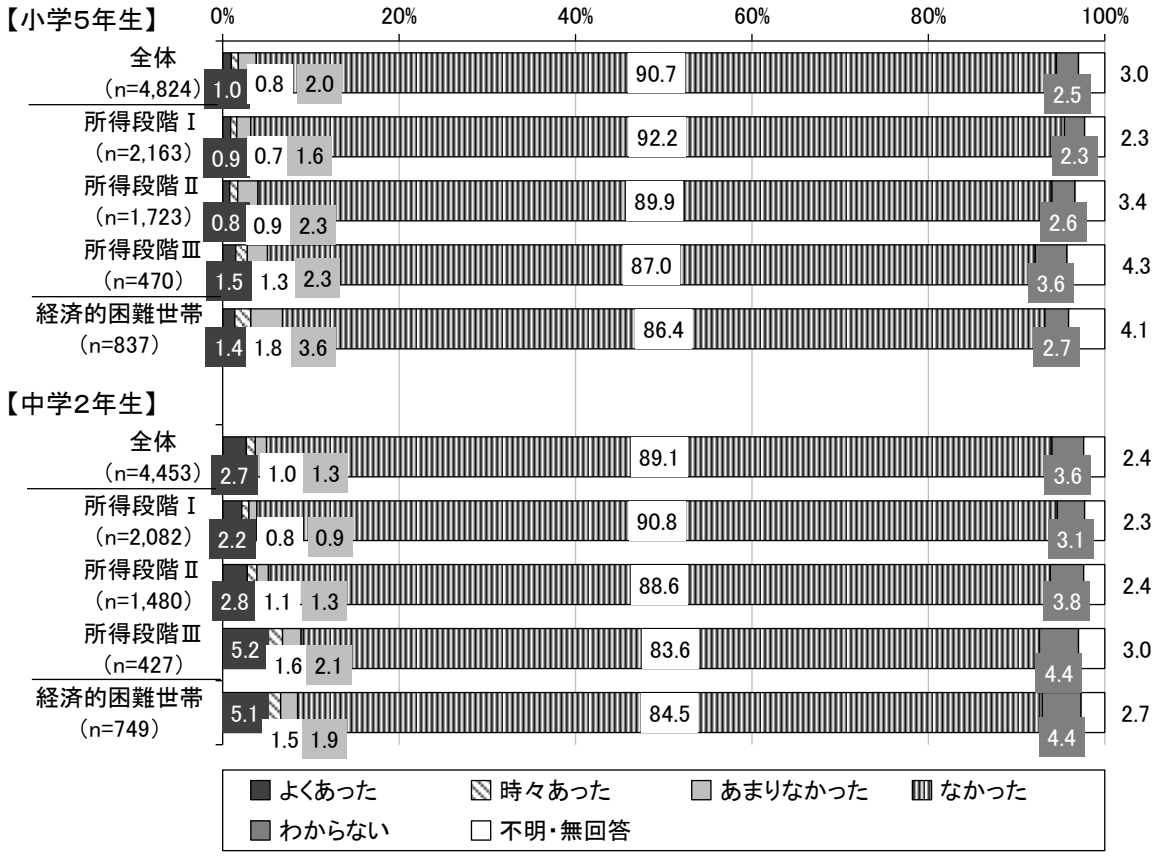


B　１か月以上学校を休んだ（病気やけがのときをのぞく）

小学５年生についてみると、「なかった」が 90.7%と最も高く、次いで「わからない」が 2.5%、「あまりなかった」が 2.0%となっています。

中学２年生についてみると、「なかった」が 89.1%と最も高く、次いで「わからない」が 3.6%、「よくあった」が 2.7%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「なかった」が低くなっています。

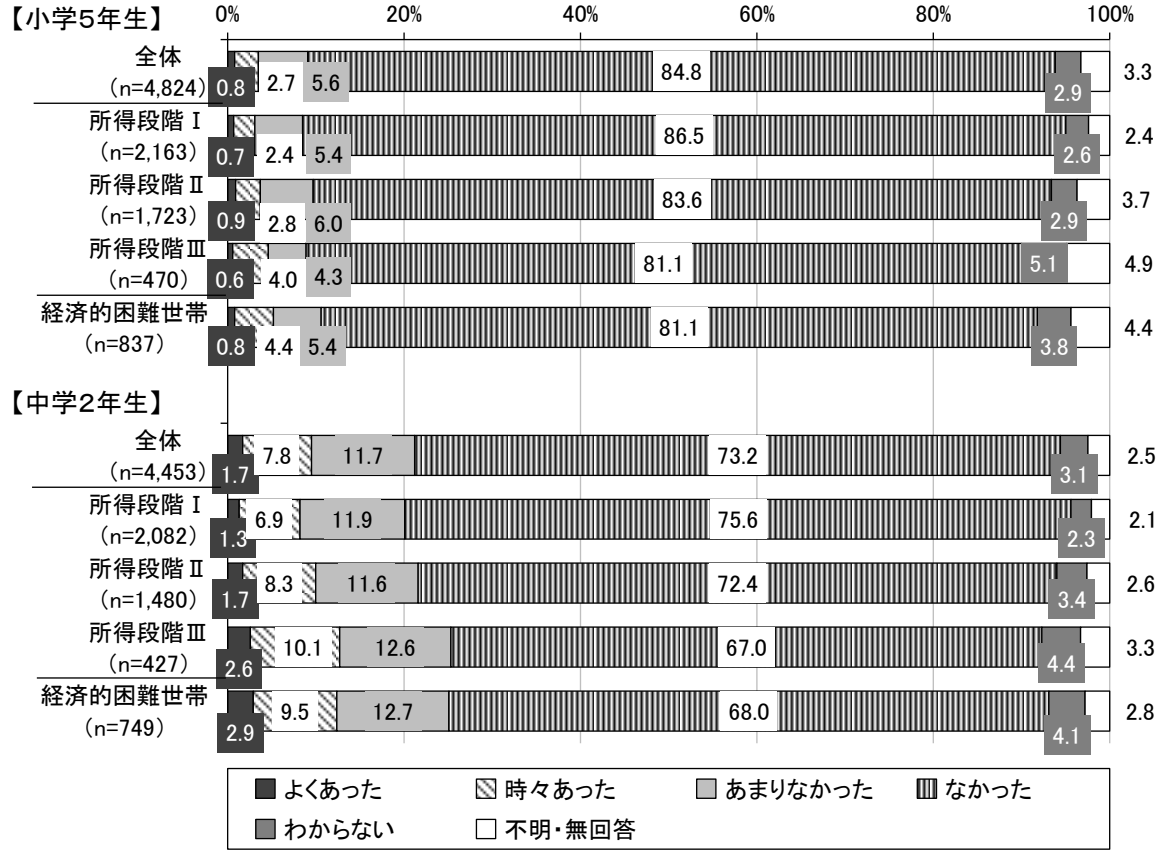


C　夜遅くまで子供だけで過ごした

小学５年生についてみると、「なかった」が 84.8%と最も高く、次いで「あまりなかった」が 5.6%、「わからない」が 2.9%となっています。

中学２年生についてみると、「なかった」が 73.2%と最も高く、次いで「あまりなかった」が 11.7%、「時々あった」が 7.8%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「なかった」が低くなっています。



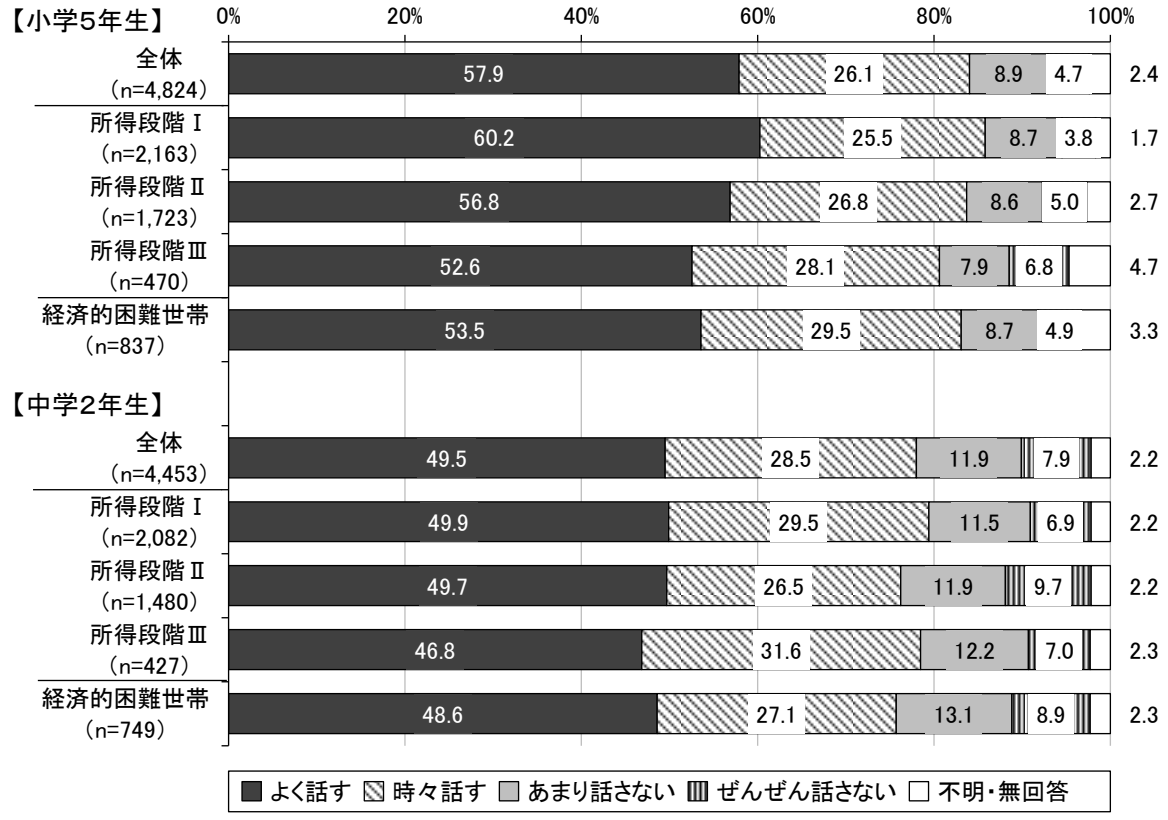
問 19　あなたはふだん、困っていることや悩みごと、楽しいことや悲しいことを、他の人にどれくらい話しますか。「よく話す」から「ぜんぜん話さない」のうち、もっとも近いものを選んでください。電話、メール、LINE などもふくめて考えてください。（単数回答）

A　家族（お母さん・お父さん）

小学５年生についてみると、「よく話す」が 57.9%と最も高く、次いで「時々話す」が 26.1%、「あまり話さない」が 8.9%となっています。

中学２年生についてみると、「よく話す」が 49.5%と最も高く、次いで「時々話す」が 28.5%、「あまり話さない」が 11.9%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「よく話す」が低くなっています。中学２年生では大きな差はみられません。

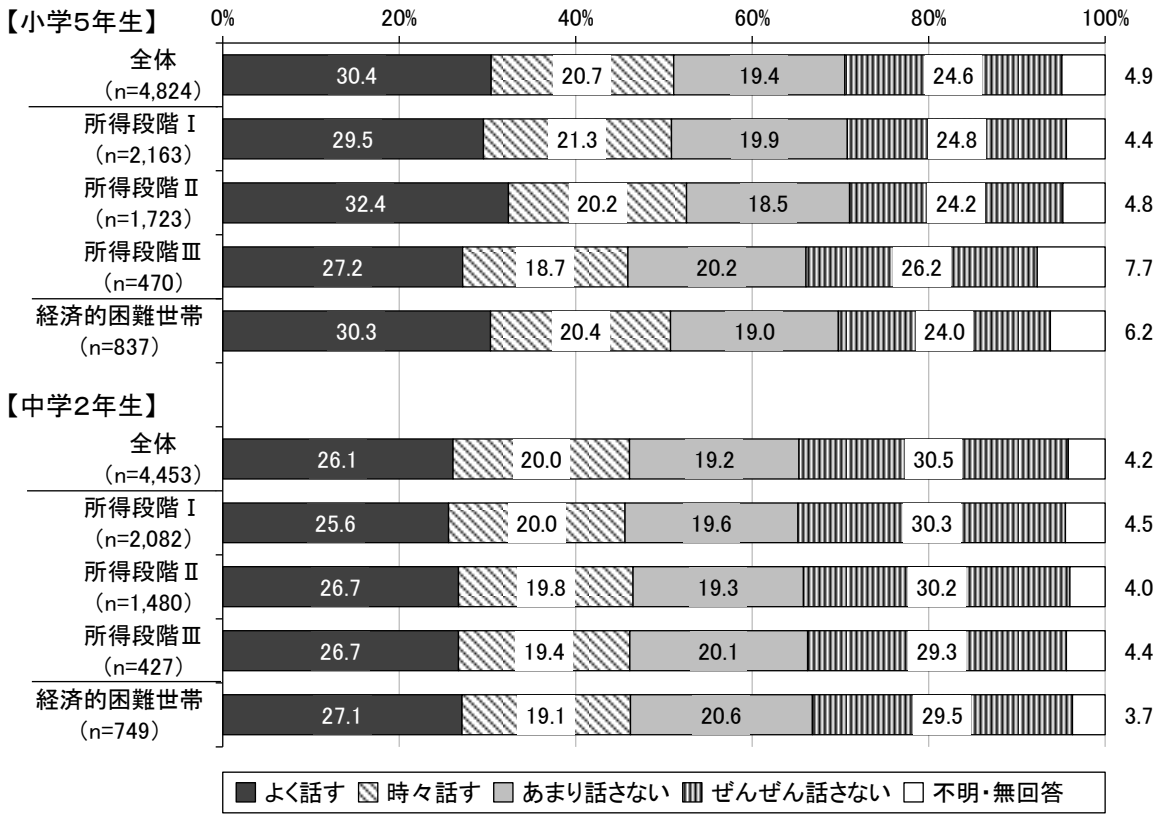


B　家族（きょうだい）

小学５年生についてみると、「よく話す」が 30.4%と最も高く、次いで「ぜんぜん話さない」が 24.6%、「時々話す」が 20.7%となっています。

中学２年生についてみると、「ぜんぜん話さない」が 30.5%と最も高く、次いで「よく話す」が 26.1%、「時々話す」が 20.0%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに大きな差はみられません。

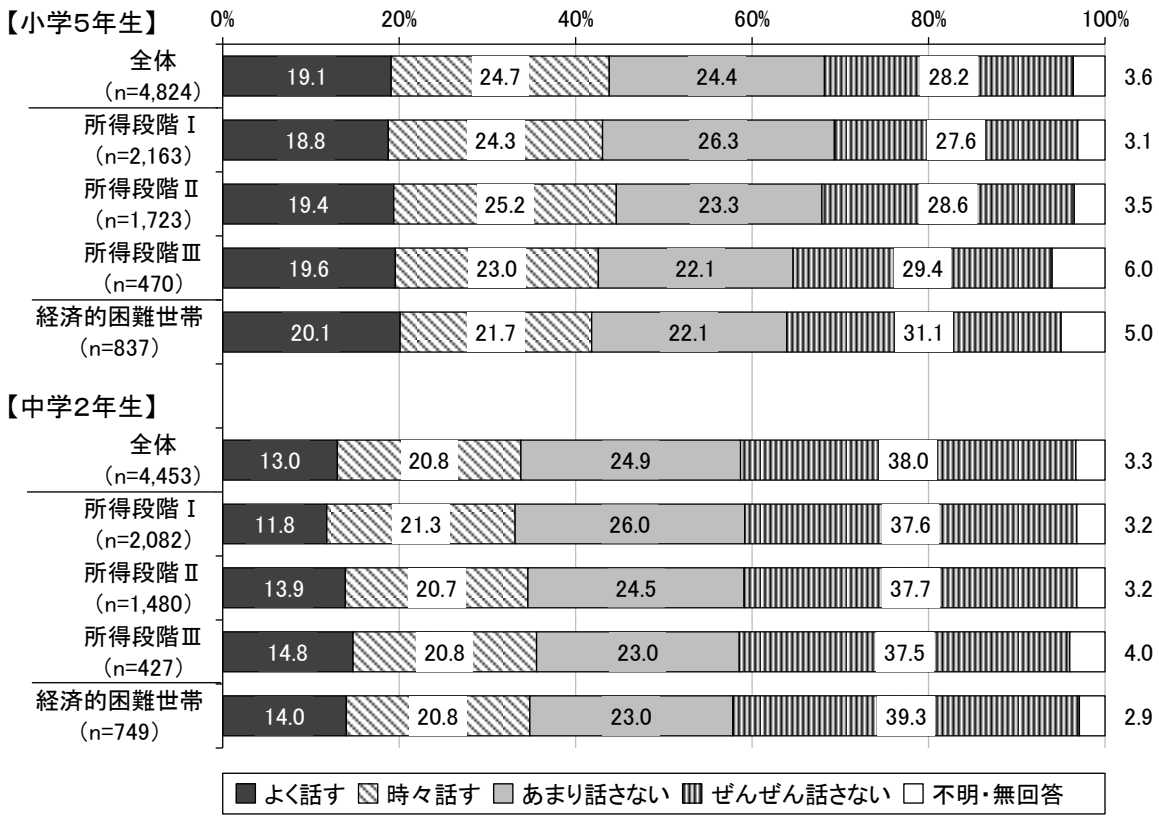


C　その他の家族（おじいちゃん・おばあちゃんなど）

小学５年生についてみると、「ぜんぜん話さない」が 28.2%と最も高く、次いで「時々話す」が 24.7%、「あまり話さない」が 24.4%となっています。

中学２年生についてみると、「ぜんぜん話さない」が 38.0%と最も高く、次いで「あまり話さない」が 24.9%、「時々話す」が 20.8%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに大きな差はみられません。

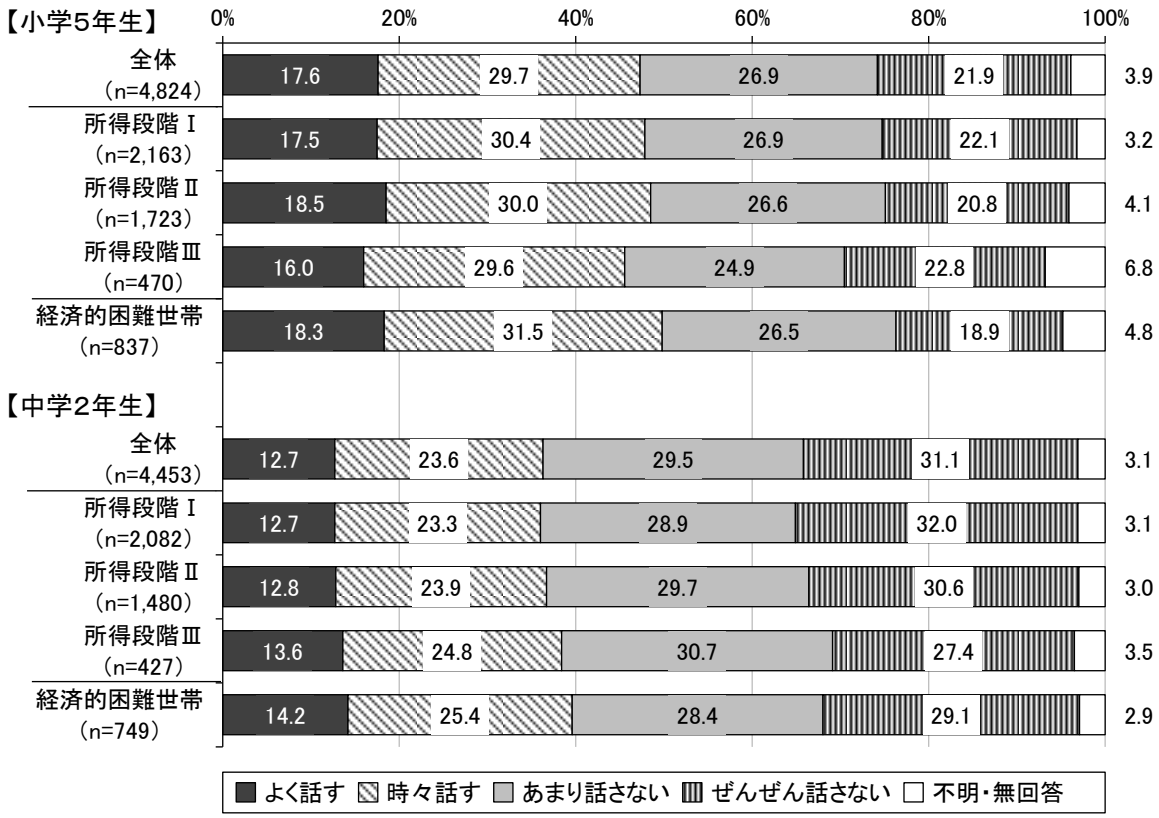


D　学校の先生

小学５年生についてみると、「時々話す」が 29.7%と最も高く、次いで「あまり話さない」が 26.9%、「ぜんぜん話さない」が 21.9%となっています。

中学２年生についてみると、「ぜんぜん話さない」が 31.1%と最も高く、次いで「あまり話さない」が 29.5%、「時々話す」が 23.6%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに大きな差はみられません。

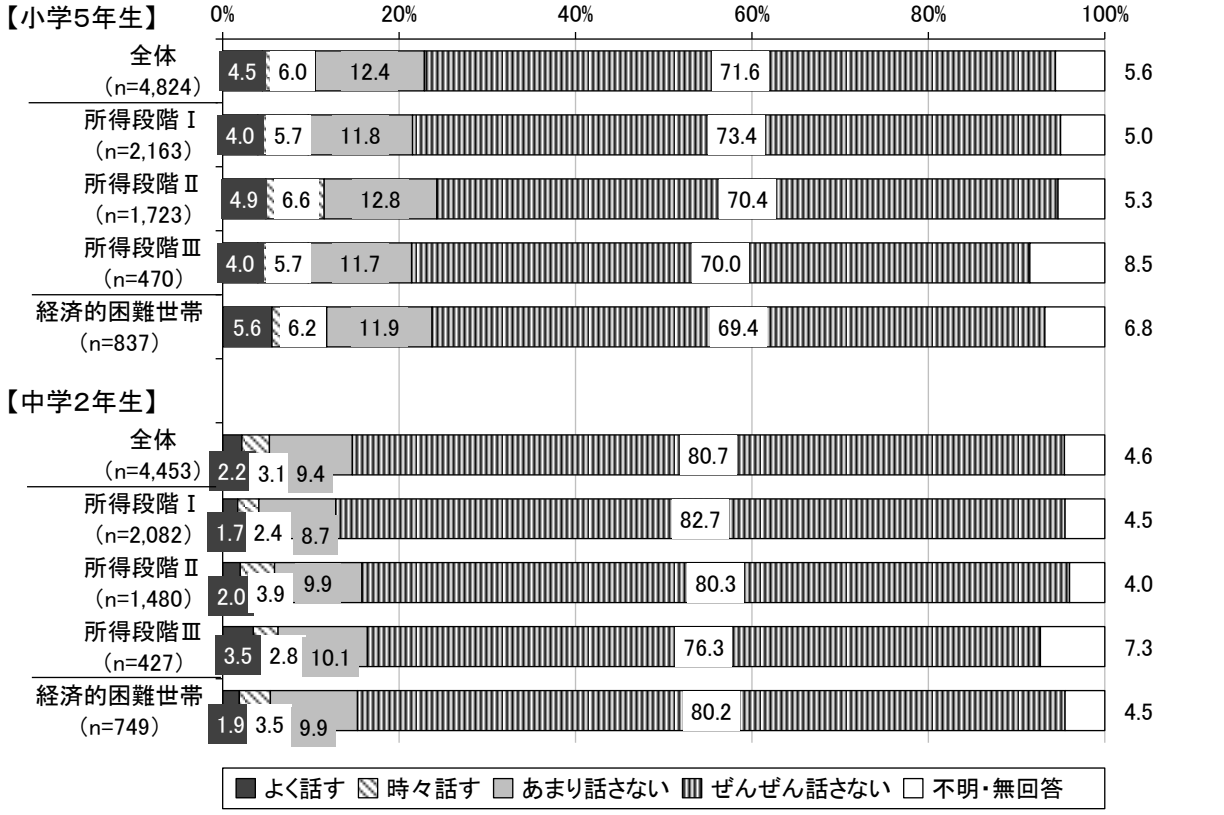


E　放課後児童クラブ、子ども会、その他施設の先生
※中学生調査では「子ども会、その他施設の先生」

小学５年生についてみると、「ぜんぜん話さない」が 71.6%と最も高く、次いで「あまり話さない」が 12.4%、「時々話す」が 6.0%となっています。

中学２年生についてみると、「ぜんぜん話さない」が 80.7%と最も高く、次いで「あまり話さない」が 9.4%、「時々話す」が 3.1%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では大きな差はみられません。中学２年生では所得段階が低いほど「ぜんぜん話さない」が低くなっています。

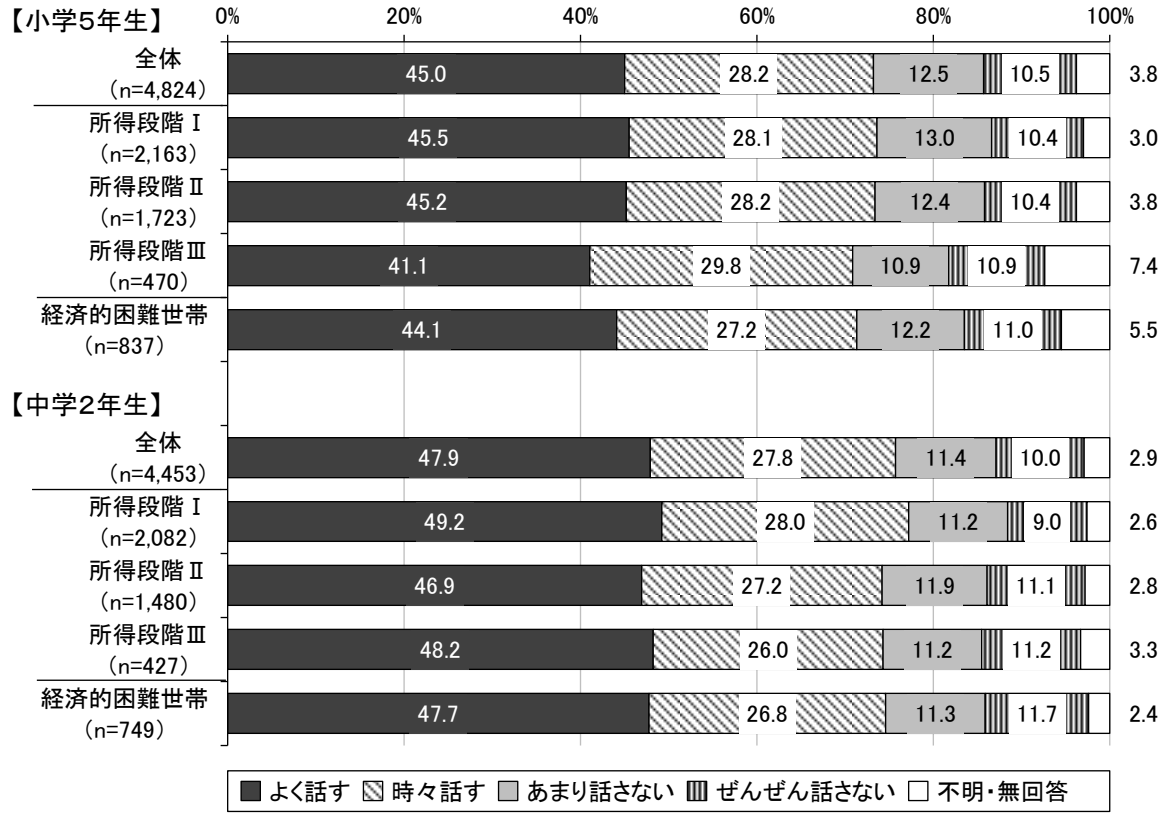


F　友だち

小学５年生についてみると、「よく話す」が 45.0%と最も高く、次いで「時々話す」が 28.2%、「あまり話さない」が 12.5%となっています。

中学２年生についてみると、「よく話す」が 47.9%と最も高く、次いで「時々話す」が 27.8%、「あまり話さない」が 11.4%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに大きな差はみられません。

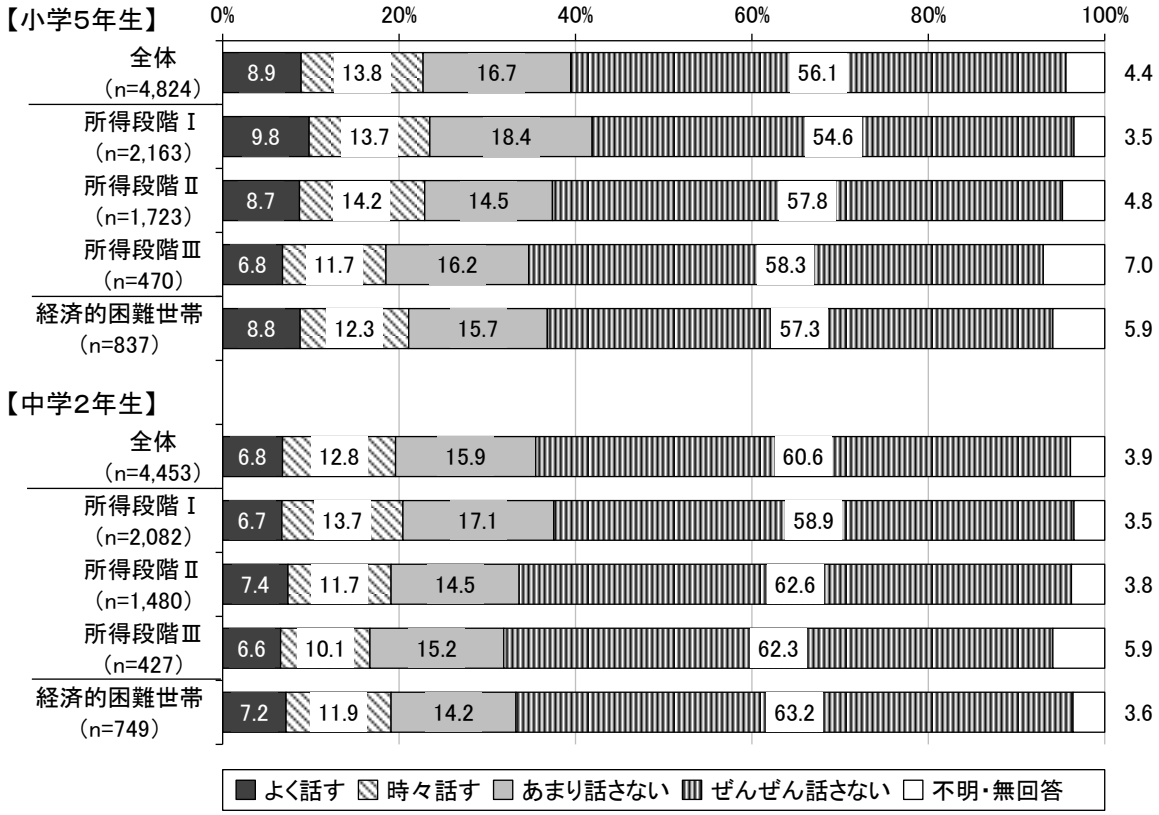


G　その他の大人（近所の大人や塾・習いごとの先生など）

小学５年生についてみると、「ぜんぜん話さない」が 56.1%と最も高く、次いで「あまり話さない」が 16.7%、「時々話す」が 13.8%となっています。

中学２年生についてみると、「ぜんぜん話さない」が 60.6%と最も高く、次いで「あまり話さない」が 15.9%、「時々話す」が 12.8%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに大きな差はみられません。

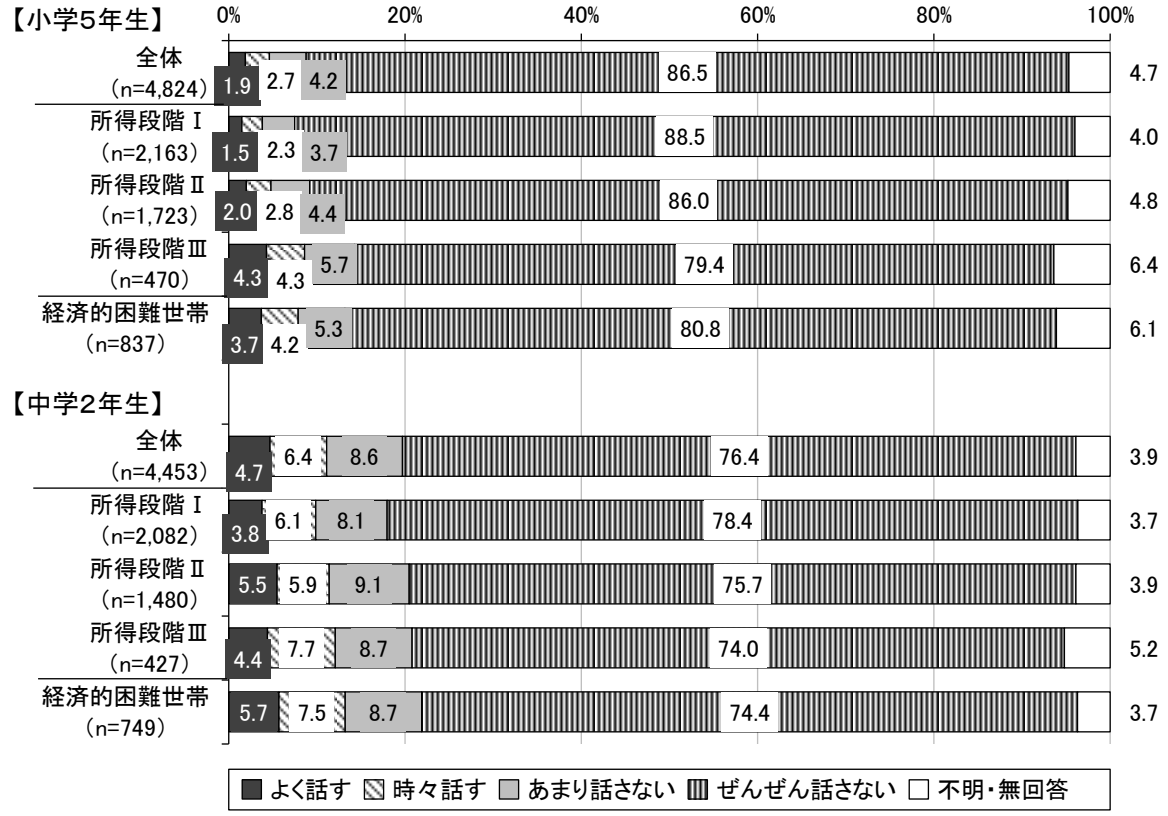


H　インターネットでの知り合い

小学５年生についてみると、「ぜんぜん話さない」が 86.5%と最も高く、次いで「あまり話さない」が 4.2%、「時々話す」が 2.7%となっています。

中学２年生についてみると、「ぜんぜん話さない」が 76.4%と最も高く、次いで「あまり話さない」が 8.6%、「時々話す」が 6.4%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「ぜんぜん話さない」が低くなっています。中学２年生では大きな差はみられません。



（５）ふだんの生活のことについて

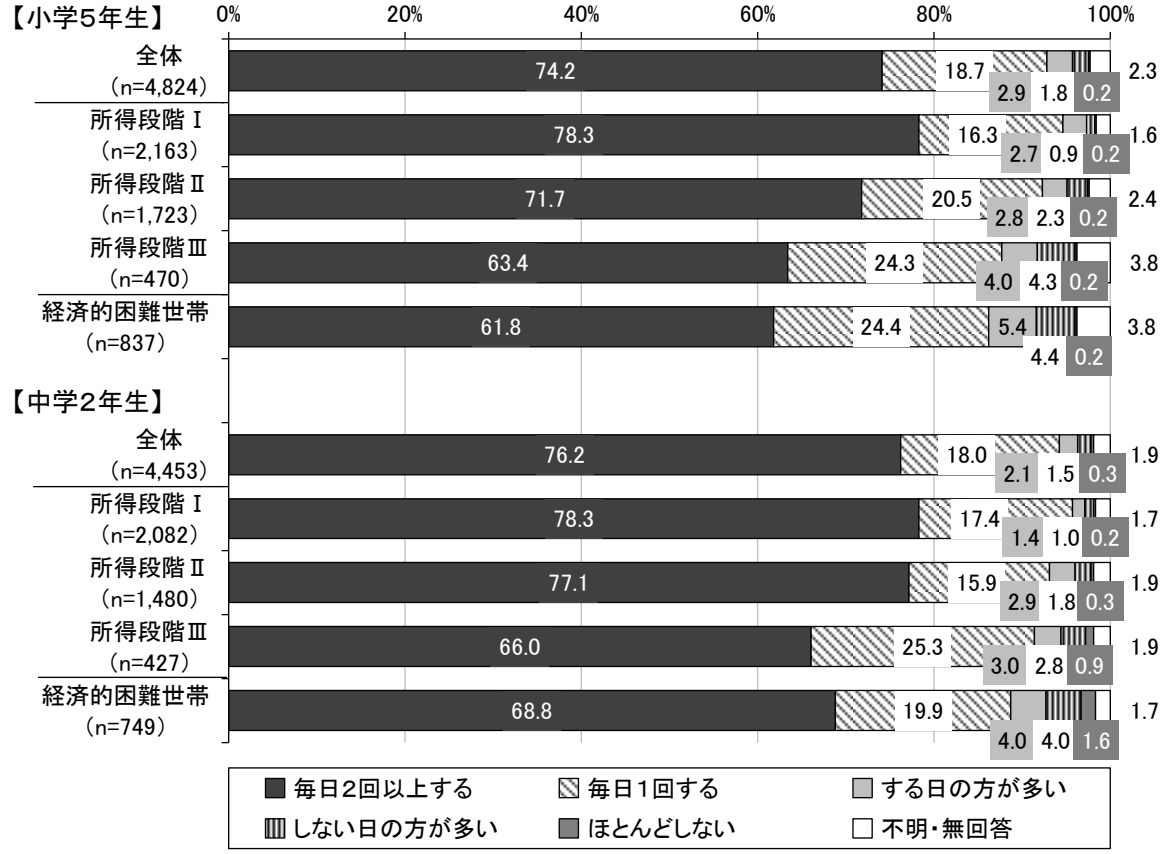
問 20　あなたは、歯磨きや入浴（風呂、シャワー）をしますか。（単数回答）

A　歯磨き

小学５年生についてみると、「毎日２回以上する」が 74.2%と最も高く、次いで「毎日１回する」が 18.7%、「する日の方が多い」が 2.9%となっています。

中学２年生についてみると、「毎日２回以上する」が 76.2%と最も高く、次いで「毎日１回する」が 18.0%、「する日の方が多い」が 2.1%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「毎日２回以上する」が低くなっています。

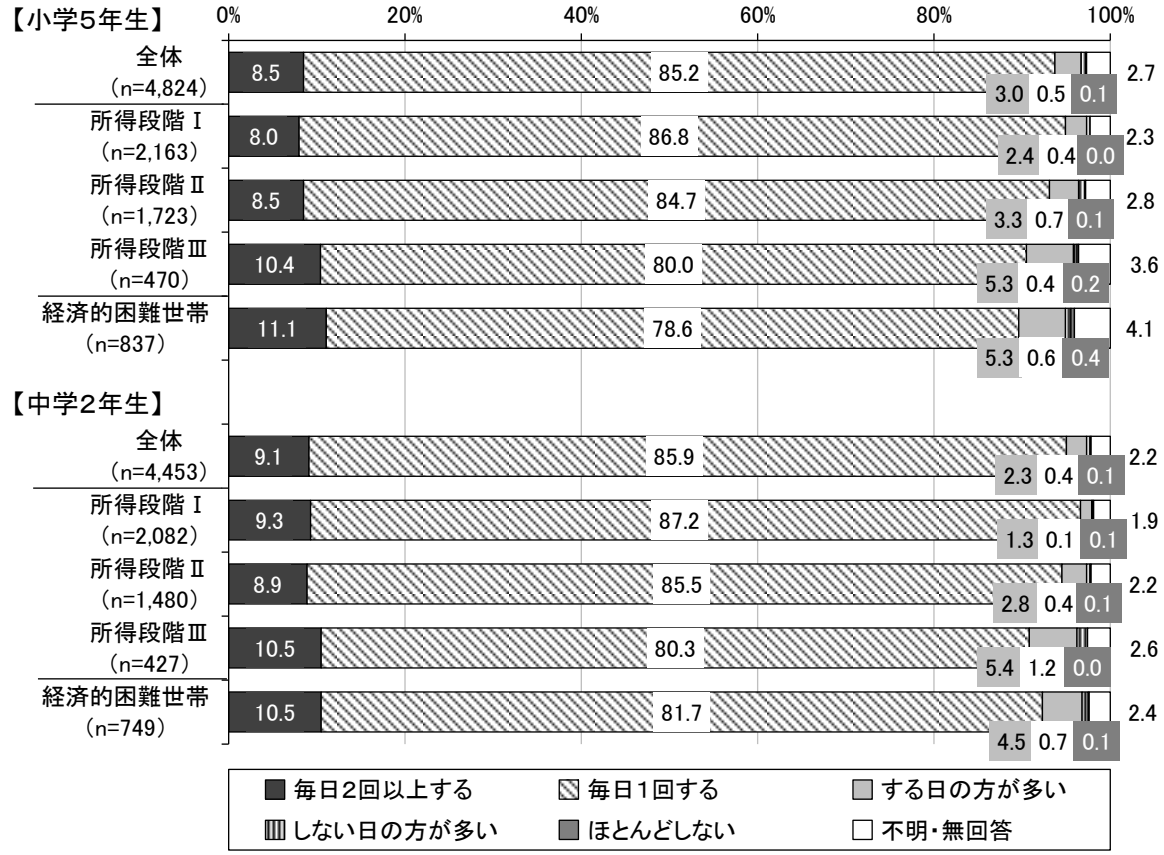


B　入浴

小学５年生についてみると、「毎日１回する」が 85.2%と最も高く、次いで「毎日２回以上する」が 8.5%、「する日の方が多い」が 3.0%となっています。

中学２年生についてみると、「毎日１回する」が 85.9%と最も高く、次いで「毎日２回以上する」が 9.1%、「する日の方が多い」が 2.3%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「毎日１回する」が低くなっています。

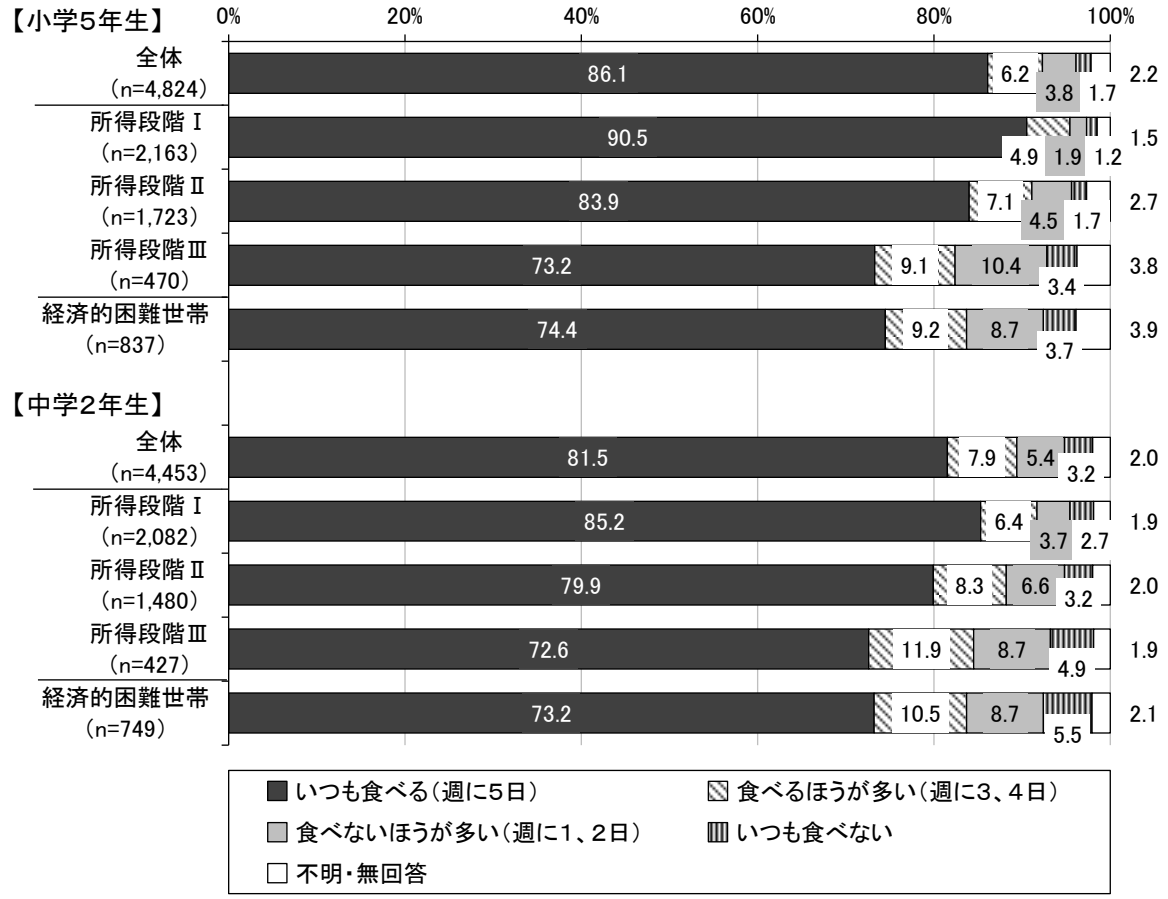


問 21　あなたはふだん、朝ごはんを食べますか。（単数回答）

小学５年生についてみると、「いつも食べる（週に５日）」が 86.1%と最も高く、次いで「食べるほうが多い（週に３、４日）」が 6.2%、「食べないほうが多い（週に１、２日）」が 3.8%となっています。

中学２年生についてみると、「いつも食べる（週に５日）」が 81.5%と最も高く、次いで「食べるほうが多い（週に３、４日）」が 7.9%、「食べないほうが多い（週に１、２日）」が 5.4%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「いつも食べる（週に５日）」が低くなっています。

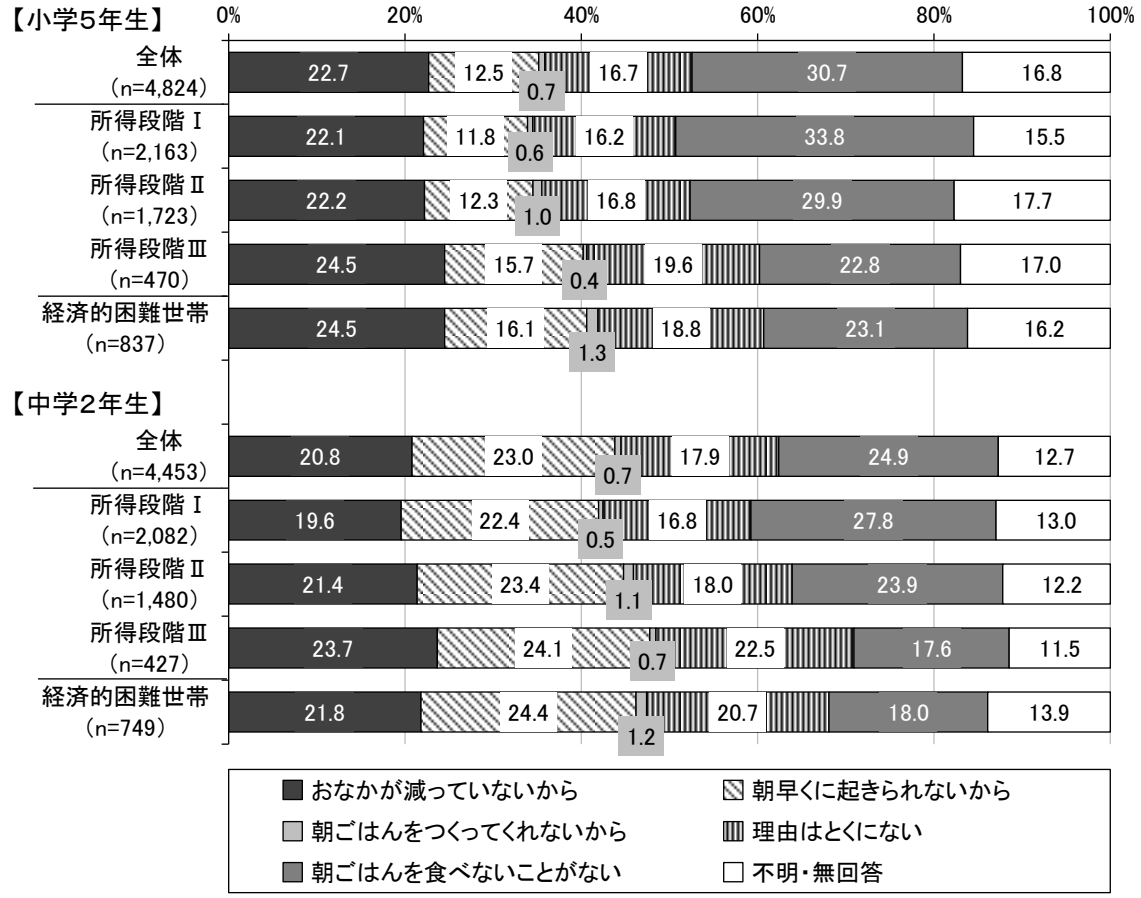


問 22　あなたがふだん、朝ごはんを食べないことがあるとしたら、食べない理由は何ですか。いちばん多くあてはまる理由をひとつ答えてください。（単数回答）

小学５年生についてみると、「朝ごはんを食べないことがない」が 30.7%と最も高く、次いで「おなかが減っていないから」が 22.7%、「理由はとくにない」が 16.7%となっています。

中学２年生についてみると、「朝ごはんを食べないことがない」が 24.9%と最も高く、次いで「朝早くに起きられないから」が 23.0%、「おなかが減っていないから」が 20.8%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「朝ごはんを食べないことがない」が低くなっています。

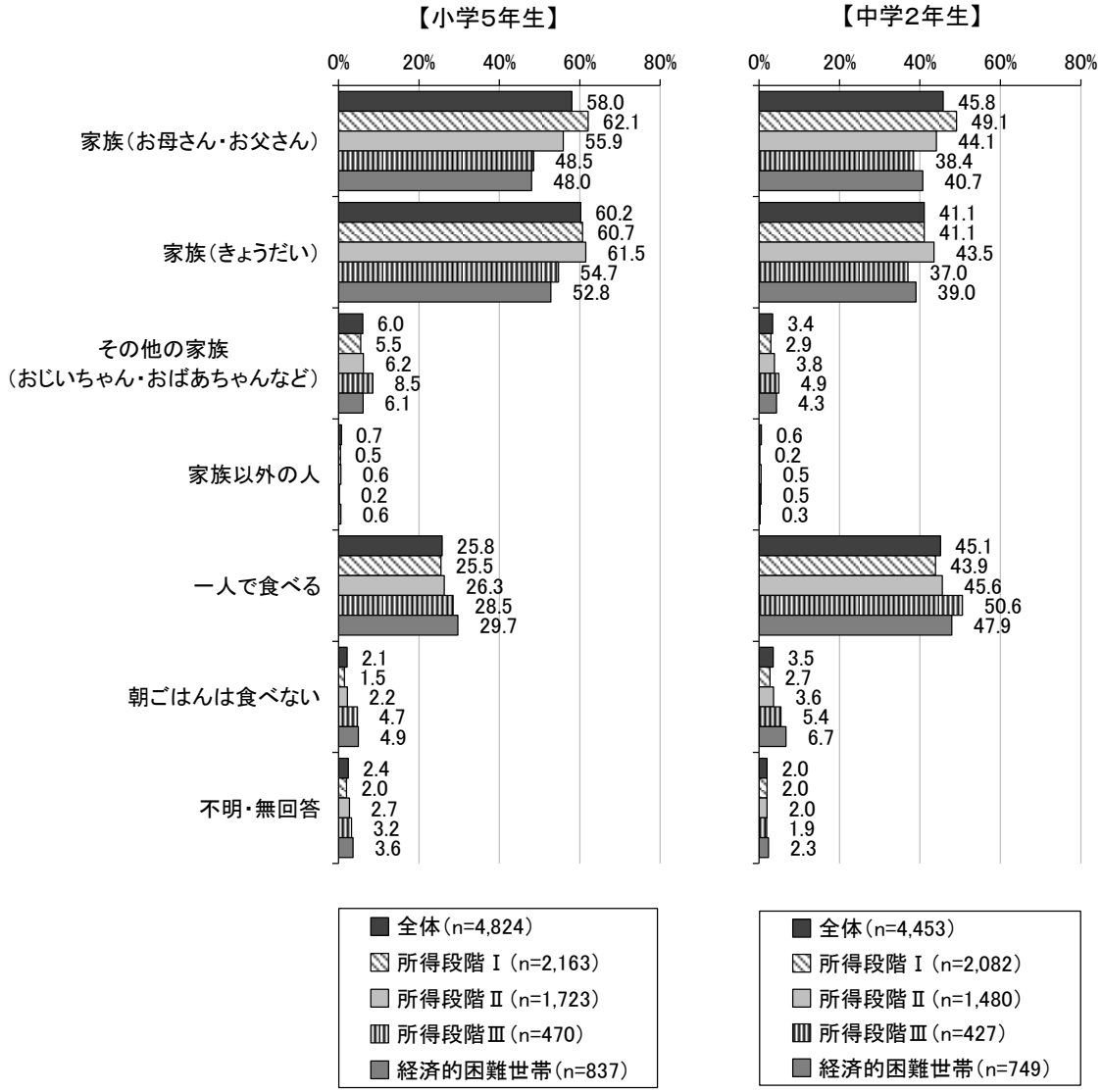


問 23　あなたはふだん、朝ごはんをだれと食べますか。（複数回答）

小学５年生についてみると、「家族（きょうだい）」が 60.2%と最も高く、次いで「家族（お母さん・お父さん）」が 58.0%、「一人で食べる」が 25.8%となっています。

中学２年生についてみると、「家族（お母さん・お父さん）」が 45.8%と最も高く、次いで「一人で食べる」が 45.1%、「家族（きょうだい）」が 41.1%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「家族（お母さん・お父さん）」が低くなっています。中学２年生では所得段階が低いほど「家族（お母さん・お父さん）」が低く、「一人で食べる」が高くなっています。

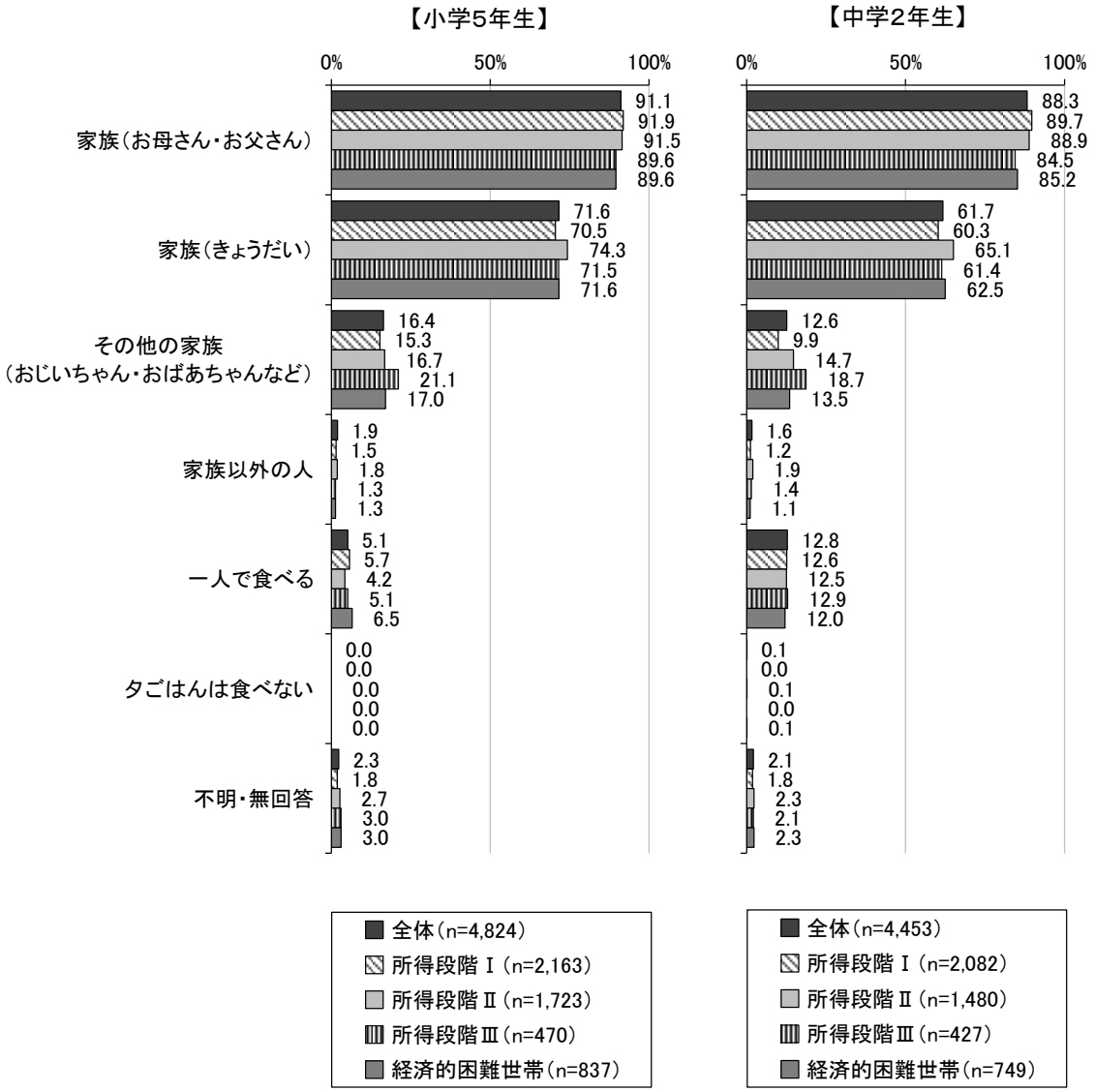


問 24　あなたはふだん、夕ごはんをだれと食べますか。（複数回答）

小学５年生についてみると、「家族（お母さん・お父さん）」が 91.1%と最も高く、次いで「家族（きょうだい）」が 71.6%、「その他の家族（おじいちゃん・おばあちゃんなど）」が 16.4%となっています。

中学２年生についてみると、「家族（お母さん・お父さん）」が 88.3%と最も高く、次いで「家族（きょうだい）」が 61.7%、「一人で食べる」が 12.8%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「その他の家族（おじいちゃん・おばあちゃんなど）」が高くなっています。



参考：朝食も夕食も食べない子供について

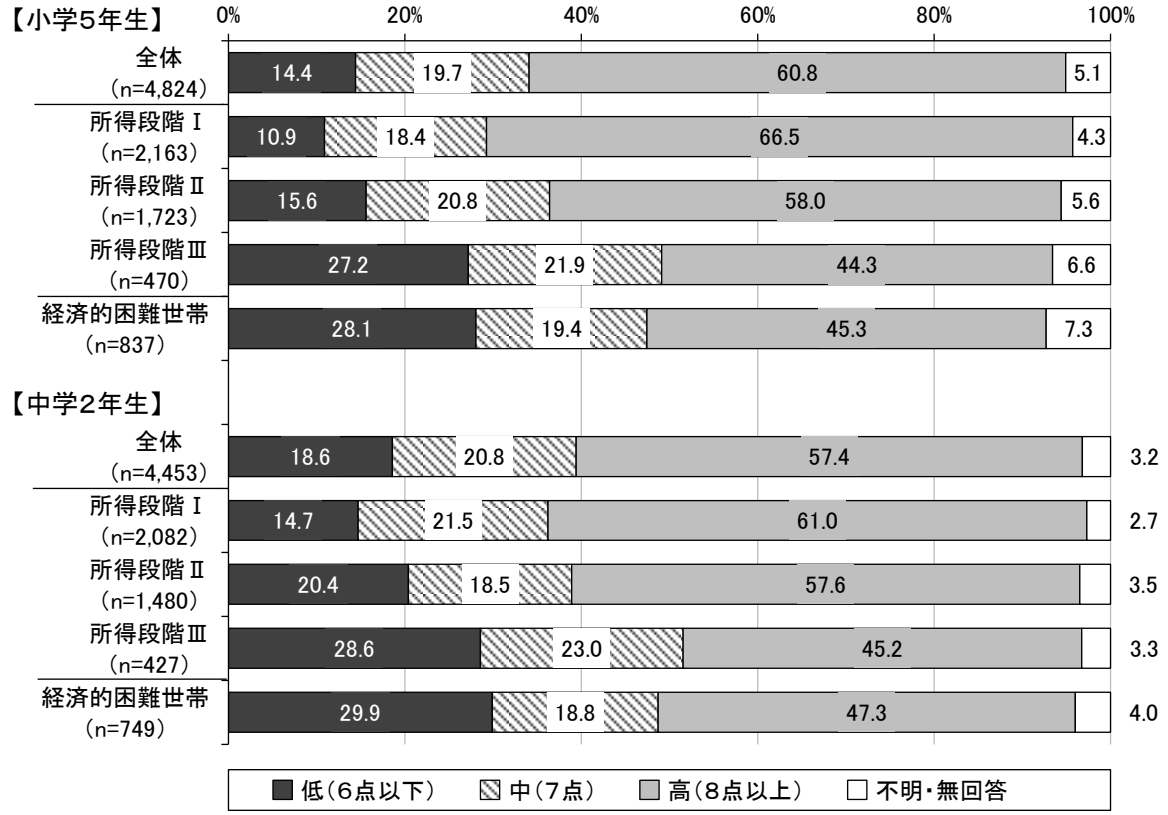
本調査の問 23・問 24 の回答より、朝食・夕食の欠食状況が把握できます。回答者のうち、「朝食も夕食も食べない」子供については、小学生調査では該当なし、中学生調査では２件の該当がありました。

生活習慣得点

小学５年生についてみると、「高（８点以上）」が 60.8%と最も高く、次いで「中（７点）」が 19.7%、「低（６点以下）」が 14.4%となっています。

中学２年生についてみると、「高（８点以上）」が 57.4%と最も高く、次いで「中（７点）」が 20.8%、「低（６点以下）」が 18.6%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「低（６点以下）」が高く、「高（８点以上）」が低くなっています。



※生活習慣得点の算出方法は 350 ページに掲載。

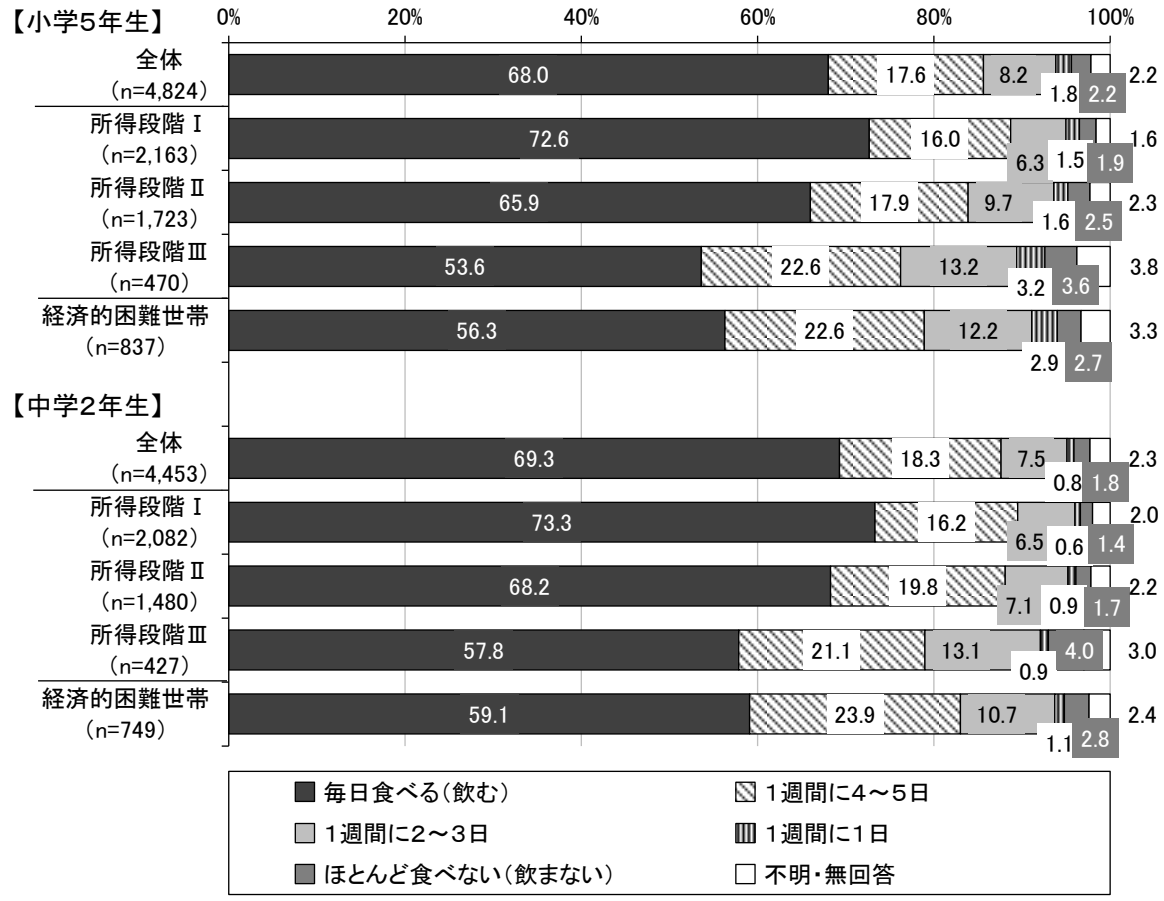
問 25　あなたは、給食をのぞいて次の食べ物や飲み物をふだんどれくらい食べますか。（単数回答）

A　野菜

小学５年生についてみると、「毎日食べる（飲む）」が 68.0%と最も高く、次いで「１週間に４～５日」が 17.6%、「１週間に２～３日」が 8.2%となっています。

中学２年生についてみると、「毎日食べる（飲む）」が 69.3%と最も高く、次いで「１週間に４～５日」が 18.3%、「１週間に２～３日」が 7.5%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「１週間に４～５日」「１週間に２～３日」が高く、「毎日食べる（飲む）」が低くなっています。中学２年生では所得段階が低いほど「１週間に２～３日」が高く、「毎日食べる（飲む）」が低くなっています。

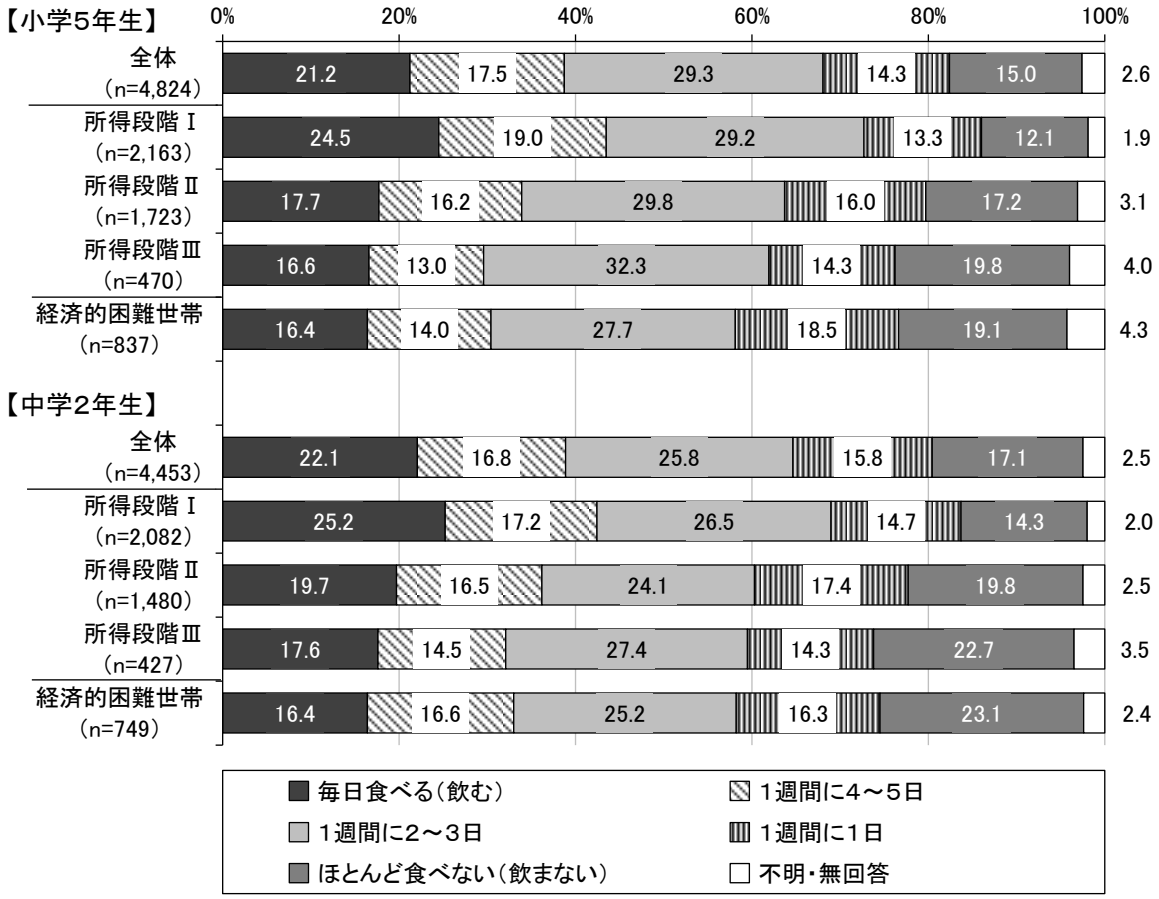


B　くだもの

小学５年生についてみると、「１週間に２～３日」が 29.3%と最も高く、次いで「毎日食べる（飲む)」が 21.2%、「１週間に４～５日」が 17.5%となっています。

中学２年生についてみると、「１週間に２～３日」が 25.8%と最も高く、次いで「毎日食べる（飲む)」が 22.1%、「ほとんど食べない（飲まない)」が 17.1%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「ほとんど食べない（飲まない)」が高く、「毎日食べる（飲む)」「１週間に４～５日」が低くなっています。中学２年生では所得段階が低いほど「ほとんど食べない（飲まない)」が高く、「毎日食べる（飲む)」が低くなっています。

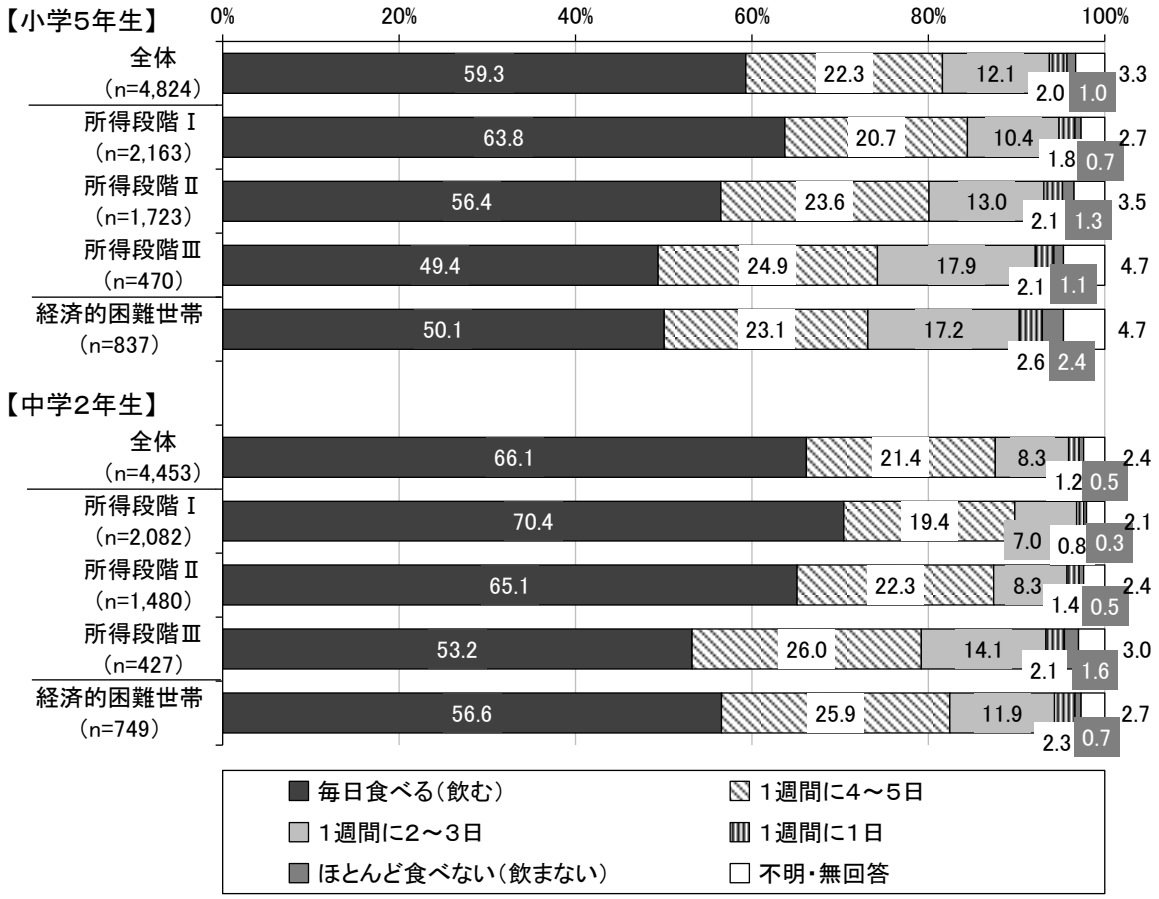


C　肉や魚

小学５年生についてみると、「毎日食べる（飲む）」が 59.3%と最も高く、次いで「１週間に４～５日」が 22.3%、「１週間に２～３日」が 12.1%となっています。

についてみると、「毎日食べる（飲む）」が 66.1%と最も高く、次いで「１週間に４～５日」が 21.4%、「１週間に２～３日」が 8.3%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「１週間に２～３日」が高く、「毎日食べる（飲む）」が低くなっています。中学２年生では所得段階が低いほど「１週間に４～５日」「１週間に２～３日」が高く、「毎日食べる（飲む）」が低くなっています。

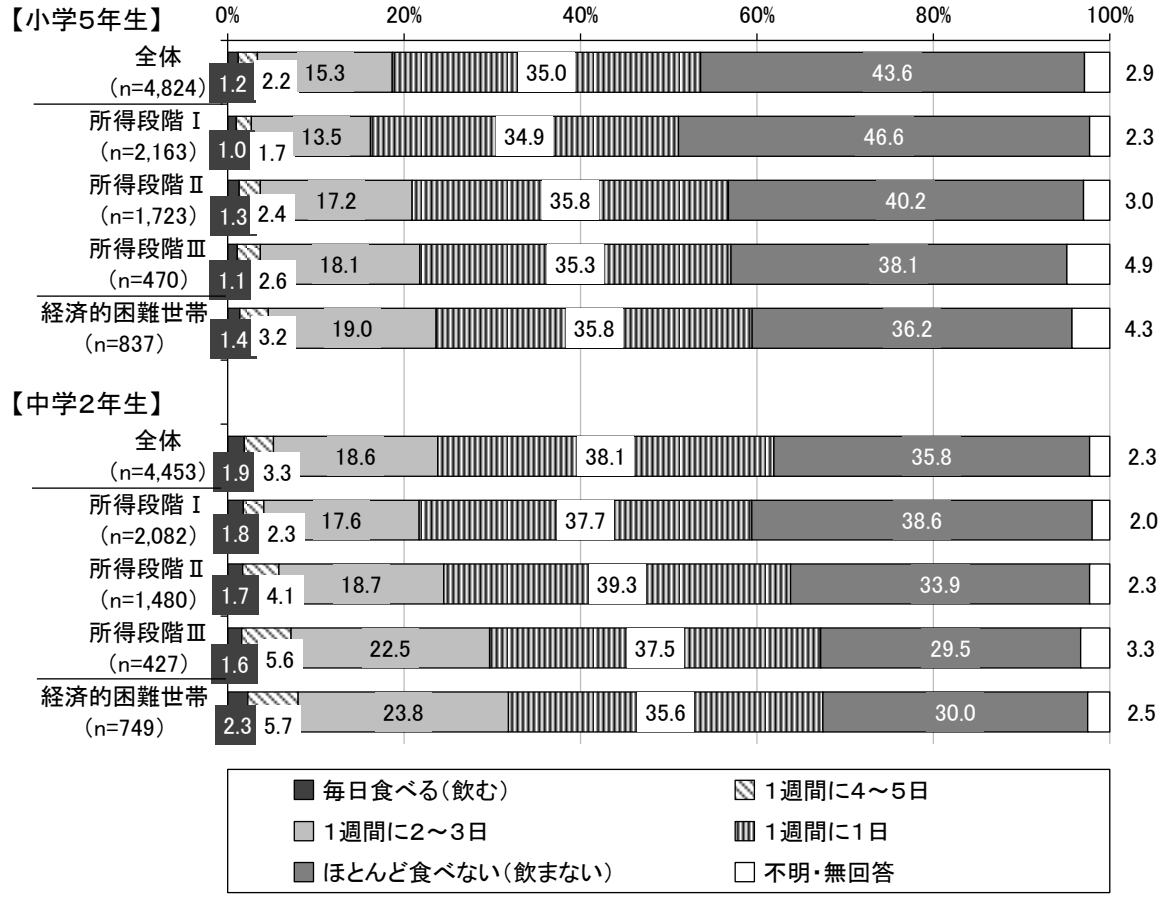


D　カップめん・インスタント食品

小学５年生についてみると、「ほとんど食べない（飲まない）」が 43.6%と最も高く、次いで「１週間に１日」が 35.0%、「１週間に２～３日」が 15.3%となっています。

中学２年生についてみると、「１週間に１日」が 38.1%と最も高く、次いで「ほとんど食べない（飲まない）」が 35.8%、「１週間に２～３日」が 18.6%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「ほとんど食べない（飲まない）」が低くなっています。

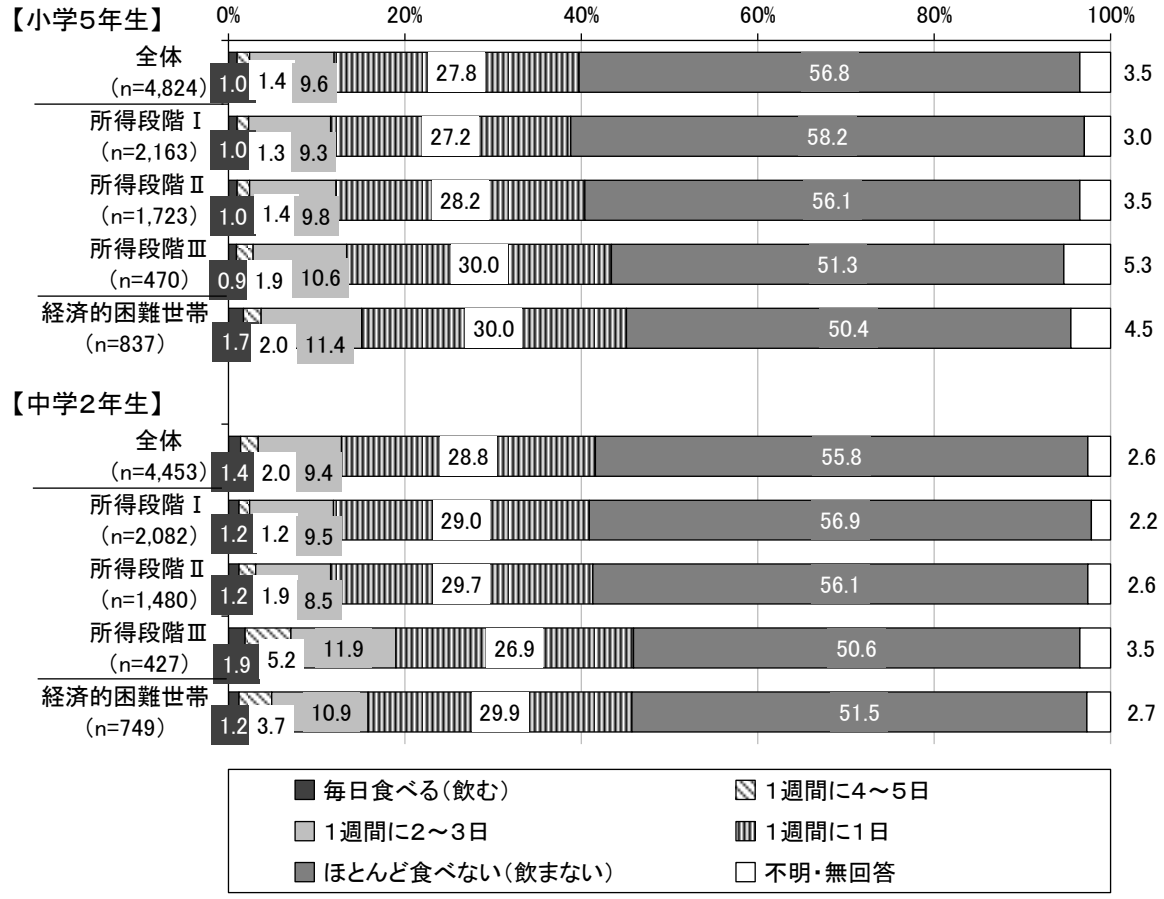


E　コンビニなどのおにぎり・お弁当

小学５年生についてみると、「ほとんど食べない（飲まない）」が 56.8%と最も高く、次いで「１週間に１日」が 27.8%、「１週間に２～３日」が 9.6%となっています。

中学２年生についてみると、「ほとんど食べない（飲まない）」が 55.8%と最も高く、次いで「１週間に１日」が 28.8%、「１週間に２～３日」が 9.4%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「ほとんど食べない（飲まない）」が低くなっています。

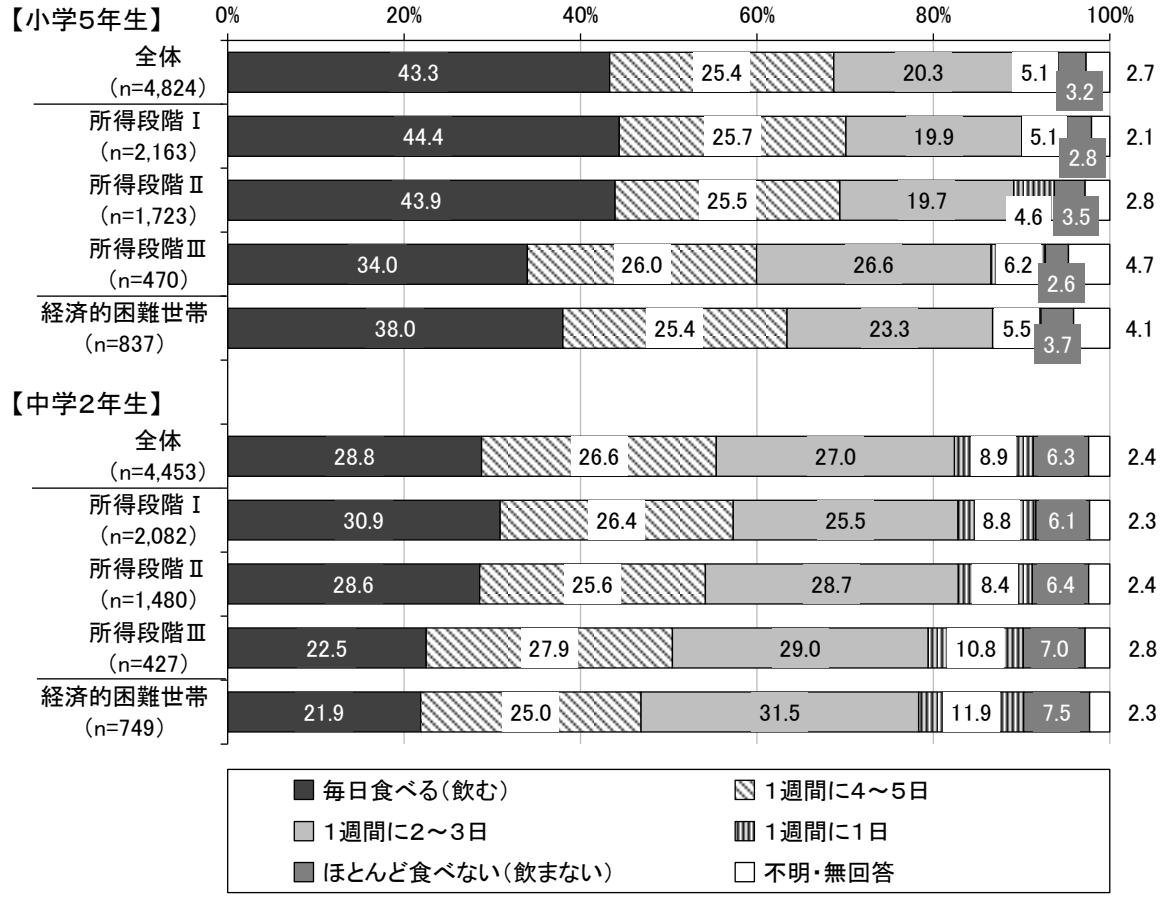


F　お菓子

小学５年生についてみると、「毎日食べる（飲む）」が 43.3%と最も高く、次いで「１週間に４～５日」が 25.4%、「１週間に２～３日」が 20.3%となっています。

中学２年生についてみると、「毎日食べる（飲む）」が 28.8%と最も高く、次いで「１週間に２～３日」が 27.0%、「１週間に４～５日」が 26.6%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「毎日食べる（飲む）」が低くなっています。

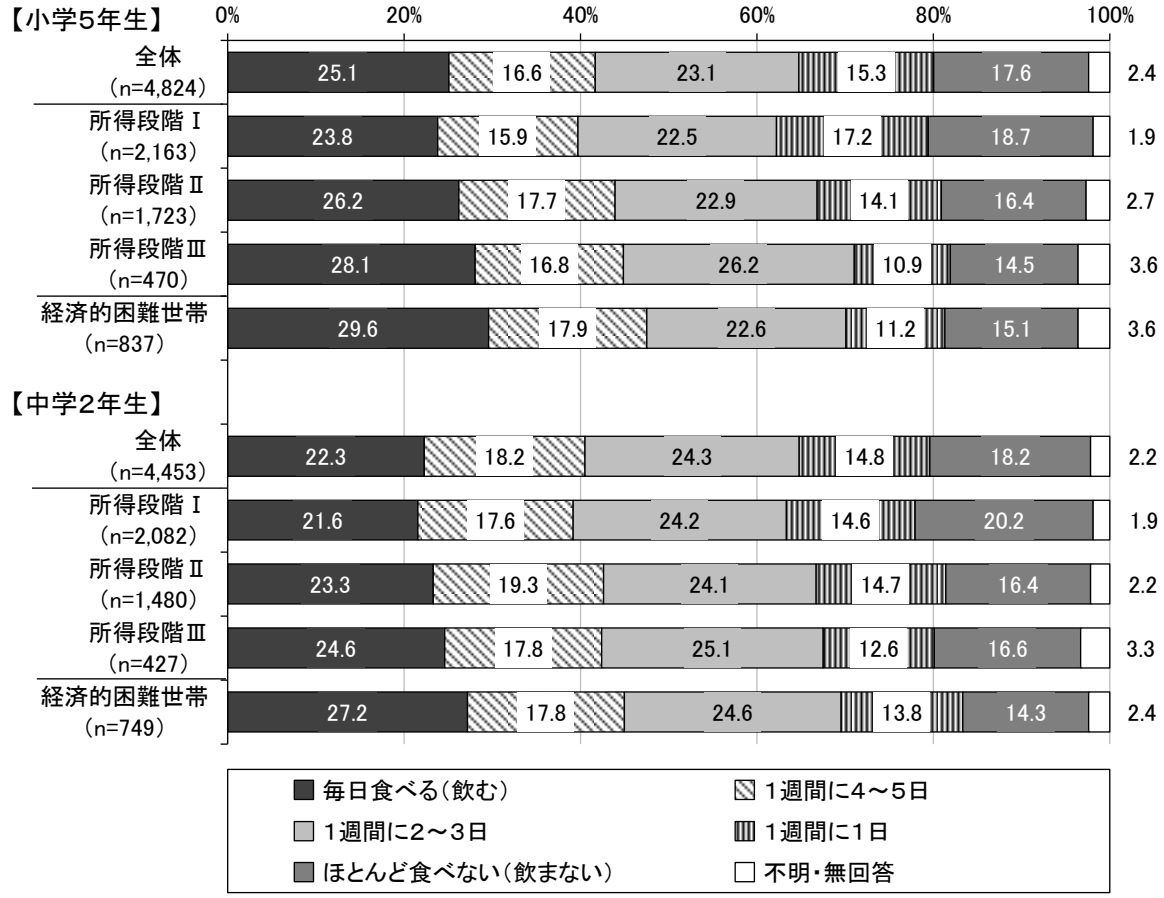


G　ジュースなどの清涼飲料水

小学５年生についてみると、「毎日食べる（飲む）」が 25.1%と最も高く、次いで「１週間に２～３日」が 23.1%、「ほとんど食べない（飲まない）」が 17.6%となっています。

中学２年生についてみると、「１週間に２～３日」が 24.3%と最も高く、次いで「毎日食べる（飲む）」が 22.3%、「１週間に４～５日」「ほとんど食べない（飲まない）」が 18.2%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「１週間に１日」が低くなっています。中学２年生では大きな差はみられません。

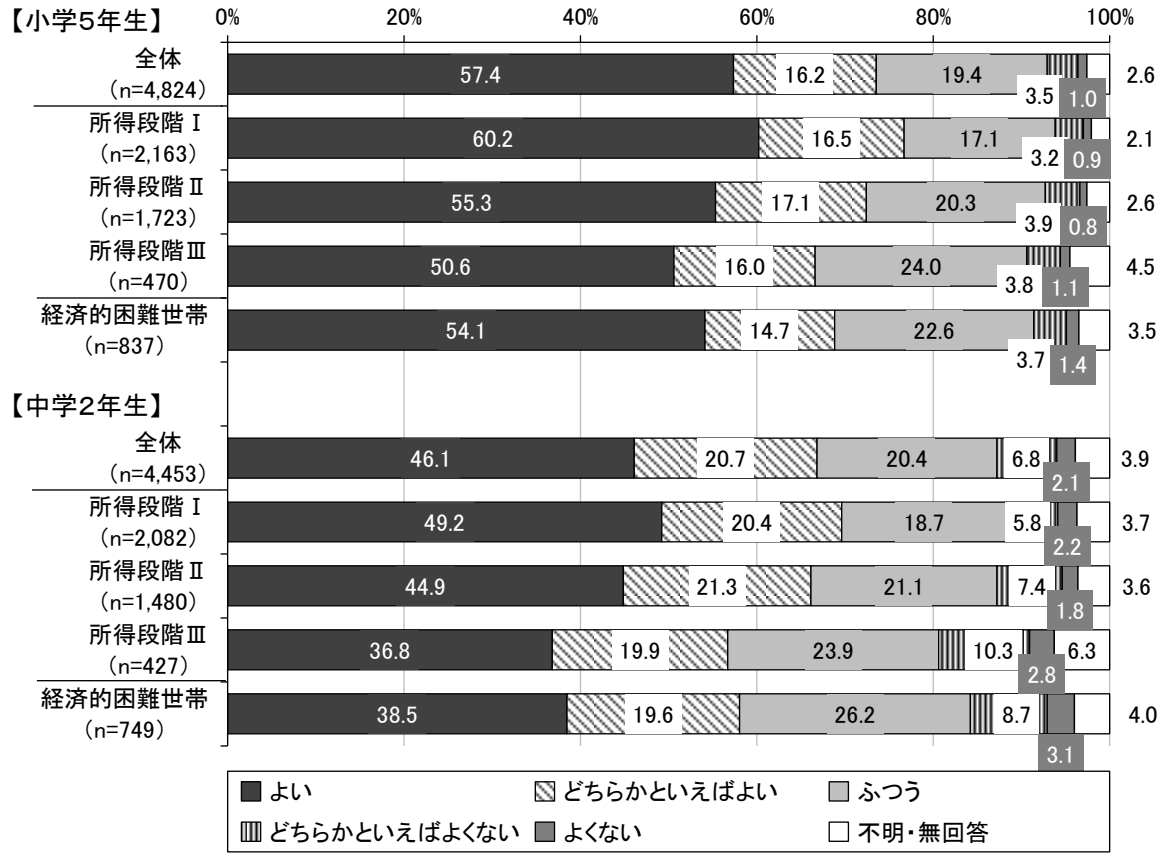


問 26　あなたは、自分の健康状態についてどう感じていますか。（単数回答）

小学５年生についてみると、「よい」が 57.4%と最も高く、次いで「ふつう」が 19.4%、「どちらかといえばよい」が 16.2%となっています。

中学２年生についてみると、「よい」が 46.1%と最も高く、次いで「どちらかといえばよい」が 20.7%、「ふつう」が 20.4%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「ふつう」が高く、「よい」が低くなっています。

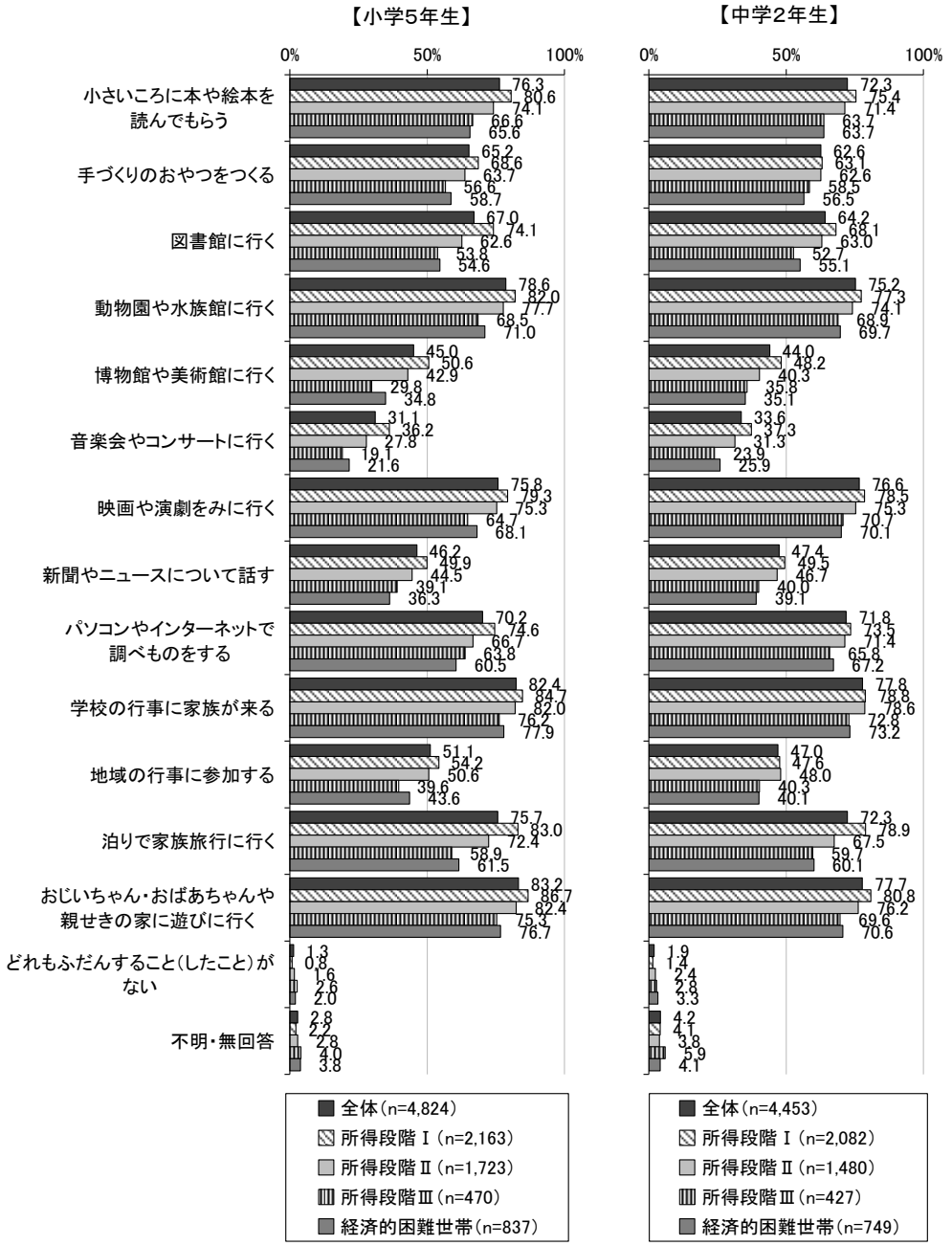


問 27　あなたの家では、下に書いてあるようなことをすること（したこと）がありますか。ふだんすること（したこと）があるものすべてを選んでください。（複数回答）

小学５年生についてみると、「おじいちゃん・おばあちゃんや親せきの家に遊びに行く」が 83.2%と最も高く、次いで「学校の行事に家族が来る」が 82.4%、「動物園や水族館に行く」が 78.6%となっています。

中学２年生についてみると、「学校の行事に家族が来る」が 77.8%と最も高く、次いで「おじいちゃん・おばあちゃんや親せきの家に遊びに行く」が 77.7%、「映画や演劇をみに行く」が 76.6%となっています。

所得段階別にみると、「どれもふだんすること（したこと）がない」を除き、所得段階が低いほどどの項目も低くなっています。小学５年生では特に「図書館に行く」「博物館や美術館に行く」「泊りで家族旅行に行く」が所得段階による差が大きくなっています。中学２年生では特に「図書館に行く」「泊りで家族旅行に行く」が所得段階による差が大きくなっています。



（６）学校のことや勉強のことについて

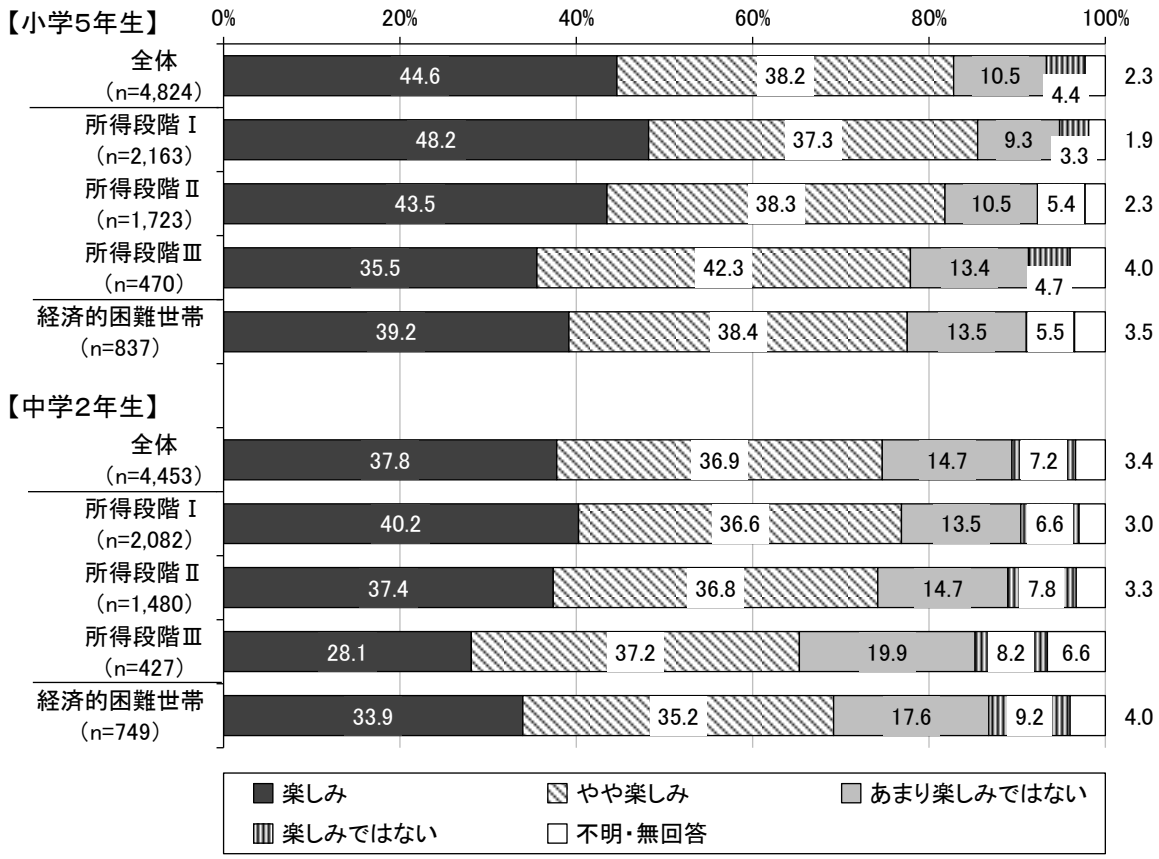
問 28　あなたの学校生活についておたずねします。次の項目について、「楽しみ」から「楽しみではない」の中からもっとも近いものを選んでください。（単数回答）

A　毎日学校に通うこと

小学５年生についてみると、「楽しみ」が 44.6%と最も高く、次いで「やや楽しみ」が 38.2%、「あまり楽しみではない」が 10.5%となっています。

中学２年生についてみると、「楽しみ」が 37.8%と最も高く、次いで「やや楽しみ」が 36.9%、「あまり楽しみではない」が 14.7%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「楽しみ」が低くなっています。

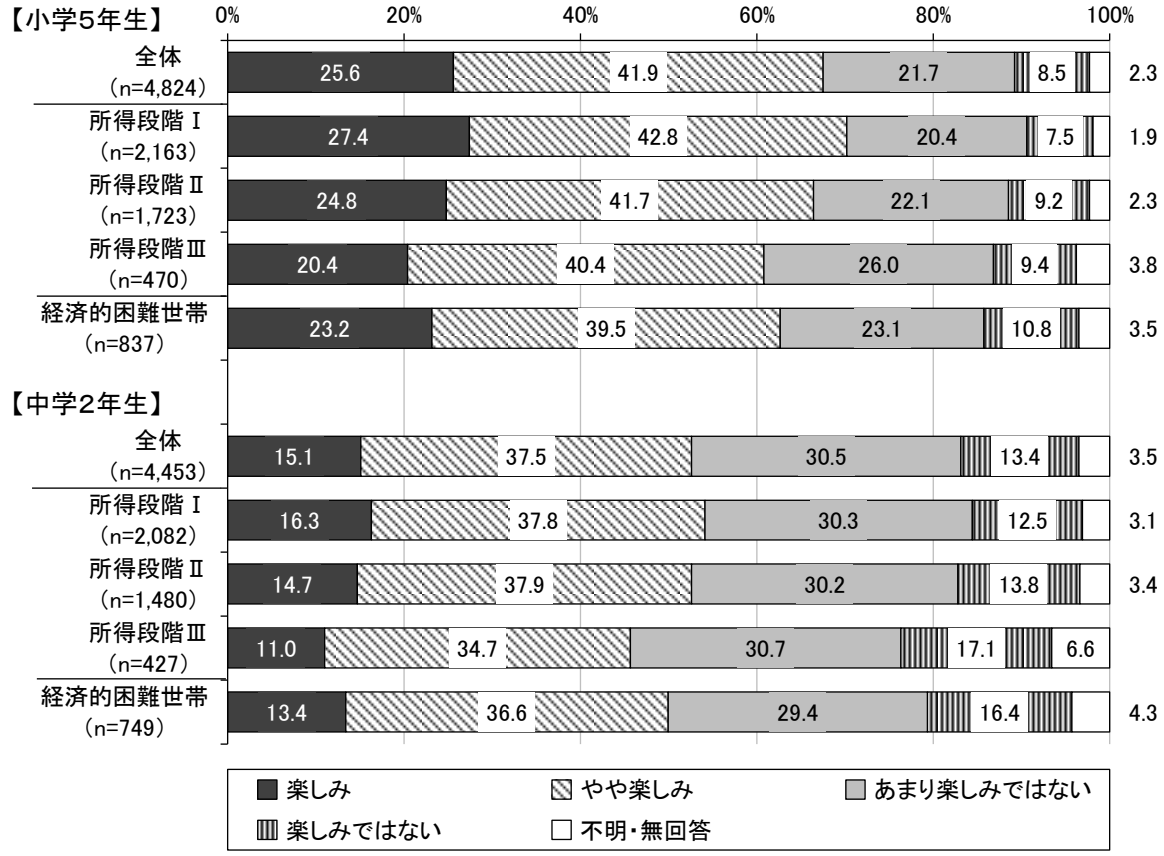


B　学校の授業

小学５年生についてみると、「やや楽しみ」が 41.9%と最も高く、次いで「楽しみ」が 25.6%、「あまり楽しみではない」が 21.7%となっています。

中学２年生についてみると、「やや楽しみ」が 37.5%と最も高く、次いで「あまり楽しみではない」が 30.5%、「楽しみ」が 15.1%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「楽しみ」が低くなっています。

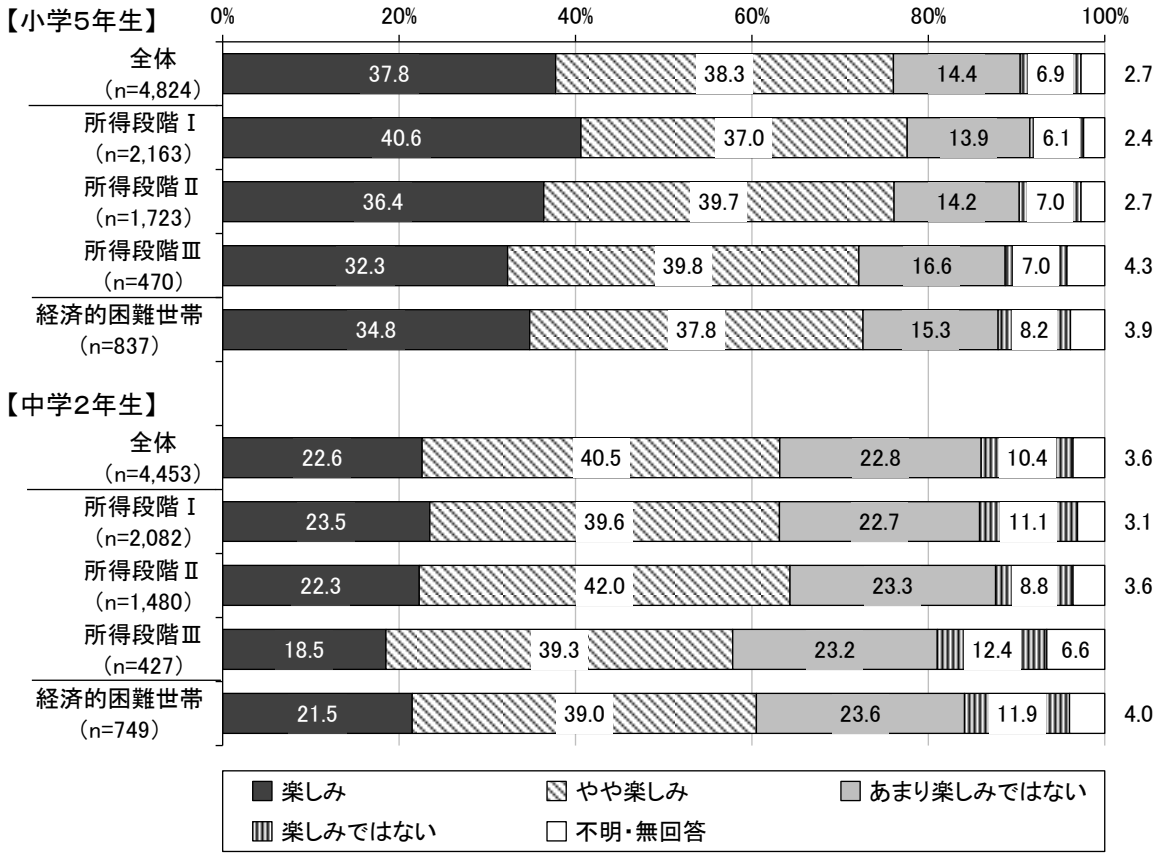


C　先生に会うこと

小学５年生についてみると、「やや楽しみ」が 38.3%と最も高く、次いで「楽しみ」が 37.8%、「あまり楽しみではない」が 14.4%となっています。

中学２年生についてみると、「やや楽しみ」が 40.5%と最も高く、次いで「あまり楽しみではない」が 22.8%、「楽しみ」が 22.6%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「楽しみ」が低くなっています。

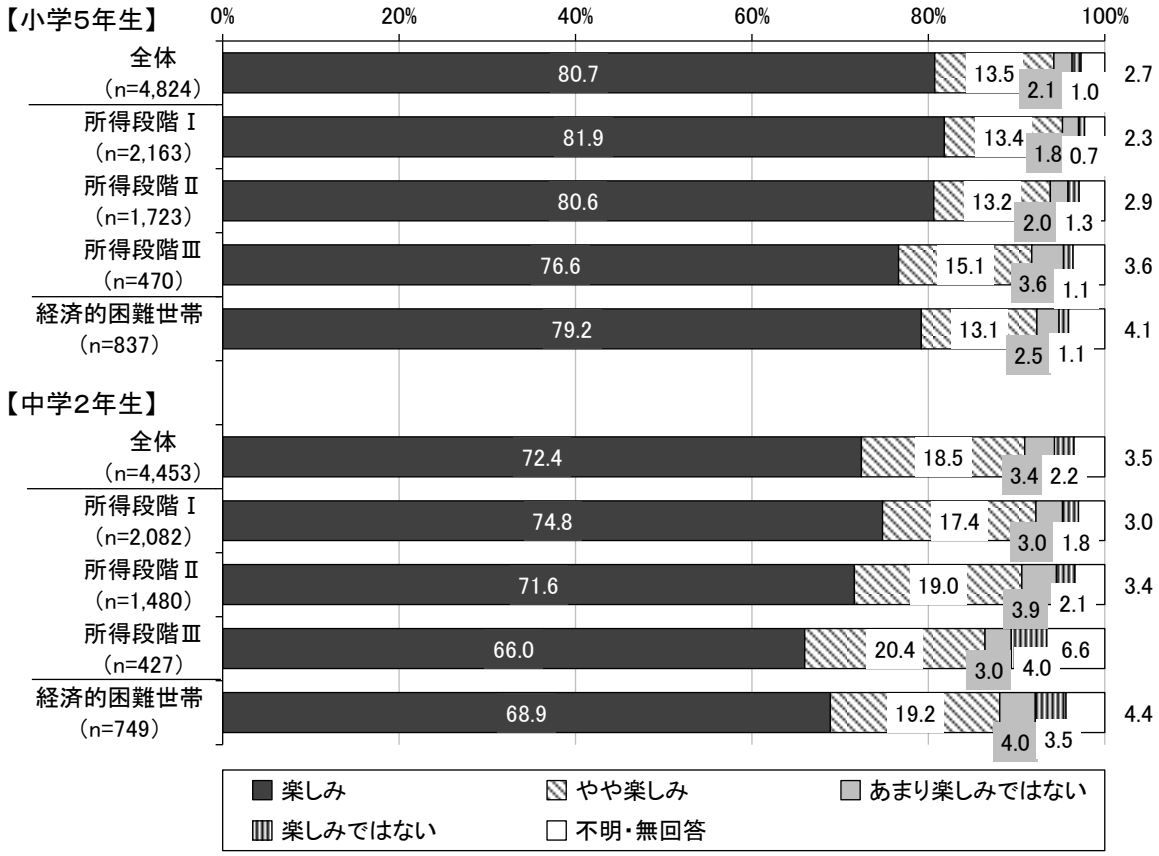


D　学校の友だちに会うこと

小学５年生についてみると、「楽しみ」が 80.7%と最も高く、次いで「やや楽しみ」が 13.5%、「あまり楽しみではない」が 2.1%となっています。

中学２年生についてみると、「楽しみ」が 72.4%と最も高く、次いで「やや楽しみ」が 18.5%、「あまり楽しみではない」が 3.4%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「楽しみ」が低くなっています。

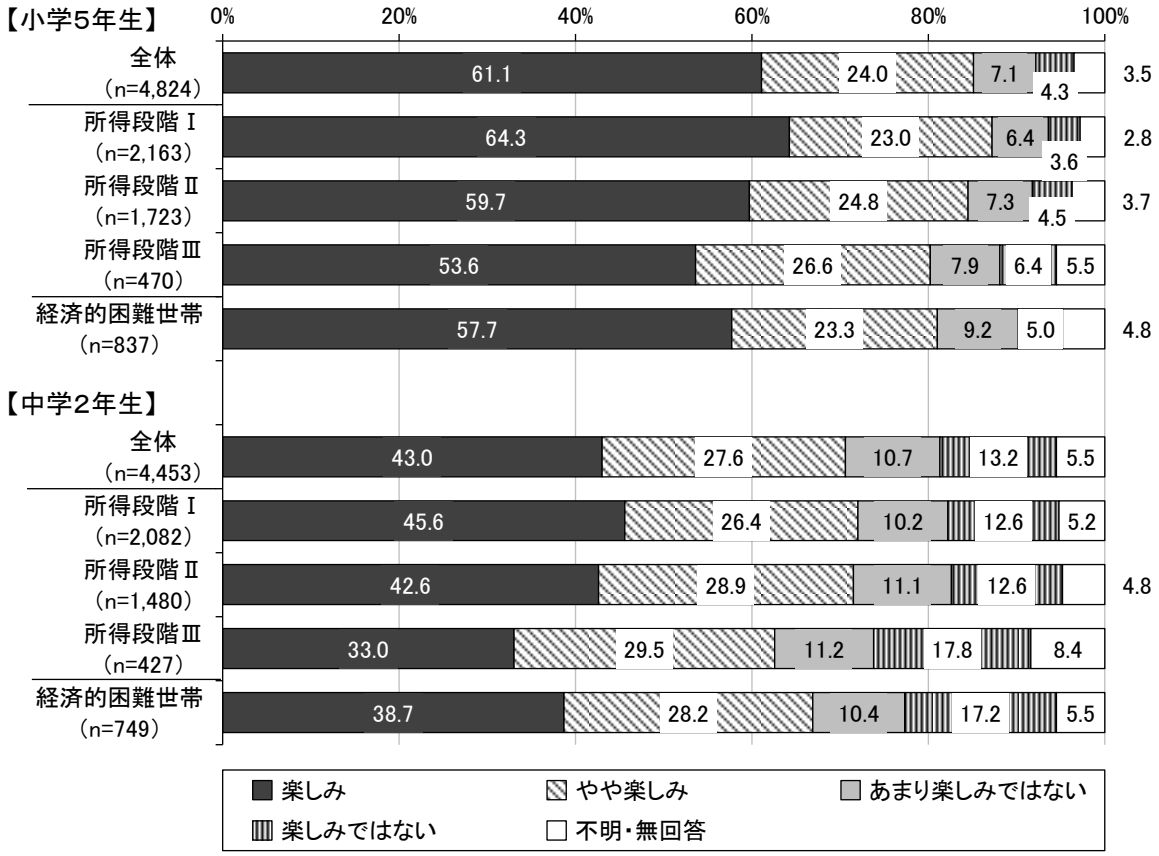


E　学校のクラブ活動

小学５年生についてみると、「楽しみ」が 61.1%と最も高く、次いで「やや楽しみ」が 24.0%、「あまり楽しみではない」が 7.1%となっています。

中学２年生についてみると、「楽しみ」が 43.0%と最も高く、次いで「やや楽しみ」が 27.6%、「楽しみではない」が 13.2%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「楽しみ」が低くなっています。

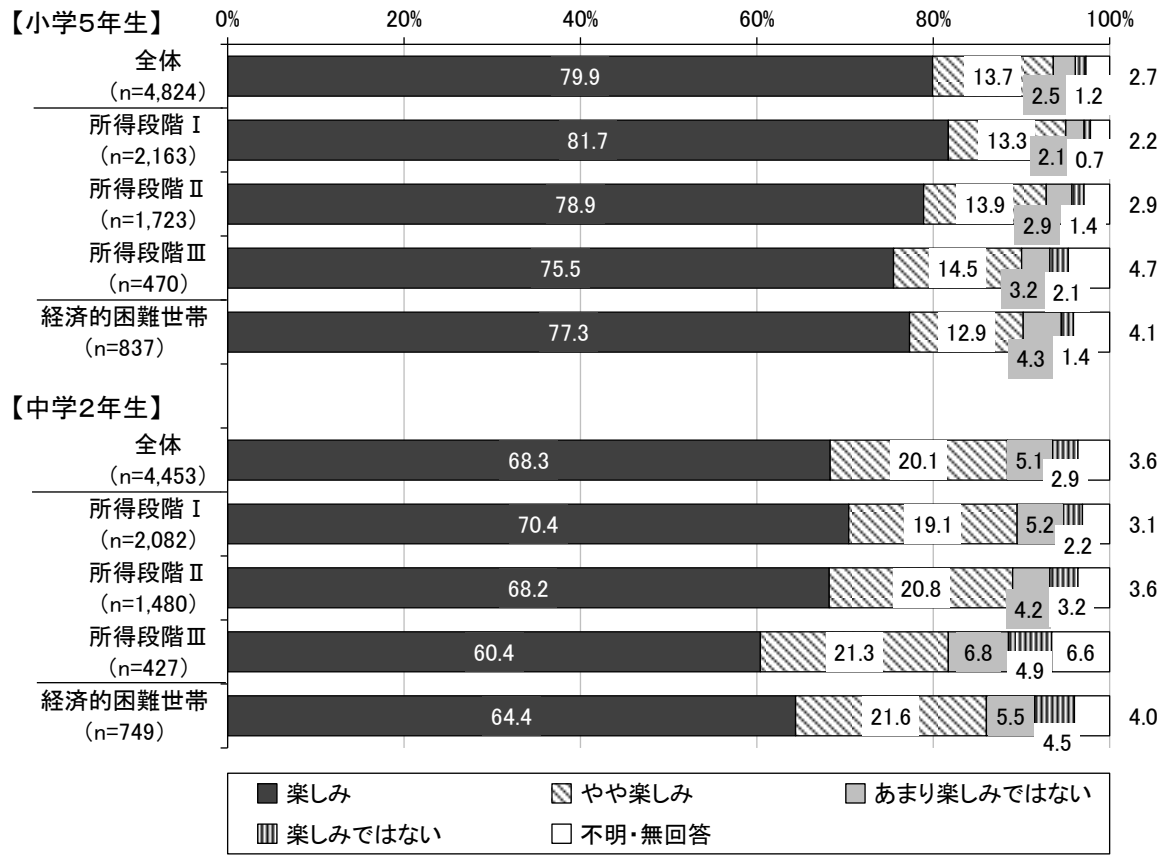


F　学校の休み時間

小学５年生についてみると、「楽しみ」が 79.9%と最も高く、次いで「やや楽しみ」が 13.7%、「あまり楽しみではない」が 2.5%となっています。

中学２年生についてみると、「楽しみ」が 68.3%と最も高く、次いで「やや楽しみ」が 20.1%、「あまり楽しみではない」が 5.1%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「楽しみ」が低くなっています。

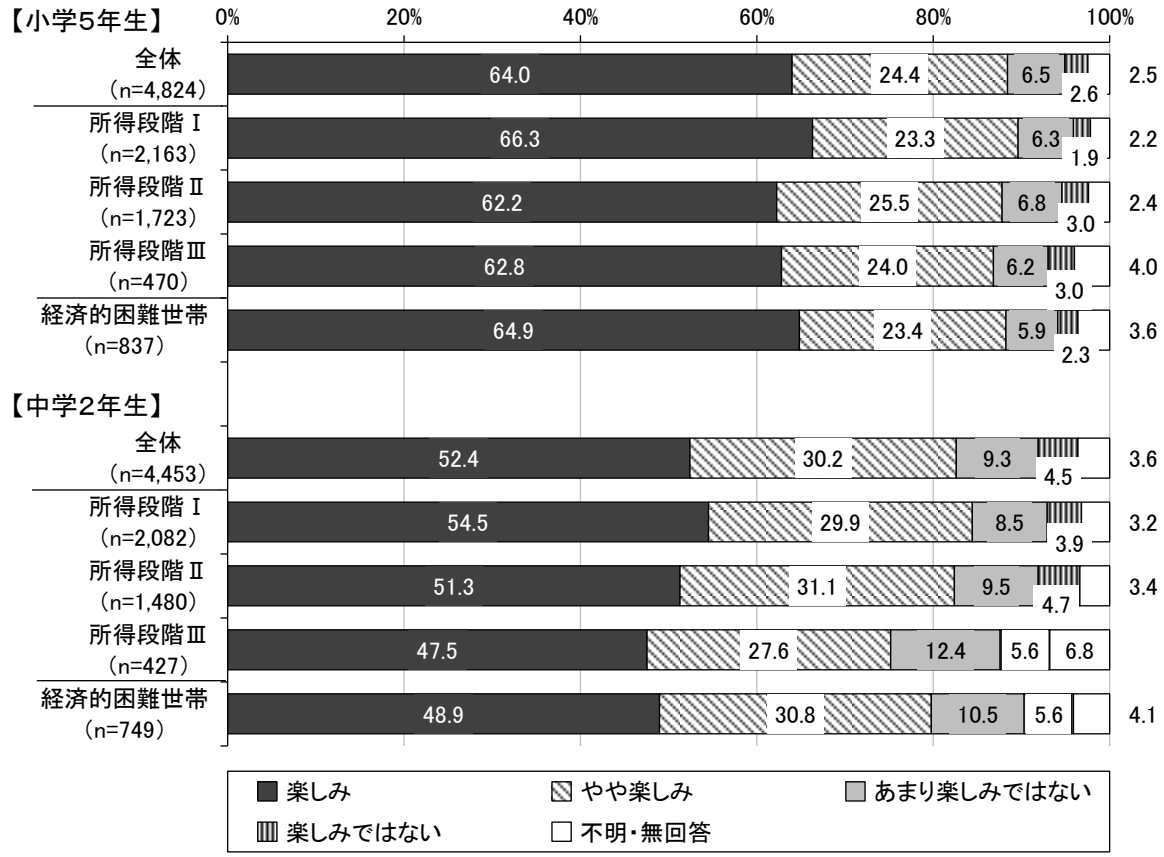


G　学校の給食（お弁当など）

小学５年生についてみると、「楽しみ」が 64.0%と最も高く、次いで「やや楽しみ」が 24.4%、「あまり楽しみではない」が 6.5%となっています。

中学２年生についてみると、「楽しみ」が 52.4%と最も高く、次いで「やや楽しみ」が 30.2%、「あまり楽しみではない」が 9.3%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では大きな差はみられません。中学２年生では所得段階が低いほど「楽しみ」が低くなっています。

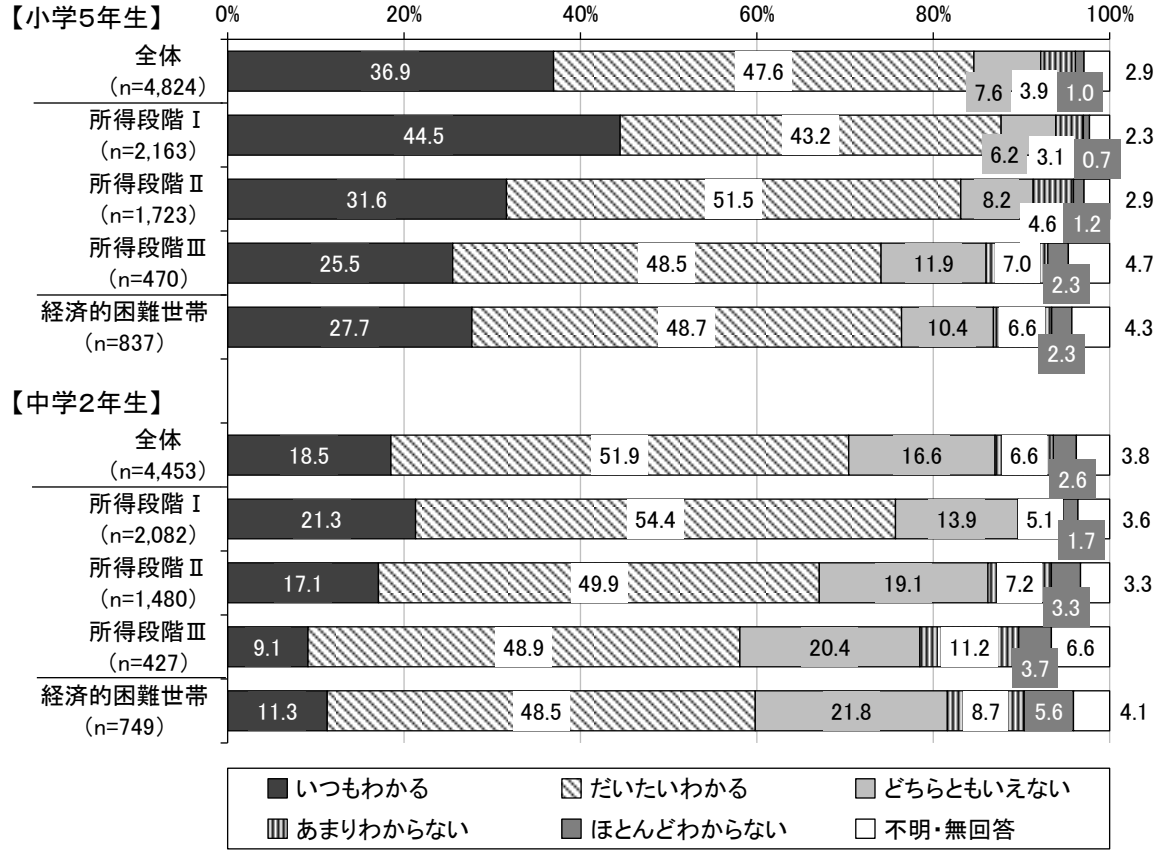


問 29　あなたは、学校の授業がわかりますか。（単数回答）

小学５年生についてみると、「だいたいわかる」が 47.6%と最も高く、次いで「いつもわかる」が 36.9%、「どちらともいえない」が 7.6%となっています。

中学２年生についてみると、「だいたいわかる」が 51.9%と最も高く、次いで「いつもわかる」が 18.5%、「どちらともいえない」が 16.6%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「いつもわかる」が低くなっています。

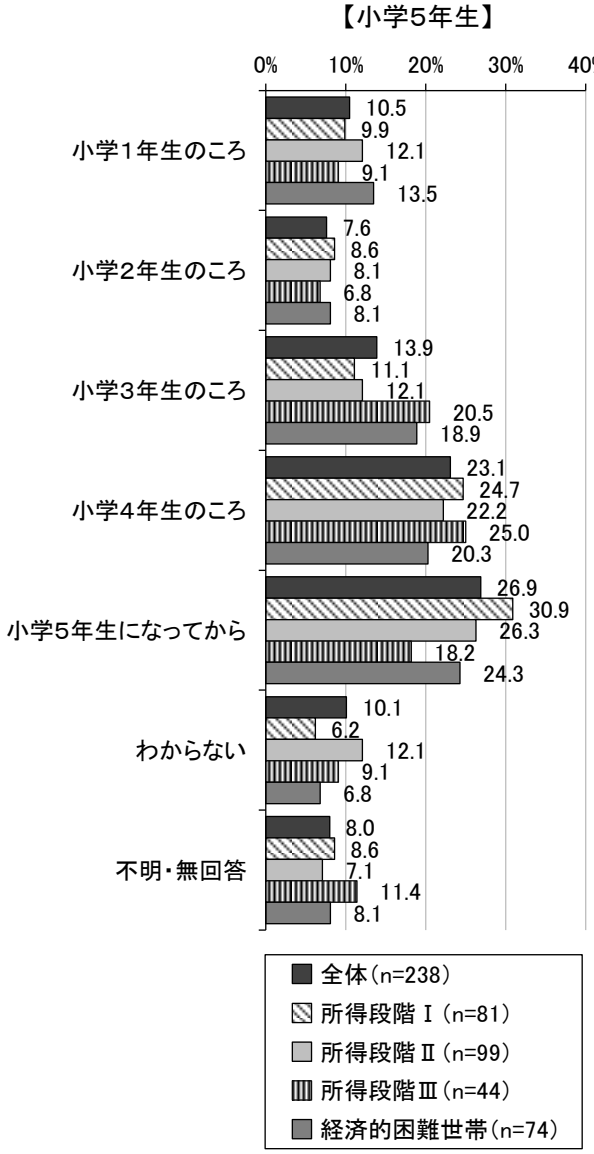


前の質問で、学校の授業が「あまりわからない」「ほとんどわからない」と答えた人におたずねします。

問 30　いつごろから、授業がわからなくなりましたか。（単数回答）

小学５年生についてみると、「小学５年生になってから」が 26.9%と最も高く、次いで「小学４年生のころ」が 23.1%、「小学３年生のころ」が 13.9%となっています。

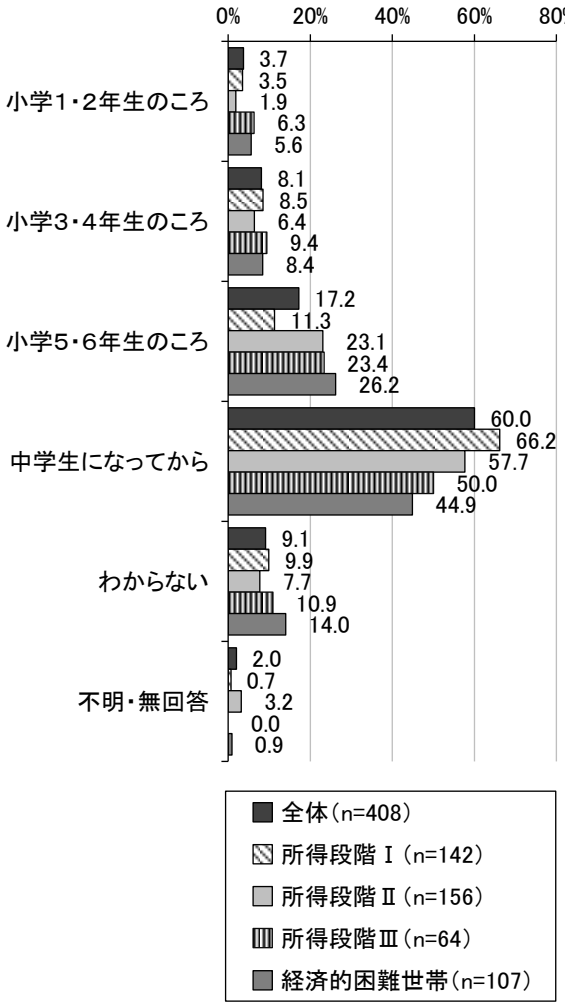
所得段階別にみると、所得段階が低いほど「小学３年生のころ」が高く、「小学５年生になってから」が低くなっています。



中学２年生についてみると、「中学生になってから」が 60.0%と最も高く、次いで「小学５・６年生のころ」が 17.2%、「わからない」が 9.1%となっています。

所得段階別にみると、所得段階が低いほど「小学５・６年生のころ」が高く、「中学生になってから」が低くなっています。

【中学2年生】

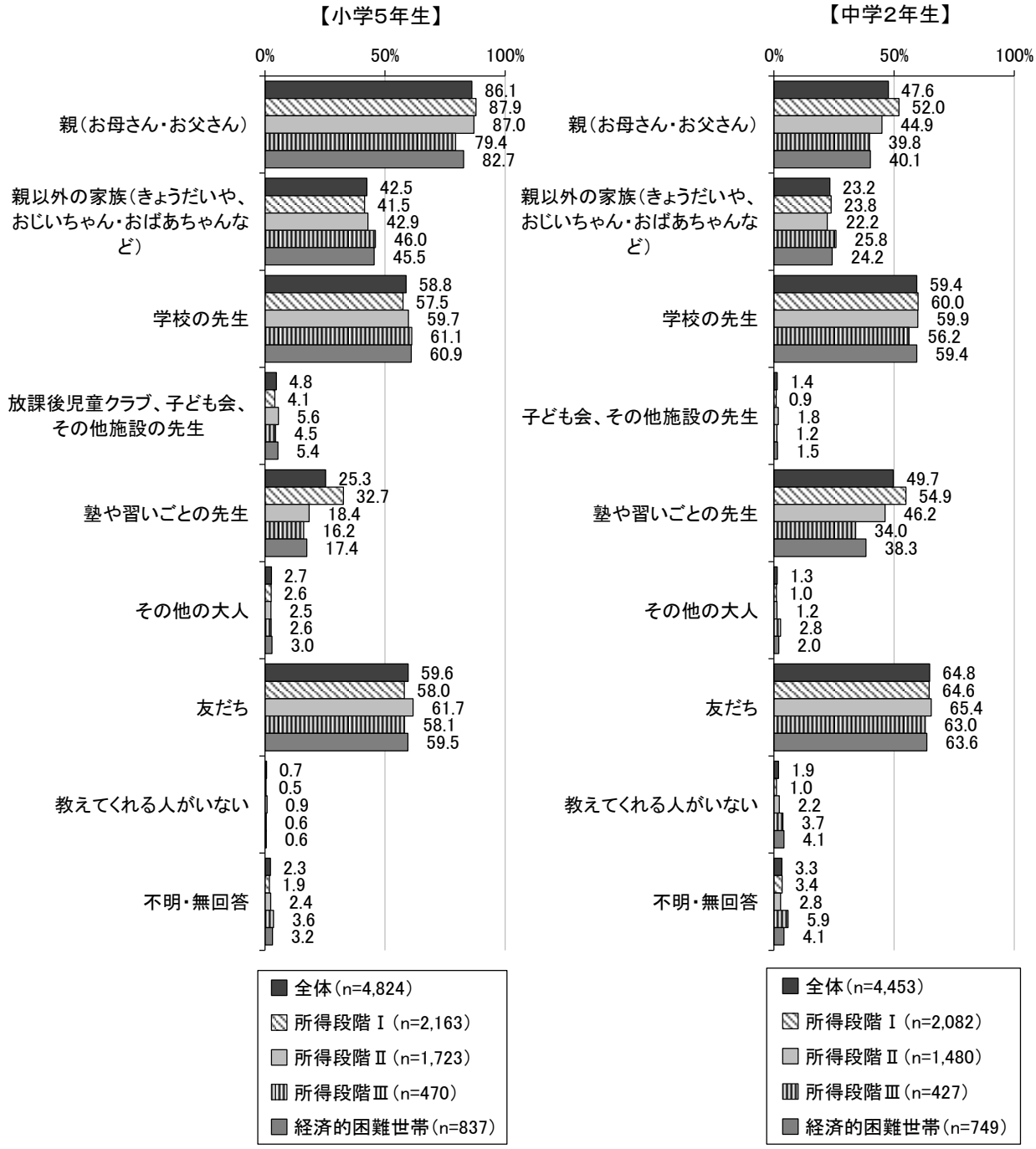


問 31　勉強がわからないときは、だれに教えてもらいますか。（複数回答）

小学５年生についてみると、「親（お母さん・お父さん）」が 86.1%と最も高く、次いで「友だち」が 59.6%、「学校の先生」が 58.8%となっています。

中学２年生についてみると、「友だち」が 64.8%と最も高く、次いで「学校の先生」が 59.4%、「塾や習いごとの先生」が 49.7%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「親（お母さん・お父さん）」「塾や習いごとの先生」が低くなっています。



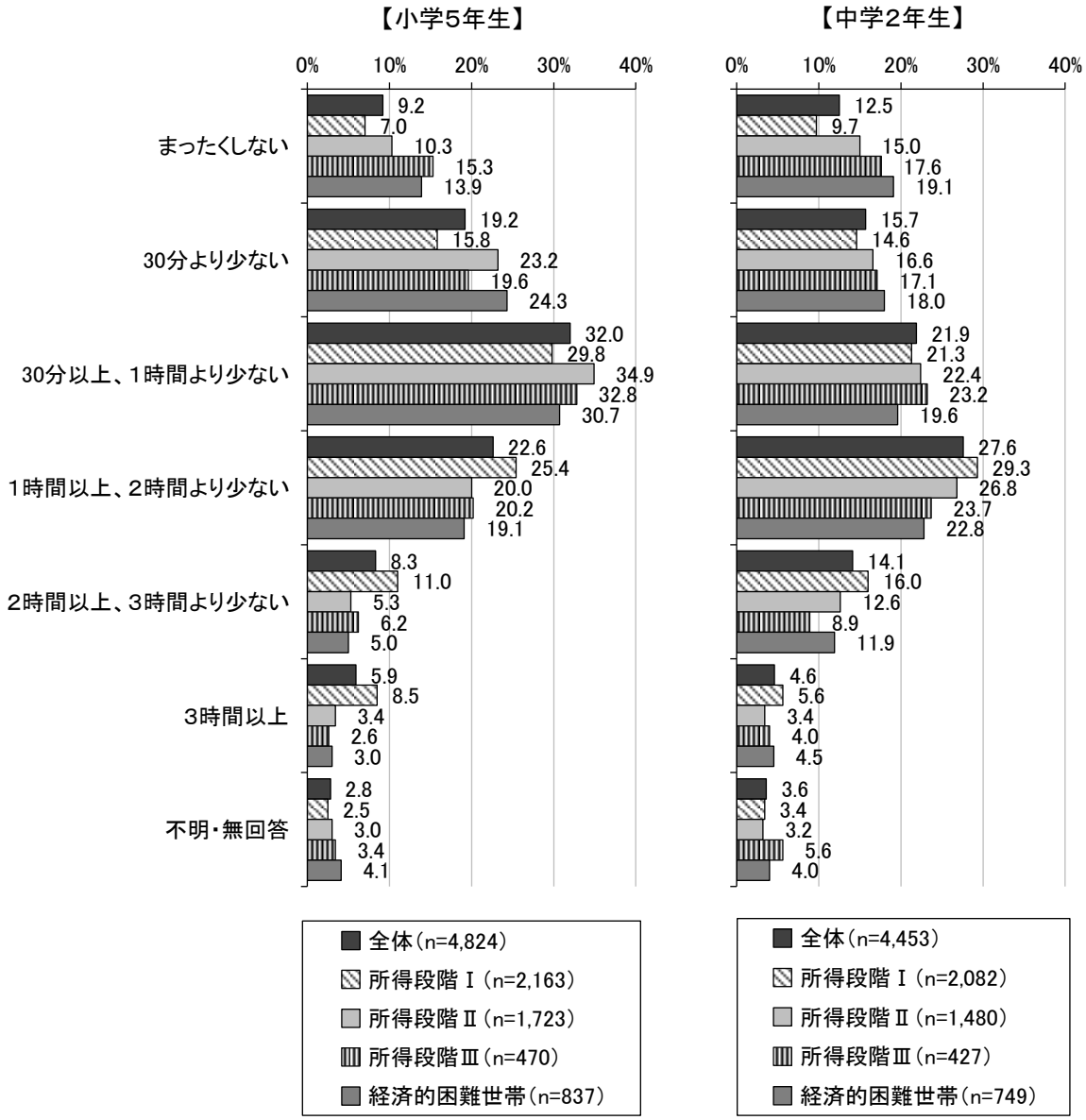
※「放課後児童クラブ、子ども会、その他施設の先生」は中学生調査では「子ども会、その他施設の先生」

問 32　あなたはふだん（月曜日から金曜日）、学校の授業以外にどれくらいの時間、勉強をしますか。１日あたりの勉強時間を教えてください。（単数回答）

小学５年生についてみると、「30 分以上、１時間より少ない」が 32.0%と最も高く、次いで「１時間以上、２時間より少ない」が 22.6%、「30 分より少ない」が 19.2%となっています。

中学２年生についてみると、「１時間以上、２時間より少ない」が 27.6%と最も高く、次いで「30 分以上、１時間より少ない」が 21.9%、「30 分より少ない」が 15.7%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「まったくしない」が高くなっています。

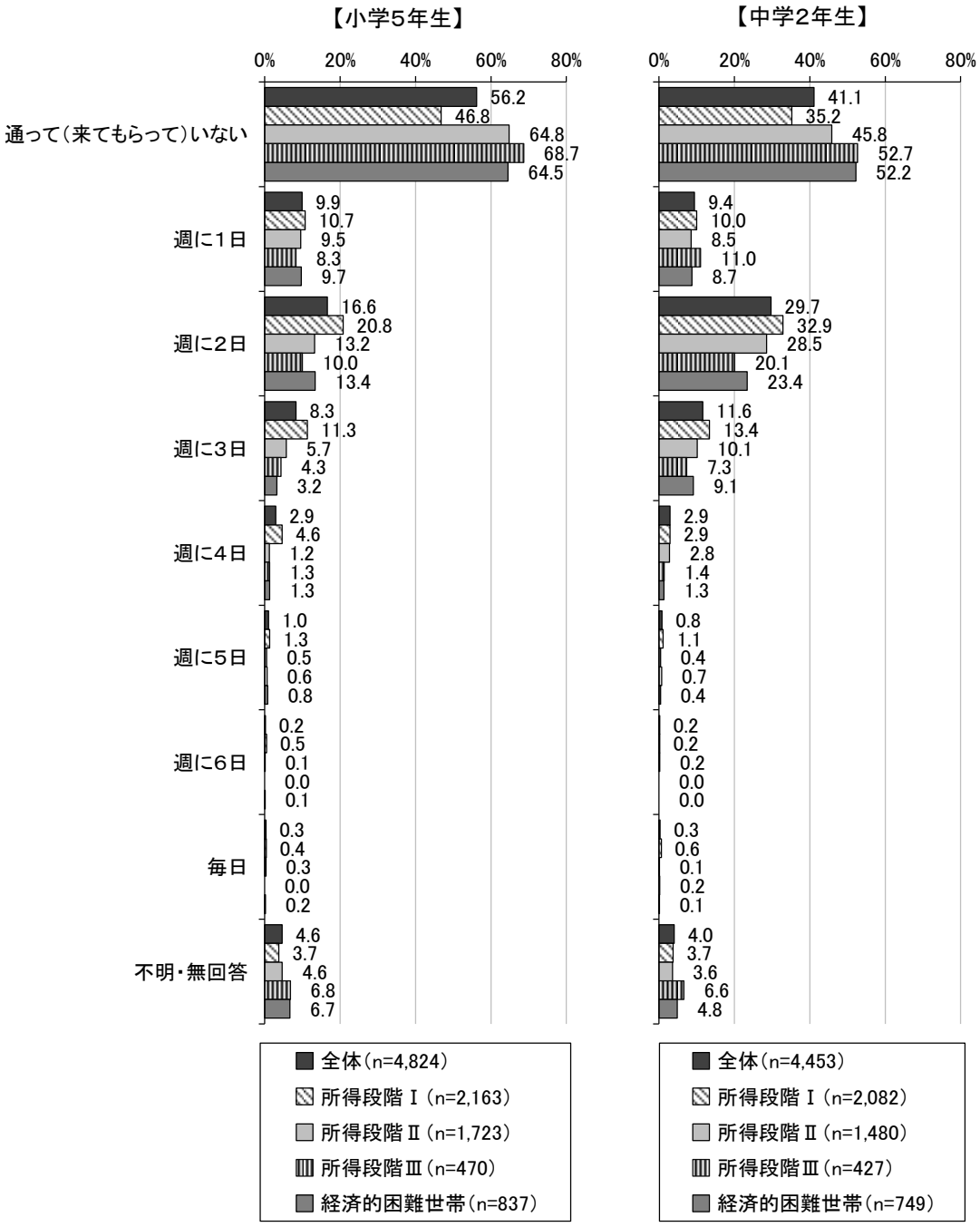


問 33　あなたは、学習塾に通ったり、家庭教師に来てもらったりしていますか。通っている（来てもらっている）場合、１週間に何日通って（来てもらって）いますか。（単数回答）

小学５年生についてみると、「通って（来てもらって）いない」が 56.2%と最も高く、次いで「週に２日」が 16.6%、「週に１日」が 9.9%となっています。

中学２年生についてみると、「通って（来てもらって）いない」が 41.1%と最も高く、次いで「週に２日」が 29.7%、「週に３日」が 11.6%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「通って（来てもらって）いない」が高くなっています。

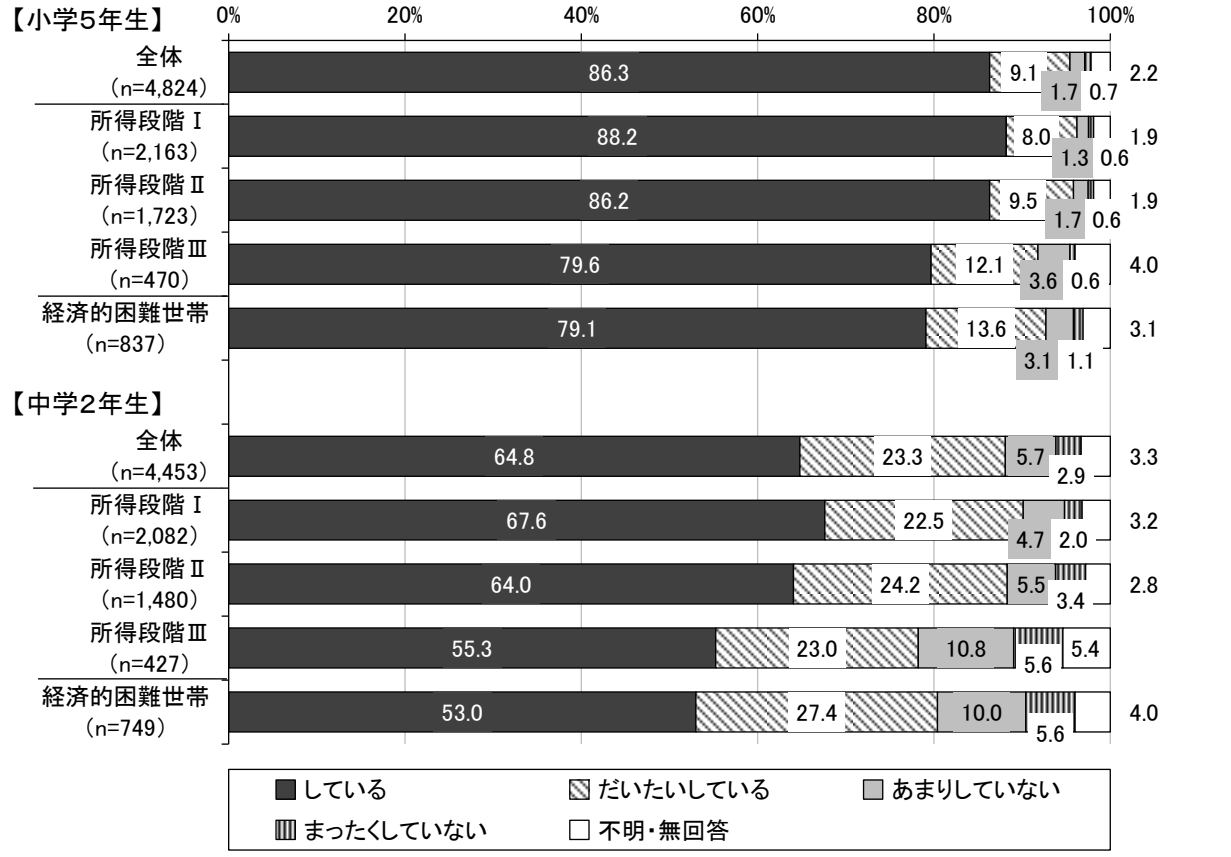


問 34　あなたは、学校の宿題をしていますか。（単数回答）

小学５年生についてみると、「している」が 86.3%と最も高く、次いで「だいたいしている」が 9.1%、「あまりしていない」が 1.7%となっています。

中学２年生についてみると、「している」が 64.8%と最も高く、次いで「だいたいしている」が 23.3%、「あまりしていない」が 5.7%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「している」が低くなっています。

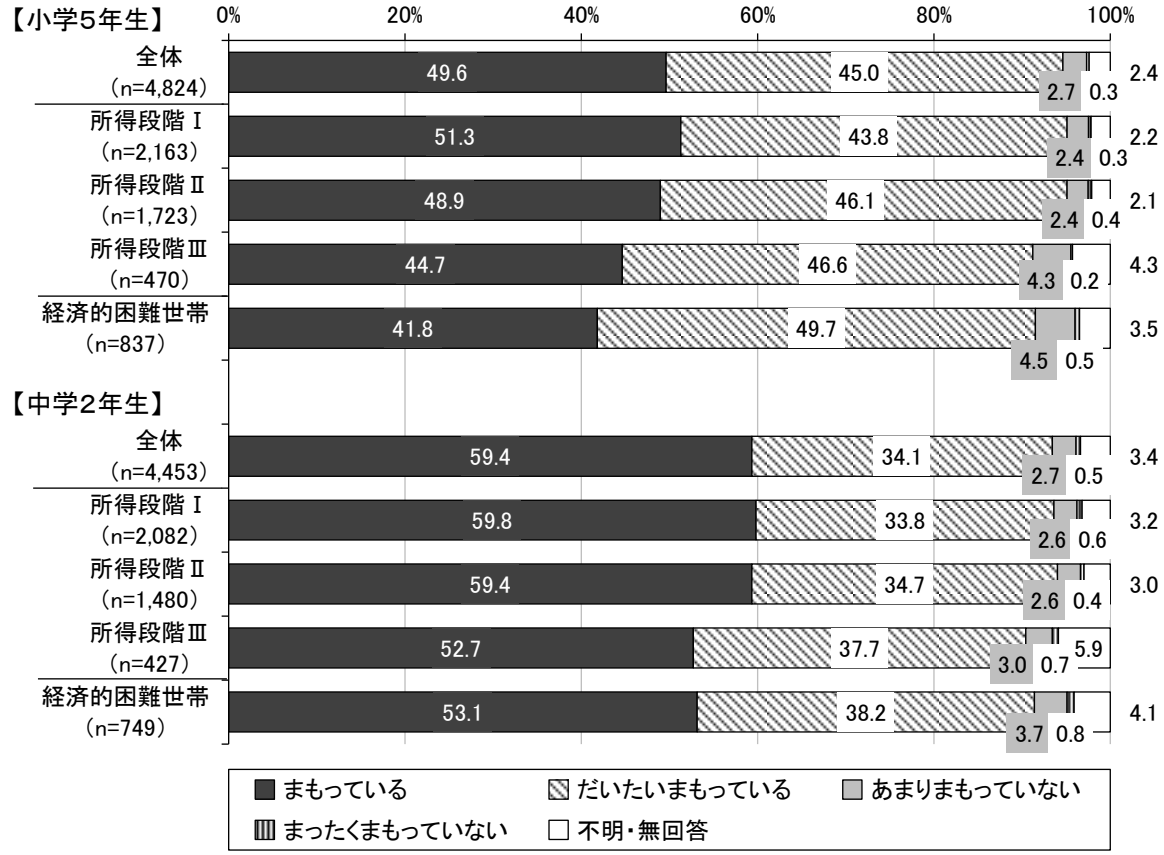


問 35　あなたはふだん、学校のきまりをまもっていますか。（単数回答）

小学５年生についてみると、「まもっている」が 49.6%と最も高く、次いで「だいたいまもっている」が 45.0%、「あまりまもっていない」が 2.7%となっています。

中学２年生についてみると、「まもっている」が 59.4%と最も高く、次いで「だいたいまもっている」が 34.1%、「あまりまもっていない」が 2.7%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「まもっている」が低くなっています。中学２年生では所得段階Ⅲ、経済的困難世帯において「まもっている」が低くなっています。



（７）回答者がふだん考えていることについて

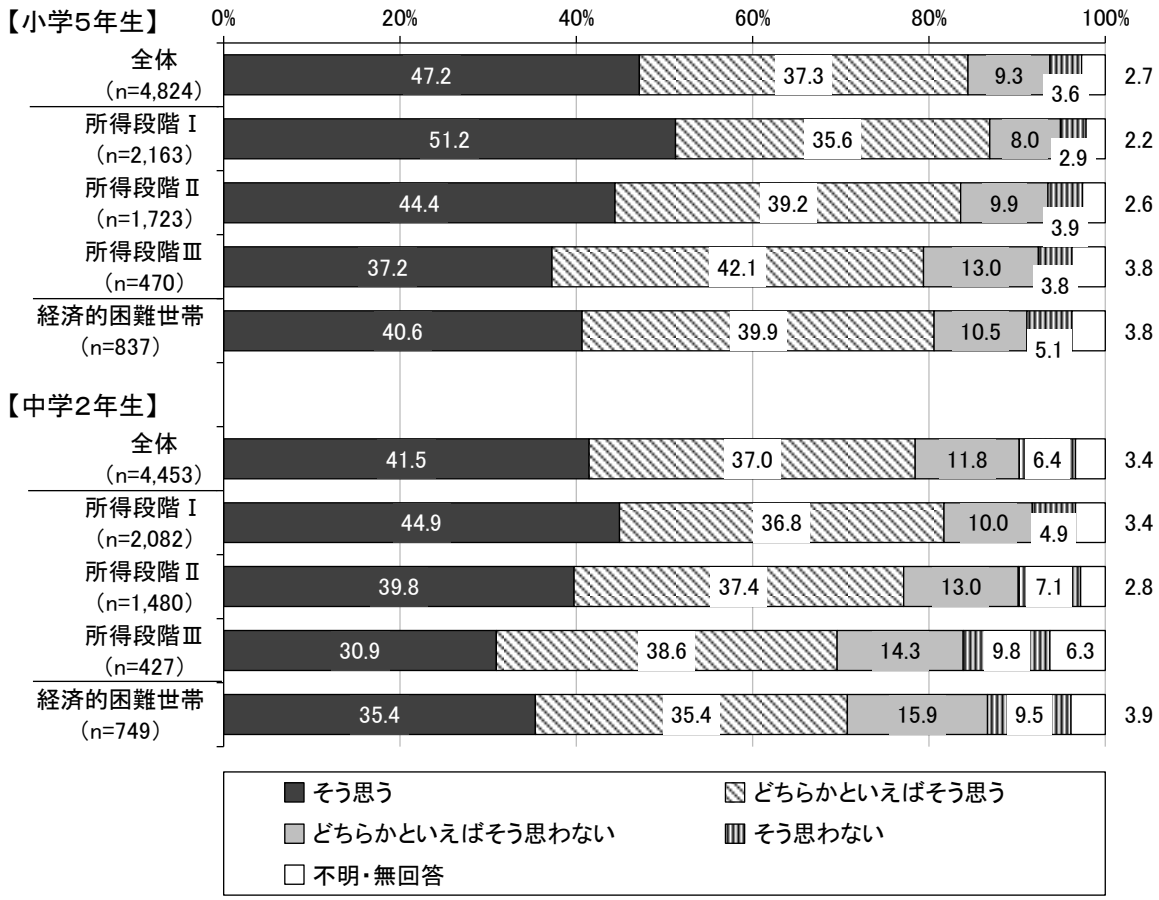
問 36　あなたの思いや気持ちについて、もっとも近いものを選んでください。（単数回答）

A　自分には、良いところがある

小学５年生についてみると、「そう思う」が 47.2%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」が 37.3%、「どちらかといえばそう思わない」が 9.3%となっています。

中学２年生についてみると、「そう思う」が 41.5%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」が 37.0%、「どちらかといえばそう思わない」が 11.8%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「そう思う」が低く、「どちらかといえばそう思う」「どちらかといえばそう思わない」が高くなっています。中学２年生では所得段階が低いほど「そう思う」が低くなっています。

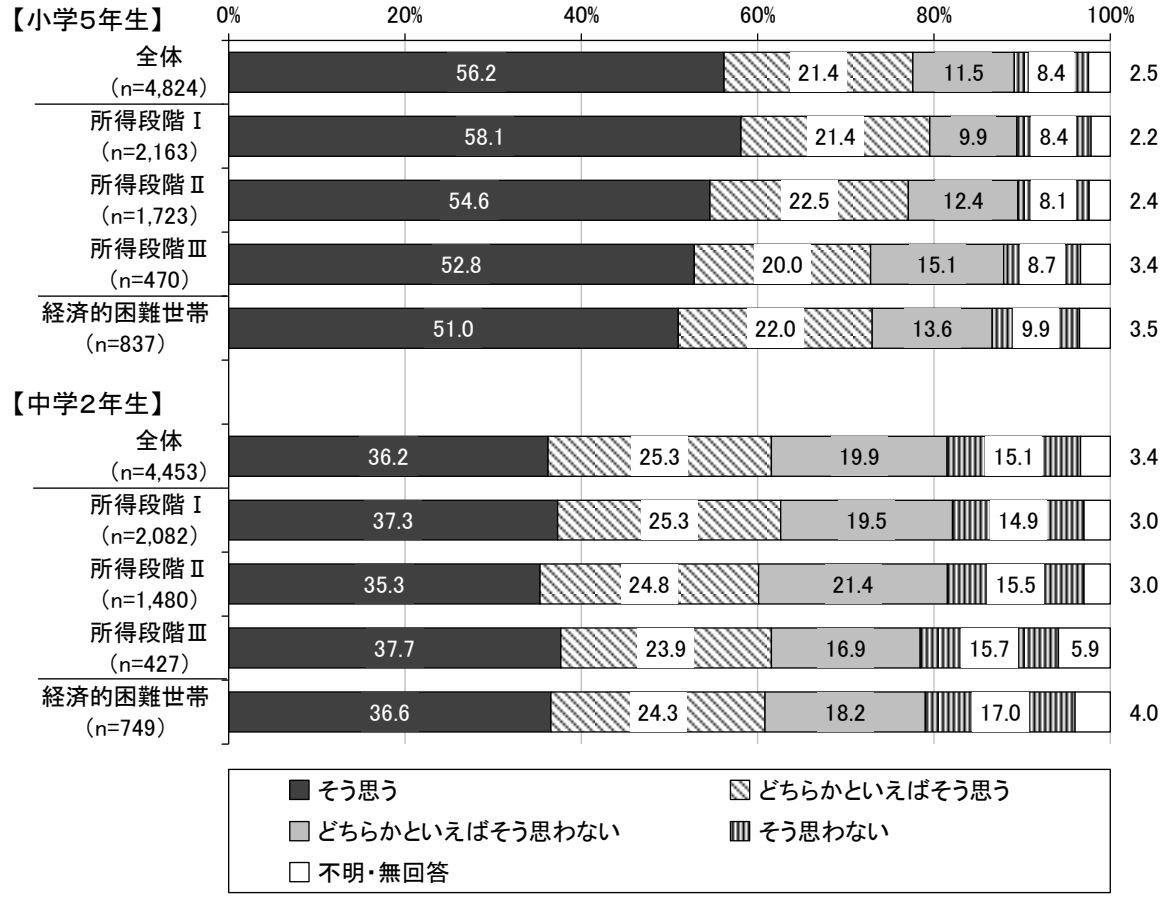


B　将来の夢や目標を持っている

小学５年生についてみると、「そう思う」が 56.2%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」が 21.4%、「どちらかといえばそう思わない」が 11.5%となっています。

中学２年生についてみると、「そう思う」が 36.2%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」が 25.3%、「どちらかといえばそう思わない」が 19.9%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「そう思う」が低くなっています。中学２年生では大きな差はみられません。

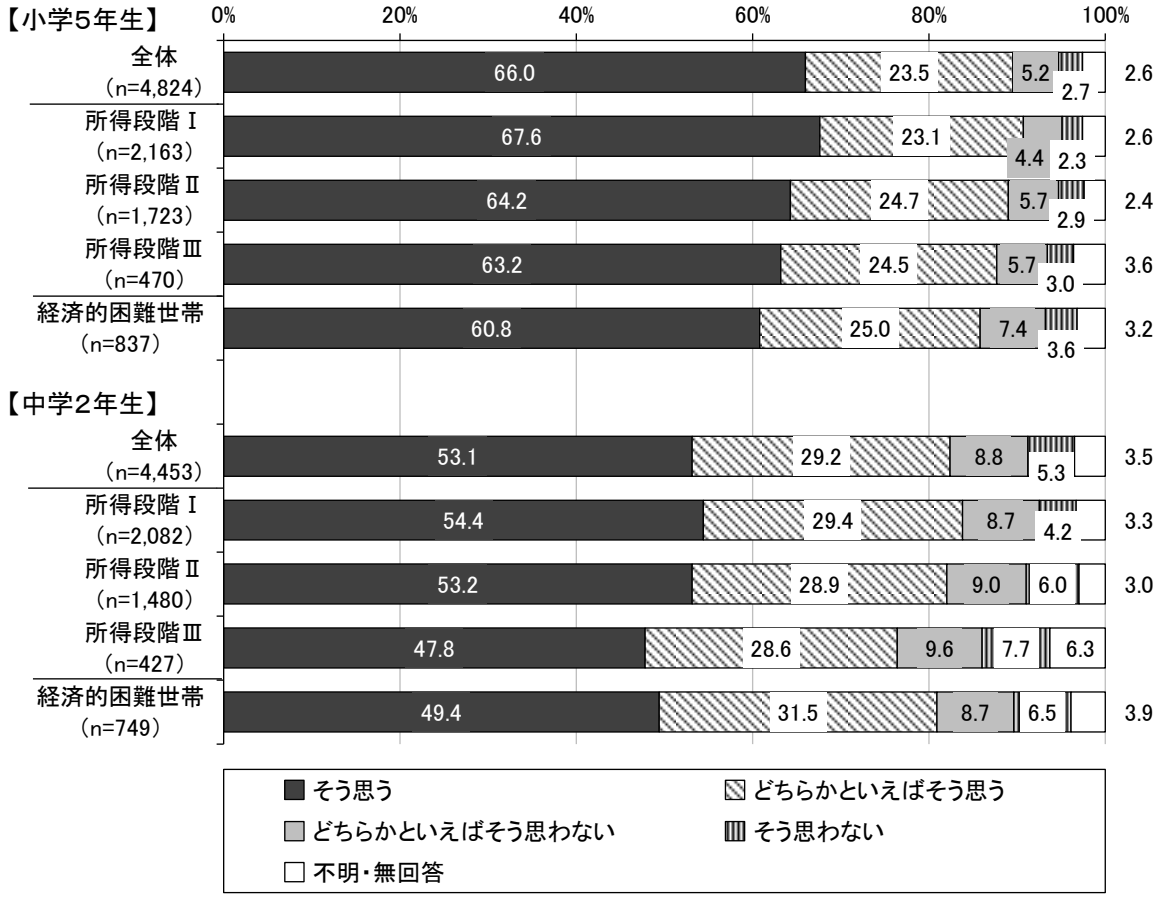


C　がんばれば、いいことがある

小学５年生についてみると、「そう思う」が 66.0%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」が 23.5%、「どちらかといえばそう思わない」が 5.2%となっています。

中学２年生についてみると、「そう思う」が 53.1%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」が 29.2%、「どちらかといえばそう思わない」が 8.8%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では大きな差はみられません。中学２年生では所得段階が低いほど「そう思う」が低くなっています。

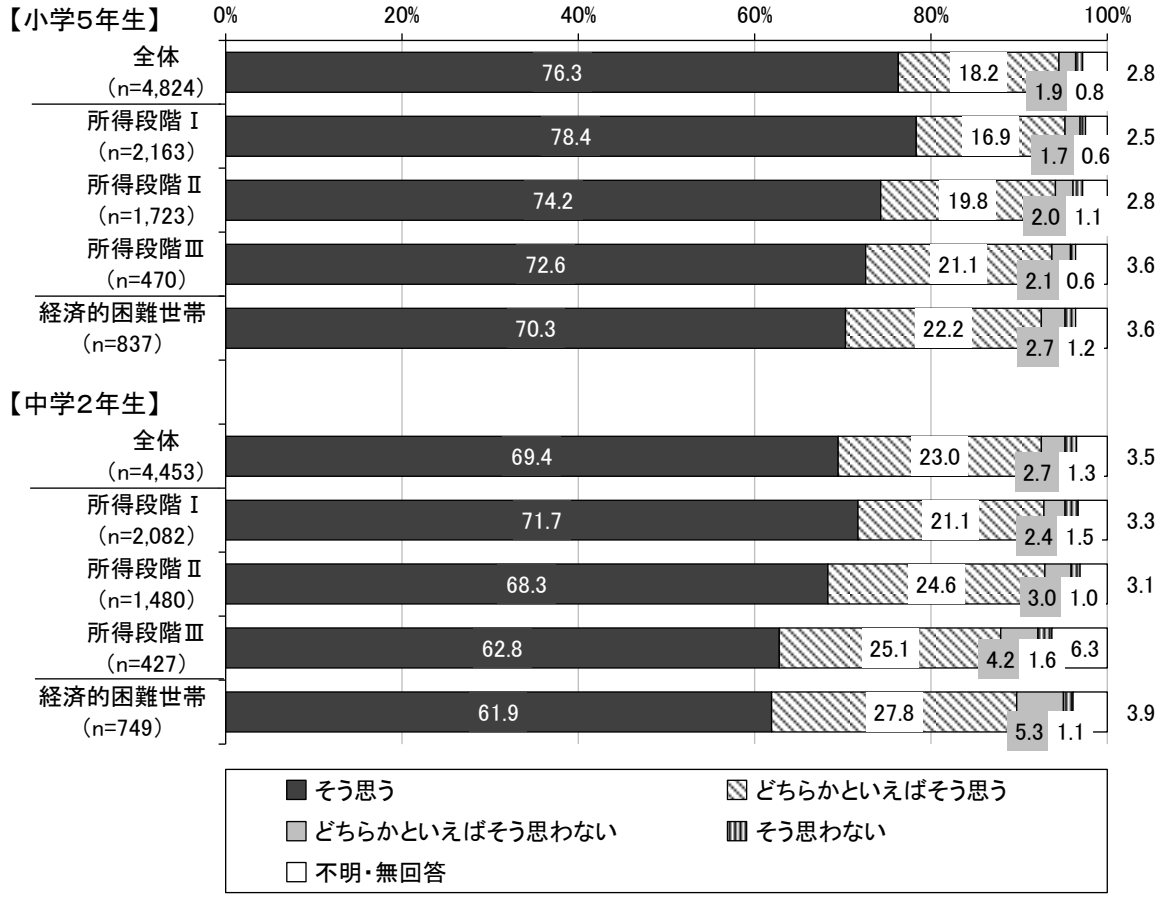


D　自分は家族に大事にされている

小学５年生についてみると、「そう思う」が 76.3%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」が 18.2%、「どちらかといえばそう思わない」が 1.9%となっています。

中学２年生についてみると、「そう思う」が 69.4%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」が 23.0%、「どちらかといえばそう思わない」が 2.7%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「そう思う」が低くなっています。

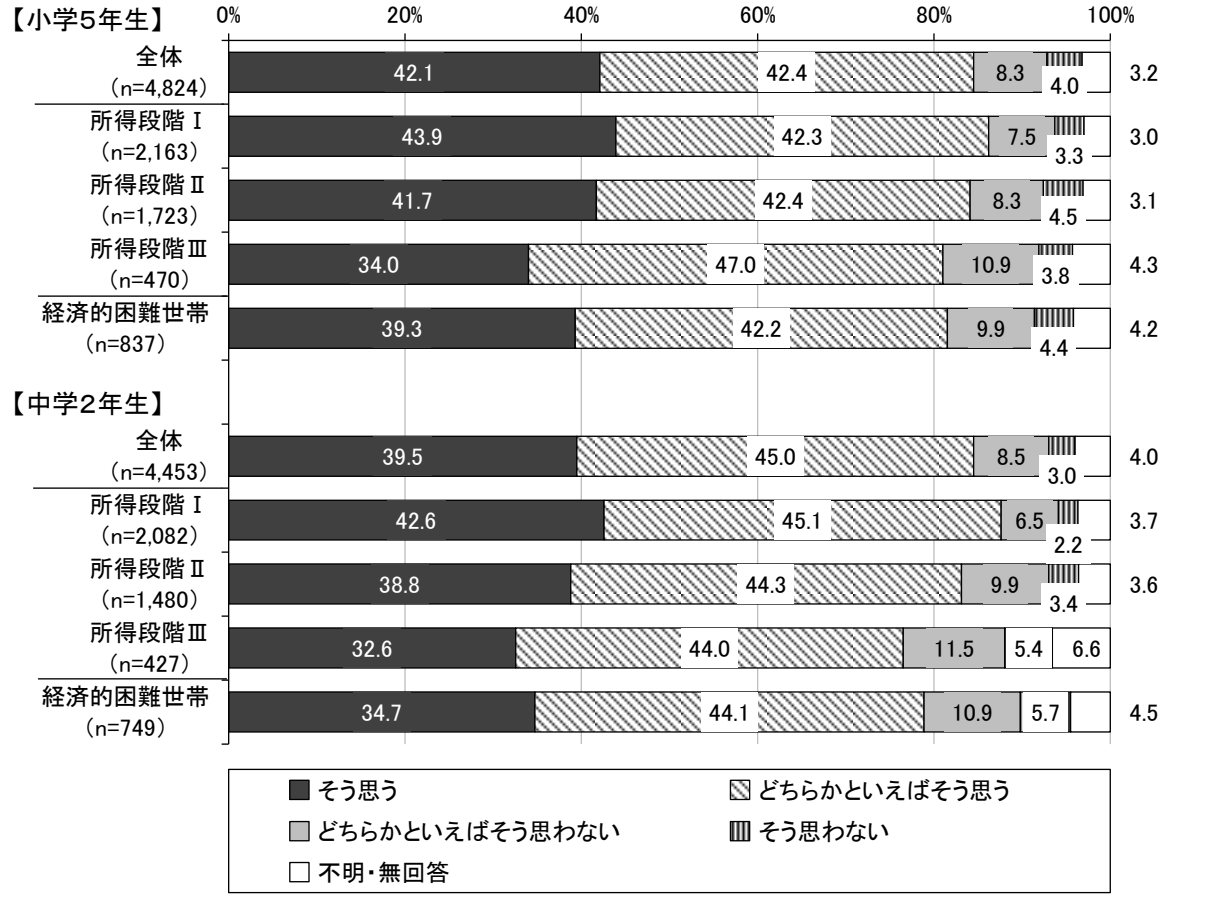


E　自分は友だちに好かれている

小学５年生についてみると、「どちらかといえばそう思う」が 42.4%と最も高く、次いで「そう思う」が 42.1%、「どちらかといえばそう思わない」が 8.3%となっています。

中学２年生についてみると、「どちらかといえばそう思う」が 45.0%と最も高く、次いで「そう思う」が 39.5%、「どちらかといえばそう思わない」が 8.5%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「そう思う」が低くなっています。

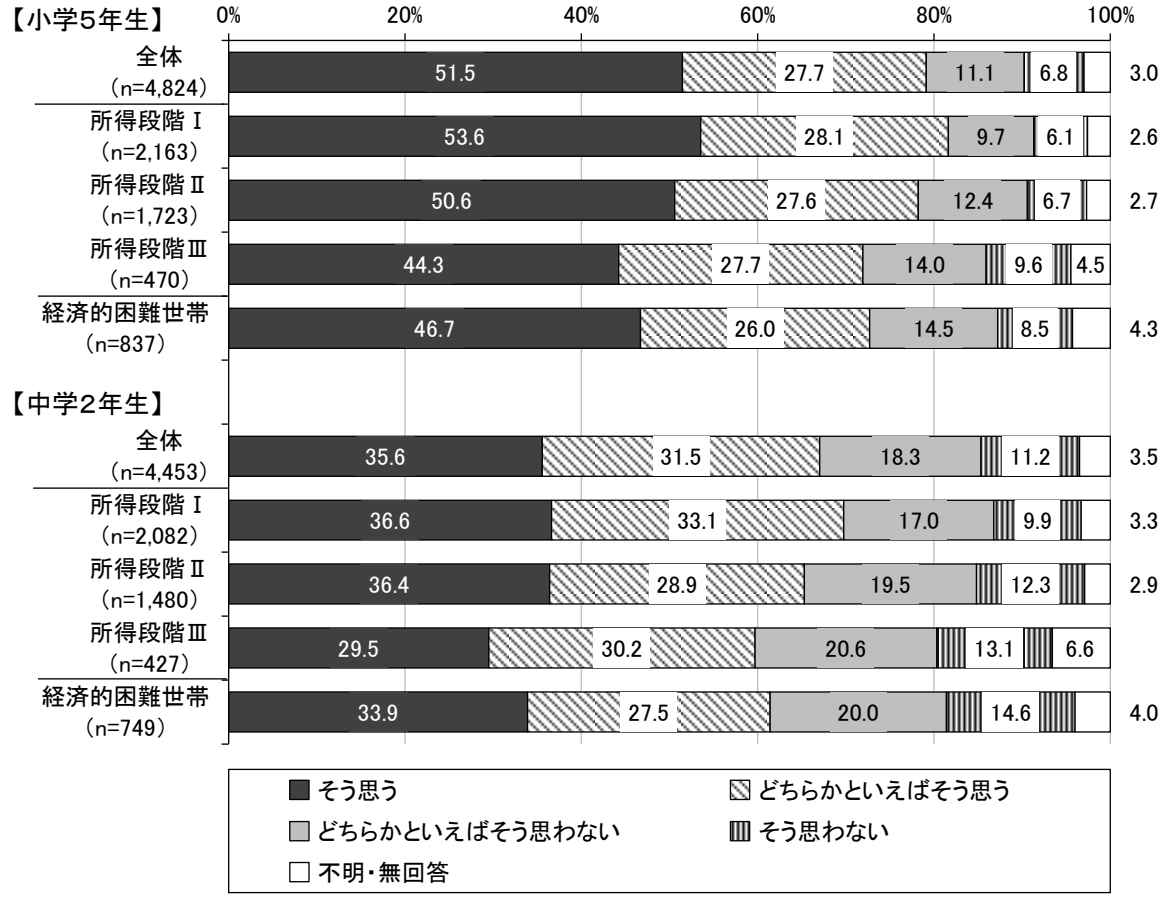


F　自分の将来が楽しみだ

小学５年生についてみると、「そう思う」が 51.5%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」が 27.7%、「どちらかといえばそう思わない」が 11.1%となっています。

中学２年生についてみると、「そう思う」が 35.6%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」が 31.5%、「どちらかといえばそう思わない」が 18.3%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「そう思う」が低くなっています。

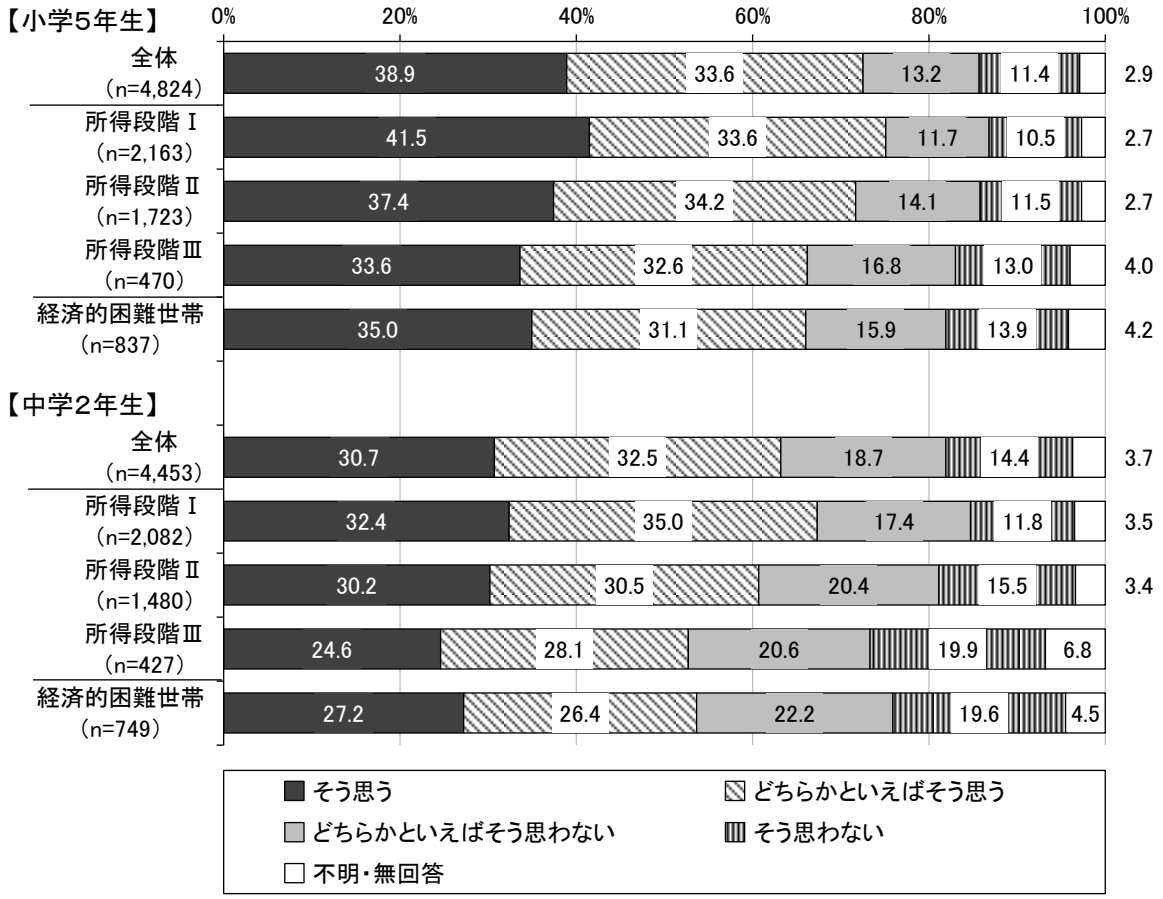


G　自分のことが好きだ

小学５年生についてみると、「そう思う」が 38.9%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」が 33.6%、「どちらかといえばそう思わない」が 13.2%となっています。

中学２年生についてみると、「どちらかといえばそう思う」が 32.5%と最も高く、次いで「そう思う」が 30.7%、「どちらかといえばそう思わない」が 18.7%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「そう思う」が低く、「どちらかといえばそう思わない」が高くなっています。中学２年生では所得段階が低いほど「そう思う」「どちらかといえばそう思う」が低く、「そう思わない」が高くなっています。

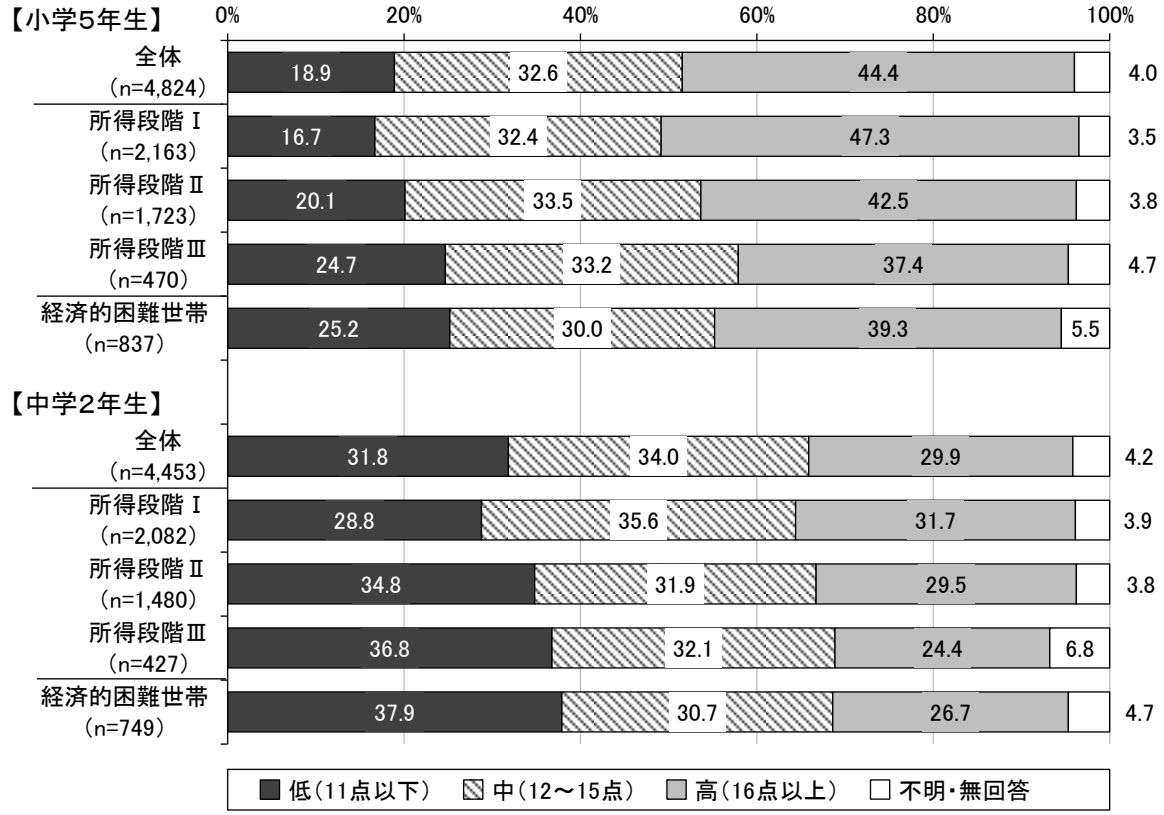


自尊感情得点

小学５年生についてみると、「高（16 点以上）」が 44.4%と最も高く、次いで「中（12～15 点）」が 32.6%、「低（11 点以下）」が 18.9%となっています。

中学２年生についてみると、「中（12～15 点）」が 34.0%と最も高く、次いで「低（11 点以下）」が 31.8%、「高（16 点以上）」が 29.9%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「高（16 点以上）」が低くなっています。



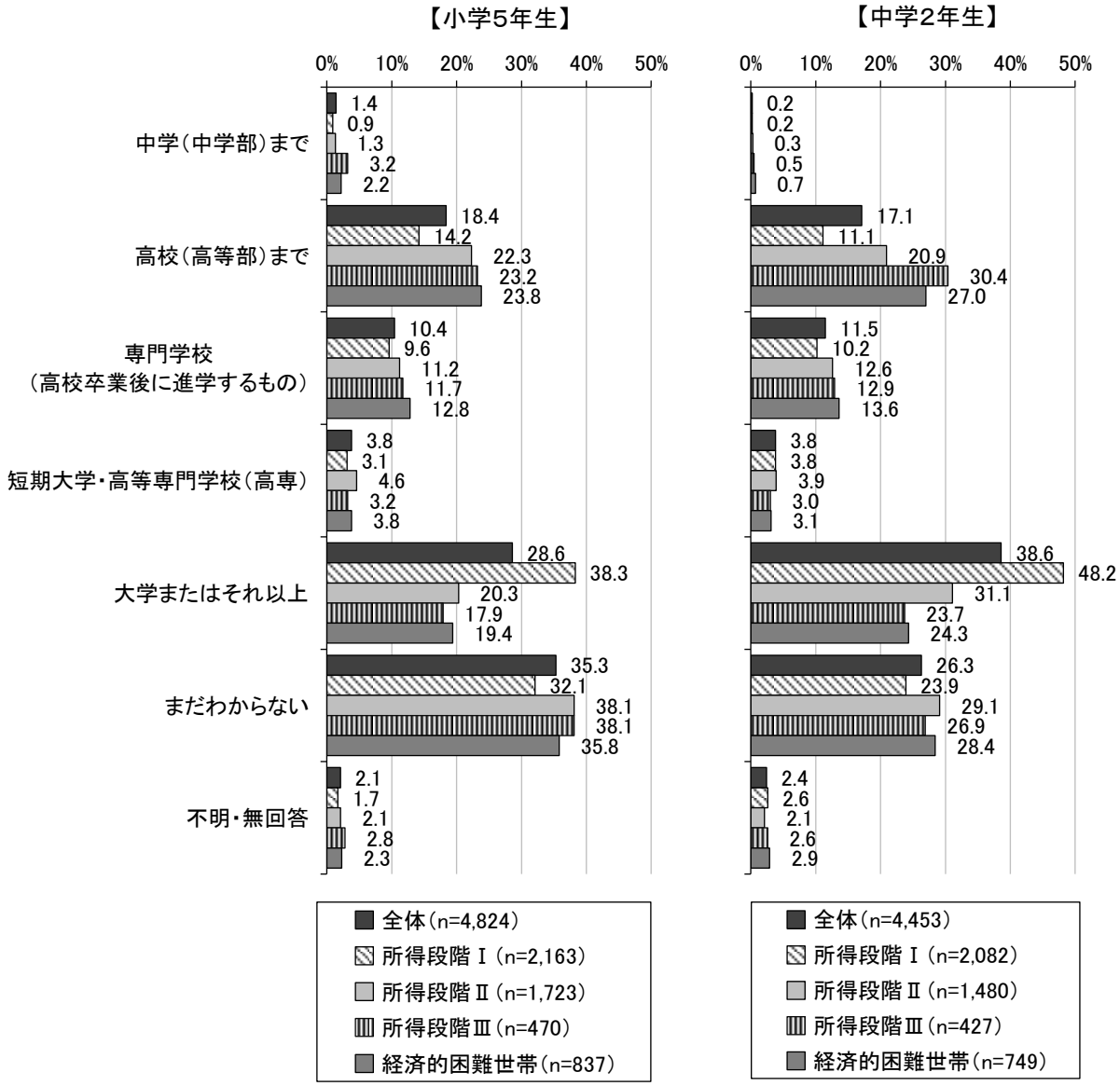
※自尊感情得点の算出方法は 348 ページに掲載。

問 37　あなたは将来、どの段階まで進学したいですか。（単数回答）

小学生についてみると、「まだわからない」が 35.3%と最も高く、次いで「大学またはそれ以上」が 28.6%、「高校（高等部）まで」が 18.4%となっています。

中学生についてみると、「大学またはそれ以上」が 38.6%と最も高く、次いで「まだわからない」が 26.3%、「高校（高等部）まで」が 17.1%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「大学またはそれ以上」が低くなっています。中学２年生では所得段階が低いほど「高校（高等部）まで」が高く、「大学またはそれ以上」が低くなっています。



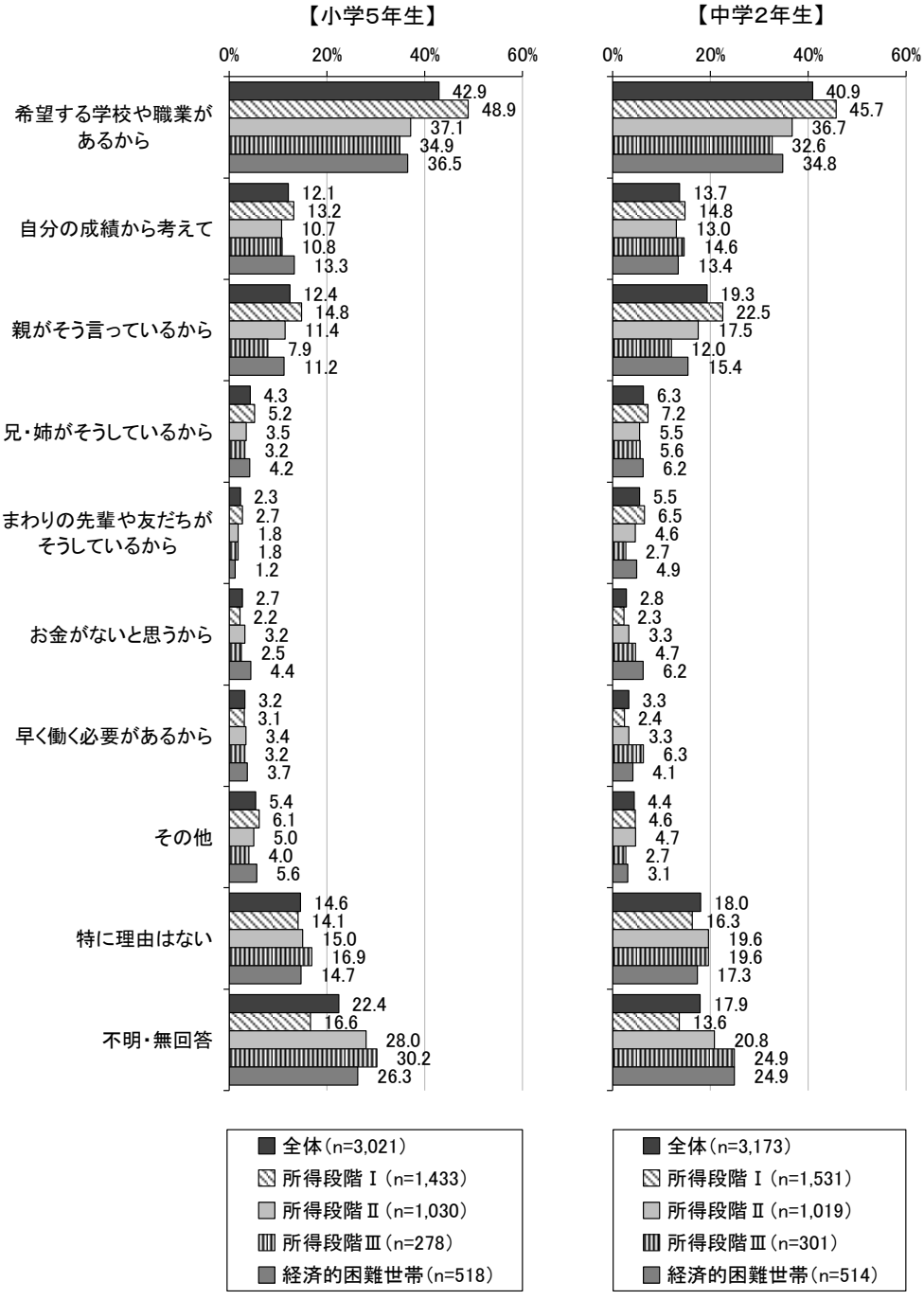
前の質問で、「中学（中学部）まで」から「大学またはそれ以上」のいずれかを答えた人におたずねします。

問 38　そのように答えた理由を教えてください。（複数回答）

小学５年生についてみると、「希望する学校や職業があるから」が 42.9%と最も高く、次いで「特に理由はない」が 14.6%、「親がそう言っているから」が 12.4%となっています。

中学２年生についてみると、「希望する学校や職業があるから」が 40.9%と最も高く、次いで「親がそう言っているから」が 19.3%、「特に理由はない」が 18.0%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「希望する学校や職業があるから」「親がそう言っているから」が低くなっています。



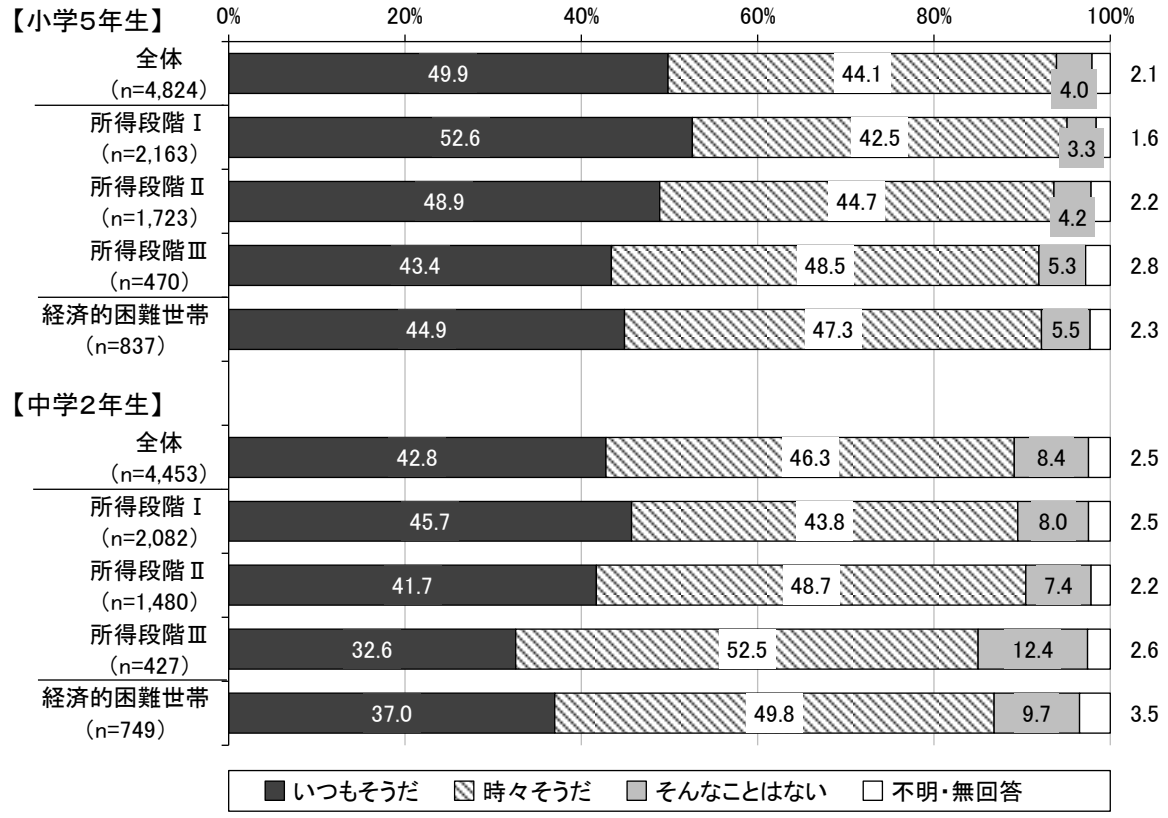
問 39　わたしたちは、楽しい日ばかりではなく、ちょっとさみしい日も、楽しくない日もあります。この１週間はどんな１週間だったか、あてはまるものを選んでください。良い答え、悪い答えはありません。思った通りに答えてください。（単数回答）

A　楽しみにしていることがたくさんあった

小学５年生についてみると、「いつもそうだ」が 49.9%と最も高く、次いで「時々そうだ」が 44.1%、「そんなことはない」が 4.0%となっています。

中学２年生についてみると、「時々そうだ」が 46.3%と最も高く、次いで「いつもそうだ」が 42.8%、「そんなことはない」が 8.4%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「いつもそうだ」が低く、「時々そうだ」が高くなっています。

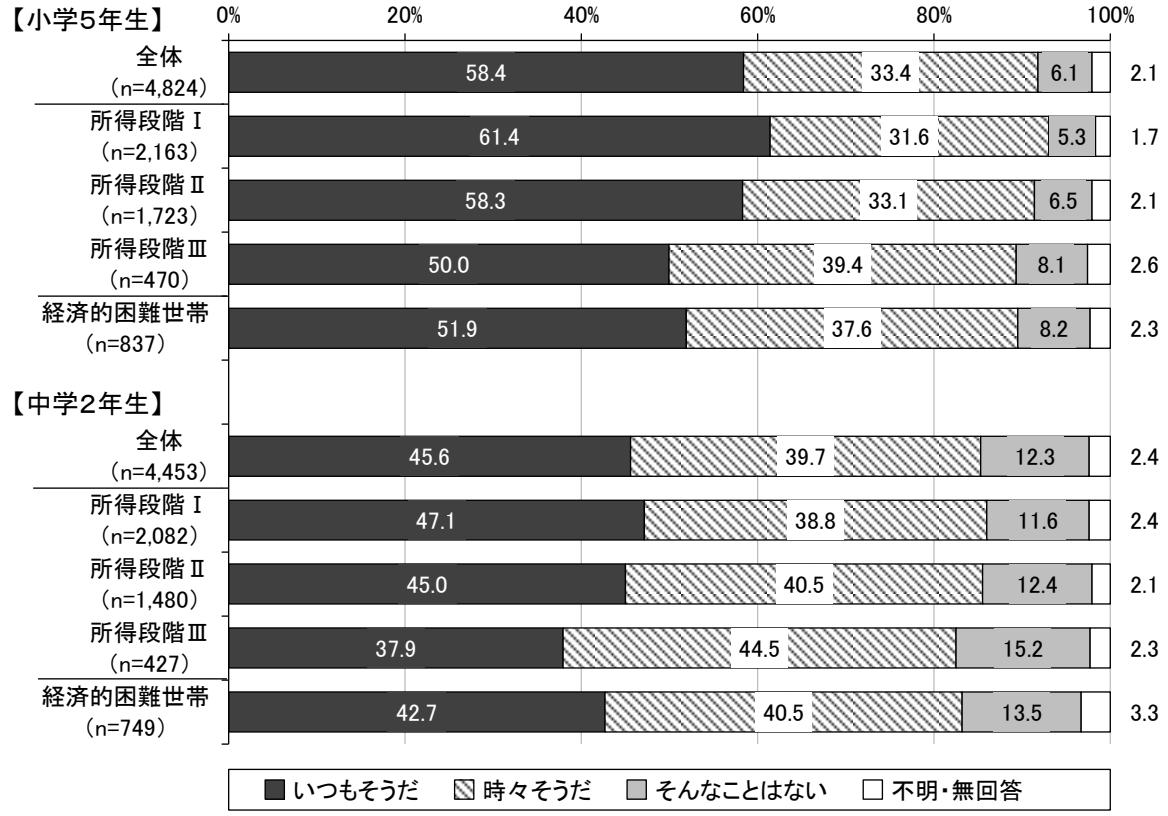


B　とてもよく眠れた

小学５年生についてみると、「いつもそうだ」が 58.4%と最も高く、次いで「時々そうだ」が 33.4%、「そんなことはない」が 6.1%となっています。

中学２年生についてみると、「いつもそうだ」が 45.6%と最も高く、次いで「時々そうだ」が 39.7%、「そんなことはない」が 12.3%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「いつもそうだ」が低く、「時々そうだ」が高くなっています。

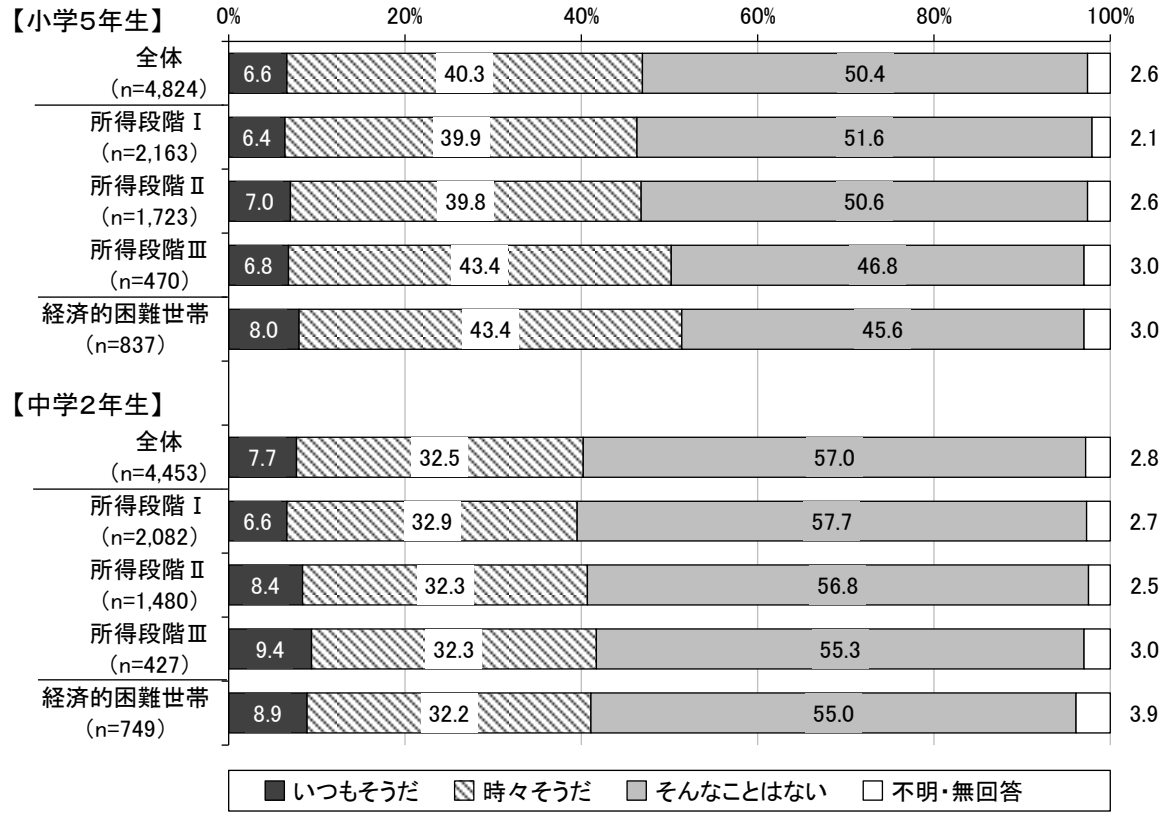


C　泣きたいような気がした

小学５年生についてみると、「そんなことはない」が 50.4%と最も高く、次いで「時々そうだ」が 40.3%、「いつもそうだ」が 6.6%となっています。

中学２年生についてみると、「そんなことはない」が 57.0%と最も高く、次いで「時々そうだ」が 32.5%、「いつもそうだ」が 7.7%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに大きな差はみられません。

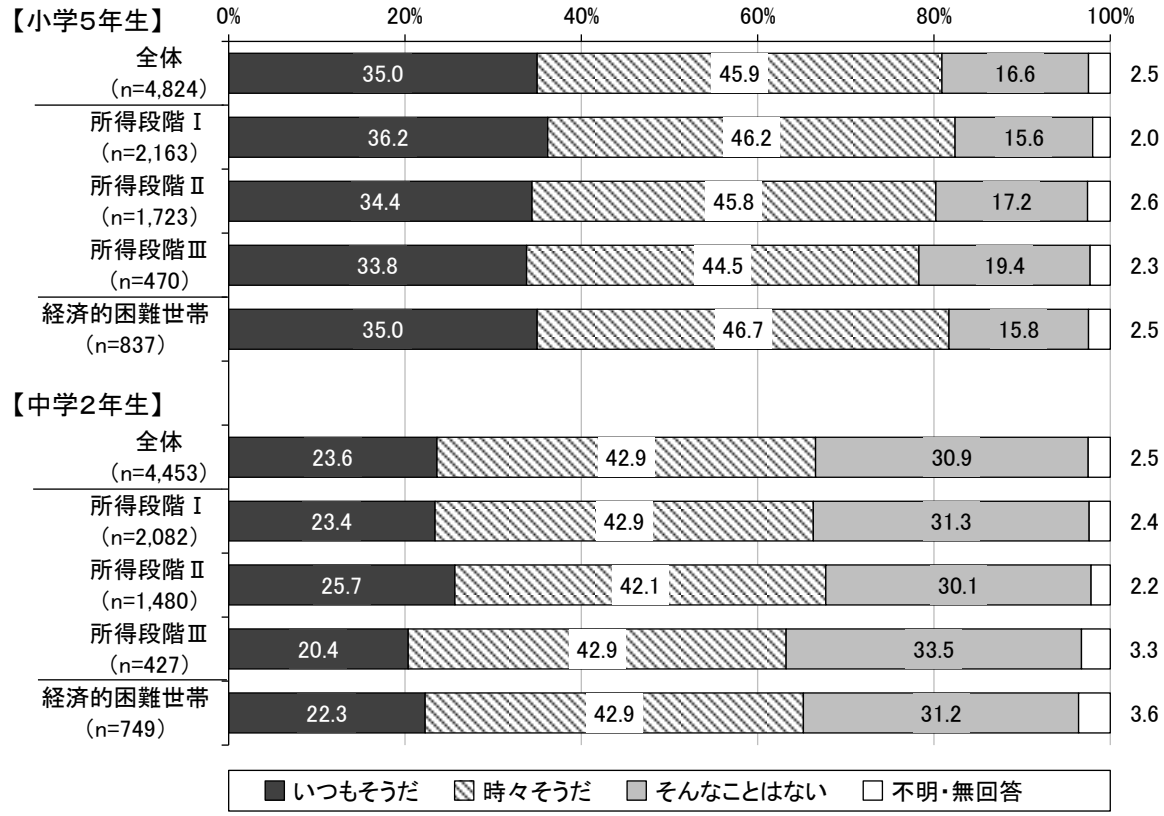


D　遊びに出かけた

小学５年生についてみると、「時々そうだ」が 45.9%と最も高く、次いで「いつもそうだ」が 35.0%、「そんなことはない」が 16.6%となっています。

中学２年生についてみると、「時々そうだ」が 42.9%と最も高く、次いで「そんなことはない」が 30.9%、「いつもそうだ」が 23.6%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに大きな差はみられません。

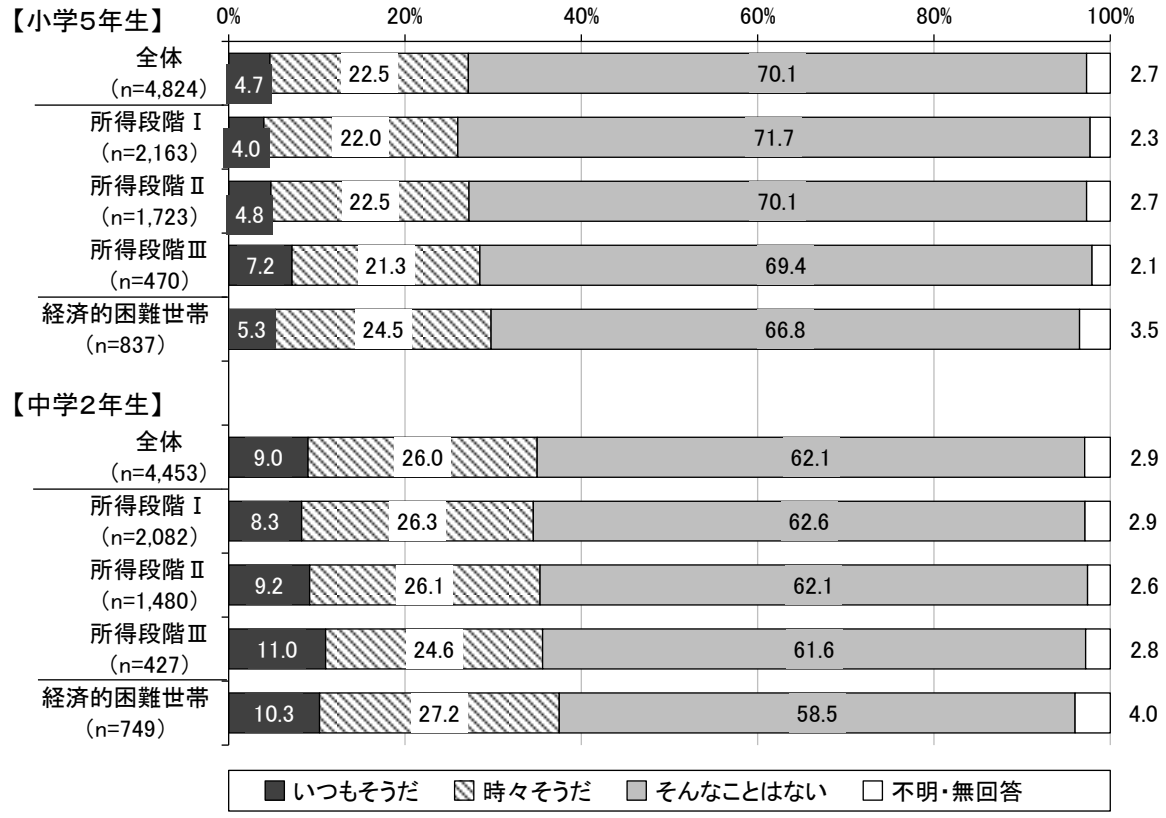


E　逃げ出したいような気がした

小学５年生についてみると、「そんなことはない」が 70.1%と最も高く、次いで「時々そうだ」が 22.5%、「いつもそうだ」が 4.7%となっています。

中学２年生についてみると、「そんなことはない」が 62.1%と最も高く、次いで「時々そうだ」が 26.0%、「いつもそうだ」が 9.0%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに大きな差はみられません。

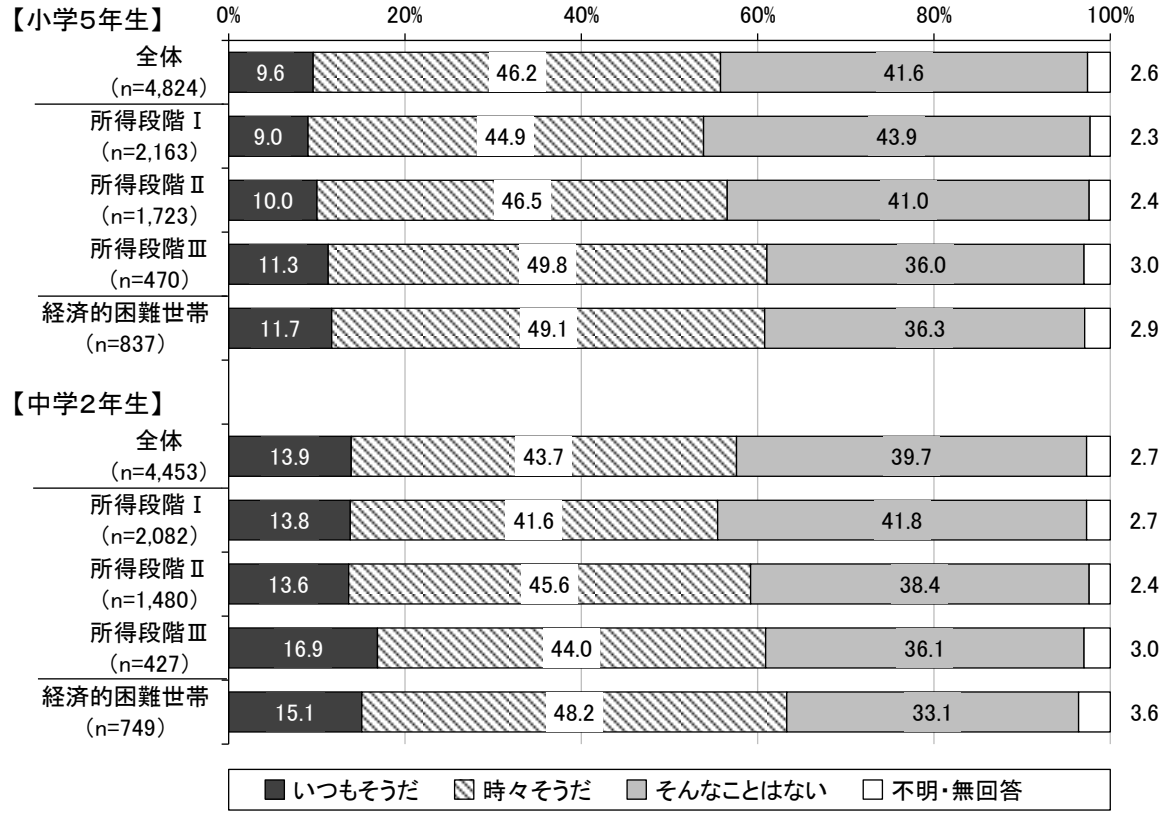


F　おなかが痛くなることがあった

小学５年生についてみると、「時々そうだ」が 46.2%と最も高く、次いで「そんなことはない」が 41.6%、「いつもそうだ」が 9.6%となっています。

中学２年生についてみると、「時々そうだ」が 43.7%と最も高く、次いで「そんなことはない」が 39.7%、「いつもそうだ」が 13.9%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「そんなことはない」が低くなっています。

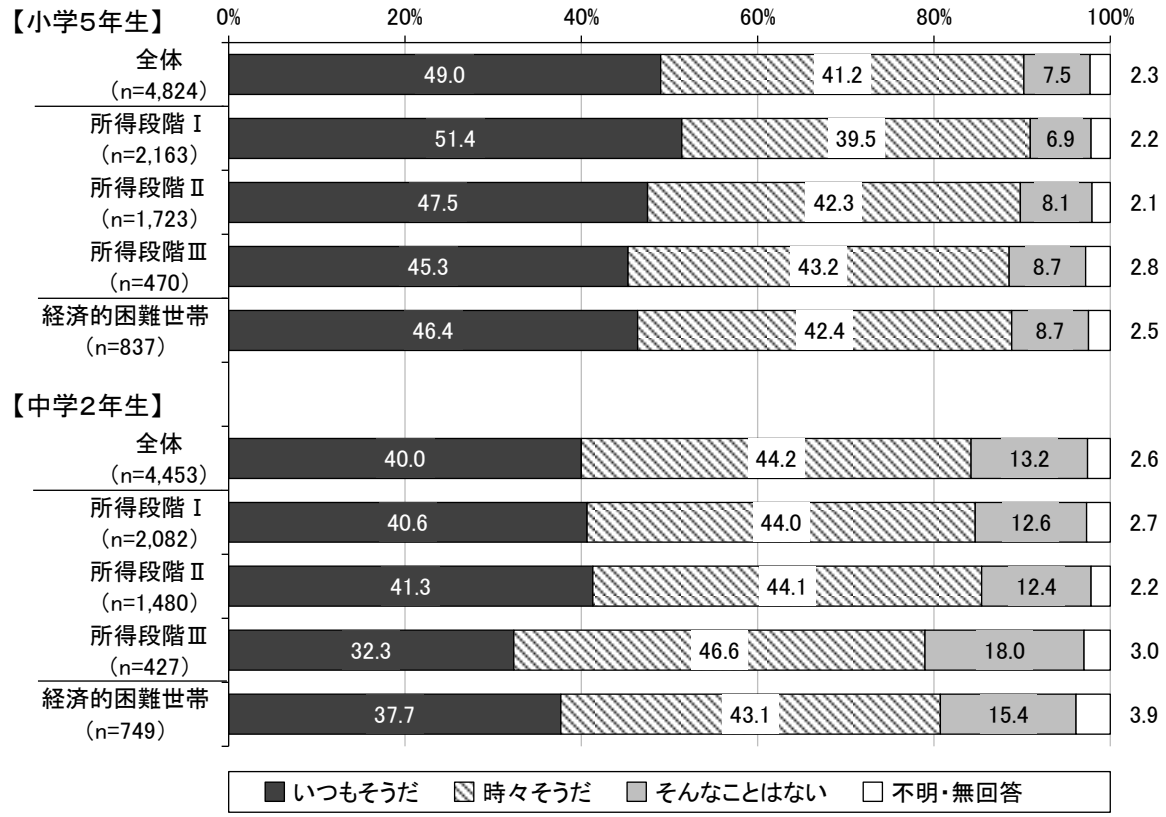


G　がんばろうという気持ちになれた

小学５年生についてみると、「いつもそうだ」が 49.0%と最も高く、次いで「時々そうだ」が 41.2%、「そんなことはない」が 7.5%となっています。

中学２年生についてみると、「時々そうだ」が 44.2%と最も高く、次いで「いつもそうだ」が 40.0%、「そんなことはない」が 13.2%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「いつもそうだ」が低くなっています。中学２年生では所得段階Ⅲにおいて「いつもそうだ」が低くなっています。

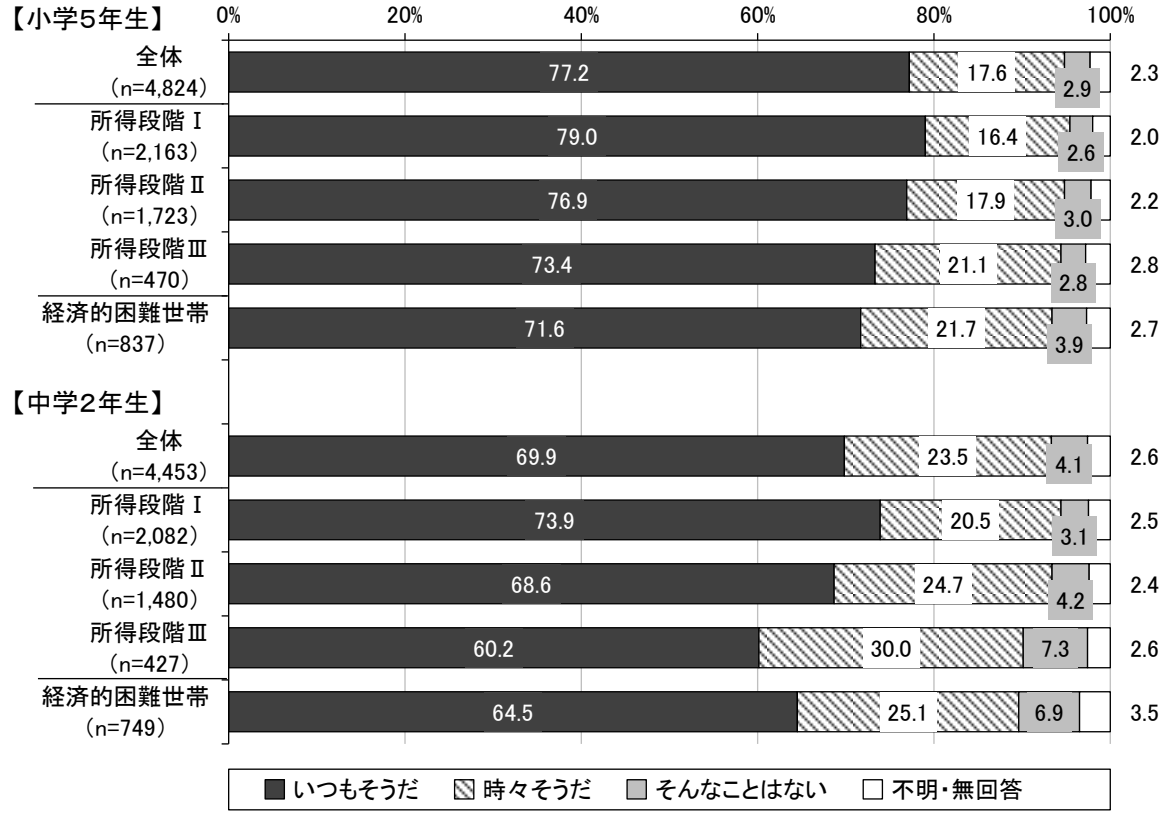


H　楽しく食事をとれた

小学５年生についてみると、「いつもそうだ」が 77.2%と最も高く、次いで「時々そうだ」が 17.6%、「そんなことはない」 が 2.9%となっています。

中学２年生についてみると、「いつもそうだ」が 69.9%と最も高く、次いで「時々そうだ」が 23.5%、「そんなことはない」 が 4.1%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「いつもそうだ」が低くなっています。中学２年生では所得段階が低いほど「いつもそうだ」が低く、「時々そうだ」が高くなっています。

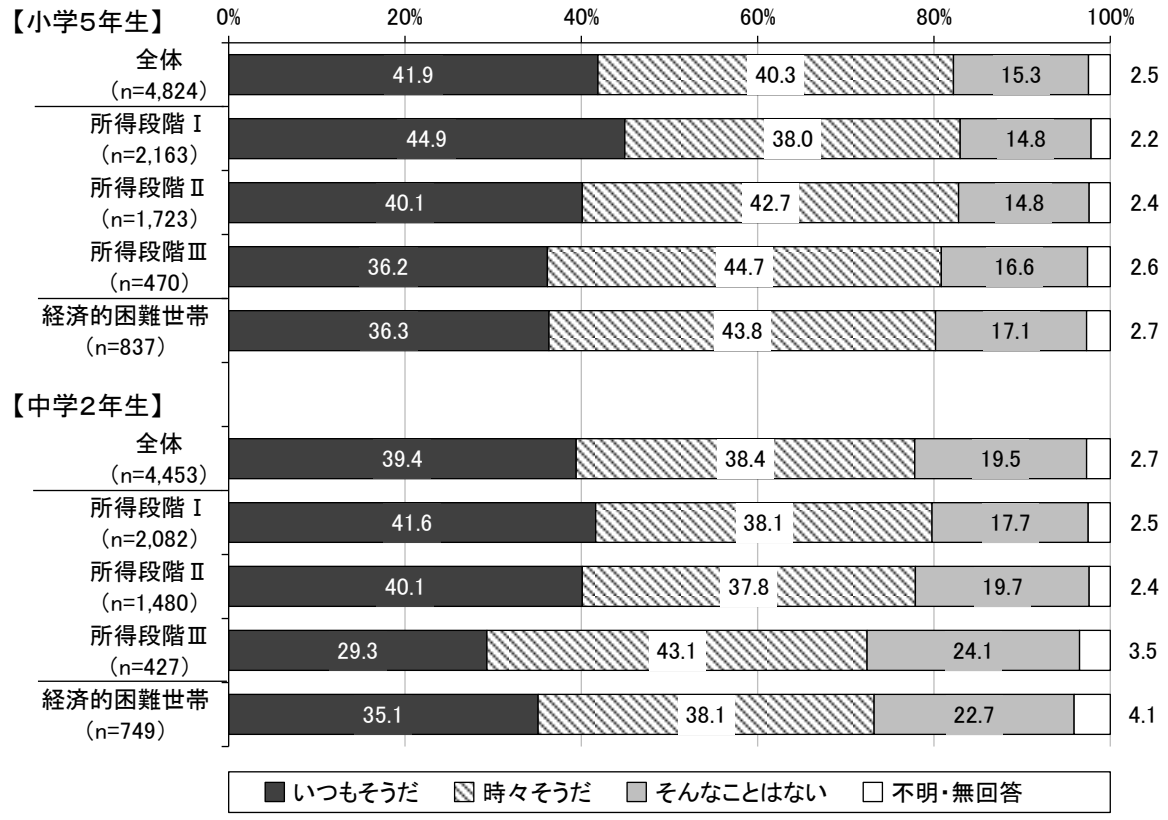


Ⅰ　自分の気持ちを他の人に伝えられた

小学５年生についてみると、「いつもそうだ」が 41.9%と最も高く、次いで「時々そうだ」が 40.3%、「そんなことはない」が 15.3%となっています。

中学２年生についてみると、「いつもそうだ」が 39.4%と最も高く、次いで「時々そうだ」が 38.4%、「そんなことはない」が 19.5%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「いつもそうだ」が低く、「時々そうだ」が高くなっています。中学２年生では所得段階が低いほど「いつもそうだ」が低くなっています。また、所得段階Ⅲにおいて「時々そうだ」が高くなっています。

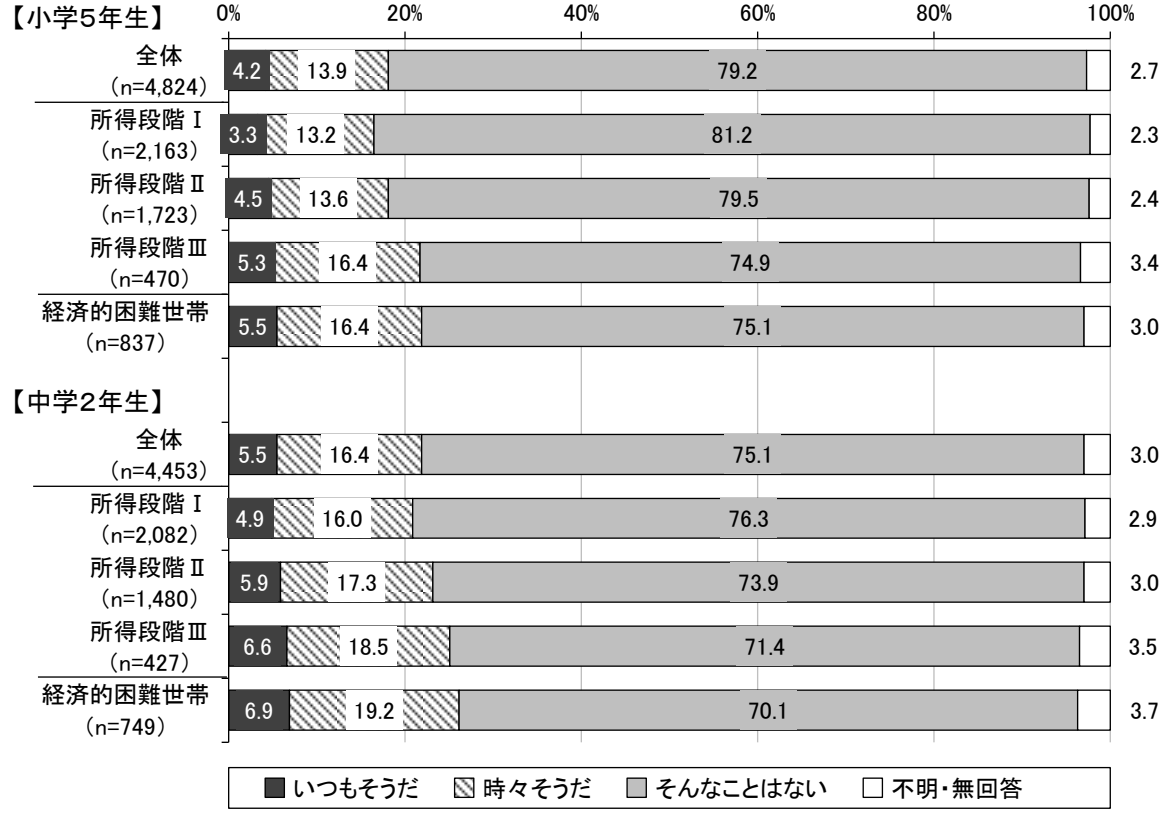


Ｊ　生きていても仕方がないと思った

小学５年生についてみると、「そんなことはない」が 79.2%と最も高く、次いで「時々そうだ」が 13.9%、「いつもそうだ」が 4.2%となっています。

中学２年生についてみると、「そんなことはない」が 75.1%と最も高く、次いで「時々そうだ」が 16.4%、「いつもそうだ」が 5.5%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「そんなことはない」が低くなっています。中学２年生ではでは大きな差はみられません。

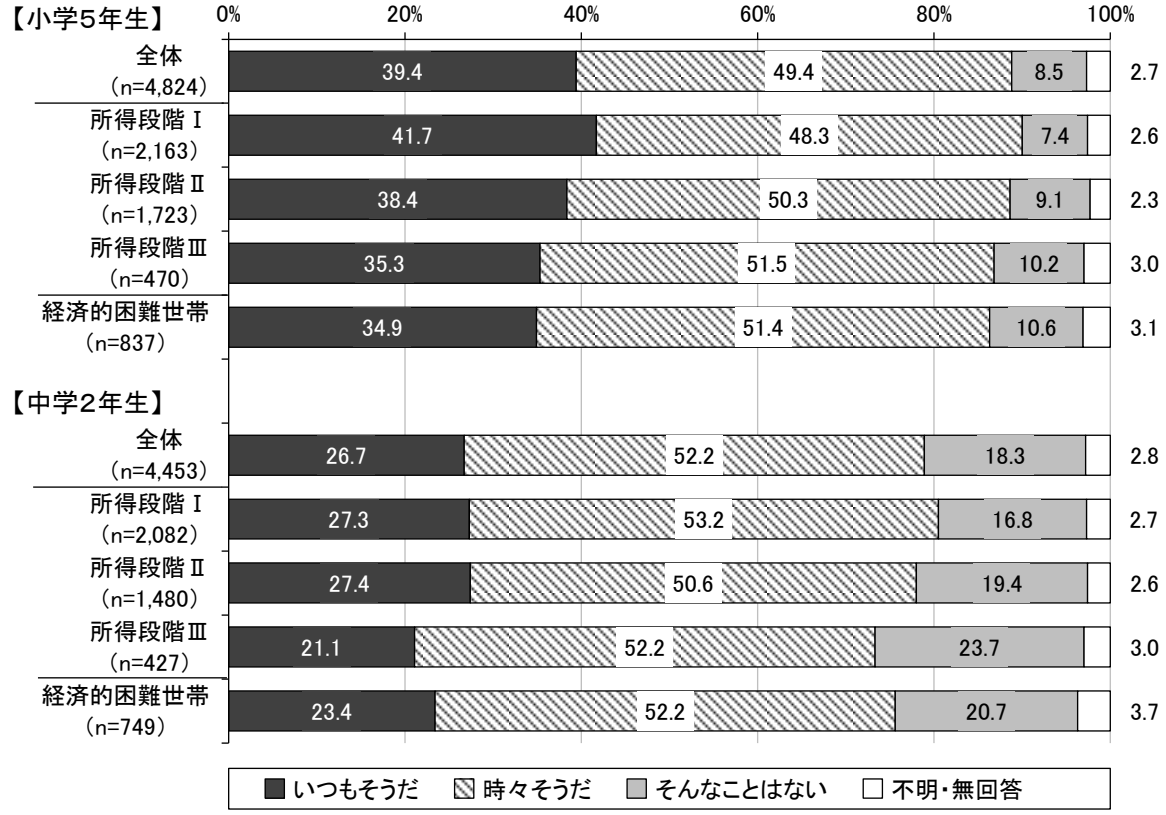


K　やろうと思ったことがうまくできた

小学５年生についてみると、「時々そうだ」が 49.4%と最も高く、次いで「いつもそうだ」が 39.4%、「そんなことはない」が 8.5%となっています。

中学２年生についてみると、「時々そうだ」が 52.2%と最も高く、次いで「いつもそうだ」が 26.7%、「そんなことはない」が 18.3%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「いつもそうだ」が低くなっています。中学２年生では所得段階が低いほど「そんなことはない」が高くなっています。

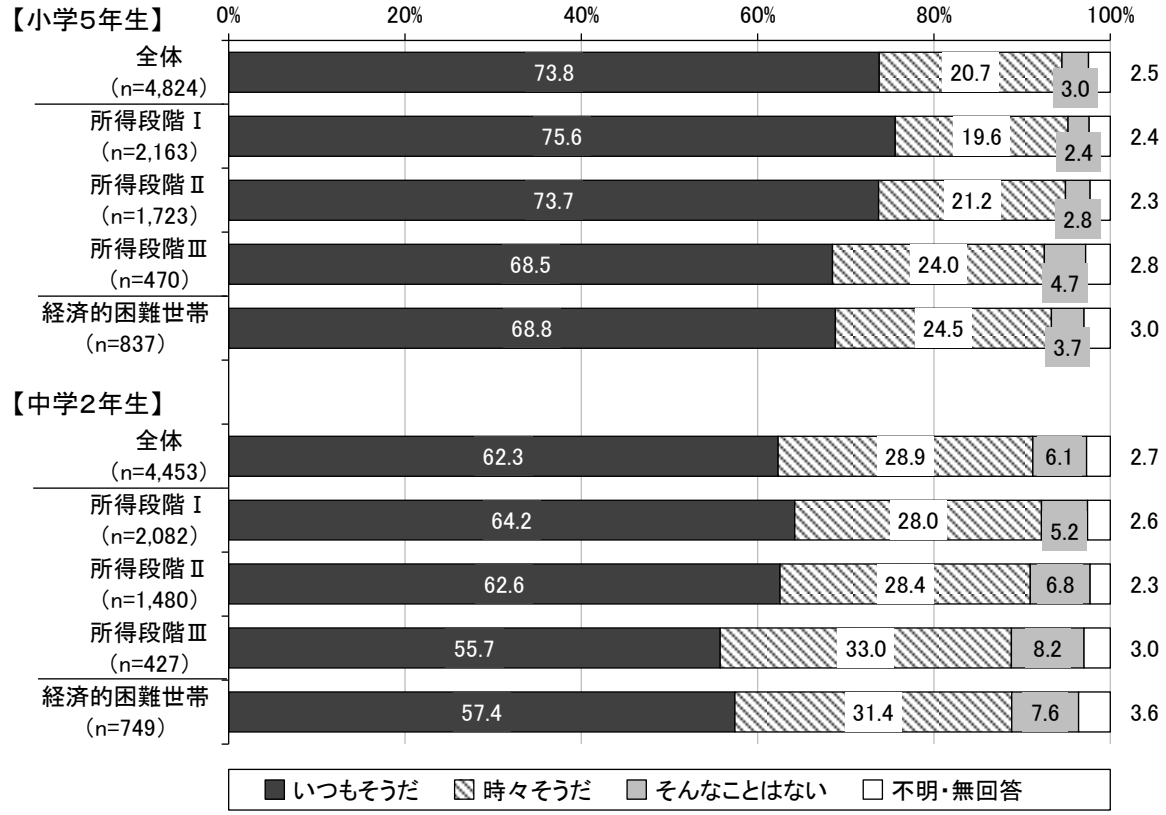


L　楽しく家族と話をした

小学５年生についてみると、「いつもそうだ」が 73.8%と最も高く、次いで「時々そうだ」が 20.7%、「そんなことはない」 が 3.0%となっています。

中学２年生についてみると、「いつもそうだ」が 62.3%と最も高く、次いで「時々そうだ」が 28.9%、「そんなことはない」 が 6.1%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「いつもそうだ」が低くなっています。中学２年生では所得段階が低いほど「いつもそうだ」が低く、「時々そうだ」が高くなっています。

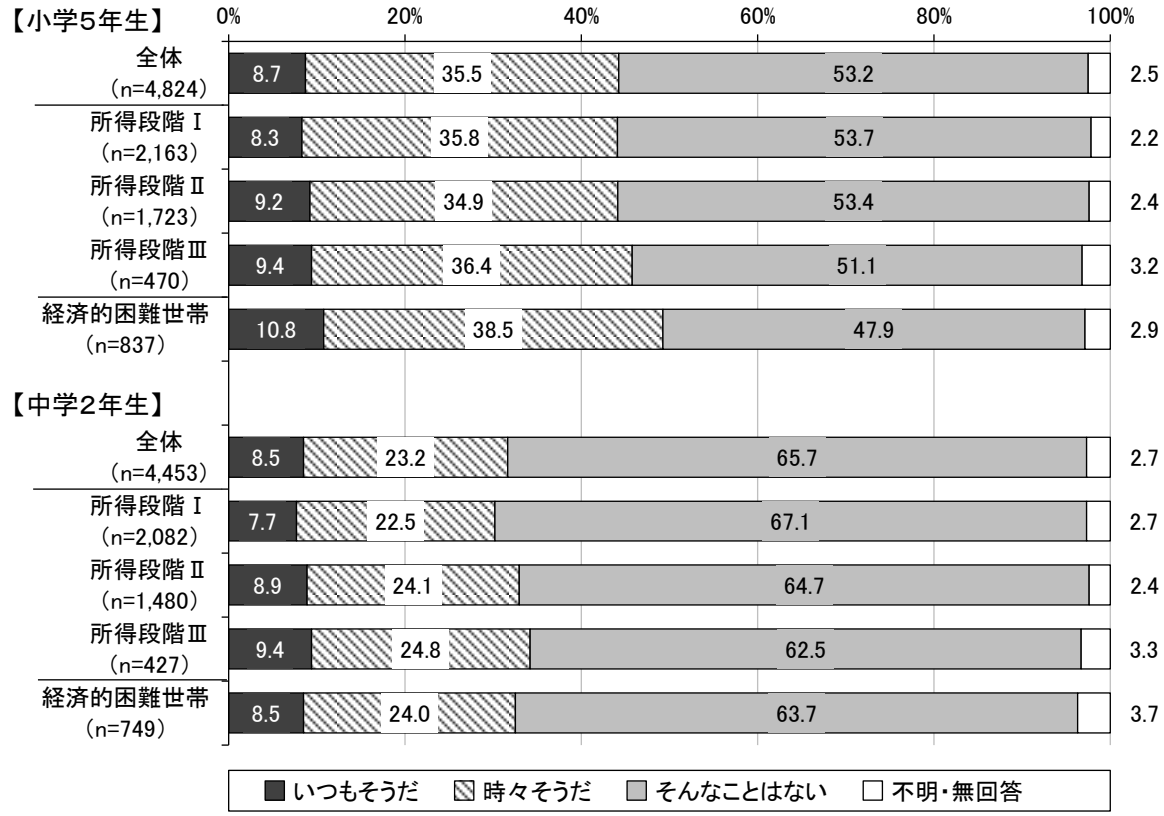


M　こわい夢をみた

小学５年生についてみると、「そんなことはない」が 53.2%と最も高く、次いで「時々そうだ」が 35.5%、「いつもそうだ」が 8.7%となっています。

中学２年生についてみると、「そんなことはない」が 65.7%と最も高く、次いで「時々そうだ」が 23.2%、「いつもそうだ」が 8.5%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに大きな差はみられません。

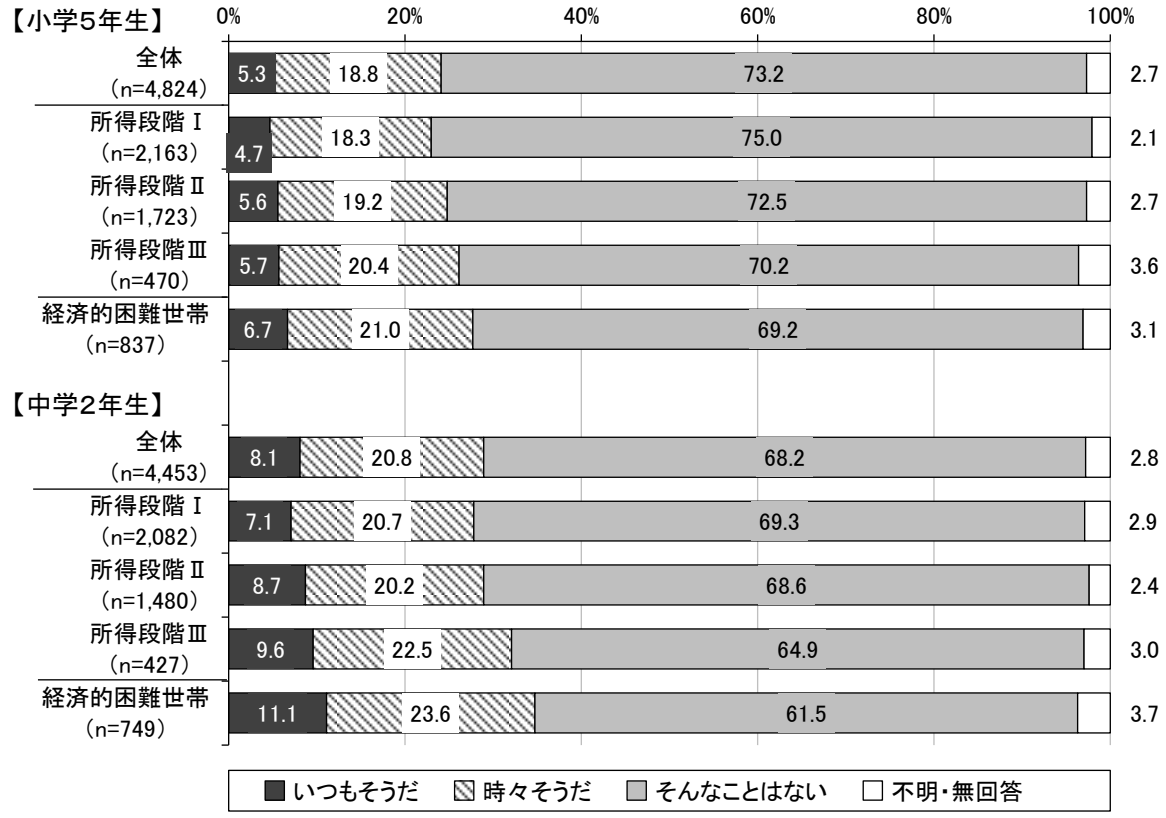


N　独りぼっちの気がした

小学５年生についてみると、「そんなことはない」が 73.2%と最も高く、次いで「時々そうだ」が 18.8%、「いつもそうだ」が 5.3%となっています。

中学２年生についてみると、「そんなことはない」が 68.2%と最も高く、次いで「時々そうだ」が 20.8%、「いつもそうだ」が 8.1%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに大きな差はみられません。

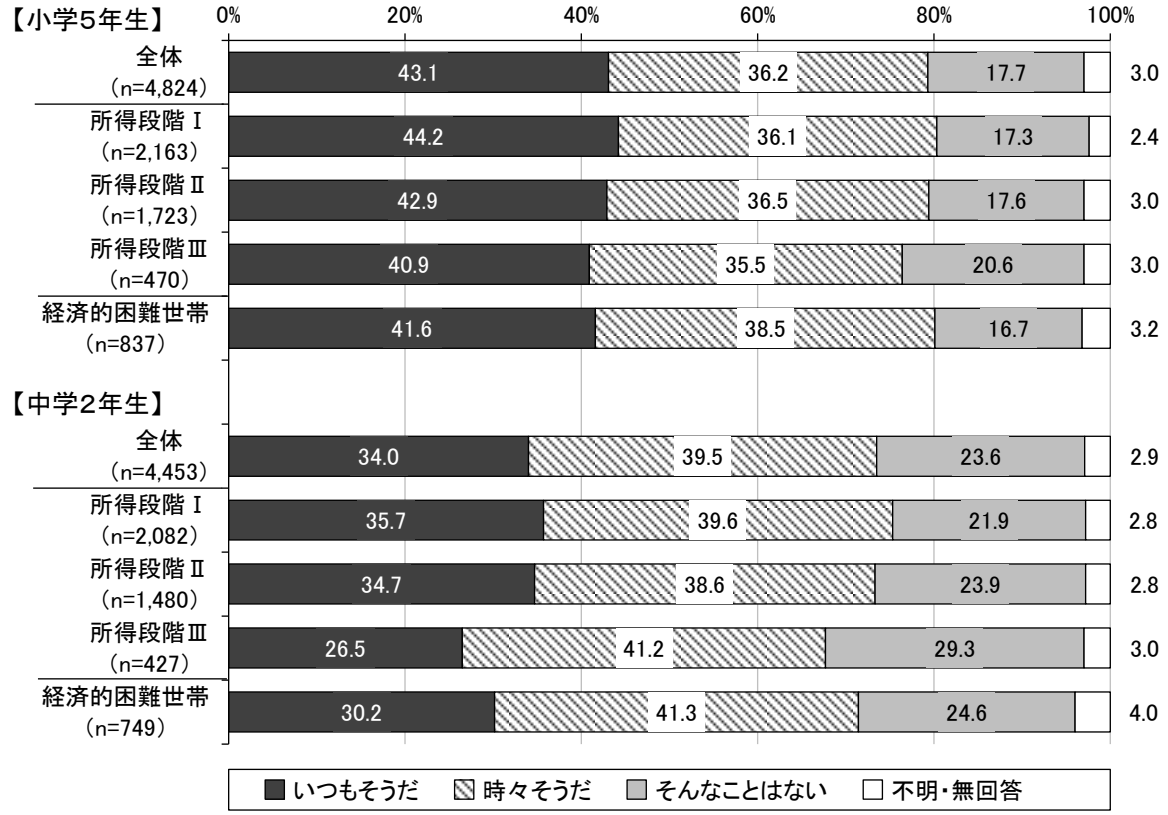


O　落ち込んでいてもすぐに元気になれた

小学５年生についてみると、「いつもそうだ」が 43.1%と最も高く、次いで「時々そうだ」が 36.2%、「そんなことはない」が 17.7%となっています。

中学２年生についてみると、「時々そうだ」が 39.5%と最も高く、次いで「いつもそうだ」が 34.0%、「そんなことはない」が 23.6%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では大きな差はみられません。中学２年生では所得段階が低いほど「いつもそうだ」が低く、「そんなことはない」が高くなっています。

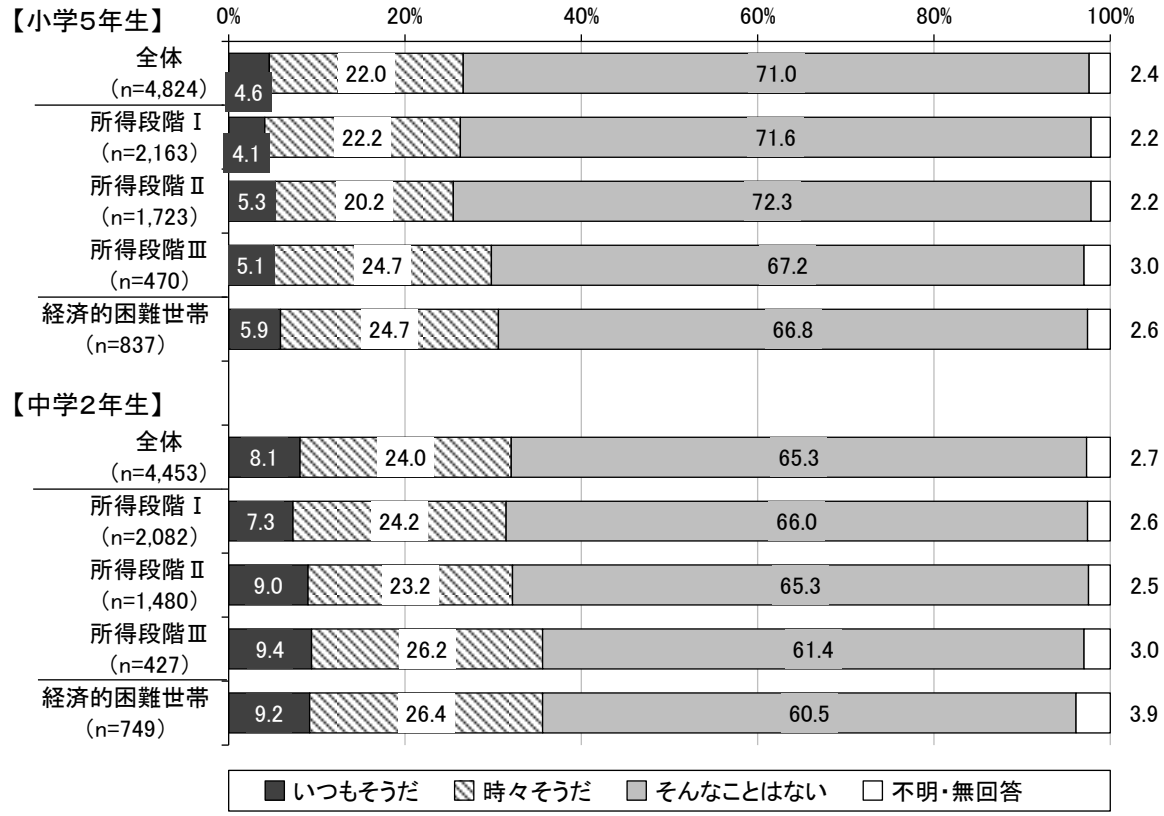


P　とてもつらい気がした

小学５年生についてみると、「そんなことはない」が 71.0%と最も高く、次いで「時々そうだ」が 22.0%、「いつもそうだ」が 4.6%となっています。

中学２年生についてみると、「そんなことはない」が 65.3%と最も高く、次いで「時々そうだ」が 24.0%、「いつもそうだ」が 8.1%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに大きな差はみられません。

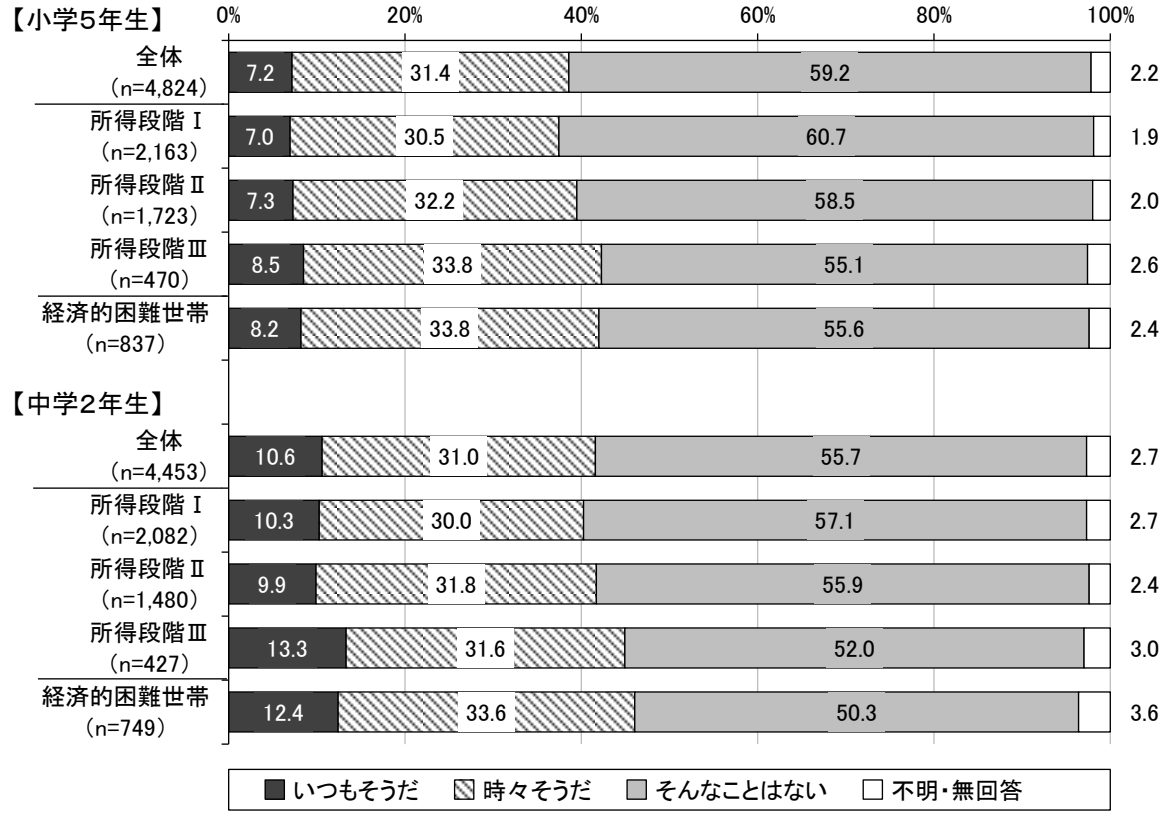


Q　とても退屈な気がした

小学５年生についてみると、「そんなことはない」が 59.2%と最も高く、次いで「時々そうだ」が 31.4%、「いつもそうだ」が 7.2%となっています。

中学２年生についてみると、「そんなことはない」が 55.7%と最も高く、次いで「時々そうだ」が 31.0%、「いつもそうだ」が 10.6%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「そんなことはない」が低くなっています。

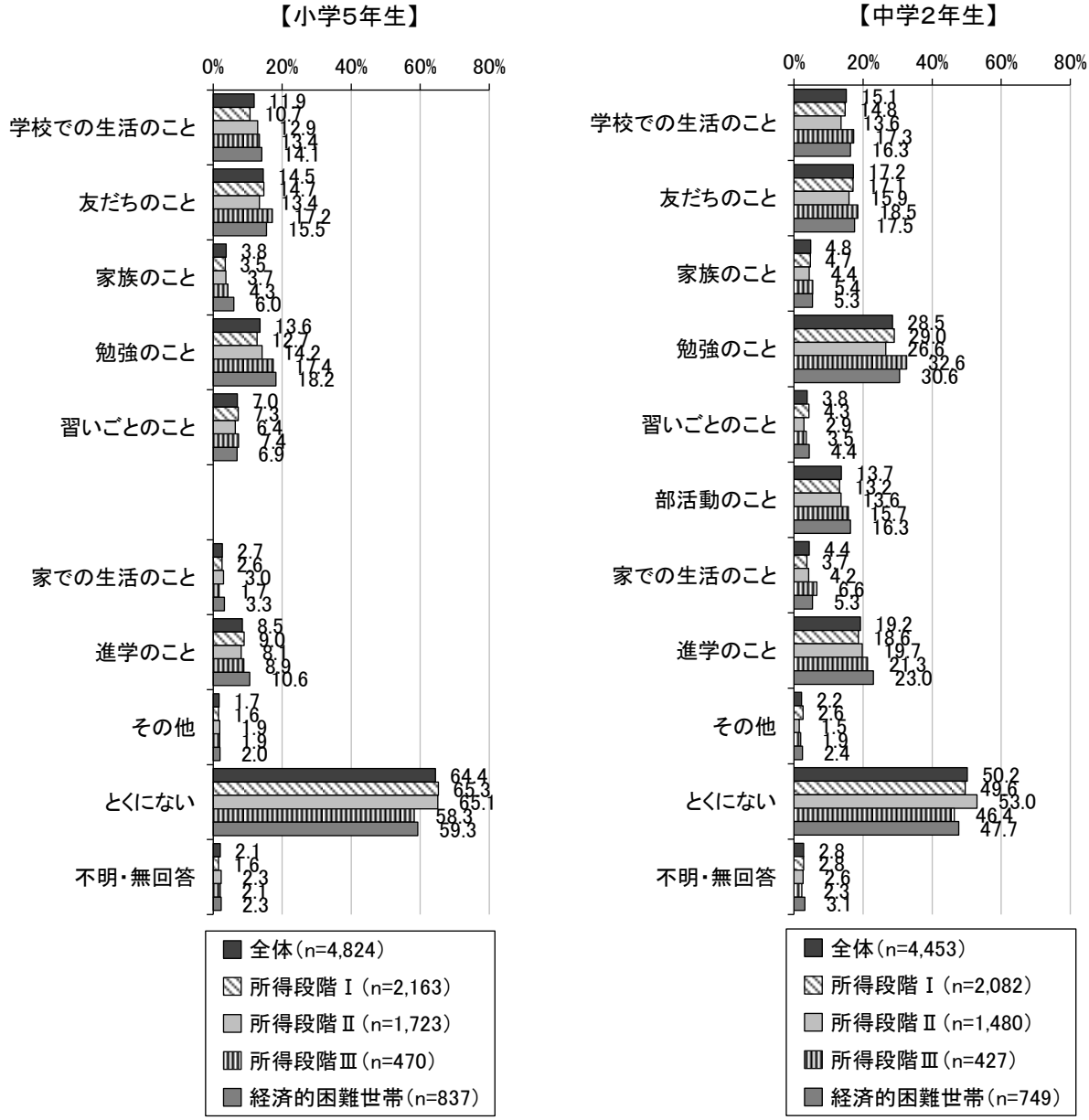


問 40　あなたには、いま悩んでいることや心配なこと、困っていること、だれかに相談したいと思っていることがありますか。下の中からあてはまるものがあればすべてを選んでください。とくになければ「とくにない」を選んでください。（複数回答）

小学５年生についてみると、「とくにない」が 64.4%と最も高く、次いで「友だちのこと」が 14.5%、「勉強のこと」が 13.6%となっています。

中学２年生についてみると、「とくにない」が 50.2%と最も高く、次いで「勉強のこと」が 28.5%、「進学のこと」が 19.2%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに大きな差はみられません。



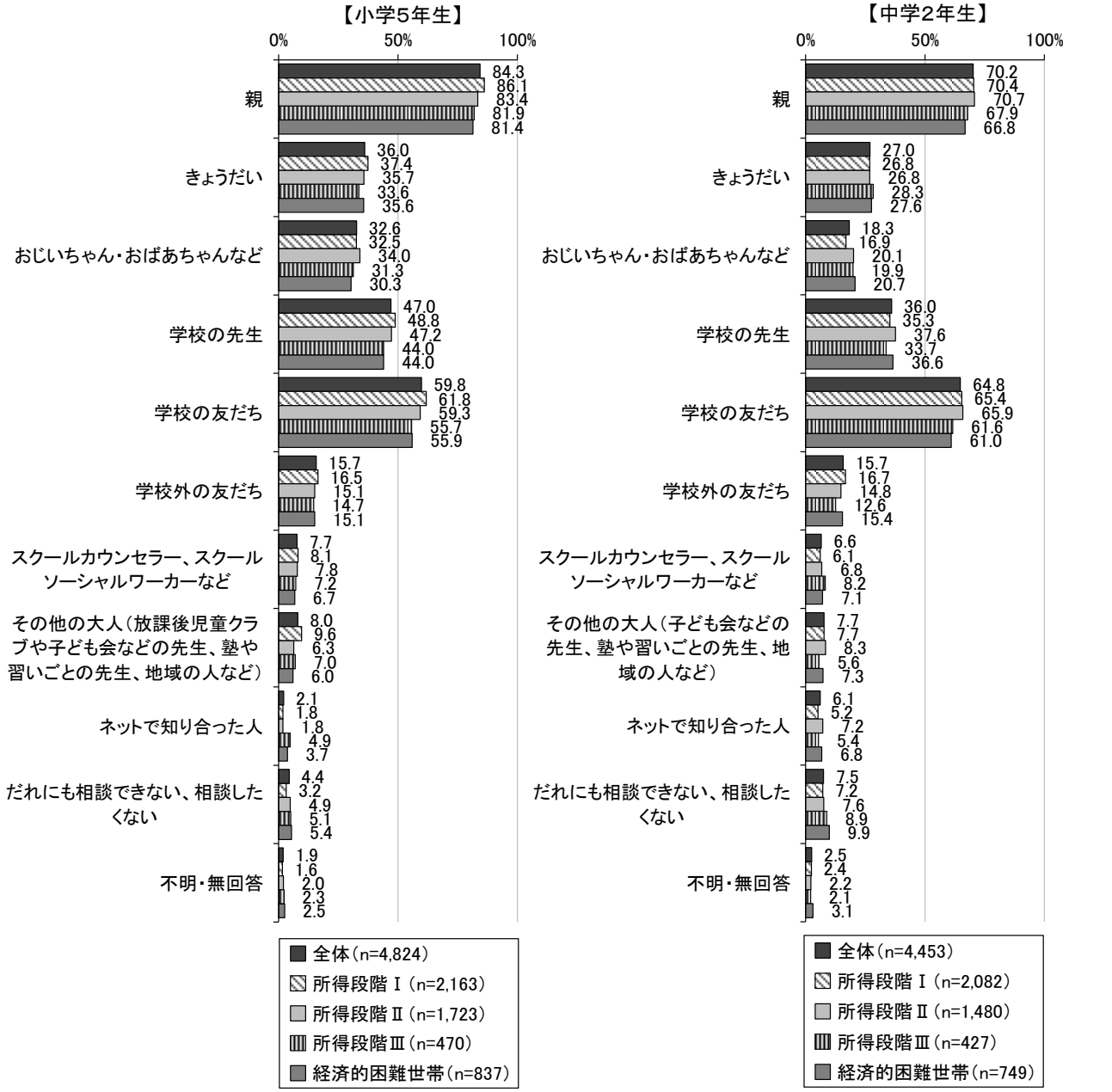
※「部活動のこと」は中学生調査のみの選択肢

問 41　あなたに困っていることや悩みごとがあるとき、あなたが相談できると思う人はだれですか。（複数回答）

小学５年生についてみると、「親」が 84.3%と最も高く、次いで「学校の友だち」が 59.8%、「学校の先生」が 47.0%となっています。

中学２年生についてみると、「親」が 70.2%と最も高く、次いで「学校の友だち」が 64.8%、「学校の先生」が 36.0%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「学校の友だち」が低くなっています。中学２年生では大きな差はみられません。



※「その他の大人（放課後児童クラブや子ども会などの先生、塾や習いごとの先生、地域の人など）」は中学生調査では「その他の大人（子ども会などの先生、塾や習いごとの先生、地域の人など）」

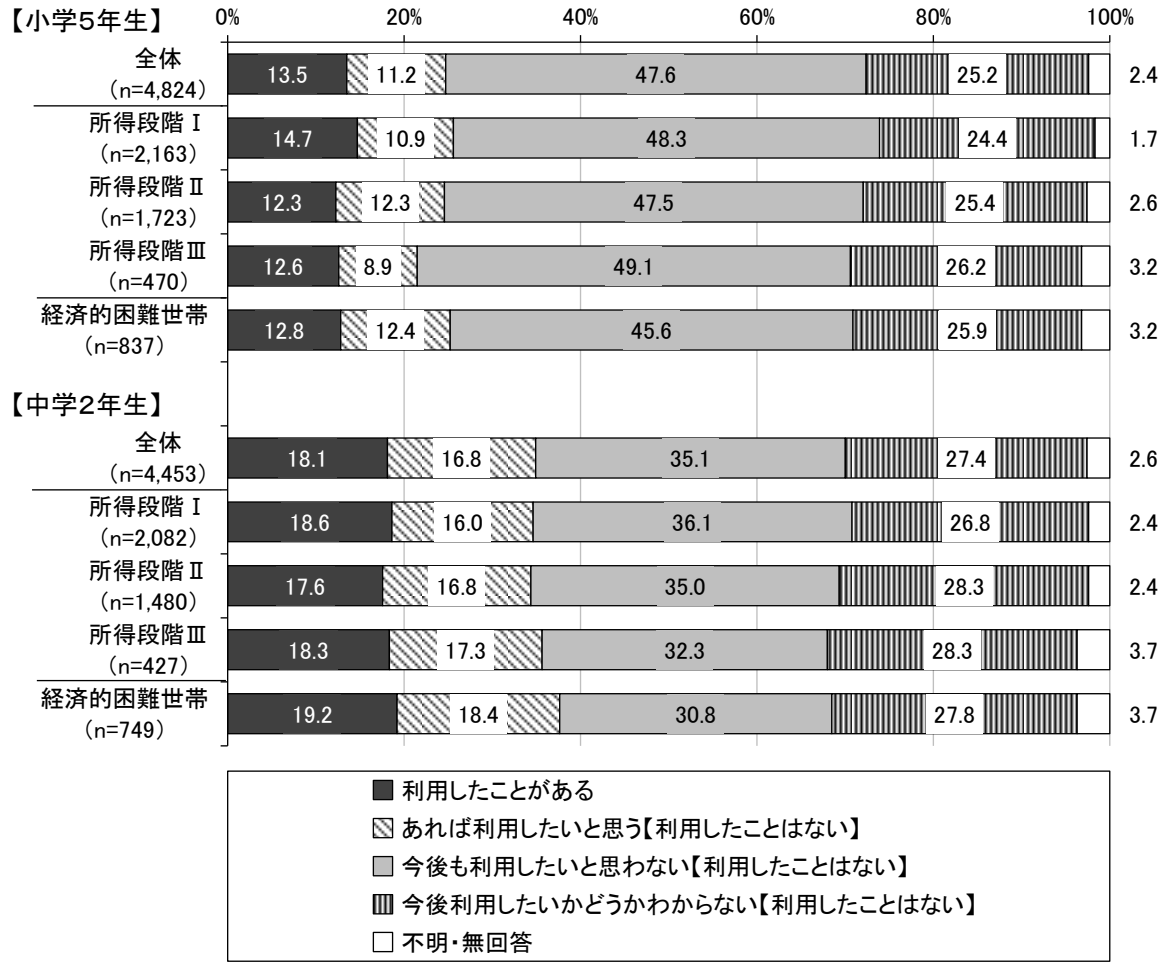
問 42　あなたは、次のような場所を利用したことがありますか。また、利用したことがない場合、今後利用したいと思いますか。（単数回答）

A　（家以外で）平日の放課後に夜までいることができる場所

小学５年生についてみると、「今後も利用したいと思わない【利用したことはない】」が 47.6%と最も高く、次いで「今後利用したいかどうかわからない【利用したことはない】」が 25.2%、「利用したことがある」が 13.5%となっています。

中学２年生についてみると、「今後も利用したいと思わない【利用したことはない】」が 35.1%と最も高く、次いで「今後利用したいかどうかわからない【利用したことはない】」が 27.4%、「利用したことがある」が 18.1%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに大きな差はみられません。

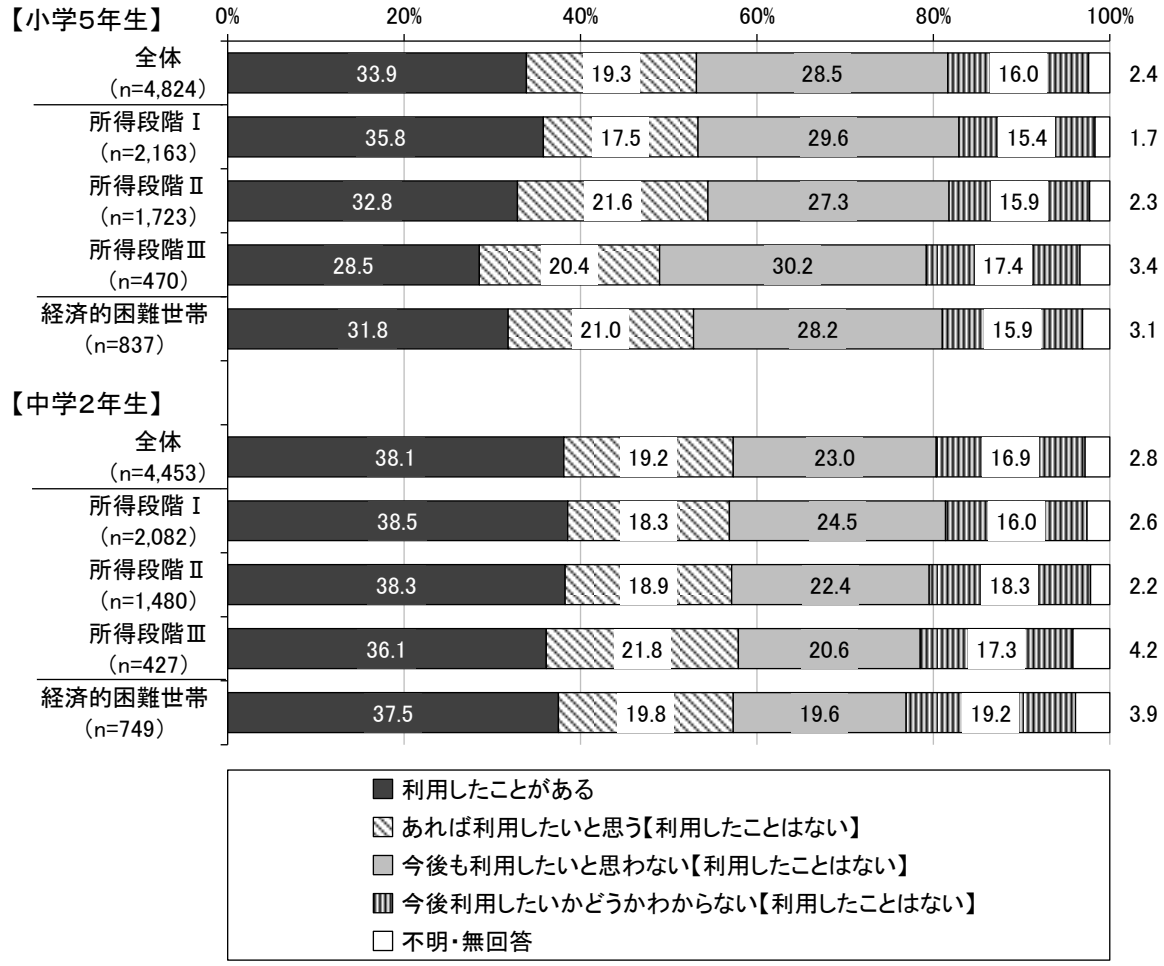


B　（家以外で）休日にいることができる場所

小学５年生についてみると、「利用したことがある」が 33.9%と最も高く、次いで「今後も利用したいと思わない【利用したことはない】」が 28.5%、「あれば利用したいと思う【利用したことはない】」が 19.3%となっています。

中学２年生についてみると、「利用したことがある」が 38.1%と最も高く、次いで「今後も利用したいと思わない【利用したことはない】」が 23.0%、「あれば利用したいと思う【利用したことはない】」が 19.2%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「利用したことがある」が低くなっています。中学２年生では大きな差はみられません。

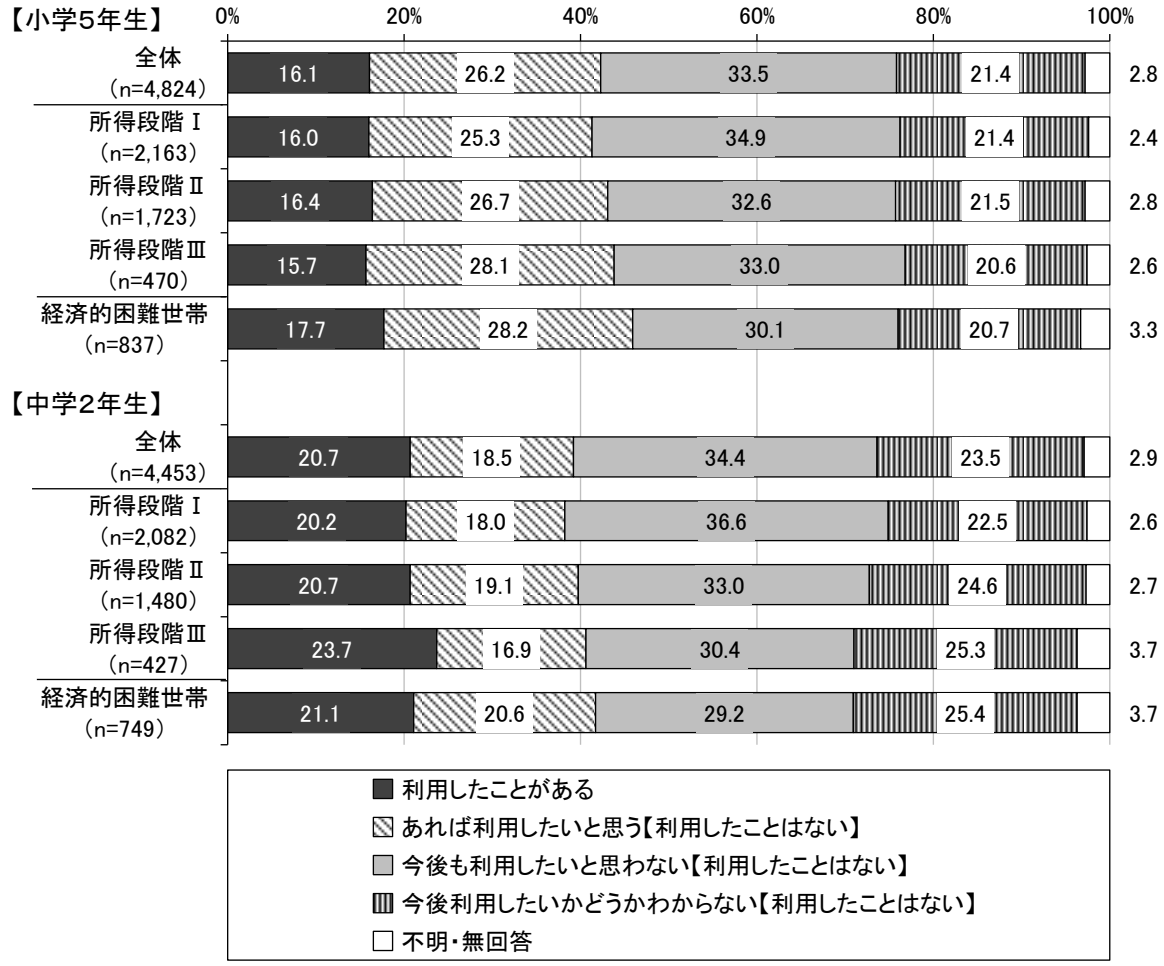


C　家の人がいないとき、夕ごはんをみんなで食べることができる場所

小学５年生についてみると、「今後も利用したいと思わない【利用したことはない】」が 33.5%と最も高く、次いで「あれば利用したいと思う【利用したことはない】」が 26.2%、「今後利用したいかどうかわからない【利用したことはない】」が 21.4%となっています。

中学２年生についてみると、「今後も利用したいと思わない【利用したことはない】」が 34.4%と最も高く、次いで「今後利用したいかどうかわからない【利用したことはない】」が 23.5%、「利用したことがある」が 20.7%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では大きな差はみられません。中学２年生では所得段階が高いほど「今後も利用したいと思わない【利用したことはない】」が高くなっています。

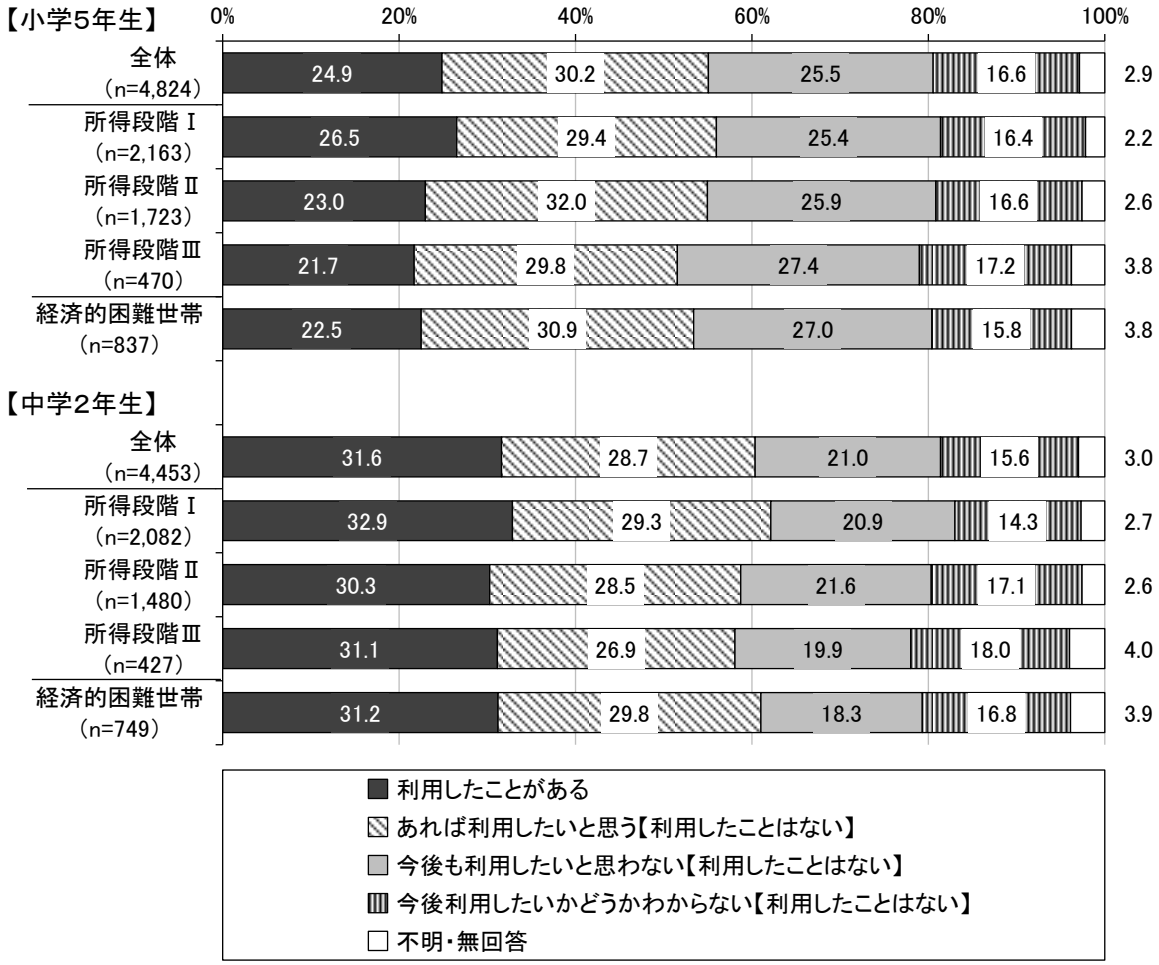


D　家で勉強ができないとき、勉強ができる場所

小学５年生についてみると、「あれば利用したいと思う【利用したことはない】」が 30.2%と最も高く、次いで「今後も利用したいと思わない【利用したことはない】」が 25.5%、「利用したことがある」が 24.9%となっています。

中学２年生についてみると、「利用したことがある」が 31.6%と最も高く、次いで「あれば利用したいと思う【利用したことはない】」が 28.7%、「今後も利用したいと思わない【利用したことはない】」が 21.0%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに大きな差はみられません。

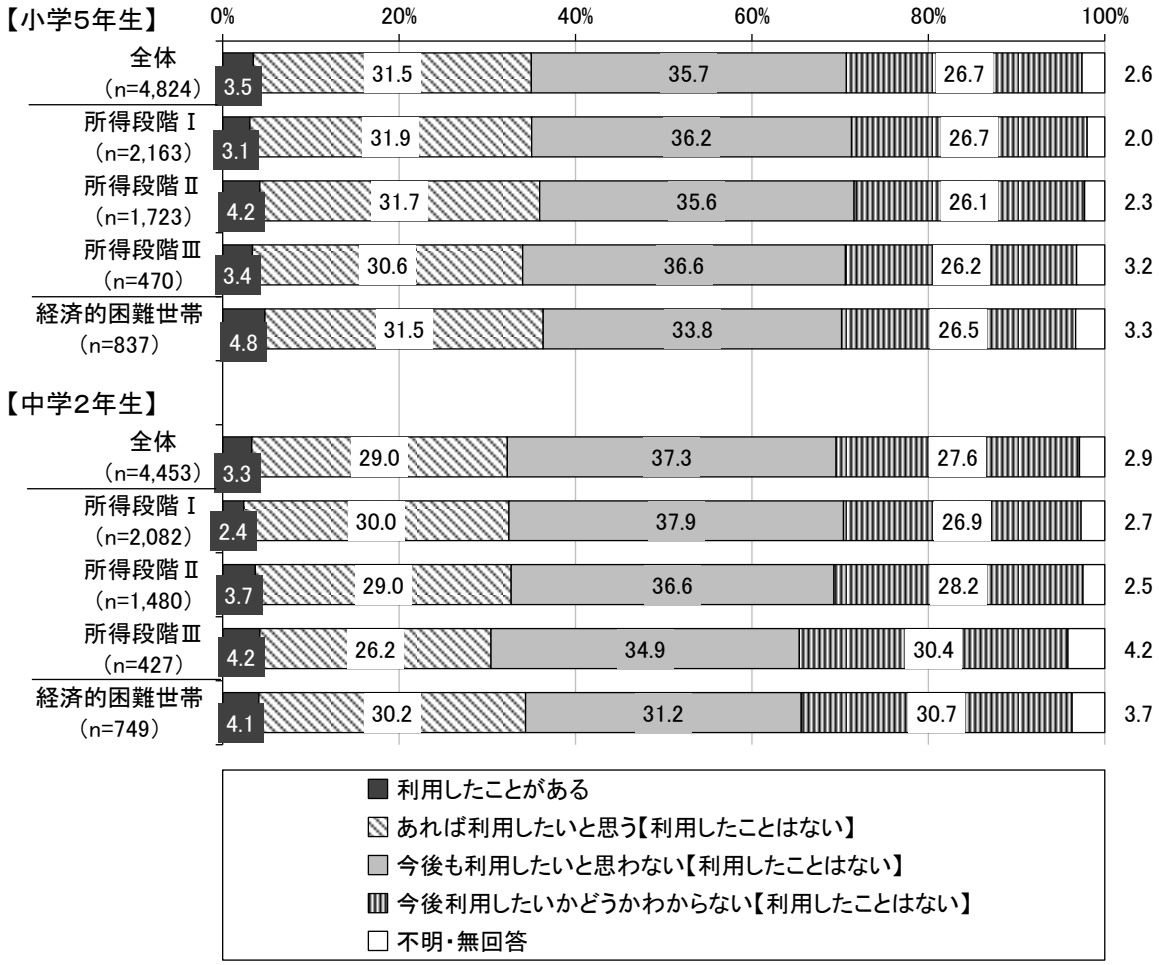


E　大学生のお兄さんやお姉さん、地域の人などが、勉強を無料で教えてくれる場所

小学５年生についてみると、「今後も利用したいと思わない【利用したことはない】」が 35.7%と最も高く、次いで「あれば利用したいと思う【利用したことはない】」が 31.5%、「今後利用したいかどうかわからない【利用したことはない】」が 26.7%となっています。

中学２年生についてみると、「今後も利用したいと思わない【利用したことはない】」が 37.3%と最も高く、次いで「あれば利用したいと思う【利用したことはない】」が 29.0%、「今後利用したいかどうかわからない【利用したことはない】」が 27.6%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに大きな差はみられません。

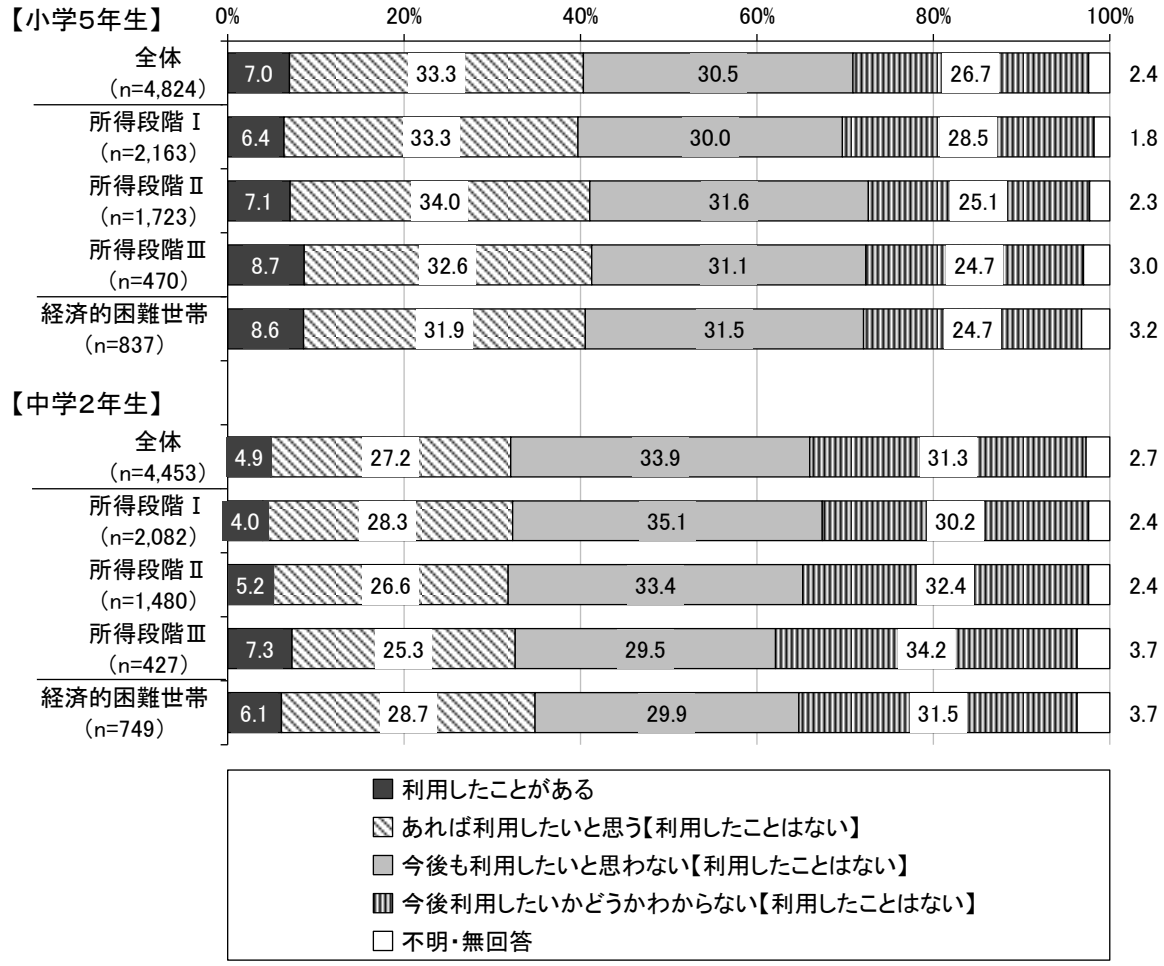


F　（学校以外で）なんでも相談できる場所

小学５年生についてみると、「あれば利用したいと思う【利用したことはない】」が 33.3%と最も高く、次いで「今後も利用したいと思わない【利用したことはない】」が 30.5%、「今後利用したいかどうかわからない【利用したことはない】」が 26.7%となっています。

中学２年生についてみると、「今後も利用したいと思わない【利用したことはない】」が 33.9%と最も高く、次いで「今後利用したいかどうかわからない【利用したことはない】」が 31.3%、「あれば利用したいと思う【利用したことはない】」が 27.2%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では大きな差はみられません。中学２年生では所得段階が低いほど「今後も利用したいと思わない【利用したことはない】」が低いなっています。



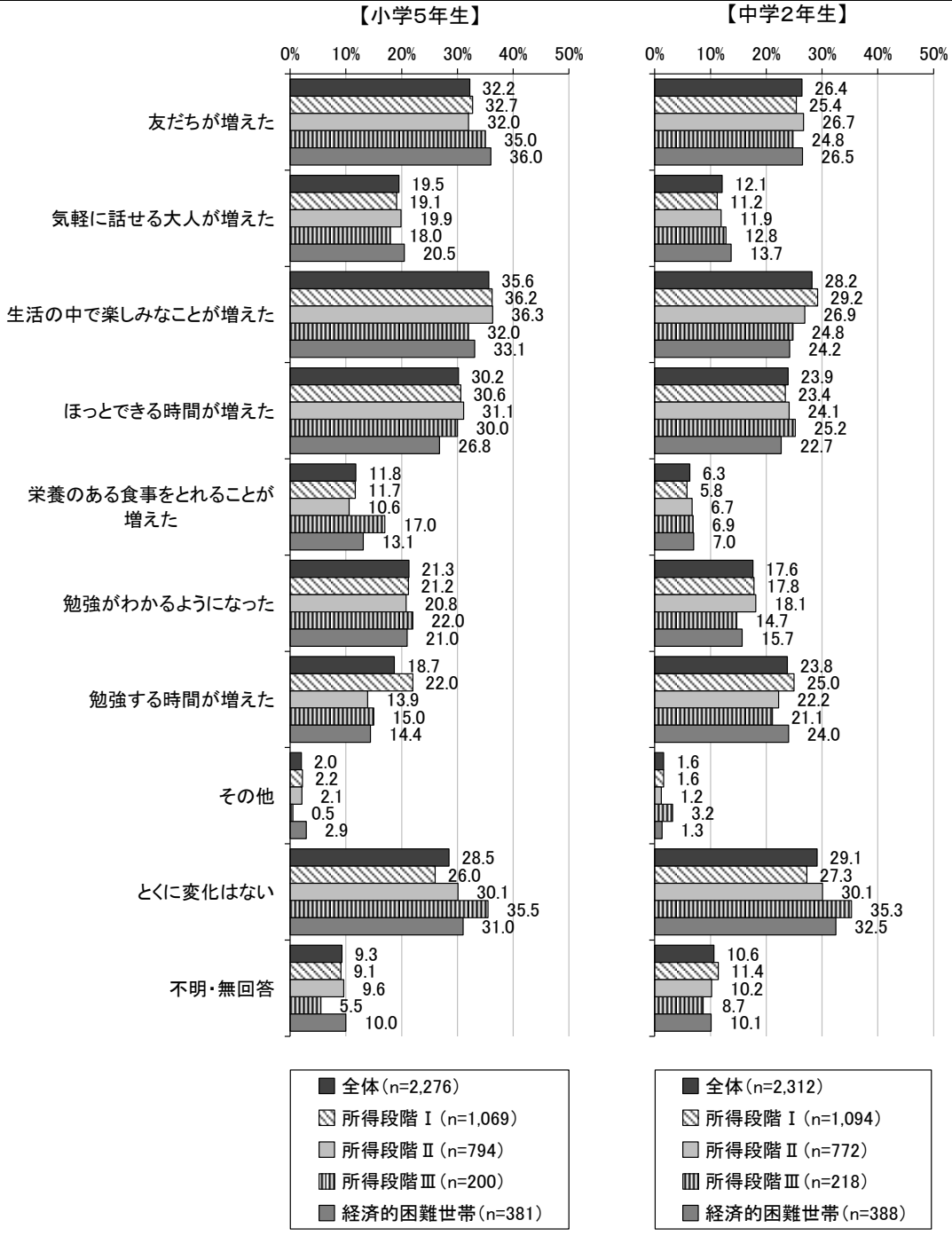
前の質問で、Ａ～Ｆのうちのひとつでも「利用したことがある」と答えた人におたずねします。

問 43　そこを利用したことで、以下のような変化がありましたか。（複数回答）

小学５年生についてみると、「生活の中で楽しみなことが増えた」が 35.6%と最も高く、次いで「友だちが増えた」が 32.2%、「ほっとできる時間が増えた」が 30.2%となっています。

中学２年生についてみると、「とくに変化はない」が 29.1%と最も高く、次いで「生活の中で楽しみなことが増えた」が 28.2%、「友だちが増えた」が 26.4%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「とくに変化はない」が高くなっています。



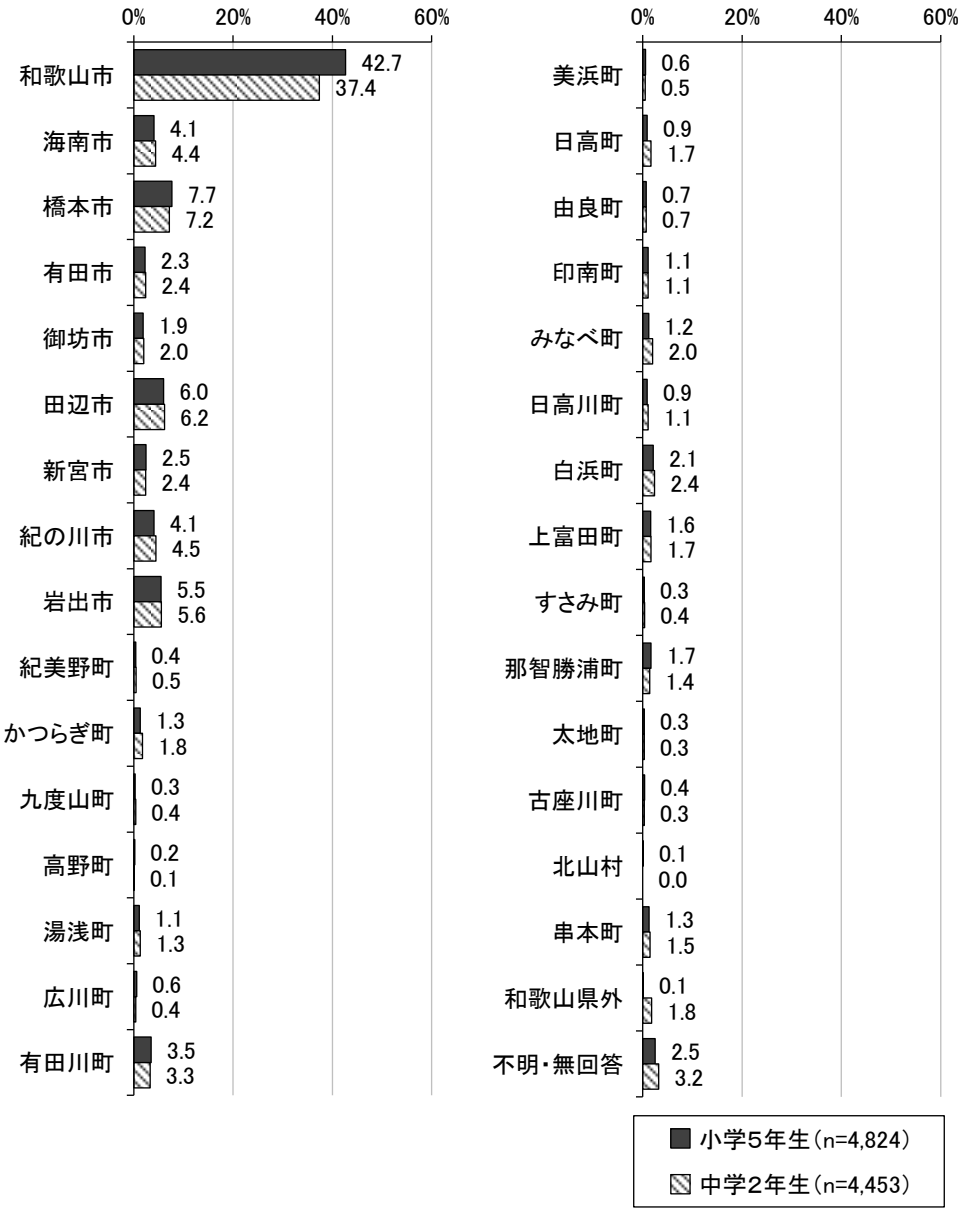
２　保護者調査

（１）回答者のこと、回答者の世帯のことについて

問１　あなたが住んでいる市町村を教えてください。（単数回答）

小学５年生についてみると、「和歌山市」が 42.7%と最も高く、次いで「橋本市」が 7.7%、「田辺市」が 6.0%となっています。

中学２年生についてみると、「和歌山市」が 37.4%と最も高く、次いで「橋本市」が 7.2%、「田辺市」が 6.2%となっています。

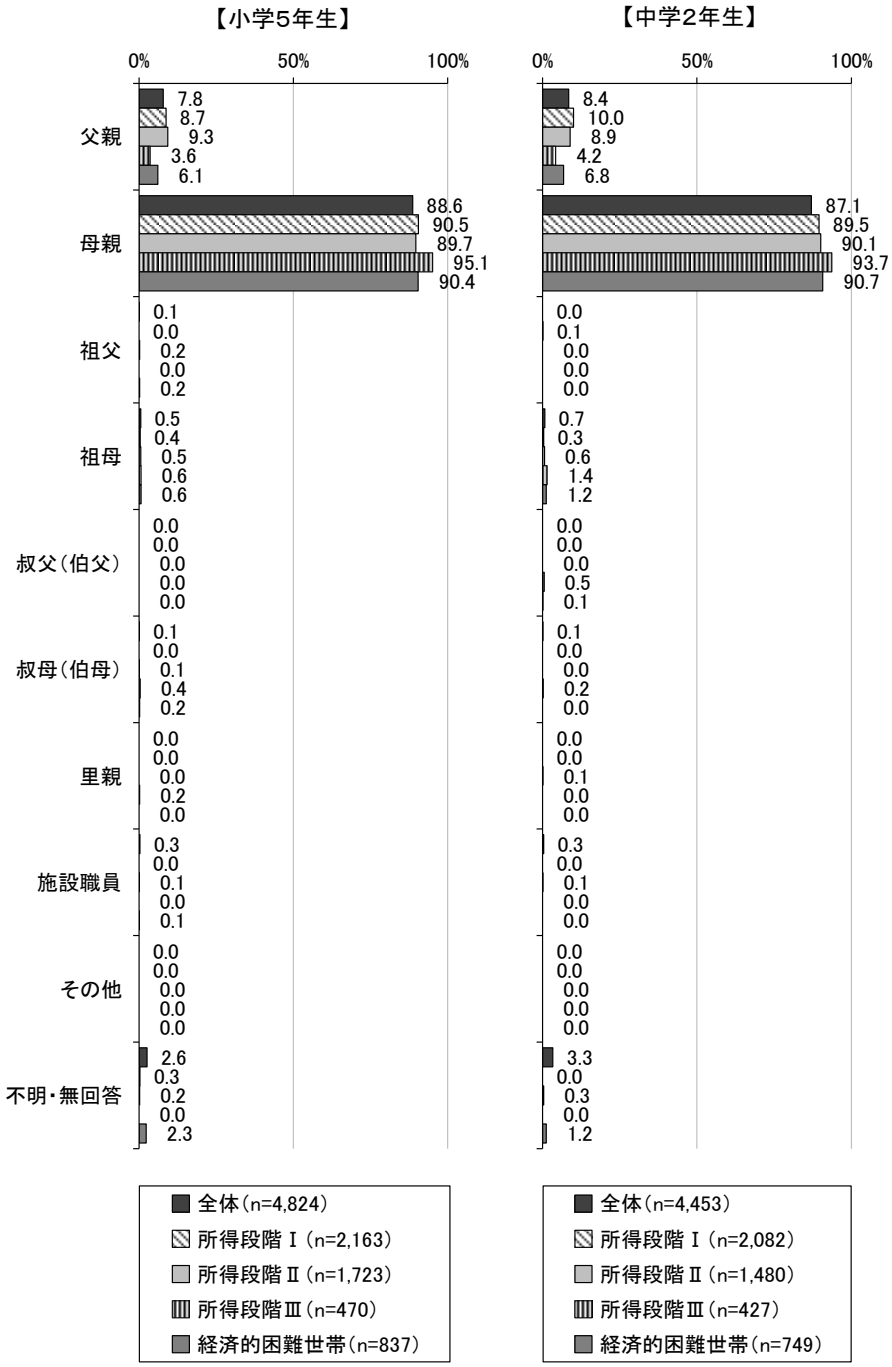


問２　この調査票を持ち帰ったお子さんとあなた（回答者）の関係性を教えてください。（単数回答）

小学５年生についてみると、「母親」が 88.6％と最も高く、次いで「父親」が 7.8％、「祖母」が 0.5％となっています。

中学２年生についてみると、「母親」が 87.1％と最も高く、次いで「父親」が 8.4％、「祖母」が 0.7％となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに大きな差はみられません。

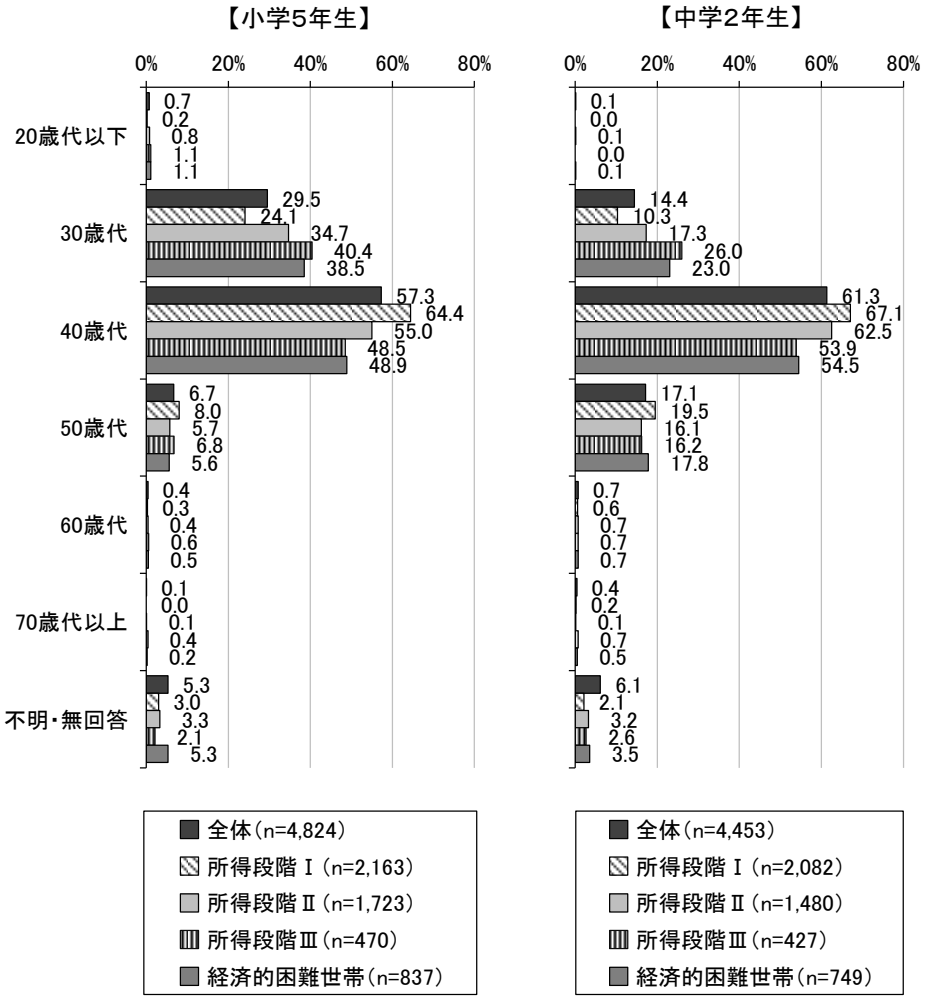


問３　あなたの年齢を教えてください。（単数回答）

小学５年生についてみると、「40 歳代」が 57.3%と最も高く、次いで「30 歳代」が 29.5%、「50 歳代」が 6.7%となっています。

中学２年生についてみると、「40 歳代」が 61.3%と最も高く、次いで「50 歳代」が 17.1%、「30 歳代」が 14.4%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「30 歳代」が高く、「40 歳代」が低くなっています。

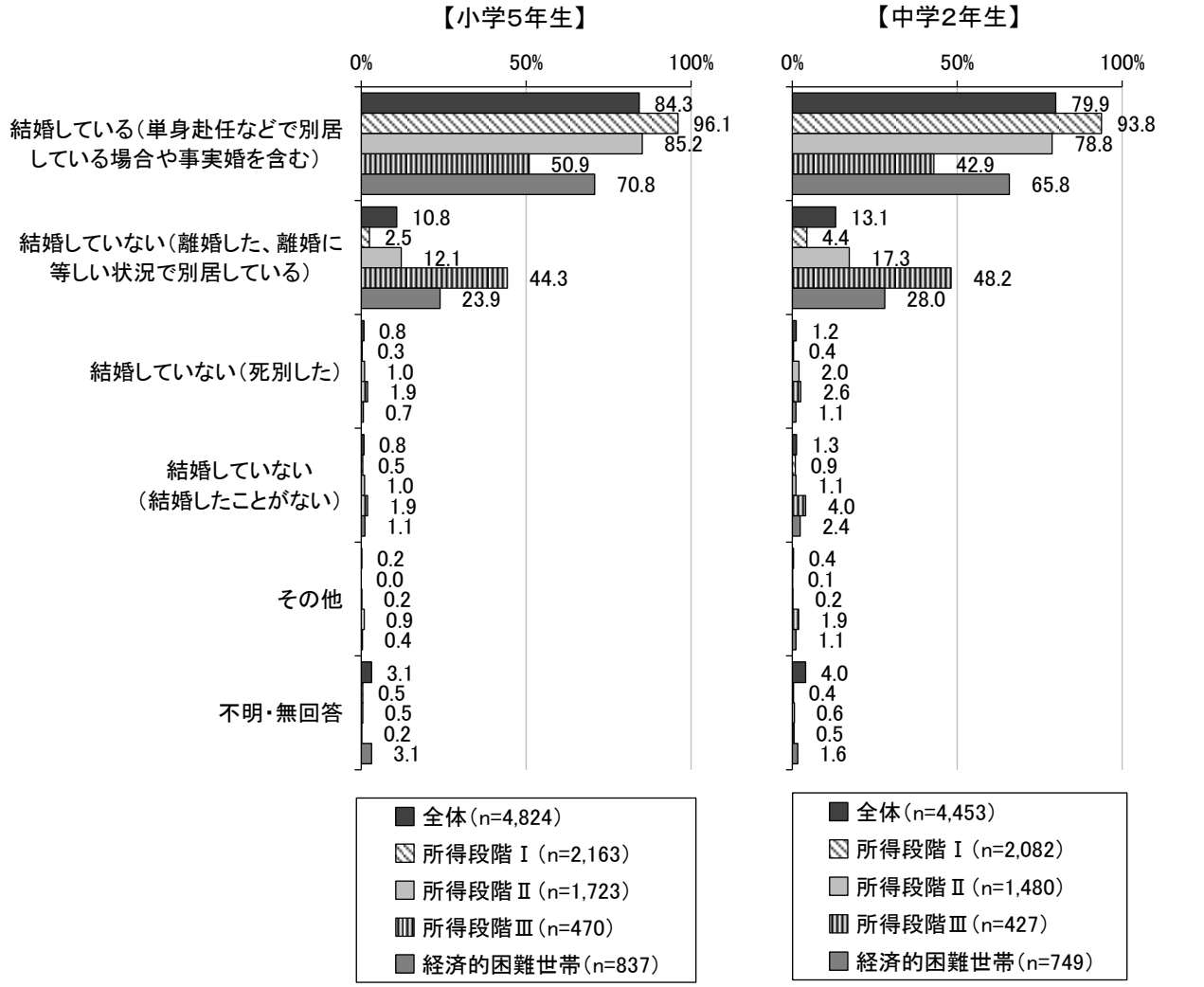


問４　お子さんの、現在のご両親の関係を教えてください。（単数回答）

小学５年生についてみると、「結婚している（単身赴任などで別居している場合や事実婚を含む）」が 84.3%と最も高く、次いで「結婚していない（離婚した、離婚に等しい状況で別居している）」が 10.8%、「結婚していない（死別した）」「結婚していない（結婚したことがない）」が 0.8%となっています。

中学２年生についてみると、「結婚している（単身赴任などで別居している場合や事実婚を含む）」が 79.9%と最も高く、次いで「結婚していない（離婚した、離婚に等しい状況で別居している）」が 13.1%、「結婚していない（結婚したことがない）」が 1.3%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「結婚していない（離婚した、離婚に等しい状況で別居している）」が高くなっています。

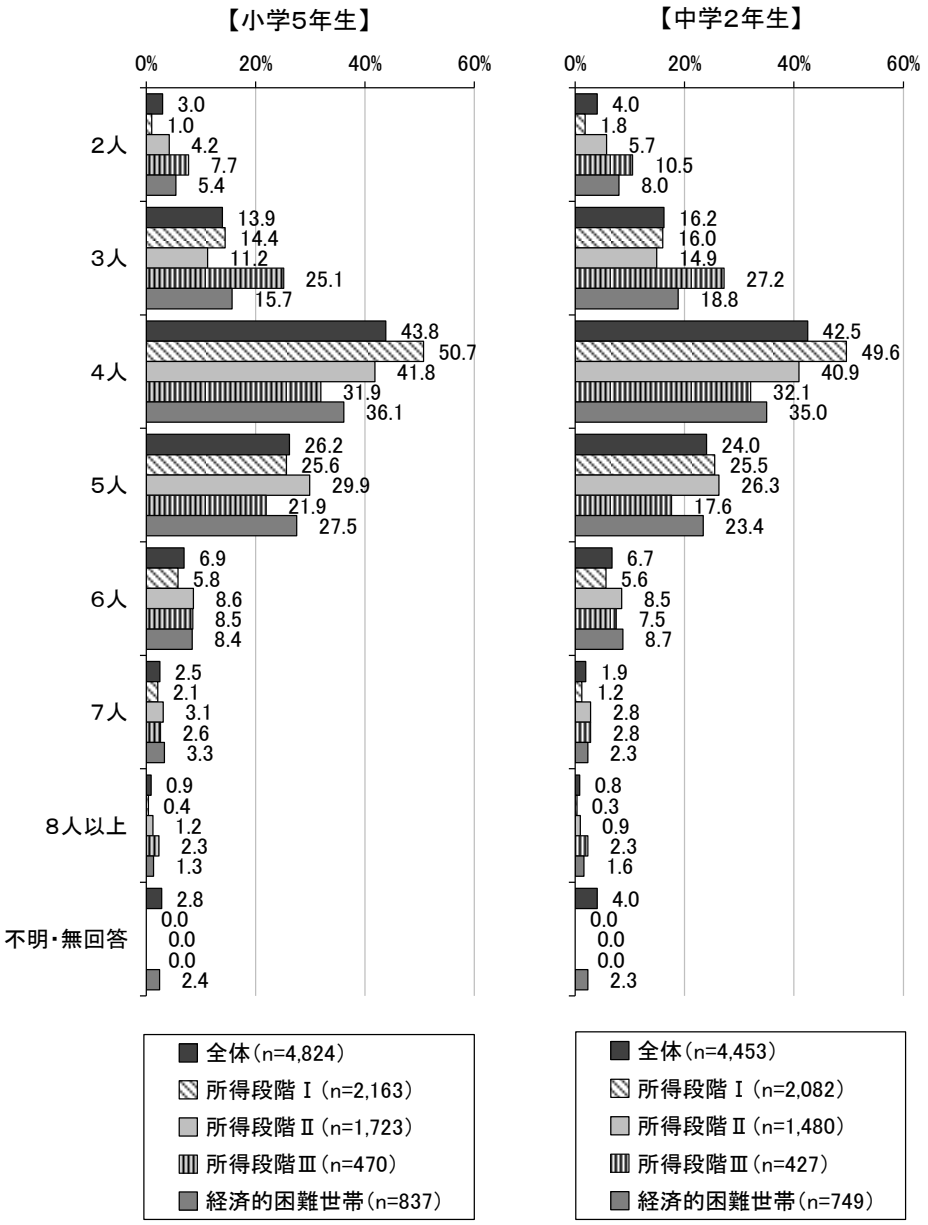


問５　あなたの世帯員は何人ですか。単身赴任や入院・入所の方、大学等で下宿していて仕送りをしている子供など生計を一緒にしている人はすべて含めて答えてください（就職・結婚などで家を出て独立している子供（生計を一緒にしていない子供）は含めません）。（単数回答）

小学５年生についてみると、「４人」が 43.8%と最も高く、次いで「５人」が 26.2%、「３人」が 13.9%となっています。

中学２年生についてみると、「４人」が 42.5%と最も高く、次いで「５人」が 24.0%、「３人」が 16.2%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「４人」が低くなっています。また、所得段階Ⅲにおいて「３人」が高くなっています。

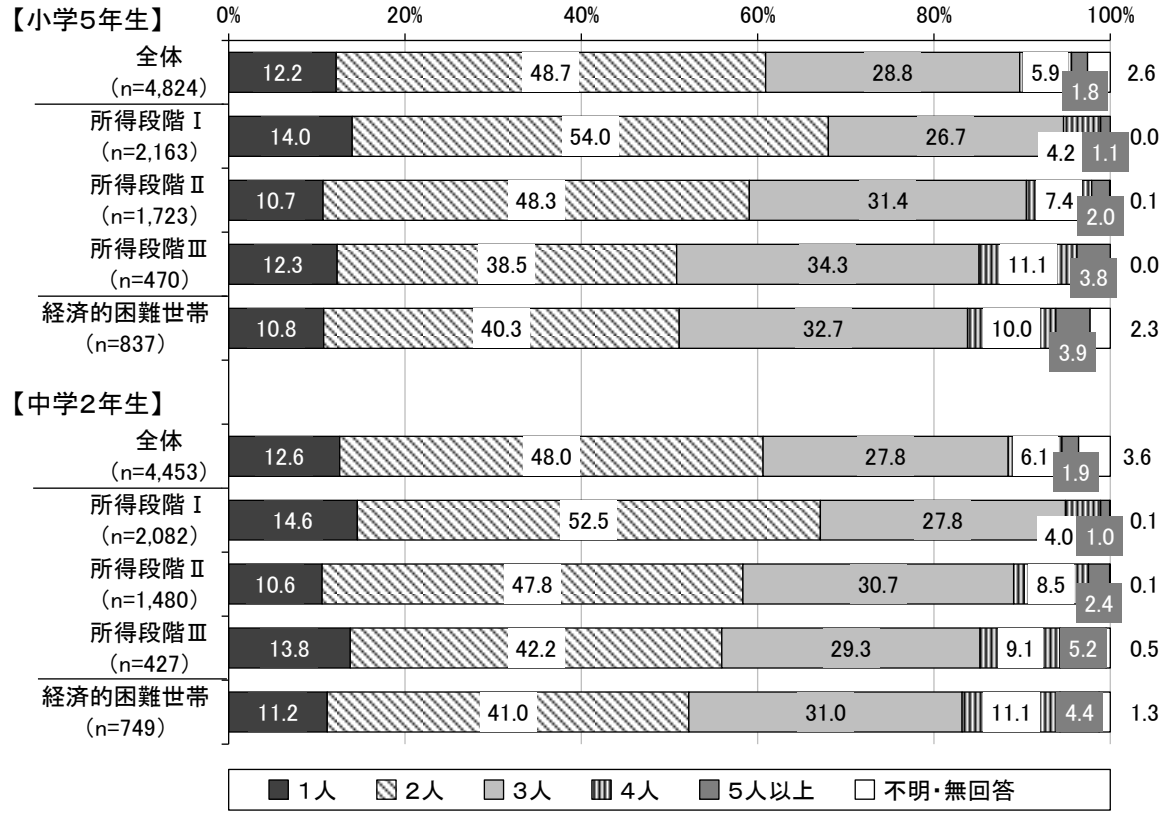


問６　お子さんは何人きょうだいですか。調査票を持ち帰ったお子さんも含めた人数をお答えください。（数量回答）

小学５年生についてみると、「２人」が 48.7%と最も高く、次いで「３人」が 28.8%、「１人」が 12.2%となっています。

中学２年生についてみると、「２人」が 48.0%と最も高く、次いで「３人」が 27.8%、「１人」が 12.6%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「２人」が低く、「３人」が高くなっています。中学２年生では所得段階が低いほど「２人」が低くなっています。

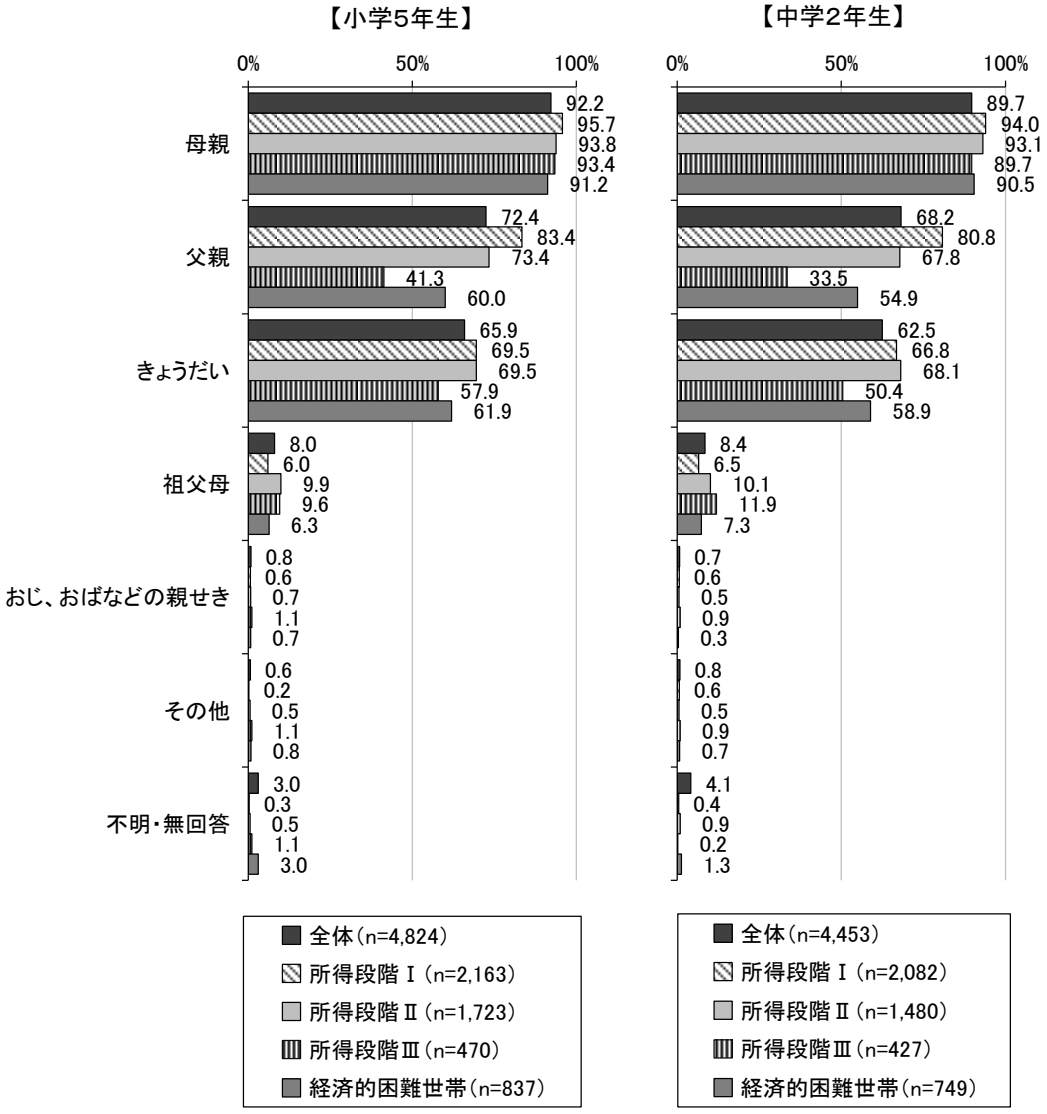


問７　あなたの世帯に含まれるかた全員について、このアンケートを持ち帰ったお子さんからみた続柄を答えてください。（複数回答）

小学５年生についてみると、「母親」が 92.2%と最も高く、次いで「父親」が 72.4%、「きょうだい」が 65.9%となっています。

中学２年生についてみると、「母親」が 89.7%と最も高く、次いで「父親」が 68.2%、「きょうだい」が 62.5%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階Ⅲにおいて「父親」、所得段階Ⅲ、経済的困難世帯において「きょうだい」が低くなっています。

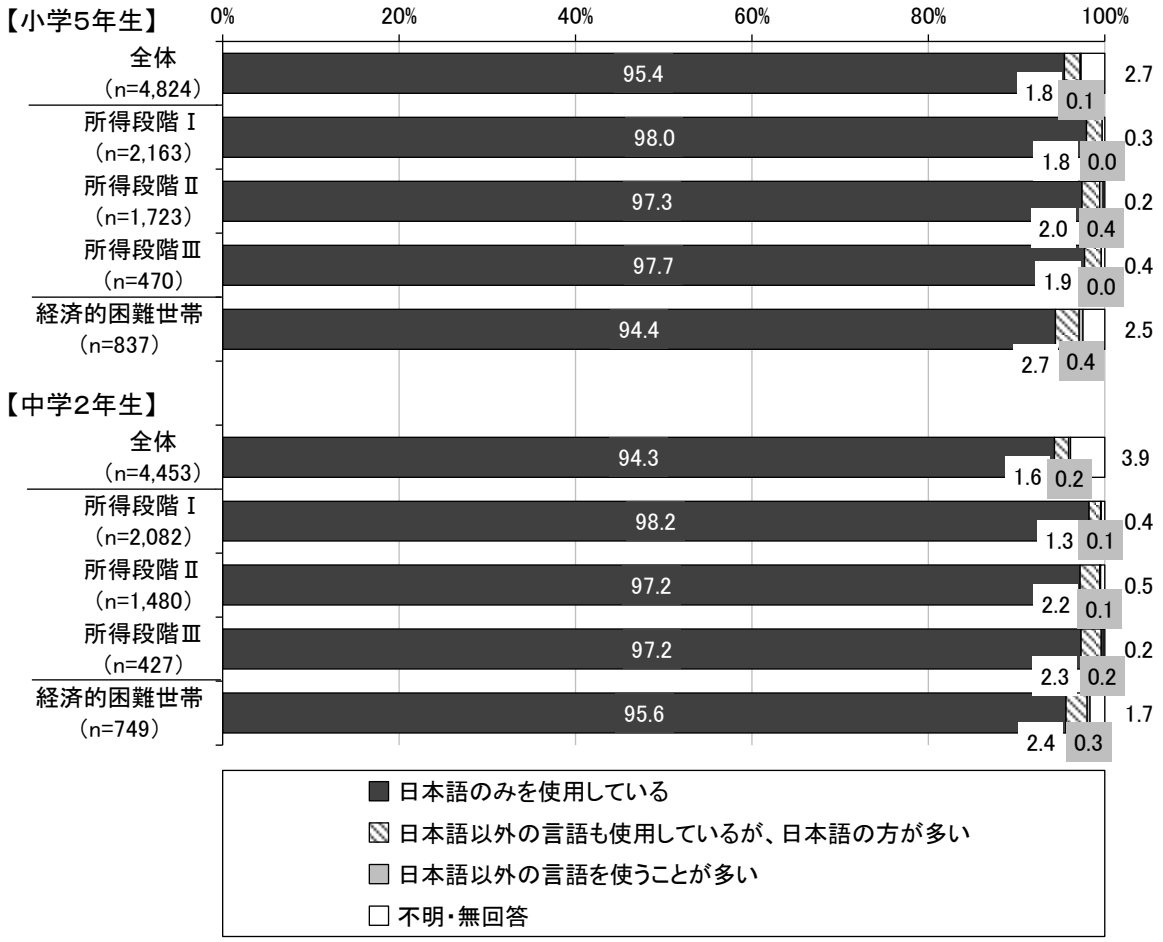


問８　あなたの世帯ではどれくらい、日本語以外の言語を使用していますか。（単数回答）

小学５年生についてみると、「日本語のみを使用している」が 95.4%と最も高く、次いで「日本語以外の言語も使用しているが、日本語の方が多い」が 1.8%、「日本語以外の言語を使うことが多い」が 0.1%となっています。

中学２年生についてみると、「日本語のみを使用している」が 94.3%と最も高く、次いで「日本語以外の言語も使用しているが、日本語の方が多い」が 1.6%、「日本語以外の言語を使うことが多い」が 0.2%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに大きな差はみられません。



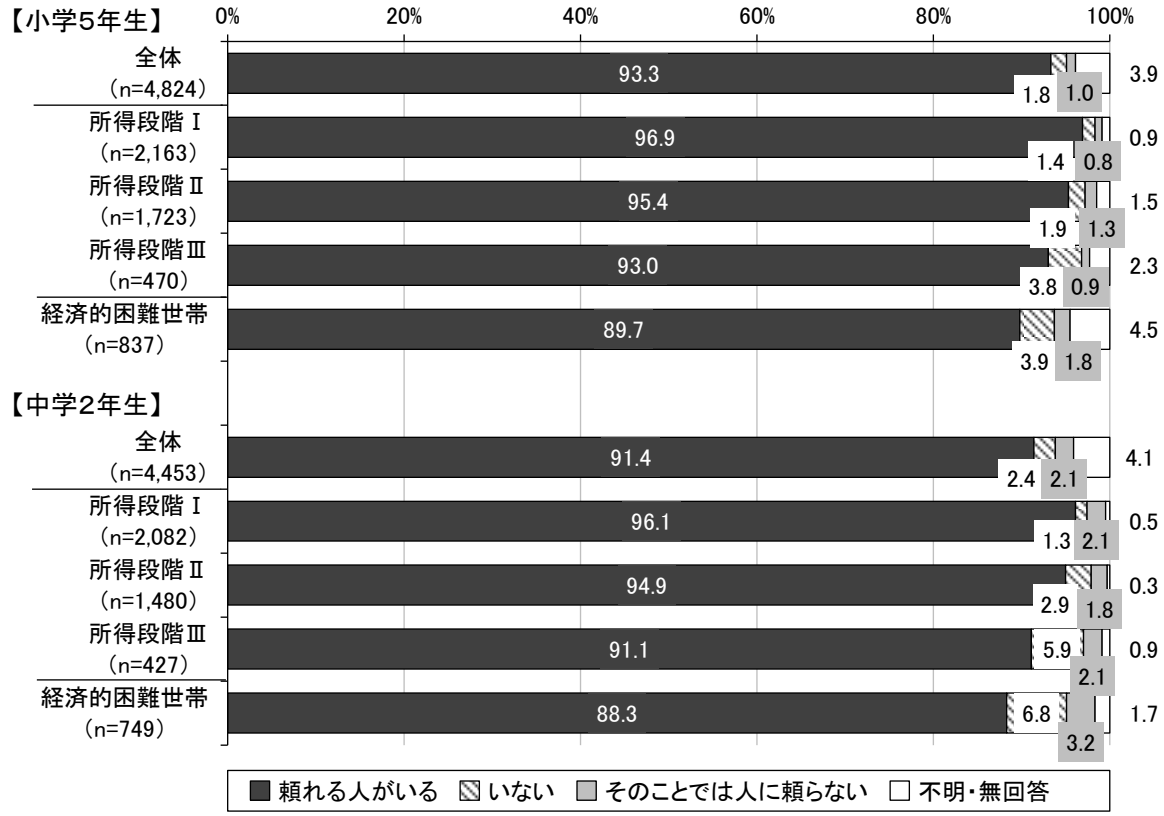
問９　あなたには、本当に困ったときや悩みがあるとき、頼れる人がいますか。（単数回答）

a）子育てに関する相談

小学５年生についてみると、「頼れる人がいる」が 93.3%と最も高く、次いで「いない」が 1.8%、「そのことでは人に頼らない」が 1.0%となっています。

中学２年生についてみると、「頼れる人がいる」が 91.4%と最も高く、次いで「いない」が 2.4%、「そのことでは人に頼らない」が 2.1%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では大きな差はみられません。中学２年生では所得段階が低いほど「頼れる人がいる」が低くなっています。



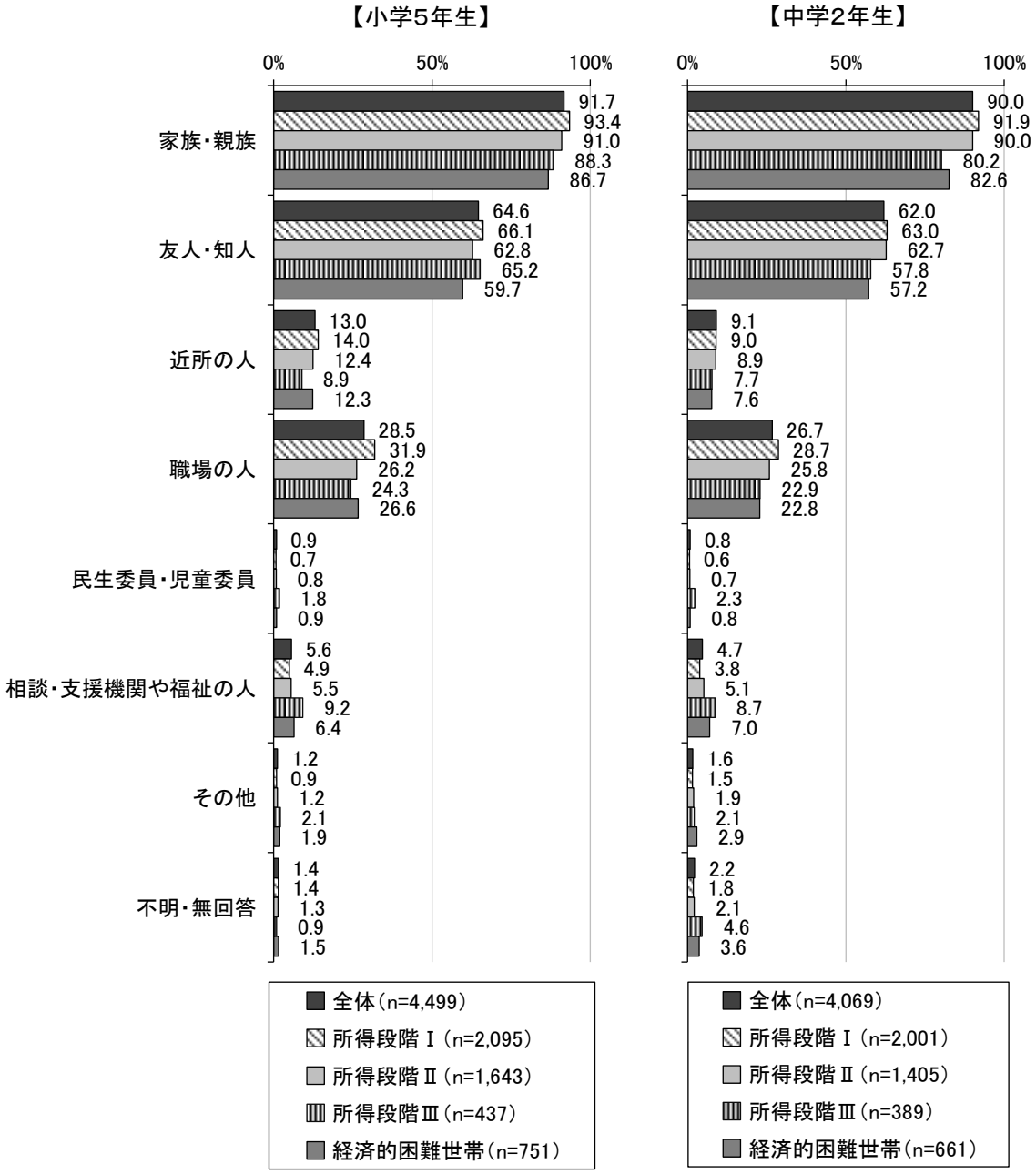
前の質問で、「頼れる人がいる」と答えた人におたずねします。

a）①子育てに関する相談で頼れる人はだれですか。（複数回答）

小学５年生についてみると、「家族・親族」が 91.7%と最も高く、次いで「友人・知人」が 64.6%、「職場の人」が 28.5%となっています。

中学２年生についてみると、「家族・親族」が 90.0%と最も高く、次いで「友人・知人」が 62.0%、「職場の人」が 26.7%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「家族・親族」「職場の人」が低くなっています。

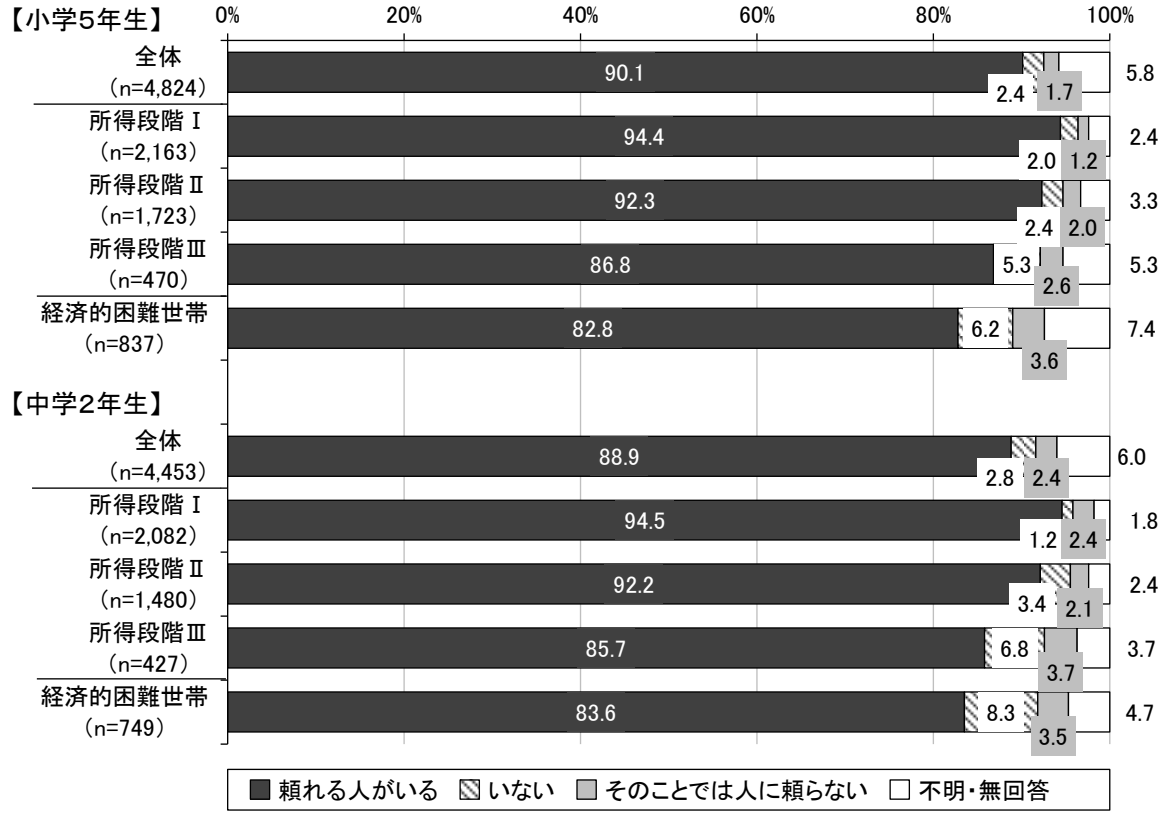


b）重要な事柄の相談

小学５年生についてみると、「頼れる人がいる」が 90.1%と最も高く、次いで「いない」が 2.4%、「そのことでは人に頼らない」が 1.7%となっています。

中学２年生についてみると、「頼れる人がいる」が 88.9%と最も高く、次いで「いない」が 2.8%、「そのことでは人に頼らない」が 2.4%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「頼れる人がいる」が低くなっています。



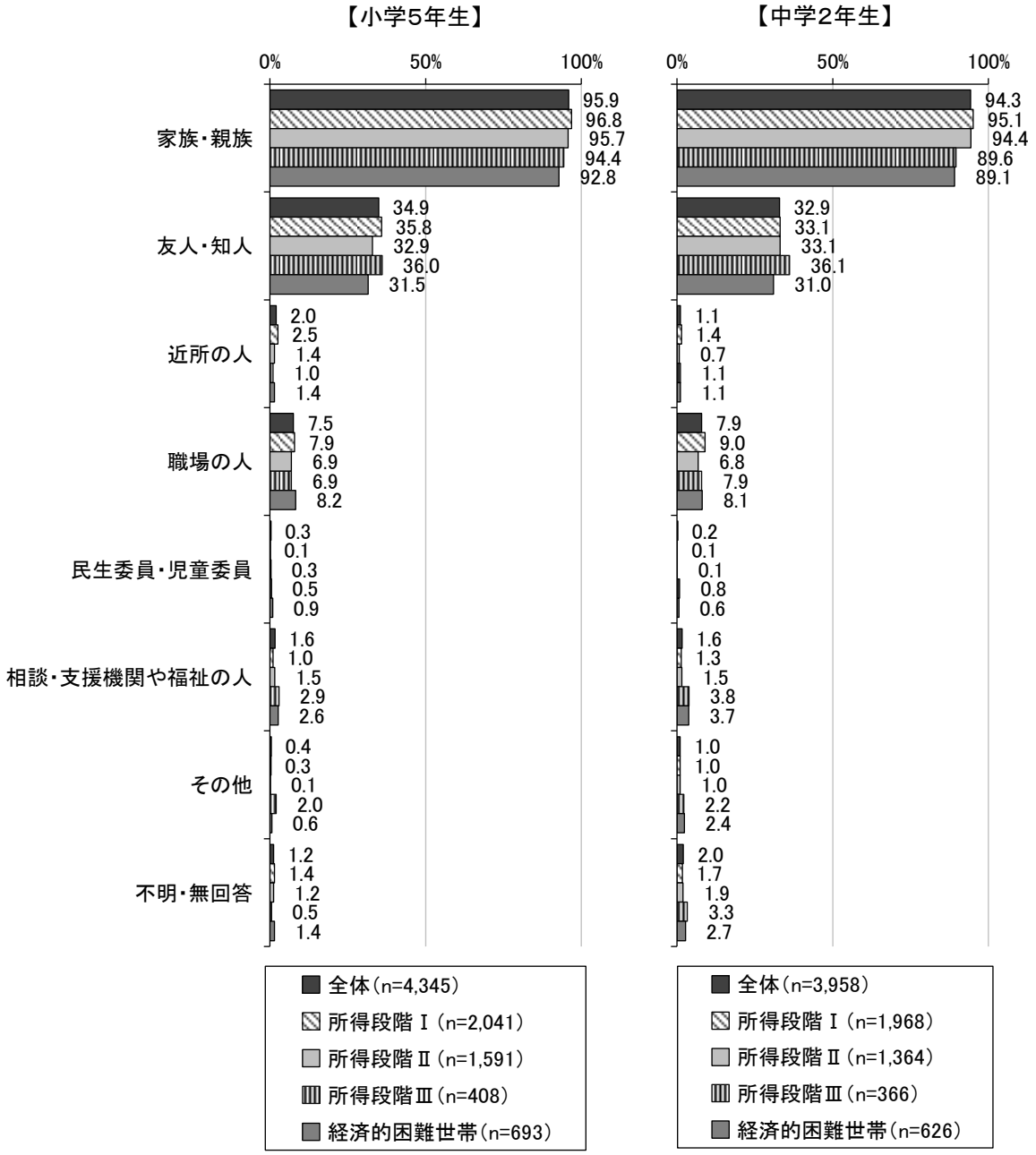
前の質問で、「頼れる人がいる」と答えた人におたずねします。

b）①重要な事柄の相談で頼れる人はだれですか。（複数回答）

小学５年生についてみると、「家族・親族」が 95.9%と最も高く、次いで「友人・知人」が 34.9%、「職場の人」が 7.5%となっています。

中学２年生についてみると、「家族・親族」が 94.3%と最も高く、次いで「友人・知人」が 32.9%、「職場の人」が 7.9%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では大きな差はみられません。中学２年生では所得段階が低いほど「家族・親族」が低くなっています。

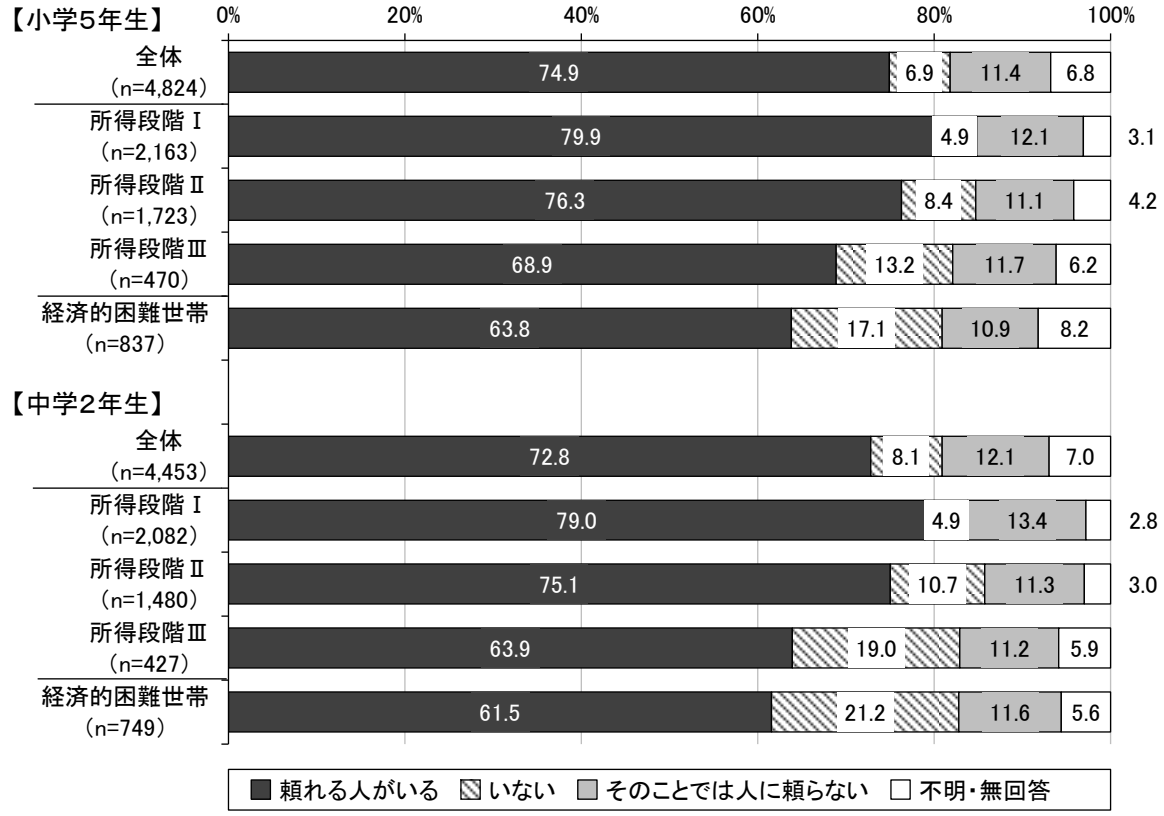


c）いざという時のお金の援助

小学５年生についてみると、「頼れる人がいる」が 74.9%と最も高く、次いで「そのことでは人に頼らない」が 11.4%、「いない」が 6.9%となっています。

中学２年生についてみると、「頼れる人がいる」が 72.8%と最も高く、次いで「そのことでは人に頼らない」が 12.1%、「いない」が 8.1%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「頼れる人がいる」が低くなっています。



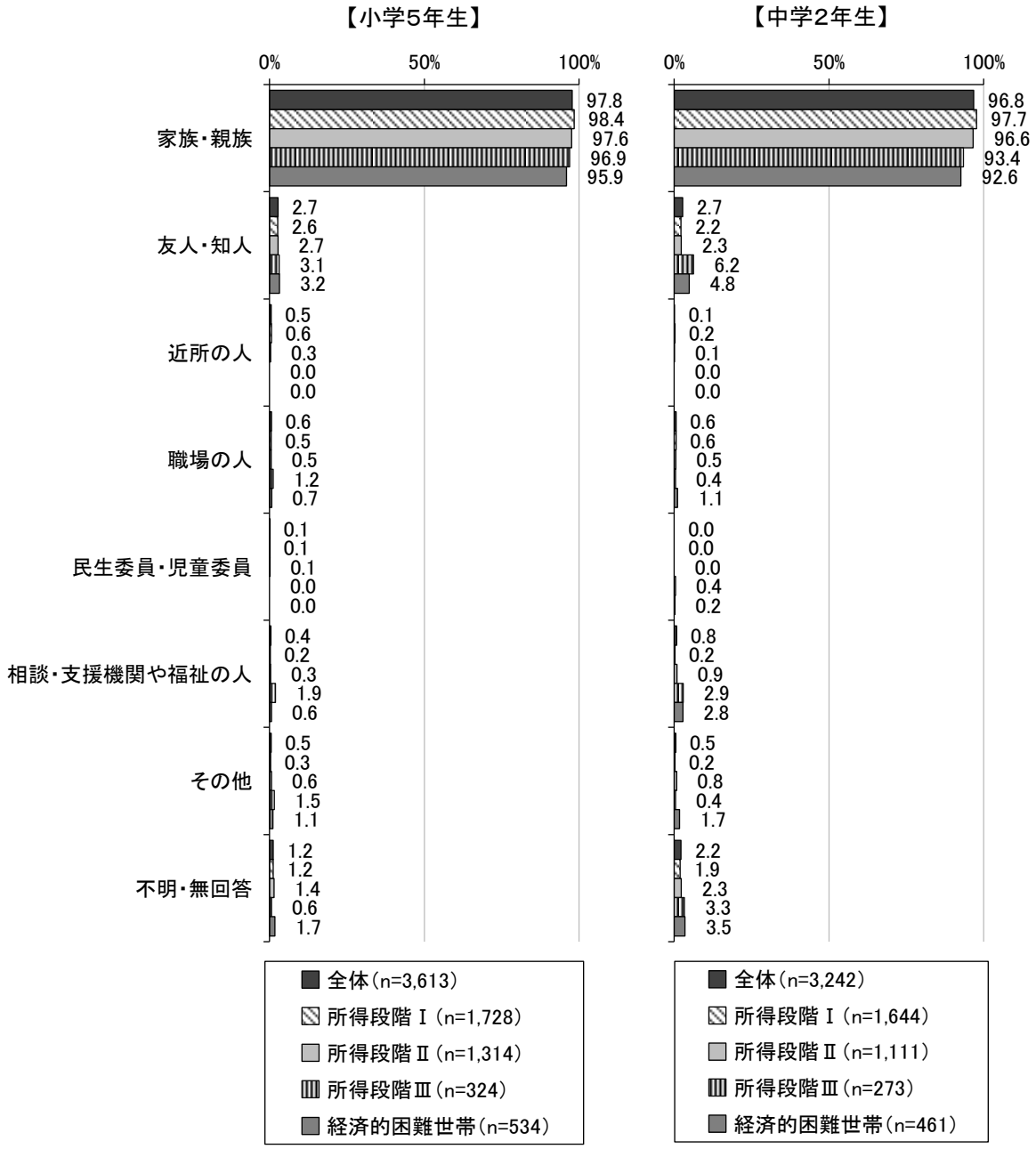
前の質問で、「頼れる人がいる」と答えた人におたずねします。

c）①いざという時のお金の援助で頼れる人はだれですか。（複数回答）

小学５年生についてみると、「家族・親族」が 97.8%と最も高く、次いで「友人・知人」が 2.7%、「職場の人」が 0.6%となっています。

中学２年生についてみると、「家族・親族」が 96.8%と最も高く、次いで「友人・知人」が 2.7%、「相談・支援機関や福祉の人」が 0.8%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに大きな差はみられません。

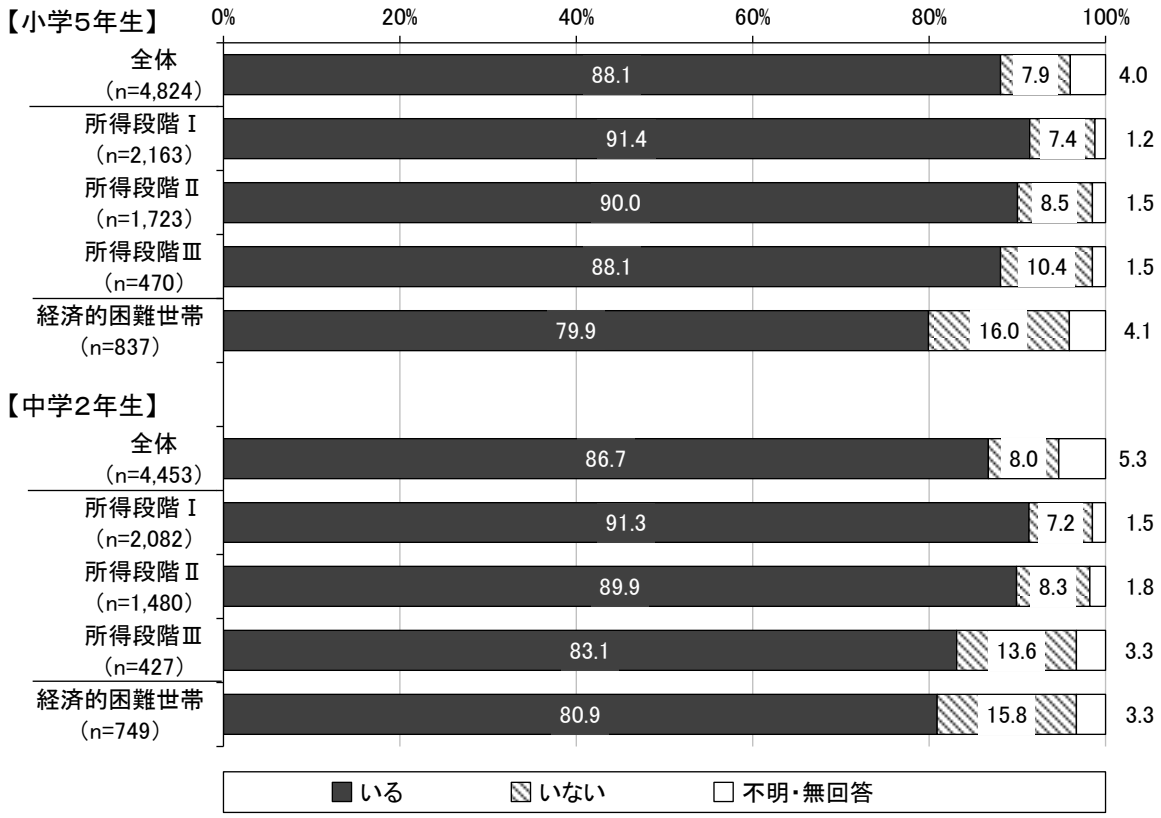


問 10　あなたには，緊急時に子供を預かったり、助けてくれたりする人がいますか。（単数回答）

小学５年生についてみると、「いる」が 88.1%と、「いない」の 7.9%を上回っています。

中学２年生についてみると、「いる」が 86.7%と、「いない」の 8.0%を上回っています。

所得段階別にみると、小学５年生では大きな差はみられません。中学２年生では所得段階が低いほど「いる」が低くなっています。



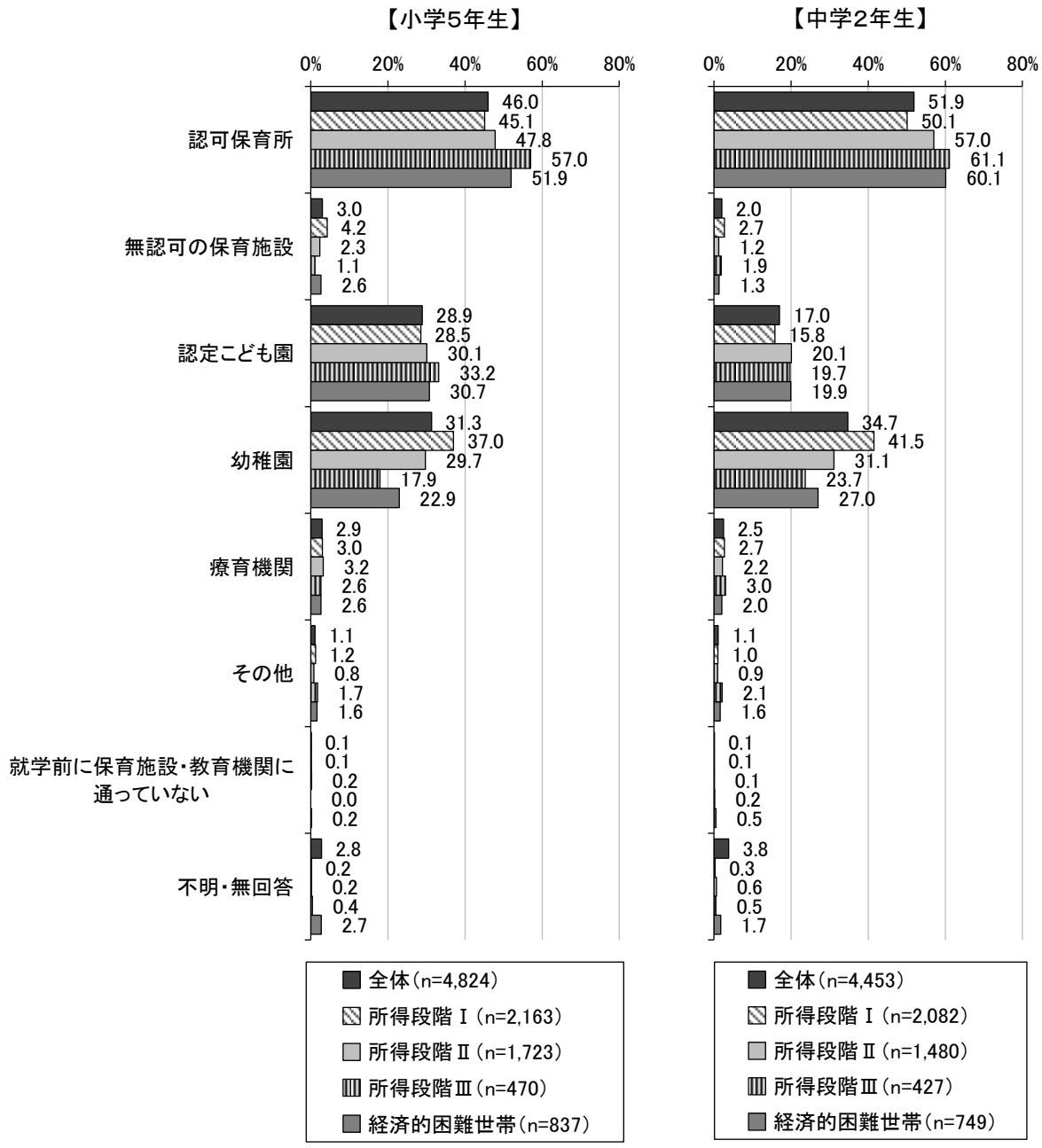
（２）お子さんのことについて

問 11　お子さんが就学前に通ったことのある保育施設・教育機関をすべてお答えください。（複数回答）

小学５年生についてみると、「認可保育所」が 46.0%と最も高く、次いで「幼稚園」が 31.3%、「認定こども園」が 28.9%となっています。

中学２年生についてみると、「認可保育所」が 51.9%と最も高く、次いで「幼稚園」が 34.7%、「認定こども園」が 17.0%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「認可保育所」が高く、「幼稚園」が低くなっています。

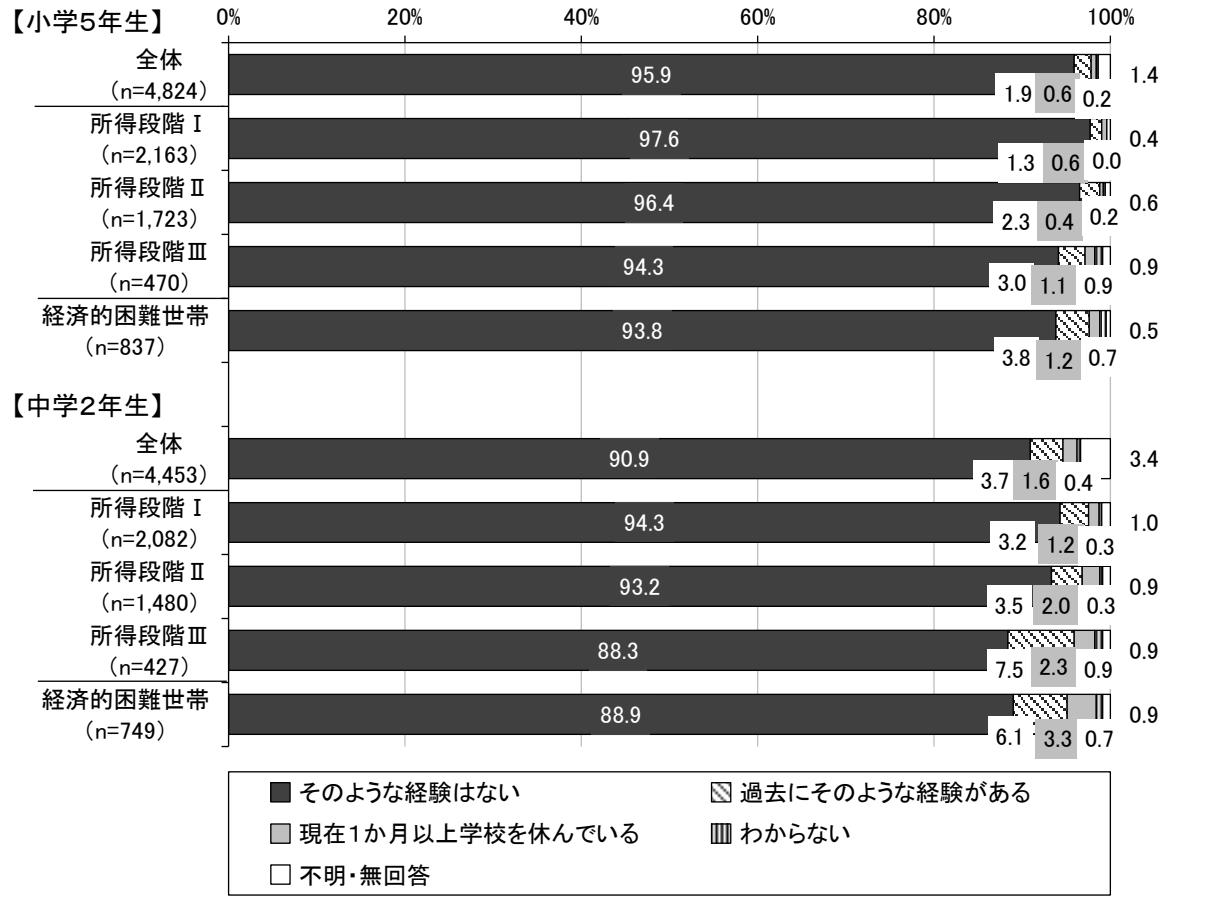


問 12　お子さんは、１か月以上学校を休んだことがありますか（病気やけがのときを除きます）。（単数回答）

小学５年生についてみると、「そのような経験はない」が 95.9%と最も高く、次いで「過去にそのような経験がある」が 1.9%、「現在１か月以上学校を休んでいる」が 0.6%となっています。

中学２年生についてみると、「そのような経験はない」が 90.9%と最も高く、次いで「過去にそのような経験がある」が 3.7%、「現在１か月以上学校を休んでいる」が 1.6%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では大きな差はみられません。中学２年生では所得段階が低いほど「そのような経験はない」が低くなっています。

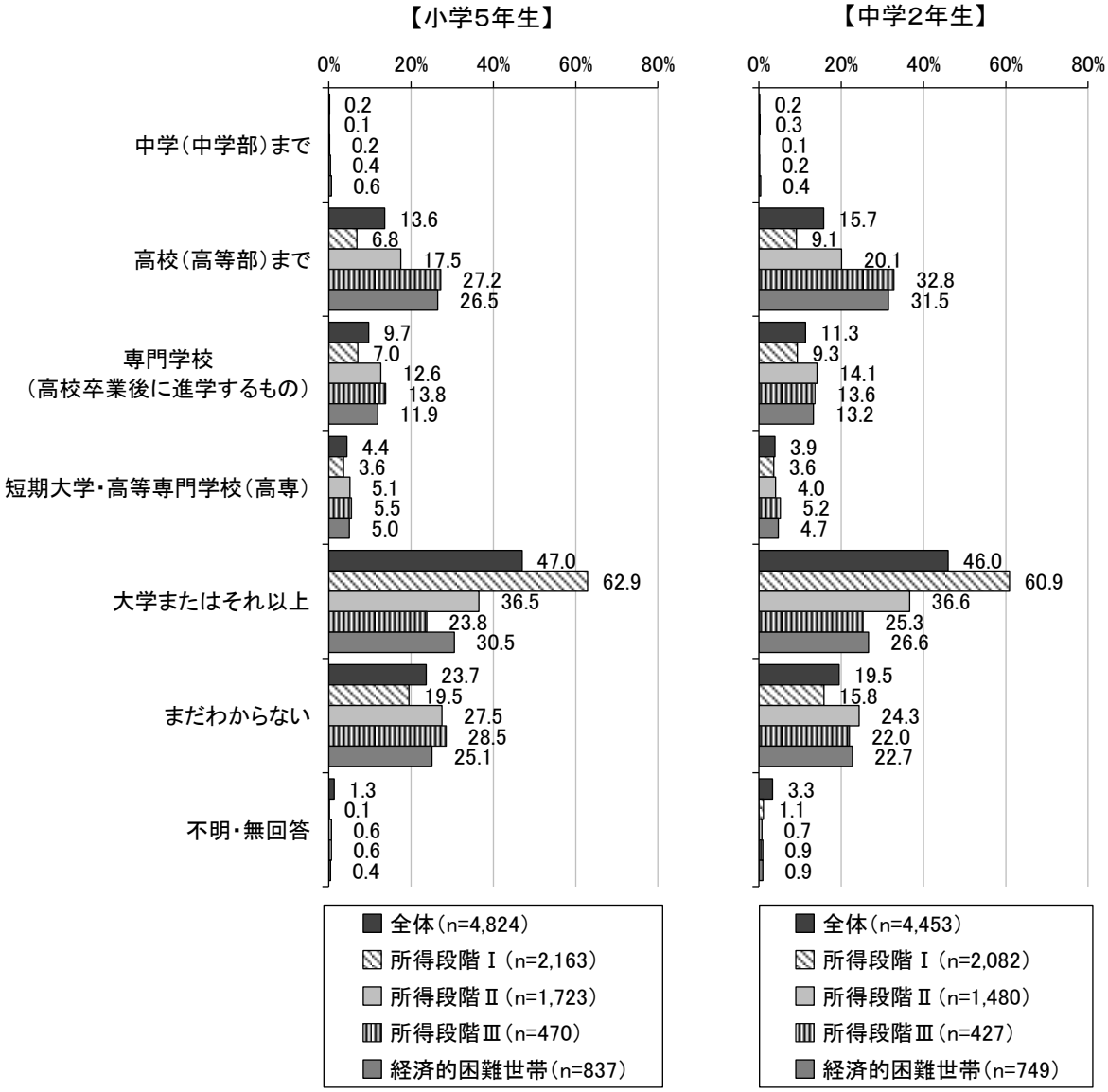


問 13　お子さんに、どの段階までの教育を受けさせたいと考えていますか。あなたのお考えに最も近いものを選択してください。（単数回答）

小学５年生についてみると、「大学またはそれ以上」が 47.0%と最も高く、次いで「まだわからない」が 23.7%、「高校（高等部）まで」が 13.6%となっています。

中学２年生についてみると、「大学またはそれ以上」が 46.0%と最も高く、次いで「まだわからない」が 19.5%、「高校（高等部）まで」が 15.7%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「高校（高等部）まで」が高く、「大学またはそれ以上」が低くなっています。



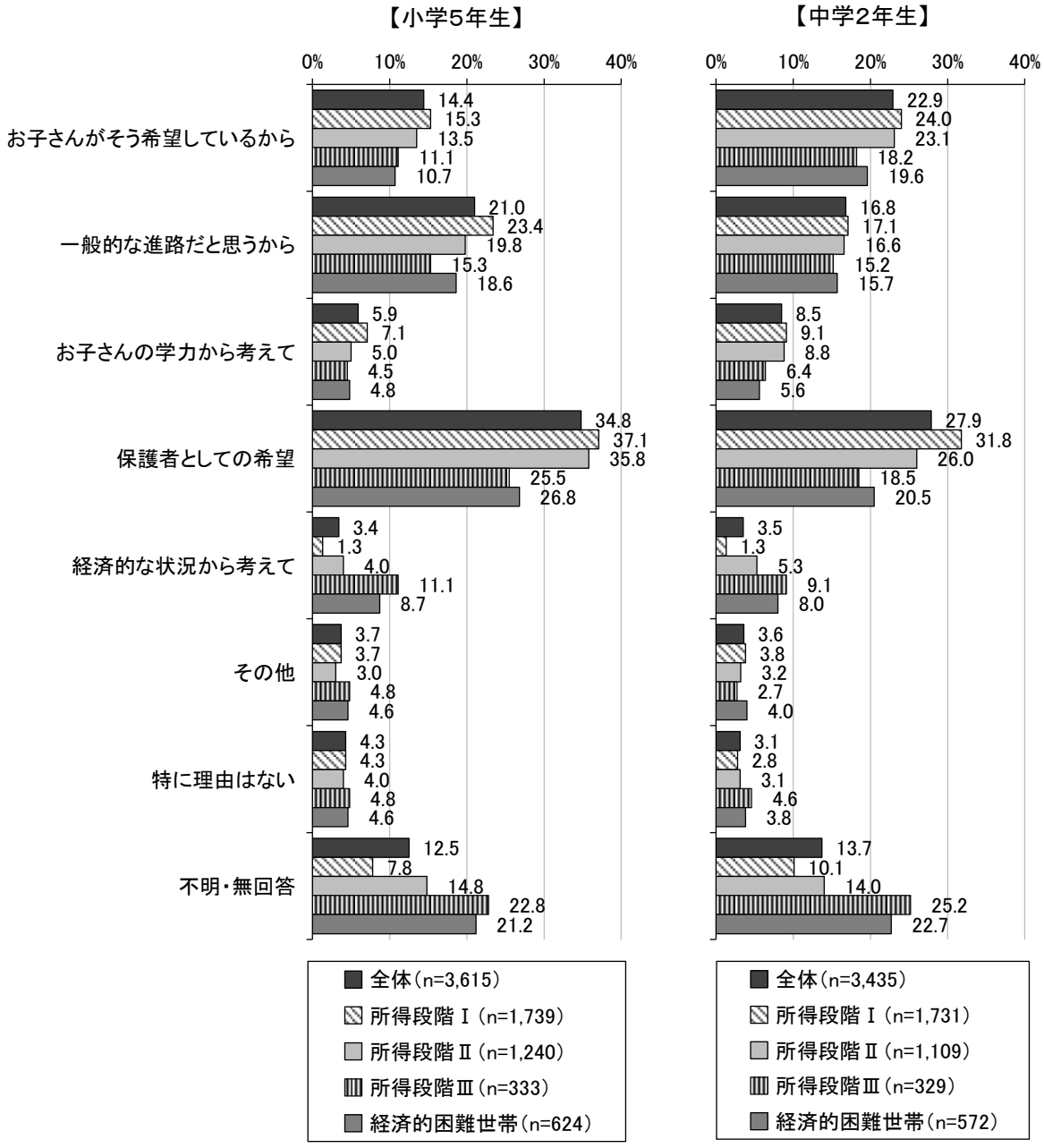
前の質問で、「中学（中学部）まで」から「大学またはそれ以上」のいずれかと答えた人におたずねします。

問 14　その理由は、何ですか。理由として最も大きいものを選択してください。（単数回答）

小学５年生についてみると、「保護者としての希望」が 34.8%と最も高く、次いで「一般的な進路だと思うから」が 21.0%、「お子さんがそう希望しているから」が 14.4%となっています。

中学２年生についてみると、「保護者としての希望」が 27.9%と最も高く、次いで「お子さんがそう希望しているから」が 22.9%、「一般的な進路だと思うから」が 16.8%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「経済的な状況から考えて」が高く、「一般的な進路だと思うから」「保護者としての希望」が低くなっています。中学２年生では所得段階が低いほど「経済的な状況から考えて」が高く、「お子さんがそう希望しているから」「保護者としての希望」が低くなっています。



（３）回答者とお子さんの健康状態について

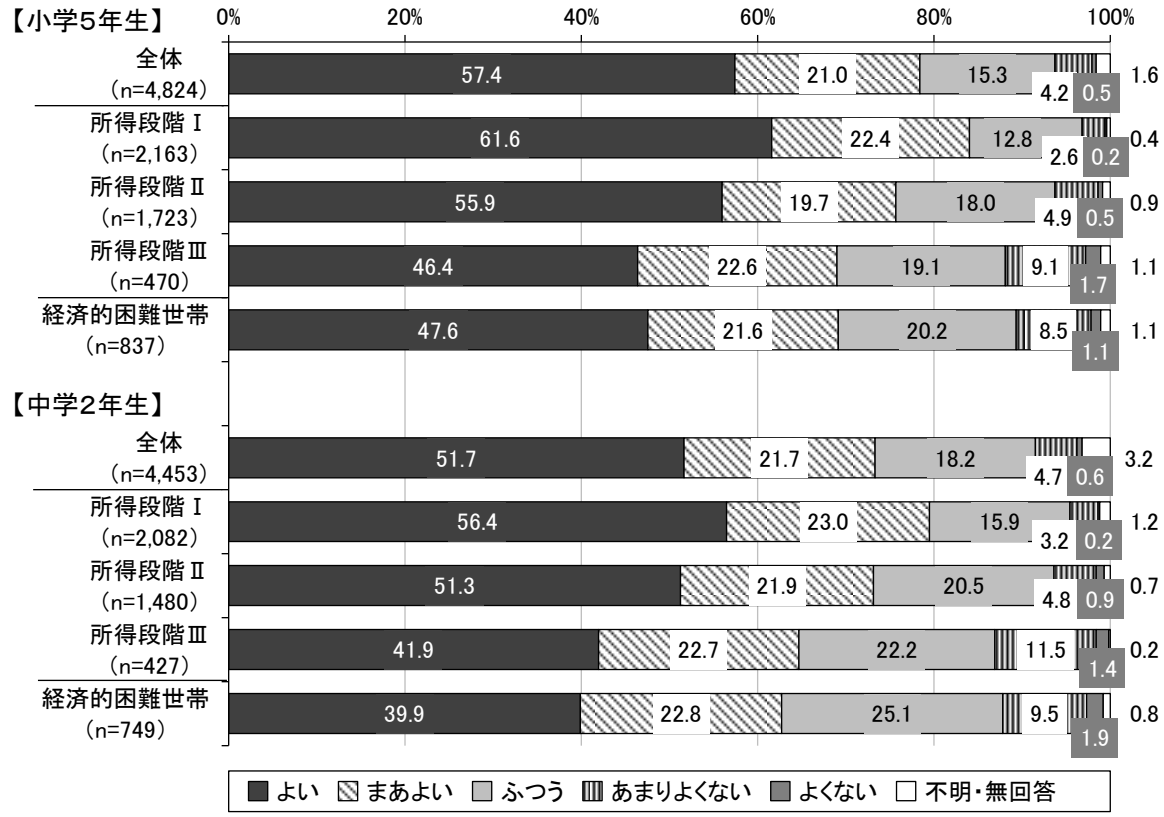
問 15　あなたとお子さんの健康状態についておうかがいします。それぞれ、最も近いものを選択してください。（単数回答）

①あなた（回答者）

小学５年生についてみると、「よい」が 57.4%と最も高く、次いで「まあよい」が 21.0%、「ふつう」が 15.3%となっています。

中学２年生についてみると、「よい」が 51.7%と最も高く、次いで「まあよい」が 21.7%、「ふつう」が 18.2%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「よい」が低く、「ふつう」「あまりよくない」が高くなっています。

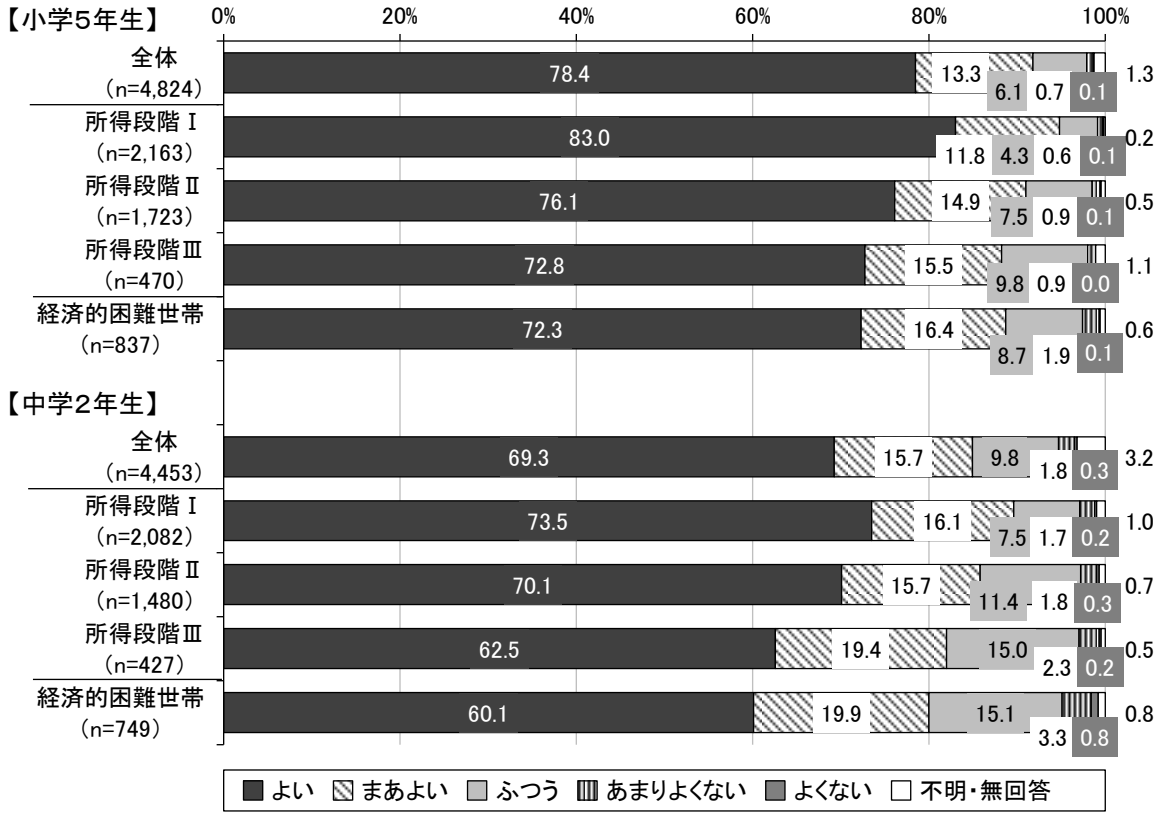


②お子さん

小学５年生についてみると、「よい」が 78.4%と最も高く、次いで「まあよい」が 13.3%、「ふつう」が 6.1%となっています。

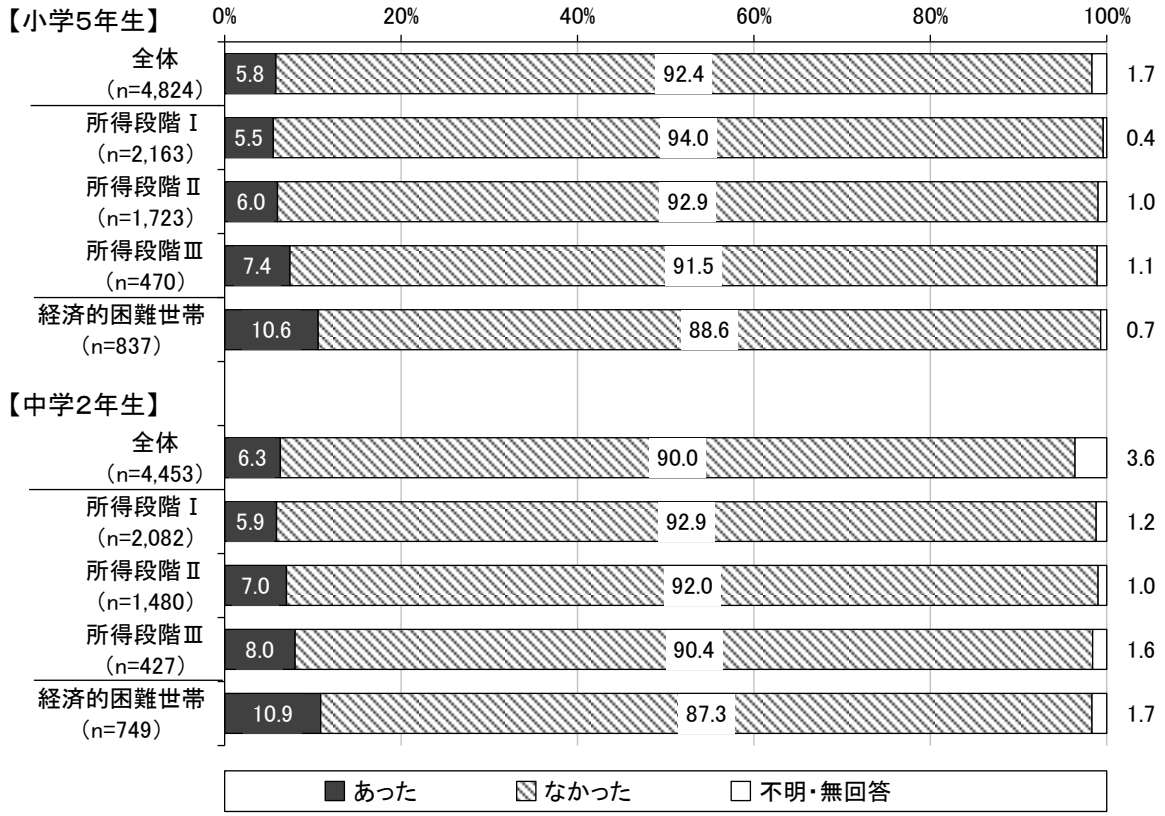
中学２年生についてみると、「よい」が 69.3%と最も高く、次いで「まあよい」が 15.7%、「ふつう」が 9.8%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「よい」が低く、「ふつう」が高くなっています。



問 16　過去１年間に、お子さんを医療機関で受診させた方がよいと思ったが，実際には受診させなかったことがありましたか。（単数回答）

小学５年生についてみると、「なかった」が 92.4%と、「あった」の 5.8%を上回っています。
中学２年生についてみると、「なかった」が 90.0%と、「あった」の 6.3%を上回っています。
所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに大きな差はみられません



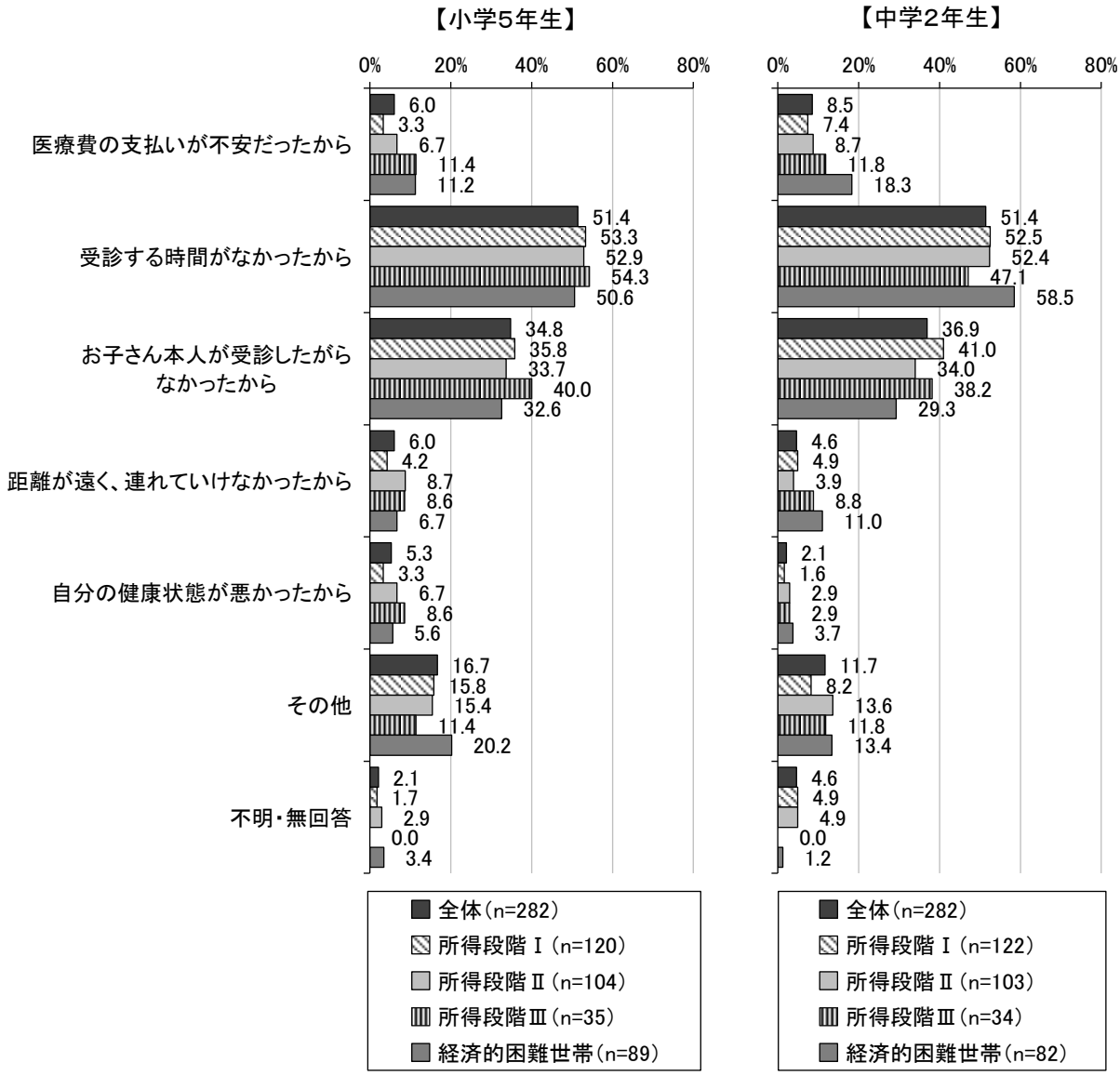
前の質問で、「あった」と答えた人におたずねします。

問 17　その理由は、何ですか。（複数回答）

小学５年生についてみると、「受診する時間がなかったから」が 51.4%と最も高く、次いで「お子さん本人が受診したがらなかったから」が 34.8%、「その他」が 16.7%となっています。

中学２年生についてみると、「受診する時間がなかったから」が 51.4%と最も高く、次いで「お子さん本人が受診したがらなかったから」が 36.9%、「その他」が 11.7%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「医療費の支払いが不安だったから」「自分の健康状態が悪かったから」が高くなっています。中学２年生では所得段階が低いほど「受診する時間がなかったから」が低くなっています。



（４）回答者の最近の気持ちについて

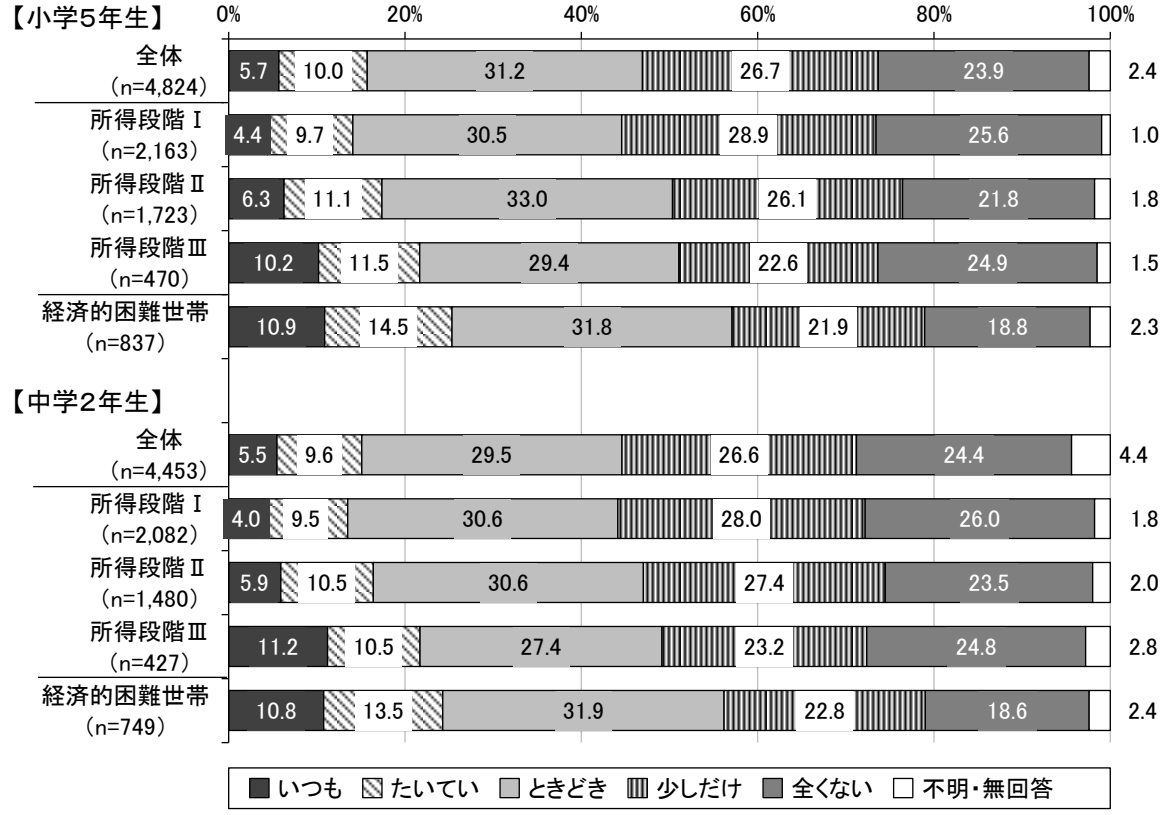
問 18　あなたは過去１か月の間に、次のようなことがどれくらいありましたか。（単数回答）

A　ささいなことでも気になった

小学５年生についてみると、「ときどき」が 31.2%と最も高く、次いで「少しだけ」が 26.7%、「全くない」が 23.9%となっています。

中学２年生についてみると、「ときどき」が 29.5%と最も高く、次いで「少しだけ」が 26.6%、「全くない」が 24.4%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「いつも」が高く、「少しだけ」が低くなっています。中学２年生では所得段階が低いほど「いつも」が高くなっています。

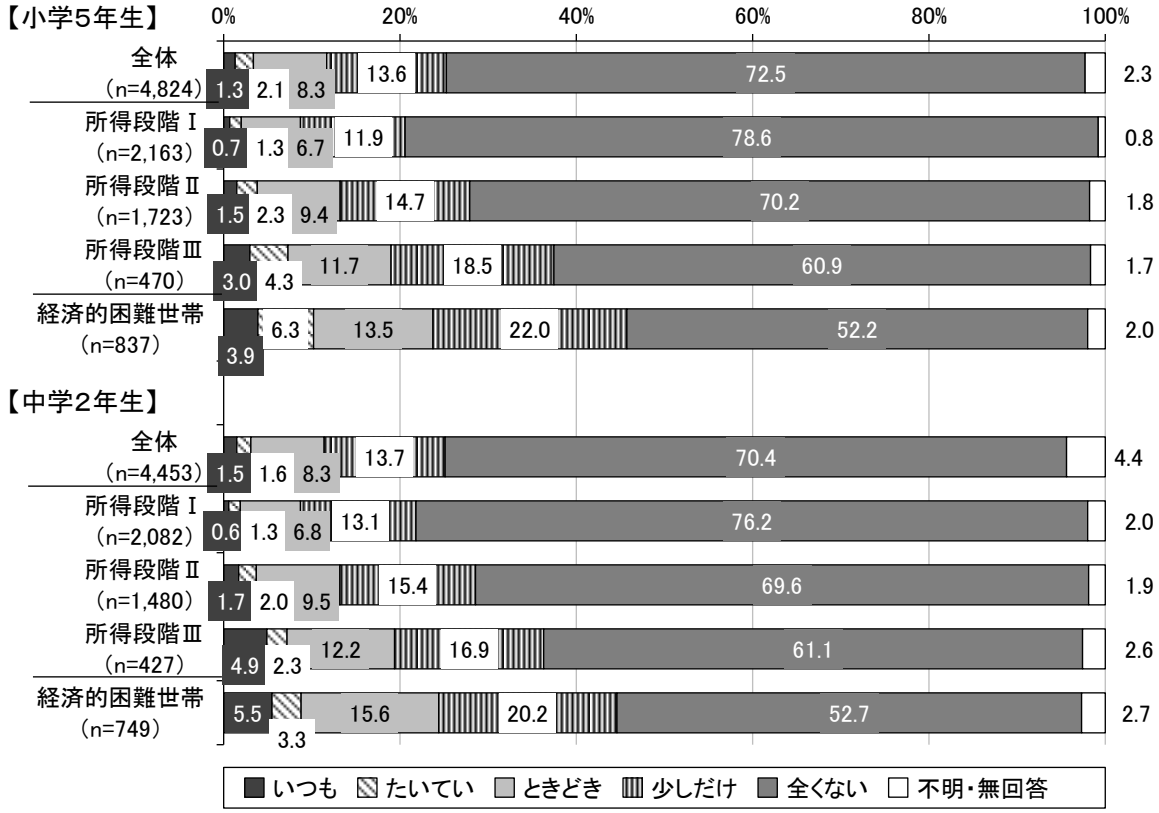


B　絶望的だと感じた

小学５年生についてみると、「全くない」が 72.5%と最も高く、次いで「少しだけ」が 13.6%、「ときどき」が 8.3%となっています。

中学２年生についてみると、「全くない」が 70.4%と最も高く、次いで「少しだけ」が 13.7%、「ときどき」が 8.3%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「ときどき」「少しだけ」が高く、「全くない」が低くなっています。中学２年生では所得段階が低いほど「ときどき」が高く、「全くない」が低くなっています。

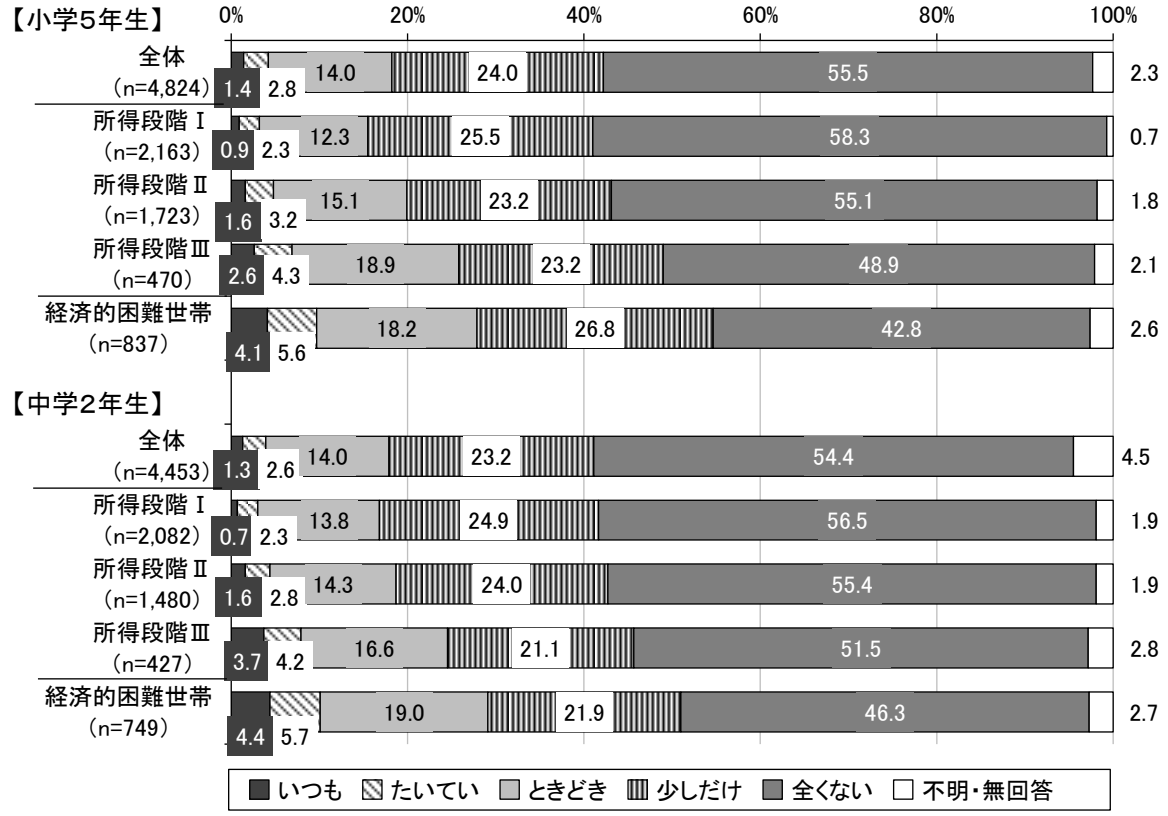


C　そわそわ、落ち着かなく感じた

小学５年生についてみると、「全くない」が 55.5%と最も高く、次いで「少しだけ」が 24.0%、「ときどき」が 14.0%となっています。

中学２年生についてみると、「全くない」が 54.4%と最も高く、次いで「少しだけ」が 23.2%、「ときどき」が 14.0%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「ときどき」が高く、「全くない」が低くなっています。中学２年生では所得段階が低いほど「全くない」が低くなっています。

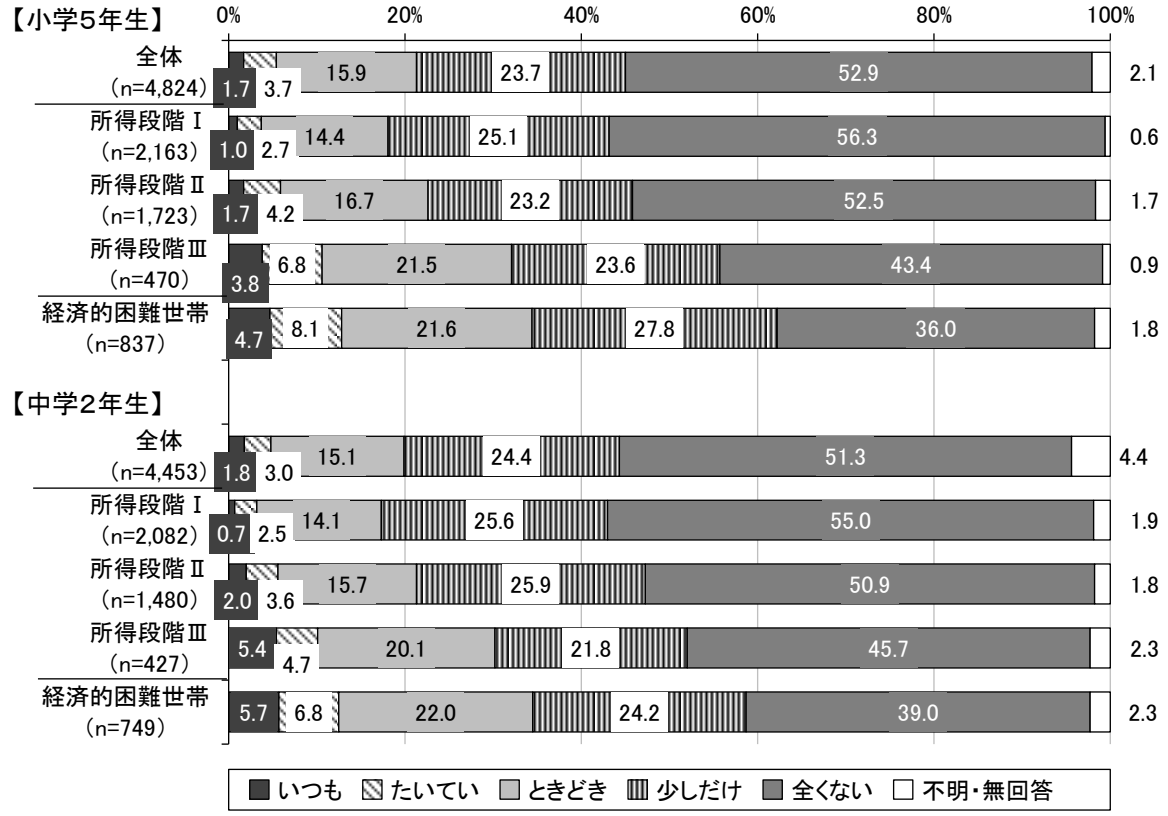


D　気分が沈み込んで、何が起こっても気が晴れないように感じた

小学５年生についてみると、「全くない」が 52.9%と最も高く、次いで「少しだけ」が 23.7%、「ときどき」が 15.9%となっています。

中学２年生についてみると、「全くない」が 51.3%と最も高く、次いで「少しだけ」が 24.4%、「ときどき」が 15.1%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「ときどき」が高く、「全くない」が低くなっています。

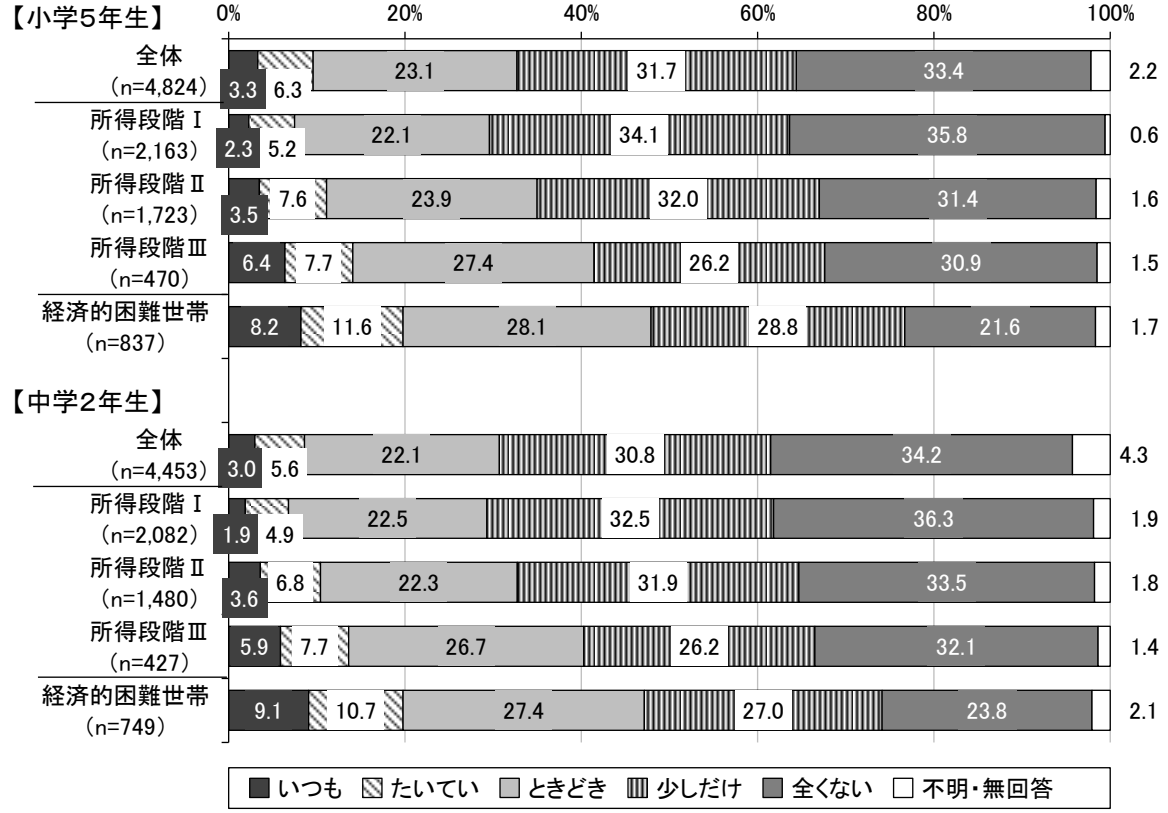


E　何をするのも面倒だと感じた

小学５年生についてみると、「全くない」が 33.4%と最も高く、次いで「少しだけ」が 31.7%、「ときどき」が 23.1%となっています。

中学２年生についてみると、「全くない」が 34.2%と最も高く、次いで「少しだけ」が 30.8%、「ときどき」が 22.1%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「ときどき」が高く、「少しだけ」が低くなっています。中学２年生では所得段階が低いほど「少しだけ」が低くなっています。

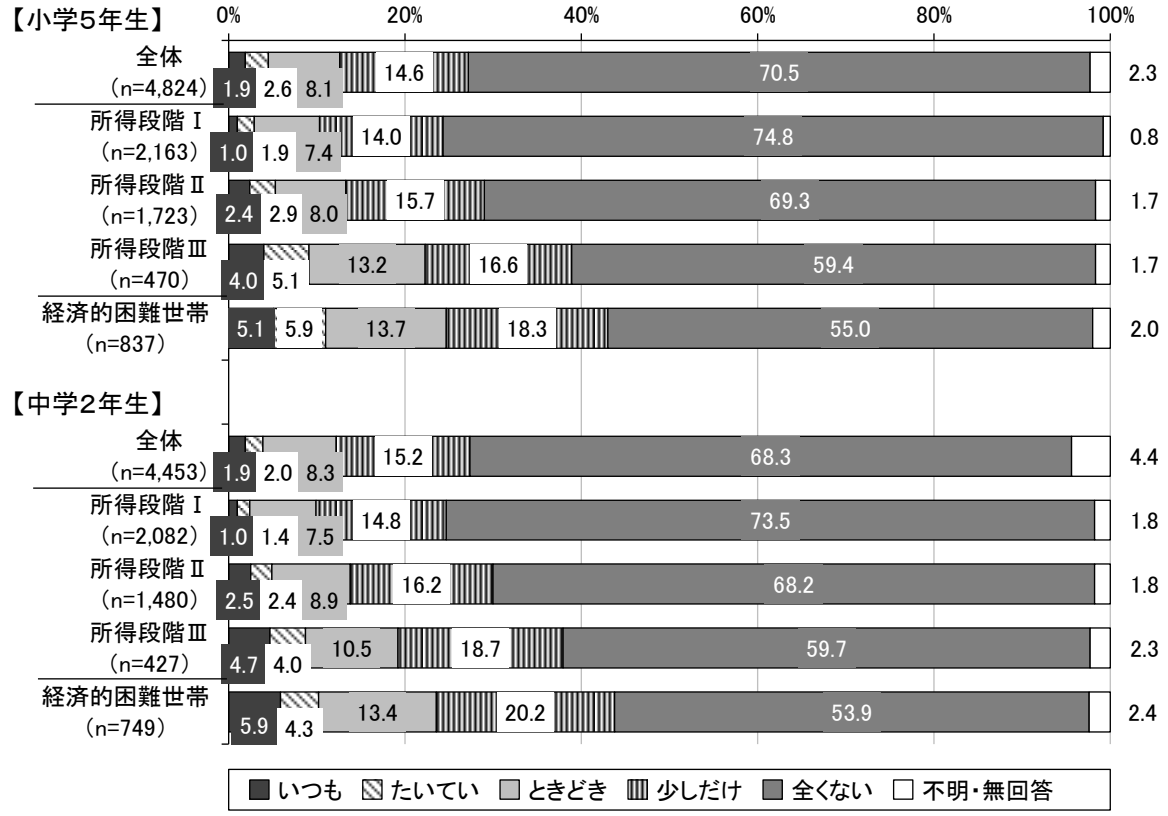


F　自分は価値のない人間だと感じた

小学５年生についてみると、「全くない」が 70.5%と最も高く、次いで「少しだけ」が 14.6%、「ときどき」が 8.1%となっています。

中学２年生についてみると、「全くない」が 68.3%と最も高く、次いで「少しだけ」が 15.2%、「ときどき」が 8.3%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「ときどき」が高く、「全くない」が低くなっています。中学２年生では所得段階が低いほど「全くない」が低くなっています。

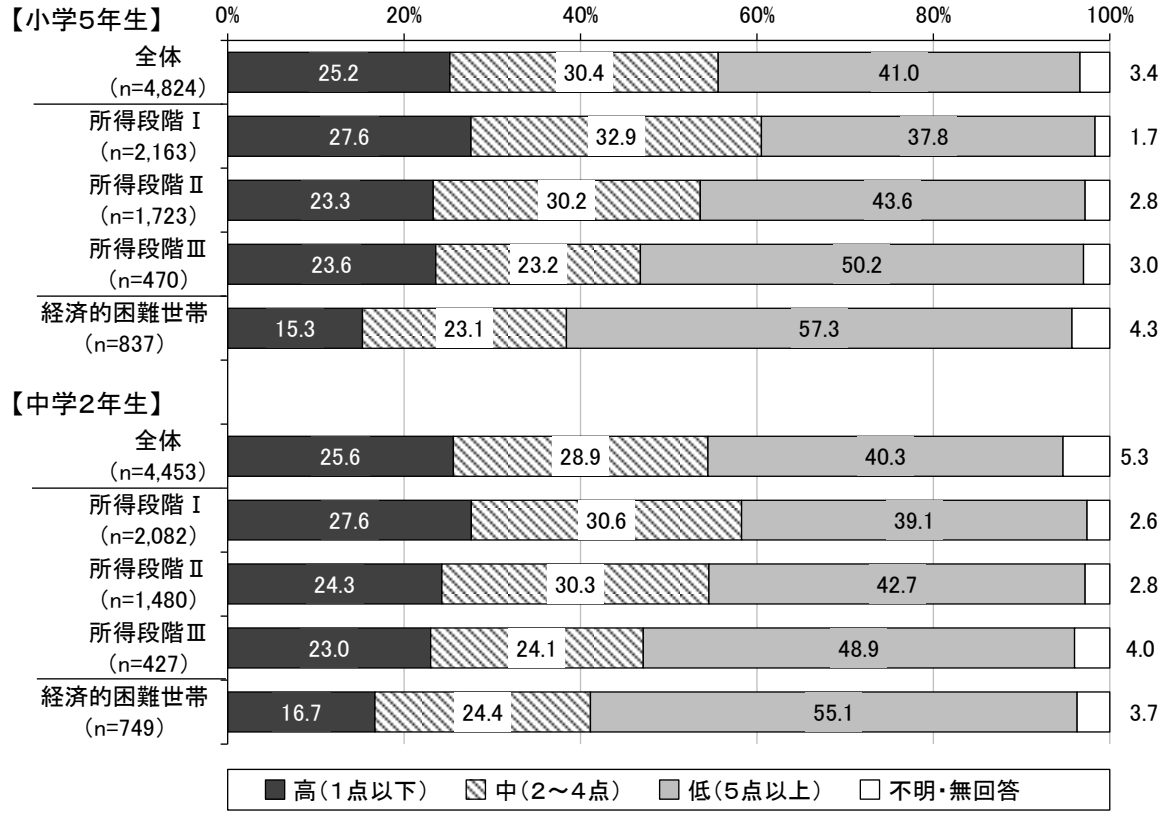


Ｋ６得点（精神的健康得点）

小学５年生についてみると、「低（５点以上）」が 41.0%と最も高く、次いで「中（２～４点）」が 30.4%、「高（１点以上）」が 25.2%となっています。

中学２年生についてみると、「低（５点以上）」が 40.3%と最も高く、次いで「中（２～４点）」が 28.9%、「高（１点以上）」が 25.6%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「中（２～４点）」が低く、「低（５点以上）」が高くなっています。



※精神的健康得点の算出方法は 352 ページに掲載。

（５）お子さんとのかかわりについて

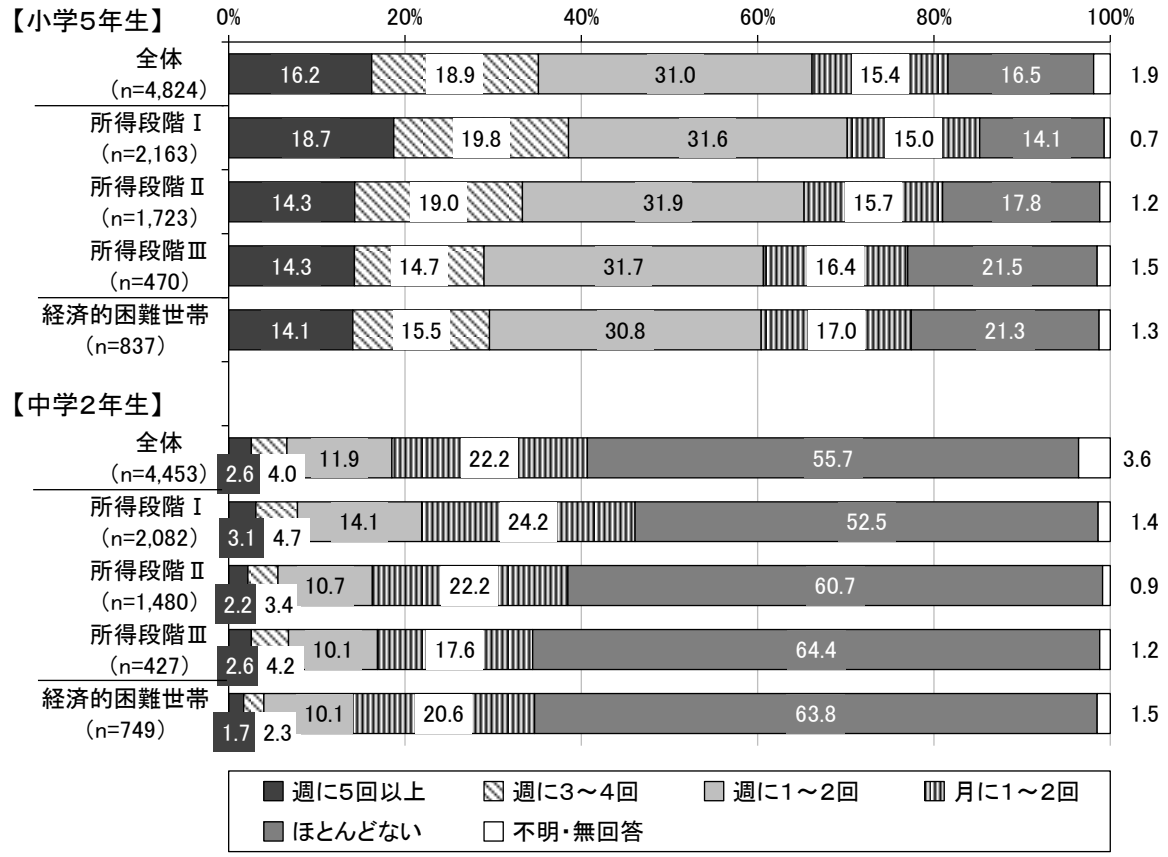
問 19　あなたの世帯では、保護者の方がお子さんと次のようなことをすることがありますか。（単数回答）

A　お子さんの勉強をみる

小学５年生についてみると、「週に１～２回」が 31.0%と最も高く、次いで「週に３～４回」が 18.9%、「ほとんどない」が 16.5%となっています。

中学２年生についてみると、「ほとんどない」が 55.7%と最も高く、次いで「月に１～２回」が 22.2%、「週に１～２回」が 11.9%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「週に３～４回」が低く、「ほとんどない」が高くなっています。中学２年生では所得段階が低いほど「月に１～２回」が低く、「ほとんどない」が高くなっています。

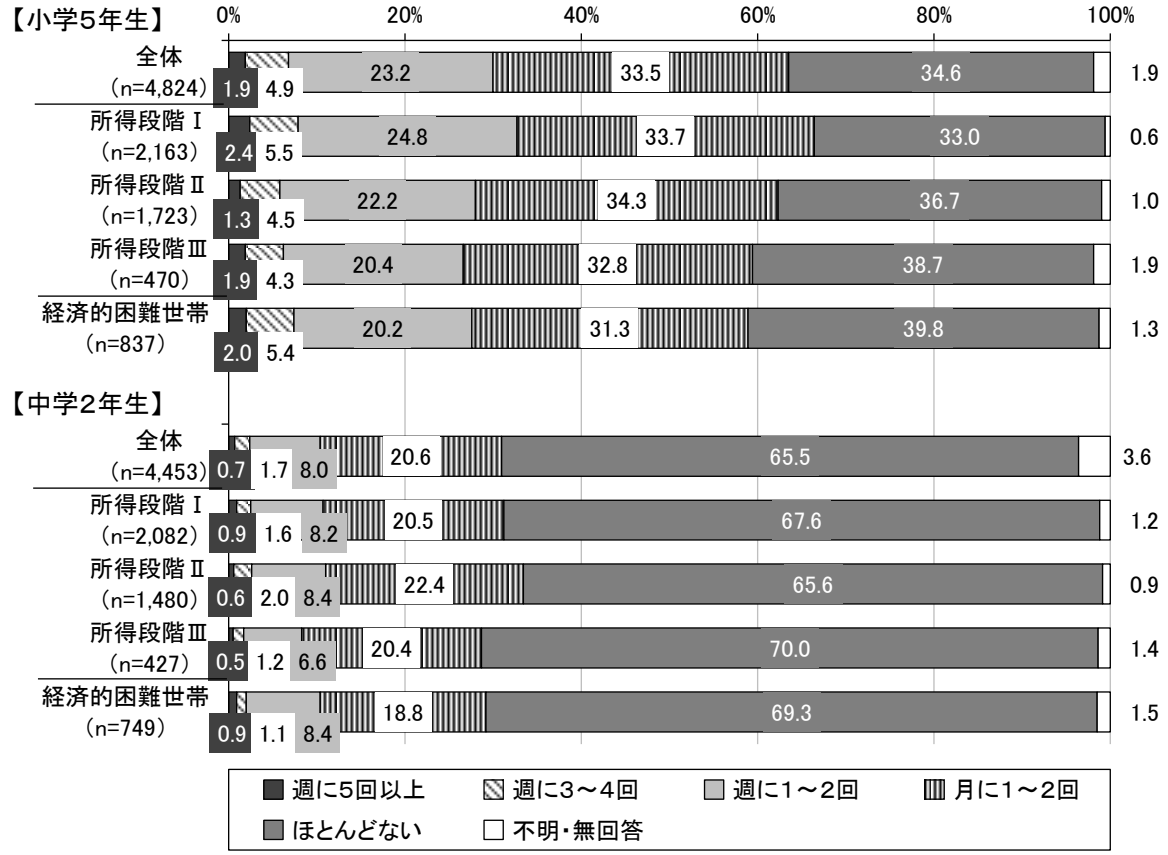


B　お子さんとからだを動かして遊ぶ（キャッチボールなど）

小学５年生についてみると、「ほとんどない」が 34.6%と最も高く、次いで「月に１～２回」が 33.5%、「週に１～２回」が 23.2%となっています。

中学２年生についてみると、「ほとんどない」が 65.5%と最も高く、次いで「月に１～２回」が 20.6%、「週に１～２回」が 8.0%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「ほとんどない」が高くなっています。中学２年生では大きな差はみられません。

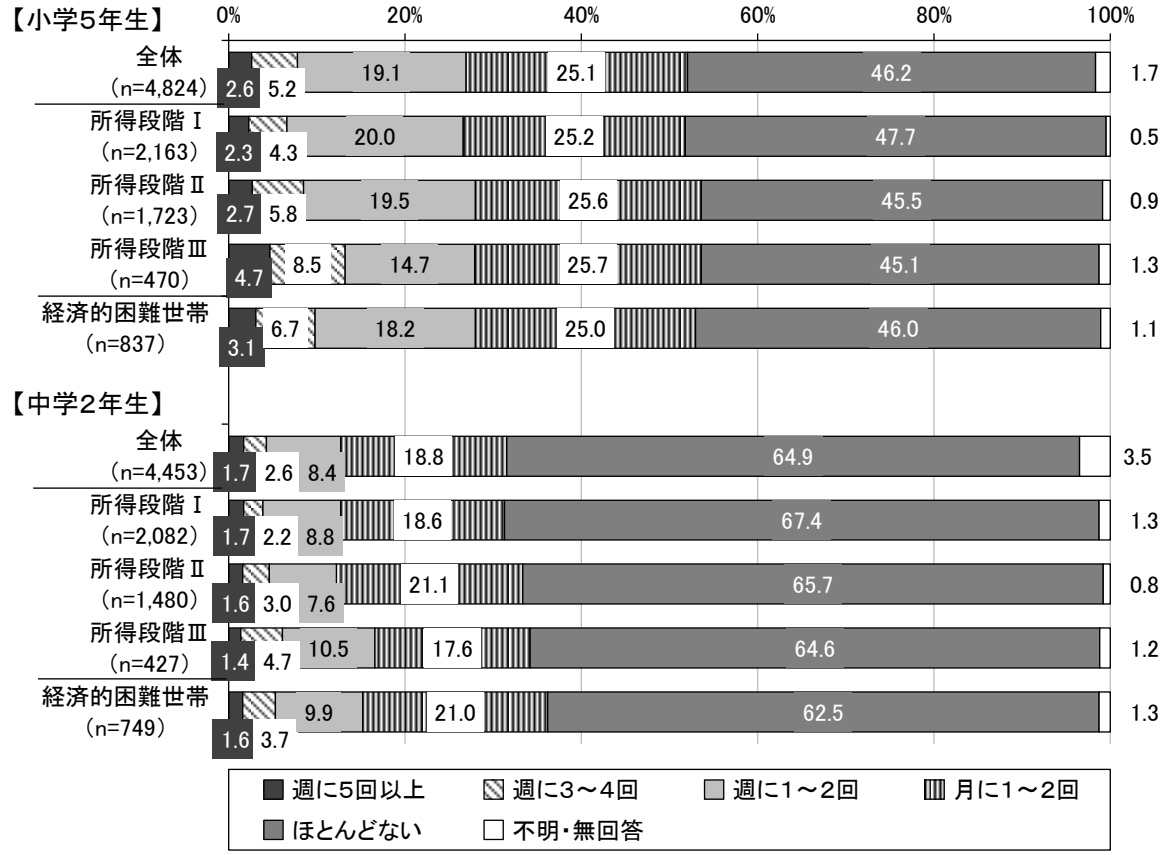


C　お子さんとコンピュータゲームで遊ぶ（テレビゲーム・パソコンゲーム・携帯ゲームなど）

小学５年生についてみると、「ほとんどない」が 46.2%と最も高く、次いで「月に１～２回」が 25.1%、「週に１～２回」が 19.1%となっています。

中学２年生についてみると、「ほとんどない」が 64.9%と最も高く、次いで「月に１～２回」が 18.8%、「週に１～２回」が 8.4%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「週に１～２回」が低くなっています。中学２年生では大きな差はみられません。

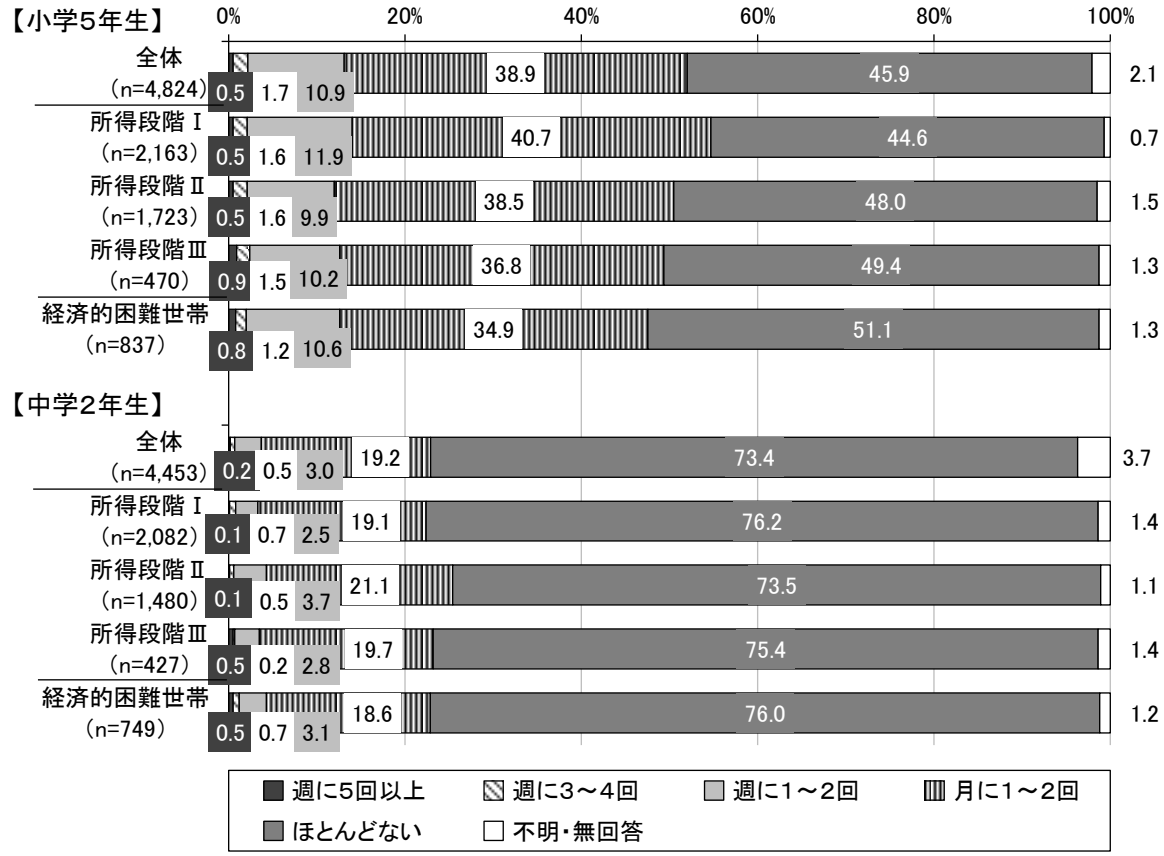


D　お子さんとカードゲームなどで遊ぶ（トランプ・ボードゲーム・将棋など）

小学５年生についてみると、「ほとんどない」が 45.9%と最も高く、次いで「月に１～２回」が 38.9%、「週に１～２回」が 10.9%となっています。

中学２年生についてみると、「ほとんどない」が 73.4%と最も高く、次いで「月に１～２回」が 19.2%、「週に１～２回」が 3.0%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに大きな差はみられません。

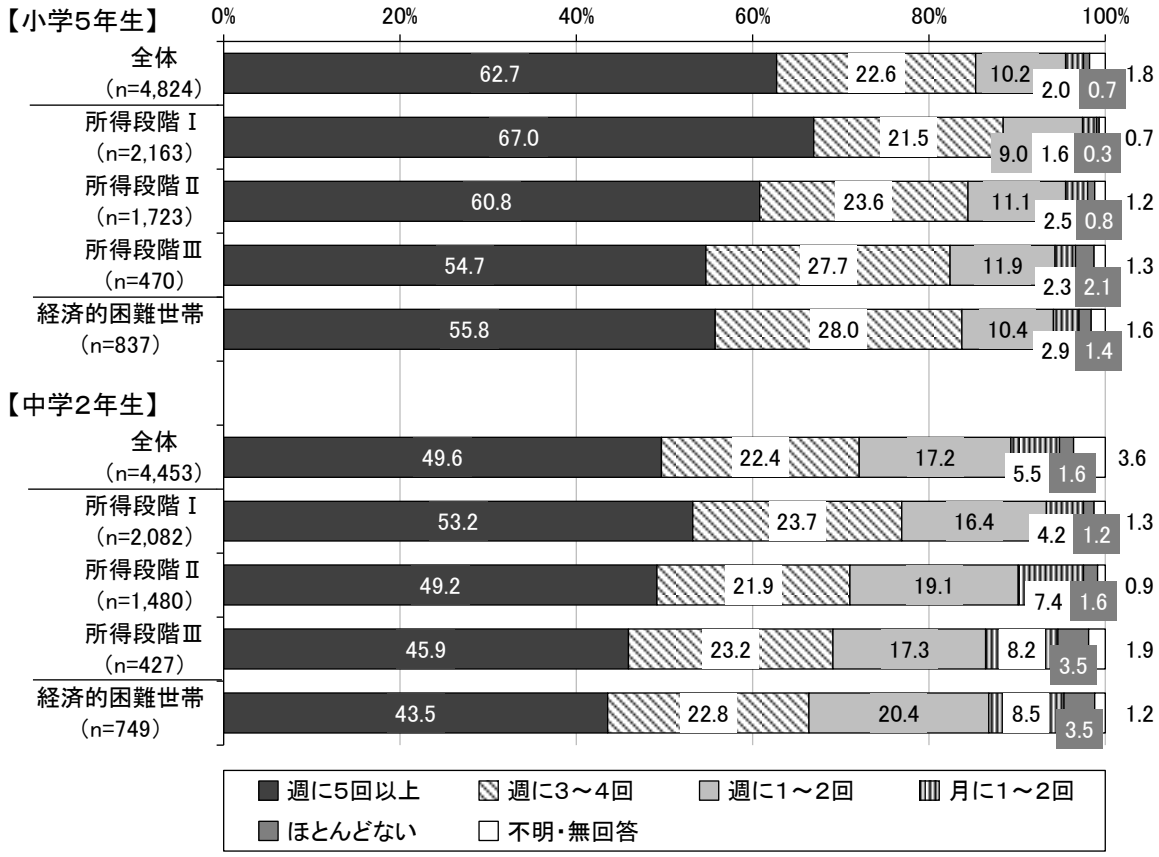


E　お子さんと学校生活の話をする

小学５年生についてみると、「週に５回以上」が 62.7%と最も高く、次いで「週に３～４回」が 22.6%、「週に１～２回」が 10.2%となっています。

中学２年生についてみると、「週に５回以上」が 49.6%と最も高く、次いで「週に３～４回」が 22.4%、「週に１～２回」が 17.2%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「週に５回以上」が低く、「週に３～４回」が高くなっています。中学２年生では所得段階が低いほど「週に５回以上」が低くなっています。

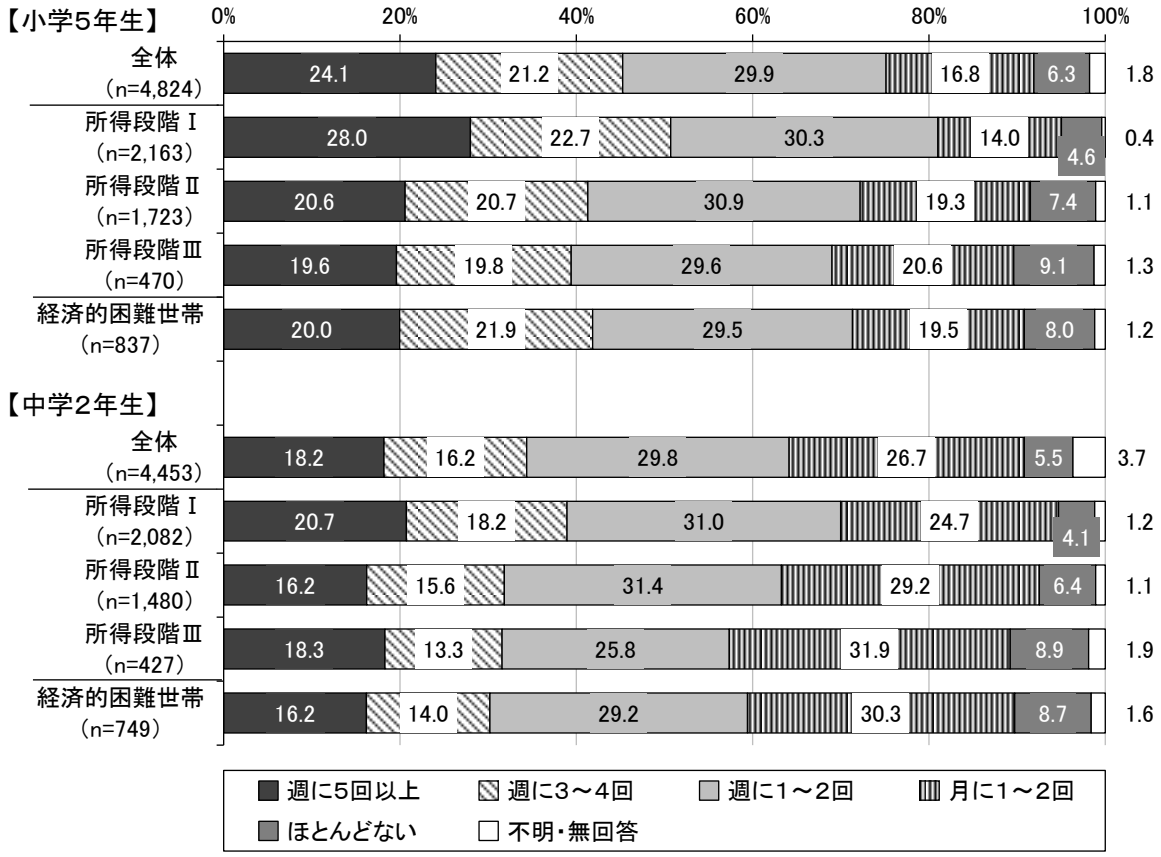


F　お子さんと勉強や成績の話をする

小学５年生についてみると、「週に１～２回」が 29.9%と最も高く、次いで「週に５回以上」が 24.1%、「週に３～４回」が 21.2%となっています。

中学２年生についてみると、「週に１～２回」が 29.8%と最も高く、次いで「月に１～２回」が 26.7%、「週に５回以上」が 18.2%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「月に１～２回」が高くなっています。また、所得段階Ⅰにおいて「週に５回以上」が高くなっています。中学２年生では所得段階が低いほど「週に１～２回」が低く、「月に１～２回」が高くなっています。

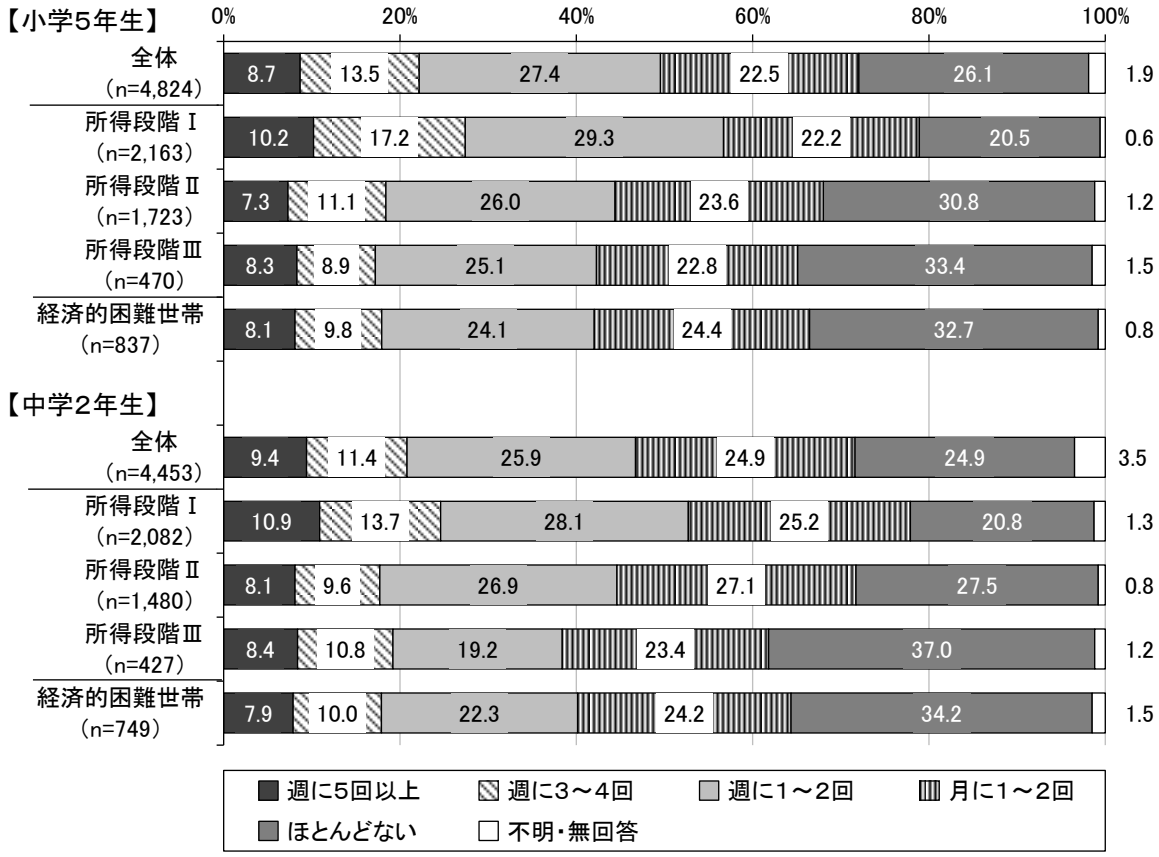


G　お子さんと政治経済・社会問題などのニュースの話をする

小学５年生についてみると、「週に１～２回」が 27.4%と最も高く、次いで「ほとんどない」が 26.1%、「月に１～２回」が 22.5%となっています。

中学２年生についてみると、「週に１～２回」が 25.9%と最も高く、次いで「月に１～２回」「ほとんどない」が 24.9%、「週に３～４回」が 11.4%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「週に３～４回」が低く、「ほとんどない」が高くなっています。中学２年生では所得段階が低いほど「週に１～２回」が低く、「ほとんどない」が高くなっています。

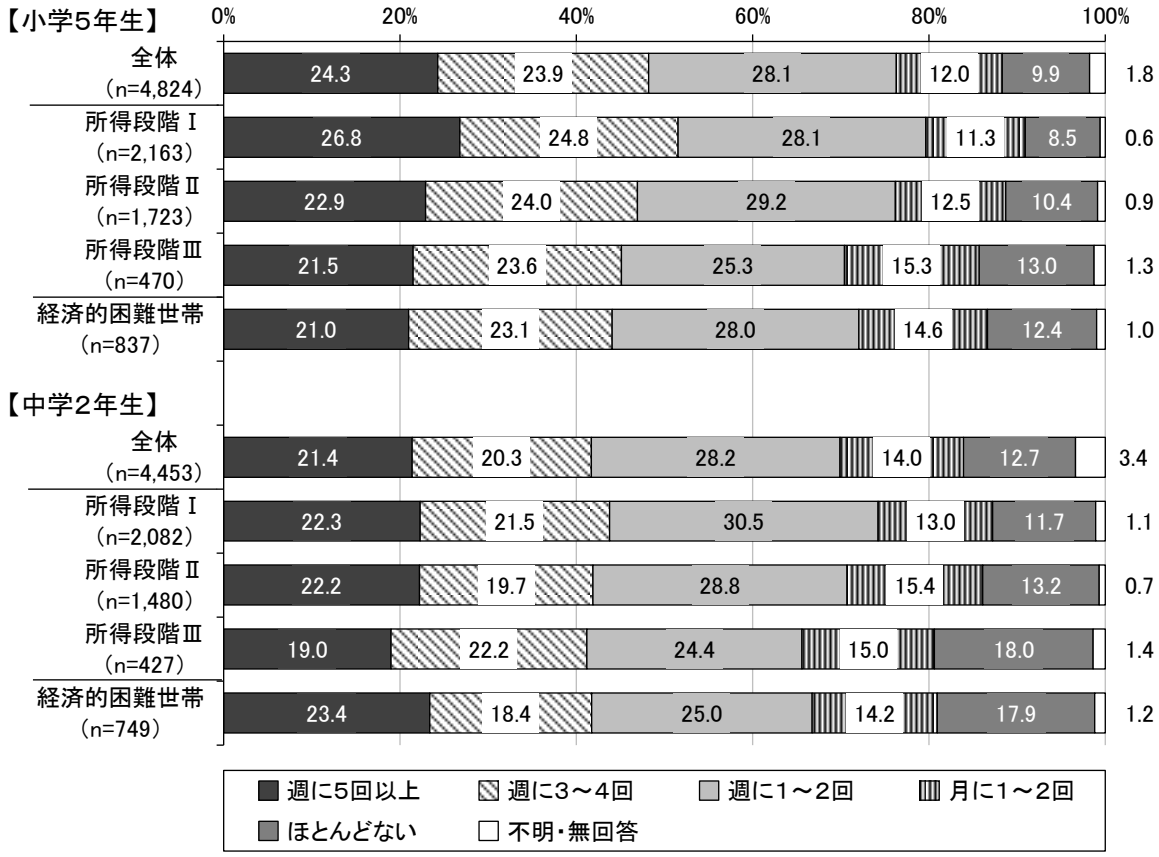


H　お子さんとテレビ番組（ニュースを除く）の話をする

小学５年生についてみると、「週に１～２回」が 28.1%と最も高く、次いで「週に５回以上」が 24.3%、「週に３～４回」が 23.9%となっています。

中学２年生についてみると、「週に１～２回」が 28.2%と最も高く、次いで「週に５回以上」が 21.4%、「週に３～４回」が 20.3%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「週に５回以上」が低くなっています。中学２年生では所得段階が低いほど「週に１～２回」が低く、「ほとんどない」が高くなっています。

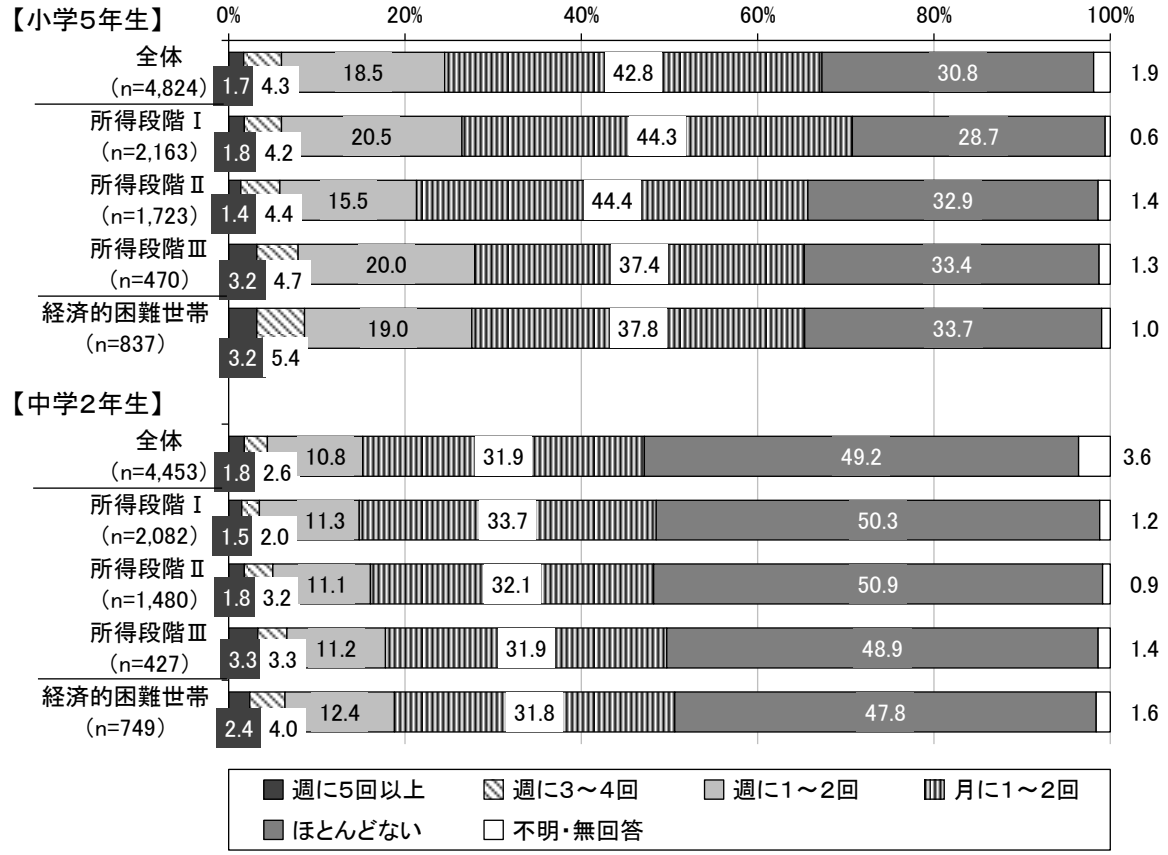


Ⅰ　お子さんと一緒に料理をする

小学５年生についてみると、「月に１～２回」が 42.8%と最も高く、次いで「ほとんどない」が 30.8%、「週に１～２回」が 18.5%となっています。

中学２年生についてみると、「ほとんどない」が 49.2%と最も高く、次いで「月に１～２回」が 31.9%、「週に１～２回」が 10.8%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階Ⅰにおいて「ほとんどない」、所得段階Ⅱにおいて「週に１～２回」が低くなっています。中学２年生では大きな差はみられません。

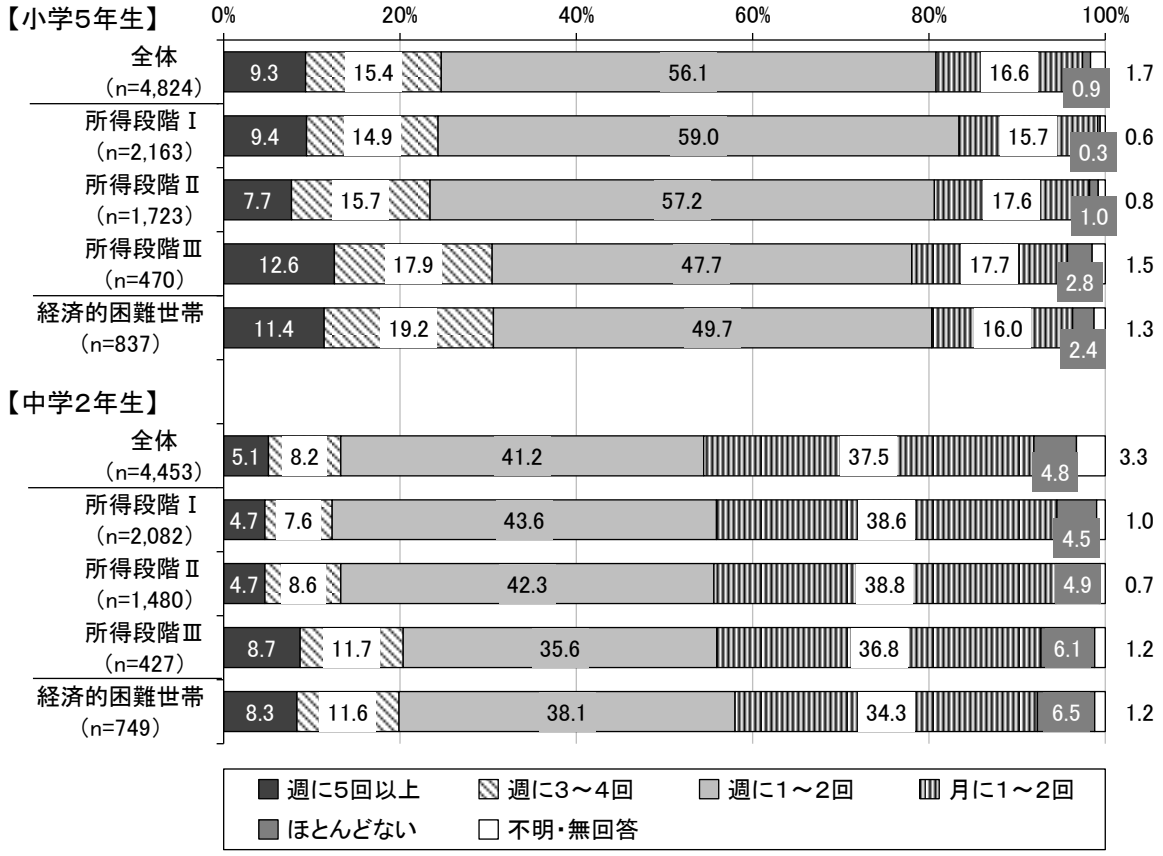


Ｊ　お子さんと一緒に外出をする

小学５年生についてみると、「週に１～２回」が 56.1%と最も高く、次いで「月に１～２回」が 16.6%、「週に３～４回」が 15.4%となっています。

中学２年生についてみると、「週に１～２回」が 41.2%と最も高く、次いで「月に１～２回」が 37.5%、「週に３～４回」が 8.2%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「週に１～２回」が低くなっています。中学２年生では所得段階Ⅲにおいて「週に１～２回」が低くなっています。

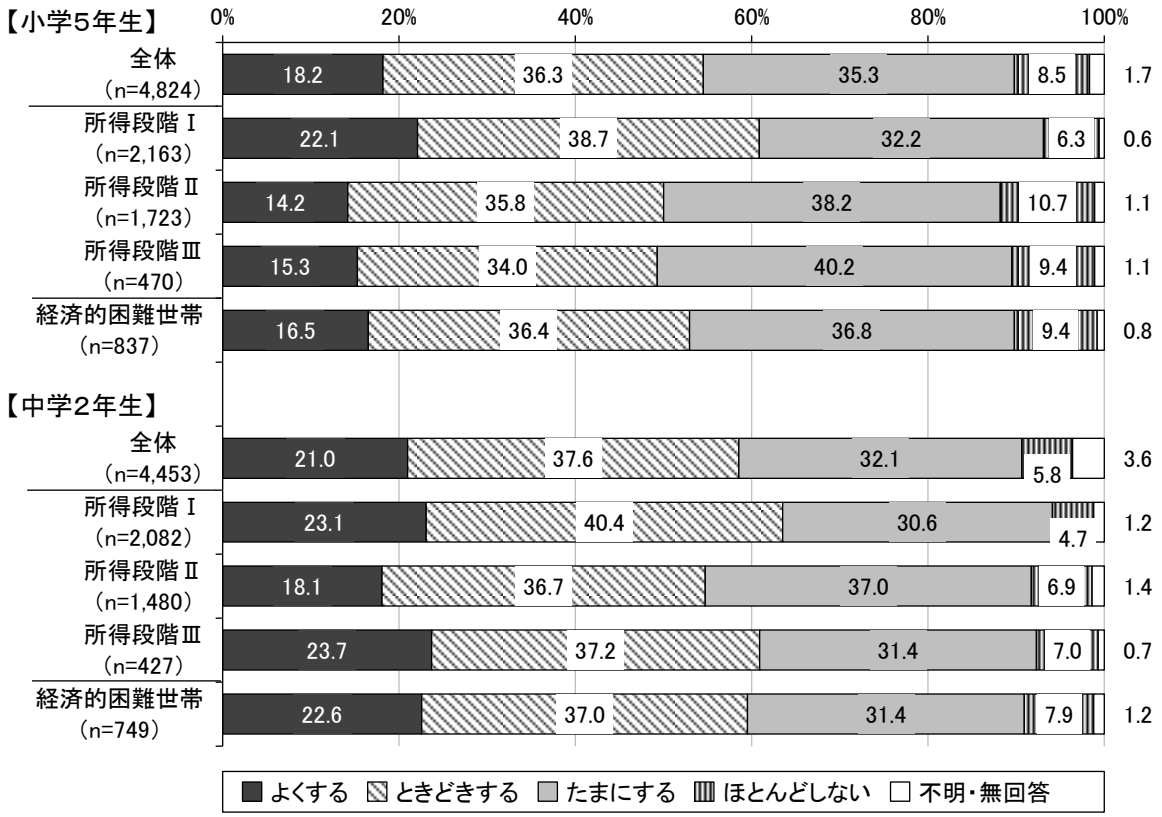


問 20　あなたは、お子さんの将来（夢・進路・職業等）について、お子さんと一緒に考えたり、話したりすることがありますか。（単数回答）

小学５年生についてみると、「ときどきする」が 36.3%と最も高く、次いで「たまにする」が 35.3%、「よくする」が 18.2%となっています。

中学２年生についてみると、「ときどきする」が 37.6%と最も高く、次いで「たまにする」が 32.1%、「よくする」が 21.0%となっています。

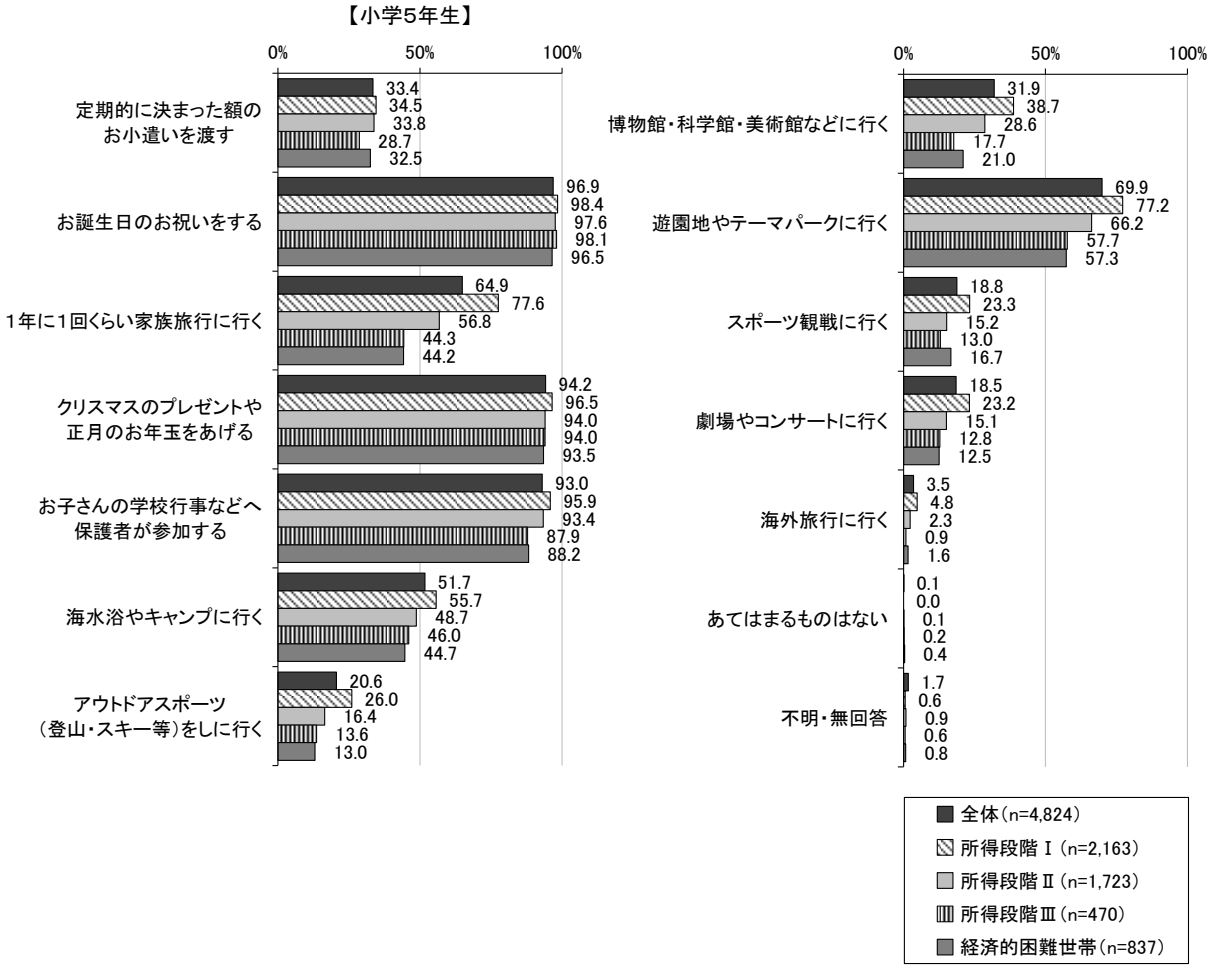
所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「たまにする」が高くなっています。また、所得段階Ⅰにおいて「よくする」が高くなっています。中学２年生では所得段階Ⅱにおいて「よくする」が低く、「たまにする」が高くなっています。



問 21　あなたの世帯では、お子さんと次のようなことをすることがありますか。どれもあてはまらない場合は、「あてはまるものはない」を選択してください。（複数回答）

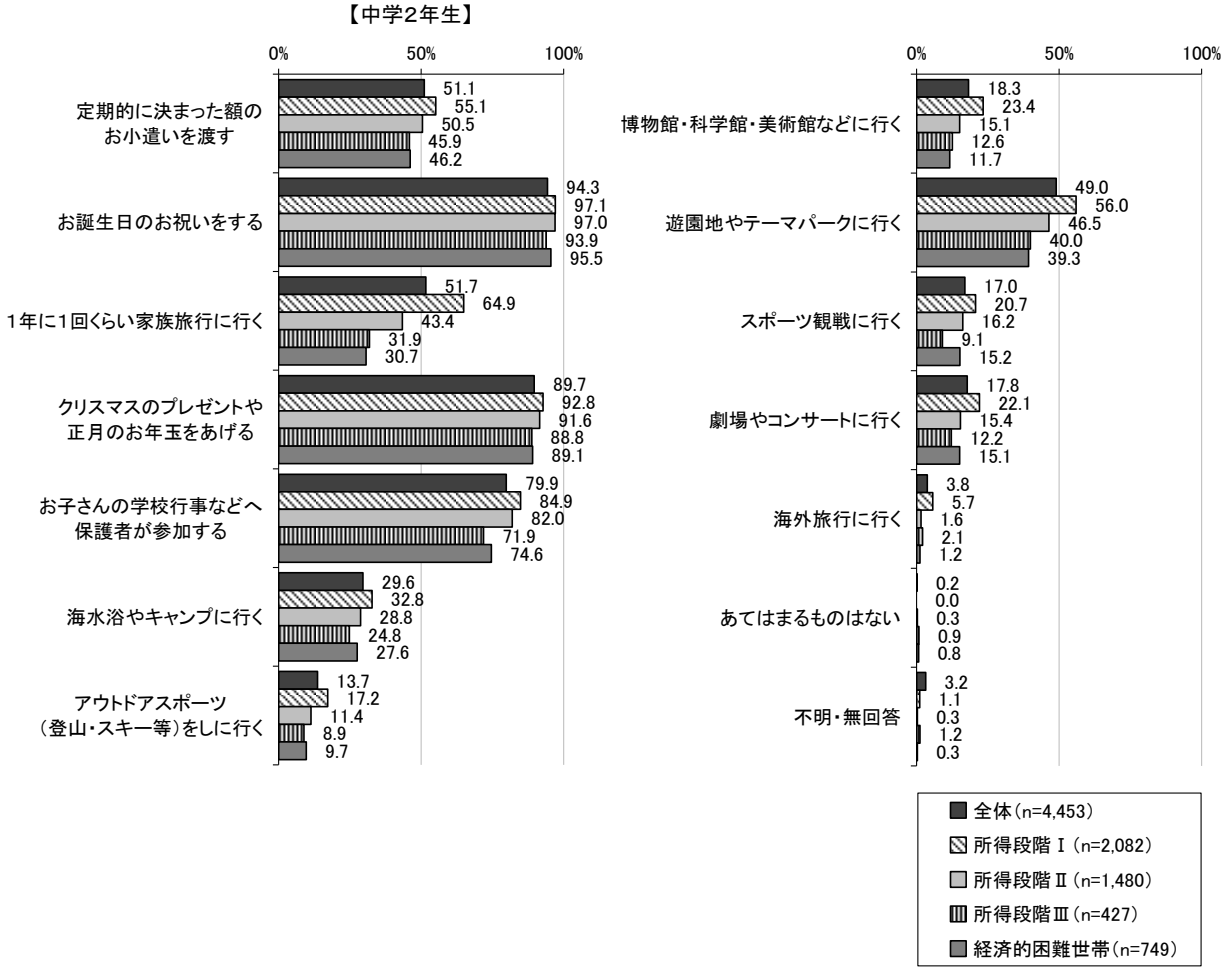
小学５年生についてみると、「お誕生日のお祝いをする」が 96.9%と最も高く、次いで「クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる」が 94.2%、「お子さんの学校行事などへ保護者が参加する」が 93.0%となっています。

所得段階別にみると、所得段階が低いほど「１年に１回くらい家族旅行に行く」「博物館・科学館・美術館などに行く」「遊園地やテーマパークに行く」が低くなっています。



中学２年生についてみると、「お誕生日のお祝いをする」が 94.3%と最も高く、次いで「クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる」が 89.7%、「お子さんの学校行事などへ保護者が参加する」が 79.9%となっています。

所得段階別にみると、所得段階が低いほど「１年に１回くらい家族旅行に行く」が低くなっています。



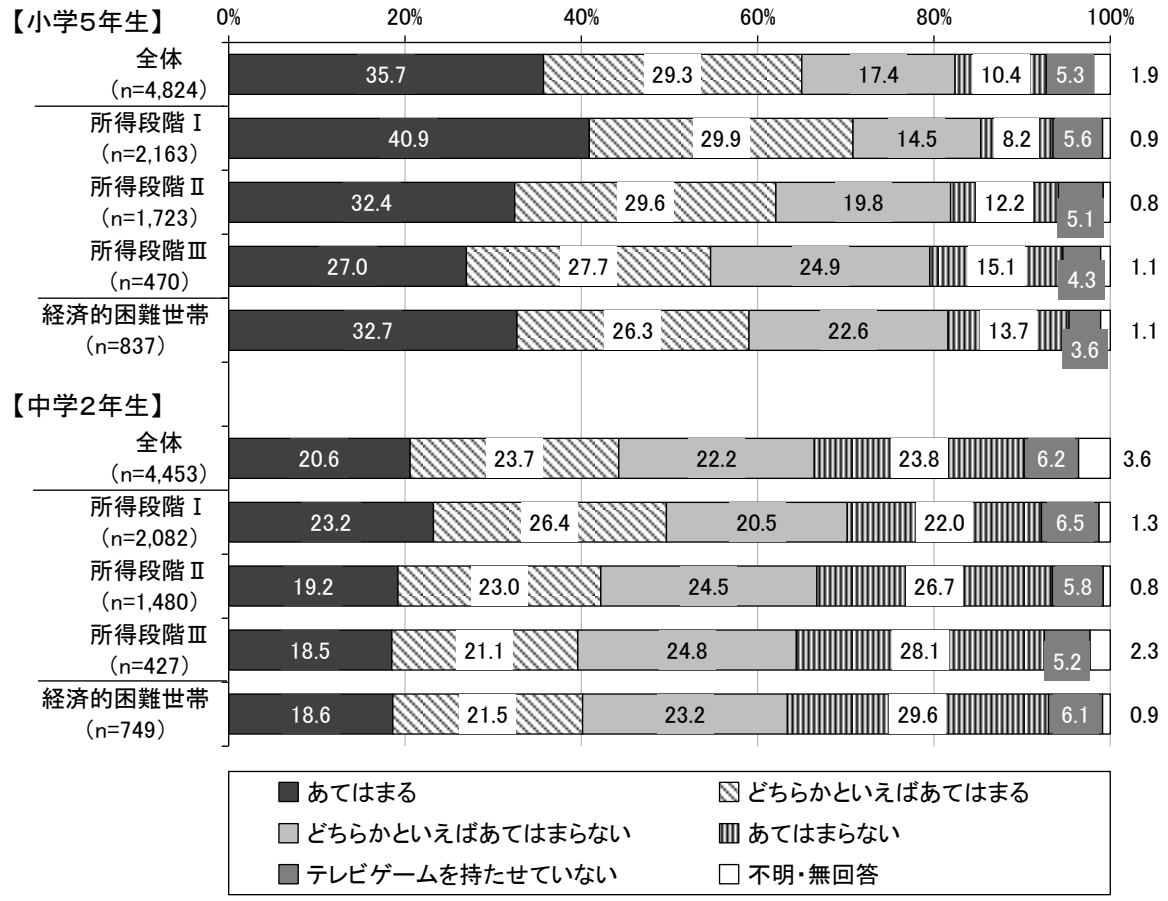
問 22　あなたの世帯では、お子さんに対して、次のことをしていますか。（単数回答）

A　テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲームを含む）で遊ぶ時間を限定している

小学５年生についてみると、「あてはまる」が 35.7%と最も高く、次いで「どちらかといえばあてはまる」が 29.3%、「どちらかといえばあてはまらない」が 17.4%となっています。

中学２年生についてみると、「あてはまらない」が 23.8%と最も高く、次いで「どちらかといえばあてはまる」が 23.7%、「どちらかといえばあてはまらない」が 22.2%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「あてはまる」が低く、「どちらかといえばあてはまらない」「あてはまらない」が高くなっています。中学２年生では所得段階が低いほど「どちらかといえばあてはまる」が低く、「あてはまらない」が高くなっています。

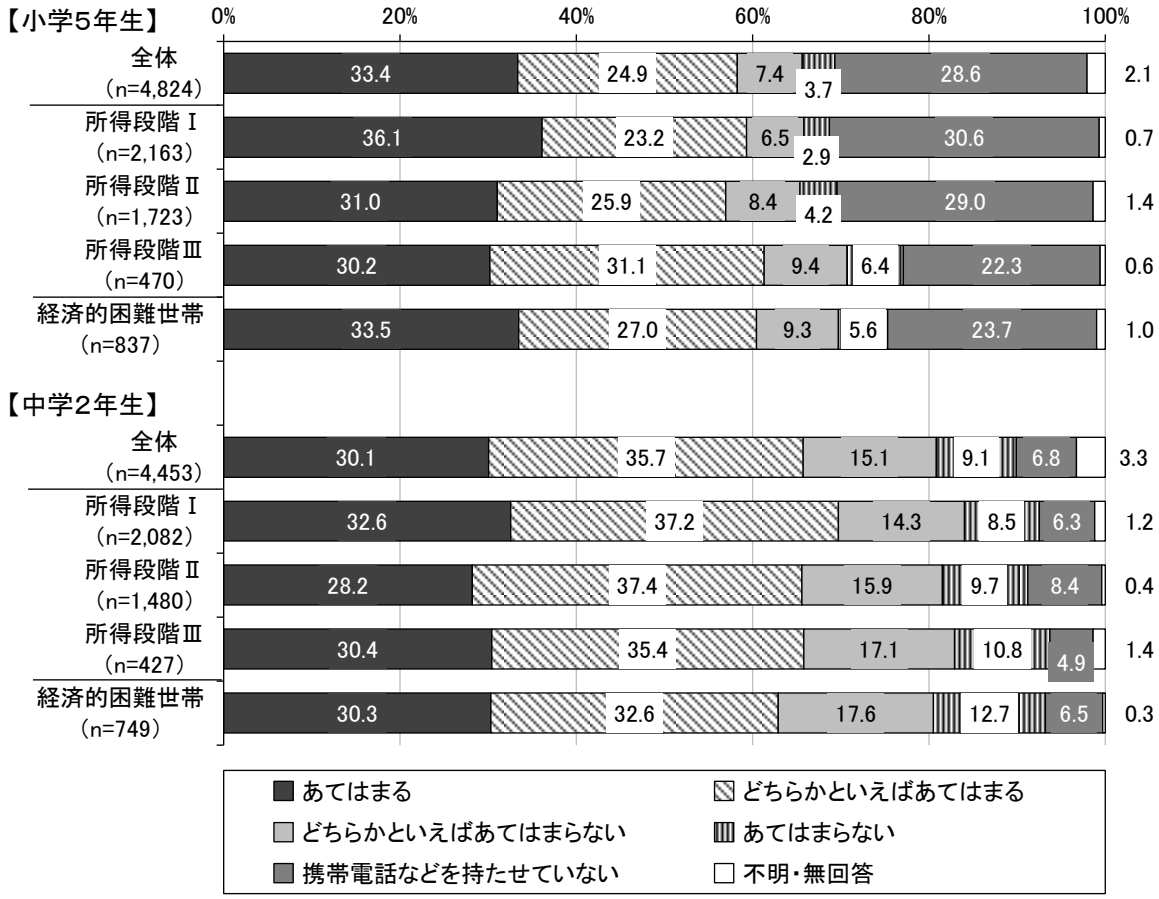


B　携帯電話やスマートフォンの使い方についてルールや約束をつくっている

小学５年生についてみると、「あてはまる」が 33.4%と最も高く、次いで「携帯電話などを持たせていない」が 28.6%、「どちらかといえばあてはまる」が 24.9%となっています。

中学２年生についてみると、「どちらかといえばあてはまる」が 35.7%と最も高く、次いで「あてはまる」が 30.1%、「どちらかといえばあてはまらない」が 15.1%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「あてはまる」「携帯電話などを持たせていない」が低く、「どちらかといえばあてはまる」が高くなっています。中学２年生では大きな差はみられません。

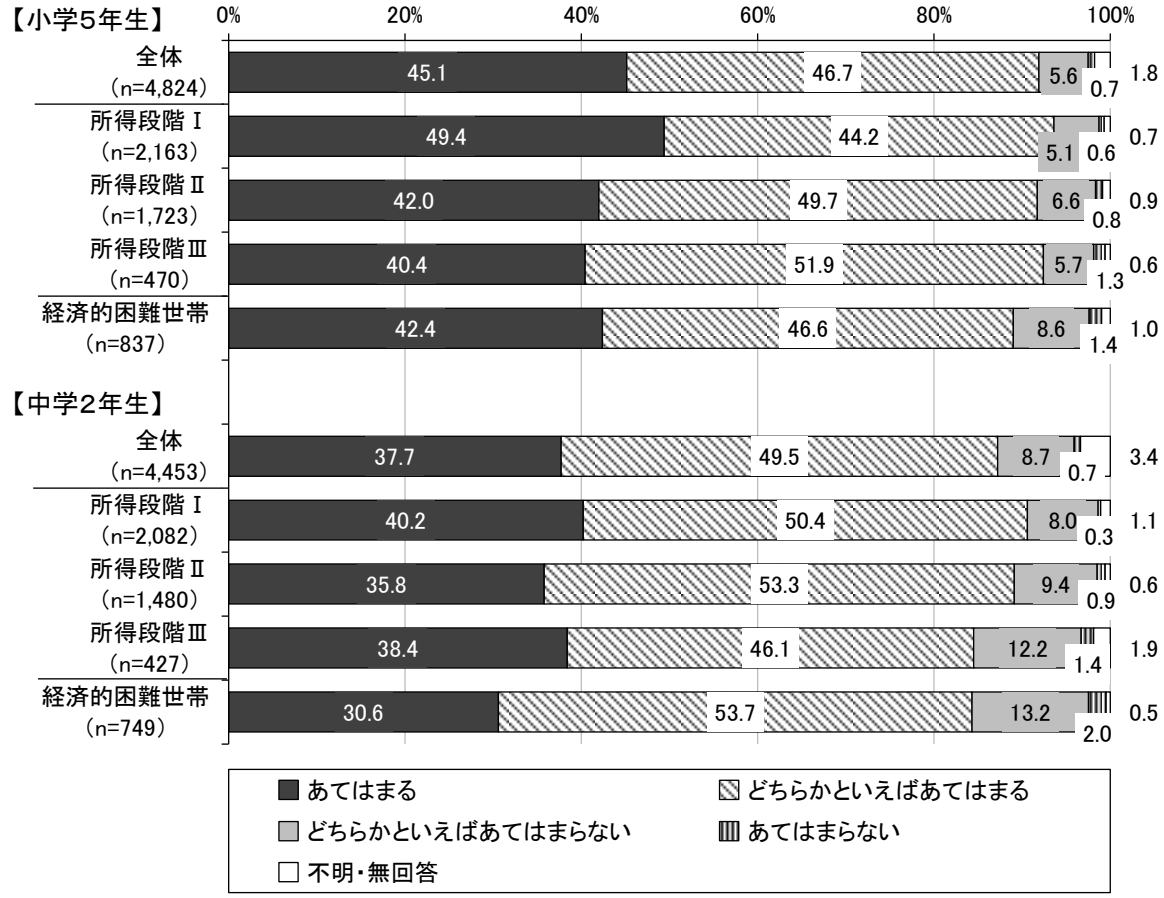


C　お子さんの良いところをほめるなどして自信を持たせるようにしている

小学５年生についてみると、「どちらかといえばあてはまる」が 46.7%と最も高く、次いで「あてはまる」が 45.1%、「どちらかといえばあてはまらない」が 5.6%となっています。

中学２年生についてみると、「どちらかといえばあてはまる」が 49.5%と最も高く、次いで「あてはまる」が 37.7%、「どちらかといえばあてはまらない」が 8.7%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「あてはまる」が低く、「どちらかといえばあてはまる」が高くなっています。中学２年生では大きな差はみられません。

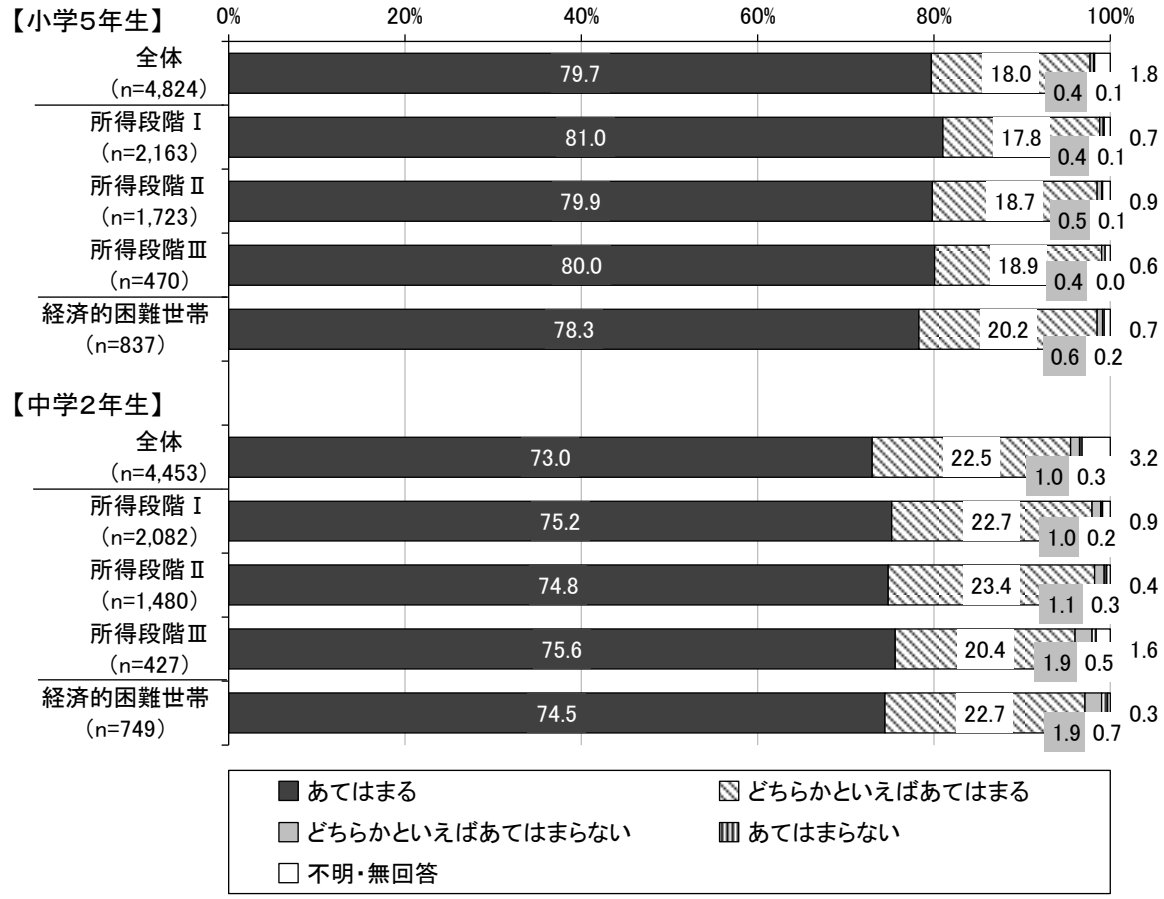


D　お子さんが悪いことをしたらきちんとしかっている

小学５年生についてみると、「あてはまる」が 79.7%と最も高く、次いで「どちらかといえばあてはまる」が 18.0%、「どちらかといえばあてはまらない」が 0.4%となっています。

中学２年生についてみると、「あてはまる」が 73.0%と最も高く、次いで「どちらかといえばあてはまる」が 22.5%、「どちらかといえばあてはまらない」が 1.0%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに大きな差はみられません。

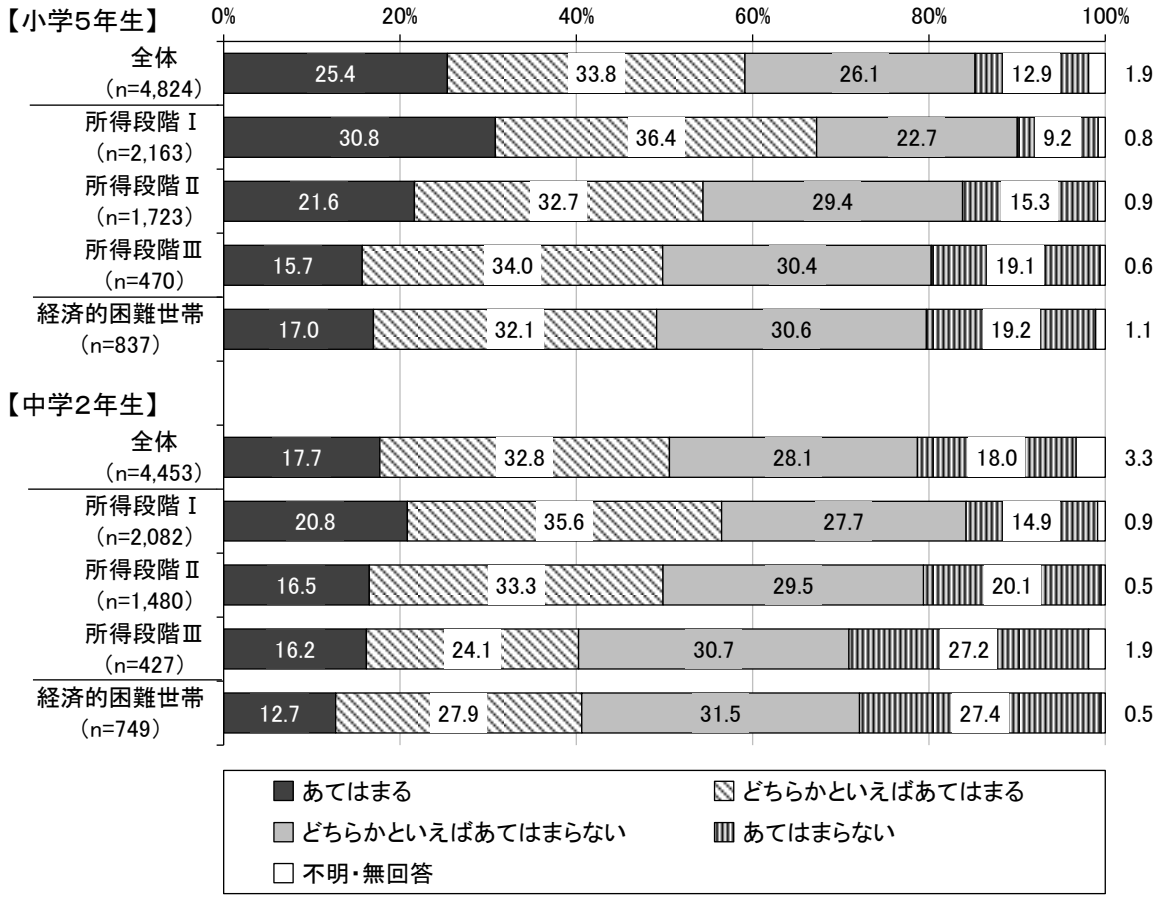


E　お子さんに本や新聞を読むようにすすめている

小学５年生についてみると、「どちらかといえばあてはまる」が 33.8%と最も高く、次いで「どちらかといえばあてはまらない」が 26.1%、「あてはまる」が 25.4%となっています。

中学２年生についてみると、「どちらかといえばあてはまる」が 32.8%と最も高く、次いで「どちらかといえばあてはまらない」が 28.1%、「あてはまらない」が 18.0%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「あてはまる」が低く、「どちらかといえばあてはまらない」「あてはまらない」が高くなっています。中学２年生では所得段階が低いほど「どちらかといえばあてはまる」が低く、「あてはまらない」が高くなっています。

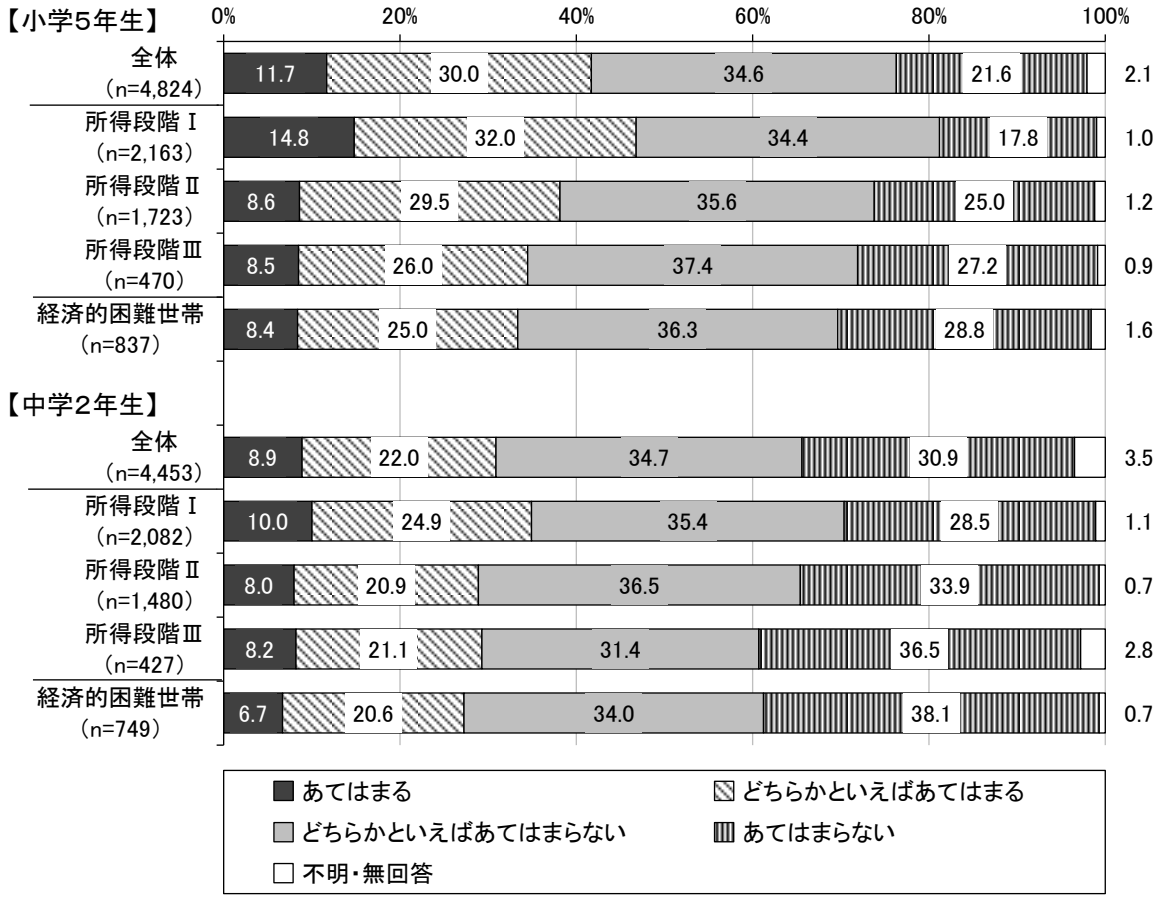


F　お子さんと読んだ本の感想を話し合ったりしている

小学５年生についてみると、「どちらかといえばあてはまらない」が 34.6%と最も高く、次いで「どちらかといえばあてはまる」が 30.0%、「あてはまらない」が 21.6%となっています。

中学２年生についてみると、「どちらかといえばあてはまらない」が 34.7%と最も高く、次いで「あてはまらない」が 30.9%、「どちらかといえばあてはまる」が 22.0%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「どちらかといえばあてはまる」が低く、「あてはまらない」が高くなっています。また、所得段階Ⅰにおいて「あてはまる」が高くなっています。中学２年生では所得段階が低いほど「あてはまらない」が高くなっています。

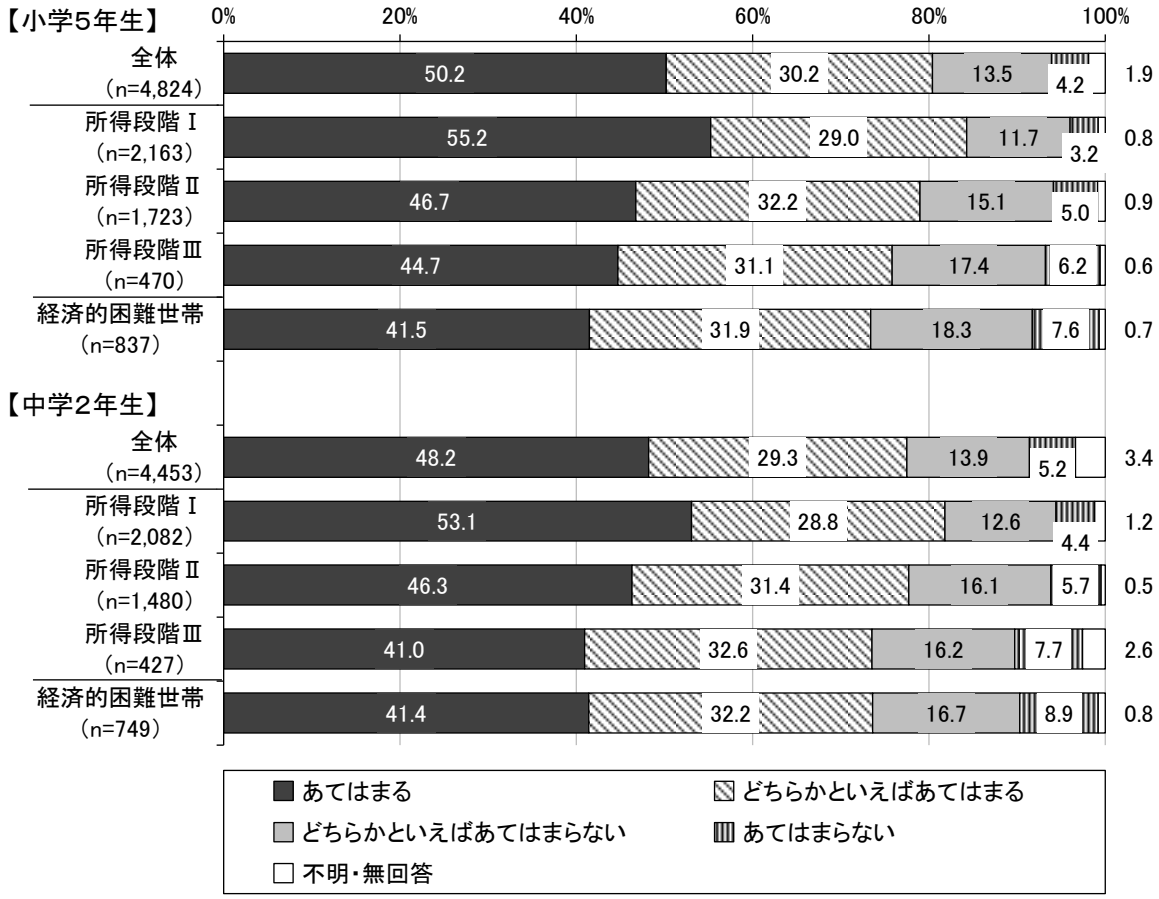


G　お子さんが小さいころ、絵本の読み聞かせをした

小学５年生についてみると、「あてはまる」が 50.2%と最も高く、次いで「どちらかといえばあてはまる」が 30.2%、「どちらかといえばあてはまらない」が 13.5%となっています。

中学２年生についてみると、「あてはまる」が 48.2%と最も高く、次いで「どちらかといえばあてはまる」が 29.3%、「どちらかといえばあてはまらない」が 13.9%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「あてはまる」が低く、「どちらかといえばあてはまらない」が高くなっています。中学２年生では所得段階が低いほど「あてはまる」が低くなっています。

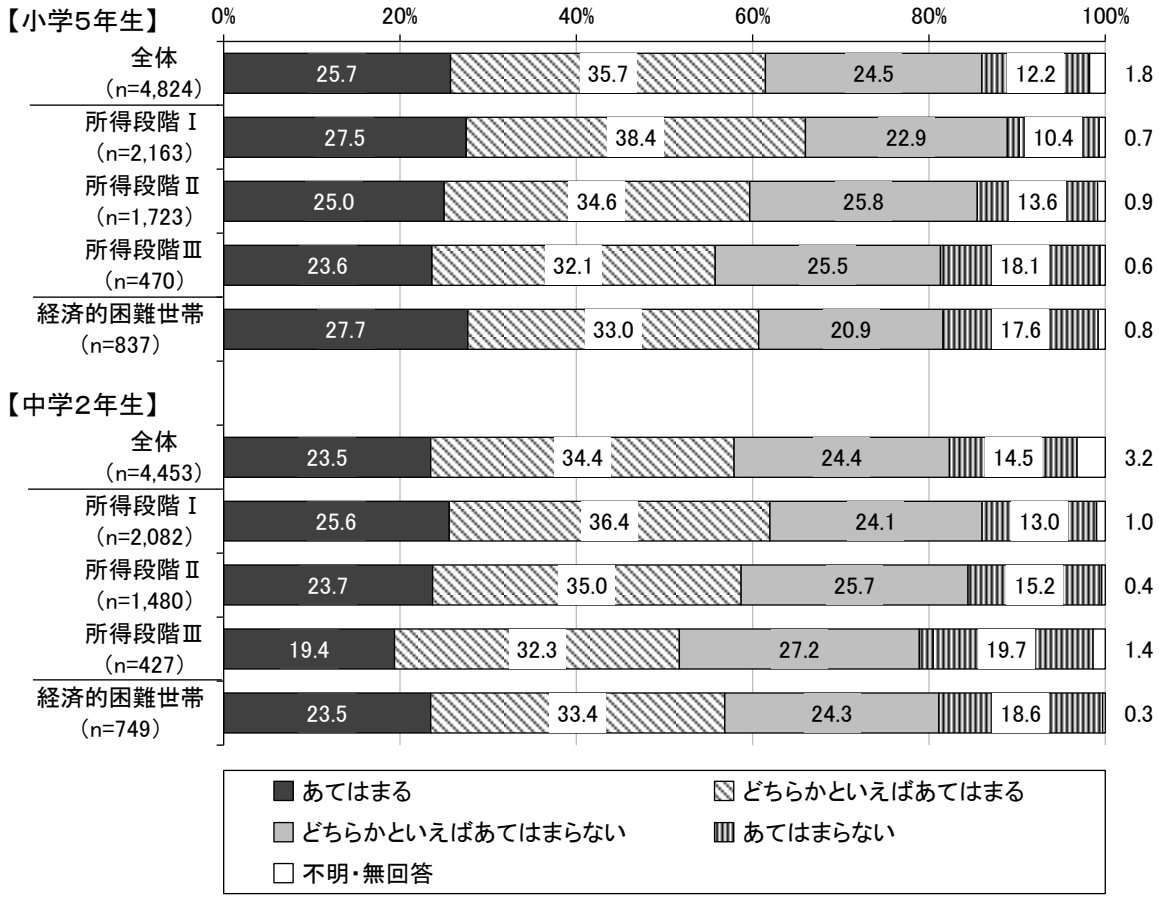


H　お子さんに「勉強しなさい」とよく言っている

小学５年生についてみると、「どちらかといえばあてはまる」が 35.7%と最も高く、次いで「あてはまる」が 25.7%、「どちらかといえばあてはまらない」が 24.5%となっています。

中学２年生についてみると、「どちらかといえばあてはまる」が 34.4%と最も高く、次いで「どちらかといえばあてはまらない」が 24.4%、「あてはまる」が 23.5%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「どちらかといえばあてはまる」が低く、「あてはまらない」が高くなっています。中学２年生では所得段階が低いほど「あてはまる」が低く、「あてはまらない」が高くなっています。

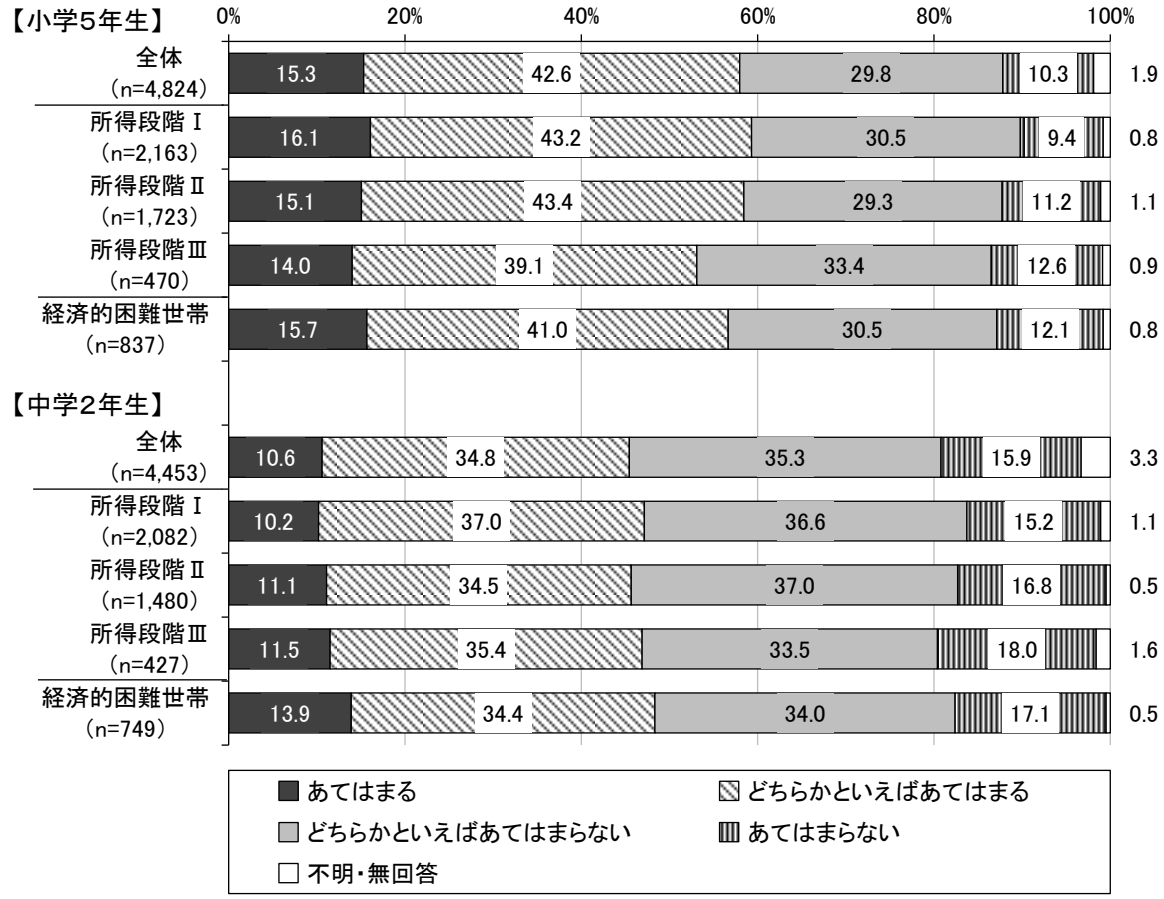


Ⅰ　やるべき事ができるまで何度も細かく指示する

小学５年生についてみると、「どちらかといえばあてはまる」が 42.6%と最も高く、次いで「どちらかといえばあてはまらない」が 29.8%、「あてはまる」が 15.3%となっています。

中学２年生についてみると、「どちらかといえばあてはまらない」が 35.3%と最も高く、次いで「どちらかといえばあてはまる」が 34.8%、「あてはまらない」が 15.9%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに大きな差はみられません。

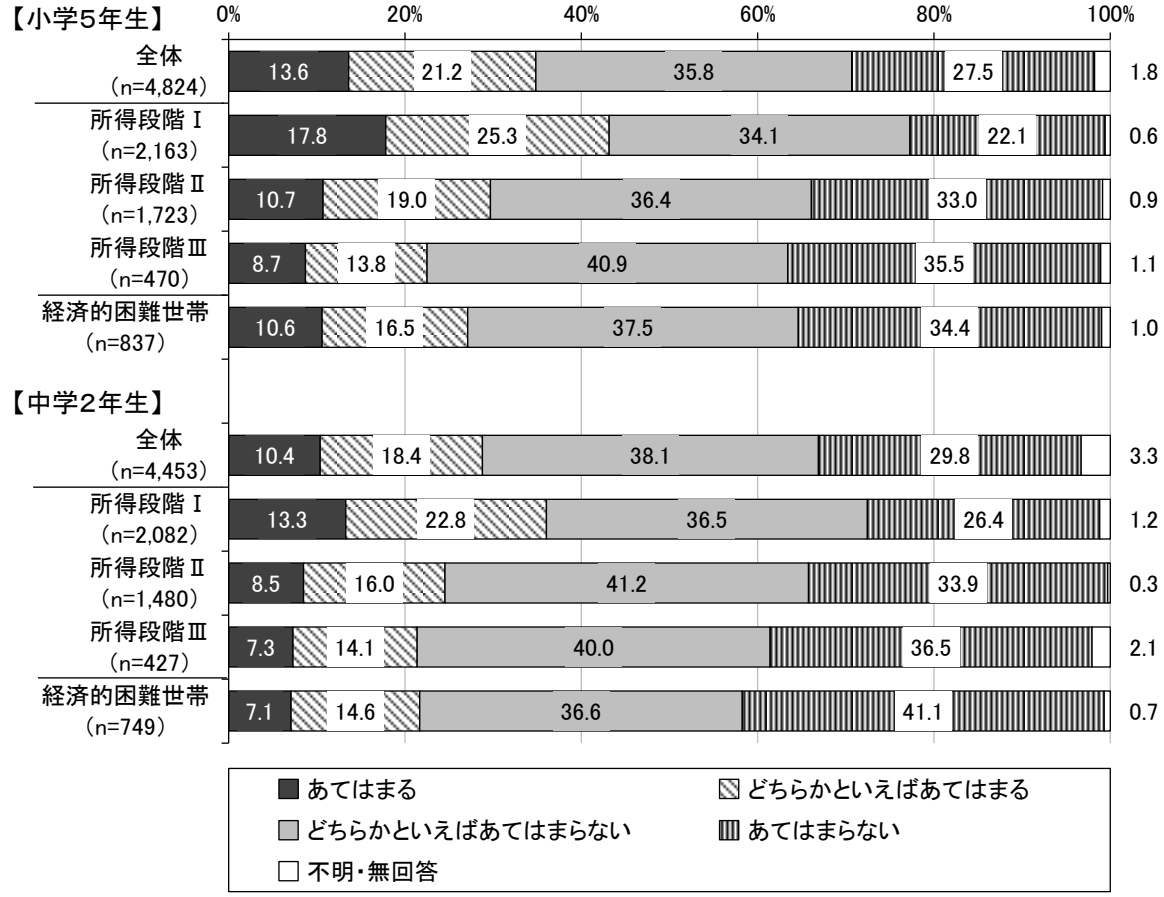


J　お子さんが英語や外国の文化に触れるよう意識している

小学５年生についてみると、「どちらかといえばあてはまらない」が 35.8%と最も高く、次いで「あてはまらない」が 27.5%、「どちらかといえばあてはまる」が 21.2%となっています。

中学２年生についてみると、「どちらかといえばあてはまらない」が 38.1%と最も高く、次いで「あてはまらない」が 29.8%、「どちらかといえばあてはまる」が 18.4%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」が低く、「どちらかといえばあてはまらない」「あてはまらない」が高くなっています。中学２年生では所得段階が低いほど「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」が低く、「あてはまらない」が高くなっています。

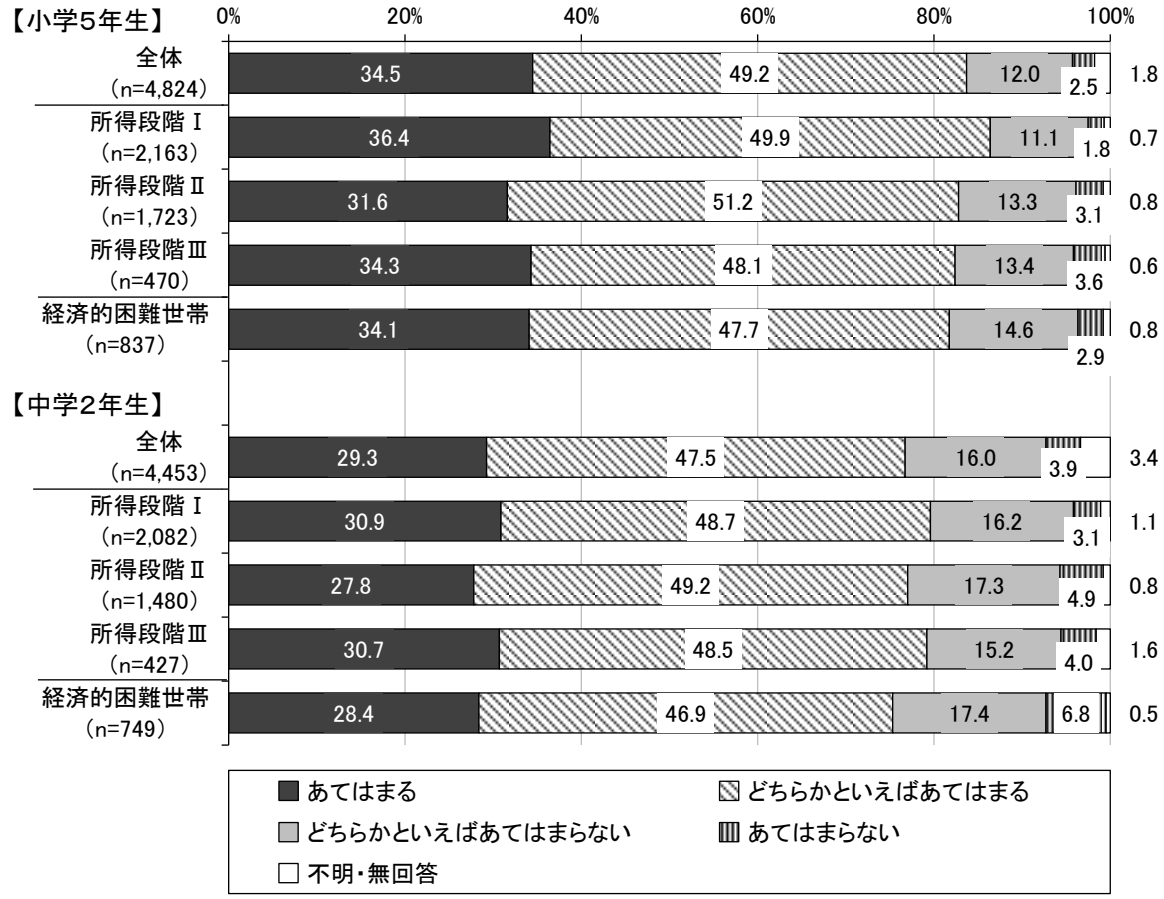


K　お子さんの心配事や悩みごとの相談によく乗っている

小学５年生についてみると、「どちらかといえばあてはまる」が 49.2%と最も高く、次いであてはまる」が 34.5%、「どちらかといえばあてはまらない」が 12.0%となっています。

中学２年生についてみると、「どちらかといえばあてはまる」が 47.5%と最も高く、次いで「あてはまる」が 29.3%、「どちらかといえばあてはまらない」が 16.0%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに大きな差はみられません。

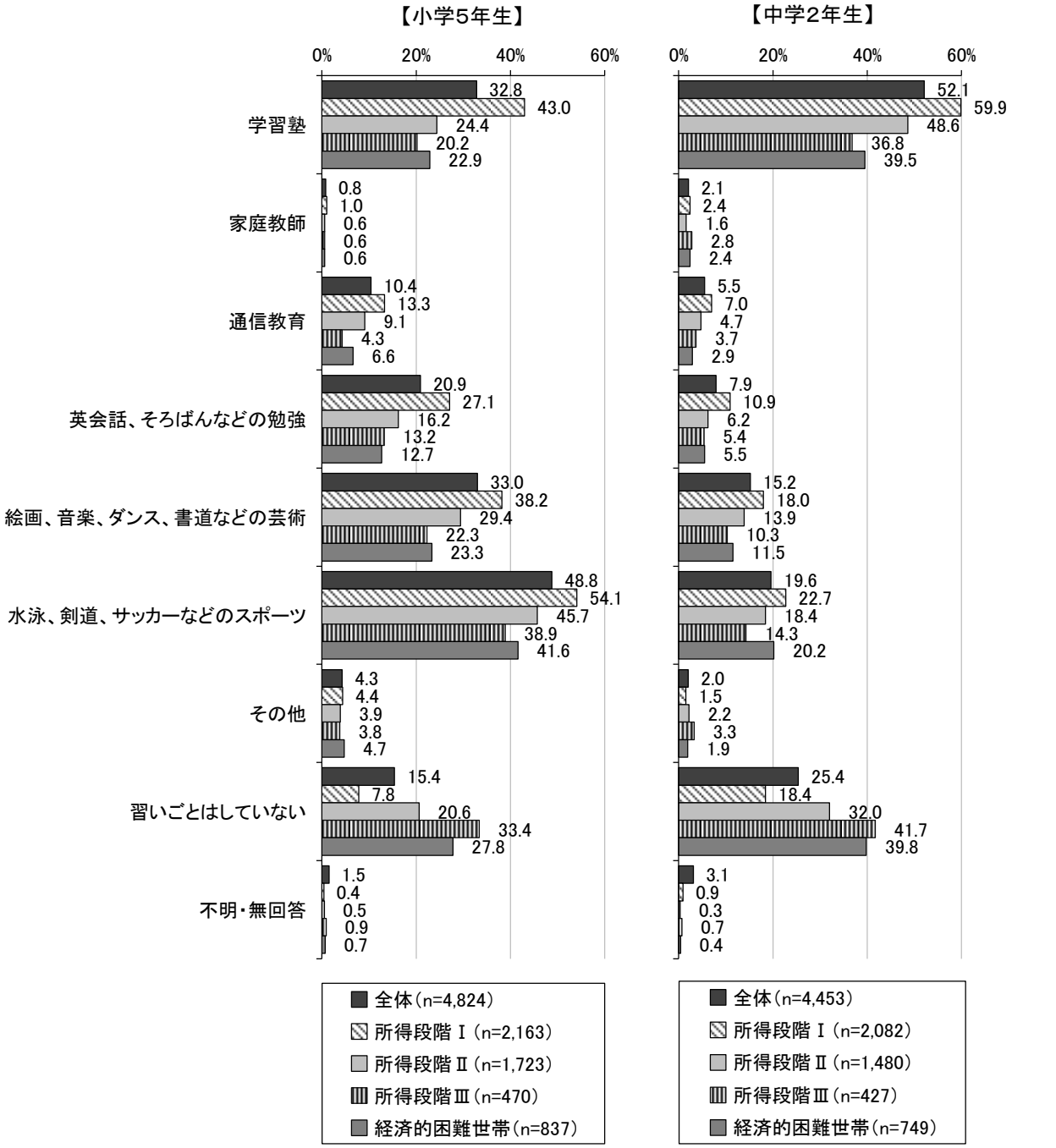


問 23　お子さんは現在、習いごとをしていますか（費用のかからないサークル活動などは除きます）。何もしていない場合は、「習いごとはしていない」を選択してください。（複数回答）

小学５年生についてみると、「水泳、剣道、サッカーなどのスポーツ」が 48.8%と最も高く、次いで「絵画、音楽、ダンス、書道などの芸術」が 33.0%、「学習塾」が 32.8%となっています。

中学２年生についてみると、「学習塾」が 52.1%と最も高く、次いで「習いごとはしていない」が 25.4%、「水泳、剣道、サッカーなどのスポーツ」が 19.6%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「習いごとはしていない」が高く、「学習塾」が低くなっています。



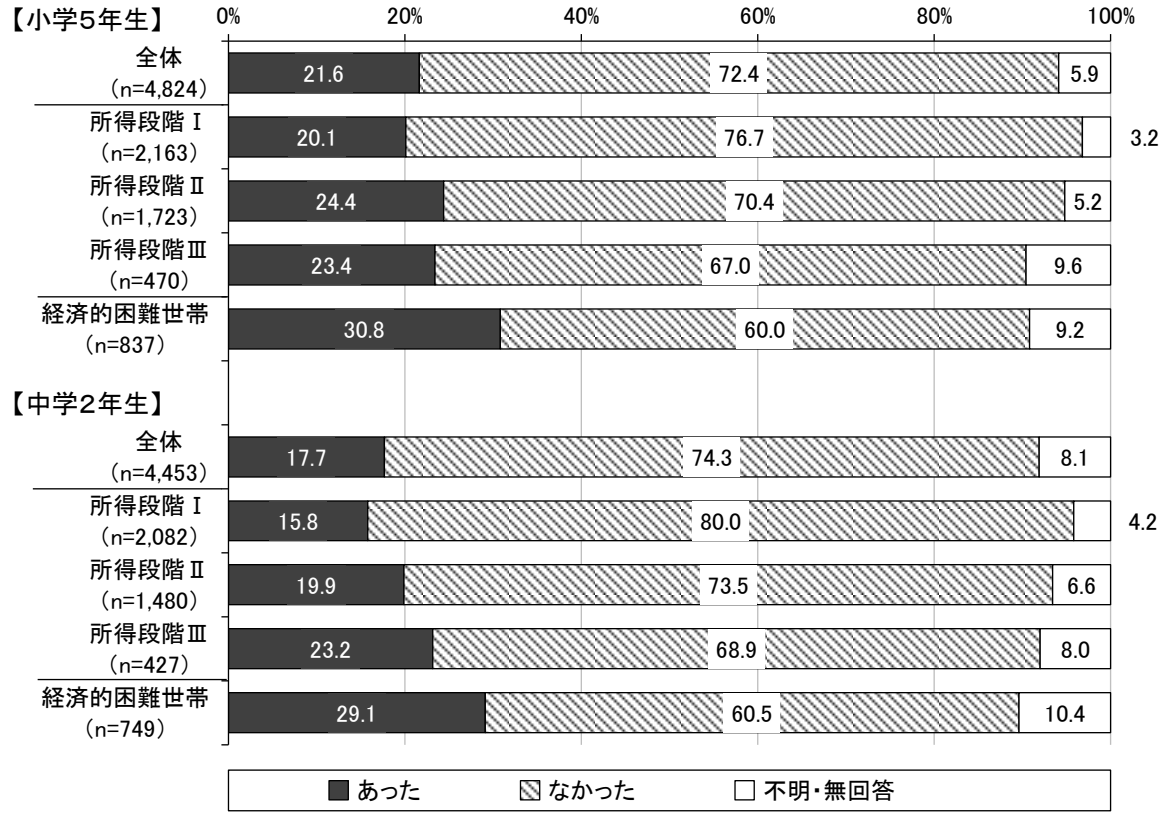
問 24　あなたの世帯では、子供に塾や習いごとをさせたかったけれど、通える範囲になくてできなかったことや、通える範囲にあっても、経済的理由でできなかったことがありますか。（単数回答）

A　通える範囲になくて、子供の塾や習いごとができなかったこと

小学５年生についてみると、「なかった」が 72.4%と、「あった」の 21.6%を上回っています。

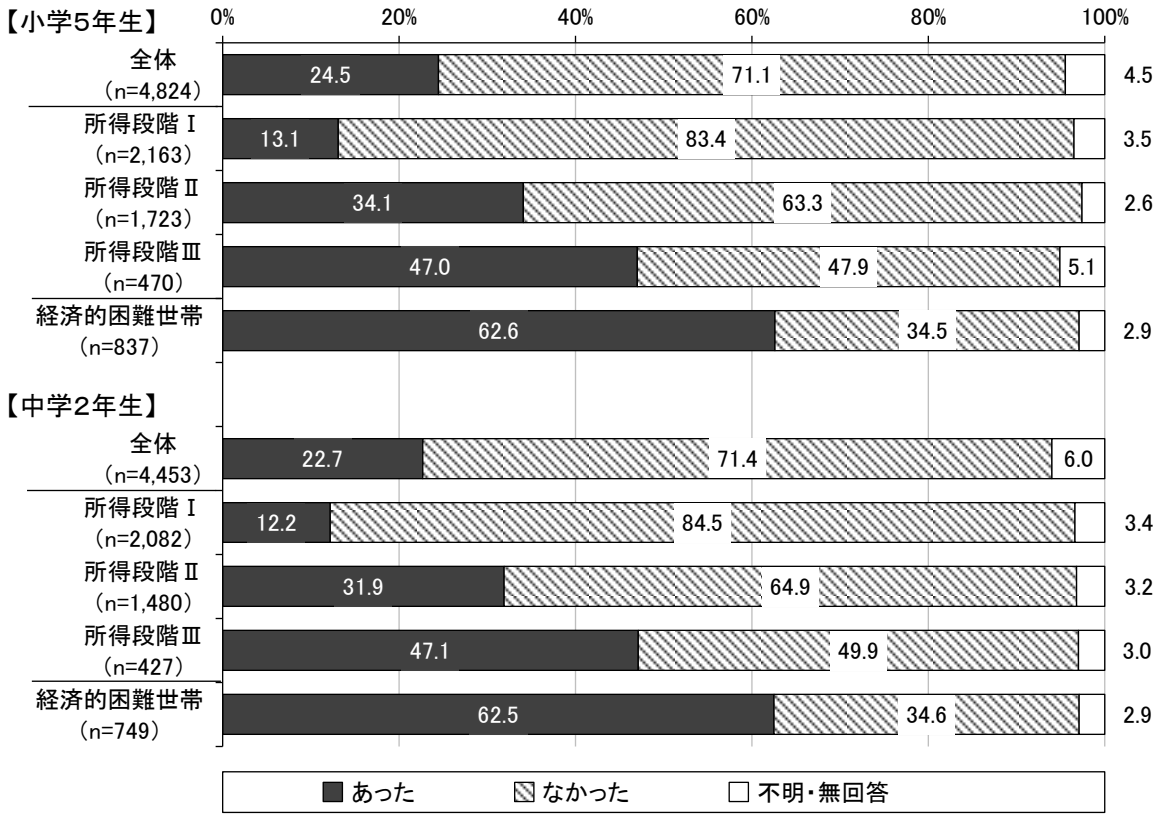
中学２年生についてみると、「なかった」が 74.3%と、「あった」の 17.7%を上回っています。

所得段階別にみると、小学５年生では経済的困難世帯において「あった」が高くなっています。中学２年生では所得段階が低いほど「あった」が高くなっています。



B　経済的な理由で、子供の塾や習いごとができなかったこと

小学５年生についてみると、「なかった」が 71.1%と、「あった」の 24.5%を上回っています。
中学２年生についてみると、「なかった」が 71.4%と、「あった」の 22.7%を上回っています。
所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「あった」が高くなっています。



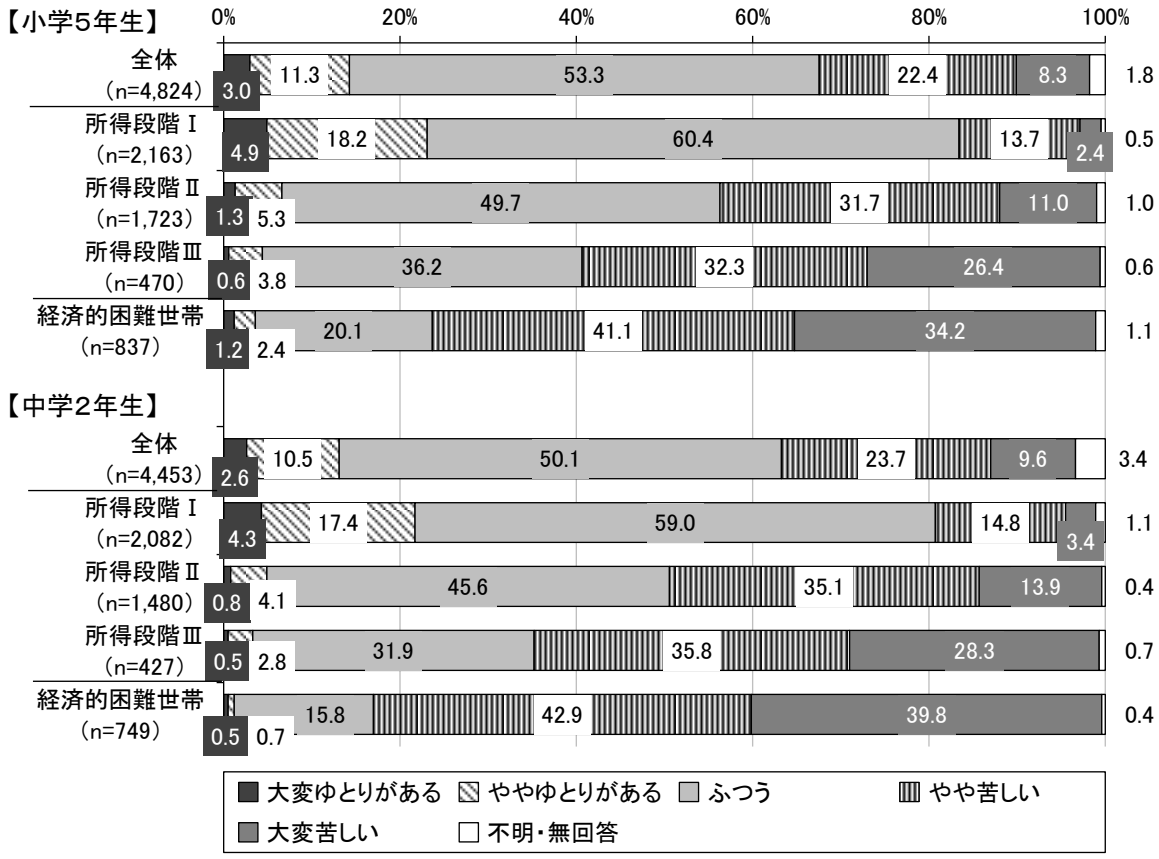
（６）回答者の世帯での生活について

問 25　現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。（単数回答）

小学５年生についてみると、「ふつう」が 53.3%と最も高く、次いで「やや苦しい」が 22.4%、「ややゆとりがある」が 11.3%となっています。

中学２年生についてみると、「ふつう」が 50.1%と最も高く、次いで「やや苦しい」が 23.7%、「ややゆとりがある」が 10.5%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「ややゆとりがある」「ふつう」が低く、「やや苦しい」「大変苦しい」が高くなっています。

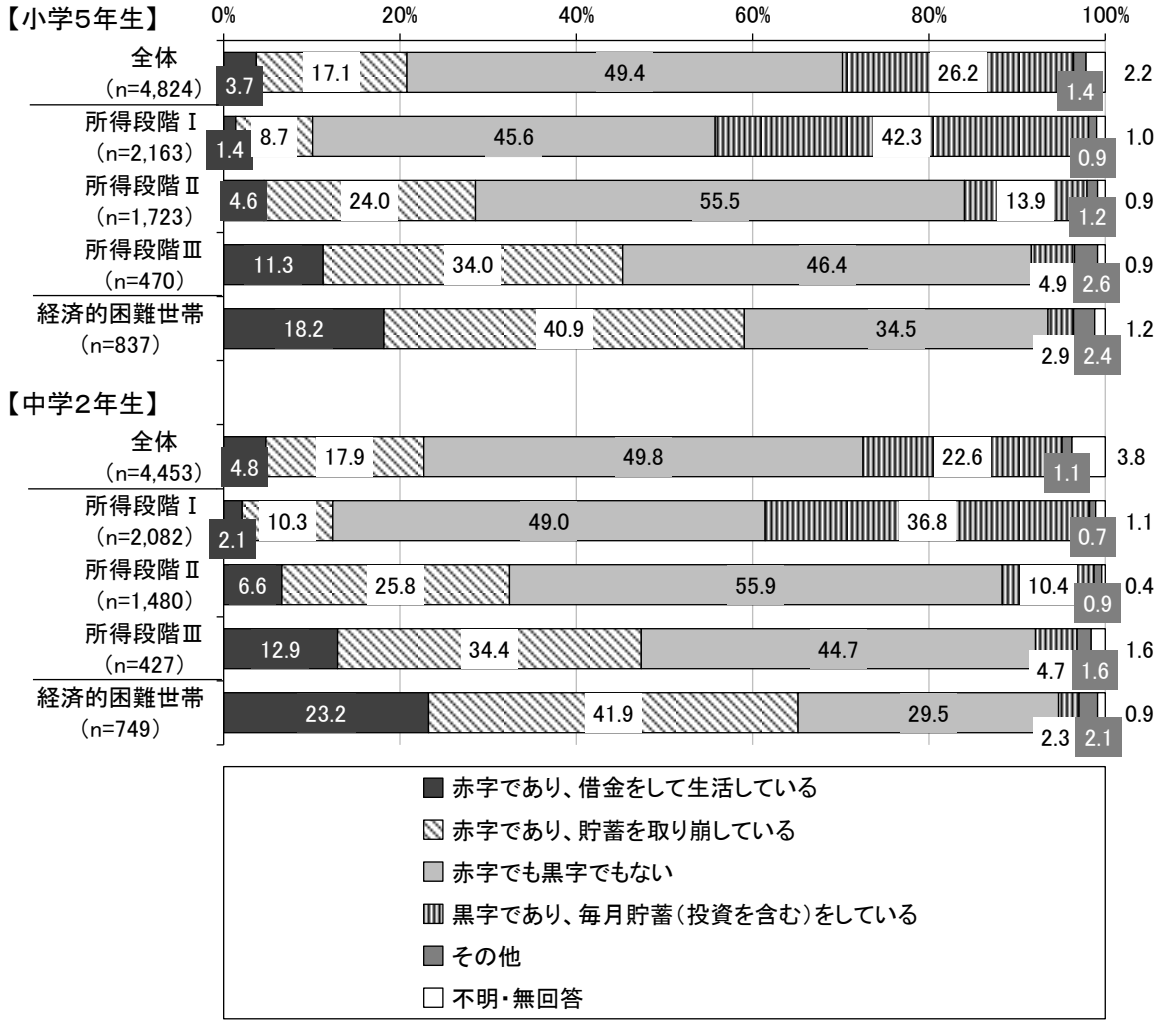


問 26　世帯の生計について、最も近いものをお答えください。（単数回答）

小学５年生についてみると、「赤字でも黒字でもない」が 49.4%と最も高く、次いで「黒字であり、毎月貯蓄（投資を含む）をしている」が 26.2%、「赤字であり、貯蓄を取り崩している」が 17.1%となっています。

中学２年生についてみると、「赤字でも黒字でもない」が 49.8%と最も高く、次いで「黒字であり、毎月貯蓄（投資を含む）をしている」が 22.6%、「赤字であり、貯蓄を取り崩している」が 17.9%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「赤字であり、借金をして生活している」「赤字であり、貯蓄を取り崩している」が高く、「黒字であり、毎月貯蓄（投資を含む）をしている」が低くなっています。

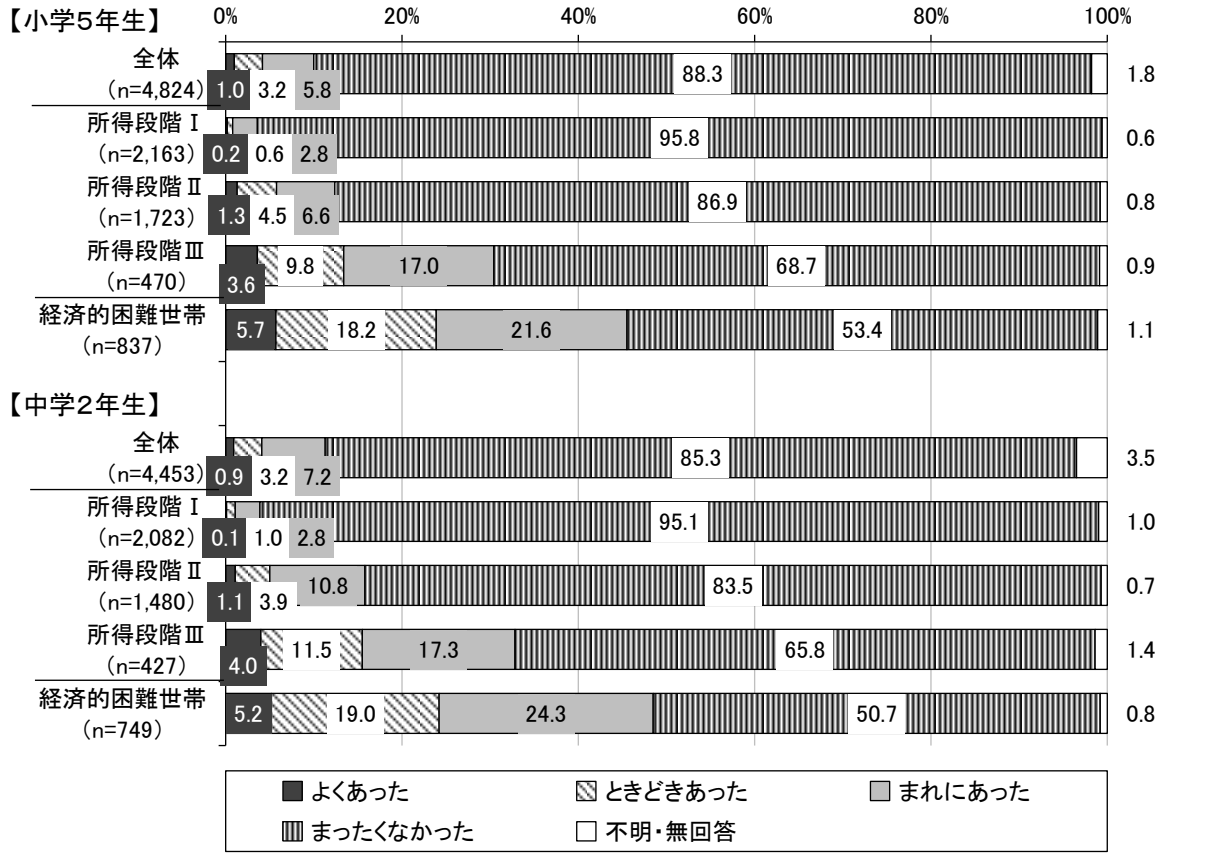


問 27　あなたの世帯では、過去１年の間に、お金が足りなくて世帯の方が必要とする食料を買えないことがありましたか。（単数回答）

小学５年生についてみると、「まったくなかった」が 88.3%と最も高く、次いで「まれにあった」が 5.8%、「ときどきあった」が 3.2%となっています。

中学２年生についてみると、「まったくなかった」が 85.3%と最も高く、次いで「まれにあった」が 7.2%、「ときどきあった」が 3.2%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「ときどきあった」「まれにあった」が高く、「まったくなかった」が低くなっています。

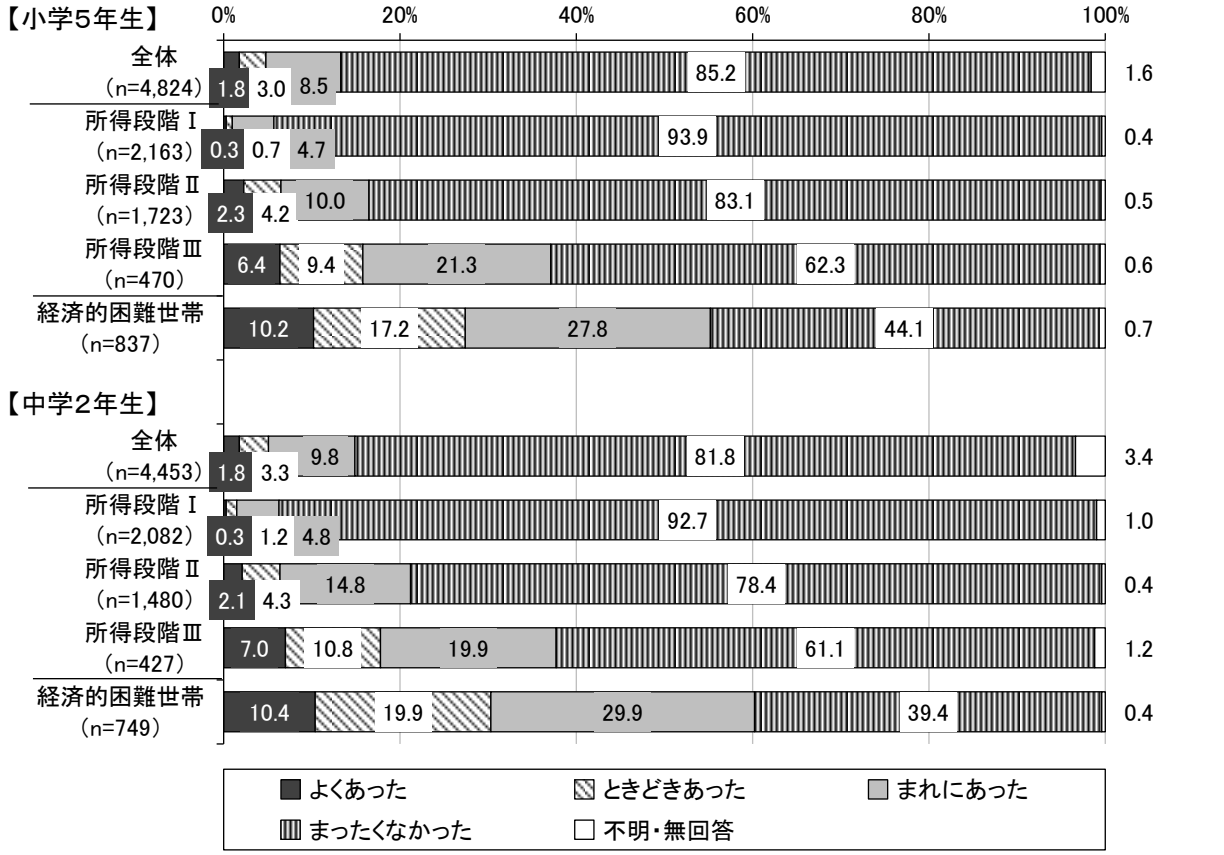


問 28　あなたの世帯では、過去１年の間に、お金が足りなくて世帯の方が必要とする衣類を買えないことがありましたか。（単数回答）

小学５年生についてみると、「まったくなかった」が 85.2%と最も高く、次いで「まれにあった」が 8.5%、「ときどきあった」が 3.0%となっています。

中学２年生についてみると、「まったくなかった」が 81.8%と最も高く、次いで「まれにあった」が 9.8%、「ときどきあった」が 3.3%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「よくあった」「ときどきあった」「まれにあった」が高く、「まったくなかった」が低くなっています。

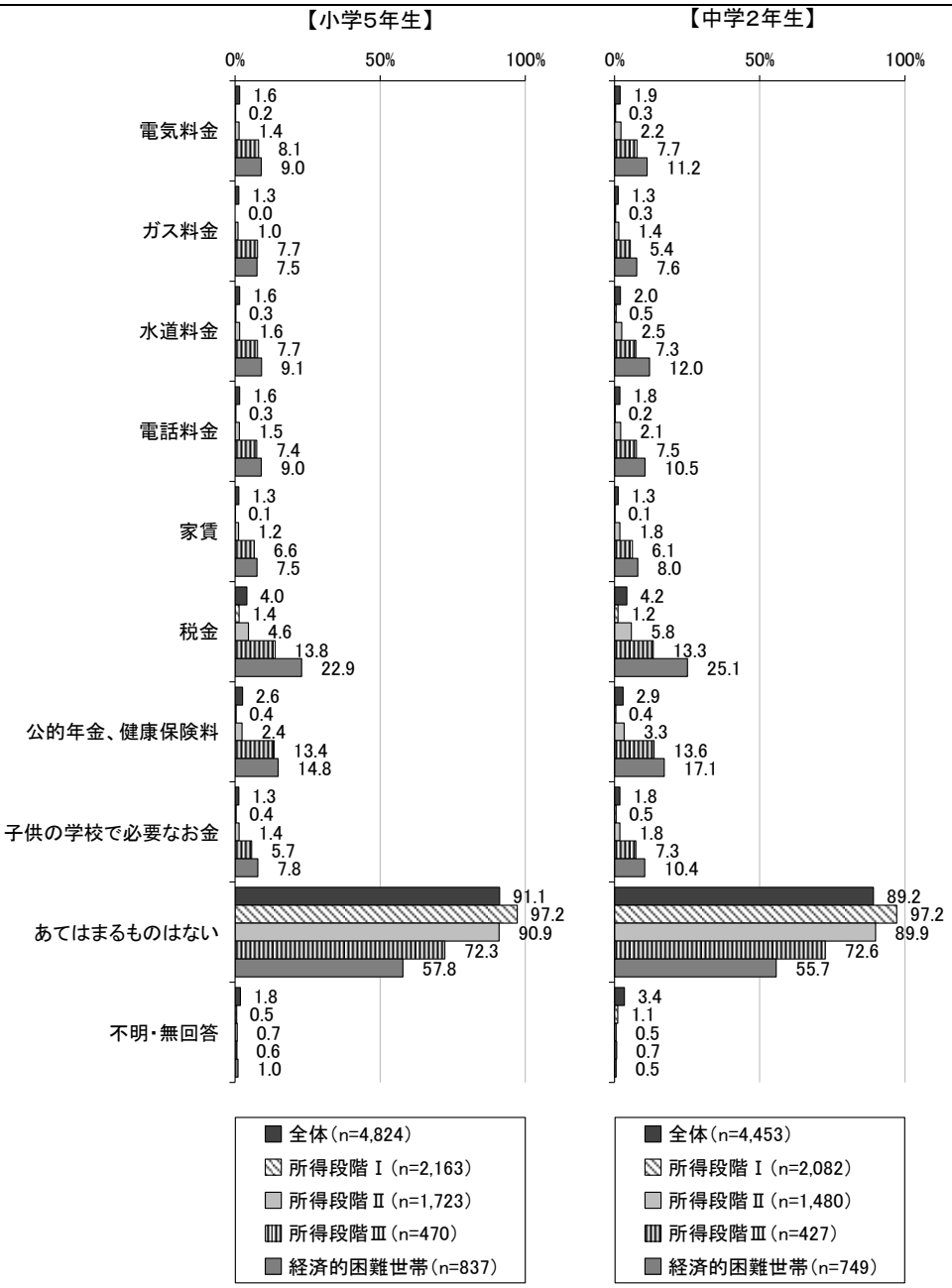


問 29　過去１年の間に、経済的な理由で、以下の料金について、支払えないことがありましたか。どれもあてはまらない場合は、「あてはまるものはない」を選択してください。（複数回答）

小学５年生についてみると、「あてはまるものはない」が 91.1%と最も高く、次いで「税金」が 4.0%、「公的年金、健康保険料」が 2.6%となっています。

中学２年生についてみると、「あてはまるものはない」が 89.2%と最も高く、次いで「税金」が 4.2%、「公的年金、健康保険料」が 2.9%となっています。

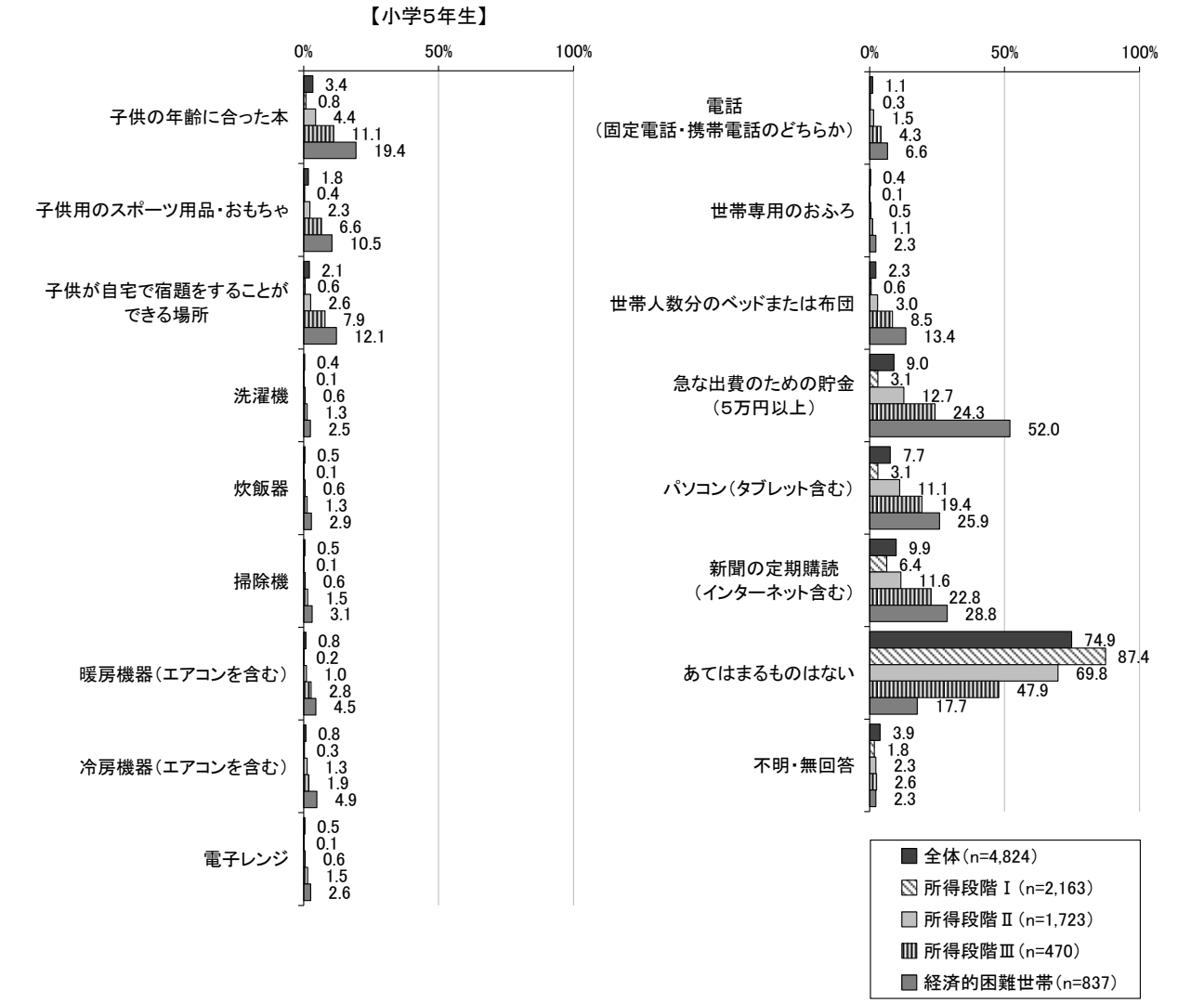
所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「電気料金」「ガス料金」「水道料金」「電話料金」「家賃」「税金」「公的年金、健康保険料」「子供の学校で必要なお金」が高く、「あてはまるものはない」が低くなっています。



問 30　次のもののうち、経済的理由のためにあなたの世帯にないものはありますか。どれもあてはまらない場合は、「あてはまるものはない」を選択してください。（複数回答）

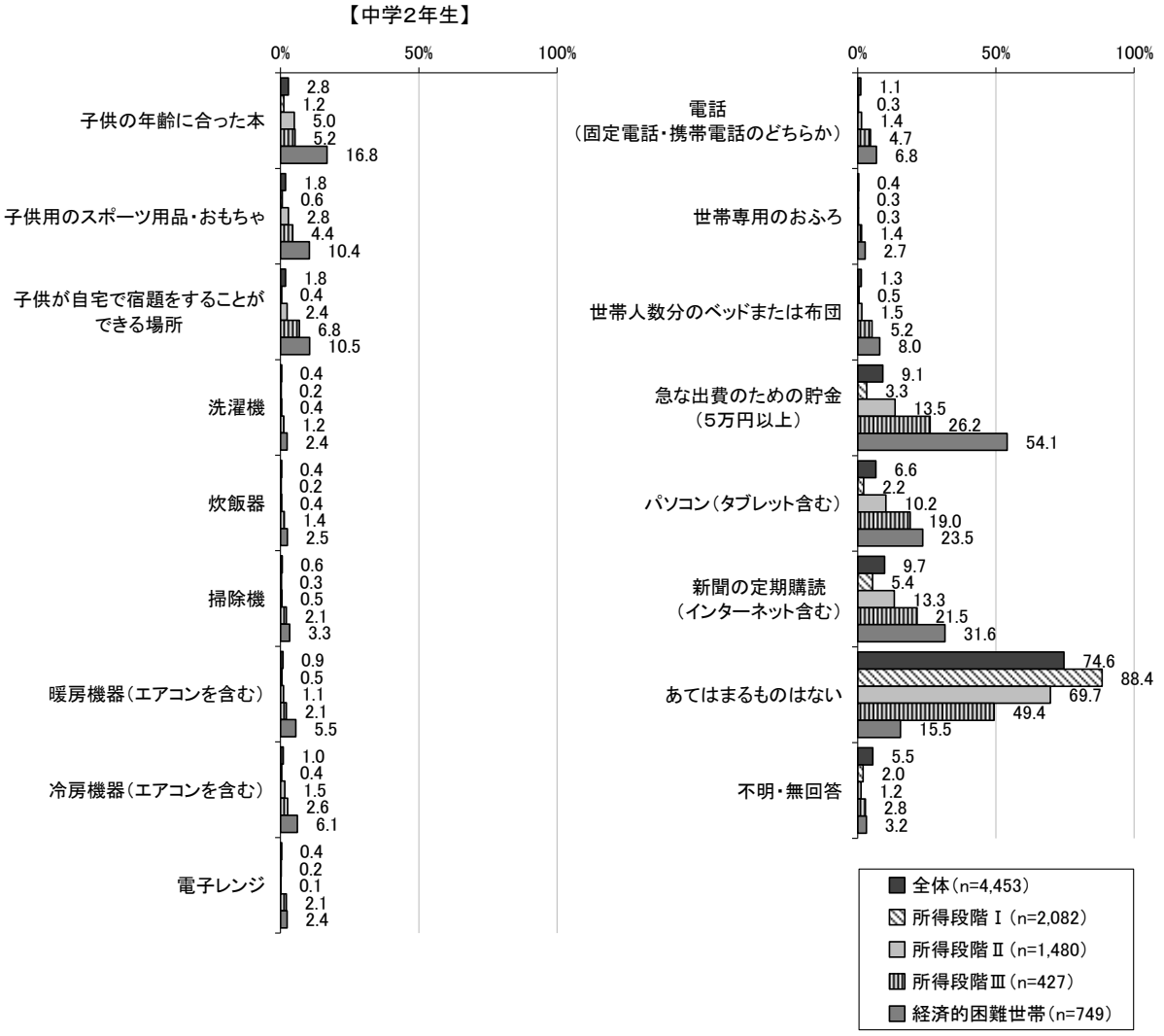
小学５年生についてみると、「あてはまるものはない」が 74.9%と最も高く、次いで「新聞の定期購読（インターネット含む）」が 9.9%、「急な出費のための貯金（５万円以上）」が 9.0%となっています。

所得段階別にみると、所得段階が低いほど「子供の年齢に合った本」「子供用のスポーツ用品・おもちゃ」「子供が自宅で宿題をすることができる場所」「世帯人数分のベッドまたは布団」「急な出費のための貯金（５万円以上）」「パソコン（タブレット含む）」「新聞の定期購読（インターネット含む）」が高く、「あてはまるものはない」が低くなっています。



中学２年生についてみると、「あてはまるものはない」が 74.6%と最も高く、次いで「新聞の定期購読（インターネット含む）」が 9.7%、「急な出費のための貯金（５万円以上）」が 9.1%となっています。

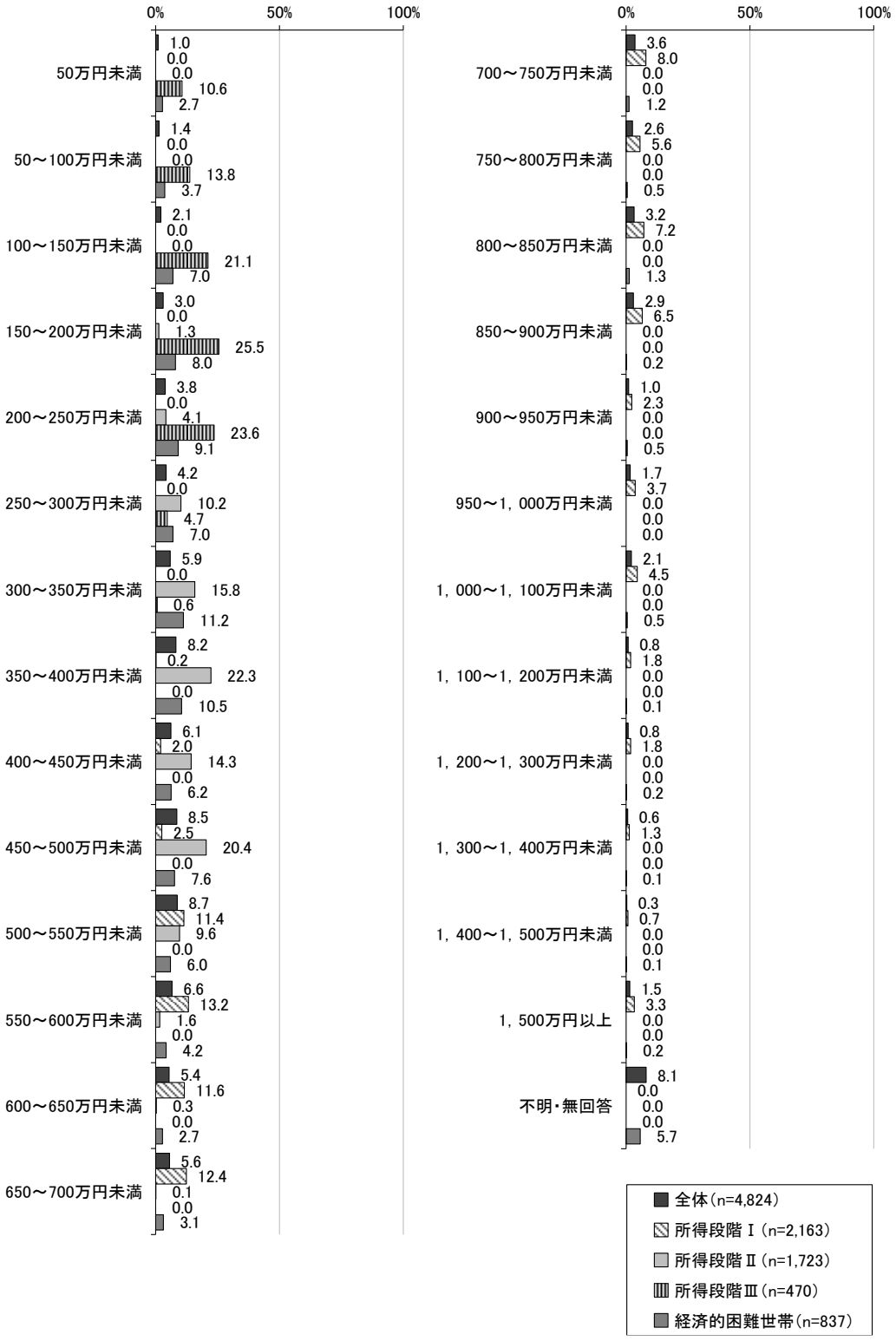
所得段階別にみると、所得段階が低いほど「子供が自宅で宿題をすることができる場所」「急な出費のための貯金（５万円以上）」「パソコン（タブレット含む）」「新聞の定期購読（インターネット含む）」が高く、「あてはまるものはない」が低くなっています。



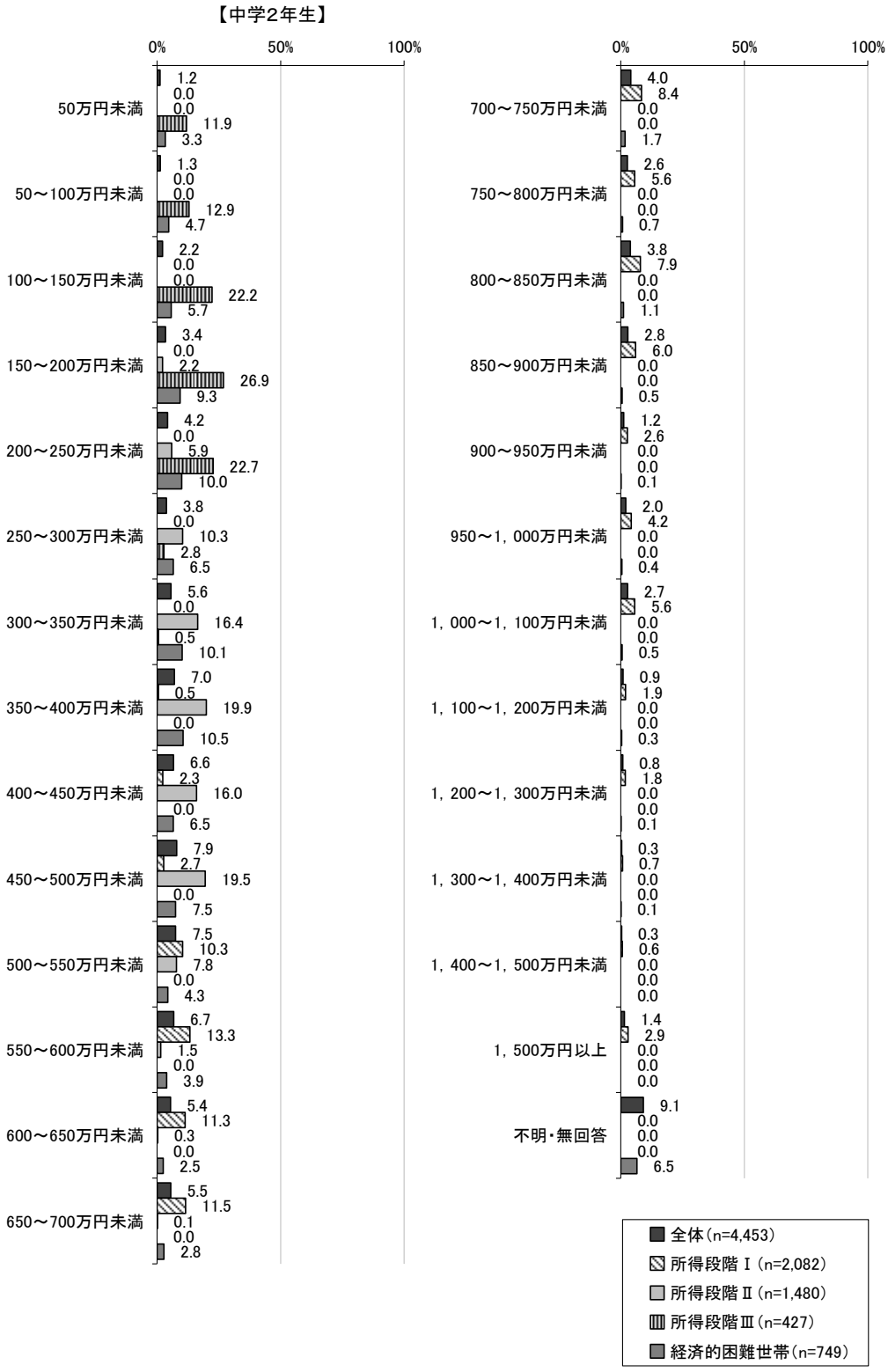
問 31　前年（2022 年）のあなたの世帯全員の収入の合計額（いわゆる手取り収入）は、およそいくらでしたか。（単数回答）

小学５年生についてみると、「500～550 万円未満」が 8.7%と最も高く、次いで「450～500 万円未満」が 8.5%、「350～400 万円未満」が 8.2%となっています。

【小学5年生】



中学２年生についてみると、「450～500 万円未満」が 7.9%と最も高く、次いで「500～550 万円未満」が 7.5%、「350～400 万円未満」が 7.0%となっています。



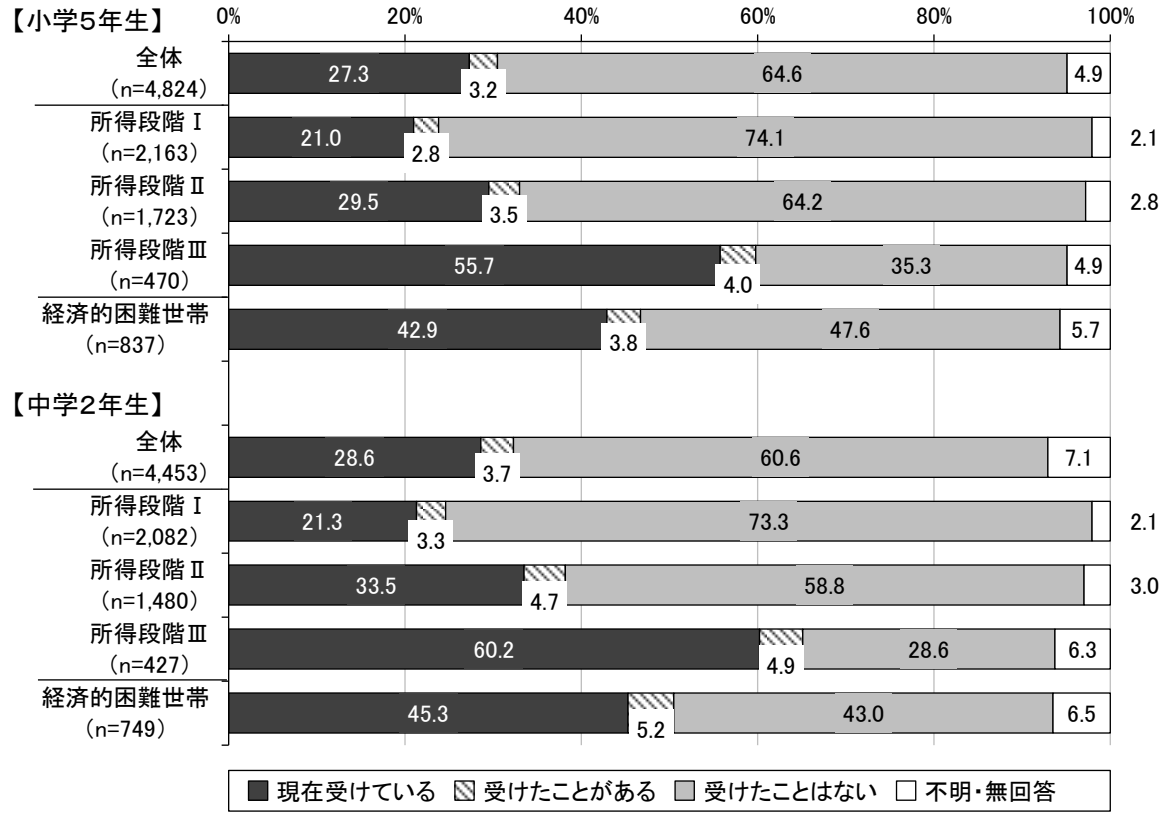
問 32　あなたの世帯では、以下の手当や援助等を受けていますか。（単数回答）

A　児童扶養手当

小学５年生についてみると、「受けたことはない」が 64.6%と最も高く、次いで「現在受けている」が 27.3%、「受けたことがある」が 3.2%となっています。

中学２年生についてみると、「受けたことはない」が 60.6%と最も高く、次いで「現在受けている」が 28.6%、「受けたことがある」が 3.7%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「現在受けている」が低く、「受けたことはない」が高くなっています。

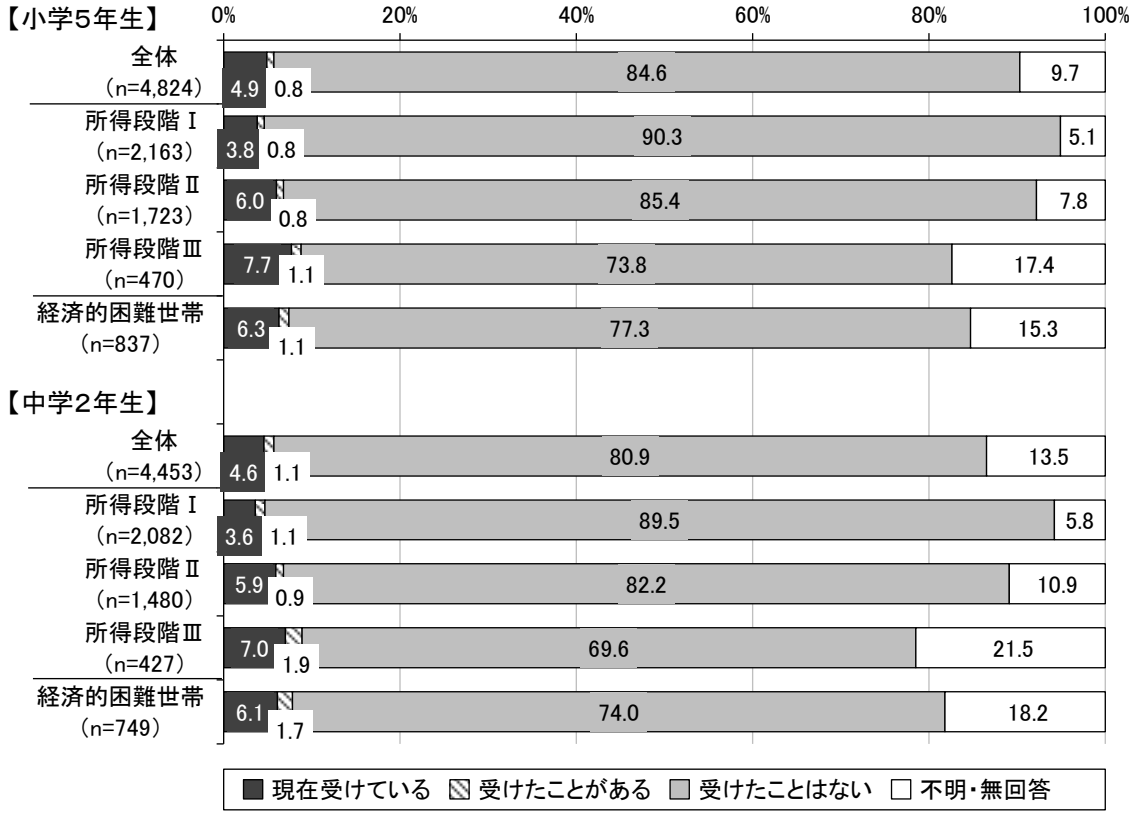


B　障害や難病の手当

小学５年生についてみると、「受けたことはない」が 84.6%と最も高く、次いで「現在受けている」が 4.9%、「受けたことがある」が 0.8%となっています。

中学２年生についてみると、「受けたことはない」が 80.9%と最も高く、次いで「現在受けている」が 4.6%、「受けたことがある」が 1.1%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「受けたことはない」が低くなっています。

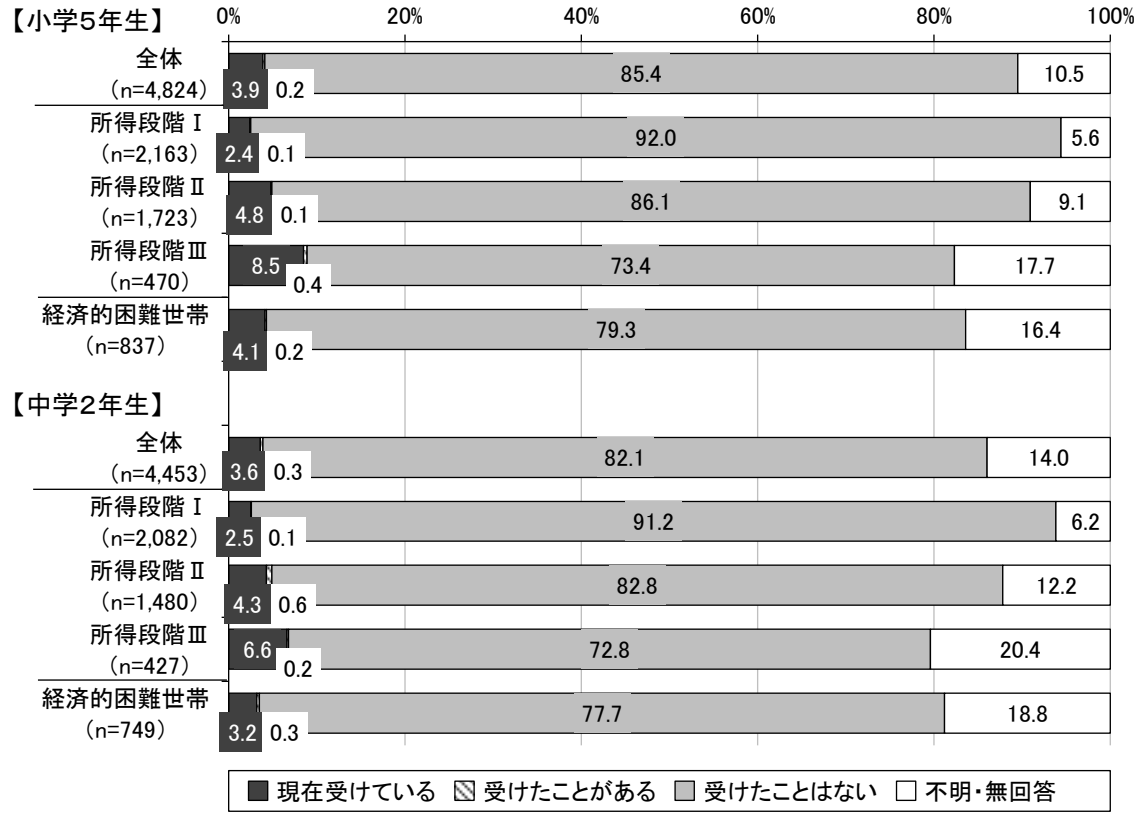


C　年金（遺族年金、老齢年金など）

小学５年生についてみると、「受けたことはない」が 85.4%と最も高く、次いで「現在受けている」が 3.9%、「受けたことがある」が 0.2%となっています。

中学２年生についてみると、「受けたことはない」が 82.1%と最も高く、次いで「現在受けている」が 3.6%、「受けたことがある」が 0.3%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「現在受けている」が高く、「受けたことはない」が低くなっています。中学２年生では所得段階が低いほど「受けたことはない」が低くなっています。

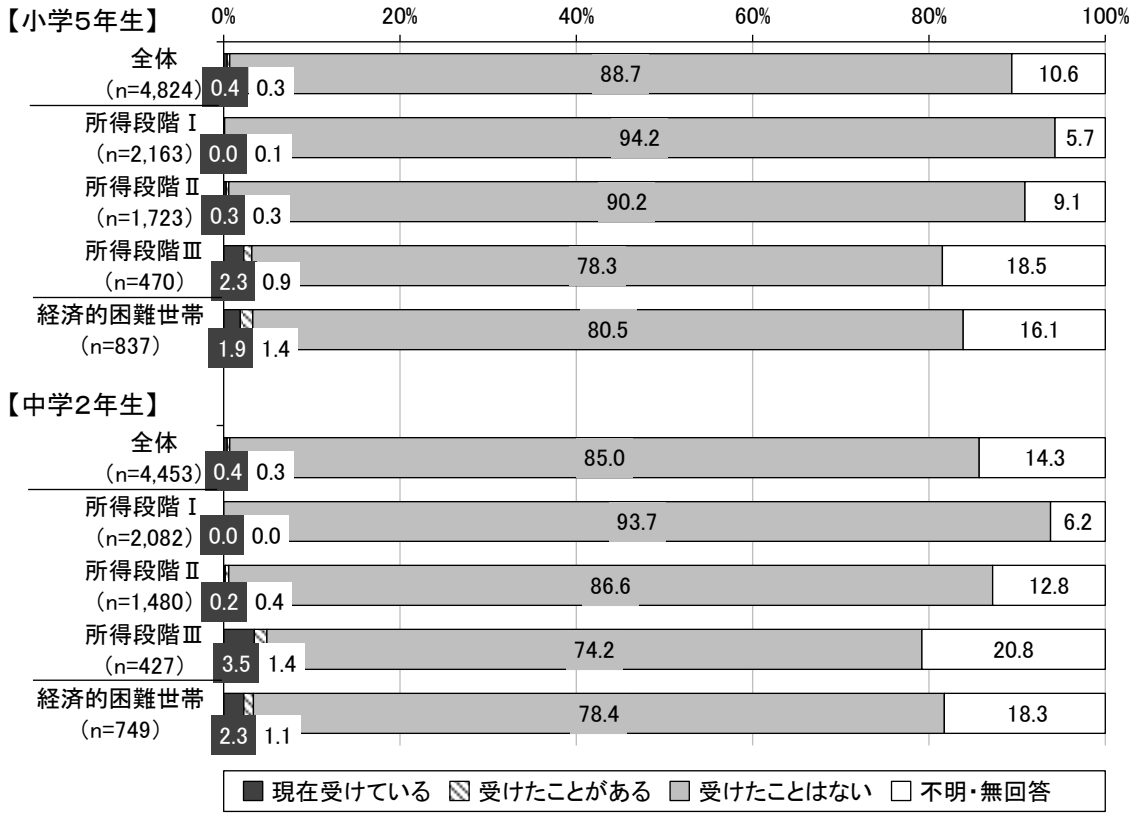


D　生活保護

小学５年生についてみると、「受けたことはない」が 88.7%と最も高く、次いで「現在受けている」が 0.4%、「受けたことがある」が 0.3%となっています。

中学２年生についてみると、「受けたことはない」が 85.0%と最も高く、次いで「現在受けている」が 0.4%、「受けたことがある」が 0.3%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「受けたことはない」が低くなっています。

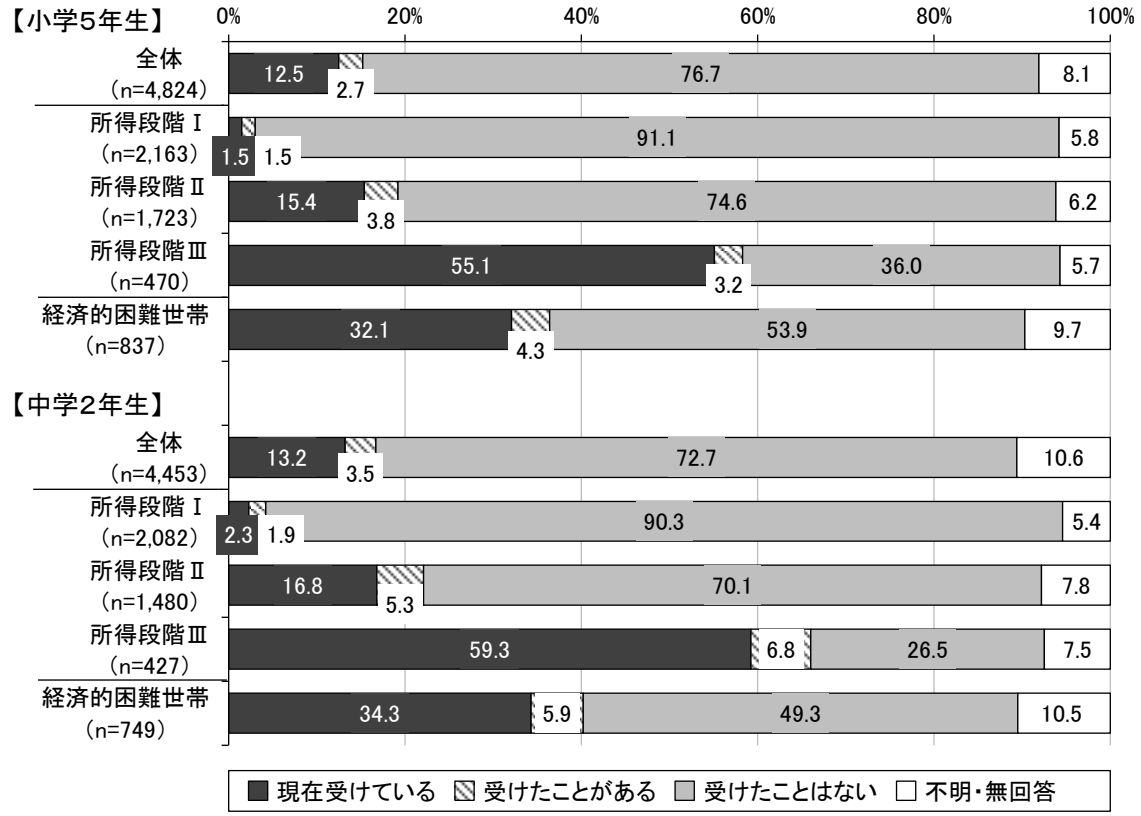


E　就学援助

小学５年生についてみると、「受けたことはない」が 76.7%と最も高く、次いで「現在受けている」が 12.5%、「受けたことがある」が 2.7%となっています。

中学２年生についてみると、「受けたことはない」が 72.7%と最も高く、次いで「現在受けている」が 13.2%、「受けたことがある」が 3.5%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「現在受けている」が高く、「受けたことはない」が低くなっています。

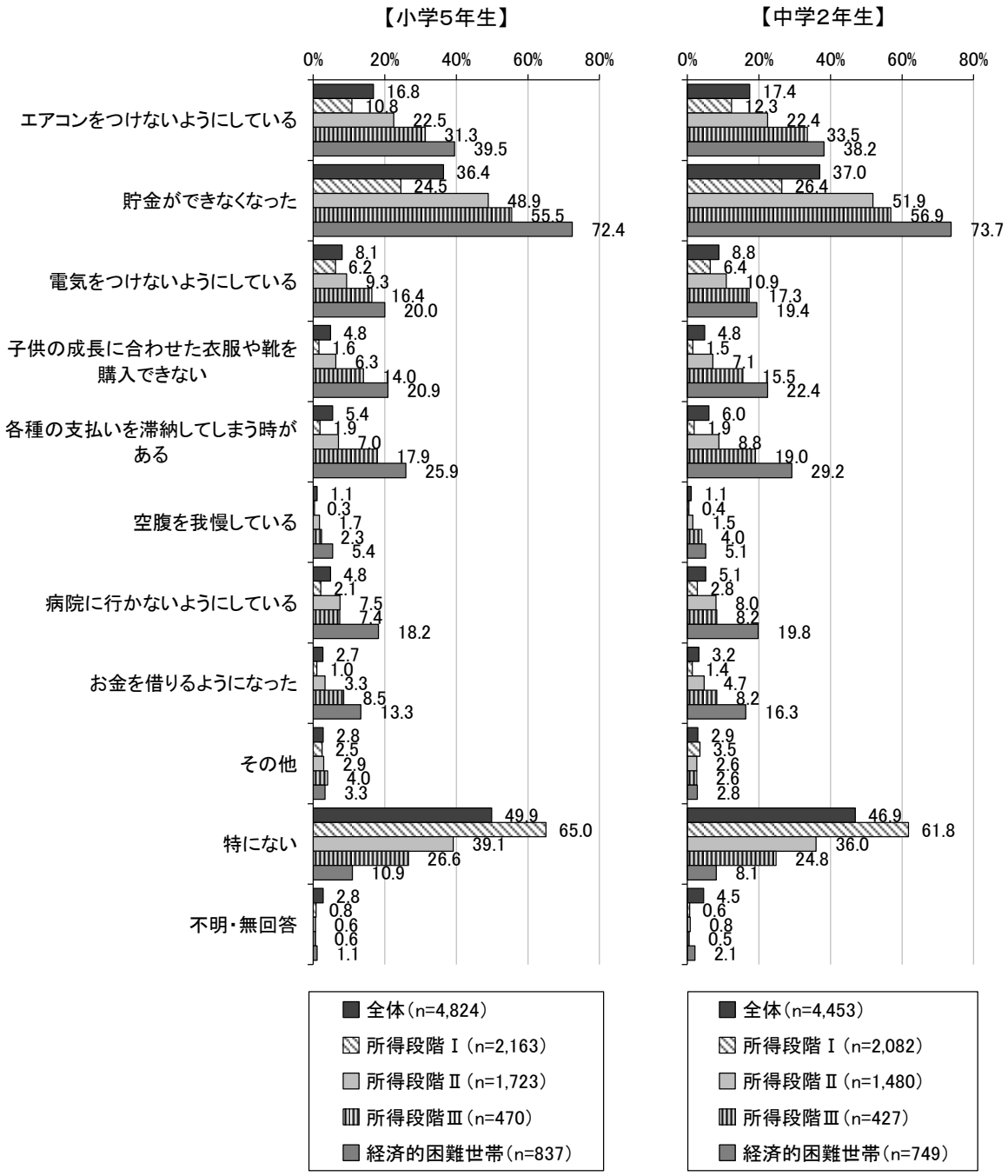


問 33　あなたの世帯では、最近の物価高騰による以下のような生活・生計への影響はありましたか。（複数回答）

小学５年生についてみると、「特にない」が 49.9%と最も高く、次いで「貯金ができなくなった」が 36.4%、「エアコンをつけないようにしている」が 16.8%となっています。

中学２年生についてみると、「特にない」が 46.9%と最も高く、次いで「貯金ができなくなった」が 37.0%、「エアコンをつけないようにしている」が 17.4%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「貯金ができなくなった」「エアコンをつけないようにしている」が高く、「特にない」が低くなっています。

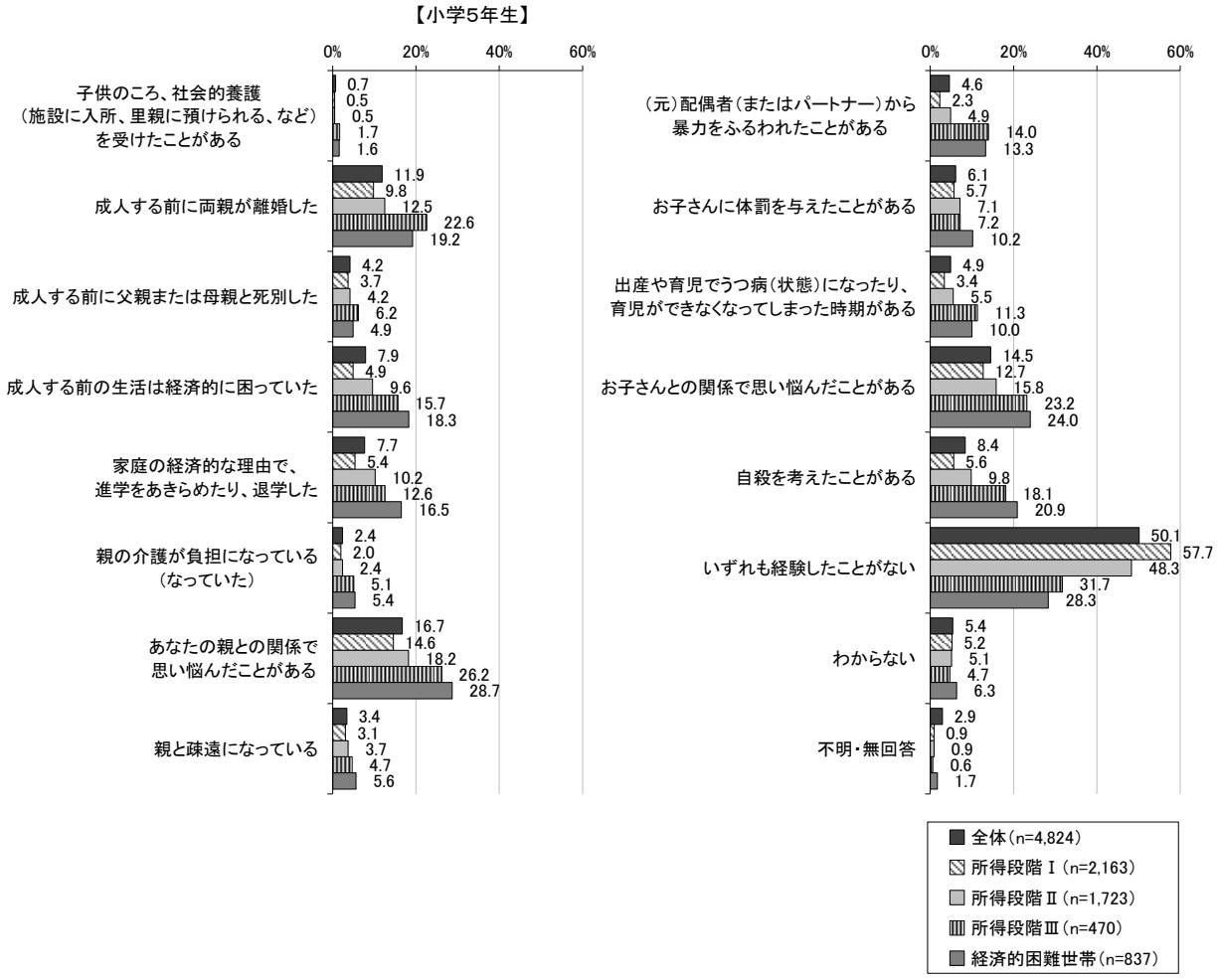


（７）回答者自身のことについて

問 34　あなたは、次のような経験をしたことがありますか。どれもあてはまらない場合は、「いずれも経験したことがない」を選択してください。（複数回答）

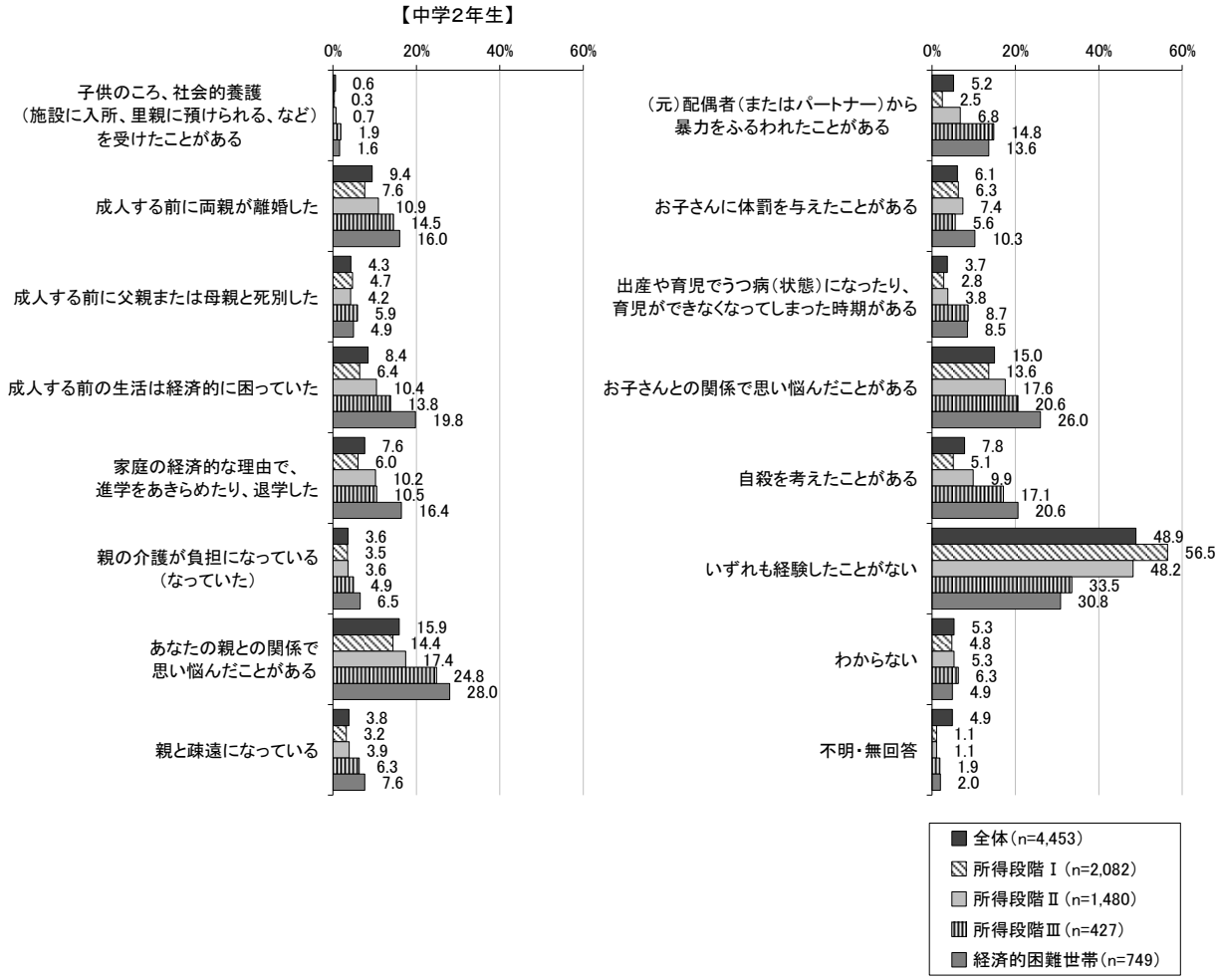
小学５年生についてみると、「いずれも経験したことがない」が 50.1%と最も高く、次いで「あなたの親との関係で思い悩んだことがある」が 16.7%、「お子さんとの関係で思い悩んだことがある」が 14.5%となっています。

所得段階別にみると、所得段階が低いほど「成人する前に両親が離婚した」「自殺を考えたことがある」が高く、「いずれも経験したことがない」が低くなっています。



中学２年生についてみると、「いずれも経験したことがない」が 48.9%と最も高く、次いで「あなたの親との関係で思い悩んだことがある」が 15.9%、「お子さんとの関係で思い悩んだことがある」が 15.0%となっています。

所得段階別にみると、所得段階が低いほど「(元) 配偶者 (またはパートナー) から暴力をふるわれたことがある」「自殺を考えたことがある」が高く、「いずれも経験したことがない」が低くなっています。



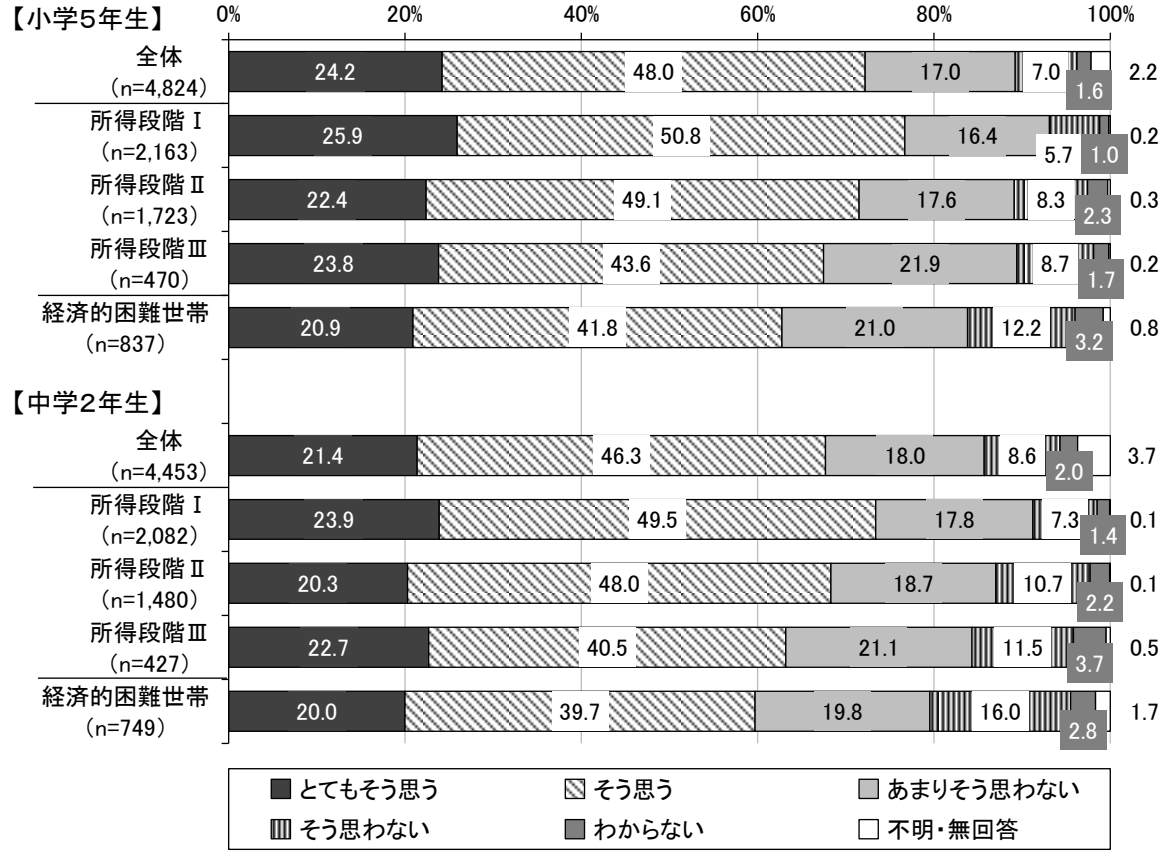
問 35　あなたの子供のころの保護者は、子供のころのあなたに対しどのように接していましたか。最も近いと思うものを選択してください。（単数回答）

A　一緒に楽しい時間を過ごしてくれた

小学５年生についてみると、「そう思う」が 48.0%と最も高く、次いで「とてもそう思う」が 24.2%、「あまりそう思わない」が 17.0%となっています。

中学２年生についてみると、「そう思う」が 46.3%と最も高く、次で「とてもそう思う」が 21.4%、「あまりそう思わない」が 18.0%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「そう思う」が低く、「あまりそう思わない」が高くなっています。中学２年生では所得段階が低いほど「そう思う」が低くなっています。

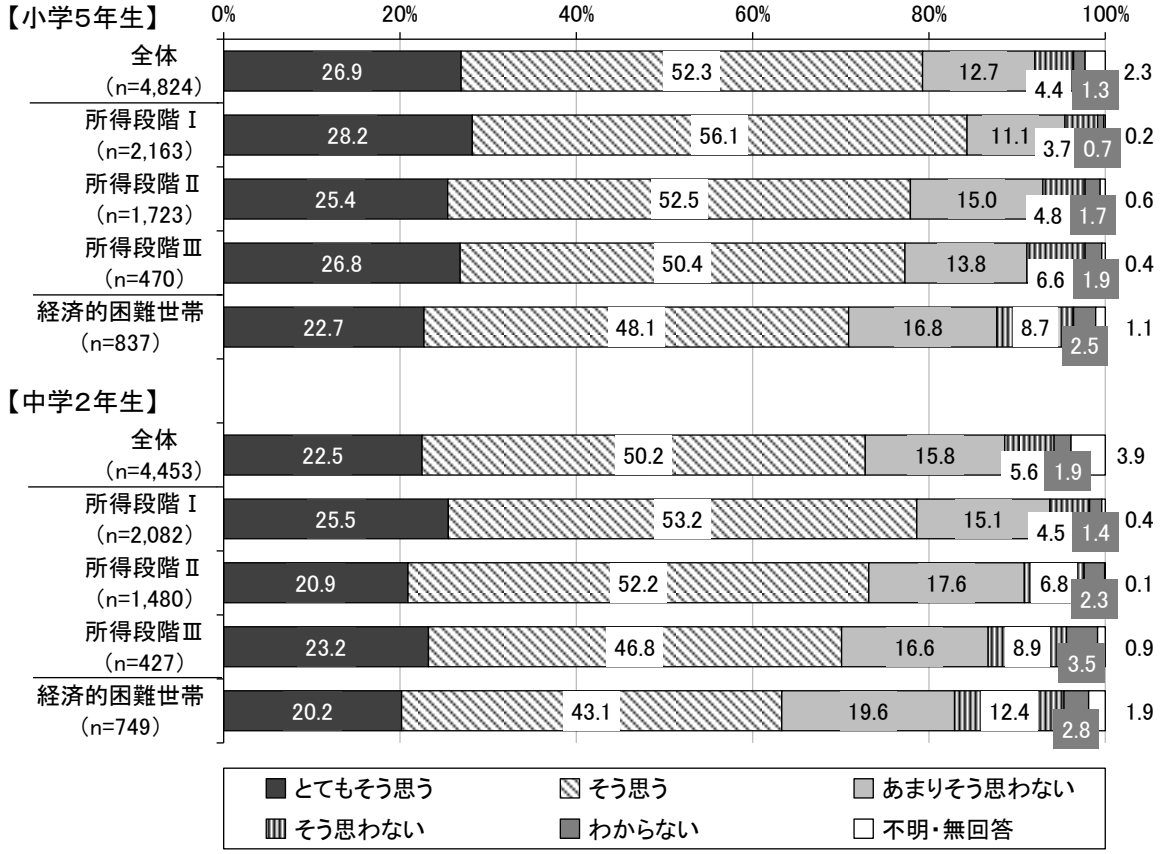


B　自分が喜ぶことをしてくれた

小学５年生についてみると、「そう思う」が 52.3%と最も高く、次いで「とてもそう思う」が 26.9%、「あまりそう思わない」が 12.7%となっています。

中学２年生についてみると、「そう思う」が 50.2%と最も高く、次いで「とてもそう思う」が 22.5%、「あまりそう思わない」が 15.8%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「そう思う」が低くなっています。

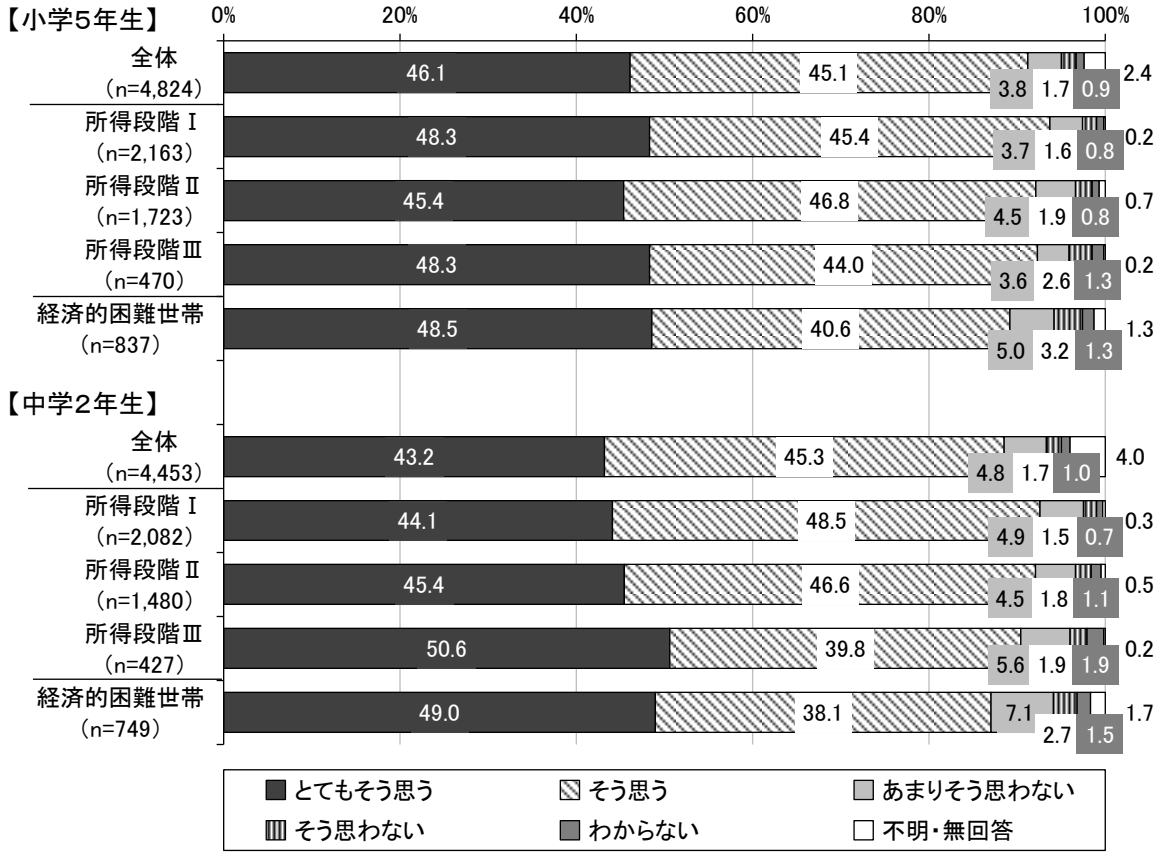


C　悪いことをするとしかられた

小学５年生についてみると、「とてもそう思う」が 46.1％と最も高く、次いで「そう思う」が 45.1％、「あまりそう思わない」が 3.8％となっています。

中学２年生についてみると、「そう思う」が 45.3％と最も高く、次いで「とてもそう思う」が 43.2％、「あまりそう思わない」が 4.8％となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では大きな差はみられません。中学２年生では所得段階が低いほど「とてもそう思う」が高く、「そう思う」が低くなっています。

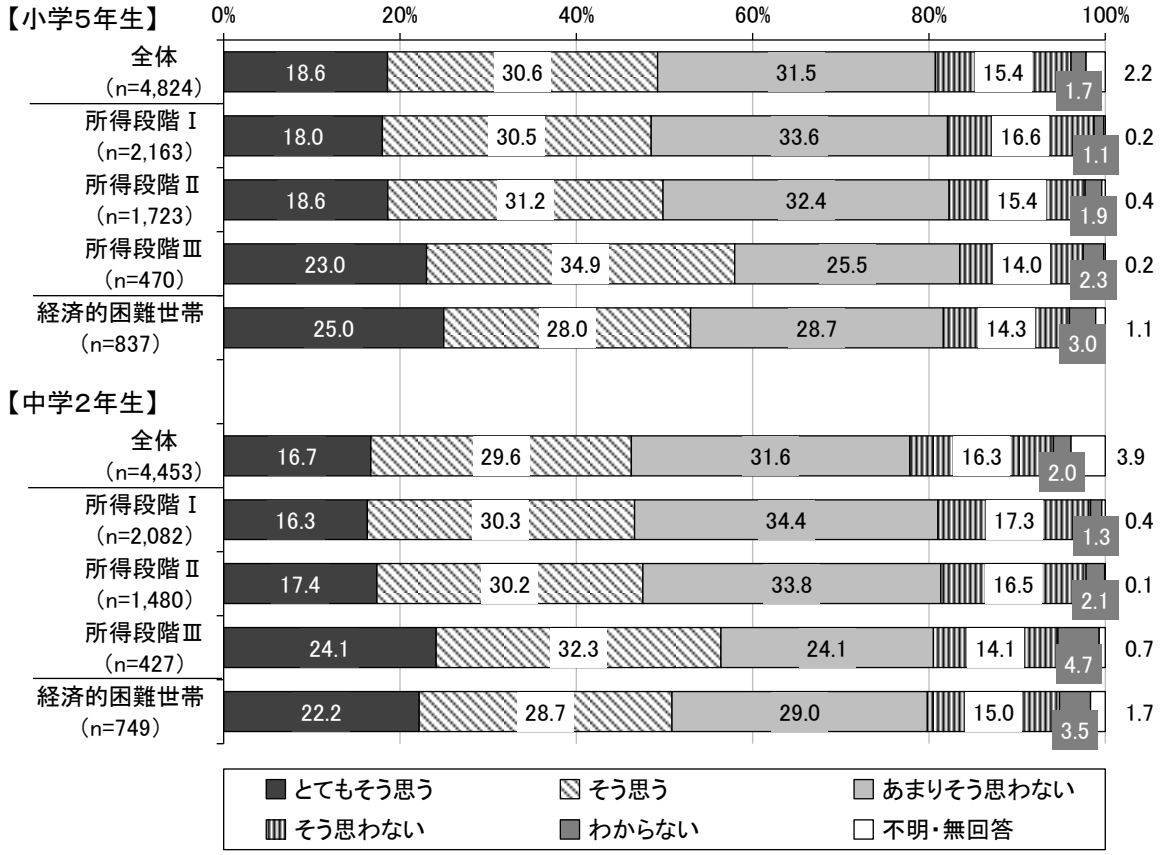


D　やらなければいけないことを何度も言われた

小学５年生についてみると、「あまりそう思わない」が 31.5%と最も高く、次いで「そう思う」が 30.6%、「とてもそう思う」が 18.6%となっています。

中学２年生についてみると、「あまりそう思わない」が 31.6%と最も高く、次いで「そう思う」が 29.6%、「とてもそう思う」が 16.7%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「とてもそう思う」が高く、「あまりそう思わない」が低くなっています。

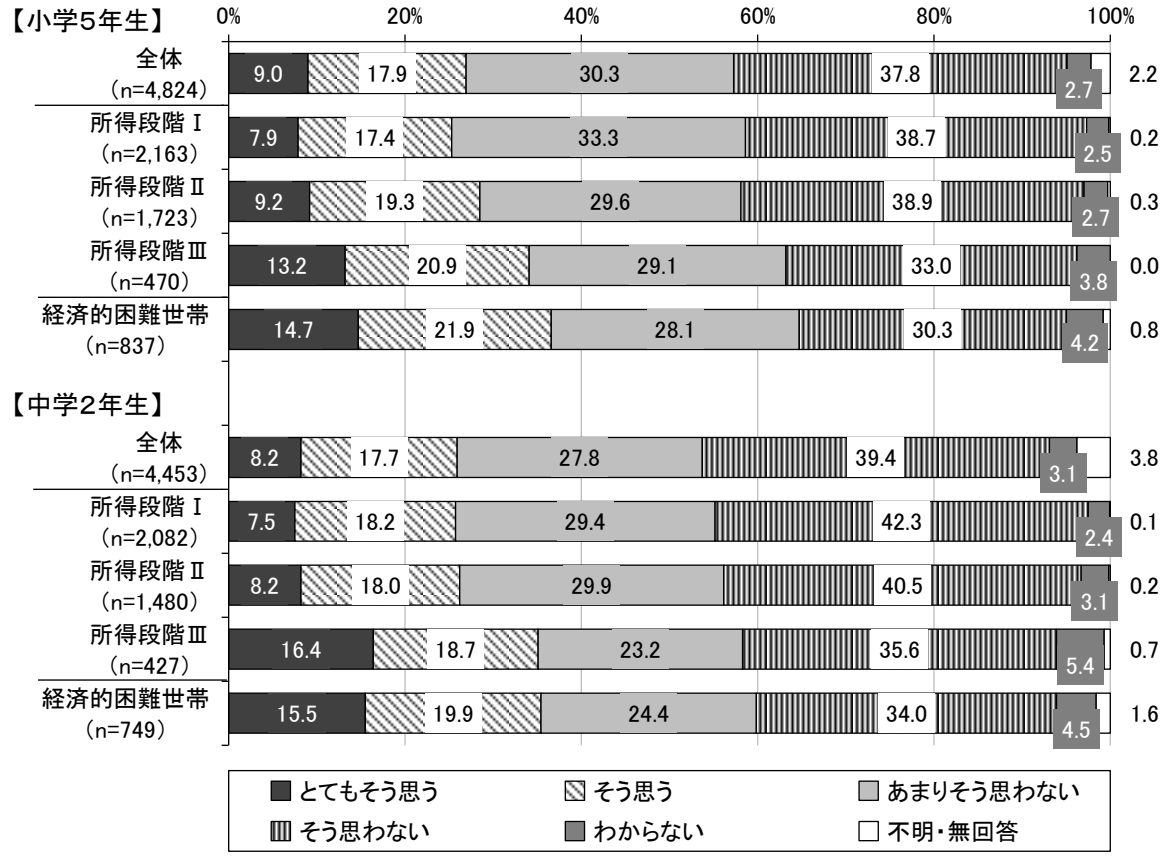


E　不安や苛立ちをぶつけられた

小学５年生についてみると、「そう思わない」が 37.8%と最も高く、次いで「あまりそう思わない」が 30.3%、「そう思う」が 17.9%となっています。

中学２年生についてみると、「そう思わない」が 39.4%と最も高く、次いで「あまりそう思わない」が 27.8%、「そう思う」が 17.7%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「とてもそう思う」が高くなっています。中学２年生では所得段階が低いほど「そう思わない」が低くなっています。また、所得段階Ⅲ、経済的困難世帯において「とてもそう思う」が高く、「あまりそう思わない」が低くなっています。



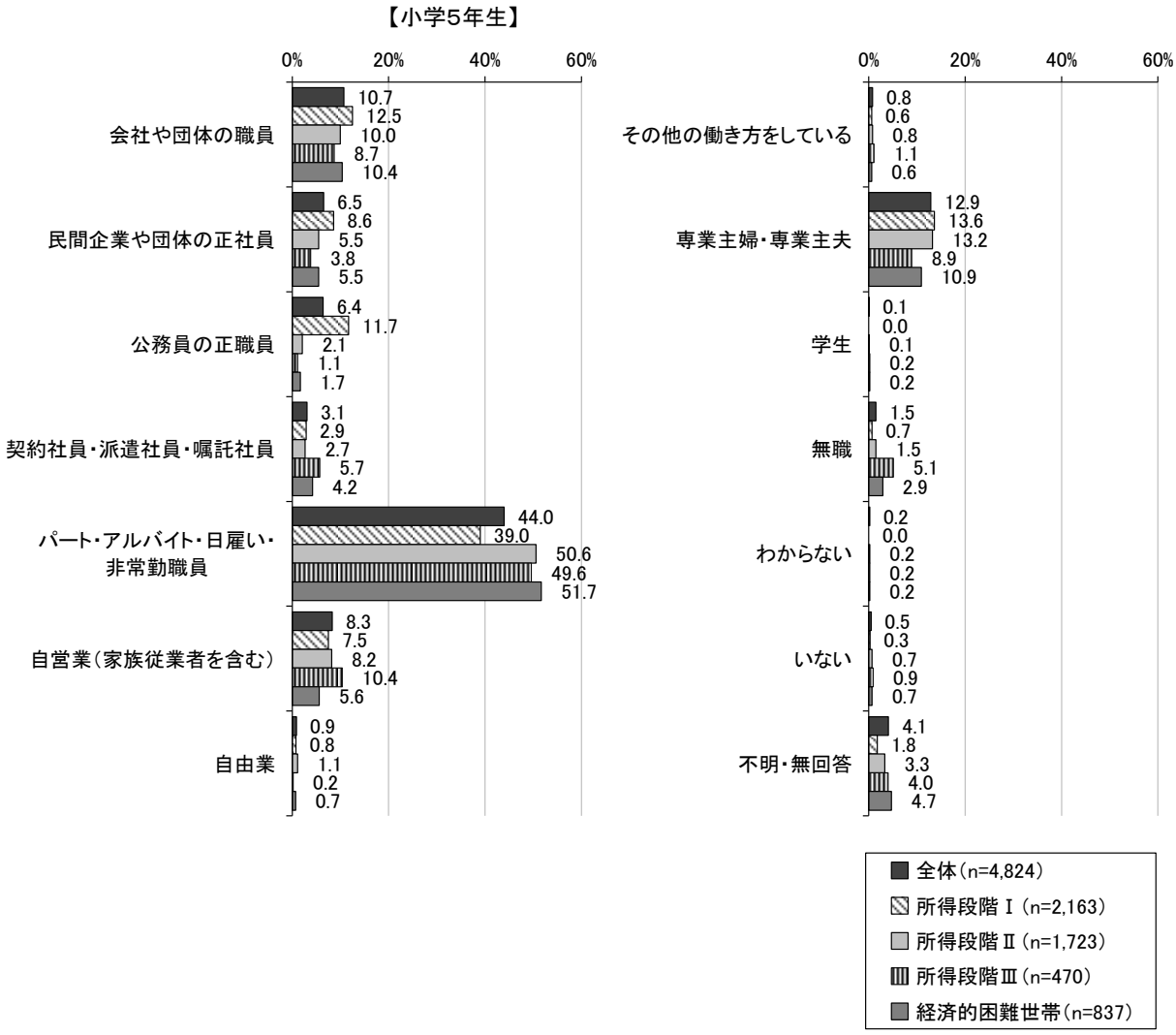
（８）回答者を含む、世帯の保護者のみなさんについて

問 36　保護者の方の現在のお仕事は、次のどれに最も近いですか。a～c の保護者が世帯にいない場合は、「いない」を選択してください。（単数回答）

a）母親

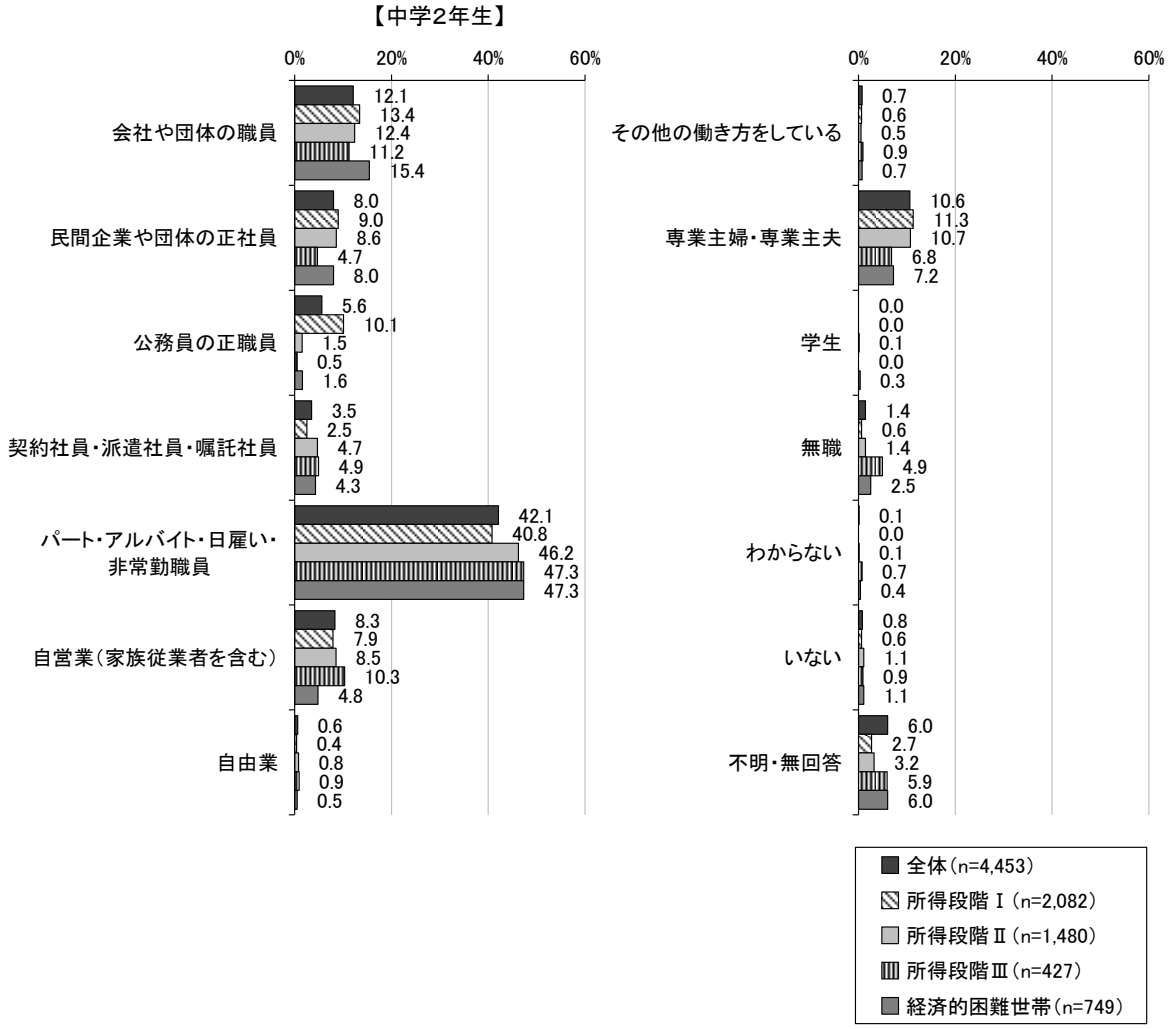
小学５年生についてみると、「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」が 44.0%と最も高く、次いで「専業主婦・専業主夫」が 12.9%、「会社や団体の職員」が 10.7%となっています。

所得段階別にみると、所得段階Ⅰにおいて「公務員の正職員」が高く、「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」が低くなっています。



中学２年生についてみると、「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」が 42.1%と最も高く、次いで「会社や団体の職員」が 12.1%、「専業主婦・専業主夫」が 10.6%となっています。

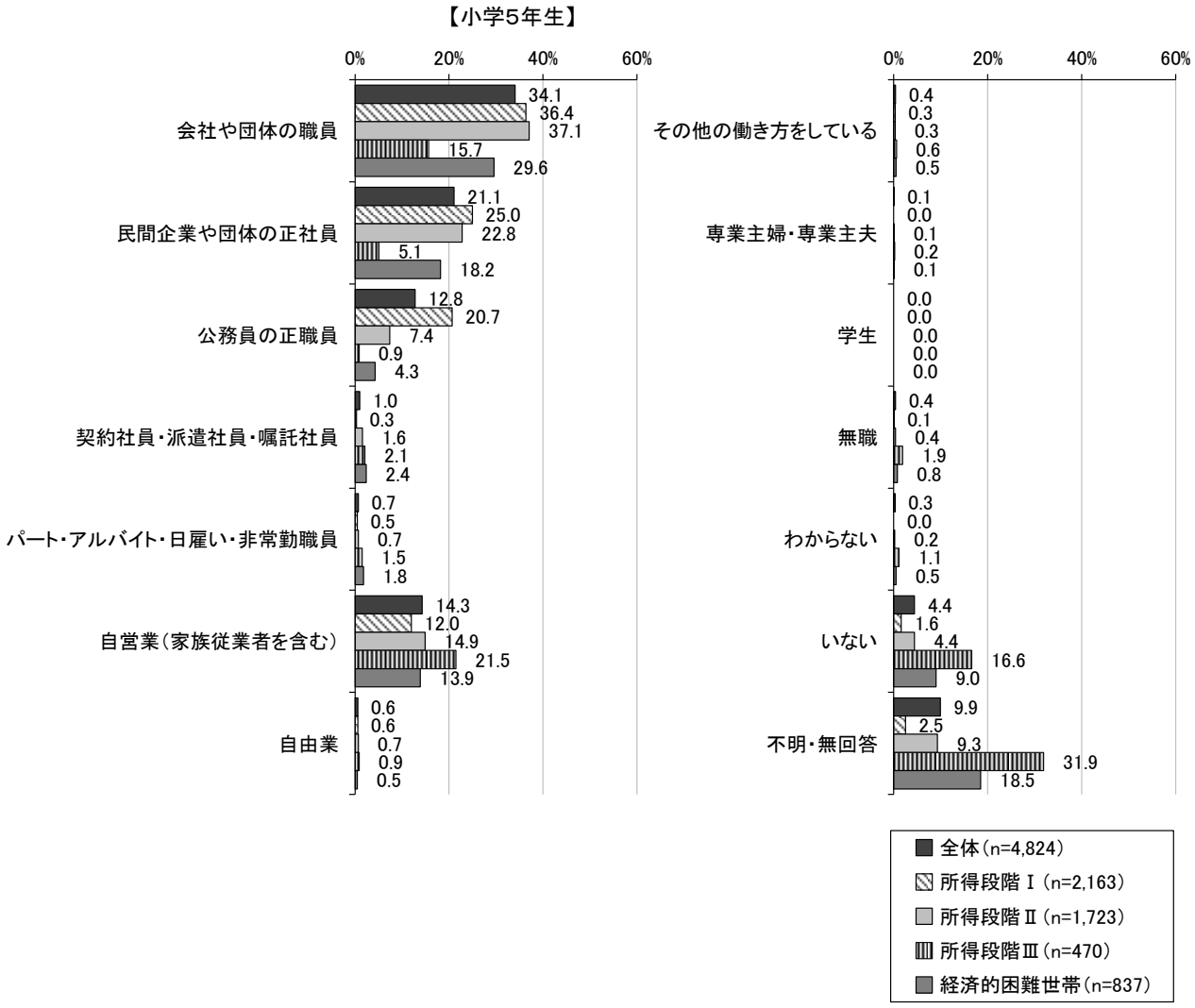
所得段階別にみると、所得段階Ⅰにおいて「公務員の正職員」が高く、「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」が低くなっています。



b）父親

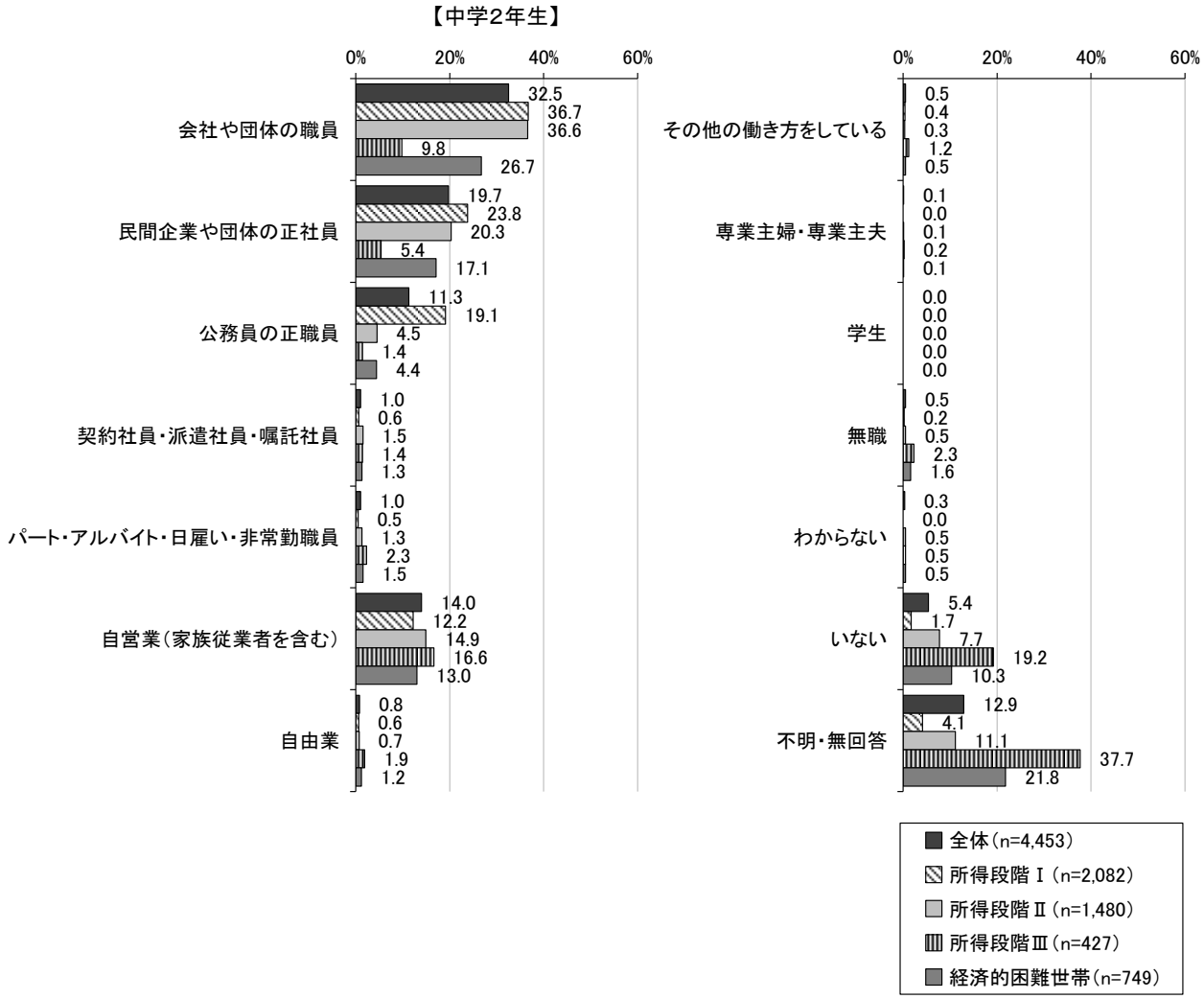
小学５年生についてみると、「会社や団体の職員」が 34.1%と最も高く、次いで「民間企業や団体の正社員」が 21.1%、「自営業（家族従業者を含む）」が 14.3%となっています。

所得段階別にみると、所得段階が低いほど「民間企業や団体の正社員」「公務員の正職員」が低く、「いない」が高くなっています。また、所得段階Ⅲにおいて「会社や団体の職員」「民間企業や団体の正社員」が低く、「自営業（家族従業者を含む）」が高くなっています。



中学２年生についてみると、「会社や団体の職員」が 32.5%と最も高く、次いで「民間企業や団体の正社員」が 19.7%、「自営業（家族従業者を含む）」が 14.0%となっています。

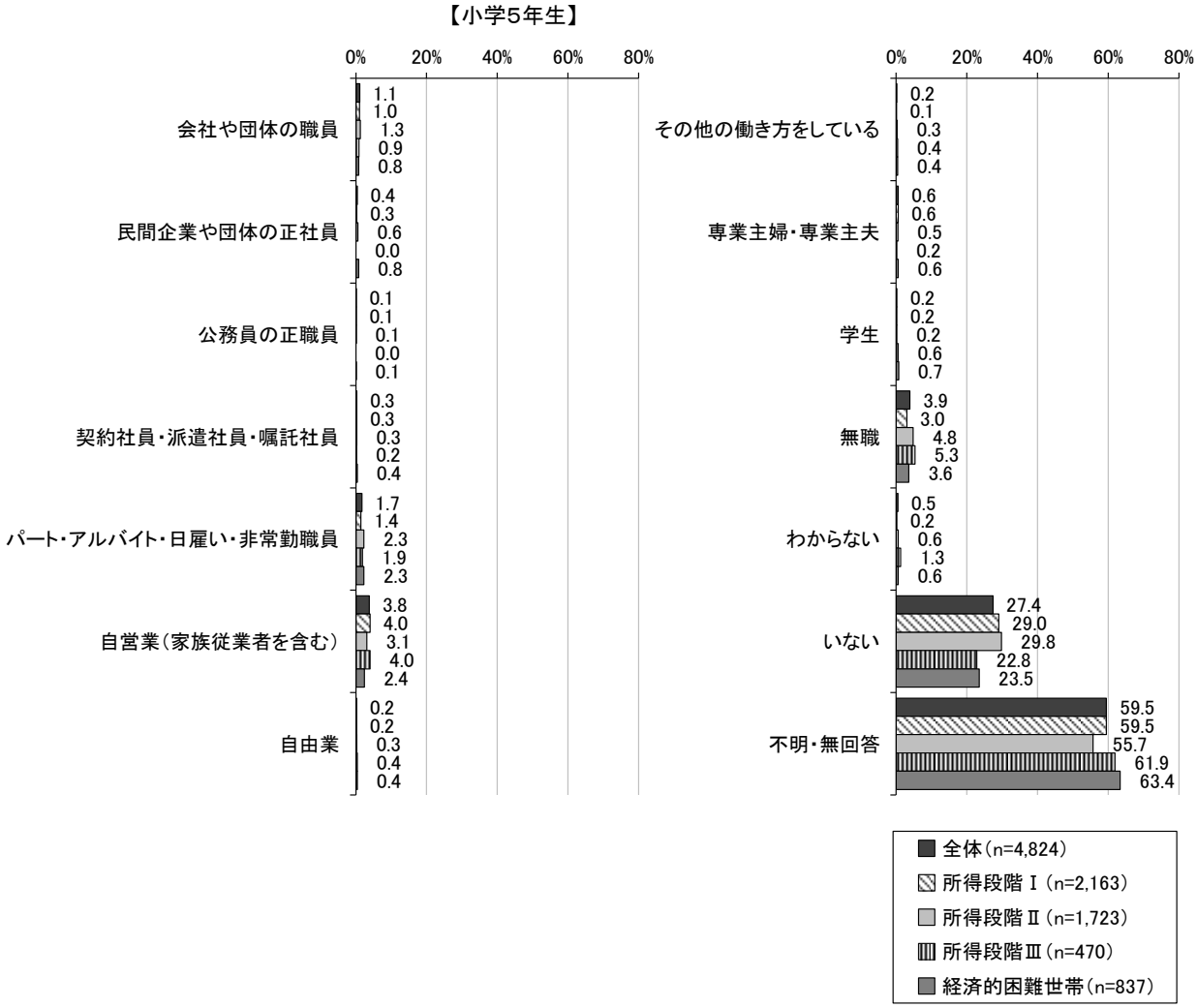
所得段階別にみると、所得段階が低いほど「民間企業や団体の正社員」「公務員の正職員」が低く、「いない」が高くなっています。また、所得段階Ⅲにおいて「会社や団体の職員」「民間企業や団体の正社員」が低くなっています。



c）父母以外の主な保護者の方

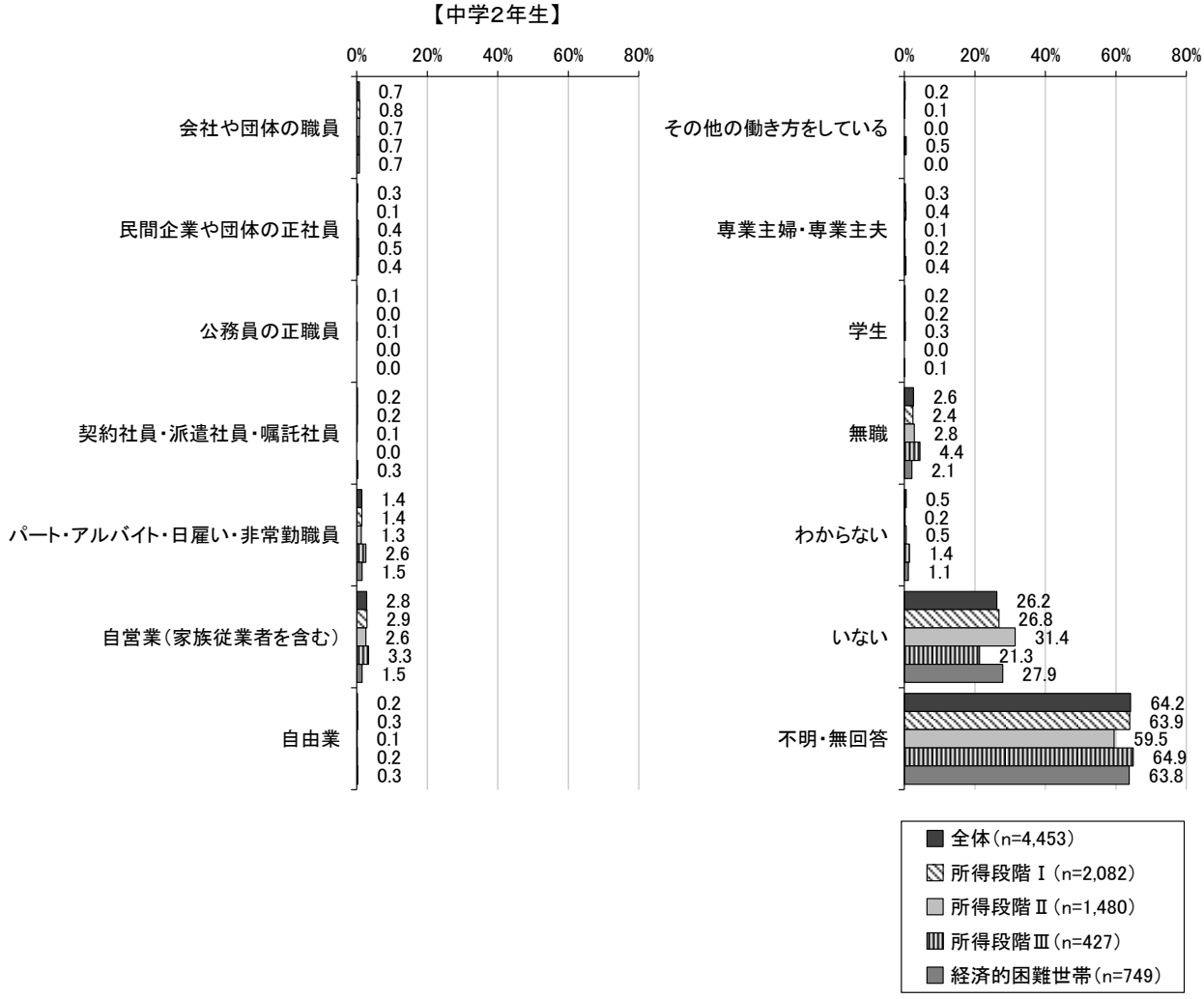
小学５年生についてみると、「いない」が 27.4%と最も高く、次いで「無職」が 3.9%、「自営業（家族従業者を含む）」が 3.8%となっています。

所得段階別にみると、所得段階Ⅲ、経済的困難世帯において「いない」が低くなっています。



中学２年生についてみると、「いない」が 26.2%と最も高く、次いで「自営業（家族従業者を含む）」が 2.8%、「無職」が 2.6%となっています。

所得段階別にみると、大きな差はみられません。



問 36 で、働いていると答えた人におたずねします。

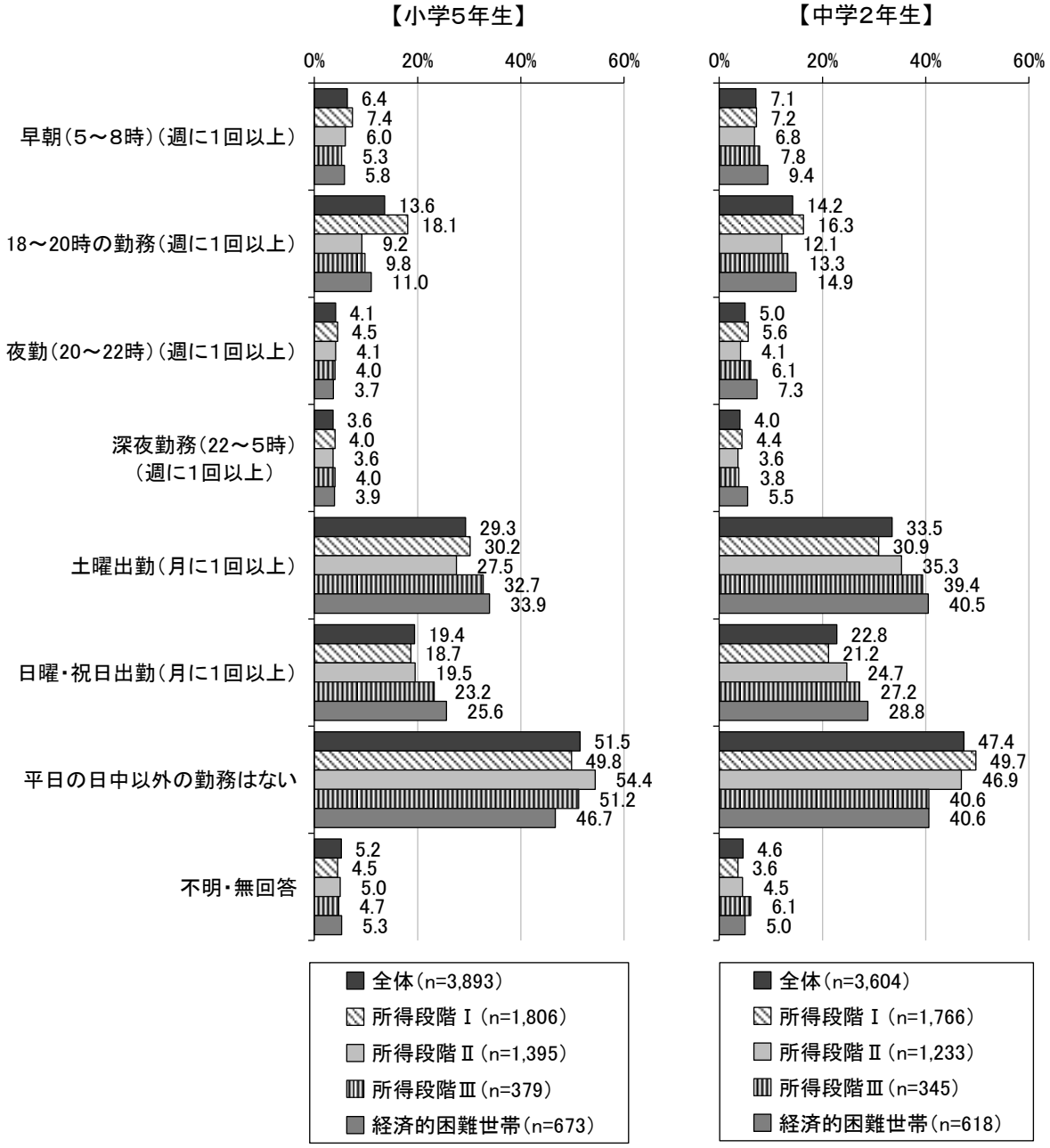
問 36①　残業も含めて、平日の日中以外の勤務が週に１回以上ありますか。また、土日・祝日の勤務が月に１回以上ありますか。（複数回答）

a）母親

小学５年生についてみると、「平日の日中以外の勤務はない」が 51.5%と最も高く、次いで「土曜出勤（月に１回以上）」が 29.3%、「日曜・祝日出勤（月に１回以上）」が 19.4%となっています。

中学２年生についてみると、「平日の日中以外の勤務はない」が 47.4%と最も高く、次いで「土曜出勤（月に１回以上）」が 33.5%、「日曜・祝日出勤（月に１回以上）」が 22.8%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階Ⅰにおいて「18～20 時の勤務（週に１回以上）」が高くなっています。中学２年生では所得段階が低いほど「平日の日中以外の勤務はない」が低くなっています。

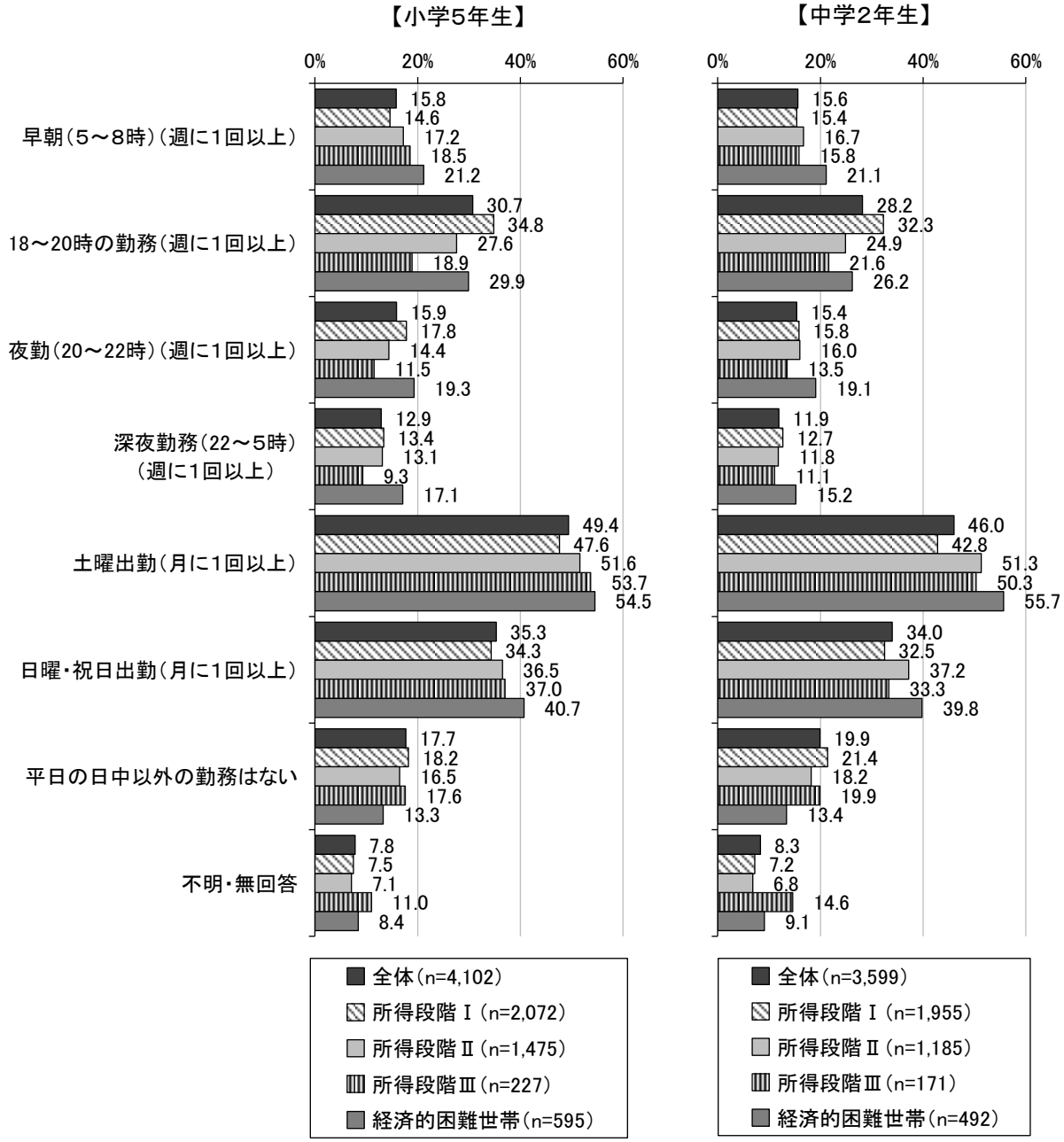


b）父親

小学５年生についてみると、「土曜出勤（月に１回以上）」が 49.4%と最も高く、次いで「日曜・祝日出勤（月に１回以上）」が 35.3%、「18～20 時の勤務（週に１回以上）」が 30.7%となっています。

中学２年生についてみると、「土曜出勤（月に１回以上）」が 46.0%と最も高く、次いで「日曜・祝日出勤（月に１回以上）」が 34.0%、「18～20 時の勤務（週に１回以上）」が 28.2%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「18～20 時の勤務（週に１回以上）」が低くなっています。

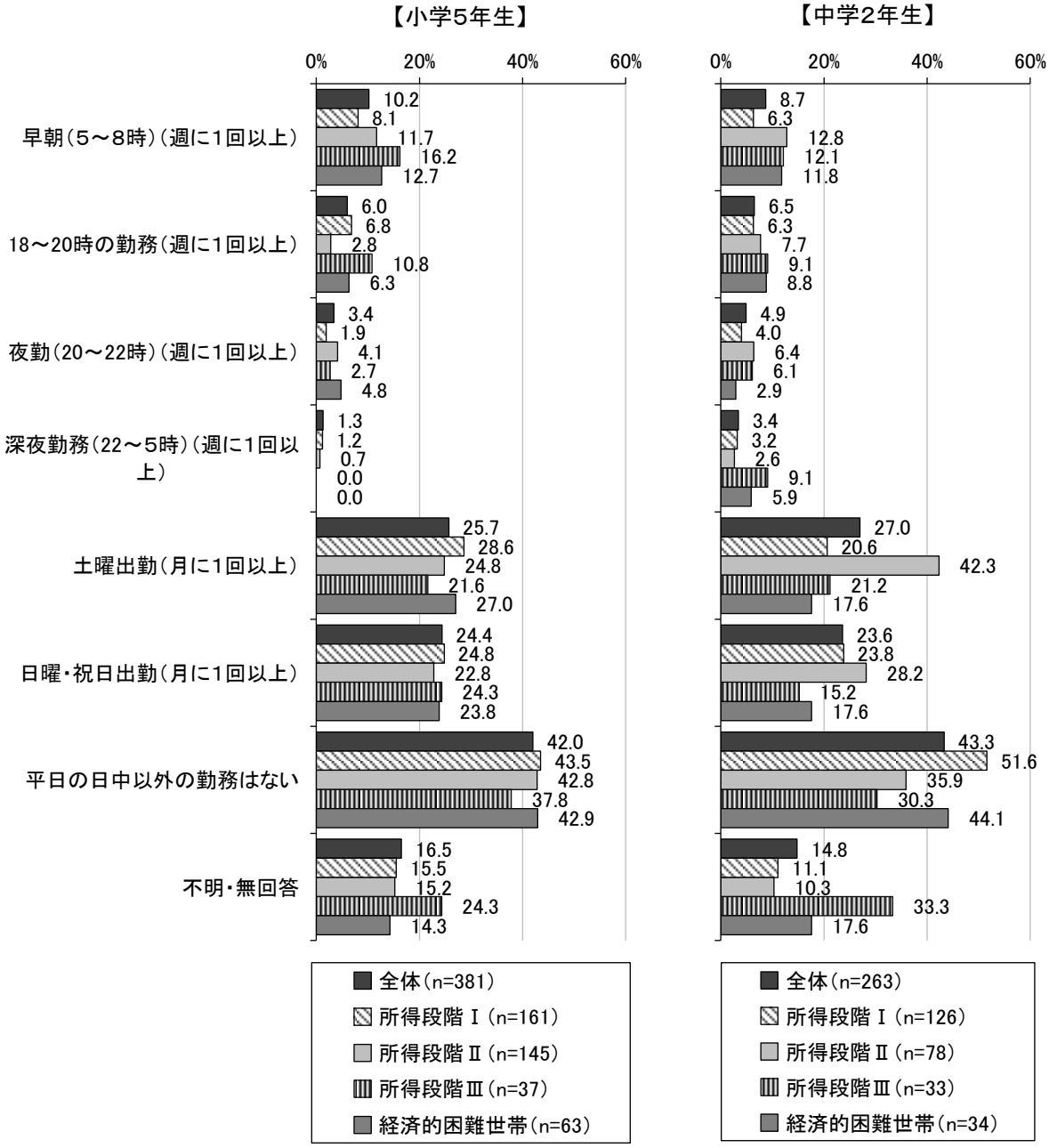


c）父母以外の主な保護者の方

小学５年生についてみると、「平日の日中以外の勤務はない」が 42.0%と最も高く、次いで「土曜出勤（月に１回以上）」が 25.7%、「日曜・祝日出勤（月に１回以上）」が 24.4%となっています。

中学２年生についてみると、「平日の日中以外の勤務はない」が 43.3%と最も高く、次いで「土曜出勤（月に１回以上）」が 27.0%、「日曜・祝日出勤（月に１回以上）」が 23.6%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「早朝（５～８時）（週に１回以上）」が高くなっています。中学２年生では所得段階が低いほど「平日の日中以外の勤務はない」が低くなっています。



問 36 で、「専業主婦・専業主夫」「学生」「無色」のいずれかを答えた人におたずねします。

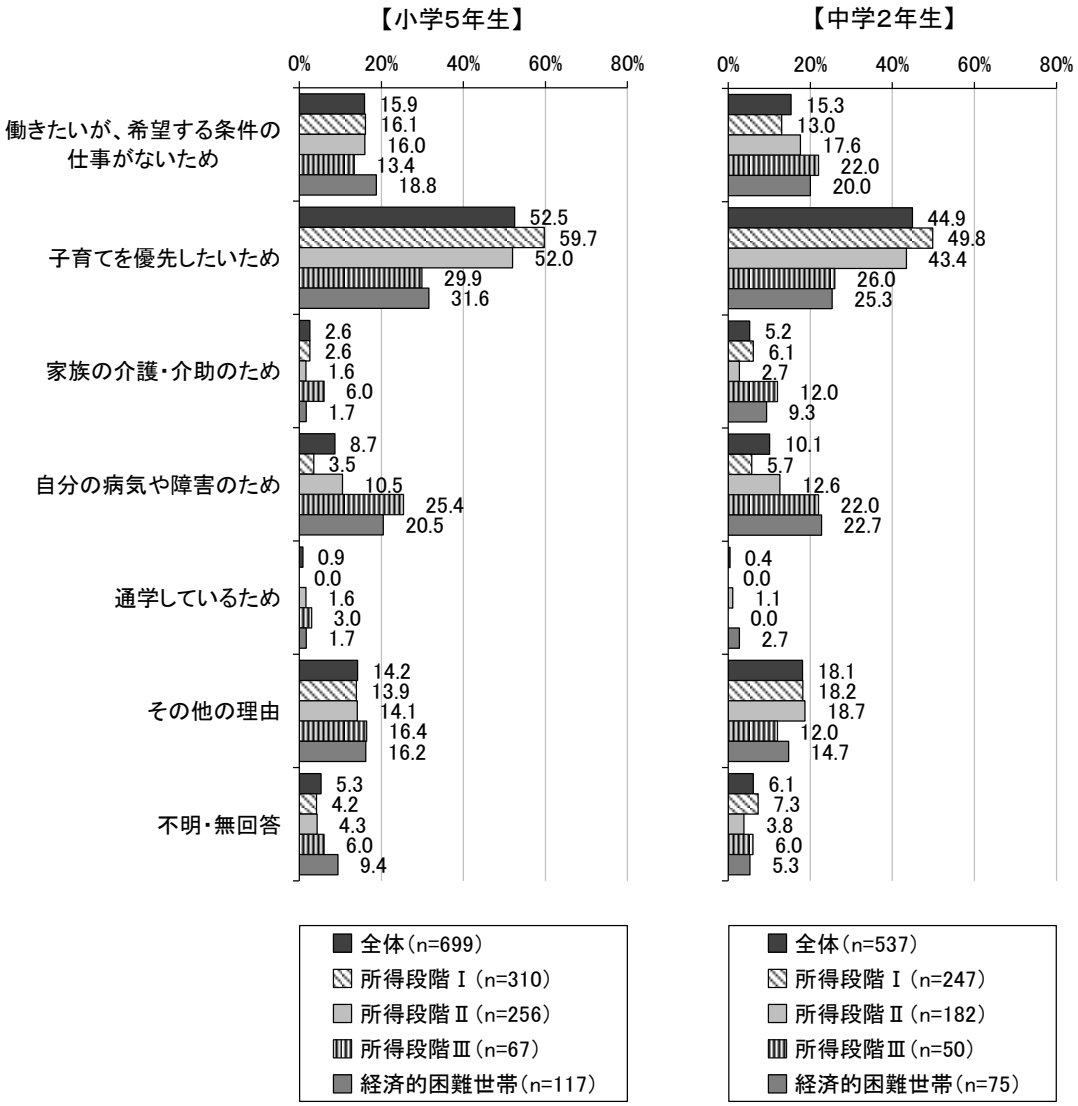
問 36②　働いていない最も主な理由を教えてください。（単数回答）

a）母親

小学５年生についてみると、「子育てを優先したいため」が 52.5%と最も高く、次いで「働きたいが、希望する条件の仕事がないため」が 15.9%、「その他の理由」が 14.2%となっています。

中学２年生についてみると、「子育てを優先したいため」が 44.9%と最も高く、次いで「その他の理由」が 18.1%、「働きたいが、希望する条件の仕事がないため」が 15.3%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「子育てを優先したいため」が低く、「自分の病気や障害のため」が高くなっています。中学２年生では所得段階が低いほど「働きたいが、希望する条件の仕事がないため」「自分の病気や障害のため」が高く、「子育てを優先したいため」が低くなっています。

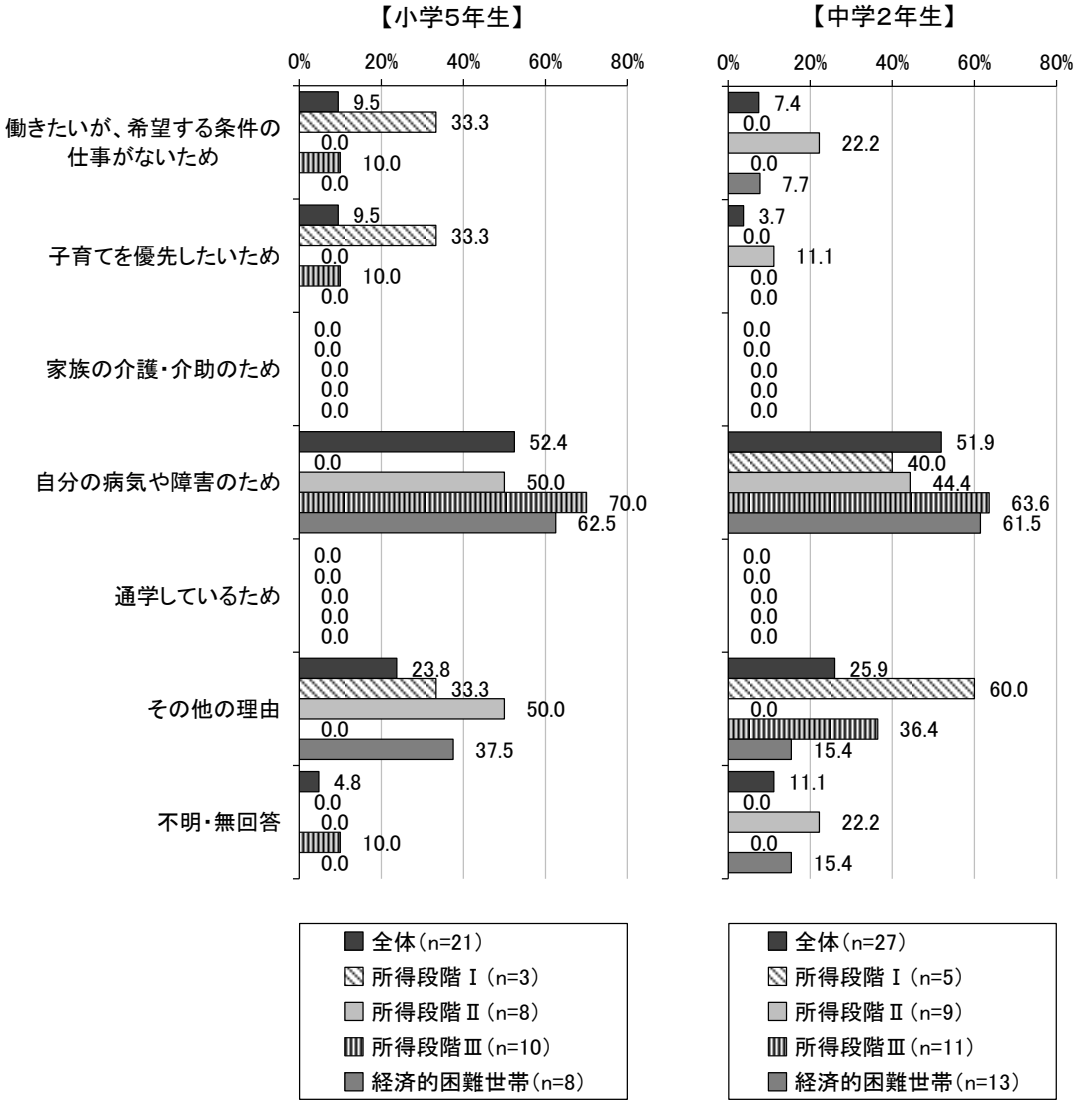


b）父親

小学５年生についてみると、「自分の病気や障害のため」が 52.4%と最も高く、次いで「その他の理由」が 23.8%、「働きたいが、希望する条件の仕事がないため」「子育てを優先したいため」が 9.5%となっています。

中学２年生についてみると、「自分の病気や障害のため」が 51.9%と最も高く、次いで「その他の理由」が 25.9%、「働きたいが、希望する条件の仕事がないため」が 7.4%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階Ⅲにおいて「自分の病気や障害のため」が高くなっています。中学２年生では所得段階Ⅲ、経済的困難世帯において「自分の病気や障害のため」が高くなっています。

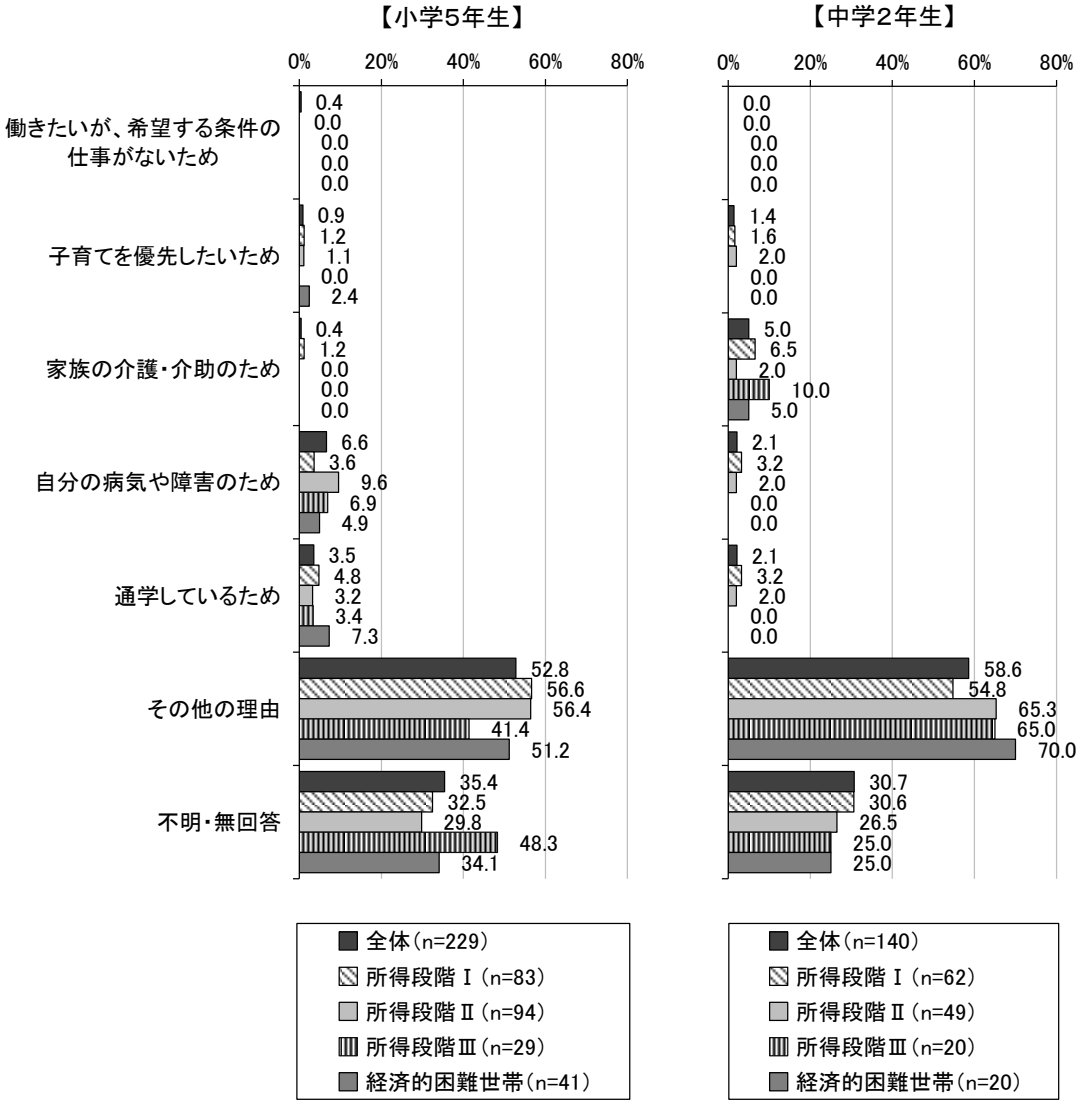


c）父母以外の主な保護者の方

小学５年生についてみると、「その他の理由」が 52.8%と最も高く、次いで「自分の病気や障害のため」が 6.6%、「通学しているため」が 3.5%となっています。

中学２年生についてみると、「その他の理由」が 58.6%と最も高く、次いで「家族の介護・介助のため」が 5.0%、「自分の病気や障害のため」「通学しているため」が 2.1%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「その他の理由」が低くなっています。中学２年生では所得段階Ⅰにおいて「その他の理由」が低くなっています。



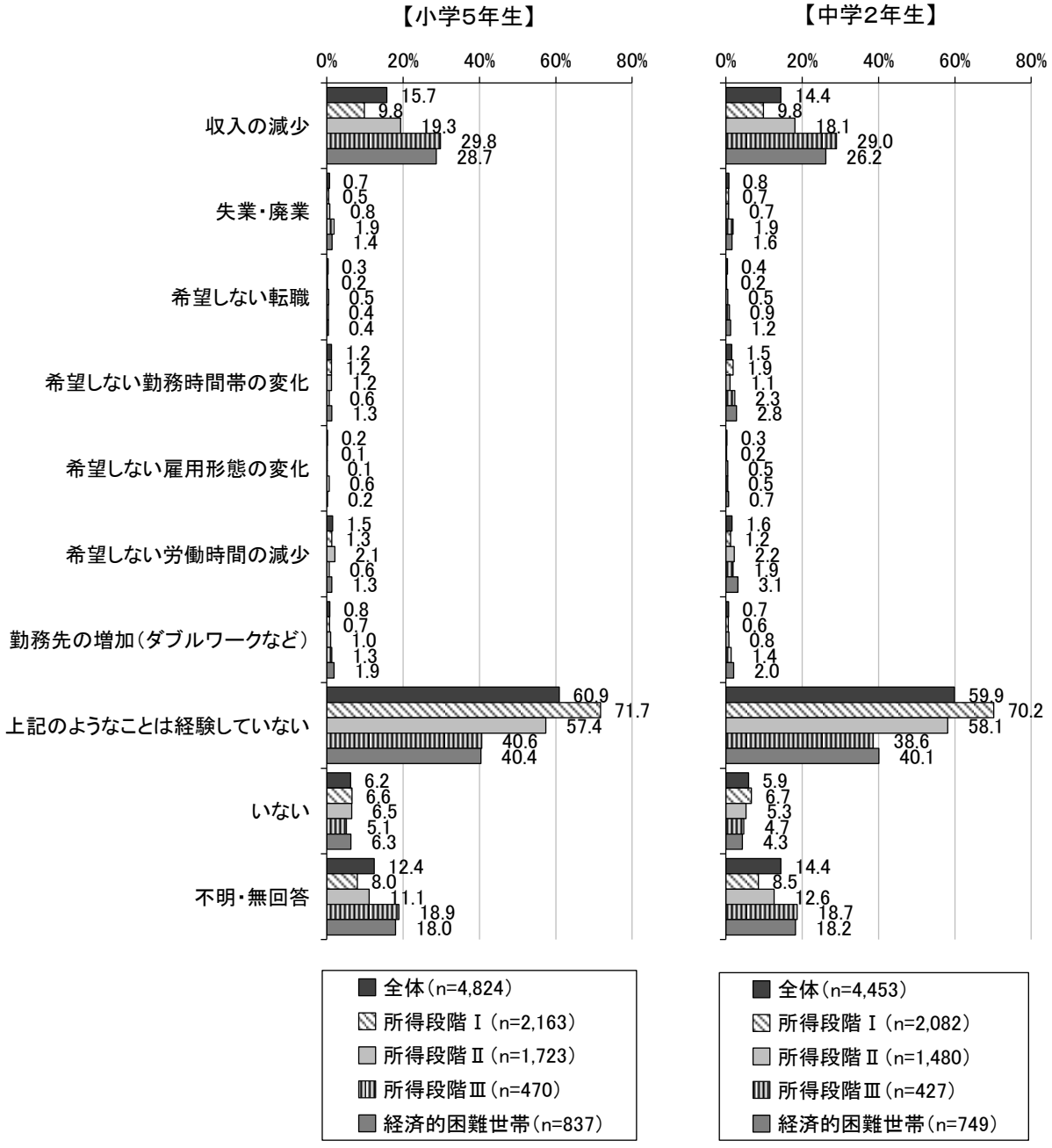
問 37　新型コロナウイルス感染症の拡大により、保護者の方は以下のようなことを経験しましたか。a～c の保護者が世帯にいない場合は、「いない」を選択してください。（単数回答）

a）母親

小学５年生についてみると、「上記のようなことは経験していない」が 60.9%と最も高く、次いで「収入の減少」が 15.7%、「いない」が 6.2%となっています。

中学２年生についてみると、「上記のようなことは経験していない」が 59.9%と最も高く、次いで「収入の減少」が 14.4%、「いない」が 5.9%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「収入の減少」が高くなっています。

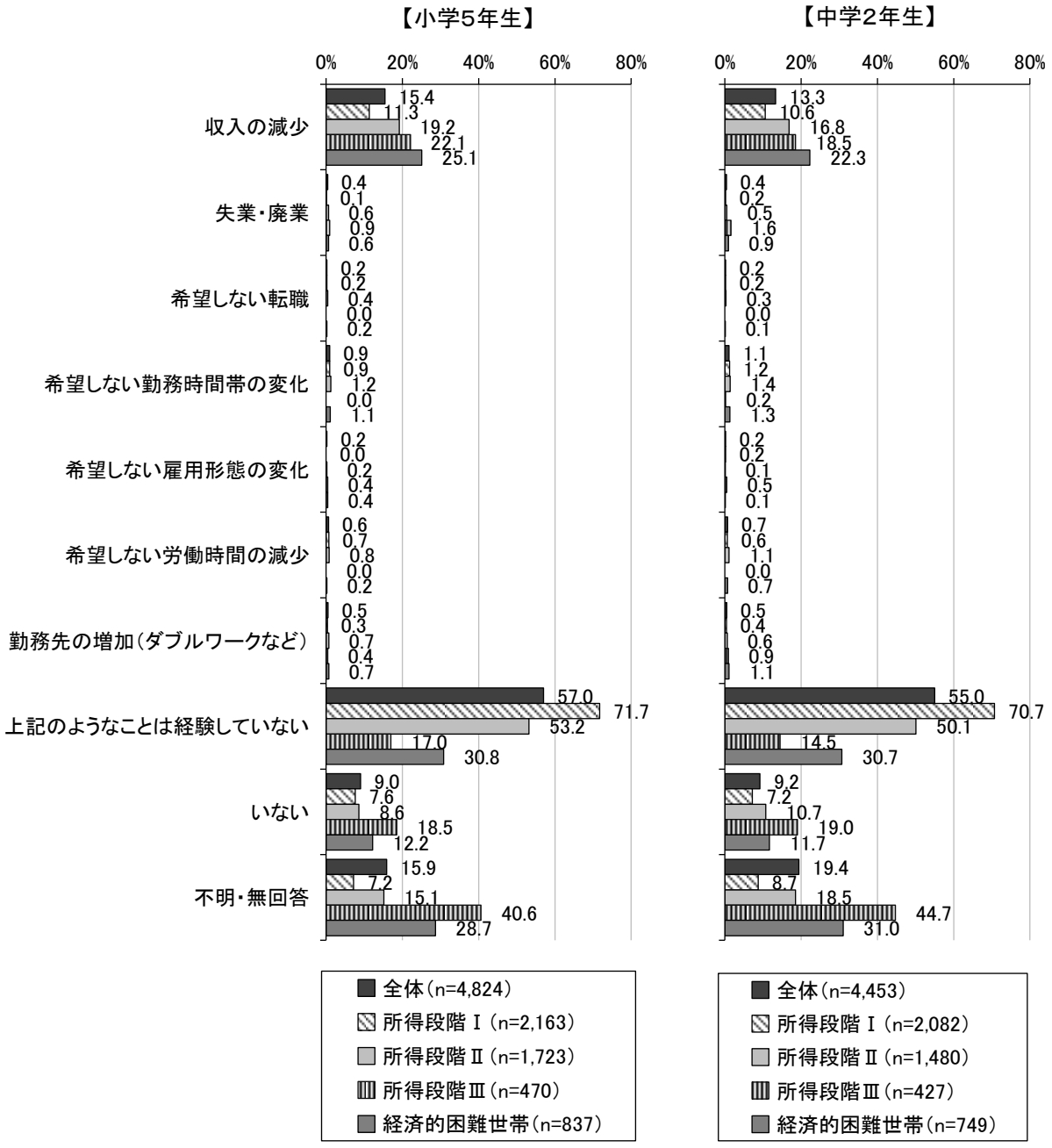


b）父親

小学５年生についてみると、「上記のようなことは経験していない」が 57.0%と最も高く、次いで「収入の減少」が 15.4%、「いない」が 9.0%となっています。

中学２年生についてみると、「上記のようなことは経験していない」が 55.0%と最も高く、次いで「収入の減少」が 13.3%、「いない」が 9.2%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「収入の減少」が高くなっています。

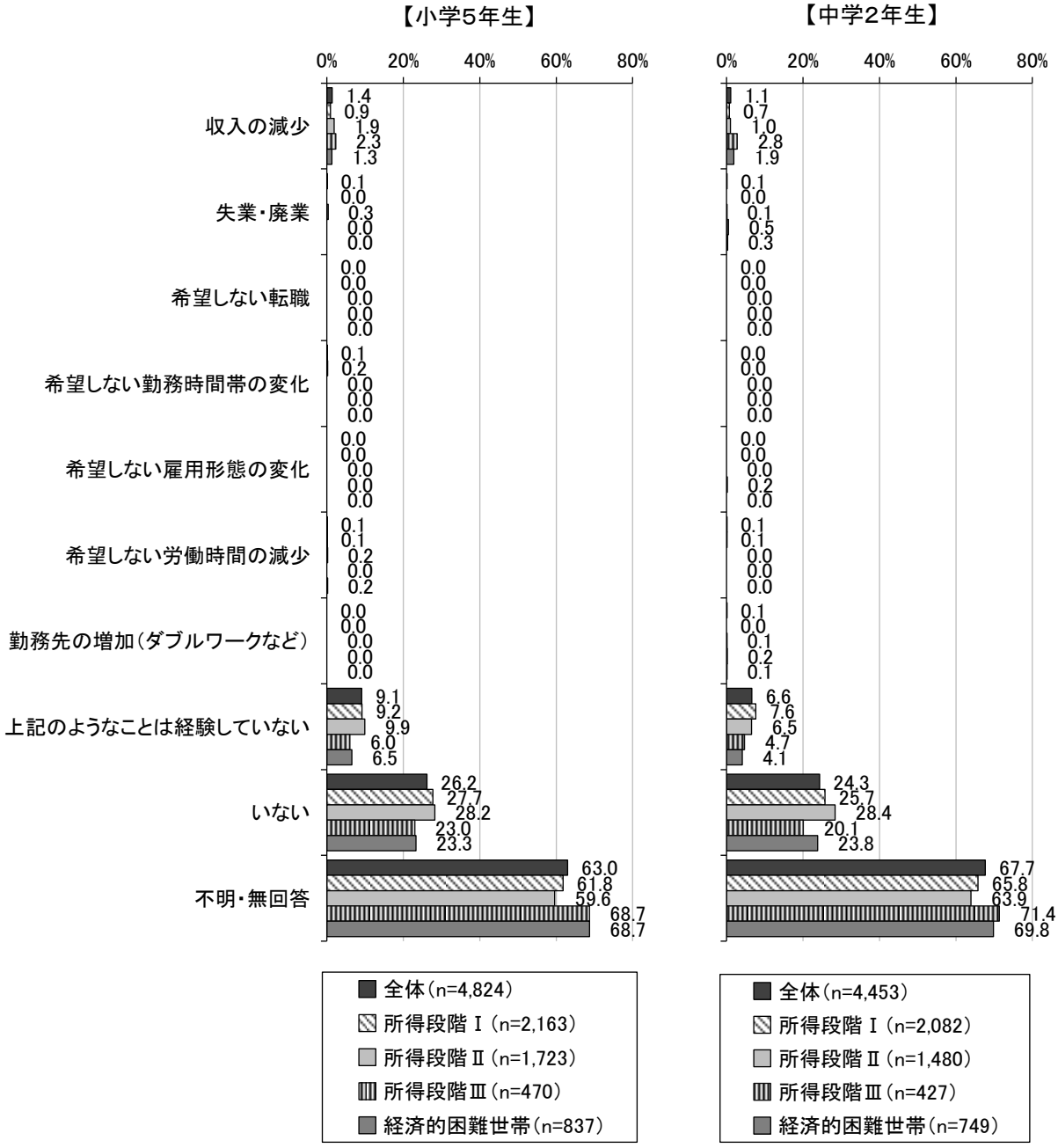


c）父母以外の主な保護者の方

小学５年生についてみると、「いない」が 26.2%と最も高く、次いで「上記のようなことは経験していない」が 9.1%、「収入の減少」が 1.4%となっています。

中学２年生についてみると、「いない」が 24.3%と最も高く、次いで「上記のようなことは経験していない」が 6.6%、「収入の減少」が 1.1%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに大きな差はみられません。

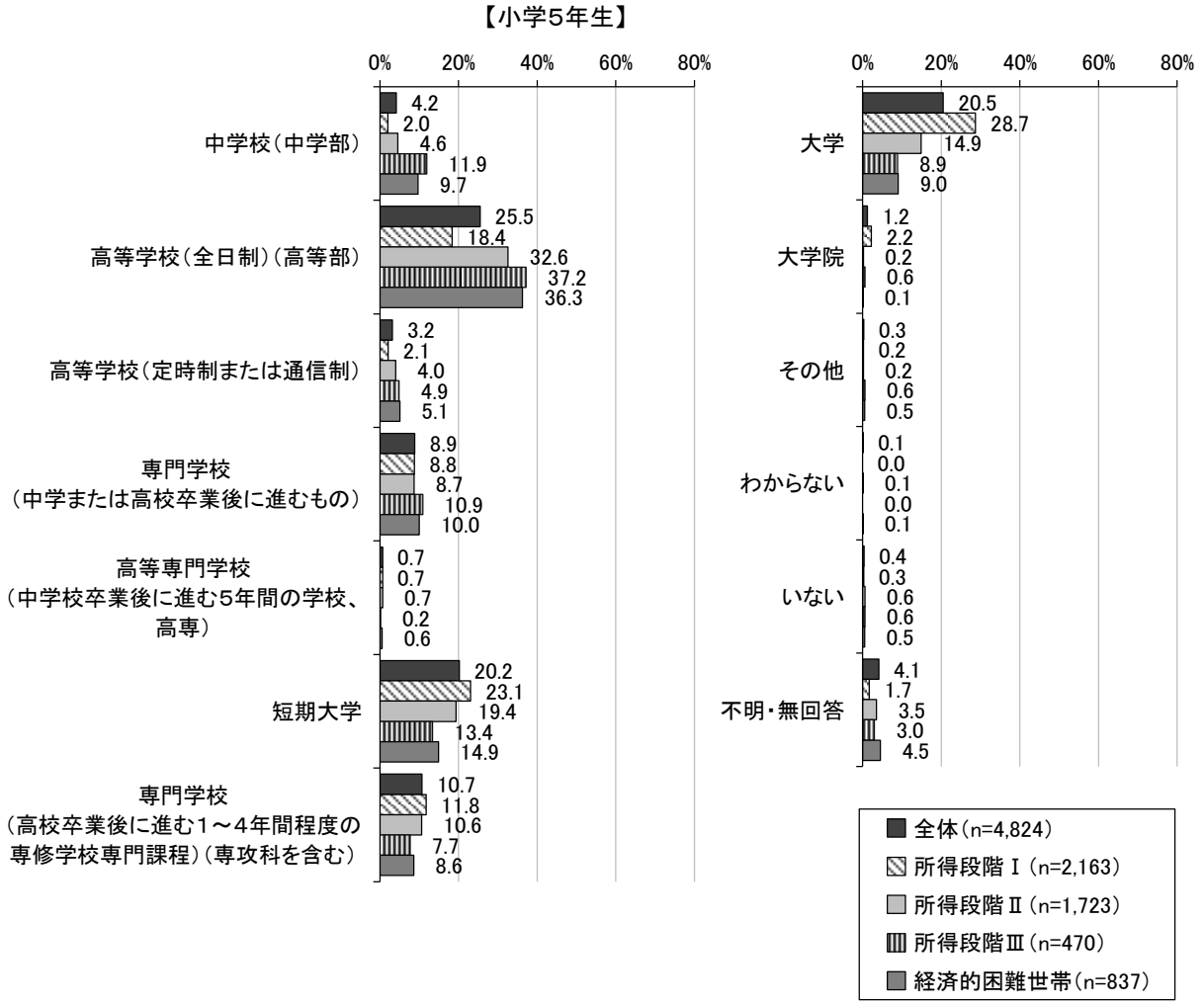


問 38　保護者の方の最終学歴（卒業した学校）は、次のどれにあてはまりますか。
a～c の保護者が世帯にいない場合は、「いない」を選択してください。（単数回答）

a）母親

小学５年生についてみると、「高等学校（全日制）（高等部）」が 25.5%と最も高く、次いで「大学」が 20.5%、「短期大学」が 20.2%となっています。

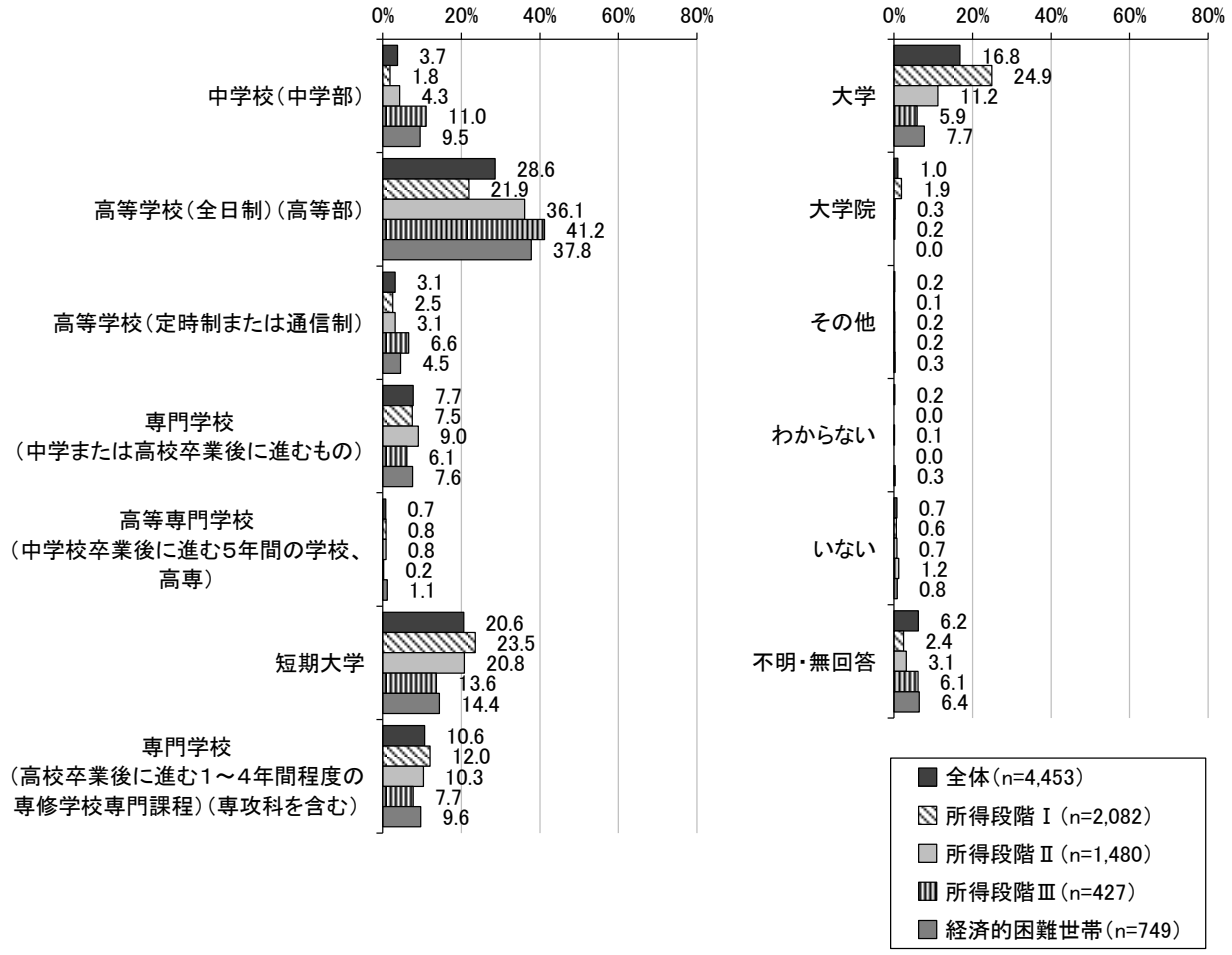
所得段階別にみると、所得段階が低いほど「高等学校（全日制）（高等部）」が高く、「大学」が低くなっています。



中学２年生についてみると、「高等学校（全日制）（高等部）」が 28.6%と最も高く、次いで「短期大学」が 20.6%、「大学」が 16.8%となっています。

所得段階別にみると、所得段階が低いほど「高等学校（全日制）（高等部）」が高く、「大学」が低くなっています。

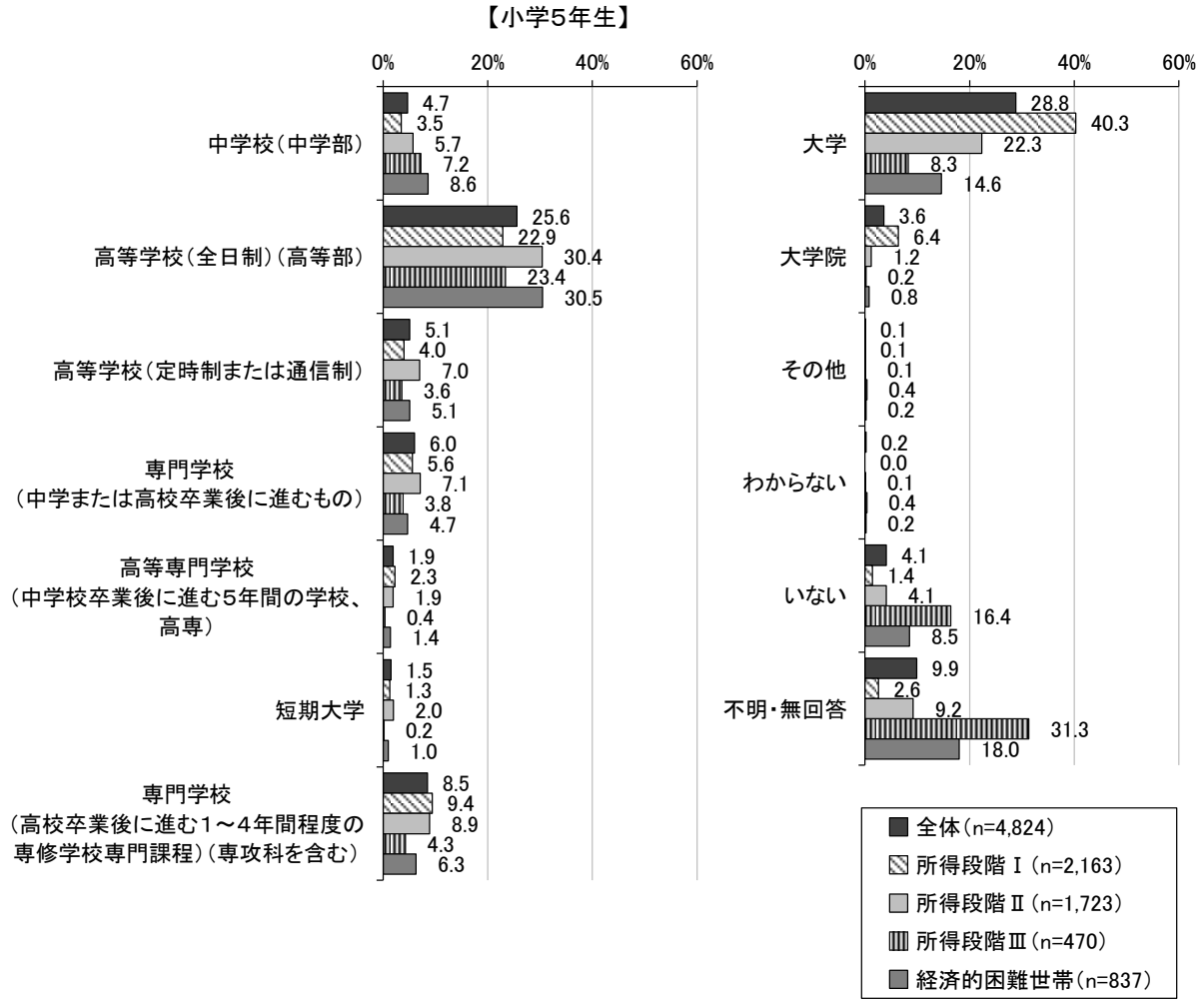
【中学2年生】



b）父親

小学５年生についてみると、「大学」が 28.8%と最も高く、次いで「高等学校（全日制）（高等部）」が 25.6%、「専門学校（高校卒業後に進む１～４年間程度の専修学校専門課程）（専攻科を含む）」が 8.5%となっています。

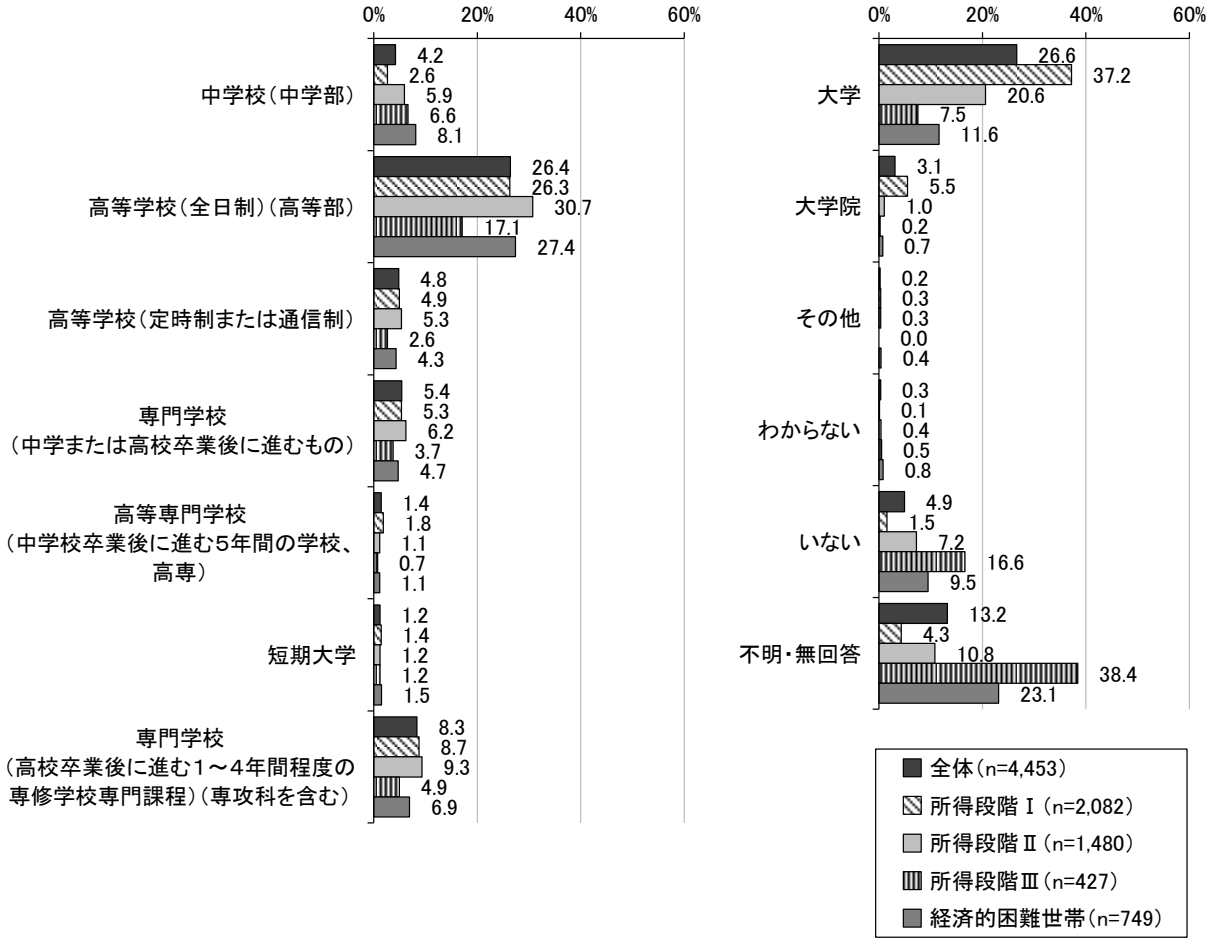
所得段階別にみると、所得段階が低いほど「大学」が低くなっています。



中学２年生についてみると、「大学」が 26.6%と最も高く、次いで「高等学校（全日制）（高等部）」が 26.4%、「専門学校（高校卒業後に進む１～４年間程度の専修学校専門課程）（専攻科を含む）」が 8.3%となっています。

所得段階別にみると、所得段階が低いほど「大学」が低くなっています。また、所得段階Ⅱにおいて「高等学校（全日制）（高等部）」が高くなっています。

【中学2年生】

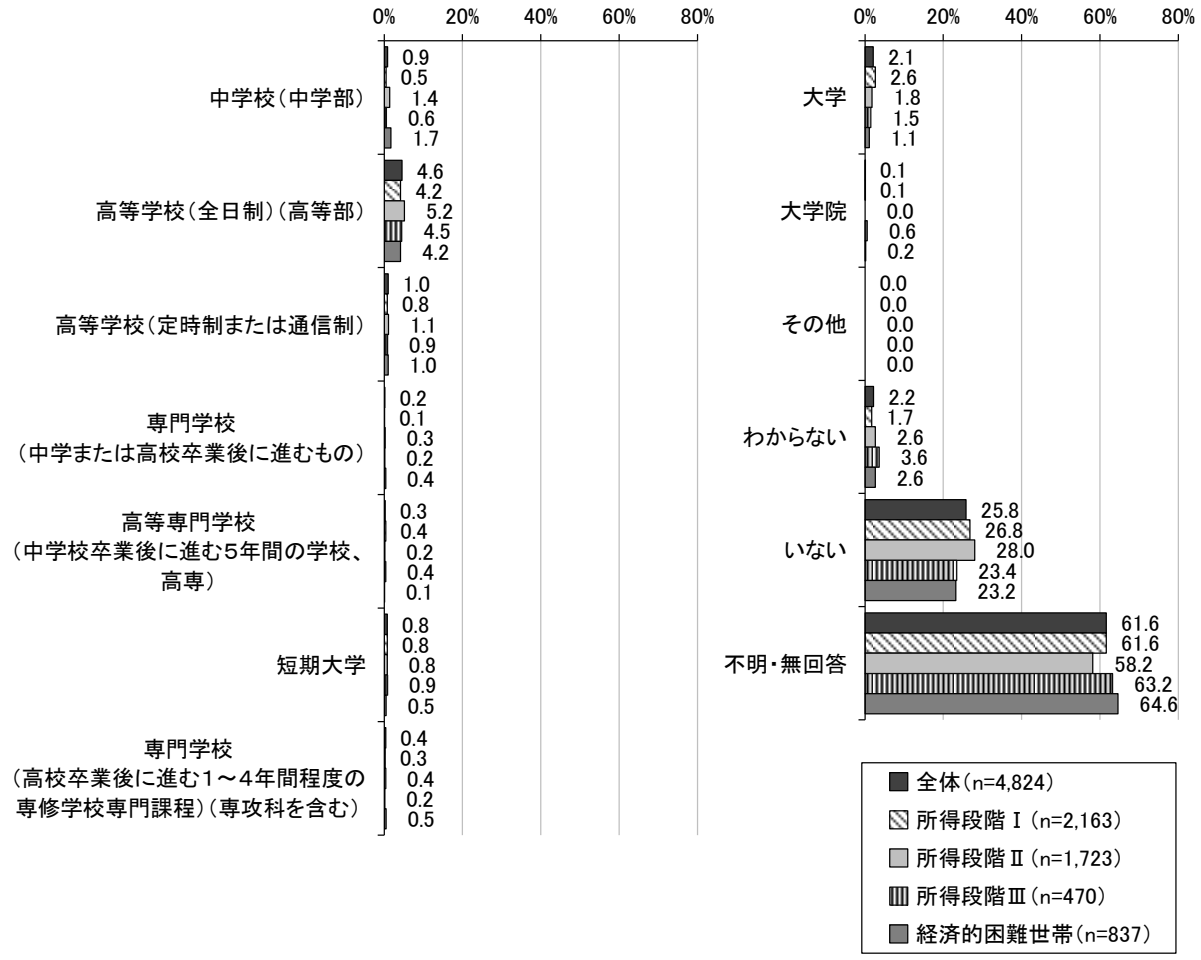


c）父母以外の主な保護者の方

小学５年生についてみると、「いない」が 25.8%と最も高く、次いで「高等学校（全日制）（高等部）」が 4.6%、「わからない」が 2.2%となっています。

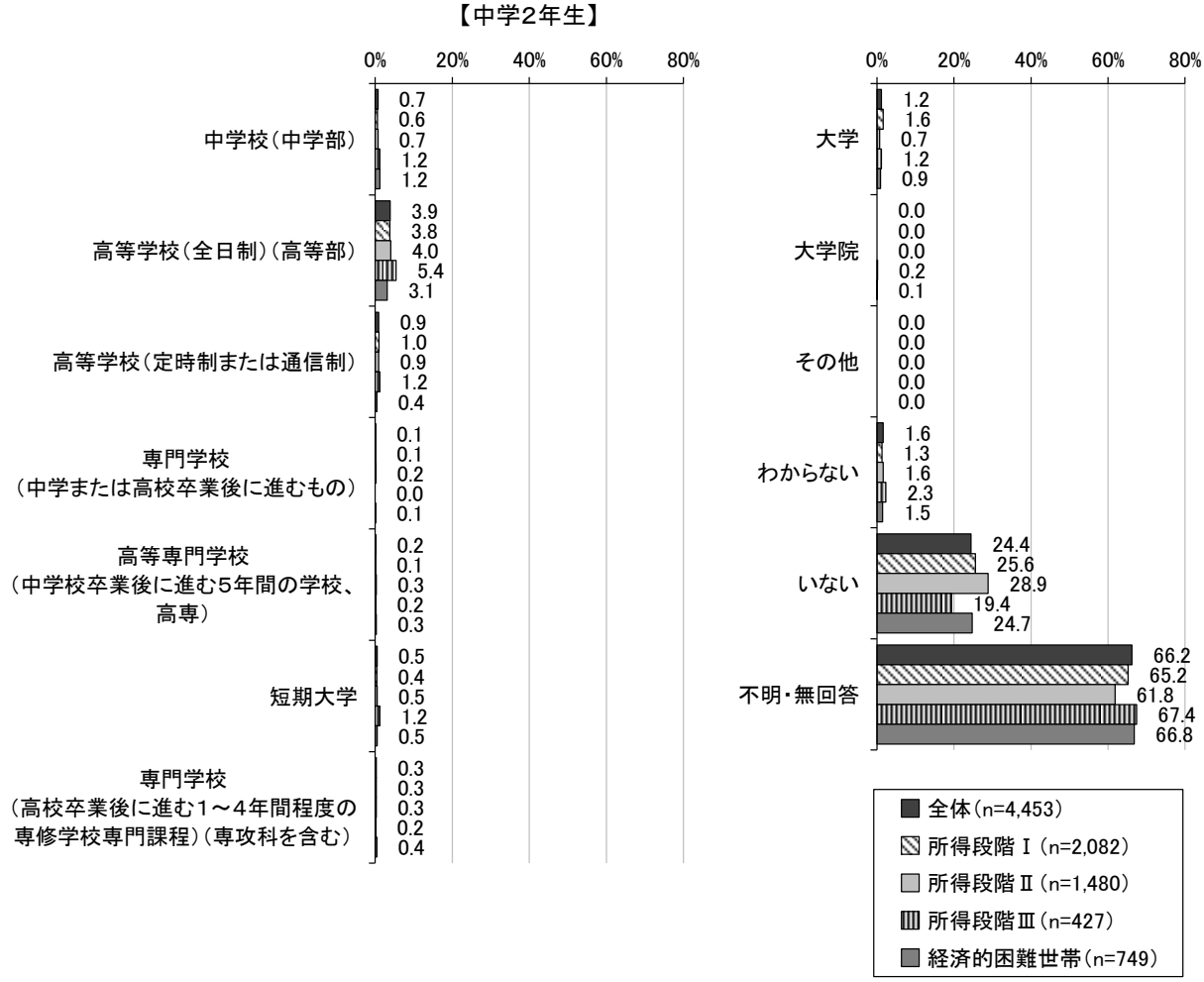
所得段階別にみると、大きな差はみられません

【小学5年生】



中学２年生についてみると、「いない」が 24.4%と最も高く、次いで「高等学校（全日制）（高等部）」が 3.9%、「わからない」が 1.6%となっています。

所得段階別にみると、所得段階Ⅲにおいて「いない」が低くなっています。



（９）公的支援の利用状況について

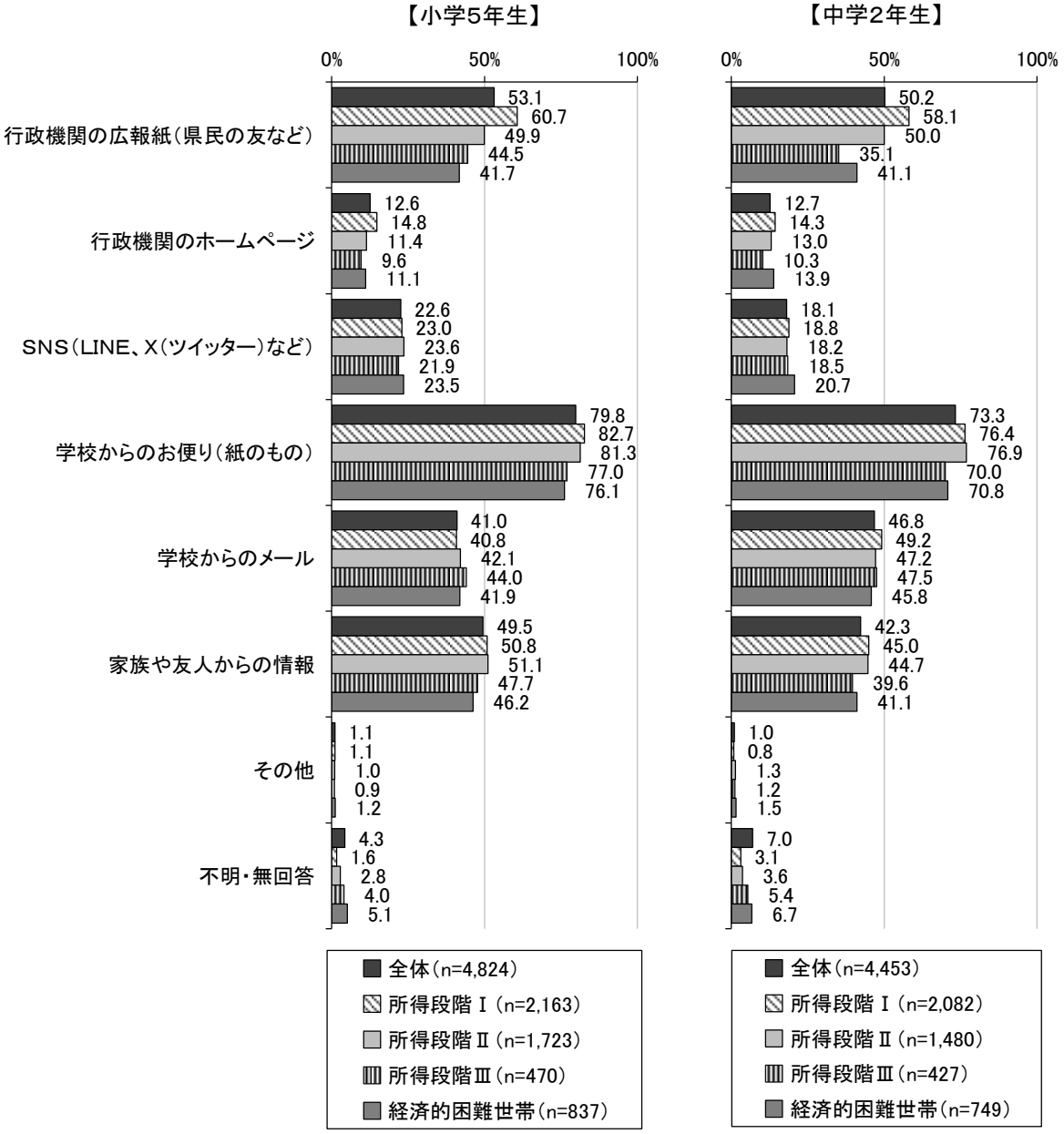
問 39　あなたは、子供に関する施策等の情報をどういう方法で受け取っていますか。また、今後、どういう方法で受け取りたいですか。（複数回答）

A　現在の受け取り方法

小学５年生についてみると、「学校からのお便り（紙のもの）」が 79.8%と最も高く、次いで「行政機関の広報紙（県民の友など）」が 53.1%、「家族や友人からの情報」が 49.5%となっています。

中学２年生についてみると、「学校からのお便り（紙のもの）」が 73.3%と最も高く、次いで「行政機関の広報紙（県民の友など）」が 50.2%、「学校からのメール」が 46.8%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「行政機関の広報紙（県民の友など）」が低くなっています。

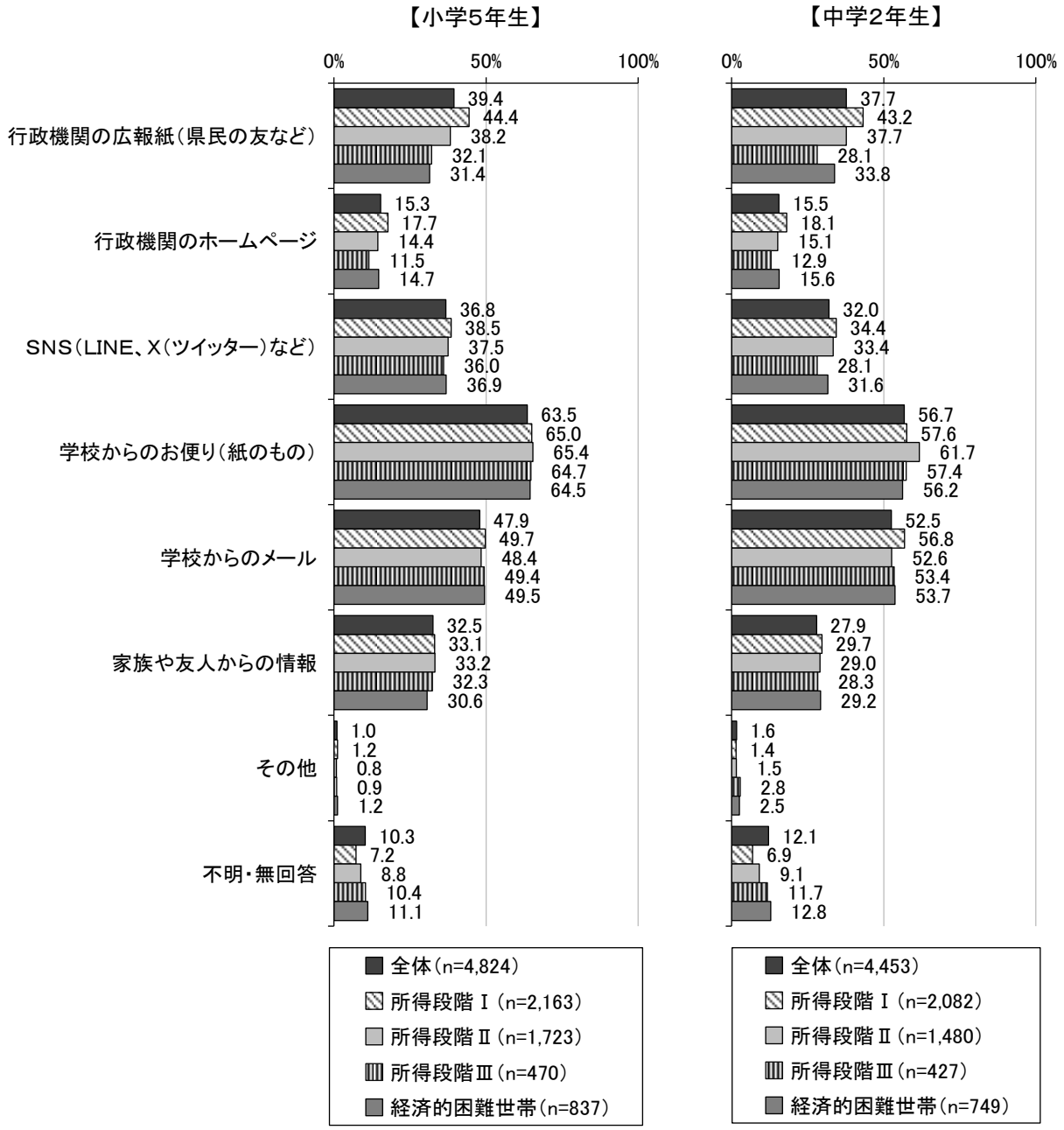


B　今後、受け取りたい方法

小学５年生についてみると、「学校からのお便り（紙のもの）」が 63.5%と最も高く、次いで「学校からのメール」が 47.9%、「行政機関の広報紙（県民の友など）」が 39.4%となっています。

中学２年生についてみると、「学校からのお便り（紙のもの）」が 56.7%と最も高く、次いで「学校からのメール」が 52.5%、「行政機関の広報紙（県民の友など）」が 37.7%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「行政機関の広報紙（県民の友など）」「行政機関のホームページ」が低くなっています。



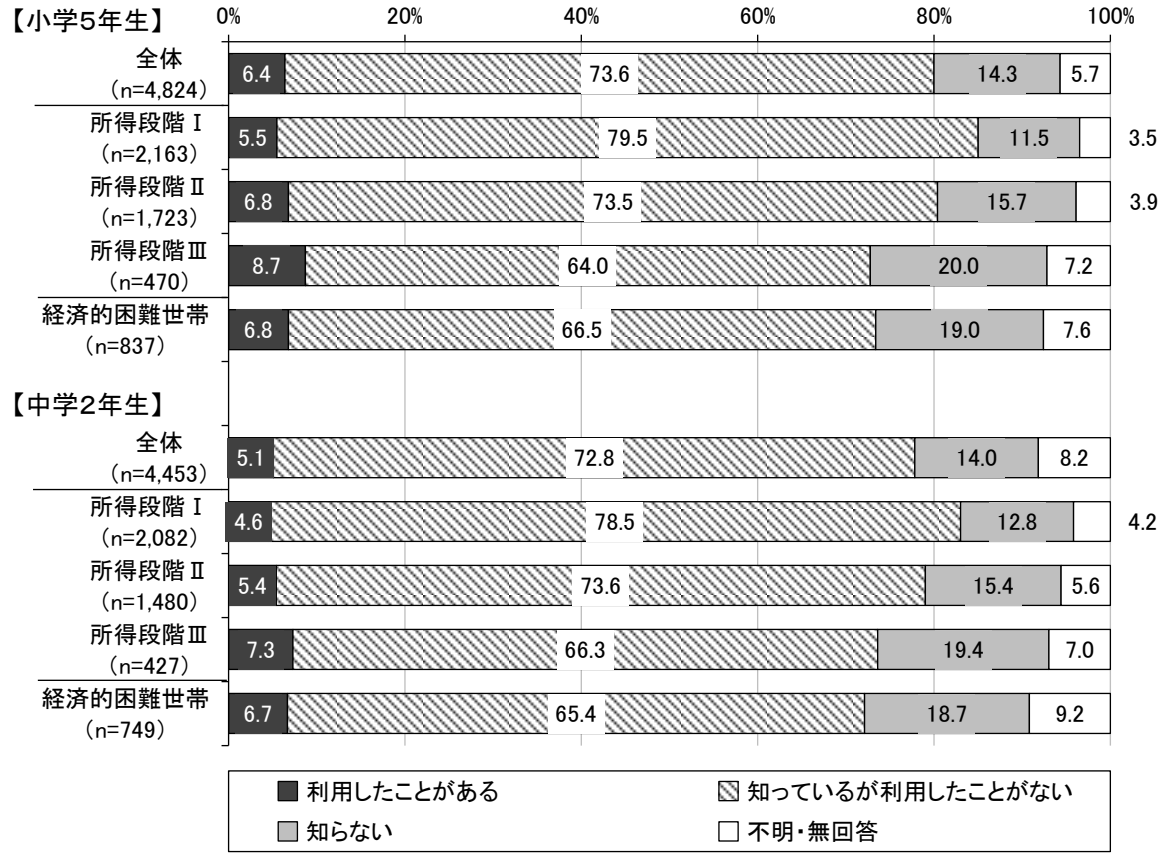
問 40　次の支援制度等を、これまでに利用したことがありますか。またはそれらの支援制度を知っていますか。（単数回答）

A　子供食堂

小学５年生についてみると、「知っているが利用したことがない」が 73.6%と最も高く、次いで「知らない」が 14.3%、「利用したことがある」が 6.4%となっています。

中学２年生についてみると、「知っているが利用したことがない」が 72.8%と最も高く、次いで「知らない」が 14.0%、「利用したことがある」が 5.1%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「知らない」が高くなっています。

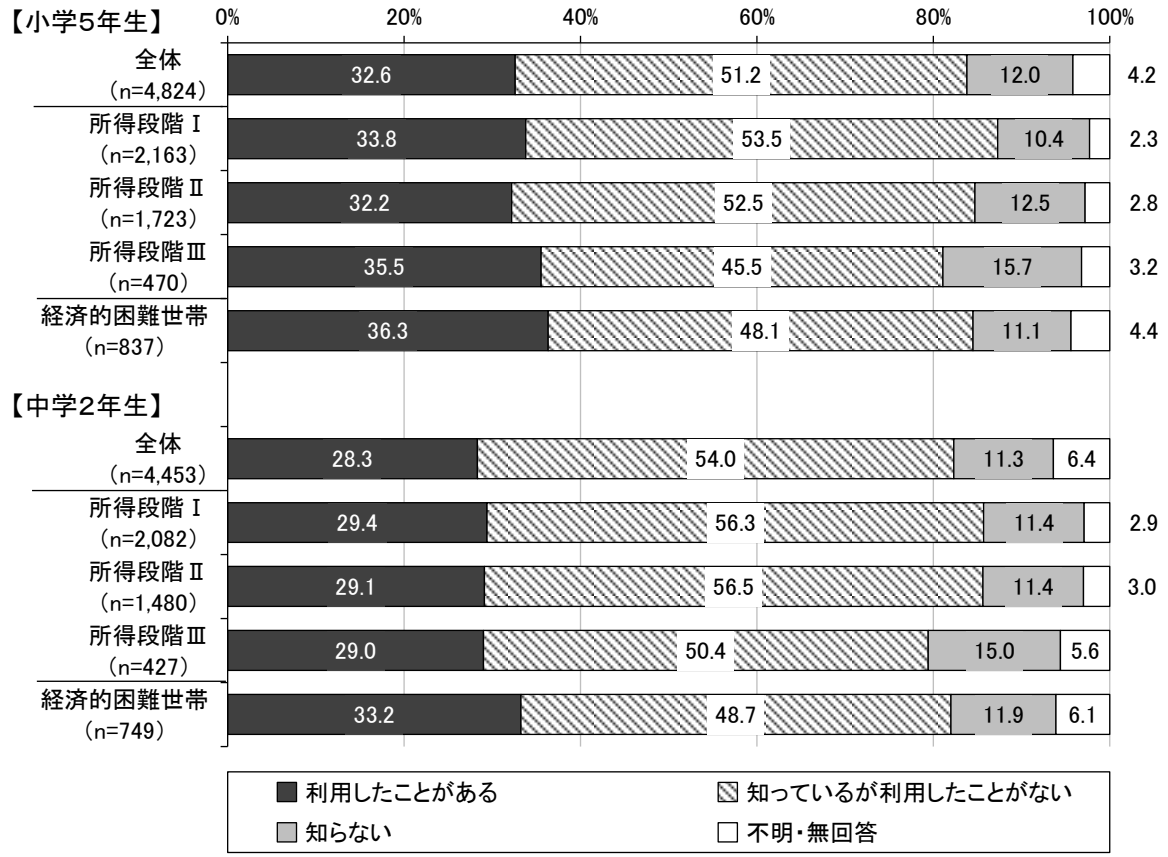


B　放課後児童クラブ

小学５年生についてみると、「知っているが利用したことがない」が 51.2%と最も高く、次いで「利用したことがある」が 32.6%、「知らない」が 12.0%となっています。

中学２年生についてみると、「知っているが利用したことがない」が 54.0%と最も高く、次いで「利用したことがある」が 28.3%、「知らない」が 11.3%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「知っているが利用したことがない」が低くなっています。中学２年生では所得段階Ⅲにおいて「知っているが利用したことがない」が低くなっています。

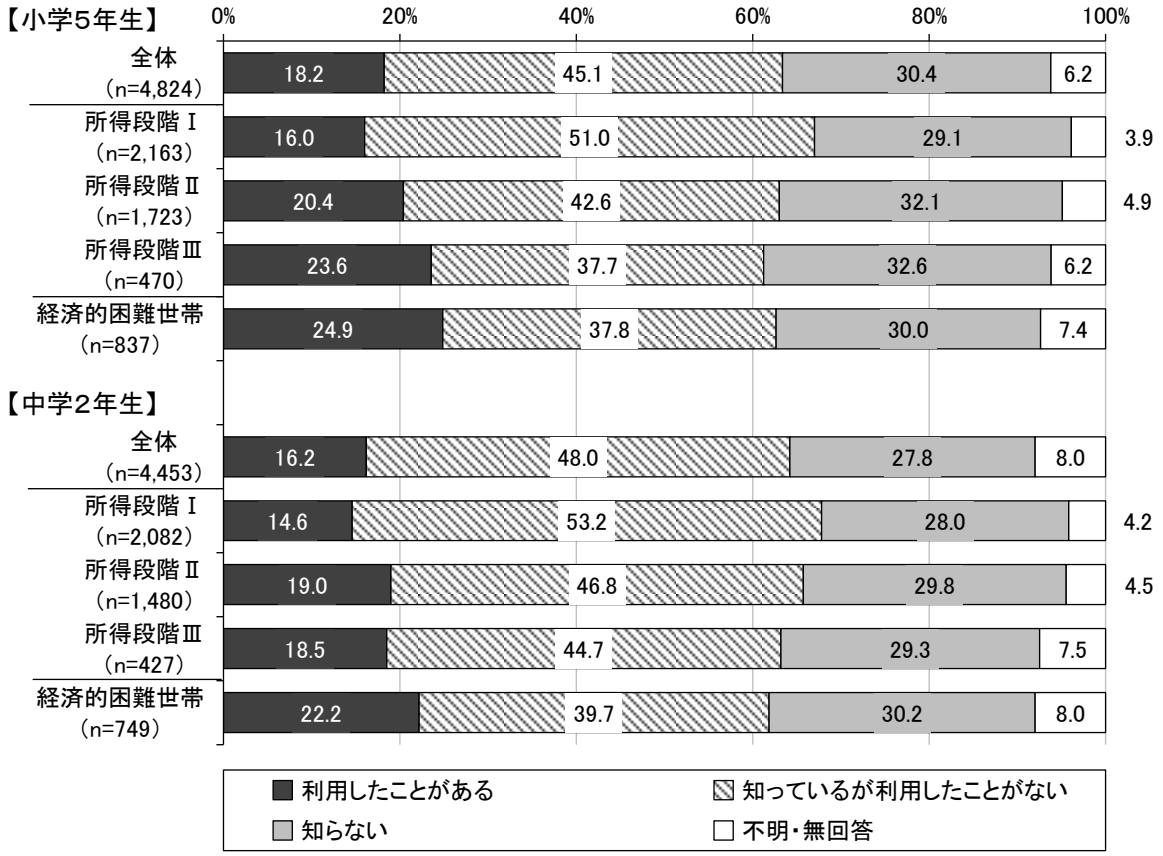


C　学校実施の補充学習（学習支援）

小学５年生についてみると、「知っているが利用したことがない」が 45.1%と最も高く、次いで「知らない」が 30.4%、「利用したことがある」が 18.2%となっています。

中学２年生についてみると、「知っているが利用したことがない」が 48.0%と最も高く、次いで「知らない」が 27.8%、「利用したことがある」が 16.2%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「知っているが利用したことがない」が低くなっています。

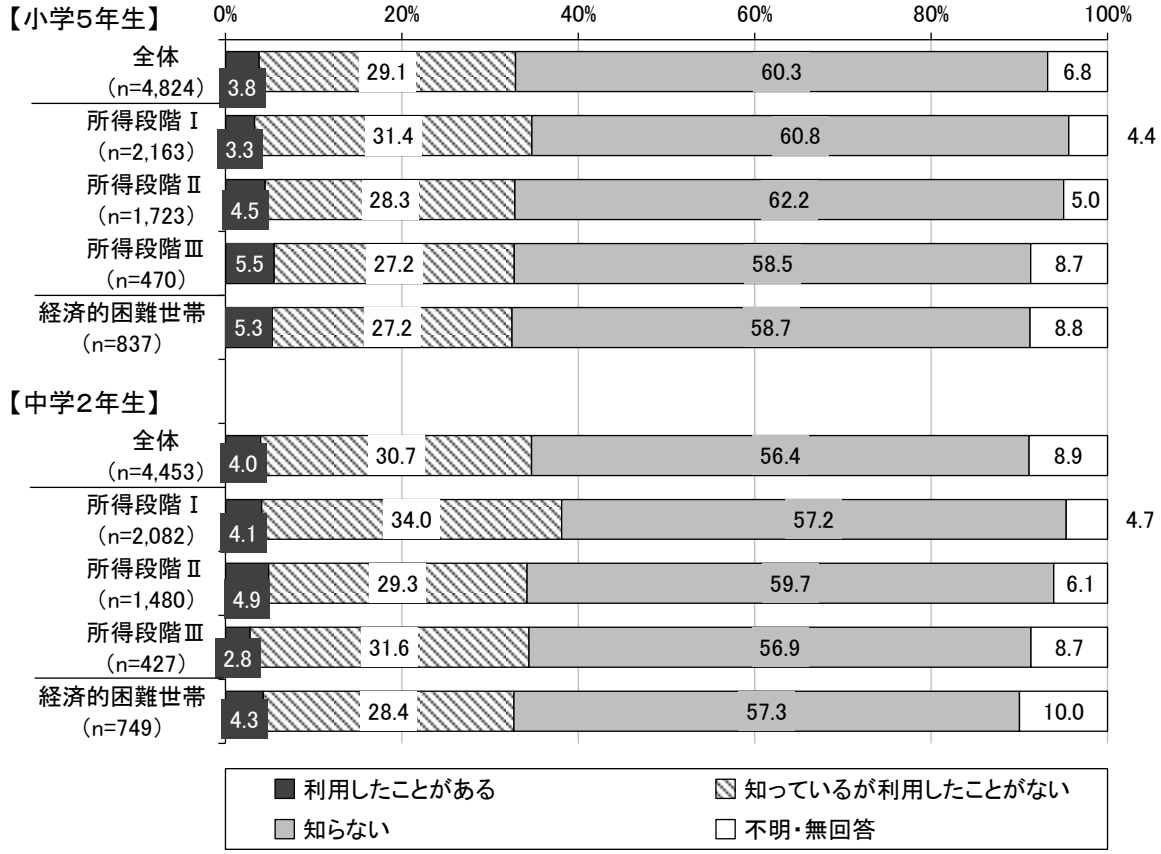


D　子ども会での学習支援

小学５年生についてみると、「知らない」が 60.3%と最も高く、次いで「知っているが利用したことがない」が 29.1%、「利用したことがある」が 3.8%となっています。

中学２年生についてみると、「知らない」が 56.4%と最も高く、次いで「知っているが利用したことがない」が 30.7%、「利用したことがある」が 4.0%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに大きな差はみられません

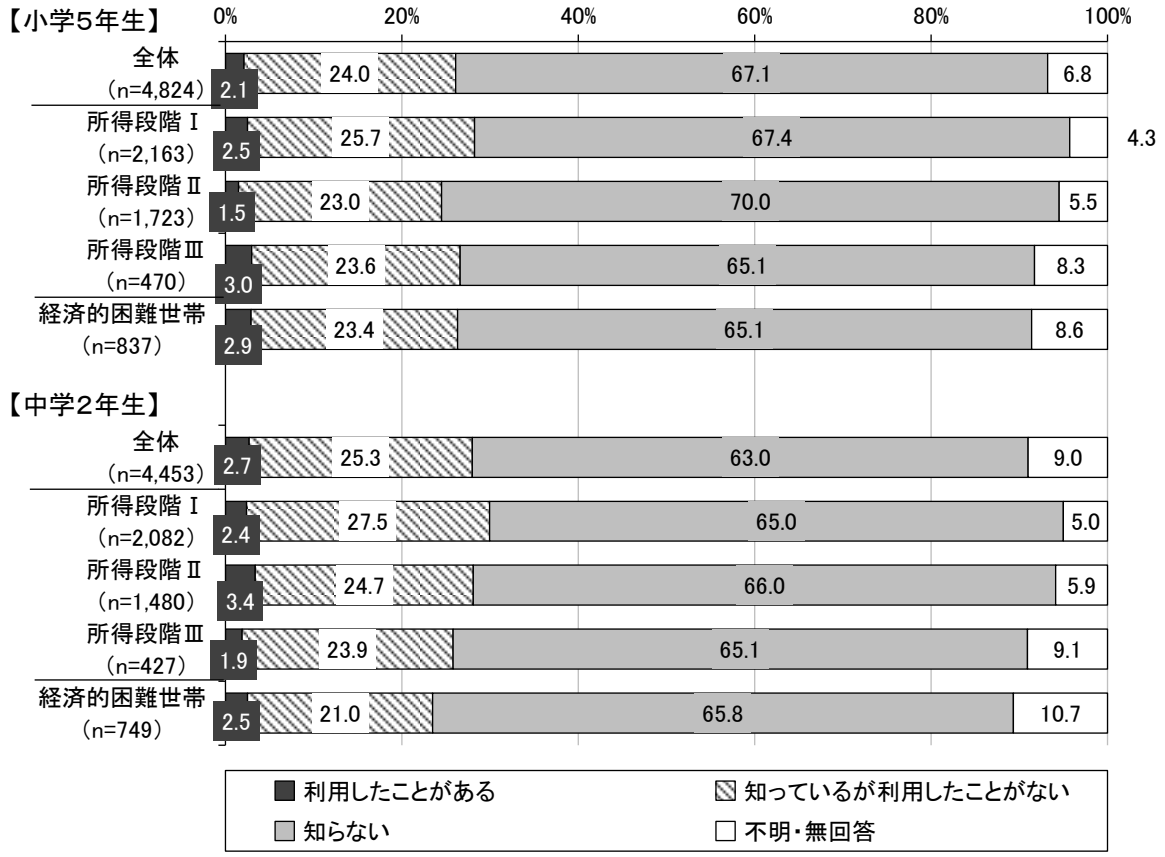


E　上記以外が実施する学習支援

小学５年生についてみると、「知らない」が 67.1%と最も高く、次いで「知っているが利用したことがない」が 24.0%、「利用したことがある」が 2.1%となっています。

中学２年生についてみると、「知らない」が 63.0%と最も高く、次いで「知っているが利用したことがない」が 25.3%、「利用したことがある」が 2.7%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに大きな差はみられません

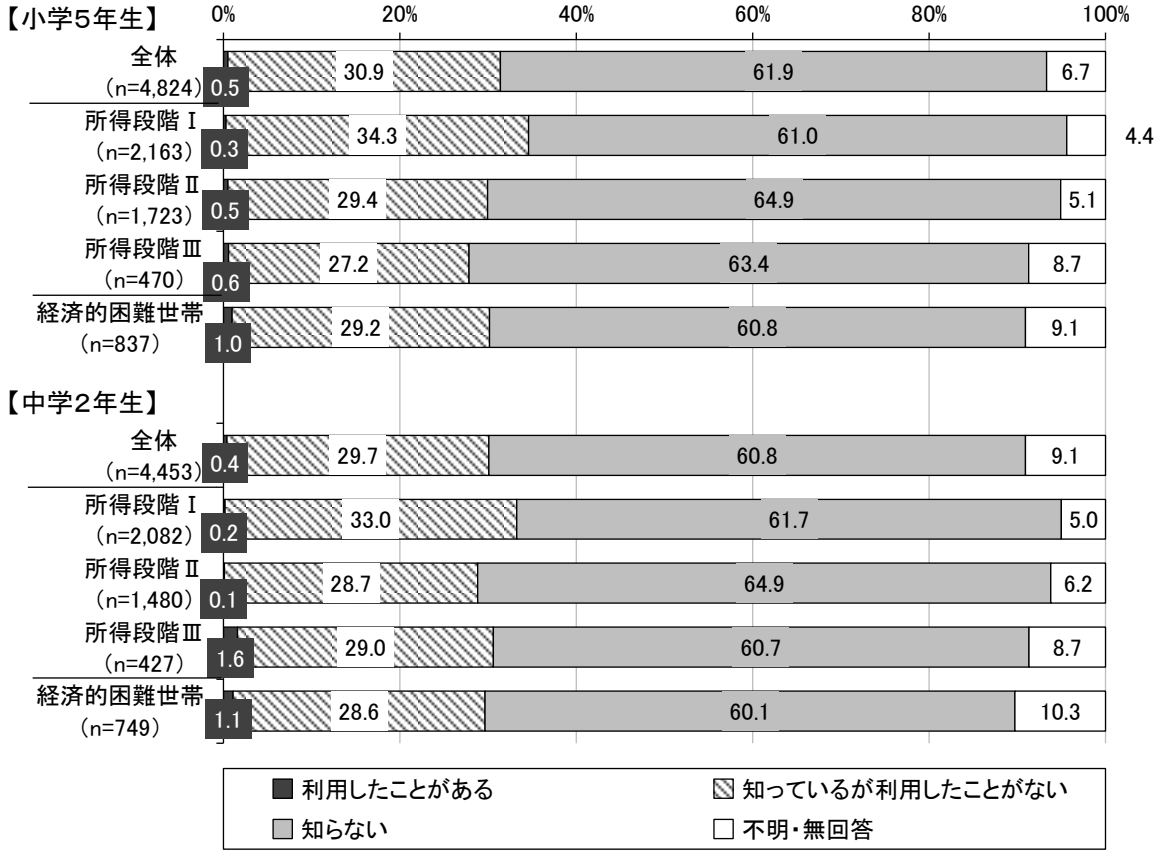


F　子育て短期支援事業（ショートステイ）

小学５年生についてみると、「知らない」が 61.9%と最も高く、次いで「知っているが利用したことがない」が 30.9%、「利用したことがある」が 0.5%となっています。

中学２年生についてみると、「知らない」が 60.8%と最も高く、次いで「知っているが利用したことがない」が 29.7%、「利用したことがある」が 0.4%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「知っているが利用したことがない」が低くなっています。中学２年生では大きな差はみられません。

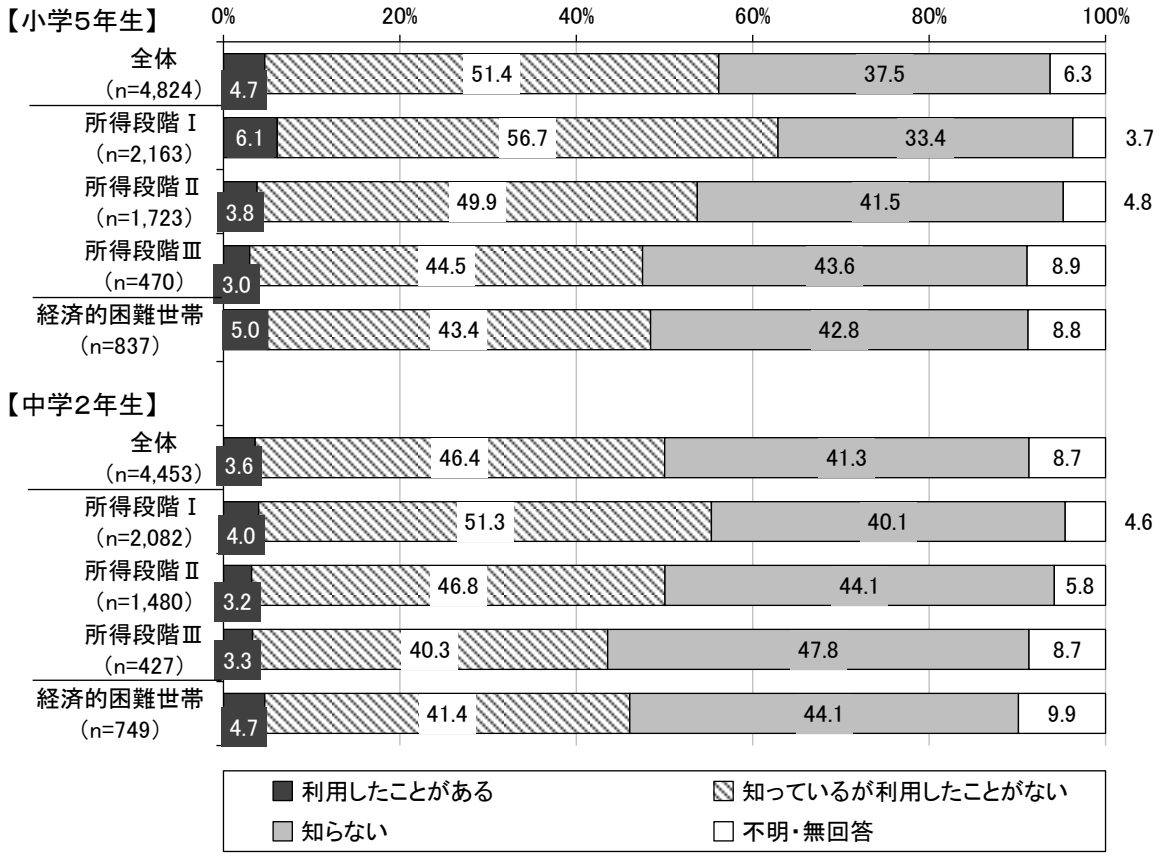


G　ファミリー・サポート・センター

小学５年生についてみると、「知っているが利用したことがない」が 51.4%と最も高く、次いで「知らない」が 37.5%、「利用したことがある」が 4.7%となっています。

中学２年生についてみると、「知っているが利用したことがない」が 46.4%と最も高く、次いで「知らない」が 41.3%、「利用したことがある」が 3.6%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「知らない」が高くなっています。

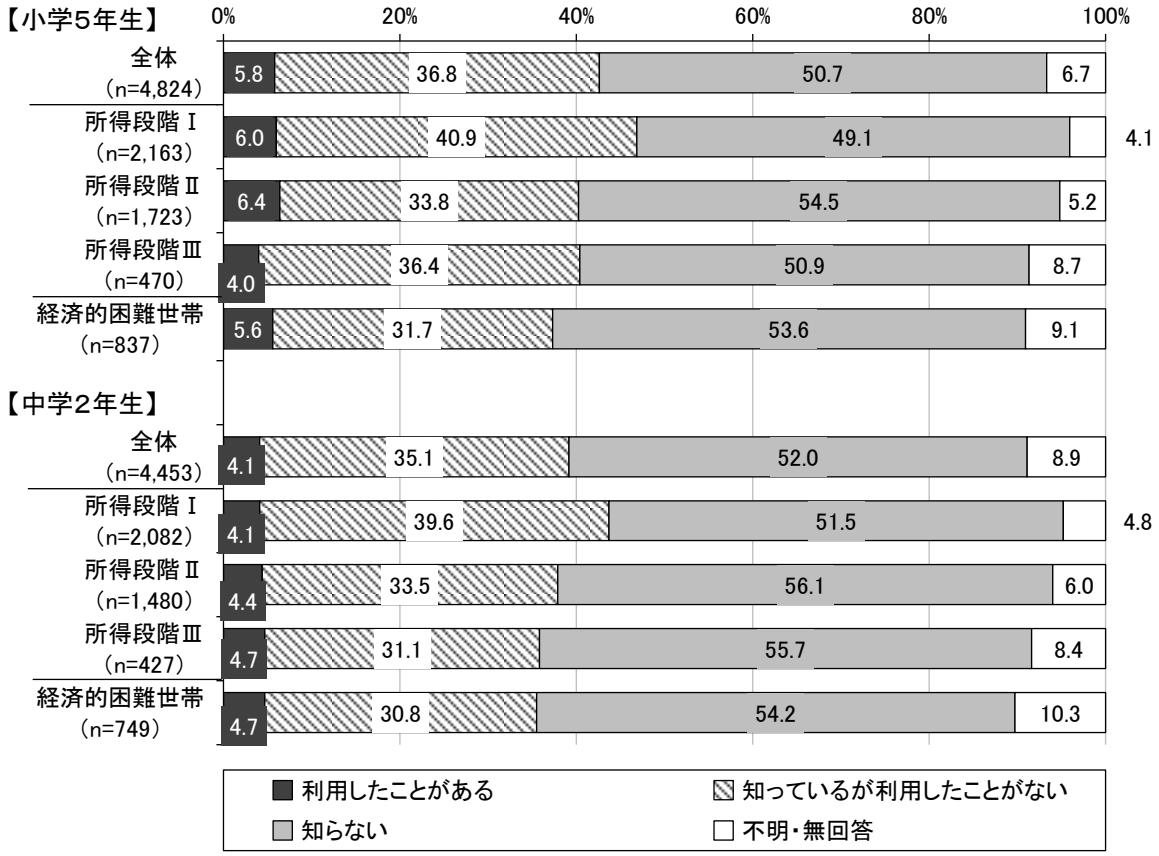


H　子育て世代包括支援センター

小学５年生についてみると、「知らない」が 50.7%と最も高く、次いで「知っているが利用したことがない」が 36.8%、「利用したことがある」が 5.8%となっています。

中学２年生についてみると、「知らない」が 52.0%と最も高く、次いで「知っているが利用したことがない」が 35.1%、「利用したことがある」が 4.1%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では大きな差はみられません。中学２年生では所得段階が低いほど「知っているが利用したことがない」が低くなっています。

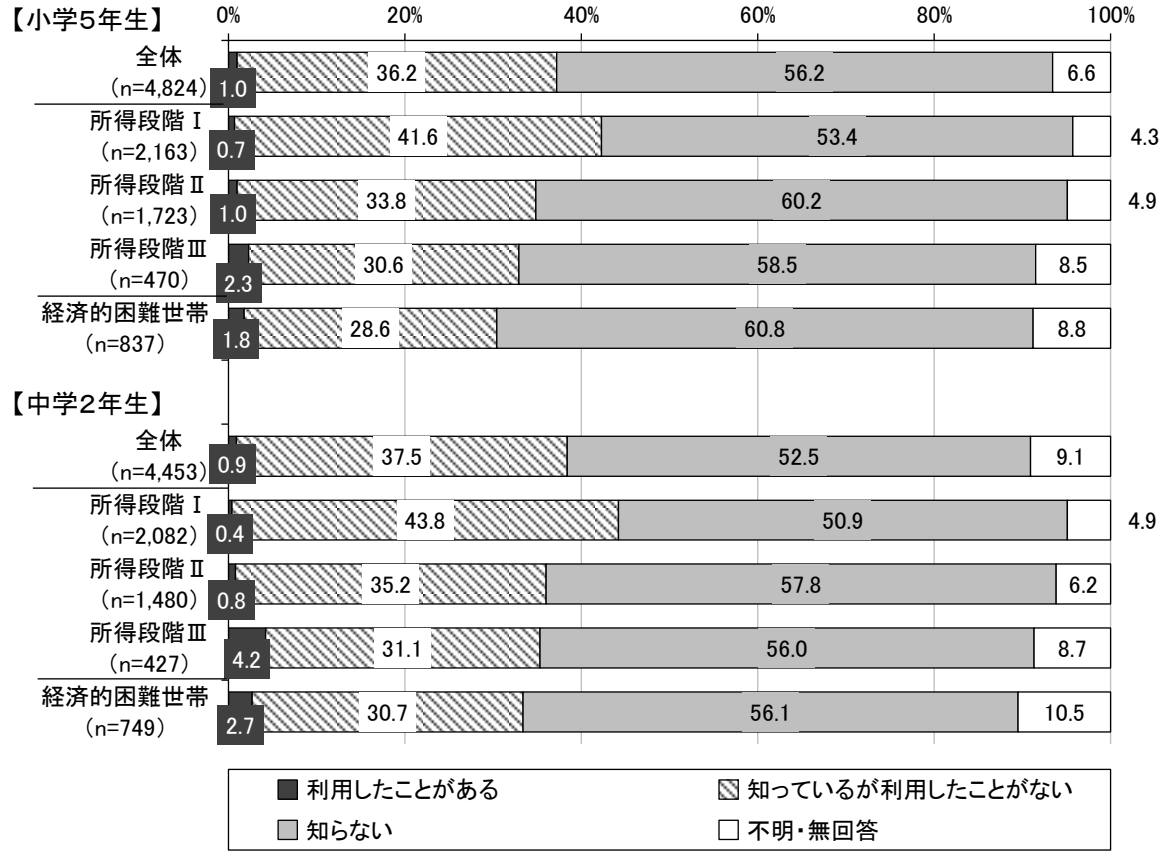


Ⅰ　フードバンク

小学５年生についてみると、「知らない」が 56.2%と最も高く、次いで「知っているが利用したことがない」が 36.2%、「利用したことがある」が 1.0%となっています。

中学２年生についてみると、「知らない」が 52.5%と最も高く、次いで「知っているが利用したことがない」が 37.5%、「利用したことがある」が 0.9%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「知っているが利用したことがない」が低くなっています。



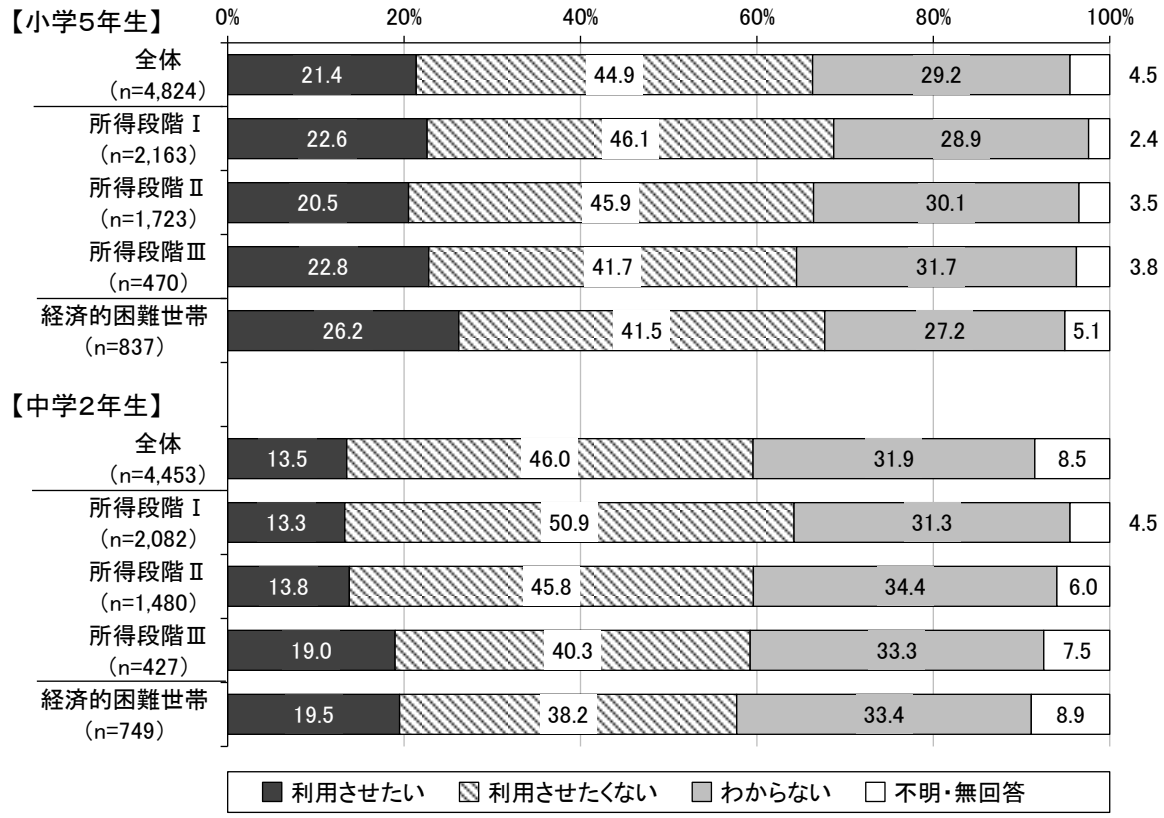
問 41　あなたは、次のような場所があれば、お子さんに利用させたいと思いますか。（単数回答）

A　お子さんが（家以外で）平日の放課後に夜までいることができる場所

小学５年生についてみると、「利用させたくない」が 44.9%と最も高く、次いで「わからない」が 29.2%、「利用させたい」が 21.4%となっています。

中学２年生についてみると、「利用させたくない」が 46.0%と最も高く、次いで「わからない」が 31.9%、「利用させたい」が 13.5%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では大きな差はみられません。中学２年生では所得段階が低いほど「利用させたくない」が低くなっています。

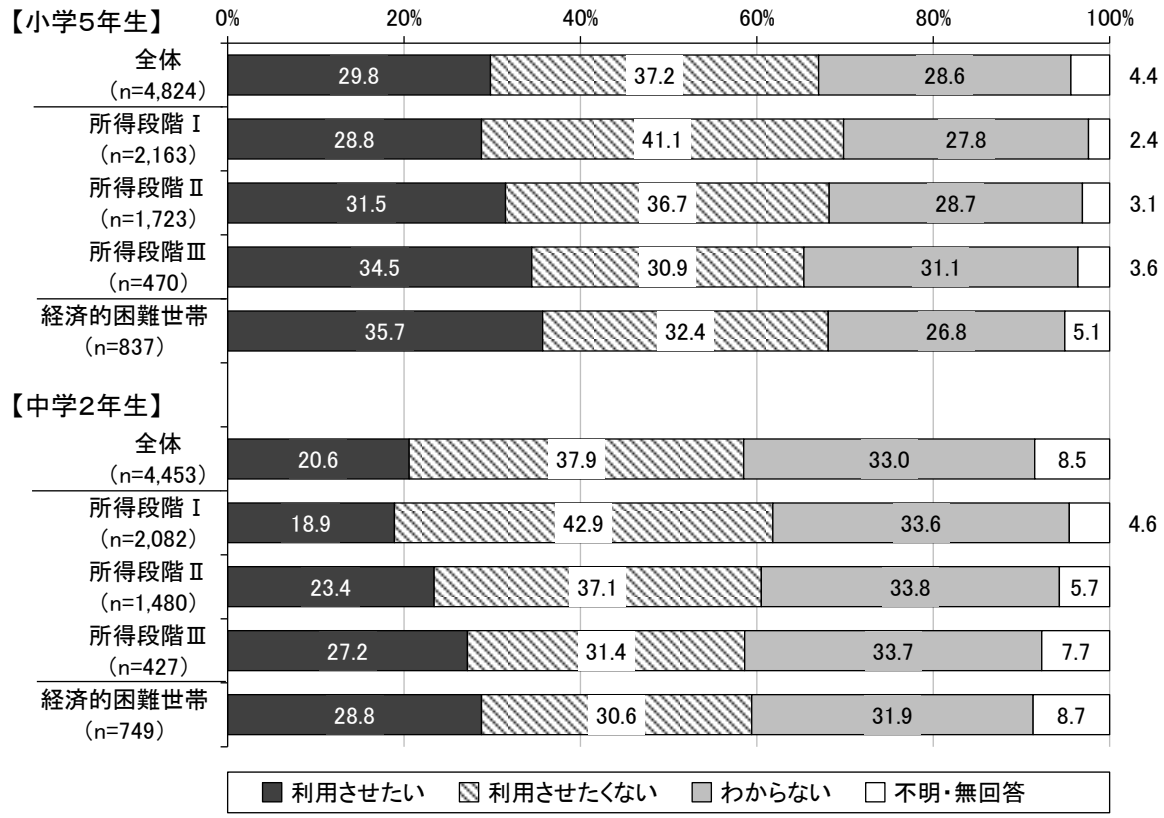


B　お子さんが（家以外で）休日にいることができる場所

小学５年生についてみると、「利用させたくない」が 37.2%と最も高く、次いで「利用させたい」が 29.8%、「わからない」が 28.6%となっています。

中学２年生についてみると、「利用させたくない」が 37.9%と最も高く、次いで「わからない」が 33.0%、「利用させたい」が 20.6%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「利用させたい」が高くなっています。

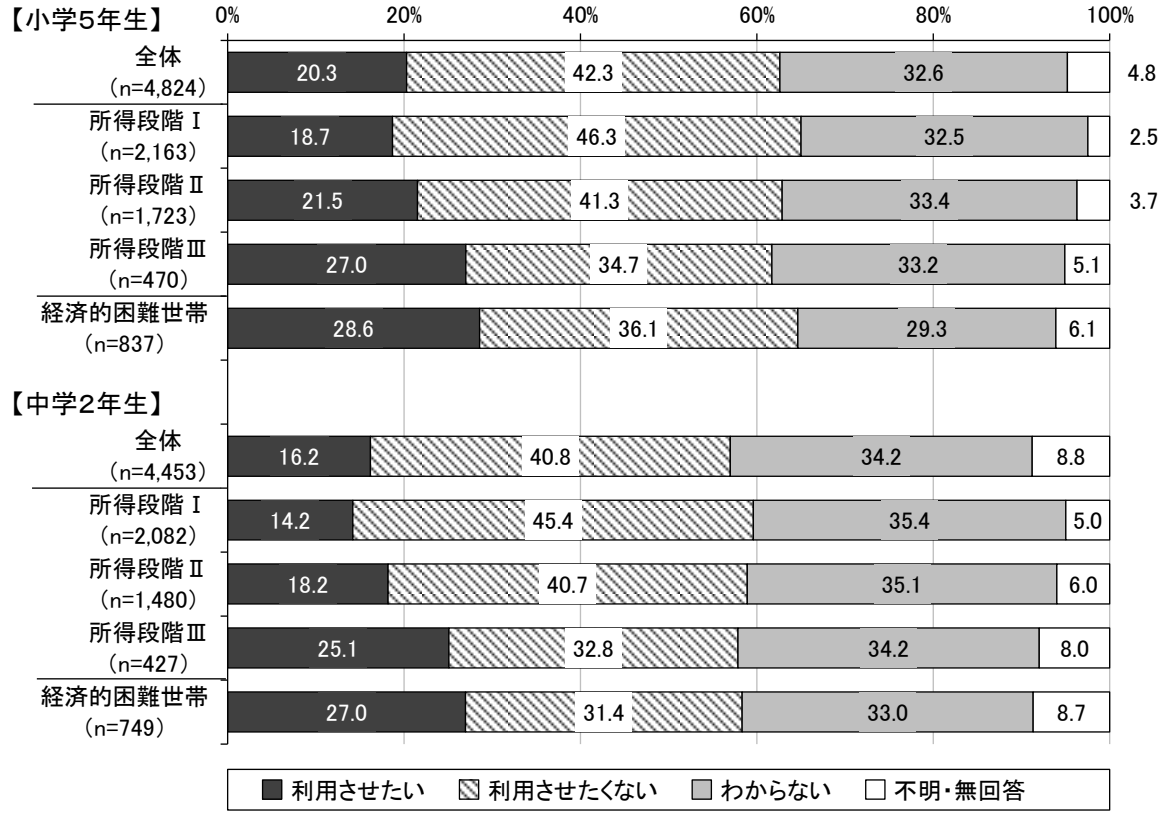


C　お子さんが（家以外で）夕ごはんをみんなで食べることができる場所

小学５年生についてみると、「利用させたくない」が 42.3%と最も高く、次いで「わからない」が 32.6%、「利用させたい」が 20.3%となっています。

中学２年生についてみると、「利用させたくない」が 40.8%と最も高く、次いで「わからない」が 34.2%、「利用させたい」が 16.2%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「利用させたい」が高くなっています。

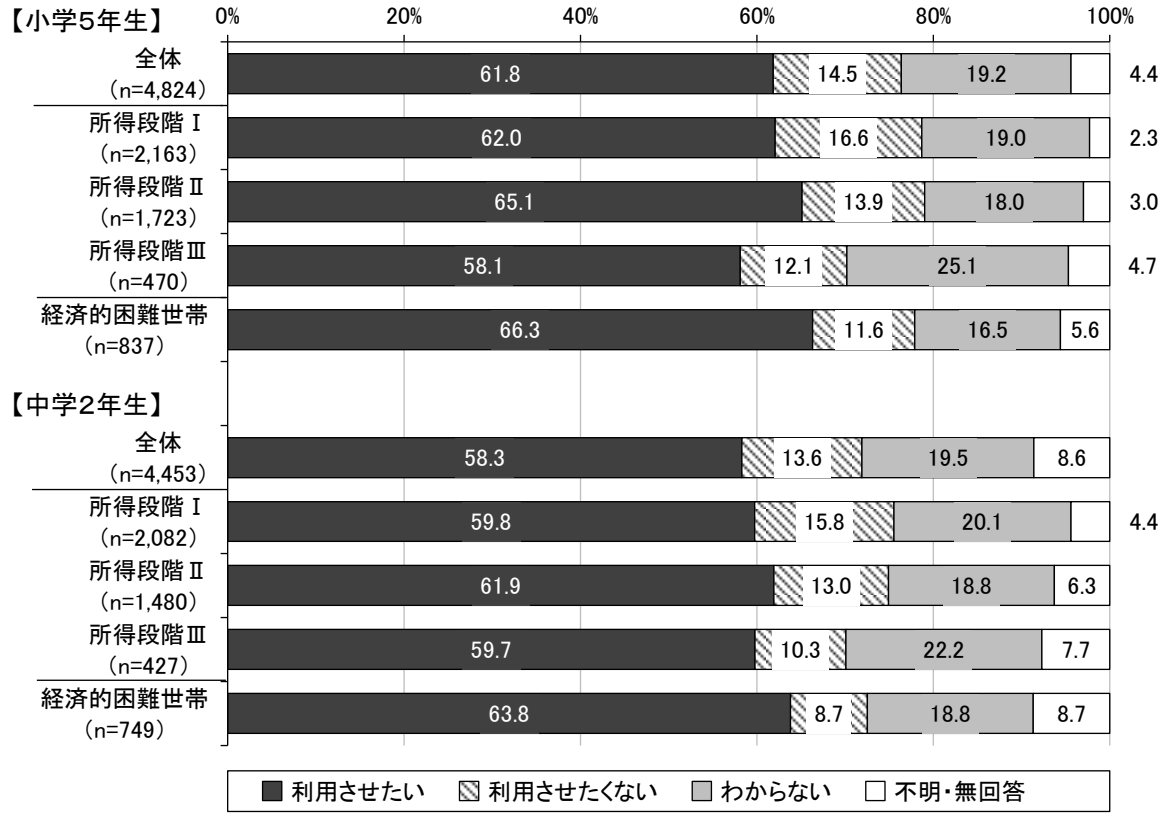


D　お子さんが（家以外で）勉強ができる場所

小学５年生についてみると、「利用させたい」が 61.8%と最も高く、次いで「わからない」が 19.2%、「利用させたくない」が 14.5%となっています。

中学２年生についてみると、「利用させたい」が 58.3%と最も高く、次いで「わからない」が 19.5%、「利用させたくない」が 13.6%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階Ⅲにおいて「わからない」が高くなっています。中学２年生では所得段階が低いほど「利用させたくない」が低くなっています。

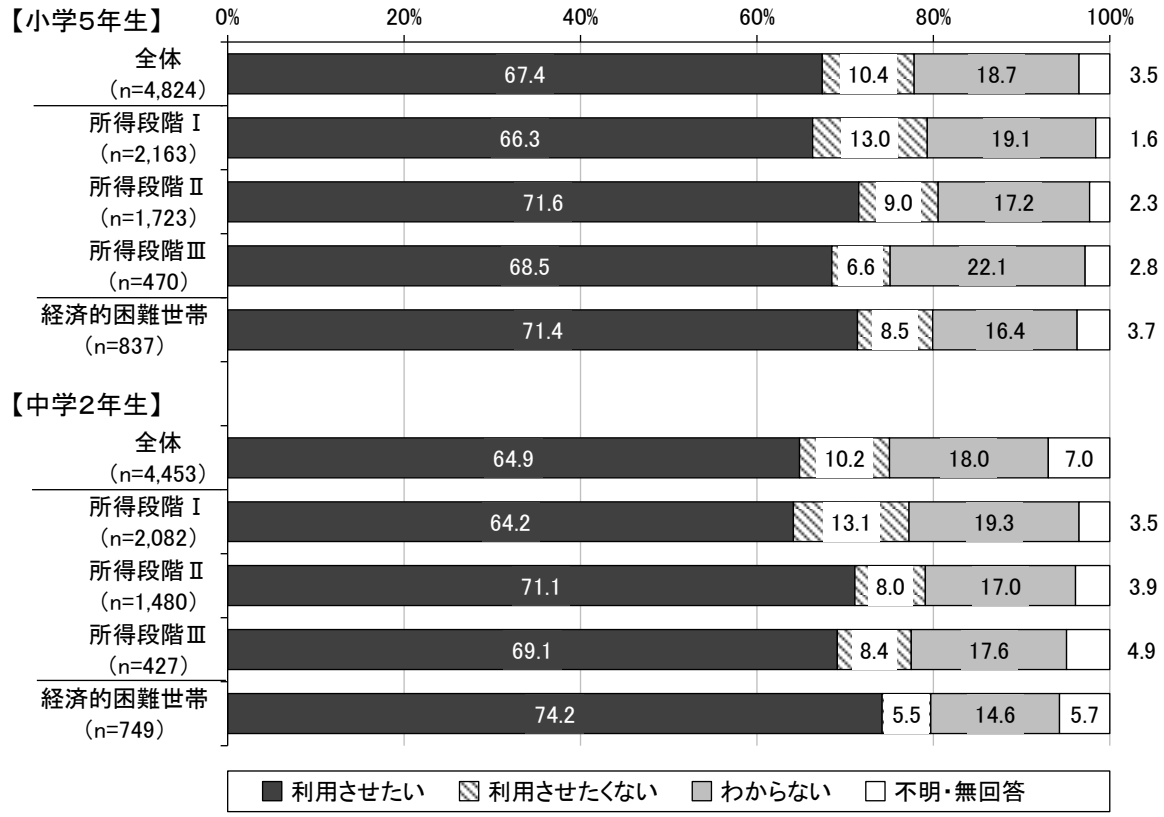


E　お子さんに大学生、地域の人などが、勉強を無料で教えてくれる場所

小学５年生についてみると、「利用させたい」が 67.4%と最も高く、次いで「わからない」が 18.7%、「利用させたくない」が 10.4%となっています。

中学２年生についてみると、「利用させたい」が 64.9%と最も高く、次いで「わからない」が 18.0%、「利用させたくない」が 10.2%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「利用させたくない」が低くなっています。中学２年生では大きな差はみられません。

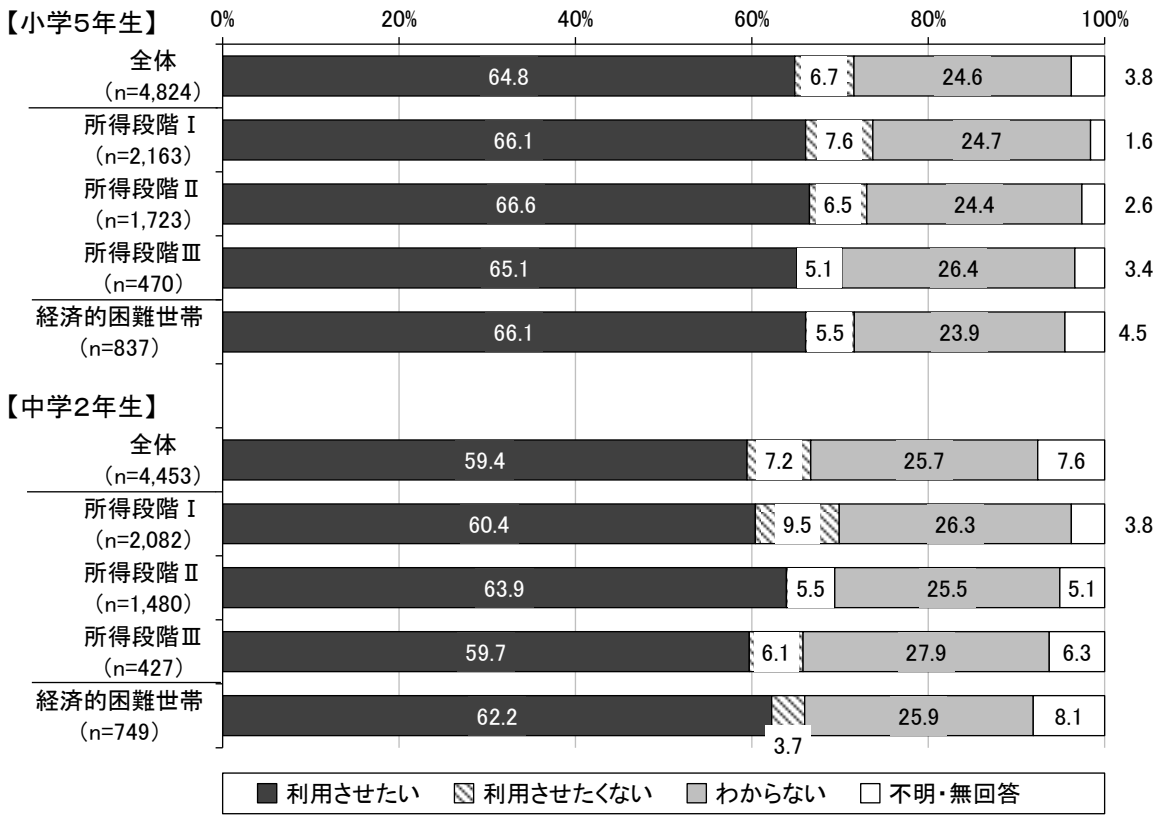


F　お子さんが（学校以外で）何でも相談できる場所

小学５年生についてみると、「利用させたい」が 64.8%と最も高く、次いで「わからない」が 24.6%、「利用させたくない」が 6.7%となっています。

中学２年生についてみると、「利用させたい」が 59.4%と最も高く、次いで「わからない」が 25.7%、「利用させたくない」が 7.2%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに大きな差はみられません。



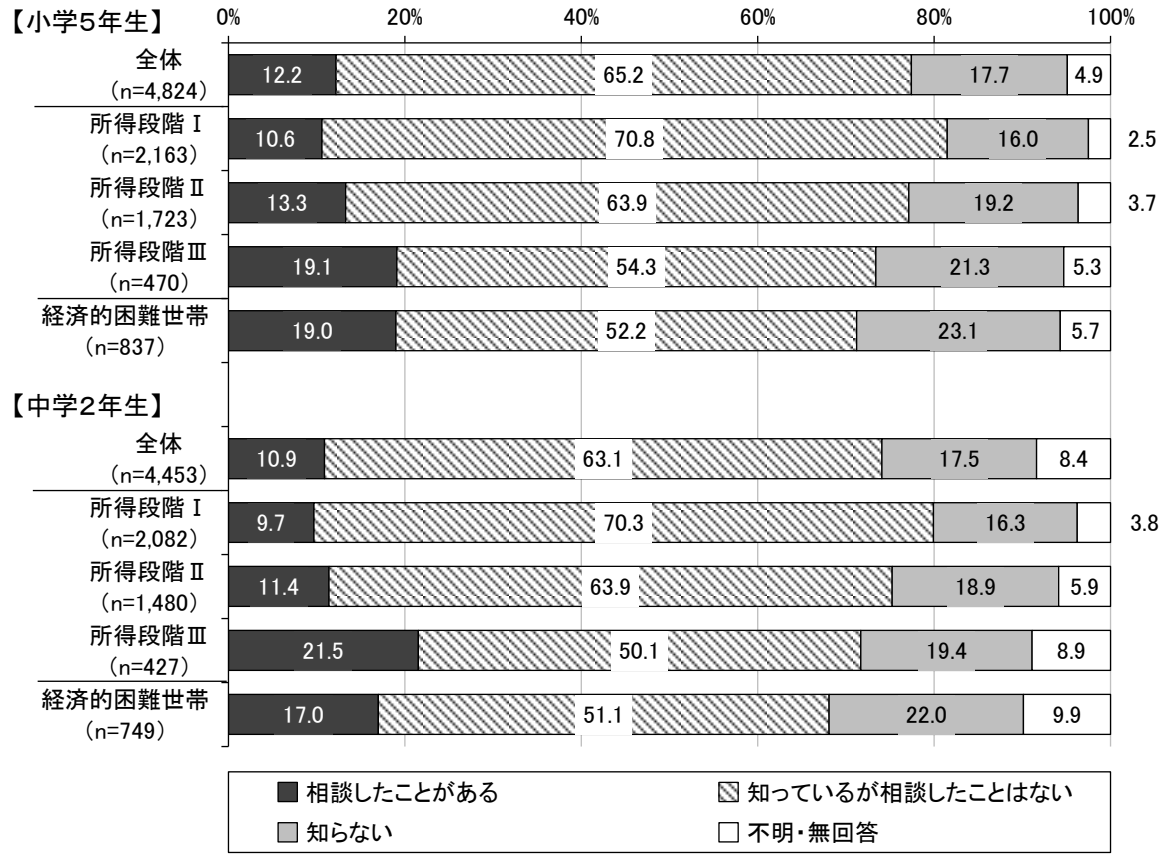
問 42　あなたは、これまでに困ったときに次のところに相談したことがありますか。またはそれらの相談窓口を知っていますか。（単数回答）

A　県・市町村の窓口

小学５年生についてみると、「知っているが相談したことはない」が 65.2%と最も高く、次いで「知らない」が 17.7%、「相談したことがある」が 12.2%となっています。

中学２年生についてみると、「知っているが相談したことはない」が 63.1%と最も高く、次いで「知らない」が 17.5%、「相談したことがある」が 10.9%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生では所得段階が低いほど「相談したことがある」「知らない」が高くなっています。中学２年生では所得段階が低いほど「相談したことがある」が高くなっています。

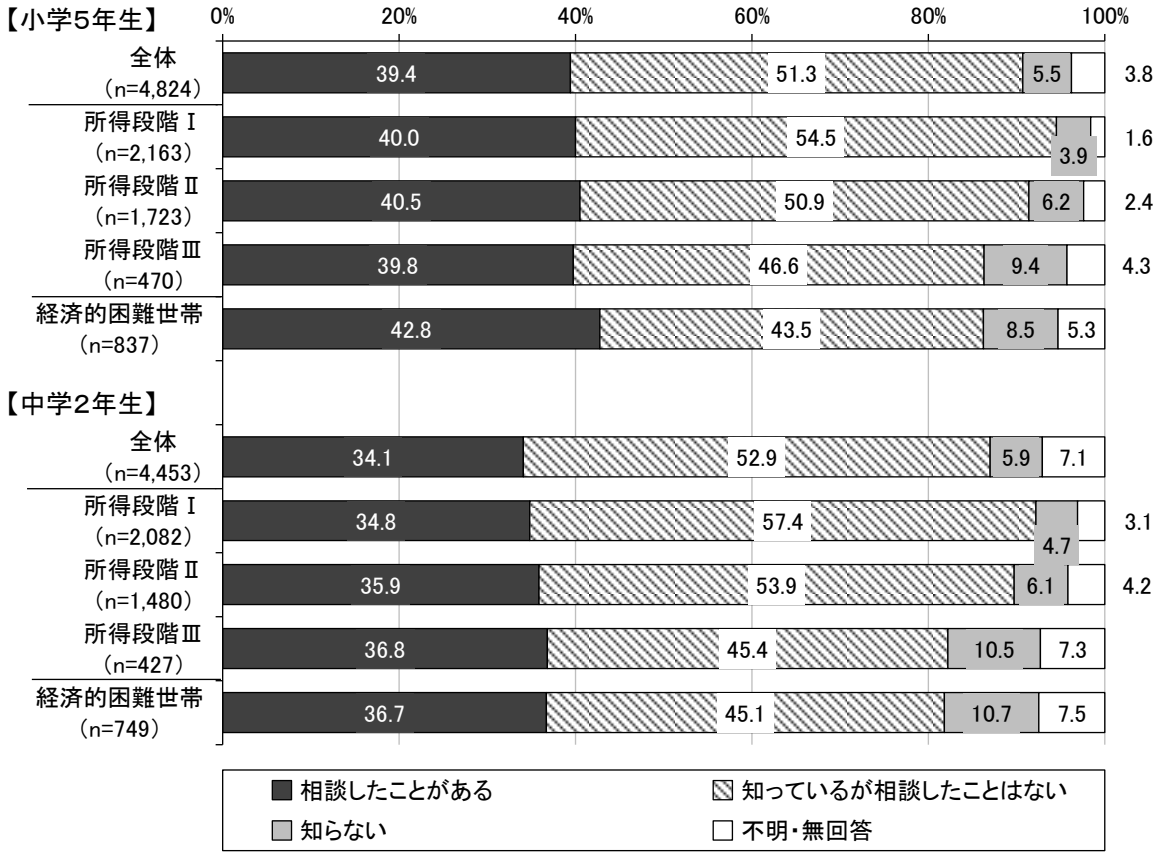


B　学校・保育所・幼稚園の先生、スクールカウンセラーなど

小学５年生についてみると、「知っているが相談したことはない」が 51.3%と最も高く、次いで「相談したことがある」が 39.4%、「知らない」が 5.5%となっています。

中学２年生についてみると、「知っているが相談したことはない」が 52.9%と最も高く、次いで「相談したことがある」が 34.1%、「知らない」が 5.9%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「知っているが相談したことはない」が低くなっています。

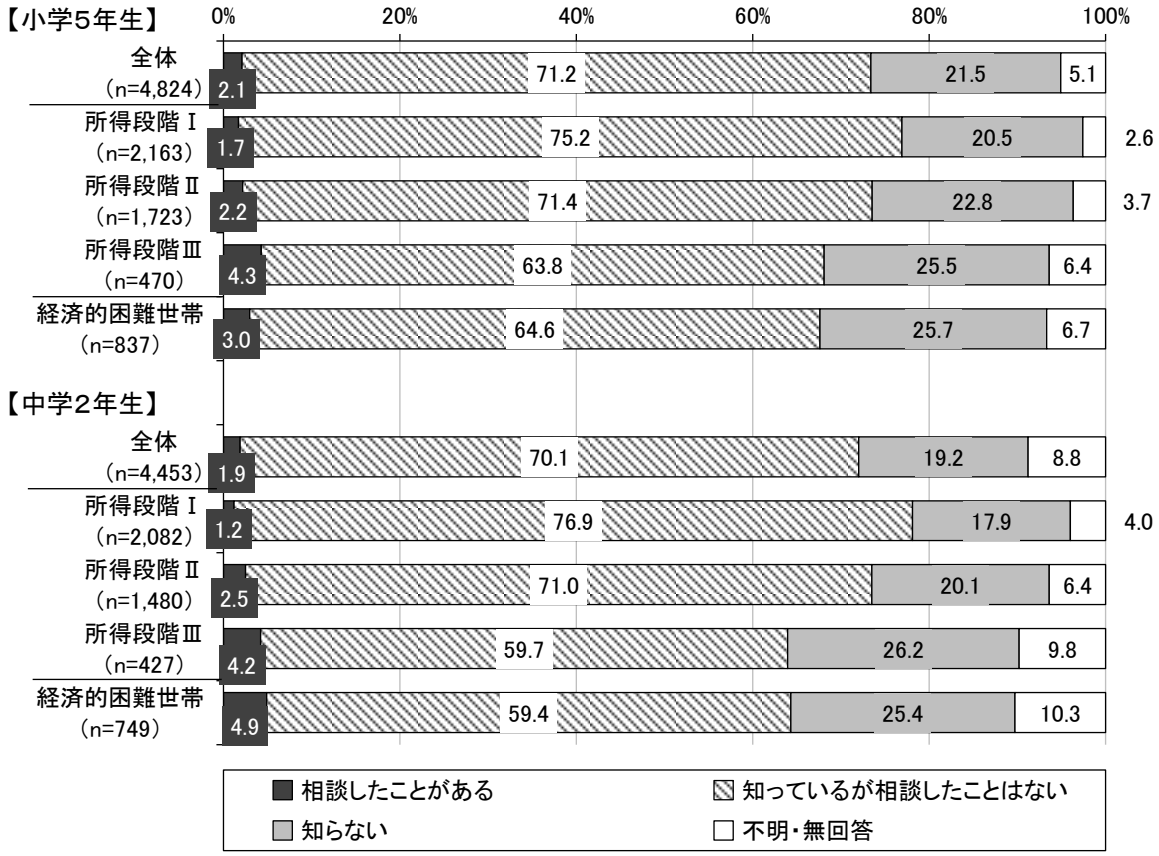


C　民生委員・児童委員

小学５年生についてみると、「知っているが相談したことはない」が 71.2%と最も高く、次いで「知らない」が 21.5%、「相談したことがある」が 2.1%となっています。

中学２年生についてみると、「知っているが相談したことはない」が 70.1%と最も高く、次いで「知らない」が 19.2%、「相談したことがある」が 1.9%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「知っているが相談したことはない」が低くなっています。

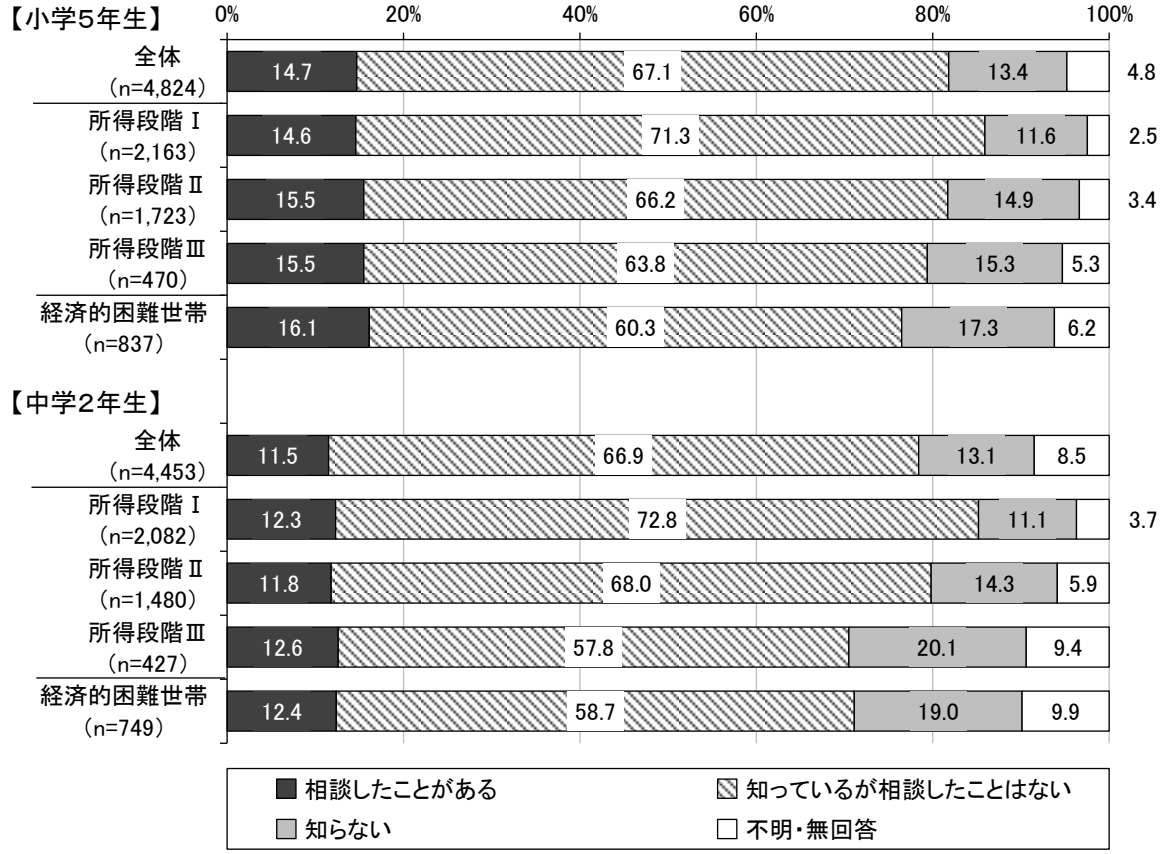


D　保健所（保健センター）

小学５年生についてみると、「知っているが相談したことはない」が 67.1%と最も高く、次いで「相談したことがある」が 14.7%、「知らない」が 13.4%となっています。

中学２年生についてみると、「知っているが相談したことはない」が 66.9%と最も高く、次いで「知らない」が 13.1%、「相談したことがある」が 11.5%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「知っているが相談したことはない」が低くなっています。

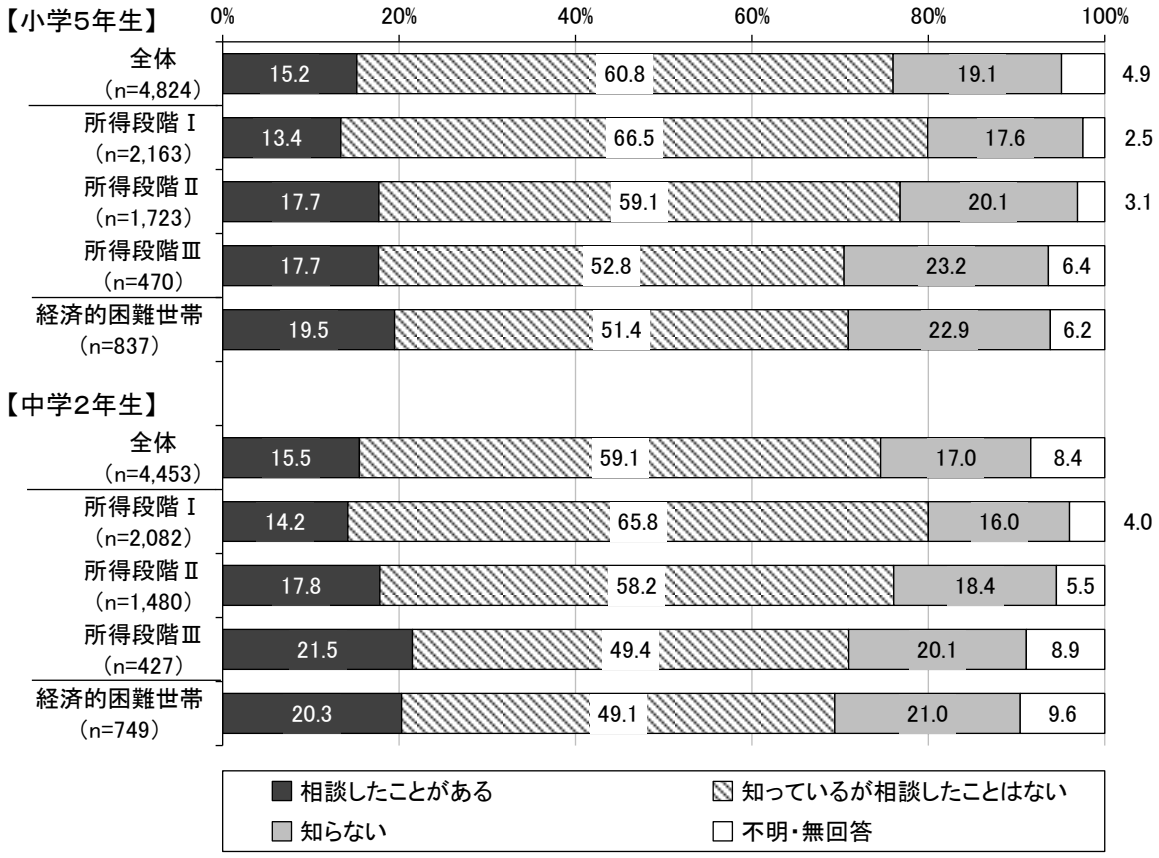


E　ハローワーク

小学５年生についてみると、「知っているが相談したことはない」が 60.8%と最も高く、次いで「知らない」が 19.1%、「相談したことがある」が 15.2%となっています。

中学２年生についてみると、「知っているが相談したことはない」が 59.1%と最も高く、次いで「知らない」が 17.0%、「相談したことがある」が 15.5%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「知っているが相談したことはない」が低くなっています。

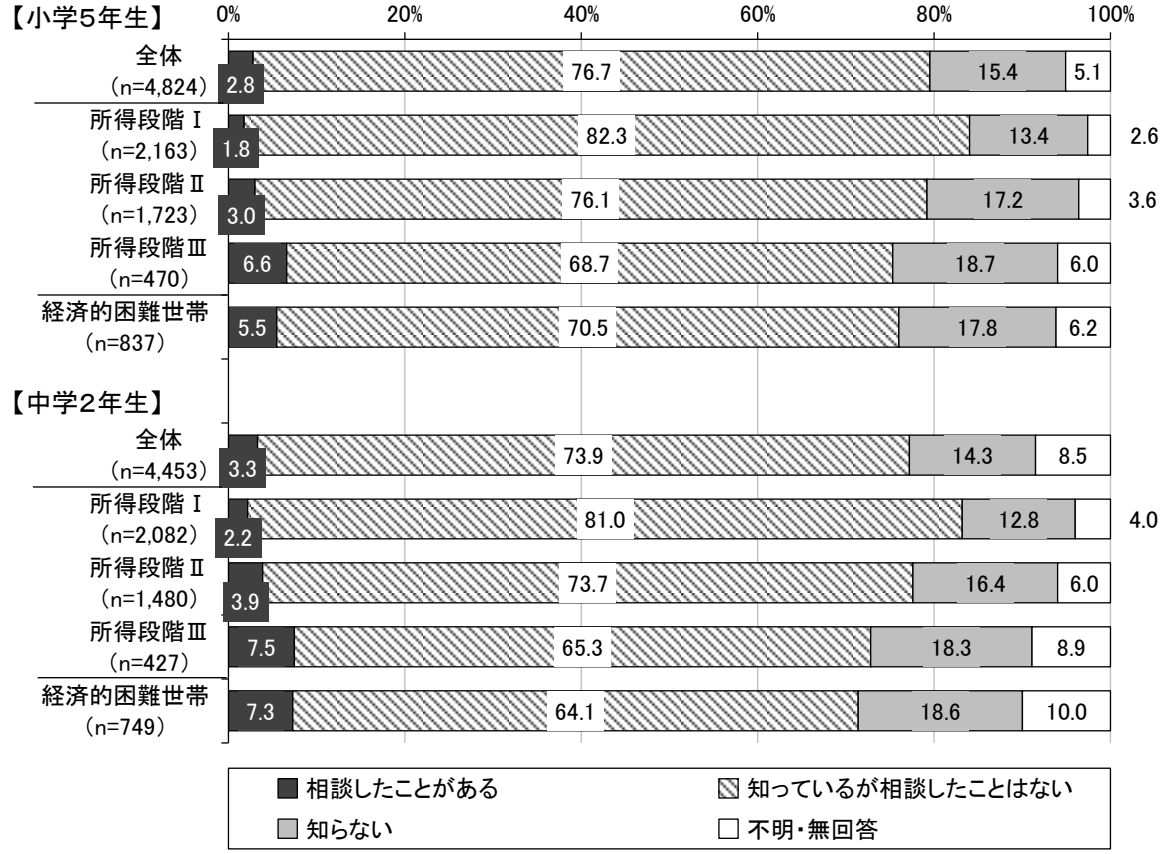


F　児童相談所

小学５年生についてみると、「知っているが相談したことはない」が 76.7%と最も高く、次いで「知らない」が 15.4%、「相談したことがある」が 2.8%となっています。

中学２年生についてみると、「知っているが相談したことはない」が 73.9%と最も高く、次いで「知らない」が 14.3%、「相談したことがある」が 3.3%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「知っているが相談したことはない」が低くなっています。

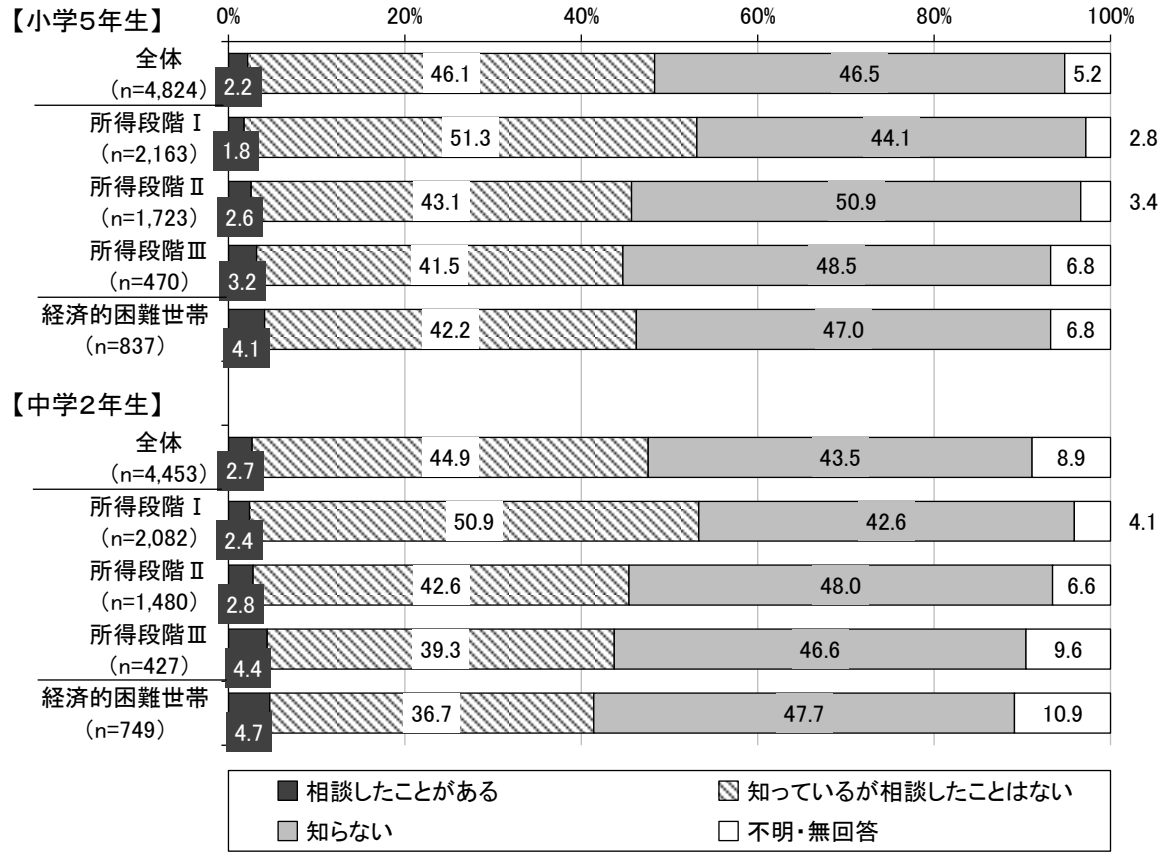


G　A～F 以外の公的機関

小学５年生についてみると、「知らない」が 46.5%と最も高く、次いで「知っているが相談したことはない」が 46.1%、「相談したことがある」が 2.2%となっています。

中学２年生についてみると、「知っているが相談したことはない」が 44.9%と最も高く、次いで「知らない」が 43.5%、「相談したことがある」が 2.7%となっています。

所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「知っているが相談したことはない」が低くなっています。

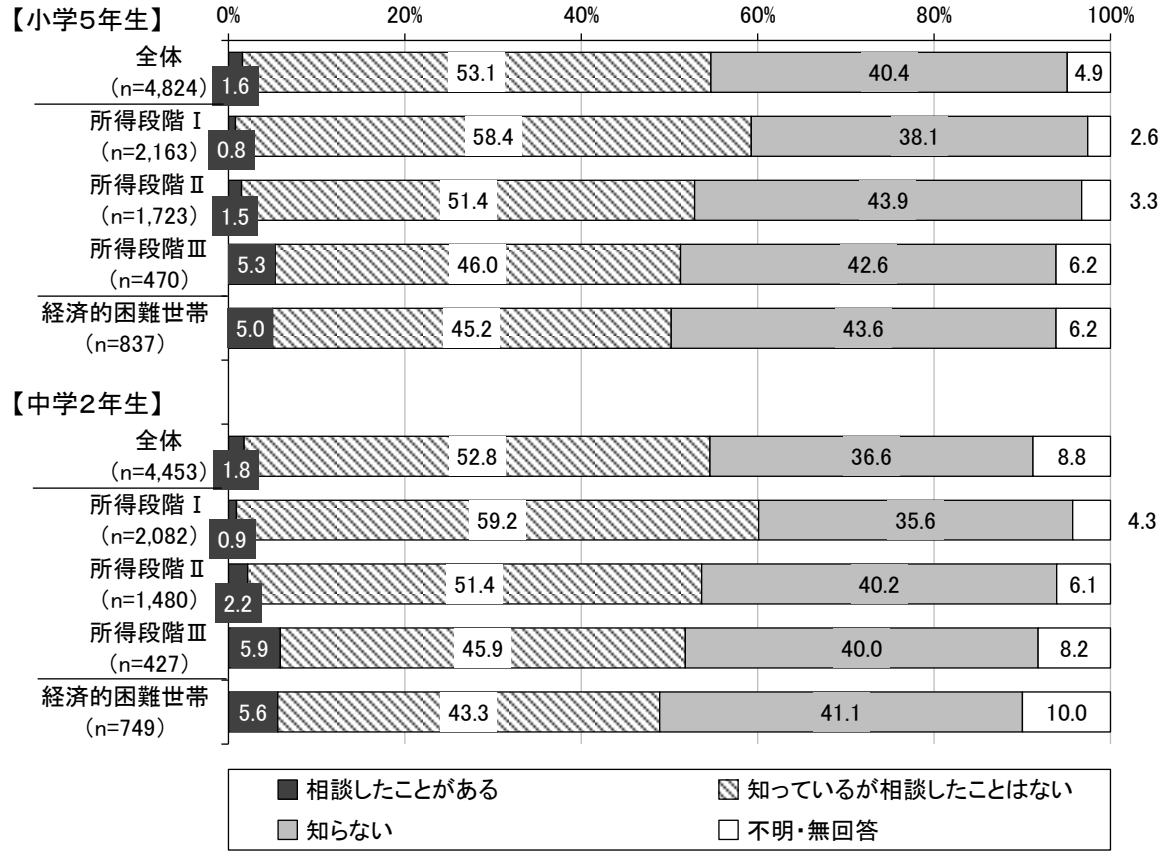


H　社会福祉協議会

小学５年生についてみると、「知っているが相談したことはない」が 53.1%と最も高く、次いで「知らない」が 40.4%、「相談したことがある」が 1.6%となっています。

中学２年生についてみると、「知っているが相談したことはない」が 52.8%と最も高く、次いで「知らない」が 36.6%、「相談したことがある」が 1.8%となっています。

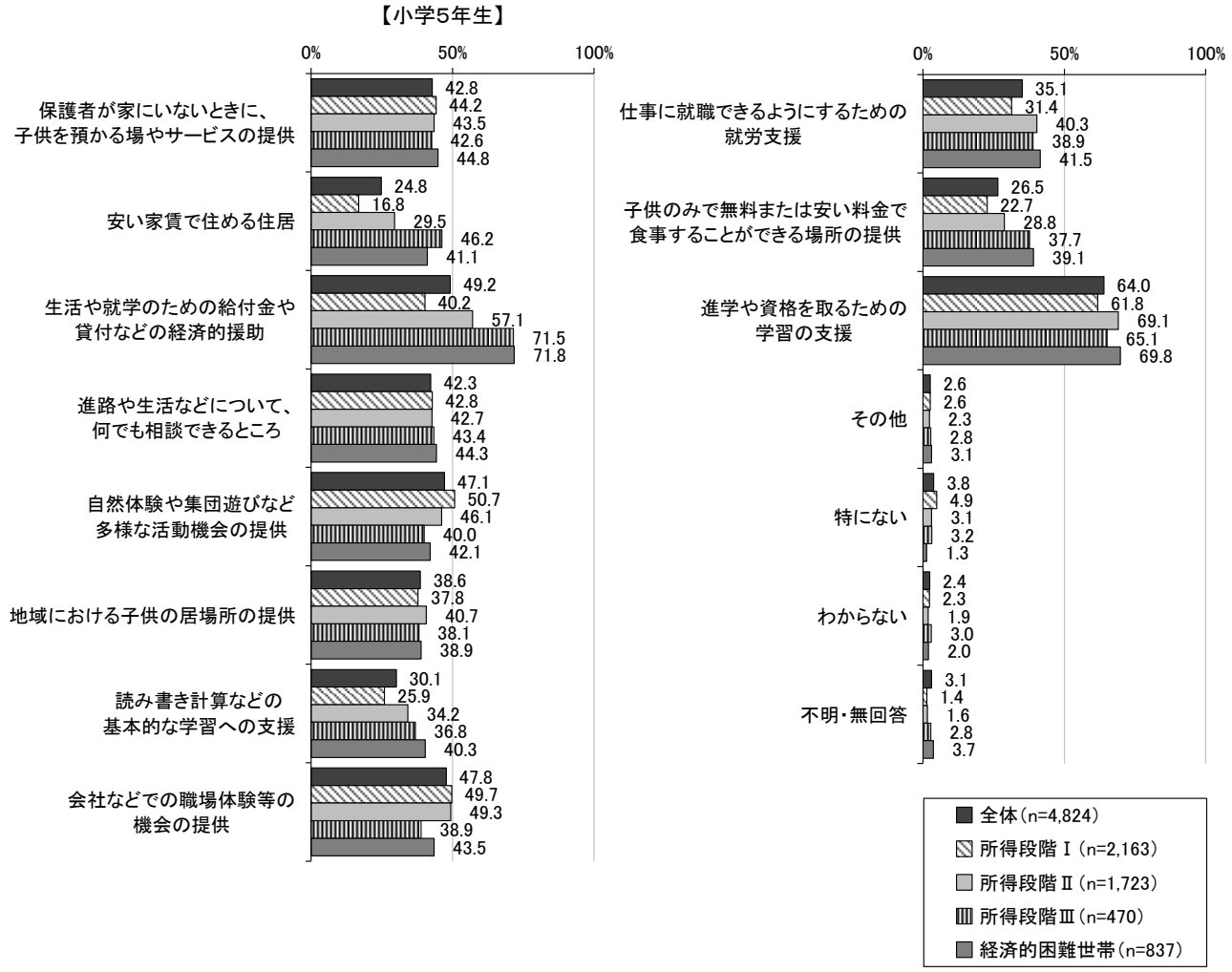
所得段階別にみると、小学５年生・中学２年生ともに所得段階が低いほど「知っているが相談したことはない」が低くなっています。



問 43　お子さんにとって、現在または将来に、どのような支援があるとよいと思いますか。（複数回答）

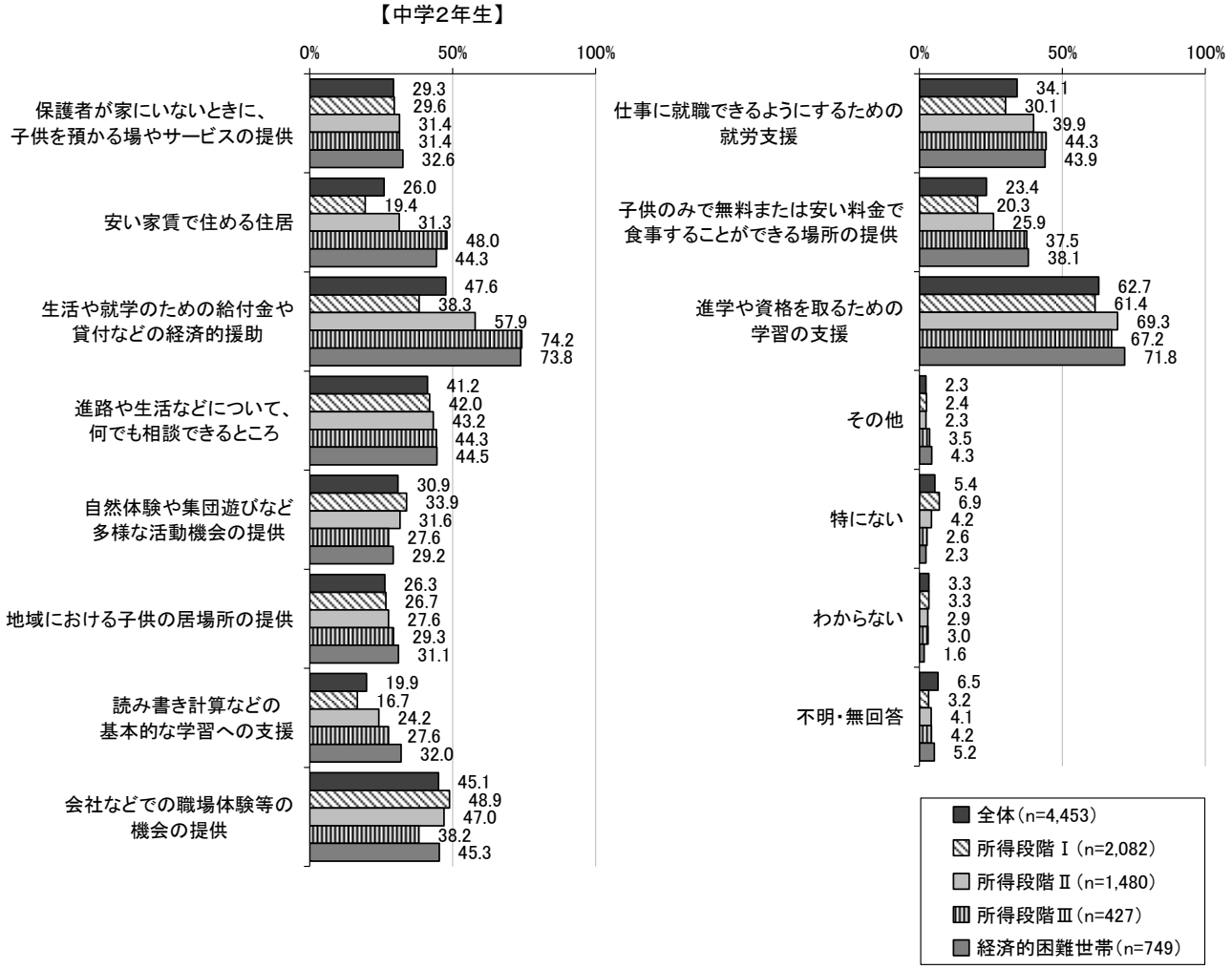
小学５年生についてみると、「進学や資格を取るための学習の支援」が 64.0%と最も高く、次いで「生活や就学のための給付金や貸付などの経済的援助」が 49.2%、「会社などでの職場体験等の機会の提供」が 47.8%となっています。

所得段階別にみると、所得段階が低いほど「安い家賃で住める住居」「生活や就学のための給付金や貸付などの経済的援助」が高くなっています。



中学２年生についてみると、「進学や資格を取るための学習の支援」が 62.7%と最も高く、次いで「生活や就学のための給付金や貸付などの経済的援助」が 47.6%、「会社などでの職場体験等の機会の提供」が 45.1%となっています。

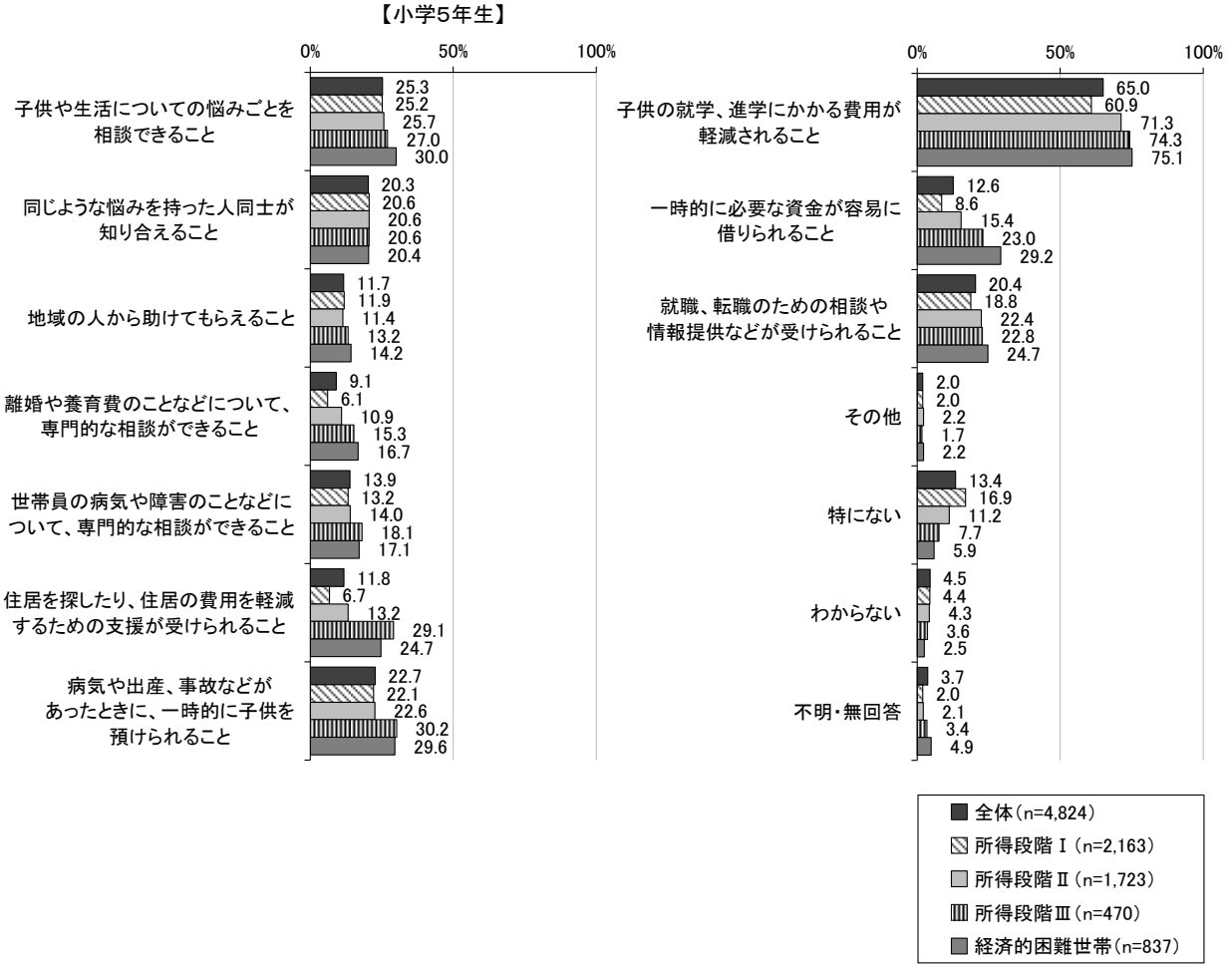
所得段階別にみると、所得段階が低いほど「安い家賃で住める住居」「生活や就学のための給付金や貸付などの経済的援助」が高くなっています。



問 44　あなたが、現在必要としていること、重要だと思う支援はどのようなものですか。（複数回答）

小学５年生についてみると、「子供の就学、進学にかかる費用が軽減されること」が 65.0%と最も高く、次いで「子供や生活についての悩みごとを相談できること」が 25.3%、「病気や出産、事故などがあったときに、一時的に子供を預けられること」が 22.7%となっています。

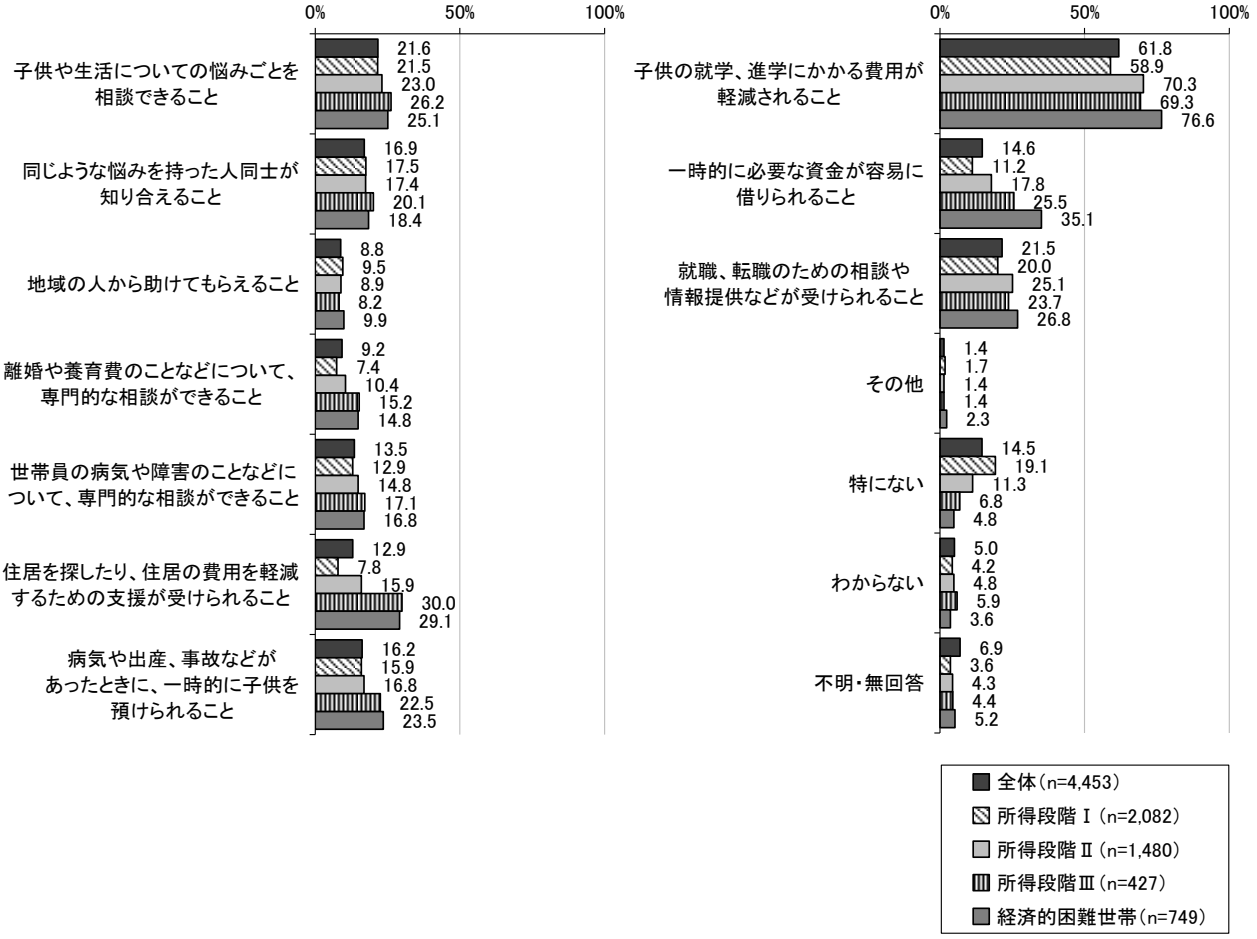
所得段階別にみると、所得段階が低いほど「住居を探したり、住居の費用を軽減するための支援が受けられること」が高くなっています。



中学２年生についてみると、「子供の就学、進学にかかる費用が軽減されること」が 61.8%と最も高く、次いで「子供や生活についての悩みごとを相談できること」が 21.6%、「就職、転職のための相談や情報提供などが受けられること」が 21.5%となっています

所得段階別にみると、所得段階が低いほど「住居を探したり、住居の費用を軽減するための支援が受けられること」が高くなっています。

【中学2年生】

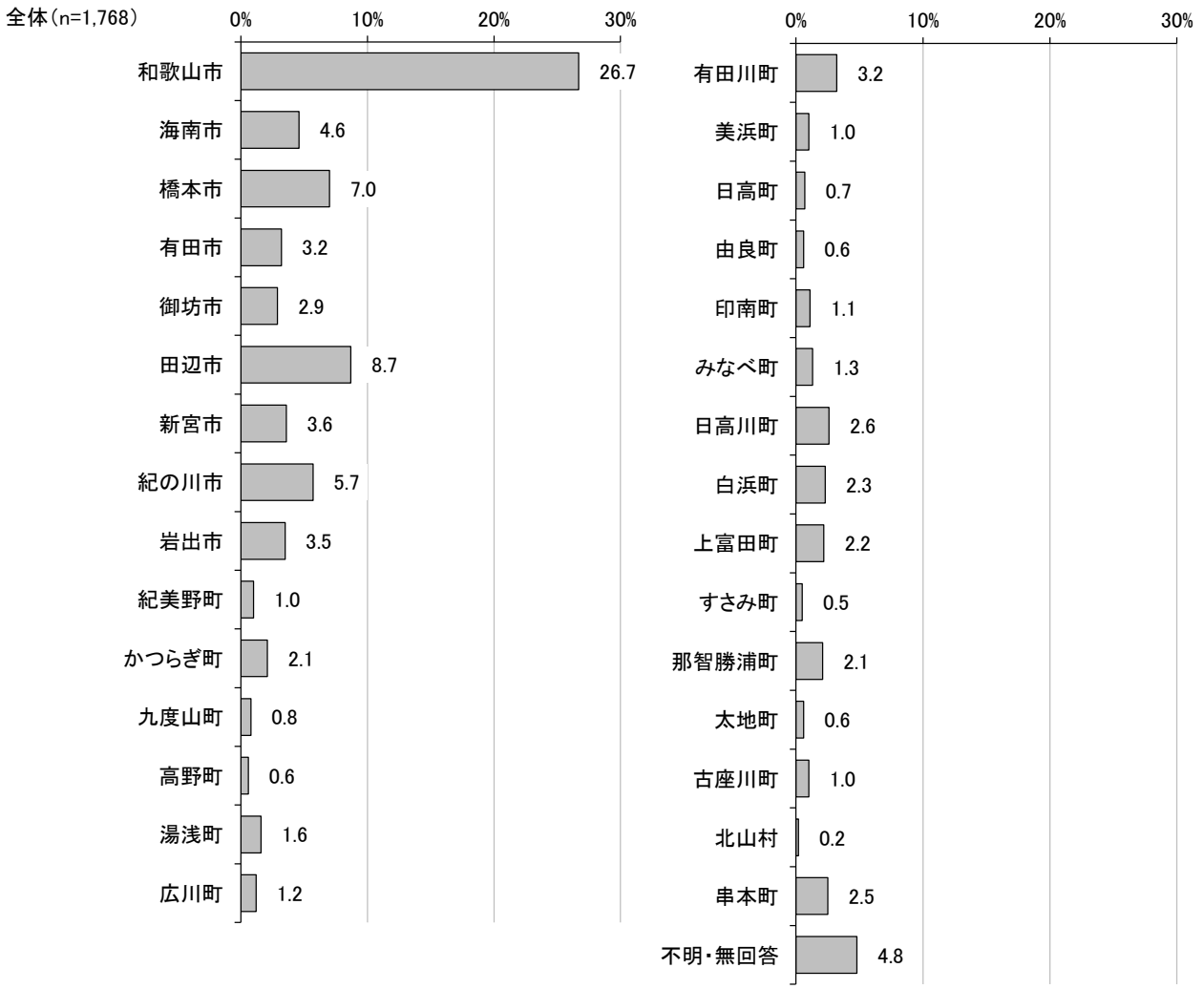


3　支援者調査

（１）回答者のことについて

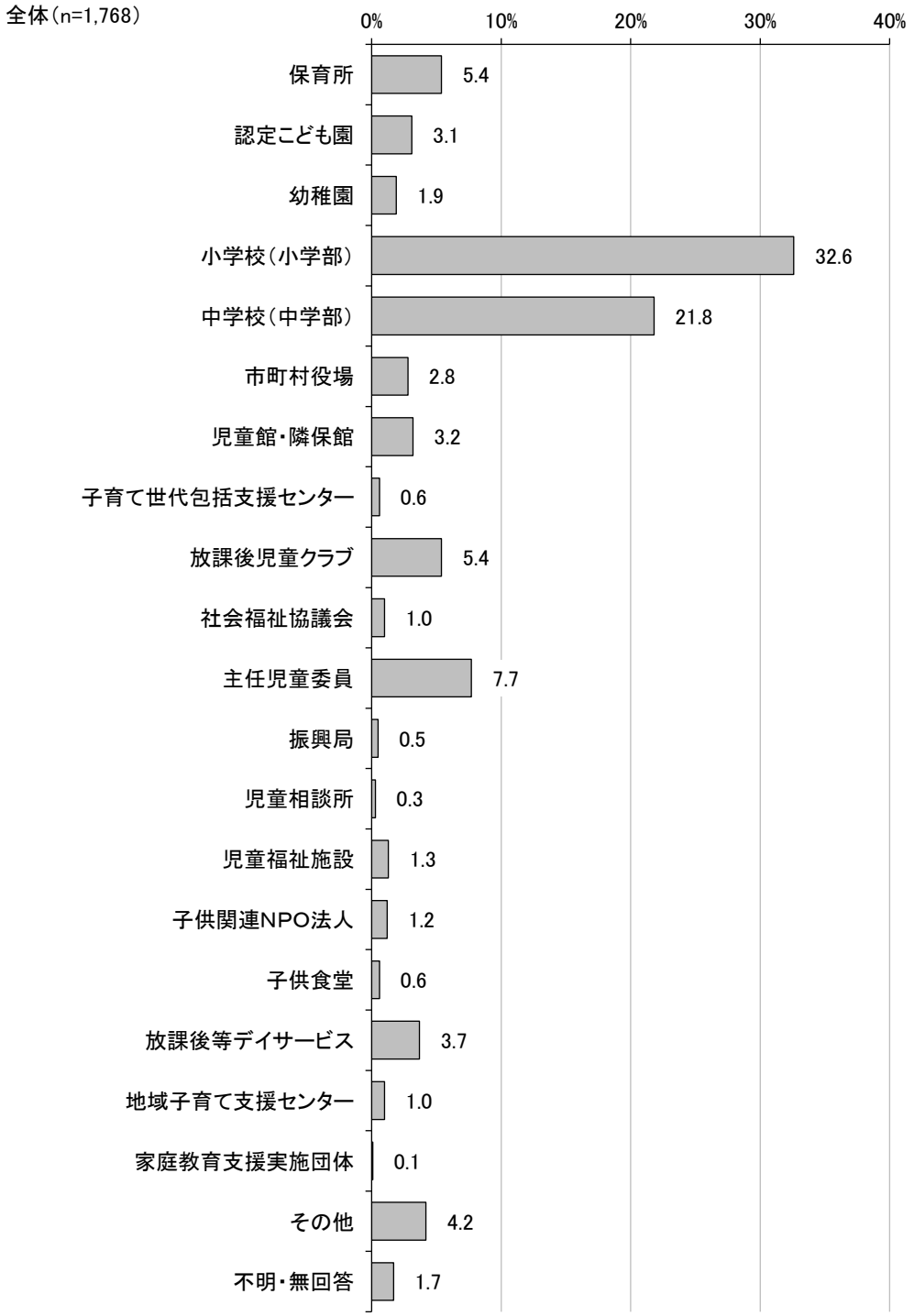
問１　どの市町村で働いておられますか。あてはまる番号１つを選択してください。なお、市町村が複数にまたがる場合は、最も長い時間働いているものを１つだけ選択してください。（単数回答）

「和歌山市」が 26.7%と最も高く、次いで「田辺市」が 8.7%、「橋本市」が 7.0%となっています。



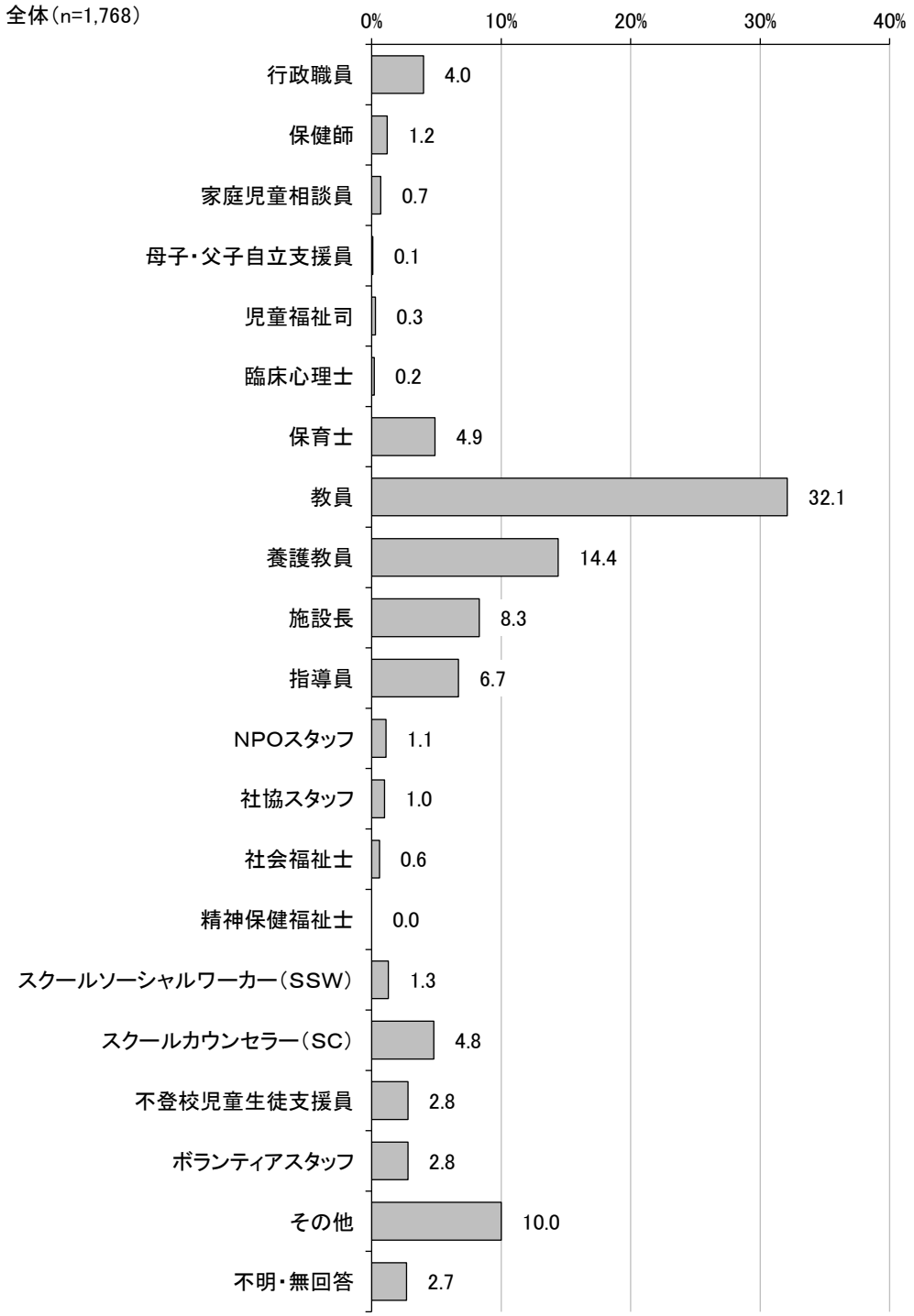
問２　働いておられる機関はどれですか。あてはまる番号１つを選択してください。なお、複数ある場合は、主なものを１つだけ選択してください。（単数回答）

「小学校（小学部）」が 32.6%と最も高く、次いで「中学校（中学部）」が 21.8%、「主任児童委員」が 7.7%となっています。



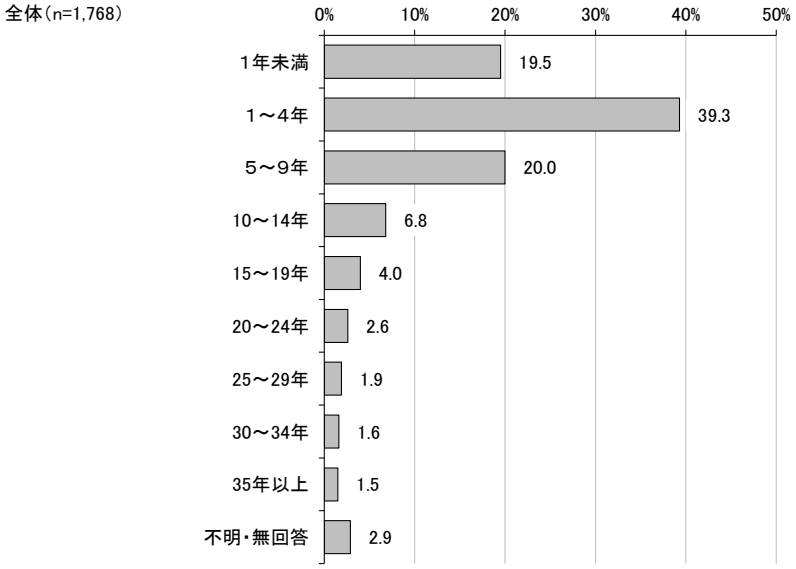
問３　どのような立場でお仕事をなさっていますか。あてはまる番号１つを選択してください。なお、複数ある場合は、主なものを１つだけ選択してください。（単数回答）

「教員」が 32.1%と最も高く、次いで「養護教員」が 14.4%、「その他」が 10.0%となっています。



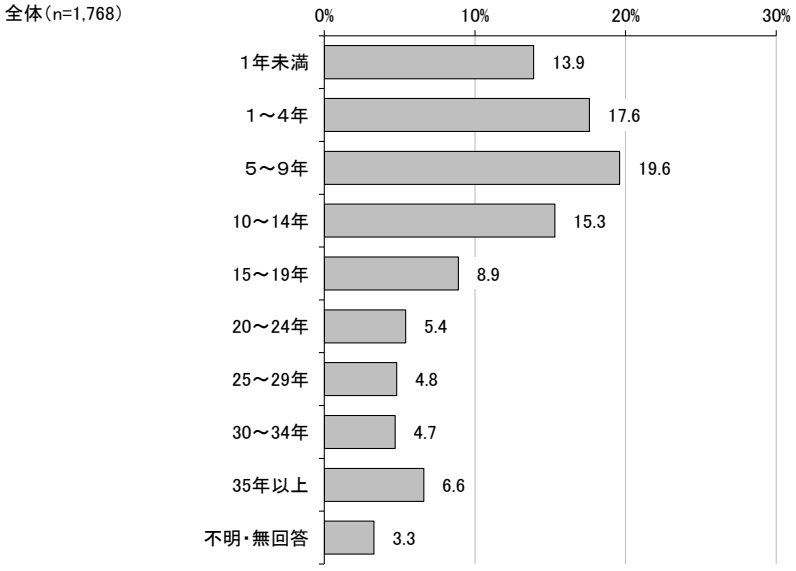
問４　今の職場で満何年働いておられますか。（ＳＳＷやＳＣの方は、現在、受け持っている学校のうち最も長い期間をご記入ください。）。（数量回答）

「１～４年」が 39.3%と最も高く、次いで「５～９年」が 20.0%、「１年未満」が 19.5%となっています。



問５　現在従事している業務と同じような業務（前の職場での経験も含めて）を満何年行っていますか。（数量回答）

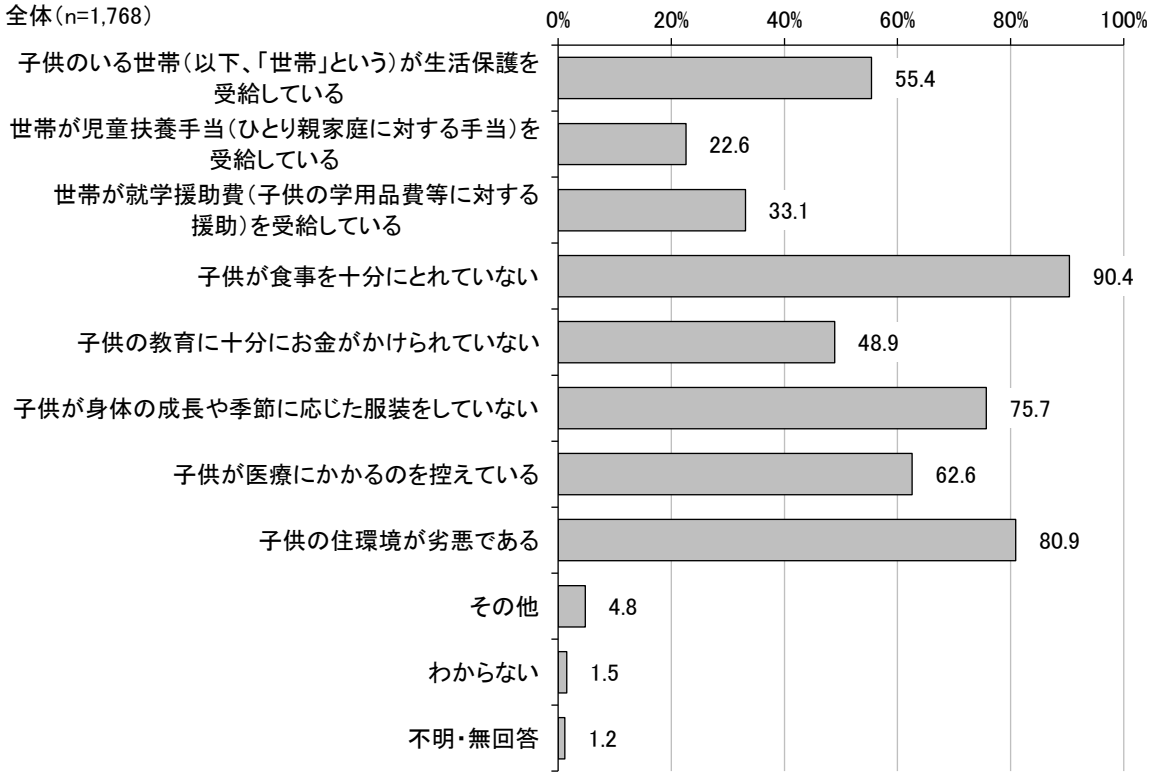
「５～９年」が 19.6%と最も高く、次いで「１～４年」が 17.6%、「10～14 年」が 15.3%となっています。



（２）「子供の貧困」に関する、回答者自身の経験について

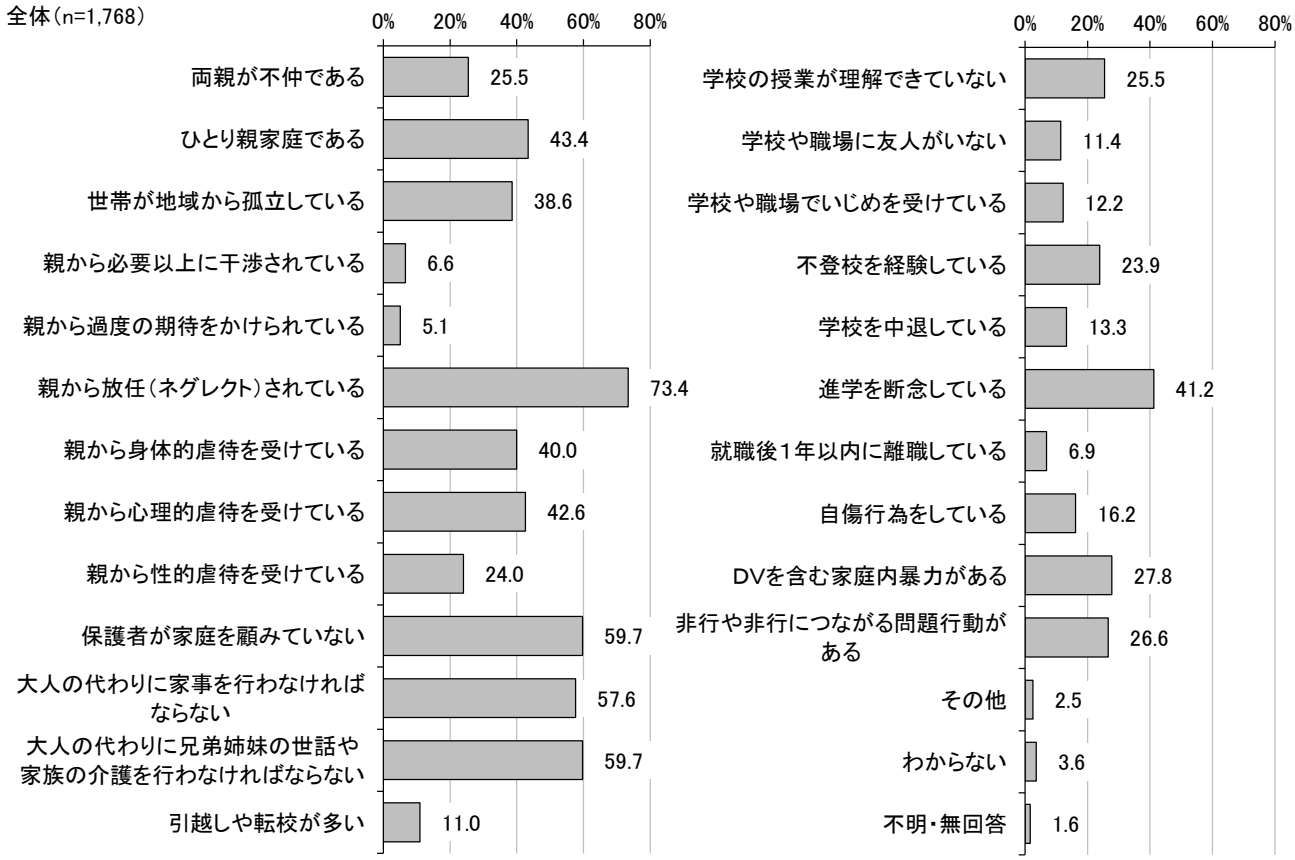
問６　どのような状況にある子供を「貧困状況にある」と考えますか。あてはまる番号すべてを選択してください。（複数回答）

「子供が食事を十分にとれていない」が 90.4%と最も高く、次いで「子供の住環境が劣悪である」が 80.9%、「子供が身体の成長や季節に応じた服装をしていない」が 75.7%となっています。



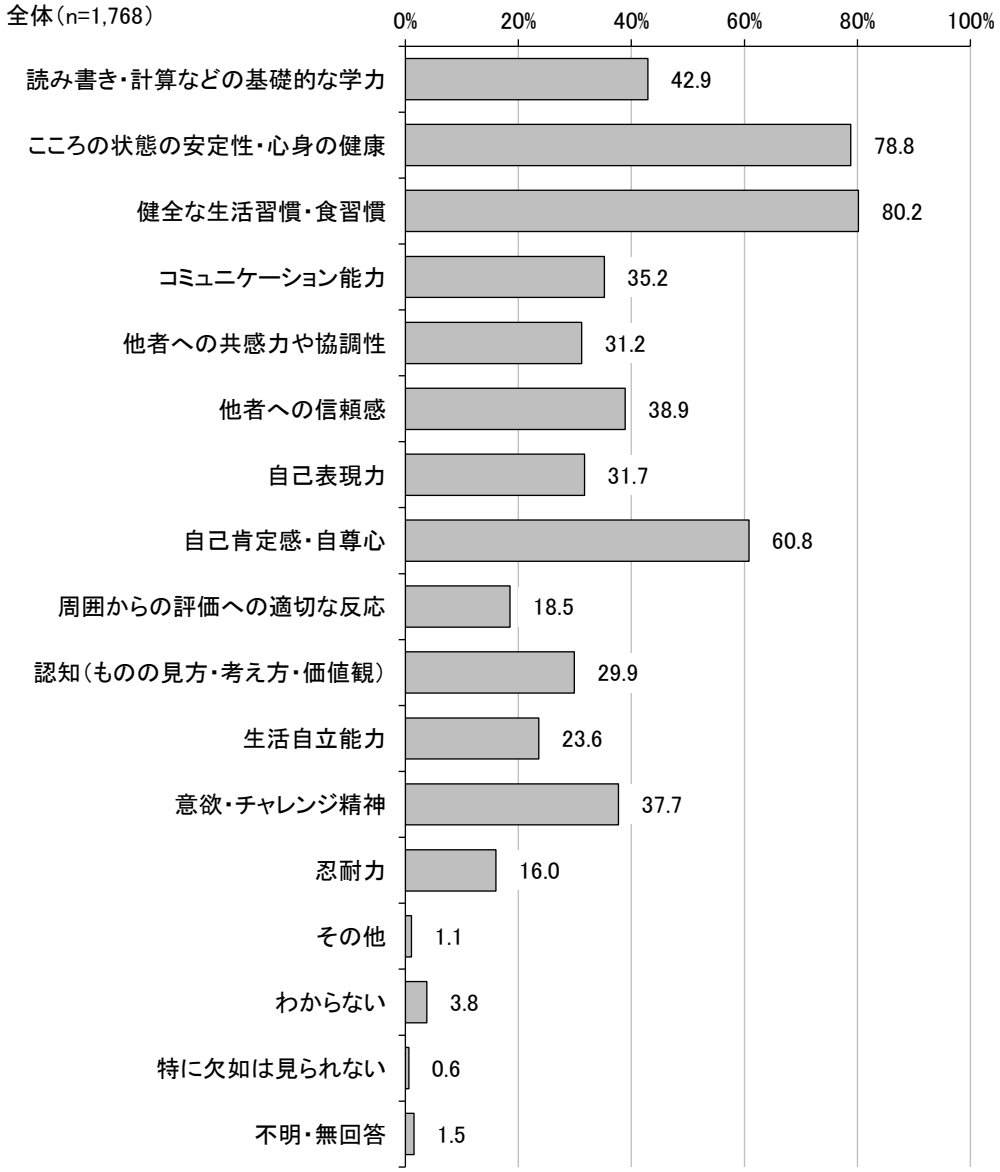
問７　これまでの経験から、貧困状況にある子供は、どのような状況によくあると思いますか。あてはまる番号すべてを選択してください。（複数回答）

「親から放任（ネグレクト）されている」が 73.4%と最も高く、次いで「保護者が家庭を顧みていない」「大人の代わりに兄弟姉妹の世話や家族の介護を行わなければならない」が 59.7%、「大人の代わりに家事を行わなければならない」が 57.6%となっています。



問８　これまでのご経験から見て、貧困状況にある子供はどのような項目において欠如が見られると思いますか。あてはまる番号すべてを選択してください。（複数回答）

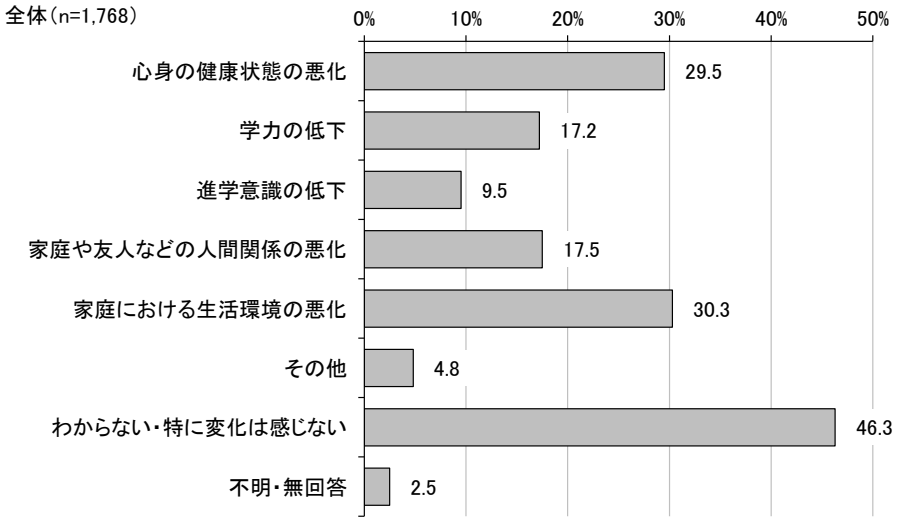
「健全な生活習慣・食習慣」が 80.2%と最も高く、次いで「こころの状態の安定性・心身の健康」が 78.8%、「自己肯定感・自尊心」が 60.8%となっています。



問９　新型コロナウイルス感染症の拡大以降、貧困状態にある子供や保護者、世帯において、拡大以前と比べて目立つようになったと感じる傾向や特徴はありますか。①と②のそれぞれについて、あてはまる番号すべてを選択してください。（複数回答）

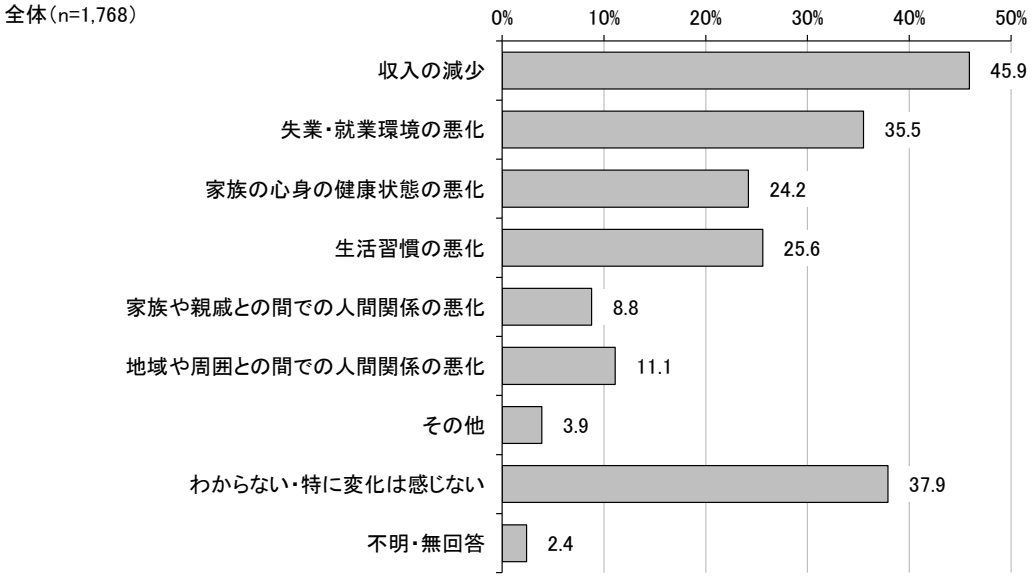
①子供について

「わからない・特に変化は感じない」が 46.3%と最も高く、次いで「家庭における生活環境の悪化」が 30.3%、「心身の健康状態の悪化」が 29.5%となっています。



②保護者や世帯について

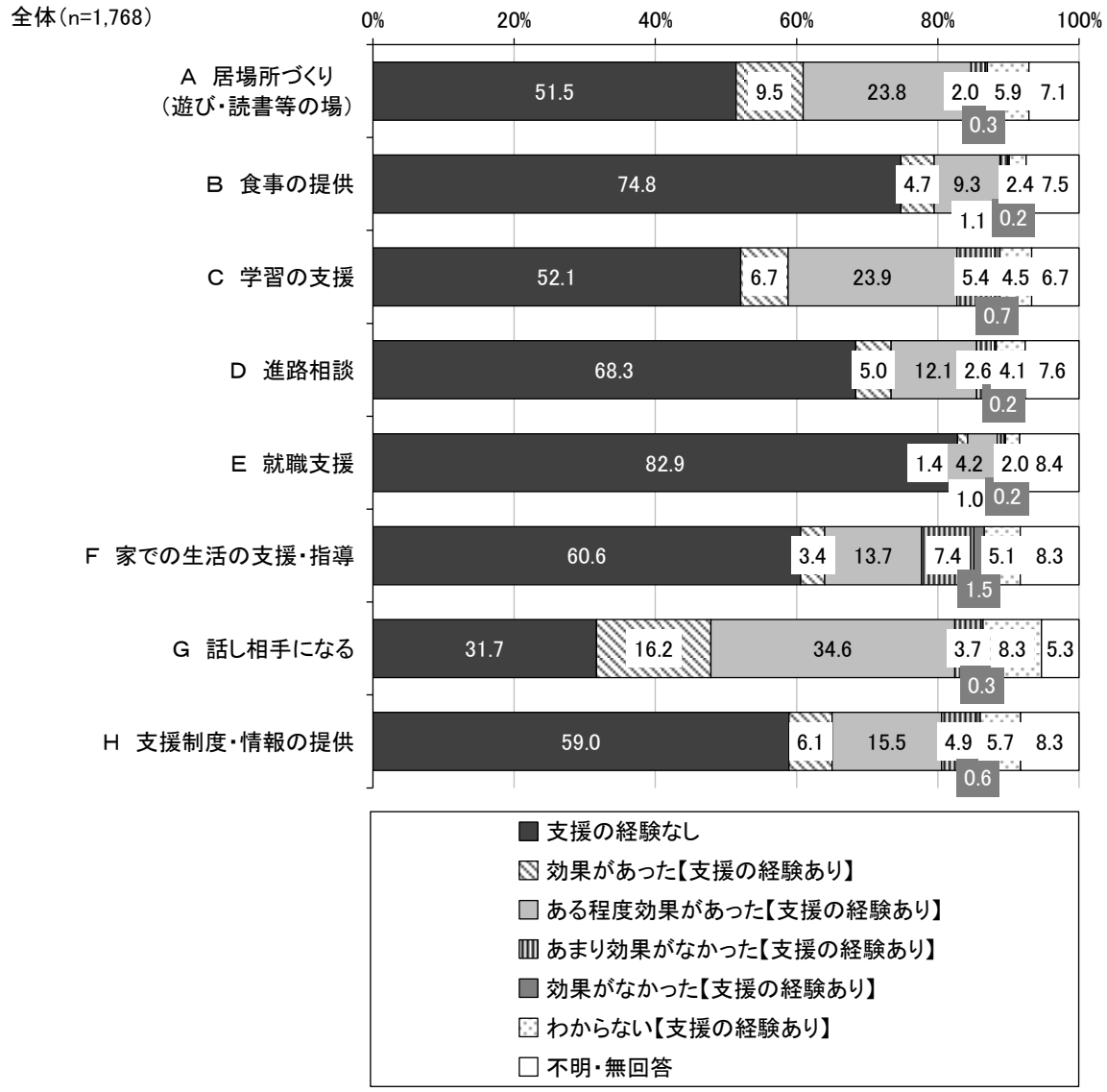
「収入の減少」が 45.9%と最も高く、次いで「わからない・特に変化は感じない」が 37.9%、「失業・就業環境の悪化」が 35.5%となっています。



問 10　あなたは背景に貧困が伴うと考えられる子供や保護者に対し、これまでに次のような支援を行った経験がありますか。行ったことがある場合は、その支援には効果があったと考えますか。A～Uのそれぞれについて、あてはまる番号１つを選択してください。（単数回答）

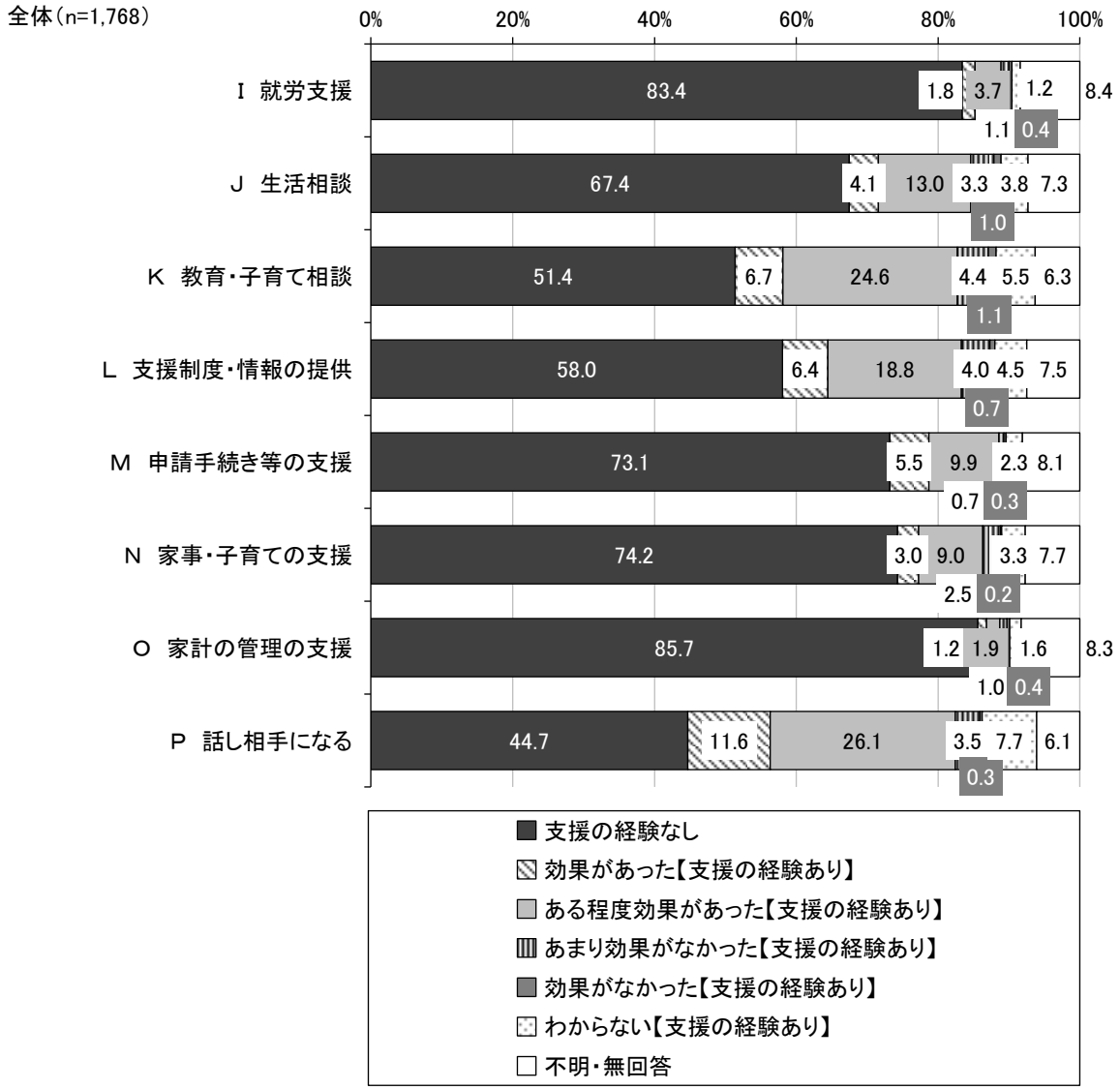
＜子供への支援＞

『効果があったと考えられる支援』（「効果があった」と「ある程度効果があった」の合計）は［G 話し相手になる］が 50.8%と高くなっています。また、［A 居場所づくり（遊び・読書等の場）］や［C 学習の支援］で３割台となっています。



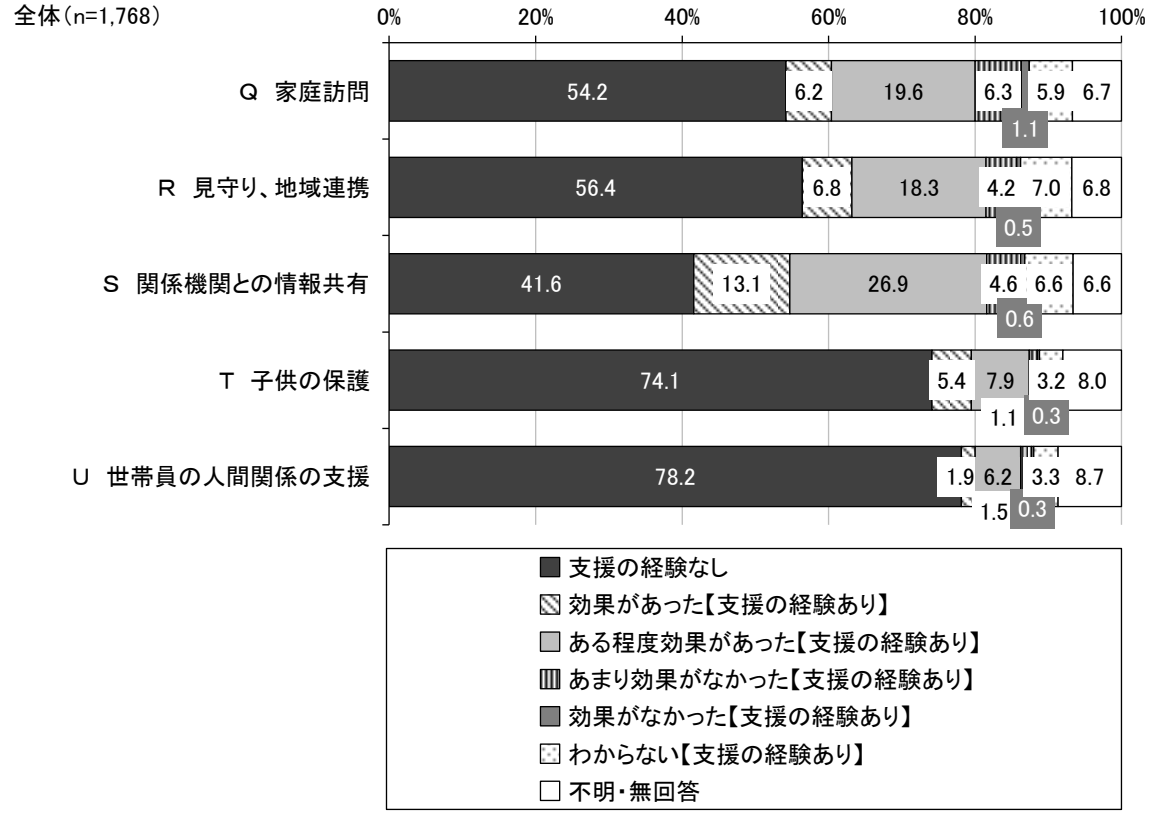
＜保護者への支援＞

『効果があったと考えられる支援』(「効果があった」と「ある程度効果があった」の合計）は［P 話し相手になる］が 37.7%と高くなっています。また、［K 教育・子育て相談］も３割台となっています。



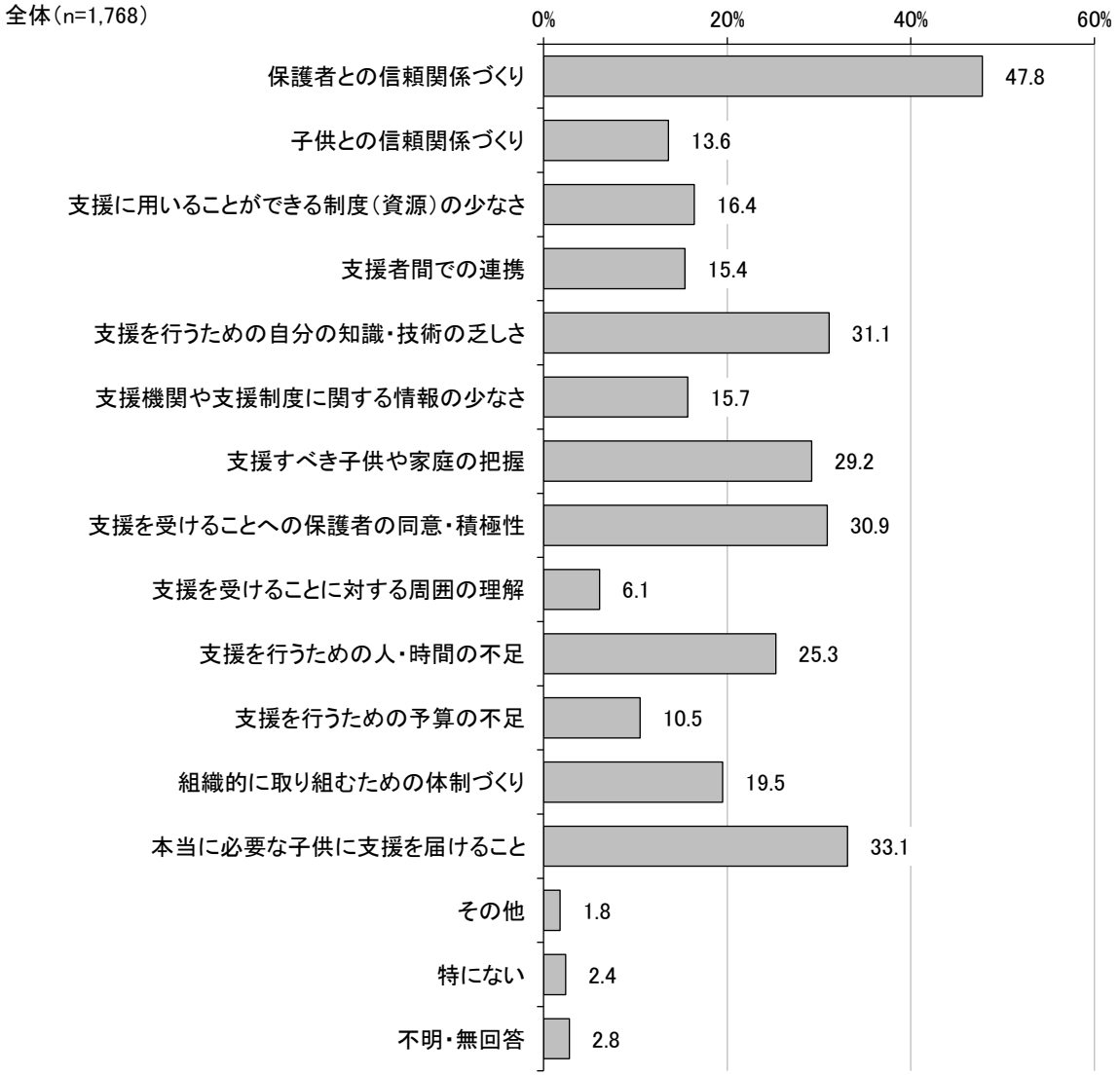
＜世帯への支援＞

『効果があったと考えられる支援』(「効果があった」と「ある程度効果があった」の合計）は［S 関係機関との情報共有］が 40.0%と高くなっています。また、［Q 家庭訪問］や［R 見守り、地域連携］で２割台となっています。



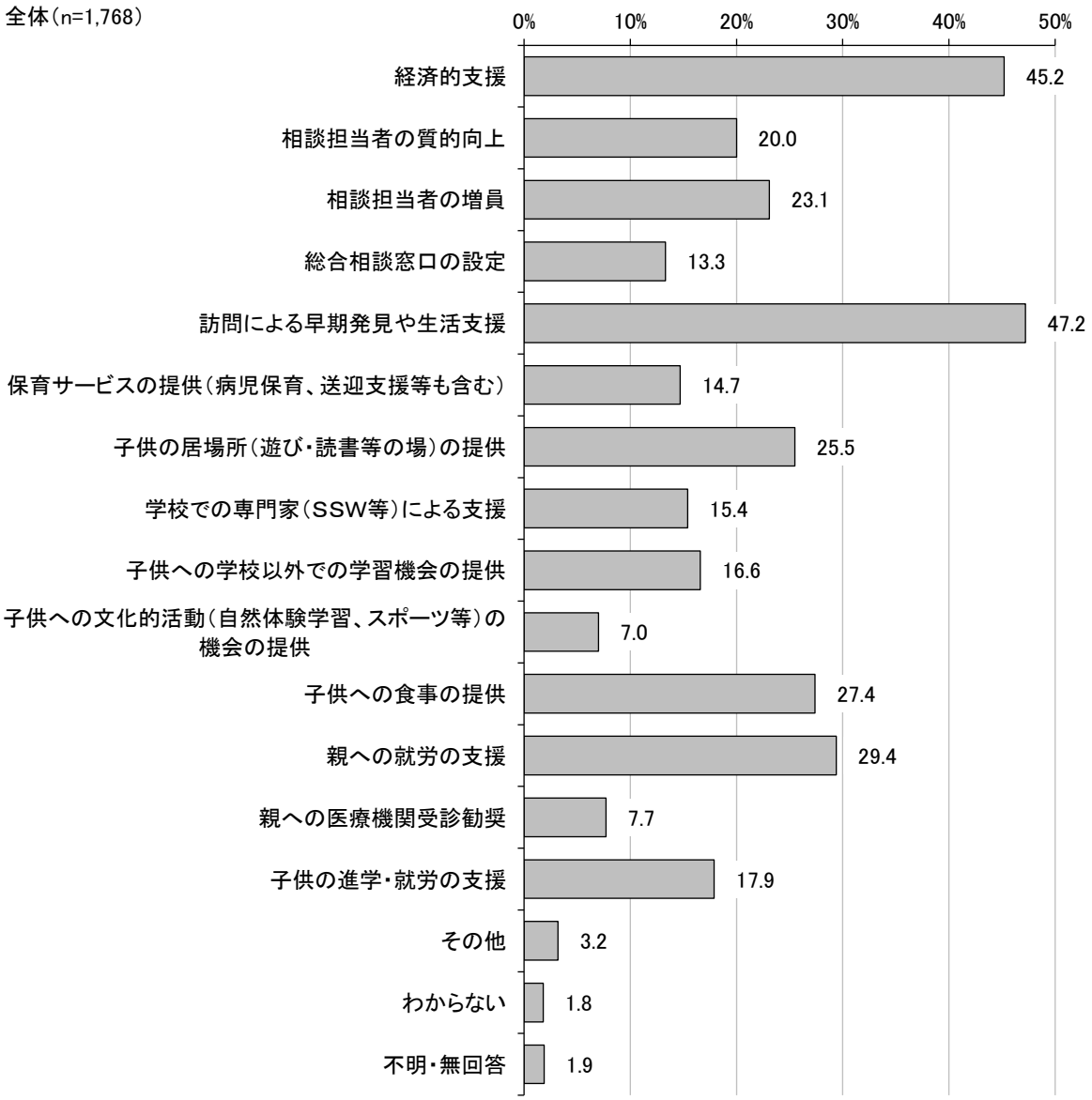
問 11　貧困状況にある世帯への支援にあたって、どのような点が困難だと感じていますか。特に困難を感じる番号３つを選択してください。（複数回答）

「保護者との信頼関係づくり」が 47.8%と最も高く、次いで「本当に必要な子供に支援を届けること」が 33.1%、「支援を行うための自分の知識・技術の乏しさ」が 31.1%となっています。



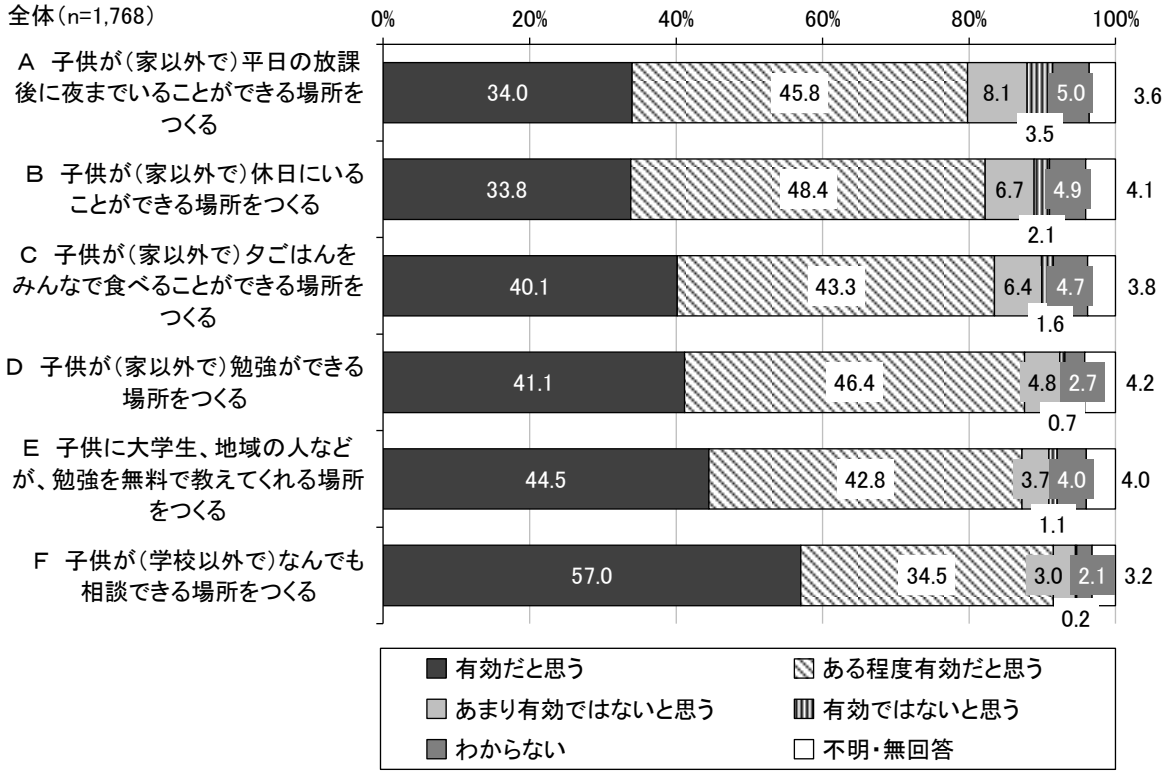
問 12　（自分が所属する機関で実際に取り組まれている支援いかんにかかわらず）一般的に、貧困状況に置かれた子供や親に対し、どのような支援がもっと必要だと思いますか。特に必要だと思う番号３つを選択してください。（複数回答）

「訪問による早期発見や生活支援」が 47.2%と最も高く、次いで「経済的支援」が 45.2%、「親への就労の支援」が 29.4%となっています。



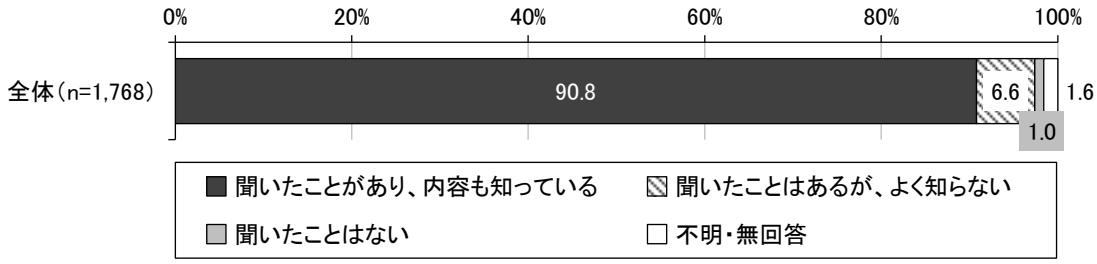
問 13　あなたは、次のうちどのような場所があれば、子供の貧困対策にとって有効だと思いますか。Ａ～Ｆのそれぞれ、あてはまる番号１つを選択してください。（単数回答）

［Ｆ　子供が（学校以外で）なんでも相談できる場所をつくる］について「有効だと思う」が 57.0%となっており、５割台と高くなっています。



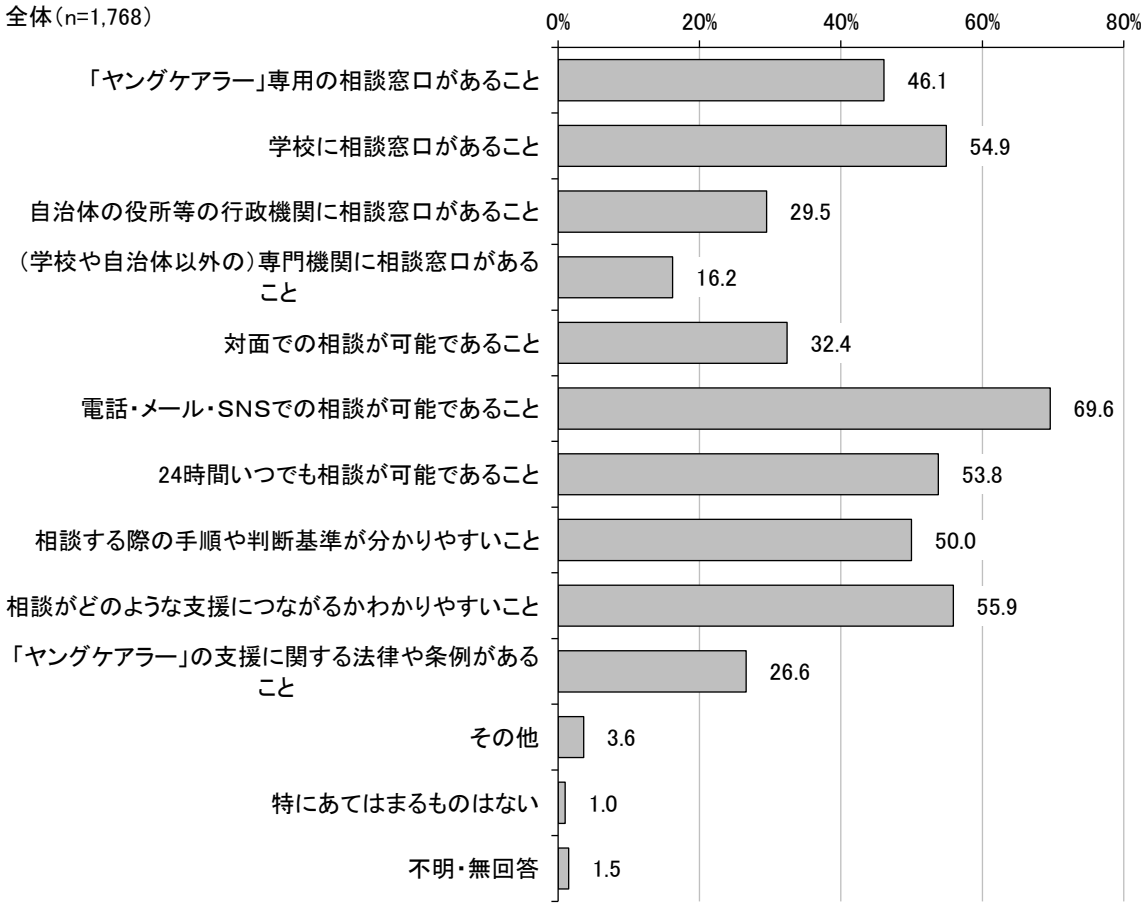
問 14　「ヤングケアラー」という言葉をこれまでに聞いたことがありますか。あてはまる番号１つを選択してください。（単数回答）

「聞いたことがあり、内容も知っている」が 90.8%と最も高く、次いで「聞いたことはあるが、よく知らない」が 6.6%、「聞いたことはない」が 1.0%となっています。



問 15　「ヤングケアラー」と思われる子供がいる場合、どのような仕組みや取組があると相談しやすい環境づくりにつながると思いますか。あてはまる番号すべてを選択してください。（複数回答）

「電話・メール・ＳＮＳでの相談が可能であること」が 69.6%と最も高く、次いで「相談がどのような支援につながるかわかりやすいこと」が 55.9%、「学校に相談窓口があること」が 54.9%となっています。



Ⅲ　前回調査、全国調査との比較結果

ここでは、今回実施したアンケート調査の結果と、前回調査の結果の比較データについて、分析や考察に意義があると考えられるものを中心に掲載しています。

また、一部設問については国が実施した調査（内閣府「令和３年　子供の生活状況調査」、グラフ中では「R3 国」と記載）と共通することから、そちらについても同様に比較データを掲載しています。なお、国が実施した調査は中学２年生のみを対象としたものです。

１　子供調査

問３　あなたには、次のものの中に自分が使うことができるものはありますか。ある場合は「ある」を選んでください。ない場合は、それがほしいものであれば「ほしい」、いらないと思うものであれば「ほしくない」を選んでください。（単数回答）

Ｋ　けいたい電話、スマートフォン

小学５年生・中学２年生ともに、前回調査と比べて「ある」が上昇しています。世帯類型による大きな差はみられません。

	世帯類型	調査時期	合計	ある	ない（ほしい）	ない（ほしくない）	不明・無回答
小学５年生	全体	今回	4,824	51.9	36.8	8.8	2.5
		前回	3,768	40.6	40.4	16.3	2.7
	所得段階Ⅰ	今回	2,163	51.6	37.5	9.0	1.8
		前回	1,714	41.4	39.6	13.6	2.8
	所得段階Ⅱ	今回	1,723	50.7	37.4	9.1	2.8
		前回	1,314	39.4	42.8	15.4	2.4
	所得段階Ⅲ	今回	470	58.1	32.6	6.4	3.0
		前回	388	41.8	38.9	17.0	2.3
	経済的困難世帯	今回	837	55.6	35.8	5.9	2.7
		前回	610	42.3	40.8	14.9	2.0
中学２年生	全体	今回	4,453	87.8	8.0	2.2	2.0
		前回	3,215	68.5	23.4	6.5	1.6
	所得段階Ⅰ	今回	2,082	89.0	6.5	2.2	2.2
		前回	1,534	69.5	22.4	6.3	1.8
	所得段階Ⅱ	今回	1,480	85.9	10.1	2.2	1.9
		前回	1,032	69.1	24.0	6.1	0.8
	所得段階Ⅲ	今回	427	87.4	8.2	1.9	2.6
		前回	342	64.3	26.9	6.1	2.6
	経済的困難世帯	今回	749	85.0	10.4	1.7	2.8
		前回	550	70.2	23.3	5.5	1.1

問 13　あなたはふだん（月曜日から金曜日）、次の活動を１日あたりどれくらいの時間しますか。（単数回答）

小学５年生・中学２年生ともに、【A　ゲーム機で遊ぶ】や【C　電話やメール、インターネットをする】で、前回調査と比べて「２時間以上」が上昇しています。所得段階Ⅲや経済的困難世帯において、「２時間以上」の割合が他の世帯類型と比べて高くなっています。

	世帯類型	調査時期	合計	A ゲーム機で遊ぶ			B テレビやビデオ・DVDを見る			C 電話やメール、インターネットをする		
				２時間以上	２時間未満	まったくしない	２時間以上	２時間未満	まったくしない	２時間以上	２時間未満	まったくしない
小学５年生	全体	今回	4,824	34.8	51.5	11.3	32.2	58.6	6.1	21.0	47.8	28.1
		前回	3,768	20.7	58.5	18.6	36.7	57.5	3.2	9.9	45.3	42.0
	所得段階Ⅰ	今回	2,163	27.7	57.4	13.0	31.3	60.7	5.3	17.3	53.0	27.3
		前回	1,714	17.2	59.3	21.6	33.7	60.5	3.7	8.7	46.5	42.3
	所得段階Ⅱ	今回	1,723	39.5	48.1	10.2	34.1	56.9	5.5	23.2	44.3	29.3
		前回	1,314	23.8	59.6	14.8	40.4	54.9	2.4	10.1	45.4	42.2
	所得段階Ⅲ	今回	470	51.9	36.2	8.5	34.2	50.2	12.3	29.3	40.8	26.6
		前回	388	29.1	50.3	17.3	41.2	50.8	4.4	16.3	38.7	41.0
	経済的困難世帯	今回	837	49.3	40.0	7.5	32.3	54.8	8.5	28.2	39.8	28.0
		前回	610	28.7	55.1	14.4	44.2	49.4	4.4	13.3	44.3	39.3
中学２年生	全体	今回	4,453	38.3	41.1	18.3	26.6	61.7	9.3	51.0	41.6	5.0
		前回	3,215	28.4	44.7	25.1	34.4	59.5	4.2	32.0	53.6	12.3
	所得段階Ⅰ	今回	2,082	33.8	43.9	20.1	23.8	65.4	8.4	47.7	45.6	4.4
		前回	1,534	25.1	46.7	26.3	30.3	63.4	4.4	28.8	57.5	11.7
	所得段階Ⅱ	今回	1,480	41.1	40.5	16.0	28.6	60.1	8.5	52.5	39.0	5.9
		前回	1,032	30.0	44.3	23.6	36.8	57.6	3.6	33.6	52.6	11.8
	所得段階Ⅲ	今回	427	46.6	33.4	18.0	29.7	53.4	14.1	56.8	35.8	4.4
		前回	342	38.9	37.7	21.9	45.3	48.5	4.7	42.7	43.9	12.0
	経済的困難世帯	今回	749	47.6	32.8	17.1	31.8	53.6	11.3	58.2	33.2	5.6
		前回	550	35.8	39.9	22.2	41.6	51.9	4.5	43.8	44.0	9.8

問 14　あなたは、休日や夏休みなど学校がない日には、次の活動を１日あたりどれくらいの時間しますか。（単数回答）

小学５年生・中学２年生ともに、【A　ゲーム機で遊ぶ】や【C　電話やメール、インターネットをする】で、前回調査と比べて「２時間以上」が上昇し、「まったくしない」が低下しています。所得段階Ⅲや経済的困難世帯において、「２時間以上」の割合が他の世帯類型と比べて高くなっています。

	世帯類型	調査時期	合計	A ゲーム機で遊ぶ			B テレビやビデオ・DVDを見る			C 電話やメール、インターネットをする		
				2時間以上	2時間未満	まったくしない	2時間以上	2時間未満	まったくしない	2時間以上	2時間未満	まったくしない
小学5年生	全体	今回	4,824	51.4	38.5	8.1	45.6	46.0	5.6	28.2	40.8	27.8
		前回	3,768	34.1	49.0	14.6	52.0	43.0	2.4	14.3	42.7	40.6
	所得段階Ⅰ	今回	2,163	44.5	45.0	8.9	44.3	48.0	4.9	24.5	45.7	26.8
		前回	1,714	30.4	51.1	16.3	49.8	45.5	2.4	12.7	43.5	41.5
	所得段階Ⅱ	今回	1,723	56.3	34.5	7.4	48.9	43.0	5.4	30.5	37.0	29.1
		前回	1,314	37.9	48.3	11.9	55.1	40.1	2.7	15.5	41.5	40.9
	所得段階Ⅲ	今回	470	65.1	25.3	6.0	45.7	42.2	8.9	37.0	33.7	26.4
		前回	388	42.3	39.4	14.7	53.1	40.7	2.6	20.3	38.4	37.9
	経済的困難世帯	今回	837	61.9	28.7	5.9	43.1	45.9	6.3	33.8	35.3	26.5
		前回	610	41.8	42.8	13.6	55.5	38.8	3.8	18.9	39.7	39.0
中学2年生	全体	今回	4,453	51.5	31.0	15.3	41.1	48.4	7.9	62.6	29.8	5.1
		前回	3,215	41.7	33.4	22.8	52.5	42.2	3.2	45.8	40.5	11.7
	所得段階Ⅰ	今回	2,082	47.3	33.7	16.8	39.2	51.6	6.9	61.3	32.3	4.2
		前回	1,534	40.0	34.6	23.4	49.4	45.7	3.1	42.9	44.3	10.9
	所得段階Ⅱ	今回	1,480	55.1	29.3	13.2	42.5	47.0	7.4	62.5	28.6	6.1
		前回	1,032	42.5	33.0	22.4	54.3	40.3	3.0	47.4	38.7	11.9
	所得段階Ⅲ	今回	427	57.4	24.3	15.7	43.1	41.0	12.4	66.5	24.9	5.2
		前回	342	49.1	29.8	18.4	59.1	33.3	4.7	54.1	32.1	11.4
	経済的困難世帯	今回	749	57.0	24.6	15.4	44.8	42.1	9.7	66.6	24.5	5.7
		前回	550	48.6	28.2	20.7	57.3	36.0	4.0	55.3	32.7	9.3

問 17　あなたは、この１か月の間に本を何冊くらい読みましたか。（単数回答）

小学５年生・中学２年生ともに、前回調査と比べて「読まなかった」が上昇しています。所得段階Ⅲや経済的困難世帯において、「読まなかった」の割合が他の世帯類型と比べて高くなっています。

	世帯類型	調査時期	合計	読まなかった	1冊	2～3冊	4～9冊	10～19冊	20冊以上	不明・無回答
小学5年生	全体	今回	4,824	15.5	13.3	25.4	21.5	11.7	10.5	2.2
		前回	3,768	10.4	10.7	28.3	24.7	13.1	11.7	1.2
	所得段階Ⅰ	今回	2,163	14.1	12.5	25.7	21.9	12.4	12.0	1.4
		前回	1,714	9.0	10.0	29.6	24.3	13.6	12.6	0.9
	所得段階Ⅱ	今回	1,723	16.0	13.6	25.7	22.2	10.8	9.2	2.4
		前回	1,314	12.1	11.2	27.5	26.0	11.1	10.7	1.4
	所得段階Ⅲ	今回	470	19.6	15.3	24.5	19.4	11.3	6.2	3.8
		前回	388	11.9	12.4	28.9	19.8	13.7	12.6	0.8
	経済的困難世帯	今回	837	20.8	14.7	24.7	19.0	10.0	7.3	3.5
		前回	610	13.1	11.5	28.2	24.4	13.3	8.2	1.3
中学2年生	全体	今回	4,453	32.0	23.7	25.3	9.9	3.4	3.2	2.5
		前回	3,215	23.5	21.0	31.6	13.9	4.7	4.1	1.2
	所得段階Ⅰ	今回	2,082	31.8	23.2	25.4	10.3	3.9	2.9	2.4
		前回	1,534	20.9	22.0	31.7	16.0	4.4	4.0	0.9
	所得段階Ⅱ	今回	1,480	31.1	24.5	26.1	9.5	2.8	3.5	2.5
		前回	1,032	25.3	20.3	32.3	11.2	5.3	4.4	1.2
	所得段階Ⅲ	今回	427	36.3	23.2	22.2	9.8	3.5	2.6	2.3
		前回	342	28.4	17.3	31.6	13.7	4.4	3.2	1.5
	経済的困難世帯	今回	749	35.2	25.0	22.0	8.4	3.2	2.9	3.2
		前回	550	30.2	18.7	31.6	10.2	4.2	3.8	1.3

問 18　あなたは、これまでに次のようなことがありましたか。（単数回答）

小学５年生・中学２年生ともに、【A　学校に行きたくないと思った】で、前回調査と比べて「あった」が上昇しています。

所得段階Ⅲや経済的困難世帯において、【A　学校に行きたくないと思った】のほか、【B　１か月以上学校を休んだ】【C　夜遅くまで子供だけで過ごした】で「あった」の割合が他の世帯類型と比べて高くなっています。

	世帯類型	調査時期	合計	A 学校に行きたくないと思った		B 1か月以上学校を休んだ		C 夜遅くまで子供だけで過ごした	
				あった	なかった	あった	なかった	あった	なかった
小学５年生	全体	今回	4,824	42.6	51.7	1.8	92.7	3.5	90.4
		前回	3,768	34.9	60.0	0.9	95.9	2.6	93.9
	所得段階Ⅰ	今回	2,163	39.4	55.6	1.6	93.8	3.1	91.9
		前回	1,714	31.7	63.3	0.8	96.5	2.2	94.4
	所得段階Ⅱ	今回	1,723	44.0	49.7	1.7	92.2	3.7	89.6
		前回	1,314	36.8	57.9	0.8	95.7	2.8	93.6
	所得段階Ⅲ	今回	470	50.0	43.2	2.8	89.3	4.6	85.4
		前回	388	37.1	59.0	2.3	94.5	3.7	93.5
	経済的困難世帯	今回	837	51.2	42.3	3.2	90.0	5.2	86.5
		前回	610	43.8	50.3	1.5	94.0	3.3	92.8
中学２年生	全体	今回	4,453	46.4	48.2	3.7	90.4	9.5	84.9
		前回	3,215	33.6	60.9	1.8	95.4	5.8	90.4
	所得段階Ⅰ	今回	2,082	44.2	51.0	3.0	91.7	8.2	87.5
		前回	1,534	32.3	63.1	1.8	95.8	4.6	91.9
	所得段階Ⅱ	今回	1,480	46.1	48.0	3.9	89.9	10.0	84.0
		前回	1,032	33.6	60.8	1.8	96.1	6.5	90.0
	所得段階Ⅲ	今回	427	57.8	37.5	6.8	85.7	12.7	79.6
		前回	342	42.1	49.7	3.8	92.7	8.7	86.9
	経済的困難世帯	今回	749	53.0	41.4	6.6	86.4	12.4	80.7
		前回	550	40.7	52.2	4.2	92.7	8.2	87.6

問 21　あなたはふだん、朝ごはんを食べますか。（単数回答）

小学５年生の所得段階Ⅲや経済的困難世帯において、「いつも食べる（週に５日）」の割合が前回調査と比べて低くなっています

	世帯類型	調査時期	合計	いつも食べる（週に５日）	食べるほうが多い（週に３、４日）	食べないほうが多い（週に１、２日）	いつも食べない	不明・無回答
小学５年生	全体	今回	4,824	86.1	6.2	3.8	1.7	2.2
		前回	3,768	90.0	5.0	3.1	0.7	1.2
	所得段階Ⅰ	今回	2,163	90.5	4.9	1.9	1.2	1.5
		前回	1,714	93.5	3.1	2.0	0.4	1.1
	所得段階Ⅱ	今回	1,723	83.9	7.1	4.5	1.7	2.7
		前回	1,314	87.4	6.5	3.7	0.8	1.6
	所得段階Ⅲ	今回	470	73.2	9.1	10.4	3.4	3.8
		前回	388	82.2	10.1	5.7	1.8	0.3
	経済的困難世帯	今回	837	74.4	9.2	8.7	3.7	3.9
		前回	610	81.8	9.0	6.1	2.1	1.0
中学２年生	全体	今回	4,453	81.5	7.9	5.4	3.2	2.0
		前回	3,215	87.0	6.1	4.2	1.9	0.8
	所得段階Ⅰ	今回	2,082	85.2	6.4	3.7	2.7	1.9
		前回	1,534	88.4	6.1	3.5	1.5	0.5
	所得段階Ⅱ	今回	1,480	79.9	8.3	6.6	3.2	2.0
		前回	1,032	87.2	6.0	4.4	1.9	0.5
	所得段階Ⅲ	今回	427	72.6	11.9	8.7	4.9	1.9
		前回	342	78.4	9.4	6.7	3.5	2.0
	経済的困難世帯	今回	749	73.2	10.5	8.7	5.5	2.1
		前回	550	79.1	8.7	8.4	2.9	0.9

問 22　あなたがふだん、朝ごはんを食べないことがあるとしたら、食べない理由は何ですか。いちばん多くあてはまる理由をひとつ答えてください。（単数回答）

小学５年生・中学２年生ともに、前回調査と比べて「おなかが減っていないから」や「朝早くに起きられないから」が若干上昇しています。

	世帯類型	調査時期	合計	おなかが減っていないから	朝早くに起きられないから	朝ごはんをつくってくれないから	理由はとくにない	朝ごはんを食べないことがない	不明・無回答
小学５年生	全体	今回	4,824	22.7	12.5	0.7	16.7	30.7	16.8
		前回	3,768	17.1	8.7	0.7	9.8	41.3	22.3
	所得段階Ⅰ	今回	2,163	22.1	11.8	0.6	16.2	33.8	15.5
		前回	1,714	16.3	8.2	0.7	8.3	45.1	21.4
	所得段階Ⅱ	今回	1,723	22.2	12.3	1.0	16.8	29.9	17.7
		前回	1,314	17.5	9.5	0.3	11.6	39.5	21.5
	所得段階Ⅲ	今回	470	24.5	15.7	0.4	19.6	22.8	17.0
		前回	388	20.9	10.3	1.8	12.6	33.2	21.1
	経済的困難世帯	今回	837	24.5	16.1	1.3	18.8	23.1	16.2
		前回	610	20.2	10.8	1.3	13.4	34.1	20.2
中学２年生	全体	今回	4,453	20.8	23.0	0.7	17.9	24.9	12.7
		前回	3,215	18.9	16.2	0.7	11.5	35.6	17.1
	所得段階Ⅰ	今回	2,082	19.6	22.4	0.5	16.8	27.8	13.0
		前回	1,534	18.0	15.9	0.3	10.0	37.6	18.2
	所得段階Ⅱ	今回	1,480	21.4	23.4	1.1	18.0	23.9	12.2
		前回	1,032	21.4	15.8	0.7	11.0	35.6	15.5
	所得段階Ⅲ	今回	427	23.7	24.1	0.7	22.5	17.6	11.5
		前回	342	19.6	17.5	1.8	17.3	28.7	15.2
	経済的困難世帯	今回	749	21.8	24.4	1.2	20.7	18.0	13.9
		前回	550	22.0	18.2	1.5	15.5	30.4	12.5

問 26　あなたは、自分の健康状態についてどう感じていますか。（単数回答）

小学５年生・中学２年生ともに、前回調査と比べて「よい」が若干上昇しています。特に、小学５年生の所得段階Ⅲ・経済的困難世帯において上昇しています。

	世帯類型	調査時期	合計	よい	どちらかといえばよい	ふつう	どちらかといえばよくない	よくない	不明・無回答
小学５年生	全体	今回	4,824	57.4	16.2	19.4	3.5	1.0	2.6
		前回	3,768	51.1	14.8	25.9	2.8	0.8	4.5
	所得段階Ⅰ	今回	2,163	60.2	16.5	17.1	3.2	0.9	2.1
		前回	1,714	54.4	14.5	23.8	2.5	1.1	3.7
	所得段階Ⅱ	今回	1,723	55.3	17.1	20.3	3.9	0.8	2.6
		前回	1,314	49.6	15.4	27.5	2.8	0.5	4.3
	所得段階Ⅲ	今回	470	50.6	16.0	24.0	3.8	1.1	4.5
		前回	388	42.3	16.5	29.9	4.6	1.3	5.4
	経済的困難世帯	今回	837	54.1	14.7	22.6	3.7	1.4	3.5
		前回	610	42.1	17.2	30.5	4.6	0.8	4.8
中学２年生	全体	今回	4,453	46.1	20.7	20.4	6.8	2.1	3.9
		前回	3,215	43.4	17.8	29.9	5.1	1.2	2.7
	所得段階Ⅰ	今回	2,082	49.2	20.4	18.7	5.8	2.2	3.7
		前回	1,534	45.0	18.4	27.6	5.0	1.2	2.7
	所得段階Ⅱ	今回	1,480	44.9	21.3	21.1	7.4	1.8	3.6
		前回	1,032	43.0	17.8	31.1	5.2	0.4	2.4
	所得段階Ⅲ	今回	427	36.8	19.9	23.9	10.3	2.8	6.3
		前回	342	38.0	15.5	36.8	5.8	1.8	2.0
	経済的困難世帯	今回	749	38.5	19.6	26.2	8.7	3.1	4.0
		前回	550	37.5	16.2	35.1	7.5	2.0	1.8

問 27　あなたの家では、下に書いてあるようなことをすること（したこと）がありますか。ふだんすること（したこと）があるものすべてを選んでください。（複数回答）

小学５年生・中学２年生ともに、前回調査と比べて「パソコンやインターネットで調べものをする」が上昇しています。

	世帯類型	調査時期	合計	動物園や水族館に行く	音楽会やコンサートに行く	新聞やニュースについて話す	パソコンやインターネットで調べものをする	地域の行事に参加する	泊りで家族旅行に行く
小学５年生	全体	今回	4,824	78.6	31.1	46.2	70.2	51.1	75.7
		前回	3,768	80.5	33.2	49.6	61.2	56.9	73.7
	所得段階Ⅰ	今回	2,163	82.0	36.2	49.9	74.6	54.2	83.0
		前回	1,714	83.3	38.2	54.7	64.4	60.0	82.8
	所得段階Ⅱ	今回	1,723	77.7	27.8	44.5	66.7	50.6	72.4
		前回	1,314	79.8	30.9	46.6	61.3	57.8	68.3
	所得段階Ⅲ	今回	470	68.5	19.1	39.1	63.8	39.6	58.9
		前回	388	74.7	22.2	40.7	50.0	45.6	56.4
	経済的困難世帯	今回	837	71.0	21.6	36.3	60.5	43.6	61.5
		前回	610	75.6	26.6	42.8	53.4	47.7	56.4
中学２年生	全体	今回	4,453	75.2	33.6	47.4	71.8	47.0	72.3
		前回	3,215	76.5	36.1	53.0	71.8	47.6	73.3
	所得段階Ⅰ	今回	2,082	77.3	37.3	49.5	73.5	47.6	78.9
		前回	1,534	79.0	40.7	55.5	75.4	48.7	79.4
	所得段階Ⅱ	今回	1,480	74.1	31.3	46.7	71.4	48.0	67.5
		前回	1,032	75.5	32.8	52.2	70.2	48.2	69.0
	所得段階Ⅲ	今回	427	68.9	23.9	40.0	65.8	40.3	59.7
		前回	342	73.1	27.8	43.6	61.4	41.2	60.2
	経済的困難世帯	今回	749	69.7	25.9	39.1	67.2	40.1	60.1
		前回	550	72.0	29.3	43.8	64.9	38.2	57.6

※前回調査結果との差が±５ポイント以上あった項目のみ掲載している。

問 28　あなたの学校生活についておたずねします。次の項目について、「楽しみ」から「楽しみではない」の中からもっとも近いものを選んでください。（単数回答）

小学５年生・中学２年生ともに、【A　毎日学校に通うこと】や【B　学校の授業】【E　学校のクラブ活動】で、前回調査と比べて「楽しみにしている」が低下しています。

中学２年生の所得段階Ⅲや経済的困難世帯において、【A　毎日学校に通うこと】や【B　学校の授業】【E　学校のクラブ活動】で「楽しみにしている」の割合が他の世帯類型と比べて低くなっています。

	世帯類型	調査時期	合計	A 毎日学校に通うこと		B 学校の授業		E 学校のクラブ活動	
				楽しみにしている	楽しみにしていない	楽しみにしている	楽しみにしていない	楽しみにしている	楽しみにしていない
小学５年生	全体	今回	4,824	82.8	14.9	67.5	30.2	85.1	11.4
		前回	3,768	87.3	10.7	73.6	24.4	88.9	7.5
	所得段階Ⅰ	今回	2,163	85.5	12.6	70.2	27.9	87.3	10.0
		前回	1,714	88.6	9.4	76.2	21.9	89.3	7.1
	所得段階Ⅱ	今回	1,723	81.8	15.9	66.5	31.3	84.5	11.8
		前回	1,314	86.3	11.8	71.4	26.6	89.1	7.6
	所得段階Ⅲ	今回	470	77.8	18.1	60.8	35.4	80.2	14.3
		前回	388	87.1	11.6	74.5	24.5	87.7	10.1
	経済的困難世帯	今回	837	77.6	19.0	62.7	33.9	81.0	14.2
		前回	610	85.2	12.8	70.8	27.2	87.9	9.1
中学２年生	全体	今回	4,453	74.7	21.9	52.6	43.9	70.6	23.9
		前回	3,215	82.1	16.0	59.6	38.4	76.2	19.6
	所得段階Ⅰ	今回	2,082	76.8	20.1	54.1	42.8	72.0	22.8
		前回	1,534	82.9	15.2	62.8	35.2	77.0	18.3
	所得段階Ⅱ	今回	1,480	74.2	22.5	52.6	44.0	71.5	23.7
		前回	1,032	82.2	15.9	56.1	41.9	76.0	20.9
	所得段階Ⅲ	今回	427	65.3	28.1	45.7	47.8	62.5	29.0
		前回	342	79.9	19.6	54.6	44.5	77.2	20.5
	経済的困難世帯	今回	749	69.1	26.8	50.0	45.8	66.9	27.6
		前回	550	78.0	20.4	52.4	46.0	72.1	24.9

※前回調査結果との差が±10 ポイント以上あった項目のみ掲載している。

問 29　あなたは、学校の授業がわかりますか。（単数回答）

小学５年生・中学２年生ともに、前回調査と比べて「いつもわかる」が低下しています。

	世帯類型	調査時期	合計	いつもわかる	だいたいわかる	どちらともいえない	あまりわからない	ほとんどわからない	不明・無回答
小学５年生	全体	今回	4,824	36.9	47.6	7.6	3.9	1.0	2.9
		前回	3,768	40.5	46.7	6.3	3.4	0.7	2.3
	所得段階Ⅰ	今回	2,163	44.5	43.2	6.2	3.1	0.7	2.3
		前回	1,714	47.5	43.4	4.4	2.2	0.4	2.1
	所得段階Ⅱ	今回	1,723	31.6	51.5	8.2	4.6	1.2	2.9
		前回	1,314	33.6	51.4	7.5	4.3	0.7	2.4
	所得段階Ⅲ	今回	470	25.5	48.5	11.9	7.0	2.3	4.7
		前回	388	32.7	50.8	6.7	5.9	2.3	1.5
	経済的困難世帯	今回	837	27.7	48.7	10.4	6.6	2.3	4.3
		前回	610	31.0	49.8	7.9	7.0	1.6	2.6
中学２年生	全体	今回	4,453	18.5	51.9	16.6	6.6	2.6	3.8
		前回	3,215	25.6	53.7	11.4	5.6	1.7	1.9
	所得段階Ⅰ	今回	2,082	21.3	54.4	13.9	5.1	1.7	3.6
		前回	1,534	28.9	54.8	9.5	4.1	0.9	1.8
	所得段階Ⅱ	今回	1,480	17.1	49.9	19.1	7.2	3.3	3.3
		前回	1,032	23.4	54.7	11.3	6.4	2.3	1.8
	所得段階Ⅲ	今回	427	9.1	48.9	20.4	11.2	3.7	6.6
		前回	342	16.4	52.9	18.1	8.8	3.2	0.6
	経済的困難世帯	今回	749	11.3	48.5	21.8	8.7	5.6	4.1
		前回	550	17.5	51.3	15.6	9.8	4.2	1.6

問 31　勉強がわからないときは、だれに教えてもらいますか。（複数回答）

小学５年生では、前回調査と比べて「親以外の家族（きょうだいや、おじいちゃん・おばあちゃんなど）」や「学校の先生」「友だち」が上昇しています。

	世帯類型	調査時期	合計	親（お母さん・お父さん）	親以外の家族（きょうだいや、おじいちゃん・おばあちゃんなど）	学校の先生	放課後児童クラブ、子ども会、その他施設の先生	塾や習いごとの先生	その他の大人	友だち	教えてくれる人がいない	不明・無回答
小学５年生	全体	今回	4,824	86.1	42.5	58.8	4.8	25.3	2.7	59.6	0.7	2.3
		前回	3,768	87.2	38.1	48.7	4.0	22.8	2.7	46.2	1.0	2.7
	所得段階Ⅰ	今回	2,163	87.9	41.5	57.5	4.1	32.7	2.6	58.0	0.5	1.9
		前回	1,714	89.8	37.9	46.4	3.6	28.9	2.2	46.1	1.0	2.7
	所得段階Ⅱ	今回	1,723	87.0	42.9	59.7	5.6	18.4	2.5	61.7	0.9	2.4
		前回	1,314	87.3	38.2	52.8	4.6	18.5	2.8	47.5	0.6	2.4
	所得段階Ⅲ	今回	470	79.4	46.0	61.1	4.5	16.2	2.6	58.1	0.6	3.6
		前回	388	80.3	39.0	49.8	4.1	13.0	3.3	45.6	1.8	2.8
	経済的困難世帯	今回	837	82.7	45.5	60.9	5.4	17.4	3.0	59.5	0.6	3.2
		前回	610	80.3	39.0	49.8	4.1	13.0	3.3	45.6	1.8	2.8
中学２年生	全体	今回	4,453	47.6	23.2	59.4	1.4	49.7	1.3	64.8	1.9	3.3
		前回	3,215	54.1	23.4	54.0	1.0	52.5	1.9	61.1	1.7	2.4
	所得段階Ⅰ	今回	2,082	52.0	23.8	60.0	0.9	54.9	1.0	64.6	1.0	3.4
		前回	1,534	59.3	23.1	53.3	0.5	57.6	1.7	59.5	1.1	2.3
	所得段階Ⅱ	今回	1,480	44.9	22.2	59.9	1.8	46.2	1.2	65.4	2.2	2.8
		前回	1,032	51.1	24.6	55.8	1.0	51.0	1.8	64.0	2.0	2.4
	所得段階Ⅲ	今回	427	39.8	25.8	56.2	1.2	34.0	2.8	63.0	3.7	5.9
		前回	342	44.4	21.9	55.3	0.9	39.8	2.6	61.1	3.5	2.0
	経済的困難世帯	今回	749	40.1	24.2	59.4	1.5	38.3	2.0	63.6	4.1	4.1
		前回	550	45.1	23.5	54.0	1.6	43.3	3.5	62.2	3.6	2.5

問 32　あなたはふだん（月曜日から金曜日）、学校の授業以外にどれくらいの時間、勉強をしますか。１日あたりの勉強時間を教えてください。（単数回答）

小学５年生・中学２年生ともに、前回調査と比べて「まったくしない」が上昇しており、特に、所得段階Ⅲ・経済的困難世帯の場合に前回調査よりも上昇しています。また、平均学習時間についても減少しています。

なお、国調査と比較すると、「まったくしない」が若干高くなっており、平均学習時間も国調査より少なくなっています。

	世帯類型	調査時期	合計	まったくしない	1時間未満	1時間以上	不明・無回答	平均学習時間（分）
小学５年生	全体	今回	4,824	9.2	51.2	36.8	2.8	65.4
		前回	3,768	3.8	42.2	51.2	2.8	80.0
	所得段階Ⅰ	今回	2,163	7.0	45.6	44.9	2.5	74.7
		前回	1,714	2.8	36.9	57.8	2.5	88.1
	所得段階Ⅱ	今回	1,723	10.3	58.1	28.7	3.0	56.3
		前回	1,314	4.5	46.8	46.0	2.7	73.2
	所得段階Ⅲ	今回	470	15.3	52.4	29.0	3.4	54.5
		前回	388	5.4	48.0	44.1	2.6	69.8
	経済的困難世帯	今回	837	13.9	55.0	27.1	4.1	53.4
		前回	610	6.7	48.2	42.2	2.8	67.8
中学２年生	全体	今回	4,453	12.5	37.6	46.3	3.6	71.5
		前回	3,215	5.7	29.5	62.5	2.4	87.1
		R3国	2,715	5.3	43.9	50.0	0.8	74.9
	所得段階Ⅰ	今回	2,082	9.7	35.9	50.9	3.4	77.2
		前回	1,534	4.3	26.8	66.9	2.2	92.1
		R3国	1,318	3.4	40.8	55.1	0.7	81.9
	所得段階Ⅱ	今回	1,480	15.0	39.0	42.8	3.2	66.2
		前回	1,032	6.2	32.8	58.7	2.3	83.5
		R3国	967	5.6	47.2	46.5	0.6	69.3
	所得段階Ⅲ	今回	427	17.6	40.3	36.6	5.6	60.8
		前回	342	8.2	32.2	58.3	1.5	78.6
		R3国	338	12.1	47.0	39.7	1.2	63.9
	経済的困難世帯	今回	749	19.1	37.6	39.2	4.0	63.3
		前回	550	9.6	34.4	54.1	1.8	76.3

※平均学習時間は、「まったくしない」を０分、「30 分より少ない」を 30 分、「30 分以上、１時間より少ない」を 45 分、「１時間以上、２時間より少ない」を 90 分、「２時間以上、３時間より少ない」を 150 分、「３時間以上」を 180 分と設定し、それぞれの回答件数と掛け合わせ、不明・無回答を除外した合計回答件数で割ることで算出している。

問 33　あなたは、学習塾に通ったり、家庭教師に来てもらったりしていますか。通っている（来てもらっている）場合、１週間に何日通って（来てもらって）いますか。（単数回答）

小学５年生・中学２年生ともに、前回調査と比べて大きな差はみられません。

	世帯類型	調査時期	合計	通って（来てもらって）いない	週１～３日	週４日以上	不明・無回答
小学５年生	全体	今回	4,824	56.2	34.8	4.4	4.6
		前回	3,768	55.8	35.3	5.1	3.9
	所得段階Ⅰ	今回	2,163	46.8	42.8	6.8	3.7
		前回	1,714	48.0	42.4	6.5	3.3
	所得段階Ⅱ	今回	1,723	64.8	28.4	2.1	4.6
		前回	1,314	62.5	30.3	4.0	3.3
	所得段階Ⅲ	今回	470	68.7	22.6	1.9	6.8
		前回	388	67.8	24.2	2.1	5.9
	経済的困難世帯	今回	837	64.5	26.3	2.4	6.7
		前回	610	68.0	24.1	2.7	5.2
中学２年生	全体	今回	4,453	41.1	50.7	4.2	4.0
		前回	3,215	36.5	54.8	5.6	3.2
	所得段階Ⅰ	今回	2,082	35.2	56.3	4.8	3.7
		前回	1,534	31.5	58.9	6.9	2.8
	所得段階Ⅱ	今回	1,480	45.8	47.1	3.5	3.6
		前回	1,032	39.0	53.5	4.5	3.1
	所得段階Ⅲ	今回	427	52.7	38.4	2.3	6.6
		前回	342	49.1	44.8	3.0	3.2
	経済的困難世帯	今回	749	52.2	41.2	1.8	4.8
		前回	550	48.0	45.1	4.2	2.7

問 34　あなたは、学校の宿題をしていますか。（単数回答）

中学２年生において「している」が前回調査と比べて低下しており、特に所得段階Ⅲ・経済的困難世帯において低下しています。

	世帯類型	調査時期	合計	している	だいたいしている	あまりしていない	まったくしていない	不明・無回答
小学５年生	全体	今回	4,824	86.3	9.1	1.7	0.7	2.2
		前回	3,768	89.9	5.9	1.3	0.3	2.5
	所得段階Ⅰ	今回	2,163	88.2	8.0	1.3	0.6	1.9
		前回	1,714	91.5	5.0	0.7	0.2	2.5
	所得段階Ⅱ	今回	1,723	86.2	9.5	1.7	0.6	1.9
		前回	1,314	89.3	6.4	1.7	0.5	2.1
	所得段階Ⅲ	今回	470	79.6	12.1	3.6	0.6	4.0
		前回	388	85.1	9.8	1.8	0.5	2.8
	経済的困難世帯	今回	837	79.1	13.6	3.1	1.1	3.1
		前回	610	85.1	9.0	1.8	0.8	3.3
中学２年生	全体	今回	4,453	64.8	23.3	5.7	2.9	3.3
		前回	3,215	73.8	18.1	4.5	1.1	2.5
	所得段階Ⅰ	今回	2,082	67.6	22.5	4.7	2.0	3.2
		前回	1,534	75.4	18.0	3.6	0.6	2.5
	所得段階Ⅱ	今回	1,480	64.0	24.2	5.5	3.4	2.8
		前回	1,032	73.9	18.3	4.7	1.1	2.0
	所得段階Ⅲ	今回	427	55.3	23.0	10.8	5.6	5.4
		前回	342	67.8	18.1	8.5	2.9	2.6
	経済的困難世帯	今回	749	53.0	27.4	10.0	5.6	4.0
		前回	550	66.9	20.0	8.5	2.7	1.8

問 37　あなたは将来、どの段階まで進学したいですか。（単数回答）

小学５年生・中学２年生ともに「大学またはそれ以上」が前回調査と比べて低下、「まだわからない」が若干上昇しています。所得段階Ⅲ・経済的困難世帯では前回調査と大きな違いはみられません。また、国調査の結果と比較すると、「大学またはそれ以上」が低くなっています。

	世帯類型	調査時期	合計	中学（中学部）まで	高校（高等部）まで	専門学校（高校卒業後に進学するもの）	短期大学・高等専門学校（高専）	※短大・高専・専門学校まで	大学またはそれ以上	まだわからない	不明・無回答
小学５年生	全体	今回	4,824	1.4	18.4	10.4	3.8	14.2	28.6	35.3	2.1
		前回	3,768	1.2	16.3	13.0	4.3	17.3	33.0	28.2	4.0
	所得段階Ⅰ	今回	2,163	0.9	14.2	9.6	3.1	12.7	38.3	32.1	1.7
		前回	1,714	0.7	12.8	11.5	3.7	15.2	42.3	25.1	3.9
	所得段階Ⅱ	今回	1,723	1.3	22.3	11.2	4.6	15.8	20.3	38.1	2.1
		前回	1,314	1.7	19.2	14.8	4.6	19.4	26.3	30.0	3.5
	所得段階Ⅲ	今回	470	3.2	23.2	11.7	3.2	14.9	17.9	38.1	2.8
		前回	388	1.8	22.4	13.1	4.9	18.0	19.6	33.0	5.2
	経済的困難世帯	今回	837	2.2	23.8	12.8	3.8	16.6	19.4	35.8	2.3
		前回	610	1.1	23.4	14.8	3.6	18.4	19.7	32.8	4.6
中学２年生	全体	今回	4,453	0.2	17.1	11.5	3.8	15.3	38.6	26.3	2.4
		前回	3,215	0.3	15.1	13.2	5.4	18.6	42.2	20.1	3.6
		R3国	2,715	0.3	14.8			16.3	49.7	18.2	0.7
	所得段階Ⅰ	今回	2,082	0.2	11.1	10.2	3.8	14.0	48.2	23.9	2.6
		前回	1,534	0.1	8.9	11.2	4.9	16.1	53.5	18.4	2.9
		R3国	1,318	0.2	7.7			12.3	63.9	15.4	0.6
	所得段階Ⅱ	今回	1,480	0.3	20.9	12.6	3.9	16.5	31.1	29.1	2.1
		前回	1,032	0.2	19.5	14.3	6.2	20.5	34.5	21.5	3.8
		R3国	967	0.1	18.7			21.4	37.7	21.2	0.8
	所得段階Ⅲ	今回	427	0.5	30.4	12.9	3.0	15.9	23.7	26.9	2.6
		前回	342	0.6	28.7	18.7	4.4	23.1	20.5	23.4	3.8
		R3国	338	1.2	32.5			17.2	27.8	20.7	0.6
	経済的困難世帯	今回	749	0.7	27.0	13.6	3.1	16.7	24.3	28.4	2.9
		前回	550	0.5	26.0	15.8	4.2	20.0	26.4	23.8	3.3

※「短大・高専・専門学校まで」はＲ３国調査の選択肢であり、比較のため、今回調査及び前回調査では選択肢「専門学校（高校卒業後に進学するもの）」と「短期大学・高等専門学校（高専）」を合算した値を掲載している。

問 38　そのように答えた理由を教えてください。（複数回答）

国調査の結果と比較すると、「希望する学校や職業があるから」が低くなっています。

	世帯類型	調査時期	合計	希望する学校や職業があるから	自分の成績から考えて	親がそう言っているから	兄・姉がそうしているから	まわりの先輩や友だちがそうしているから	お金がないと思うから	早く働く必要があるから	その他	特に理由はない	不明・無回答
中学２年生	全体	今回	3,173	40.9	13.7	19.3	6.3	5.5	2.8	3.3	4.4	18.0	17.9
		R3国	2,200	53.9	18.9	18.5	5.9	5.7	3.3	4.1	8.9	17.0	1.3
	所得段階Ⅰ	今回	1,531	45.7	14.8	22.5	7.2	6.5	2.3	2.4	4.6	16.3	13.6
		R3国	1,107	55.5	19.7	20.4	6.3	7.0	1.4	2.9	9.1	16.3	1.2
	所得段階Ⅱ	今回	1,019	36.7	13.0	17.5	5.5	4.6	3.3	3.3	4.7	19.6	20.8
		R3国	754	53.7	19.0	17.4	4.8	4.6	3.6	3.8	8.1	16.8	1.2
	所得段階Ⅲ	今回	301	32.6	14.6	12.0	5.6	2.7	4.7	6.3	2.7	19.6	24.9
		R3国	266	45.1	17.3	12.4	6.4	3.0	10.2	9.8	9.8	21.4	1.9

問 41　あなたに困っていることや悩みごとがあるとき、あなたが相談できると思う人はだれですか。（複数回答）

国調査の結果と比較すると、「学校の先生」が高くなっています。

	世帯類型	調査時期	合計	親	きょうだい	おじいちゃん・おばあちゃんなど	学校の先生	学校の友だち	学校外の友だち
中学２年生	全体	今回	4,453	70.2	27.0	18.3	36.0	64.8	15.7
		R3国	2,715	65.1	21.0	11.6	23.4	67.3	13.9
	所得段階Ⅰ	今回	2,082	70.4	26.8	16.9	35.3	65.4	16.7
		R3国	1,318	68.0	21.8	12.4	23.4	70.7	14.9
	所得段階Ⅱ	今回	1,480	70.7	26.8	20.1	37.6	65.9	14.8
		R3国	967	62.4	19.8	10.7	23.3	64.7	13.4
	所得段階Ⅲ	今回	427	67.9	28.3	19.9	33.7	61.6	12.6
		R3国	338	63.6	21.0	10.4	22.5	61.8	11.2

	世帯類型	調査時期	合計	スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーなど	その他の大人（子ども会などの先生、塾や習いごとの先生、地域の人など）	ネットで知り合った人	だれにも相談できない、相談したくない	不明・無回答
中学２年生	全体	今回	4,453	6.6	7.7	6.1	7.5	2.5
		R3国	2,715	4.1	6.8	5.0	8.9	1.0
	所得段階Ⅰ	今回	2,082	6.1	7.7	5.2	7.2	2.4
		R3国	1,318	3.6	7.4	4.2	6.9	0.8
	所得段階Ⅱ	今回	1,480	6.8	8.3	7.2	7.6	2.2
		R3国	967	3.7	6.1	5.4	10.4	1.2
	所得段階Ⅲ	今回	427	8.2	5.6	5.4	8.9	2.1
		R3国	338	5.0	6.2	7.4	12.7	0.9

問 42　あなたは、次のような場所を利用したことがありますか。また、利用したことがない場合、今後利用したいと思いますか。（単数回答）

A　（家以外で）平日の放課後に夜までいることができる場所

B　（家以外で）休日にいることができる場所

設問構成が異なるため、正確な比較はできませんが、国調査の結果と比較すると、【B　（家以外で）休日にいることができる場所】において「利用したことがある」が高くなっています

	世帯類型	調査時期	合計	利用したことがある	あれば利用したいと思う	今後も利用したいと思わない	今後も利用したいかどうかわからない	不明・無回答
中学2年生	全体	今回A	4,453	18.1	16.8	35.1	27.4	2.6
		今回B	4,453	38.1	19.2	23.0	16.9	2.8
		R3国	2,715	11.9	16.3	38.6	30.6	2.6
	所得段階Ⅰ	今回A	2,082	18.6	16.0	36.1	26.8	2.4
		今回B	2,082	38.5	18.3	24.5	16.0	2.6
		R3国	1,318	13.1	14.4	40.9	29.4	2.1
	所得段階Ⅱ	今回A	1,480	17.6	16.8	35.0	28.3	2.4
		今回B	1,480	38.3	18.9	22.4	18.3	2.2
		R3国	967	10.9	17.8	36.9	31.6	2.8
	所得段階Ⅲ	今回A	427	18.3	17.3	32.3	28.3	3.7
		今回B	427	36.1	21.8	20.6	17.3	4.2
		R3国	338	10.4	17.5	36.1	32.5	3.6

※調査時期の「今回A」は「A　（家以外で）平日の放課後に夜までいることができる場所」、「今回B」は「B　（家以外で）休日にいることができる場所」の結果を掲載している。
※R３国調査の設問は「(自分や友人の家以外で)平日の夜や休日を過ごすことができる場所」となっている。

C　家の人がいないとき、夕ごはんをみんなで食べることができる場所

国調査の結果と比較すると、「利用したことがある」が高くなっています

	世帯類型	調査時期	合計	利用したことがある	あれば利用したいと思う	今後も利用したいと思わない	今後も利用したいかどうかわからない	不明・無回答
中学２年生	全体	今回	4,453	20.7	18.5	34.4	23.5	2.9
		R3国	2,715	2.8	20.1	40.7	33.6	2.8
	所得段階Ⅰ	今回	2,082	20.2	18.0	36.6	22.5	2.6
		R3国	1,318	2.3	18.6	43.6	33.2	2.4
	所得段階Ⅱ	今回	1,480	20.7	19.1	33.0	24.6	2.7
		R3国	967	3.5	22.5	37.3	33.6	3.0
	所得段階Ⅲ	今回	427	23.7	16.9	30.4	25.3	3.7
		R3国	338	3.3	20.1	39.3	33.7	3.6

D　家で勉強ができないとき、勉強ができる場所

E　大学生のお兄さんやお姉さん、地域の人などが、勉強を無料で教えてくれる場所

設問構成が異なるため、正確な比較はできませんが、国調査の結果と比較すると、【D　家で勉強ができないとき、勉強ができる場所】において「利用したことがある」が高くなっています

	世帯類型	調査時期	合計	利用したことがある	あれば利用したいと思う	今後も利用したいと思わない	今後も利用したいかどうかわからない	不明・無回答
中学２年生	全体	今回D	4,453	31.6	28.7	21.0	15.6	3.0
		今回E	4,453	3.3	29.0	37.3	27.6	2.9
		R3国	2,715	4.1	37.7	28.8	26.8	2.6
	所得段階Ⅰ	今回D	2,082	32.9	29.3	20.9	14.3	2.7
		今回E	2,082	2.4	30.0	37.9	26.9	2.7
		R3国	1,318	3.0	34.1	33.1	27.7	2.2
	所得段階Ⅱ	今回D	1,480	30.3	28.5	21.6	17.1	2.6
		今回E	1,480	3.7	29.0	36.6	28.2	2.5
		R3国	967	4.1	41.4	25.4	26.3	2.8
	所得段階Ⅲ	今回D	427	31.1	26.9	19.9	18.0	4.0
		今回E	427	4.2	26.2	34.9	30.4	4.2
		R3国	338	9.2	39.1	23.1	25.4	3.3

※調査時期の「今回Ｄ」は「Ｄ　家で勉強ができないとき、勉強ができる場所」、「今回Ｅ」は「Ｅ　大学生のお兄さんやお姉さん、地域の人などが、勉強を無料で教えてくれる場所」の結果を掲載している。
※Ｒ３国調査の設問は「勉強を無料でみてくれる場所」となっている。

F　（学校以外で）なんでも相談できる場所

国調査の結果と比較すると、「あれば利用したいと思う」が高くなっています

	世帯類型	調査時期	合計	利用したことがある	あれば利用したいと思う	今後も利用したいと思わない	今後も利用したいかどうかわからない	不明・無回答
中学2年生	全体	今回	4,453	4.9	27.2	33.9	31.3	2.7
		R3国	2,715	2.7	15.9	39.7	39.1	2.6
	所得段階Ⅰ	今回	2,082	4.0	28.3	35.1	30.2	2.4
		R3国	1,318	1.8	15.0	41.7	39.2	2.2
	所得段階Ⅱ	今回	1,480	5.2	26.6	33.4	32.4	2.4
		R3国	967	3.2	17.1	37.4	39.5	2.8
	所得段階Ⅲ	今回	427	7.3	25.3	29.5	34.2	3.7
		R3国	338	4.4	17.2	38.5	36.7	3.3

問 43　そこを利用したことで、以下のような変化がありましたか。（複数回答）

国調査の結果と比較すると、所得段階Ⅲにおいて「友だちが増えた」が若干高くなっている一方、「気軽に話せる大人が増えた」が低くなっています。

	世帯類型	調査時期	合計	友だちが増えた	気軽に話せる大人が増えた	生活の中で楽しみなことが増えた	ほっとできる時間が増えた	栄養のある食事をとれることが増えた	勉強がわかるようになった	勉強する時間が増えた	その他	とくに変化はない	不明・無回答
中学2年生	全体	今回	3,173	26.4	12.1	28.2	23.9	6.3	17.6	23.8	1.6	29.1	10.6
		R3国	2,200	21.5	15.9	29.9	26.3	5.7	15.0	21.5	7.3	33.8	5.7
	所得段階Ⅰ	今回	1,531	25.4	11.2	29.2	23.4	5.8	17.8	25.0	1.6	27.3	11.4
		R3国	1,107	22.9	12.4	26.2	22.4	5.2	16.2	21.9	7.6	33.8	5.7
	所得段階Ⅱ	今回	1,019	26.7	11.9	26.9	24.1	6.7	18.1	22.2	1.2	30.1	10.2
		R3国	754	20.6	16.8	35.5	31.0	6.5	14.2	22.6	9.7	32.9	4.5
	所得段階Ⅲ	今回	301	24.8	12.8	24.8	25.2	6.9	14.7	21.1	3.2	35.3	8.7
		R3国	266	17.5	23.8	30.2	30.2	4.8	14.3	22.2	1.6	33.3	6.3

2　保護者調査

問 12　お子さんは、1か月以上学校を休んだことがありますか（病気やけがのときを除きます）。（単数回答）

中学２年生の場合に、前回調査と比べて「そのような経験はない」が若干低くなっています。世帯類型による大きな差はみられません。

	世帯類型	調査時期	合計	そのような経験はない	過去にそのような経験がある	現在1か月以上学校を休んでいる	わからない	不明・無回答
小学５年生	全体	今回	4,824	95.9	1.9	0.6	0.2	1.4
		前回	3,772	98.3	1.1	0.2	0.2	0.2
	所得段階Ⅰ	今回	2,163	97.6	1.3	0.6	0.0	0.4
		前回	1,724	99.0	0.8	0.1	0.1	0.1
	所得段階Ⅱ	今回	1,723	96.4	2.3	0.4	0.2	0.6
		前回	1,326	98.2	1.3	0.2	0.2	0.2
	所得段階Ⅲ	今回	470	94.3	3.0	1.1	0.9	0.9
		前回	392	96.4	2.3	0.8	0.3	0.3
	経済的困難世帯	今回	837	93.8	3.8	1.2	0.7	0.5
		前回	616	97.1	1.8	0.5	0.2	0.5
中学２年生	全体	今回	4,453	90.9	3.7	1.6	0.4	3.4
		前回	3,224	96.5	2.2	0.5	0.4	0.4
	所得段階Ⅰ	今回	2,082	94.3	3.2	1.2	0.3	1.0
		前回	1,540	97.8	1.4	0.4	0.3	0.1
	所得段階Ⅱ	今回	1,480	93.2	3.5	2.0	0.3	0.9
		前回	1,041	96.8	2.4	0.5	0.1	0.2
	所得段階Ⅲ	今回	427	88.3	7.5	2.3	0.9	0.9
		前回	344	93.6	4.9	1.2	0.0	0.3
	経済的困難世帯	今回	749	88.9	6.1	3.3	0.7	0.9
		前回	552	93.5	5.3	0.9	0.2	0.2

問 13　お子さんに、どの段階までの教育を受けさせたいと考えていますか。あなたのお考えに最も近いものを選択してください。（単数回答）

小学５年生では前回調査と比べて「まだわからない」が若干高くなっています。また、中学２年生では前回調査と比べて「大学またはそれ以上」が若干低くなっています。所得段階Ⅲ・経済的困難世帯では、「大学またはそれ以上」が所得段階Ⅰと比べて低くなっています。

	世帯類型	調査時期	合計	中学（中学部）まで	高校（高等部）まで	専門学校（高校卒業後に進学するもの）	短期大学・高等専門学校（高専）	大学またはそれ以上	まだわからない	不明・無回答
小学５年生	全体	今回	4,824	0.2	13.6	9.7	4.4	47.0	23.7	1.3
		前回	3,772	0.2	12.7	10.9	5.7	51.0	18.7	0.8
	所得段階Ⅰ	今回	2,163	0.1	6.8	7.0	3.6	62.9	19.5	0.1
		前回	1,724	0.1	6.2	7.1	4.8	66.9	14.3	0.6
	所得段階Ⅱ	今回	1,723	0.2	17.5	12.6	5.1	36.5	27.5	0.6
		前回	1,326	0.1	15.8	14.6	6.8	40.3	21.6	0.8
	所得段階Ⅲ	今回	470	0.4	27.2	13.8	5.5	23.8	28.5	0.6
		前回	392	0.5	29.8	16.6	6.6	26.3	19.1	1.0
	経済的困難世帯	今回	837	0.6	26.5	11.9	5.0	30.5	25.1	0.4
		前回	616	0.2	26.3	13.6	5.8	30.0	23.4	0.6
中学２年生	全体	今回	4,453	0.2	15.7	11.3	3.9	46.0	19.5	3.3
		前回	3,224	0.1	15.0	11.4	4.9	51.0	15.9	1.7
	所得段階Ⅰ	今回	2,082	0.3	9.1	9.3	3.6	60.9	15.8	1.1
		前回	1,540	0.0	6.8	8.6	3.8	67.0	12.5	1.3
	所得段階Ⅱ	今回	1,480	0.1	20.1	14.1	4.0	36.6	24.3	0.7
		前回	1,041	0.2	21.2	13.6	6.5	39.2	17.6	1.6
	所得段階Ⅲ	今回	427	0.2	32.8	13.6	5.2	25.3	22.0	0.9
		前回	344	0.3	34.0	16.6	5.5	23.3	18.3	2.0
	経済的困難世帯	今回	749	0.4	31.5	13.2	4.7	26.6	22.7	0.9
		前回	552	0.5	29.5	14.5	6.2	29.3	17.2	2.7

問 14　その理由は、何ですか。理由として最も大きいものを選択してください。（単数回答）

中学２年生の場合に、前回調査と比べて「お子さんがそう希望しているから」が若干低くなっています。所得段階Ⅲ・経済的困難世帯では、「保護者としての希望」が所得段階Ⅰと比べて若干低く、「経済的な状況から考えて」が若干高くなっています。

	世帯類型	調査時期	合計	お子さんがそう希望しているから	一般的な進路だと思うから	お子さんの学力から考えて	保護者としての希望	経済的な状況から考えて	その他（具体的に）	特に理由はない	不明・無回答
小学５年生	全体	今回	4,824	14.4	21.0	5.9	34.8	3.4	3.7	4.3	12.5
		前回	3,772	18.7	18.1	6.5	39.5	4.5	4.0	3.2	5.5
	所得段階Ⅰ	今回	2,163	15.3	23.4	7.1	37.1	1.3	3.7	4.3	7.8
		前回	1,724	20.3	18.4	6.3	40.5	1.7	4.4	2.1	6.3
	所得段階Ⅱ	今回	1,723	13.5	19.8	5.0	35.8	4.0	3.0	4.0	14.8
		前回	1,326	18.4	15.8	6.6	40.5	6.4	3.9	3.6	4.9
	所得段階Ⅲ	今回	470	11.1	15.3	4.5	25.5	11.1	4.8	4.8	22.8
		前回	392	14.1	21.7	6.7	32.3	11.2	4.5	5.4	4.2
	経済的困難世帯	今回	837	10.7	18.6	4.8	26.8	8.7	4.6	4.6	21.2
		前回	616	15.6	18.4	4.5	35.7	13.5	4.7	3.4	4.3
中学２年生	全体	今回	4,453	22.9	16.8	8.5	27.9	3.5	3.6	3.1	13.7
		前回	3,224	31.7	15.3	9.6	28.7	5.3	3.3	2.2	3.8
	所得段階Ⅰ	今回	2,082	24.0	17.1	9.1	31.8	1.3	3.8	2.8	10.1
		前回	1,540	35.3	14.7	9.7	30.6	1.9	3.1	1.4	3.3
	所得段階Ⅱ	今回	1,480	23.1	16.6	8.8	26.0	5.3	3.2	3.1	14.0
		前回	1,041	31.4	14.5	10.8	25.6	6.4	4.5	2.9	3.9
	所得段階Ⅲ	今回	427	18.2	15.2	6.4	18.5	9.1	2.7	4.6	25.2
		前回	344	23.7	15.0	6.6	25.9	18.6	2.2	3.3	4.7
	経済的困難世帯	今回	749	19.6	15.7	5.6	20.5	8.0	4.0	3.8	22.7
		前回	552	25.3	15.2	7.2	24.9	17.2	3.6	2.7	3.8

問 15　あなたとお子さんの健康状態についておうかがいします。それぞれ、最も近いものを選択してください。（単数回答）

①あなた（回答者）

小学５年生・中学２年生ともに、前回調査と比べて「まあよい」が高くなっています。所得段階Ⅲ・経済的困難世帯では、「よい」が所得段階Ⅰと比べて低くなっています。

	世帯類型	調査時期	合計	よい	まあよい	ふつう	あまりよくない	よくない	不明・無回答
小学５年生	全体	今回	4,824	51.7	21.7	18.2	4.7	0.6	3.2
		前回	3,772	56.8	7.3	30.2	4.9	0.5	0.3
	所得段階Ⅰ	今回	2,163	56.4	23.0	15.9	3.2	0.2	1.2
		前回	1,724	59.6	7.4	28.1	4.3	0.3	0.2
	所得段階Ⅱ	今回	1,723	51.3	21.9	20.5	4.8	0.9	0.7
		前回	1,326	57.1	6.6	31.2	4.4	0.5	0.2
	所得段階Ⅲ	今回	470	41.9	22.7	22.2	11.5	1.4	0.2
		前回	392	47.7	8.2	34.7	7.9	1.3	0.3
	経済的困難世帯	今回	837	39.9	22.8	25.1	9.5	1.9	0.8
		前回	616	42.9	9.7	35.9	10.2	1.0	0.3
中学２年生	全体	今回	4,453	57.4	21.0	15.3	4.2	0.5	1.6
		前回	3,224	53.1	6.7	33.7	5.3	0.7	0.5
	所得段階Ⅰ	今回	2,082	61.6	22.4	12.8	2.6	0.2	0.4
		前回	1,540	55.5	7.3	32.3	4.1	0.5	0.3
	所得段階Ⅱ	今回	1,480	55.9	19.7	18.0	4.9	0.5	0.9
		前回	1,041	54.5	6.7	32.8	5.0	0.7	0.4
	所得段階Ⅲ	今回	427	46.4	22.6	19.1	9.1	1.7	1.1
		前回	344	43.3	6.4	39.0	9.9	1.5	0.0
	経済的困難世帯	今回	749	47.6	21.6	20.2	8.5	1.1	1.1
		前回	552	39.9	7.6	40.2	10.1	2.0	0.2

②お子さん

小学５年生・中学２年生ともに、前回調査と比べて「まあよい」が高くなっています。所得段階Ⅲ・経済的困難世帯では、「よい」が所得段階Ⅰと比べて低くなっています。

	世帯類型	調査時期	合計	よい	まあよい	ふつう	あまりよくない	よくない	不明・無回答
小学５年生	全体	今回	4,824	78.4	13.3	6.1	0.7	0.1	1.3
		前回	3,772	75.2	5.6	17.9	0.7	0.1	0.5
	所得段階Ⅰ	今回	2,163	83.0	11.8	4.3	0.6	0.1	0.2
		前回	1,724	77.1	5.3	16.3	0.8	0.1	0.3
	所得段階Ⅱ	今回	1,723	76.1	14.9	7.5	0.9	0.1	0.5
		前回	1,326	76.5	5.2	17.5	0.5	0.0	0.4
	所得段階Ⅲ	今回	470	72.8	15.5	9.8	0.9	0.0	1.1
		前回	392	67.3	7.7	24.0	0.8	0.0	0.3
	経済的困難世帯	今回	837	72.3	16.4	8.7	1.9	0.1	0.6
		前回	616	64.6	8.0	25.5	1.3	0.0	0.6
中学２年生	全体	今回	4,453	69.3	15.7	9.8	1.8	0.3	3.2
		前回	3,224	70.7	5.6	21.3	1.6	0.1	0.6
	所得段階Ⅰ	今回	2,082	73.5	16.1	7.5	1.7	0.2	1.0
		前回	1,540	73.6	5.1	19.0	1.8	0.1	0.3
	所得段階Ⅱ	今回	1,480	70.1	15.7	11.4	1.8	0.3	0.7
		前回	1,041	71.0	6.1	20.7	1.4	0.2	0.5
	所得段階Ⅲ	今回	427	62.5	19.4	15.0	2.3	0.2	0.5
		前回	344	62.2	7.3	28.8	1.5	0.3	0.0
	経済的困難世帯	今回	749	60.1	19.9	15.1	3.3	0.8	0.8
		前回	552	61.8	7.8	26.8	2.9	0.4	0.4

問 16　過去１年間に、お子さんを医療機関で受診させた方がよいと思ったが，実際には受診させなかったことがありましたか。（単数回答）

小学５年生・中学２年生ともに、前回調査と比較すると、大きな変化はみられません。所得段階Ⅲ・経済的困難世帯では、「あった」が所得段階Ⅰと比べて若干高くなっています。

	世帯類型	調査時期	合計	あった	なかった	不明・無回答
小学５年生	全体	今回	4,824	5.8	92.4	1.7
		前回	3,772	8.3	91.0	0.7
	所得段階Ⅰ	今回	2,163	5.5	94.0	0.4
		前回	1,724	8.3	91.2	0.5
	所得段階Ⅱ	今回	1,723	6.0	92.9	1.0
		前回	1,326	7.6	91.9	0.5
	所得段階Ⅲ	今回	470	7.4	91.5	1.1
		前回	392	11.2	87.8	1.0
	経済的困難世帯	今回	837	10.6	88.6	0.7
		前回	616	13.5	85.9	0.6
中学２年生	全体	今回	4,453	6.3	90.0	3.6
		前回	3,224	10.0	89.3	0.7
	所得段階Ⅰ	今回	2,082	5.9	92.9	1.2
		前回	1,540	9.6	90.1	0.3
	所得段階Ⅱ	今回	1,480	7.0	92.0	1.0
		前回	1,041	10.1	89.3	0.6
	所得段階Ⅲ	今回	427	8.0	90.4	1.6
		前回	344	14.0	84.9	1.2
	経済的困難世帯	今回	749	10.9	87.3	1.7
		前回	552	16.8	82.2	0.9

問 17　その理由は、何ですか。（複数回答）

小学５年生では、前回調査と比べて「お子さん本人が受診したがらなかったから」が若干高くなっています。所得段階Ⅲ・経済的困難世帯では、「医療費の支払いが不安だったから」が所得段階Ⅰと比べて若干高くなっています。

	世帯類型	調査時期	合計	医療費の支払いが不安だったから	受診する時間がなかったから	お子さん本人が受診したがらなかったから	距離が遠く、連れていけなかったから	自分の健康状態が悪かったから	その他	不明・無回答
小学５年生	全体	今回	282	6.0	51.4	34.8	6.0	5.3	16.7	2.1
		前回	314	5.1	66.9	28.3	4.5	2.2	19.4	0.6
	所得段階Ⅰ	今回	120	3.3	53.3	35.8	4.2	3.3	15.8	1.7
		前回	143	5.6	64.3	24.5	2.8	2.1	23.1	0.7
	所得段階Ⅱ	今回	104	6.7	52.9	33.7	8.7	6.7	15.4	2.9
		前回	101	3.0	68.3	26.7	7.9	4.0	18.8	0.0
	所得段階Ⅲ	今回	35	11.4	54.3	40.0	8.6	8.6	11.4	0.0
		前回	44	2.3	84.1	40.9	4.5	0.0	4.5	0.0
	経済的困難世帯	今回	89	11.2	50.6	32.6	6.7	5.6	20.2	3.4
		前回	83	12.0	69.9	32.5	8.4	3.6	12.0	0.0
中学２年生	全体	今回	282	8.5	51.4	36.9	4.6	2.1	11.7	4.6
		前回	323	9.6	63.8	35.0	4.6	3.4	10.8	1.2
	所得段階Ⅰ	今回	122	7.4	52.5	41.0	4.9	1.6	8.2	4.9
		前回	148	8.8	63.5	39.9	1.4	3.4	10.1	1.4
	所得段階Ⅱ	今回	103	8.7	52.4	34.0	3.9	2.9	13.6	4.9
		前回	105	11.4	70.5	26.7	6.7	3.8	10.5	1.0
	所得段階Ⅲ	今回	34	11.8	47.1	38.2	8.8	2.9	11.8	0.0
		前回	48	10.4	50.0	43.8	10.4	4.2	12.5	0.0
	経済的困難世帯	今回	82	18.3	58.5	29.3	11.0	3.7	13.4	1.2
		前回	93	17.2	65.6	31.2	9.7	6.5	10.8	2.2

問 22　あなたの世帯では、お子さんに対して、次のことをしていますか。（単数回答）

小学５年生では、前回調査と比べて【Ｂ　携帯電話やスマートフォンの使い方についてルールや約束をつくっている】において「該当する」が高くなっています。また、小学５年生・中学２年生共に【Ｅ　お子さんに本や新聞を読むようにすすめている】において「該当する」が低くなっています。所得段階Ⅲ・経済的困難世帯では、【Ｊ　お子さんが英語や外国の文化に触れるよう意識している】において「該当する」が所得段階Ⅰと比べて低くなっています。

	世帯類型	調査時期	合計	A テレビゲームで遊ぶ時間を限定している	B 携帯電話やスマートフォンの使い方についてルールや約束をつくっている	C お子さんのよいところをほめるなどして自信を持たせるようにしている	D お子さんが悪いことをしたらきちんとしかっている	E お子さんに本や新聞を読むようにすすめている	F お子さんと読んだ本の感想を話し合ったりしている	G お子さんが小さいころ、絵本の読み聞かせをした
小学５年生	全体	今回	4,824	65.0	58.3	91.8	97.7	59.2	41.7	80.4
		前回	3,772	64.6	47.9	89.3	98.3	73.1	48.8	79.0
	所得段階Ⅰ	今回	2,163	70.8	59.3	93.6	98.8	67.2	46.8	84.2
		前回	1,724	64.2	46.1	90.9	98.7	77.9	53.9	82.5
	所得段階Ⅱ	今回	1,723	62.0	56.9	91.7	98.6	54.3	38.1	78.9
		前回	1,326	66.3	49.8	87.9	98.4	68.5	44.9	77.3
	所得段階Ⅲ	今回	470	54.7	61.3	92.3	98.9	49.7	34.5	75.8
		前回	392	59.2	52.8	88.5	98.2	66.1	41.3	71.6
	経済的困難世帯	今回	837	59.0	60.5	89.0	98.5	49.1	33.4	73.4
		前回	616	62.3	52.6	85.7	97.7	65.8	39.1	72.3
中学２年生	全体	今回	4,453	44.3	65.8	87.2	95.5	50.5	30.9	77.5
		前回	3,224	48.1	61.1	85.9	97.9	64.7	36.6	78.0
	所得段階Ⅰ	今回	2,082	49.6	69.8	90.6	97.9	56.4	34.9	81.9
		前回	1,540	50.2	63.0	88.0	98.7	69.2	40.3	81.6
	所得段階Ⅱ	今回	1,480	42.2	65.6	89.1	98.2	49.8	28.9	77.7
		前回	1,041	46.4	60.5	83.8	98.4	61.7	34.9	75.9
	所得段階Ⅲ	今回	427	39.6	65.8	84.5	96.0	40.3	29.3	73.6
		前回	344	43.6	58.4	84.6	97.1	55.2	29.3	73.8
	経済的困難世帯	今回	749	40.1	62.9	84.3	97.2	40.6	27.3	73.6
		前回	552	41.9	58.0	82.9	97.6	57.1	29.9	73.0

	世帯類型	調査時期	合計	H お子さんに「勉強しなさい」とよく言っている	I やるべき事ができるまで何度も細かく指示する	J お子さんが英語や外国の文化に触れるよう意識している	K お子さんの心配事や悩みごとの相談によく乗っている
小学５年生	全体	今回	4,824	61.4	57.9	34.8	83.7
		前回	3,772	67.5	62.8	37.0	85.7
	所得段階Ⅰ	今回	2,163	65.9	59.3	43.1	86.3
		前回	1,724	70.0	63.2	44.4	87.3
	所得段階Ⅱ	今回	1,723	59.6	58.5	29.7	82.8
		前回	1,326	65.7	61.9	30.6	84.7
	所得段階Ⅲ	今回	470	55.7	53.1	22.5	82.4
		前回	392	64.3	62.5	28.9	83.7
	経済的困難世帯	今回	837	60.7	56.7	27.1	81.8
		前回	616	63.8	61.2	30.1	82.3
中学２年生	全体	今回	4,453	57.9	45.4	28.8	76.8
		前回	3,224	65.9	52.4	35.2	77.9
	所得段階Ⅰ	今回	2,082	62.0	47.2	36.1	79.6
		前回	1,540	68.4	53.3	42.7	80.7
	所得段階Ⅱ	今回	1,480	58.7	45.6	24.5	77.0
		前回	1,041	66.6	51.2	28.6	76.9
	所得段階Ⅲ	今回	427	51.7	46.9	21.4	79.2
		前回	344	60.8	54.6	26.8	75.0
	経済的困難世帯	今回	749	56.9	48.3	21.7	75.3
		前回	552	65.8	52.7	25.9	73.7

※選択肢「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」の合算を「該当する」として掲載している。

問 23　お子さんは現在、習いごとをしていますか（費用のかからないサークル活動などは除きます）。何もしていない場合は、「習いごとはしていない」を選択してください。（単数回答）

中学２年生では、前回調査と比べて「学習塾」が若干低くなっています。所得段階Ⅲ・経済的困難世帯では、「学習塾」が所得段階Ⅰと比べて低くなっています。

	世帯類型	調査時期	合計	学習塾	家庭教師	通信教育	英会話、そろばんなどの勉強	絵画、音楽、ダンス、書道などの芸術	水泳、剣道、サッカーなどのスポーツ	その他	習いごとはしていない	不明・無回答
小学５年生	全体	今回	4,824	32.8	0.8	10.4	20.9	33.0	48.8	4.3	15.4	1.5
		前回	3,772	34.1	0.8	13.1	24.8	38.5	53.5	4.3	11.7	1.0
	所得段階Ⅰ	今回	2,163	43.0	1.0	13.3	27.1	38.2	54.1	4.4	7.8	0.4
		前回	1,724	44.4	0.8	15.2	30.2	45.6	56.1	4.3	6.5	0.2
	所得段階Ⅱ	今回	1,723	24.4	0.6	9.1	16.2	29.4	45.7	3.9	20.6	0.5
		前回	1,326	26.4	0.8	13.0	21.6	34.3	54.4	4.4	12.8	0.1
	所得段階Ⅲ	今回	470	20.2	0.6	4.3	13.2	22.3	38.9	3.8	33.4	0.9
		前回	392	20.4	0.5	7.1	15.1	27.6	39.5	4.8	28.8	0.3
	経済的困難世帯	今回	837	22.9	0.6	6.6	12.7	23.3	41.6	4.7	27.8	0.7
		前回	616	20.9	0.2	7.8	16.1	23.5	47.6	5.5	24.4	0.3
中学２年生	全体	今回	4,453	52.1	2.1	5.5	7.9	15.2	19.6	2.0	25.4	3.1
		前回	3,224	57.9	2.8	8.7	8.5	17.7	17.2	2.1	21.0	0.7
	所得段階Ⅰ	今回	2,082	59.9	2.4	7.0	10.9	18.0	22.7	1.5	18.4	0.9
		前回	1,540	63.7	3.4	9.7	10.8	20.9	18.0	2.3	14.7	0.1
	所得段階Ⅱ	今回	1,480	48.6	1.6	4.7	6.2	13.9	18.4	2.2	32.0	0.3
		前回	1,041	56.1	2.6	8.5	6.5	14.8	18.5	2.1	23.9	0.2
	所得段階Ⅲ	今回	427	36.8	2.8	3.7	5.4	10.3	14.3	3.3	41.7	0.7
		前回	344	44.5	1.2	6.4	5.5	13.4	11.3	1.2	36.0	0.0
	経済的困難世帯	今回	749	39.5	2.4	2.9	5.5	11.5	20.2	1.9	39.8	0.4
		前回	552	45.7	2.4	5.8	5.6	13.4	17.6	2.0	33.5	0.0

問 24　あなたの世帯では、子供に塾や習いごとをさせたかったけれど、通える範囲になくてできなかったことや、通える範囲にあっても、経済的理由でできなかったことがありますか。（単数回答）

小学５年生・中学２年生ともに、前回調査と比較すると、大きな変化はみられません。所得段階Ⅲ・経済的困難世帯では、【Ｂ　経済的な理由で、子供の塾や習いごとができなかったこと】において、「あった」が所得段階Ⅰと比べて高くなっています。

	世帯類型	調査時期	合計	Ａ 通える範囲になくて、できなかった			Ｂ 経済的な理由で、できなかった		
				あった	なかった	不明・無回答	あった	なかった	不明・無回答
小学５年生	全体	今回	4,824	21.6	72.4	5.9	24.5	71.1	4.5
		前回	3,772	23.3	69.9	6.8	25.4	68.6	6.0
	所得段階Ⅰ	今回	2,163	20.1	76.7	3.2	13.1	83.4	3.5
		前回	1,724	21.6	75.1	3.2	13.2	82.3	4.5
	所得段階Ⅱ	今回	1,723	24.4	70.4	5.2	34.1	63.3	2.6
		前回	1,326	24.7	68.2	7.2	35.3	59.7	5.1
	所得段階Ⅲ	今回	470	23.4	67.0	9.6	47.0	47.9	5.1
		前回	392	29.8	60.7	9.4	49.7	46.2	4.1
	経済的困難世帯	今回	837	30.8	60.0	9.2	62.6	34.5	2.9
		前回	616	33.6	55.5	10.9	62.7	33.4	3.9
中学２年生	全体	今回	4,453	17.7	74.3	8.1	22.7	71.4	6.0
		前回	3,224	18.2	75.6	6.3	23.1	71.3	5.6
	所得段階Ⅰ	今回	2,082	15.8	80.0	4.2	12.2	84.5	3.4
		前回	1,540	16.4	80.2	3.4	12.6	82.9	4.5
	所得段階Ⅱ	今回	1,480	19.9	73.5	6.6	31.9	64.9	3.2
		前回	1,041	18.8	74.9	6.2	31.8	63.7	4.5
	所得段階Ⅲ	今回	427	23.2	68.9	8.0	47.1	49.9	3.0
		前回	344	25.3	65.4	9.3	49.4	45.6	4.9
	経済的困難世帯	今回	749	29.1	60.5	10.4	62.5	34.6	2.9
		前回	552	29.0	60.3	10.7	61.4	33.9	4.7

問 39　あなたは，子供に関する施策等の情報をどういう方法で受け取っていますか。また、今後、どういう方法で受け取りたいですか。（複数回答）

A　現在の受け取り方法

小学５年生・中学２年生ともに、前回調査と比べて「行政機関の広報紙（県民の友など）」が低く、「ＳＮＳ（ＬＩＮＥ、Ｘ（ツイッター）など）」が高くなっています。世帯類型による大きな差はみられません。

	世帯類型	調査時期	合計	行政機関の広報紙（県民の友など）	行政機関のホームページ	ＳＮＳ（ＬＩＮＥ、Ｘ（ツイッター）など）	学校からのお便り（紙のもの）	学校からのメール	家族や友人からの情報	その他（具体的に）	不明・無回答
小学５年生	全体	今回	4,824	53.1	12.6	22.6	79.8	41.0	49.5	1.1	4.3
		前回	3,772	65.3	9.5	6.5	82.8	32.6	43.3	1.1	6.3
	所得段階Ⅰ	今回	2,163	60.7	14.8	23.0	82.7	40.8	50.8	1.1	1.6
		前回	1,724	70.5	12.8	6.5	85.3	31.2	44.0	1.3	3.8
	所得段階Ⅱ	今回	1,723	49.9	11.4	23.6	81.3	42.1	51.1	1.0	2.8
		前回	1,326	65.6	8.2	6.4	84.5	34.7	46.1	1.1	5.0
	所得段階Ⅲ	今回	470	44.5	9.6	21.9	77.0	44.0	47.7	0.9	4.0
		前回	392	51.0	3.6	5.6	77.3	35.5	38.3	0.5	7.9
	経済的困難世帯	今回	837	41.7	11.1	23.5	76.1	41.9	46.2	1.2	5.1
		前回	616	54.5	7.8	7.0	77.4	33.0	41.6	1.0	8.6
中学２年生	全体	今回	4,453	50.2	12.7	18.1	73.3	46.8	42.3	1.0	7.0
		前回	3,224	59.3	9.8	5.8	80.5	32.4	38.6	1.0	7.0
	所得段階Ⅰ	今回	2,082	58.1	14.3	18.8	76.4	49.2	45.0	0.8	3.1
		前回	1,540	65.2	11.9	5.4	81.8	31.0	39.6	1.0	5.0
	所得段階Ⅱ	今回	1,480	50.0	13.0	18.2	76.9	47.2	44.7	1.3	3.6
		前回	1,041	58.9	9.1	6.5	82.4	35.6	42.9	1.0	5.6
	所得段階Ⅲ	今回	427	35.1	10.3	18.5	70.0	47.5	39.6	1.2	5.4
		前回	344	47.1	5.2	6.4	79.4	32.0	29.1	1.7	7.0
	経済的困難世帯	今回	749	41.1	13.9	20.7	70.8	45.8	41.1	1.5	6.7
		前回	552	50.7	6.7	6.7	79.7	33.3	38.2	2.0	6.5

B　今後、受け取りたい方法

小学５年生・中学２年生ともに、前回調査と比べて「行政機関の広報紙（県民の友など）」が低く、「ＳＮＳ（ＬＩＮＥ、Ｘ（ツイッター）など）」が高くなっています。世帯類型による大きな差はみられません。

	世帯類型	調査時期	合計	行政機関の広報紙（県民の友など）	行政機関のホームページ	ＳＮＳ（ＬＩＮＥ、Ｘ（ツイッター）など）	学校からのお便り（紙のもの）	学校からのメール	家族や友人からの情報	その他（具体的に）	不明・無回答
小学５年生	全体	今回	4,824	39.4	15.3	36.8	63.5	47.9	32.5	1.0	10.3
		前回	3,772	52.0	16.6	20.4	71.5	42.6	30.3	1.5	11.2
	所得段階Ⅰ	今回	2,163	44.4	17.7	38.5	65.0	49.7	33.1	1.2	7.2
		前回	1,724	56.7	20.9	20.1	73.7	43.4	30.7	1.5	8.2
	所得段階Ⅱ	今回	1,723	38.2	14.4	37.5	65.4	48.4	33.2	0.8	8.8
		前回	1,326	51.7	14.0	21.1	72.2	42.7	32.4	1.7	11.1
	所得段階Ⅲ	今回	470	32.1	11.5	36.0	64.7	49.4	32.3	0.9	10.4
		前回	392	42.3	10.5	21.7	68.6	43.6	26.3	1.0	12.2
	経済的困難世帯	今回	837	31.4	14.7	36.9	64.5	49.5	30.6	1.2	11.1
		前回	616	43.8	12.0	24.8	67.0	43.8	26.9	1.5	13.1
中学２年生	全体	今回	4,453	37.7	15.5	32.0	56.7	52.5	27.9	1.6	12.1
		前回	3,224	50.0	16.0	17.5	70.4	43.0	27.9	1.5	11.8
	所得段階Ⅰ	今回	2,082	43.2	18.1	34.4	57.6	56.8	29.7	1.4	6.9
		前回	1,540	55.1	19.4	17.7	72.9	44.2	29.4	1.6	8.4
	所得段階Ⅱ	今回	1,480	37.7	15.1	33.4	61.7	52.6	29.0	1.5	9.1
		前回	1,041	48.2	14.1	18.9	71.6	44.0	29.5	1.2	11.8
	所得段階Ⅲ	今回	427	28.1	12.9	28.1	57.4	53.4	28.3	2.8	11.7
		前回	344	42.2	10.5	18.0	70.6	41.6	22.7	2.0	11.3
	経済的困難世帯	今回	749	33.8	15.6	31.6	56.2	53.7	29.2	2.5	12.8
		前回	552	40.9	11.6	21.7	67.6	42.9	28.3	2.7	12.3

問 40　次の支援制度等を、これまでに利用したことがありますか。またはそれらの支援制度を知っていますか。（単数回答）

A　子供食堂

B　放課後児童クラブ

小学５年生・中学２年生ともに、【A　子供食堂】において、前回調査と比べて「知っているが利用したことはない」が高く、【B　放課後児童クラブ】において、「利用したことがある」が高くなっています。世帯類型による大きな差はみられません。

	世帯類型	調査時期	合計	A 子供食堂				B 放課後児童クラブ			
				利用したことがある	知っているが利用したことがない	知らない	不明・無回答	利用したことがある	知っているが利用したことがない	知らない	不明・無回答
小学５年生	全体	今回	4,824	6.4	73.6	14.3	5.7	32.6	51.2	12.0	4.2
		前回	3,772	2.6	61.9	31.7	3.8	23.3	50.8	22.9	3.0
	所得段階Ⅰ	今回	2,163	5.5	79.5	11.5	3.5	33.8	53.5	10.4	2.3
		前回	1,724	2.6	68.4	26.9	2.1	25.1	52.0	21.2	1.7
	所得段階Ⅱ	今回	1,723	6.8	73.5	15.7	4.0	32.2	52.5	12.5	2.8
		前回	1,326	2.4	58.4	35.4	3.8	21.6	50.8	24.7	2.9
	所得段階Ⅲ	今回	470	8.7	64.0	20.0	7.3	35.5	45.5	15.7	3.3
		前回	392	4.1	49.2	42.1	4.6	23.7	47.2	25.5	3.6
	経済的困難世帯	今回	837	6.8	66.5	19.0	7.7	36.3	48.1	11.1	4.5
		前回	616	3.7	53.9	38.3	4.1	22.2	45.8	28.6	3.4
中学２年生	全体	今回	4,453	5.1	72.8	14.0	8.1	28.3	54.0	11.3	6.4
		前回	3,224	0.9	65.0	30.4	3.7	20.5	54.6	22.0	2.9
	所得段階Ⅰ	今回	2,082	4.6	78.5	12.8	4.1	29.4	56.3	11.4	2.9
		前回	1,540	0.9	69.7	26.8	2.6	21.3	57.0	20.1	1.6
	所得段階Ⅱ	今回	1,480	5.4	73.6	15.4	5.6	29.1	56.5	11.4	3.0
		前回	1,041	0.9	63.2	32.9	3.0	19.9	55.1	22.8	2.2
	所得段階Ⅲ	今回	427	7.3	66.3	19.4	7.0	29.0	50.4	15.0	5.6
		前回	344	1.2	54.9	39.2	4.7	24.7	43.6	28.5	3.2
	経済的困難世帯	今回	749	6.7	65.4	18.7	9.2	33.2	48.7	11.9	6.2
		前回	552	1.6	58.9	35.7	3.8	22.6	46.4	28.1	2.9

C　学校実施の補充学習（学習支援）

D　子ども会での学習支援

小学５年生の場合、【D　子ども会での学習支援】において、前回調査と比べて「知っているが利用したことはない」が若干高くなっています。所得段階Ⅲ・経済的困難世帯では、【C　学校実施の補充学習（学習支援）】において、「利用したことがある」が所得段階Ⅰと比べて若干高くなっています。

	世帯類型	調査時期	合計	C 学校実施の補充学習（学習支援）				D 子ども会での学習支援			
				利用したことがある	知っているが利用したことがない	知らない	不明・無回答	利用したことがある	知っているが利用したことがない	知らない	不明・無回答
小学５年生	全体	今回	4,824	18.2	45.1	30.4	6.3	3.8	29.1	60.3	6.8
		前回	3,772	23.5	41.3	31.5	3.7	5.2	22.5	68.2	4.1
	所得段階Ⅰ	今回	2,163	16.0	51.0	29.1	3.9	3.3	31.4	60.8	4.5
		前回	1,724	23.1	45.5	29.4	2.0	4.7	26.0	67.4	1.9
	所得段階Ⅱ	今回	1,723	20.4	42.6	32.1	4.9	4.5	28.3	62.2	5.0
		前回	1,326	26.2	38.6	32.0	3.2	5.7	20.5	69.6	4.2
	所得段階Ⅲ	今回	470	23.6	37.7	32.6	6.1	5.5	27.2	58.5	8.8
		前回	392	23.2	35.7	36.7	4.4	7.1	19.9	67.6	5.4
	経済的困難世帯	今回	837	24.9	37.8	30.0	7.3	3.8	29.1	60.3	6.8
		前回	616	27.1	35.6	34.1	3.2	6.0	23.4	65.7	4.9
中学２年生	全体	今回	4,453	16.2	48.0	27.8	8.0	4.0	30.7	56.4	8.9
		前回	3,224	18.8	44.3	32.8	4.1	5.1	26.8	64.0	4.1
	所得段階Ⅰ	今回	2,082	14.6	53.2	28.0	4.2	4.1	34.0	57.2	4.7
		前回	1,540	17.1	50.6	29.6	2.7	4.4	29.9	63.1	2.6
	所得段階Ⅱ	今回	1,480	19.0	46.8	29.8	4.4	4.9	29.3	59.7	6.1
		前回	1,041	21.1	40.7	34.9	3.3	6.0	24.4	66.3	3.3
	所得段階Ⅲ	今回	427	18.5	44.7	29.3	7.5	2.8	31.6	56.9	8.7
		前回	344	21.5	30.2	43.0	5.3	6.1	24.4	64.8	4.7
	経済的困難世帯	今回	749	22.2	39.7	30.2	7.9	4.3	28.4	57.3	10.0
		前回	552	25.0	31.2	40.2	3.6	5.8	22.3	67.9	4.0

E　上記以外が実施する学習支援

F　子育て短期支援事業（ショートステイ）

小学５年生の場合、【E　上記以外が実施する学習支援】や【F　子育て短期支援事業（ショートステイ）】において、前回調査と比べて「知っているが利用したことはない」が若干高くなっています。世帯類型による大きな差はみられません。

	世帯類型	調査時期	合計	E 上記以外が実施する学習支援				F 子育て短期支援事業（ショートステイ）			
				利用したことがある	知っているが利用したことがない	知らない	不明・無回答	利用したことがある	知っているが利用したことがない	知らない	不明・無回答
小学５年生	全体	今回	4,824	2.1	24.0	67.1	6.8	0.5	30.9	61.9	6.7
		前回	3,772	3.5	18.6	73.7	4.2	0.2	24.4	71.4	4.0
	所得段階Ⅰ	今回	2,163	2.5	25.7	67.4	4.4	0.3	34.3	61.0	4.4
		前回	1,724	3.2	22.6	72.0	2.2	0.3	28.3	69.3	2.1
	所得段階Ⅱ	今回	1,723	1.5	23.0	70.0	5.5	0.5	29.4	64.9	5.2
		前回	1,326	4.1	16.1	75.3	4.5	0.0	22.8	73.1	4.1
	所得段階Ⅲ	今回	470	3.0	23.6	65.1	8.3	0.6	27.2	63.4	8.8
		前回	392	2.6	15.6	77.0	4.8	0.5	19.9	74.5	5.1
	経済的困難世帯	今回	837	2.9	23.4	65.1	8.6	1.0	29.2	60.8	9.0
		前回	616	3.6	16.6	75.3	4.5	0.5	20.8	74.2	4.5
中学２年生	全体	今回	4,453	2.7	25.3	63.0	9.0	0.4	29.7	60.8	9.1
		前回	3,224	2.6	21.4	71.7	4.3	0.4	26.2	69.3	4.1
	所得段階Ⅰ	今回	2,082	2.4	27.5	65.0	5.1	0.2	33.0	61.7	5.1
		前回	1,540	2.5	23.6	70.7	3.2	0.2	28.6	68.2	3.0
	所得段階Ⅱ	今回	1,480	3.4	24.7	66.0	5.9	0.1	28.7	64.9	6.3
		前回	1,041	2.8	20.4	73.4	3.4	0.3	24.9	72.0	2.8
	所得段階Ⅲ	今回	427	1.9	23.9	65.1	9.1	1.6	29.0	60.7	8.7
		前回	344	2.9	16.9	75.6	4.6	1.2	22.7	70.6	5.5
	経済的困難世帯	今回	749	2.5	21.0	65.8	10.7	1.1	28.6	60.1	10.2
		前回	552	2.9	16.3	76.6	4.2	0.5	21.9	73.0	4.6

G　ファミリー・サポート・センター

H　子育て世代包括支援センター

小学５年生の場合、【H　子育て世代包括支援センター】において、前回調査と比べて「知っているが利用したことはない」が若干高くなっています。世帯類型による大きな差はみられません。

	世帯類型	調査時期	合計	G ファミリー・サポート・センター				H 子育て世代包括支援センター			
				利用したことがある	知っているが利用したことがない	知らない	不明・無回答	利用したことがある	知っているが利用したことがない	知らない	不明・無回答
小学５年生	全体	今回	4,824	4.7	51.4	37.5	6.4	5.8	36.8	50.7	6.7
		前回	3,772	4.0	47.0	45.3	3.7	5.2	29.6	61.1	4.1
	所得段階Ⅰ	今回	2,163	6.1	56.7	33.4	3.8	6.0	40.9	49.1	4.0
		前回	1,724	4.5	52.2	41.4	1.9	5.8	32.3	59.9	2.0
	所得段階Ⅱ	今回	1,723	3.8	49.9	41.5	4.8	6.4	33.8	54.5	5.3
		前回	1,326	3.9	44.3	48.0	3.8	5.4	28.4	62.1	4.1
	所得段階Ⅲ	今回	470	3.0	44.5	43.6	8.9	4.0	36.4	50.9	8.7
		前回	392	2.6	38.5	54.1	4.8	3.1	27.3	64.0	5.6
	経済的困難世帯	今回	837	5.0	43.4	42.8	8.8	5.6	31.7	53.6	9.1
		前回	616	4.1	41.6	50.2	4.1	4.1	26.5	64.9	4.5
中学２年生	全体	今回	4,453	3.6	46.4	41.3	8.7	4.1	35.1	52.0	8.8
		前回	3,224	3.5	45.7	47.0	3.8	3.9	31.1	61.0	4.0
	所得段階Ⅰ	今回	2,082	4.0	51.3	40.1	4.6	4.1	39.6	51.5	4.8
		前回	1,540	4.4	50.5	42.5	2.6	3.7	34.9	58.6	2.8
	所得段階Ⅱ	今回	1,480	3.2	46.8	44.1	5.9	4.4	33.5	56.1	6.0
		前回	1,041	2.8	44.6	50.0	2.6	4.0	28.6	64.4	3.0
	所得段階Ⅲ	今回	427	3.3	40.3	47.8	8.6	4.7	31.1	55.7	8.5
		前回	344	3.2	32.0	59.9	4.9	2.9	25.9	66.3	4.9
	経済的困難世帯	今回	749	4.7	41.4	44.1	9.8	4.7	30.8	54.2	10.3
		前回	552	4.5	35.5	55.8	4.2	3.3	24.1	68.5	4.1

問 41　あなたは、次のような場所があれば、お子さんに利用させたいと思いますか。（単数回答）

A　お子さんが（家以外で）平日の放課後に夜までいることができる場所

B　お子さんが（家以外で）休日にいることができる場所

小学５年生・中学２年生ともに、【A　お子さんが（家以外で）平日の放課後に夜までいることができる場所】【B　お子さんが（家以外で）休日にいることができる場所】において、前回調査と比べて「利用させたくない」が若干低くなっています。所得段階Ⅲ・経済的困難世帯では、【A　お子さんが（家以外で）平日の放課後に夜までいることができる場所】【B　お子さんが（家以外で）休日にいることができる場所】において、「利用させたくない」が所得段階Ⅰと比べて若干低くなっています。

	世帯類型	調査時期	合計	A 平日の放課後に夜までいることができる場所				B 休日にいることができる場所			
				利用させたい	利用させたくない	わからない	不明・無回答	利用させたい	利用させたくない	わからない	不明・無回答
小学５年生	全体	今回	4,824	21.4	44.9	29.2	4.5	29.8	37.2	28.6	4.4
		前回	3,772	22.9	46.8	27.3	3.0	34.7	38.4	24.0	2.9
	所得段階Ⅰ	今回	2,163	22.6	46.1	28.9	2.4	28.8	41.1	27.8	2.4
		前回	1,724	23.7	49.1	25.5	1.6	31.4	42.9	24.1	1.7
	所得段階Ⅱ	今回	1,723	20.5	45.9	30.1	3.5	31.5	36.7	28.7	3.1
		前回	1,326	21.6	46.4	29.0	2.9	36.7	36.7	24.0	2.7
	所得段階Ⅲ	今回	470	22.8	41.7	31.7	3.8	34.5	30.9	31.1	3.6
		前回	392	27.3	43.1	25.8	3.8	46.2	28.3	21.9	3.6
	経済的困難世帯	今回	837	26.2	41.5	27.2	5.1	35.7	32.4	26.8	5.1
		前回	616	31.0	36.2	28.7	4.1	45.8	28.9	21.9	3.4
中学２年生	全体	今回	4,453	13.5	46.0	31.9	8.5	20.6	37.9	33.0	8.5
		前回	3,224	14.0	52.4	30.4	3.3	24.8	43.2	28.8	3.2
	所得段階Ⅰ	今回	2,082	13.3	50.9	31.3	4.5	18.9	42.9	33.6	4.6
		前回	1,540	12.0	57.3	28.9	1.8	21.6	49.5	27.3	1.6
	所得段階Ⅱ	今回	1,480	13.8	45.8	34.4	6.0	23.4	37.1	33.8	5.7
		前回	1,041	16.2	51.4	30.1	2.3	27.4	41.0	29.3	2.3
	所得段階Ⅲ	今回	427	19.0	40.3	33.3	7.5	27.2	31.4	33.7	7.7
		前回	344	19.5	39.2	38.1	3.2	33.7	29.4	33.4	3.5
	経済的困難世帯	今回	749	19.5	38.2	33.4	8.9	28.8	30.6	31.9	8.7
		前回	552	21.4	41.5	33.5	3.6	35.1	33.3	28.4	3.1

C　お子さんが（家以外で）夕ごはんをみんなで食べることができる場所

D　お子さんが（家以外で）勉強ができる場所

小学５年生・中学２年生ともに、【C　お子さんが（家以外で）夕ごはんをみんなで食べることができる場所】【D　お子さんが（家以外で）勉強ができる場所】において、前回調査と比べて「利用させたくない」が若干低くなっています。所得段階Ⅲ・経済的困難世帯では、小学５年生の場合に、【C　お子さんが（家以外で）夕ごはんをみんなで食べることができる場所】において、「利用させたい」が所得段階Ⅰと比べて若干高くなっています。

	世帯類型	調査時期	合計	C タごはんをみんなで食べることができる場所				D 勉強ができる場所			
				利用させたい	利用させたくない	わからない	不明・無回答	利用させたい	利用させたくない	わからない	不明・無回答
小学５年生	全体	今回	4,824	20.3	42.3	32.6	4.8	61.8	14.5	19.2	4.4
		前回	3,772	16.8	50.3	29.7	3.1	59.5	19.7	17.8	2.9
	所得段階Ⅰ	今回	2,163	18.7	46.3	32.5	2.5	62.0	16.6	19.0	2.3
		前回	1,724	16.0	55.2	27.2	1.6	59.6	22.7	16.1	1.6
	所得段階Ⅱ	今回	1,723	21.5	41.3	33.4	3.7	65.1	13.9	18.0	3.0
		前回	1,326	16.4	48.0	32.5	3.1	61.2	17.8	18.5	2.5
	所得段階Ⅲ	今回	470	27.0	34.7	33.2	5.1	58.1	12.1	25.1	4.7
		前回	392	24.0	40.6	31.4	4.1	63.3	14.0	19.1	3.6
	経済的困難世帯	今回	837	28.6	36.1	29.3	6.1	66.3	11.6	16.5	5.6
		前回	616	23.1	41.1	32.1	3.7	67.7	12.5	16.1	3.7
中学２年生	全体	今回	4,453	16.2	40.8	34.2	8.8	58.3	13.6	19.5	8.6
		前回	3,224	14.8	51.4	30.1	3.6	58.4	19.6	18.9	3.1
	所得段階Ⅰ	今回	2,082	14.2	45.4	35.4	5.0	59.8	15.8	20.1	4.4
		前回	1,540	12.8	56.1	29.0	2.1	57.2	22.6	18.6	1.6
	所得段階Ⅱ	今回	1,480	18.2	40.7	35.1	6.0	61.9	13.0	18.8	6.3
		前回	1,041	16.2	50.8	30.1	2.9	61.0	18.2	18.3	2.6
	所得段階Ⅲ	今回	427	25.1	32.8	34.2	8.0	59.7	10.3	22.2	7.7
		前回	344	20.6	40.1	35.8	3.5	60.2	14.5	22.1	3.2
	経済的困難世帯	今回	749	27.0	31.4	33.0	8.7	63.8	8.7	18.8	8.7
		前回	552	23.6	42.4	30.6	3.4	65.4	14.7	17.2	2.7

E　お子さんに大学生、地域の人などが、勉強を無料で教えてくれる場所

F　お子さんが（学校以外で）何でも相談できる場所

小学５年生・中学２年生ともに、前回調査と比較すると、大きな変化はみられません。所得段階Ⅲ・経済的困難世帯では、【E　お子さんに大学生、地域の人などが、勉強を無料で教えてくれる場所】において、「利用させたい」が所得段階Ⅰと比べて若干高くなっています。

	世帯類型	調査時期	合計	E 大学生、地域の人などが、勉強を無料で教えてくれる場所				F 何でも相談できる場所			
				利用させたい	利用させたくない	わからない	不明・無回答	利用させたい	利用させたくない	わからない	不明・無回答
小学５年生	全体	今回	4,824	67.4	10.4	18.7	3.5	64.8	6.7	24.6	3.8
		前回	3,772	70.0	11.6	16.0	2.4	61.2	9.7	26.3	2.8
	所得段階Ⅰ	今回	2,163	66.3	13.0	19.1	1.6	66.1	7.6	24.7	1.6
		前回	1,724	67.8	13.9	16.9	1.3	60.9	10.8	26.7	1.6
	所得段階Ⅱ	今回	1,723	71.6	9.0	17.2	2.3	66.6	6.5	24.4	2.6
		前回	1,326	74.9	9.5	14.0	1.7	61.5	8.9	27.1	2.4
	所得段階Ⅲ	今回	470	68.5	6.6	22.1	2.8	65.1	5.1	26.4	3.4
		前回	392	74.0	8.9	14.5	2.6	71.2	5.4	20.7	2.8
	経済的困難世帯	今回	837	71.4	8.5	16.4	3.7	66.1	5.5	23.9	4.5
		前回	616	78.1	7.8	11.9	2.3	67.2	7.1	22.6	3.1
中学２年生	全体	今回	4,453	64.9	10.2	18.0	7.0	59.4	7.2	25.7	7.6
		前回	3,224	69.1	12.1	16.3	2.4	58.0	11.0	28.1	2.9
	所得段階Ⅰ	今回	2,082	64.2	13.1	19.3	3.5	60.4	9.5	26.3	3.8
		前回	1,540	66.8	15.1	17.0	1.2	57.7	12.5	28.3	1.6
	所得段階Ⅱ	今回	1,480	71.1	8.0	17.0	3.9	63.9	5.5	25.5	5.1
		前回	1,041	73.3	10.1	14.7	1.9	60.3	10.3	27.2	2.2
	所得段階Ⅲ	今回	427	69.1	8.4	17.6	4.9	59.7	6.1	27.9	6.3
		前回	344	73.0	8.1	17.4	1.5	60.8	7.6	29.7	2.0
	経済的困難世帯	今回	749	74.2	5.5	14.6	5.7	62.2	3.7	25.9	8.1
		前回	552	78.3	7.1	12.5	2.2	67.4	8.3	22.1	2.2

問 42　あなたは、これまでに困ったときに次のところに相談したことがありますか。またはそれらの相談窓口を知っていますか。（単数回答）

A　県・市町村の窓口

B　学校・保育所・幼稚園の先生、スクールカウンセラーなど

小学５年生・中学２年生ともに、前回調査と比較すると、大きな変化はみられません。所得段階Ⅲ・経済的困難世帯では、【A　県・市町村の窓口】【B　学校・保育所・幼稚園の先生、スクールカウンセラーなど】において、「知らない」が所得段階Ⅰと比べて若干高くなっています。

	世帯類型	調査時期	合計	A 県・市町村の窓口				B 学校・保育所・幼稚園の先生、スクールカウンセラーなど			
				相談したことがある	知っているが相談したことはない	知らない	不明・無回答	相談したことがある	知っているが相談したことはない	知らない	不明・無回答
小学5年生	全体	今回	4,824	12.2	65.2	17.7	4.9	39.4	51.3	5.5	3.8
		前回	3,772	9.4	67.8	20.1	2.7	35.4	55.2	7.1	2.3
	所得段階Ⅰ	今回	2,163	10.6	70.8	16.0	2.5	40.0	54.5	3.9	1.6
		前回	1,724	7.6	72.8	18.0	1.6	34.9	58.2	5.7	1.2
	所得段階Ⅱ	今回	1,723	13.3	63.9	19.2	3.7	40.5	50.9	6.2	2.4
		前回	1,326	10.0	66.3	21.6	2.1	37.3	53.4	7.5	1.8
	所得段階Ⅲ	今回	470	19.1	54.3	21.3	5.3	39.8	46.6	9.4	4.3
		前回	392	15.8	55.6	25.0	3.6	36.2	49.0	12.2	2.6
	経済的困難世帯	今回	837	19.0	52.2	23.1	5.7	42.8	43.5	8.5	5.3
		前回	616	14.3	58.1	24.0	3.6	37.3	49.7	10.2	2.8
中学2年生	全体	今回	4,453	10.9	63.1	17.5	8.4	34.1	52.9	5.9	7.1
		前回	3,224	10.6	67.6	18.6	3.2	31.0	59.3	6.8	2.9
	所得段階Ⅰ	今回	2,082	9.7	70.3	16.3	3.8	34.8	57.4	4.7	3.1
		前回	1,540	9.0	72.8	16.7	1.6	30.5	62.6	5.6	1.2
	所得段階Ⅱ	今回	1,480	11.4	63.9	18.9	5.9	35.9	53.9	6.1	4.2
		前回	1,041	11.3	65.7	20.4	2.6	33.5	56.9	7.2	2.4
	所得段階Ⅲ	今回	427	21.5	50.1	19.4	8.9	36.8	45.4	10.5	7.3
		前回	344	18.0	54.1	24.7	3.2	32.8	52.9	10.8	3.5
	経済的困難世帯	今回	749	17.0	51.1	22.0	9.9	36.7	45.1	10.7	7.5
		前回	552	20.3	50.5	25.0	4.2	36.8	50.2	9.4	3.6

C　民生委員・児童委員

D　保健所（保健センター）

中学２年生の場合、【C　民生委員・児童委員】において、前回調査と比べて「知っているが利用したことはない」が若干低くなっています。所得段階Ⅲ・経済的困難世帯では、【C　民生委員・児童委員】【D　保健所（保健センター）】において、「知らない」が所得段階Ⅰと比べて若干高くなっています。

	世帯類型	調査時期	合計	C 民生委員・児童委員				D 保健所（保健センター）			
				利用したことがある	知っているが利用したことがない	知らない	不明・無回答	利用したことがある	知っているが利用したことがない	知らない	不明・無回答
小学５年生	全体	今回	4,824	2.1	71.2	21.5	5.1	14.7	67.1	13.4	4.8
		前回	3,772	2.0	74.9	20.1	2.9	11.8	70.6	14.7	2.9
	所得段階Ⅰ	今回	2,163	1.7	75.2	20.5	2.6	14.6	71.3	11.6	2.5
		前回	1,724	1.2	78.3	18.7	1.8	12.2	74.0	12.4	1.5
	所得段階Ⅱ	今回	1,723	2.2	71.4	22.8	3.7	15.5	66.2	14.9	3.4
		前回	1,326	2.1	74.0	21.6	2.3	12.0	70.0	15.5	2.6
	所得段階Ⅲ	今回	470	4.3	63.8	25.5	6.4	15.5	63.8	15.3	5.3
		前回	392	4.8	67.6	23.2	4.3	9.9	64.8	20.9	4.3
	経済的困難世帯	今回	837	3.0	64.6	25.7	6.7	16.1	60.3	17.3	6.2
		前回	616	4.2	66.6	24.8	4.4	14.4	63.1	18.3	4.1
中学２年生	全体	今回	4,453	1.9	70.1	19.2	8.8	11.5	66.9	13.1	8.5
		前回	3,224	2.2	77.6	16.8	3.3	9.8	73.0	14.1	3.2
	所得段階Ⅰ	今回	2,082	1.2	76.9	17.9	4.0	12.3	72.8	11.1	3.7
		前回	1,540	1.6	81.0	15.7	1.6	9.2	76.4	12.9	1.4
	所得段階Ⅱ	今回	1,480	2.5	71.0	20.1	6.4	11.8	68.0	14.3	5.9
		前回	1,041	2.0	77.1	17.9	3.0	10.6	71.9	15.0	2.6
	所得段階Ⅲ	今回	427	4.2	59.7	26.2	9.8	12.6	57.8	20.1	9.4
		前回	344	4.9	71.2	20.9	2.9	9.9	67.7	18.9	3.5
	経済的困難世帯	今回	749	4.9	59.4	25.4	10.3	12.4	58.7	19.0	9.9
		前回	552	4.9	68.3	23.0	3.8	11.2	64.9	19.9	4.0

E　ハローワーク

F　児童相談所

小学５年生・中学２年生ともに、前回調査と比較すると、大きな変化はみられません。所得段階Ⅲ・経済的困難世帯では、【E　ハローワーク】【F　児童相談所】において、「知らない」が所得段階Ⅰと比べて若干高くなっています。

	世帯類型	調査時期	合計	E ハローワーク				F 児童相談所			
				利用したことがある	知っているが利用したことがない	知らない	不明・無回答	利用したことがある	知っているが利用したことがない	知らない	不明・無回答
小学５年生	全体	今回	4,824	15.2	60.8	19.1	4.9	2.8	76.7	15.4	5.1
		前回	3,772	14.8	62.5	19.8	2.9	2.8	78.0	16.2	3.0
	所得段階Ⅰ	今回	2,163	13.4	66.5	17.6	2.5	1.8	82.3	13.4	2.6
		前回	1,724	13.2	66.9	18.3	1.6	2.1	82.0	14.2	1.7
	所得段階Ⅱ	今回	1,723	17.7	59.1	20.1	3.1	3.0	76.1	17.2	3.6
		前回	1,326	16.4	60.9	20.7	2.0	2.1	78.2	17.3	2.3
	所得段階Ⅲ	今回	470	17.7	52.8	23.2	6.4	6.6	68.7	18.7	6.0
		前回	392	16.3	54.1	25.5	4.1	6.6	67.6	20.9	4.8
	経済的困難世帯	今回	837	19.5	51.4	22.9	6.2	5.5	70.5	17.8	6.2
		前回	616	18.8	52.6	24.8	3.7	4.5	71.3	19.6	4.5
中学２年生	全体	今回	4,453	15.5	59.1	17.0	8.4	3.3	73.9	14.3	8.5
		前回	3,224	15.6	63.0	18.0	3.4	3.0	79.7	14.3	3.0
	所得段階Ⅰ	今回	2,082	14.2	65.8	16.0	4.0	2.2	81.0	12.8	4.0
		前回	1,540	13.7	67.5	17.2	1.6	1.8	83.9	12.9	1.4
	所得段階Ⅱ	今回	1,480	17.8	58.2	18.4	5.5	3.9	73.7	16.4	6.0
		前回	1,041	18.2	61.0	17.9	3.0	2.9	80.0	14.5	2.6
	所得段階Ⅲ	今回	427	21.5	49.4	20.1	8.9	7.5	65.3	18.3	8.9
		前回	344	20.3	52.6	23.5	3.5	7.6	70.3	19.5	2.6
	経済的困難世帯	今回	749	20.3	49.1	21.0	9.6	7.3	64.1	18.6	10.0
		前回	552	21.7	52.0	22.5	3.8	6.2	70.7	19.9	3.3

G　上記以外の公的機関

H　社会福祉協議会

小学５年生・中学２年生ともに、前回調査と比較すると、大きな変化はみられません。世帯類型による大きな差はみられません。

	世帯類型	調査時期	合計	G 上記以外の公的機関				H 社会福祉協議会			
				利用したことがある	知っているが利用したことがない	知らない	不明・無回答	利用したことがある	知っているが利用したことがない	知らない	不明・無回答
小学５年生	全体	今回	4,824	2.2	46.1	46.5	5.2	1.6	53.1	40.4	4.9
		前回	3,772	3.1	46.3	47.4	3.2	1.0	55.2	40.8	3.0
	所得段階Ⅰ	今回	2,163	1.8	51.3	44.1	2.8	0.8	58.4	38.1	2.6
		前回	1,724	2.0	51.6	44.7	1.7	0.6	58.9	38.7	1.7
	所得段階Ⅱ	今回	1,723	2.6	43.1	50.9	3.4	1.5	51.4	43.9	3.3
		前回	1,326	3.8	42.8	50.9	2.5	1.2	54.0	42.5	2.3
	所得段階Ⅲ	今回	470	3.2	41.5	48.5	6.8	5.3	46.0	42.6	6.2
		前回	392	5.1	41.8	48.2	4.8	2.0	47.2	46.2	4.6
	経済的困難世帯	今回	837	4.1	42.2	47.0	6.8	5.0	45.2	43.6	6.2
		前回	616	4.1	41.2	50.0	4.7	2.1	49.8	43.7	4.4
中学２年生	全体	今回	4,453	2.7	44.9	43.5	8.9	1.8	52.8	36.6	8.8
		前回	3,224	3.2	47.5	45.8	3.6	1.0	57.6	37.8	3.5
	所得段階Ⅰ	今回	2,082	2.4	50.9	42.6	4.1	0.9	59.2	35.6	4.3
		前回	1,540	3.1	52.7	42.7	1.6	0.6	62.7	35.0	1.7
	所得段階Ⅱ	今回	1,480	2.8	42.6	48.0	6.6	2.2	51.4	40.2	6.1
		前回	1,041	3.0	44.8	48.8	3.5	1.2	54.7	41.1	3.1
	所得段階Ⅲ	今回	427	4.4	39.3	46.6	9.6	5.9	45.9	40.0	8.2
		前回	344	5.8	40.1	50.9	3.2	2.3	49.4	44.5	3.8
	経済的困難世帯	今回	749	4.7	36.7	47.7	10.9	5.6	43.3	41.1	10.0
		前回	552	5.3	37.7	53.3	3.8	2.4	45.1	48.0	4.5

問 43　お子さんにとって、現在または将来に、どのような支援があるとよいと思いますか。（複数回答）

小学５年生・中学２年生ともに、前回調査と比べて「子供のみで無料または安い料金で食事することができる場所の提供」が若干高くなっています。所得段階Ⅲ・経済的困難世帯では、所得段階Ⅰと比べて「安い家賃で住める住居」や「生活や就学のための給付金や貸付などの経済的援助」、「子供のみで無料または安い料金で食事することができる場所の提供」が高くなっています。

	世帯類型	調査時期	合計	保護者が家にいないとき、子供を預かる場所やサービスの提供	安い家賃で住める住居	生活や就学のための給付金や貸付などの経済的援助	進路や生活などについて、何でも相談できるところ	自然体験や集団遊びなど多様な活動機会の提供	地域における子供の居場所の提供	読み書き計算などの基本的な学習への支援	会社などでの職場体験等の機会の提供	仕事に就職できるようにするための就労支援
小学５年生	全体	今回	4,824	42.8	24.8	49.2	42.3	47.1	38.6	30.1	47.8	35.1
		前回	3,772	45.7	20.9	42.2	39.7	48.0	37.6	27.2	43.8	31.7
	所得段階Ⅰ	今回	2,163	44.2	16.8	40.2	42.8	50.7	37.8	25.9	49.7	31.4
		前回	1,724	47.3	12.9	30.1	37.9	51.6	35.7	21.6	45.4	24.9
	所得段階Ⅱ	今回	1,723	43.5	29.5	57.1	42.7	46.1	40.7	34.2	49.3	40.3
		前回	1,326	44.4	24.2	50.3	42.3	46.5	40.3	33.3	44.0	38.4
	所得段階Ⅲ	今回	470	42.6	46.2	71.5	43.4	40.0	38.1	36.8	38.9	38.9
		前回	392	46.9	44.6	72.4	40.3	40.6	39.0	33.9	37.0	37.2
	経済的困難世帯	今回	837	44.8	41.1	71.8	44.3	42.1	38.9	40.3	43.5	41.5
		前回	616	52.1	43.3	69.6	43.0	43.8	43.8	39.8	41.2	42.4
中学２年生	全体	今回	4,453	29.3	26.0	47.6	41.2	30.9	26.3	19.9	45.1	34.1
		前回	3,224	32.3	24.1	44.0	39.6	29.4	27.2	19.6	40.7	34.8
	所得段階Ⅰ	今回	2,082	29.6	19.4	38.3	42.0	33.9	26.7	16.7	48.9	30.1
		前回	1,540	31.4	15.5	33.0	39.0	31.4	24.7	15.9	44.2	31.0
	所得段階Ⅱ	今回	1,480	31.4	31.3	57.9	43.2	31.6	27.6	24.2	47.0	39.9
		前回	1,041	33.5	29.3	53.2	40.2	28.5	29.7	24.0	40.3	38.2
	所得段階Ⅲ	今回	427	31.4	48.0	74.2	44.3	27.6	29.3	27.6	38.2	44.3
		前回	344	35.5	48.5	71.5	41.0	27.0	32.3	26.5	34.0	43.9
	経済的困難世帯	今回	749	32.6	44.3	73.8	44.5	29.2	31.1	32.0	45.3	43.9
		前回	552	36.2	41.1	69.2	43.5	29.5	35.3	32.6	35.0	42.8

	世帯類型	調査時期	合計	子供のみで無料または安い料金で食事することができる場所の提供	進学や資格を取るための学習の支援	その他（具体的に）	特にない	わからない	不明・無回答
小学５年生	全体	今回	4,824	26.5	64.0	2.6	3.8	2.4	3.1
		前回	3,772	18.5	59.2	2.9	4.9	2.9	2.3
	所得段階Ⅰ	今回	2,163	22.7	61.8	2.6	4.9	2.3	1.4
		前回	1,724	14.6	53.9	3.1	5.6	3.0	1.6
	所得段階Ⅱ	今回	1,723	28.8	69.1	2.3	3.1	1.9	1.6
		前回	1,326	20.9	65.7	2.3	4.4	2.4	2.0
	所得段階Ⅲ	今回	470	37.7	65.1	2.8	3.2	3.0	2.8
		前回	392	27.6	64.5	2.8	3.6	1.8	2.6
	経済的困難世帯	今回	837	39.1	69.8	3.1	1.3	2.0	3.7
		前回	616	29.7	67.0	3.7	1.6	1.1	2.6
中学２年生	全体	今回	4,453	23.4	62.7	2.3	5.4	3.3	6.5
		前回	3,224	17.2	62.4	2.3	6.9	3.8	2.2
	所得段階Ⅰ	今回	2,082	20.3	61.4	2.4	6.9	3.3	3.2
		前回	1,540	12.9	58.6	2.3	9.2	3.8	1.4
	所得段階Ⅱ	今回	1,480	25.9	69.3	2.3	4.2	2.9	4.1
		前回	1,041	20.6	67.8	2.9	5.1	2.9	2.2
	所得段階Ⅲ	今回	427	37.5	67.2	3.5	2.6	3.0	4.2
		前回	344	27.9	68.9	1.5	2.9	2.9	1.5
	経済的困難世帯	今回	749	38.1	71.8	4.3	2.3	1.6	5.2
		前回	552	28.8	75.0	3.1	2.5	1.6	2.4

問 44　あなたが、現在必要としていること、重要だと思う支援はどのようなものですか。（複数回答）

小学５年生・中学２年生ともに、前回調査と比較すると、大きな変化はみられません。所得段階Ⅲ・経済的困難世帯では、所得段階Ⅰと比べて「住居を探したり、住居の費用を軽減するための支援が受けられること」や「一時的に必要な資金が容易に借りられること」が高くなっています。

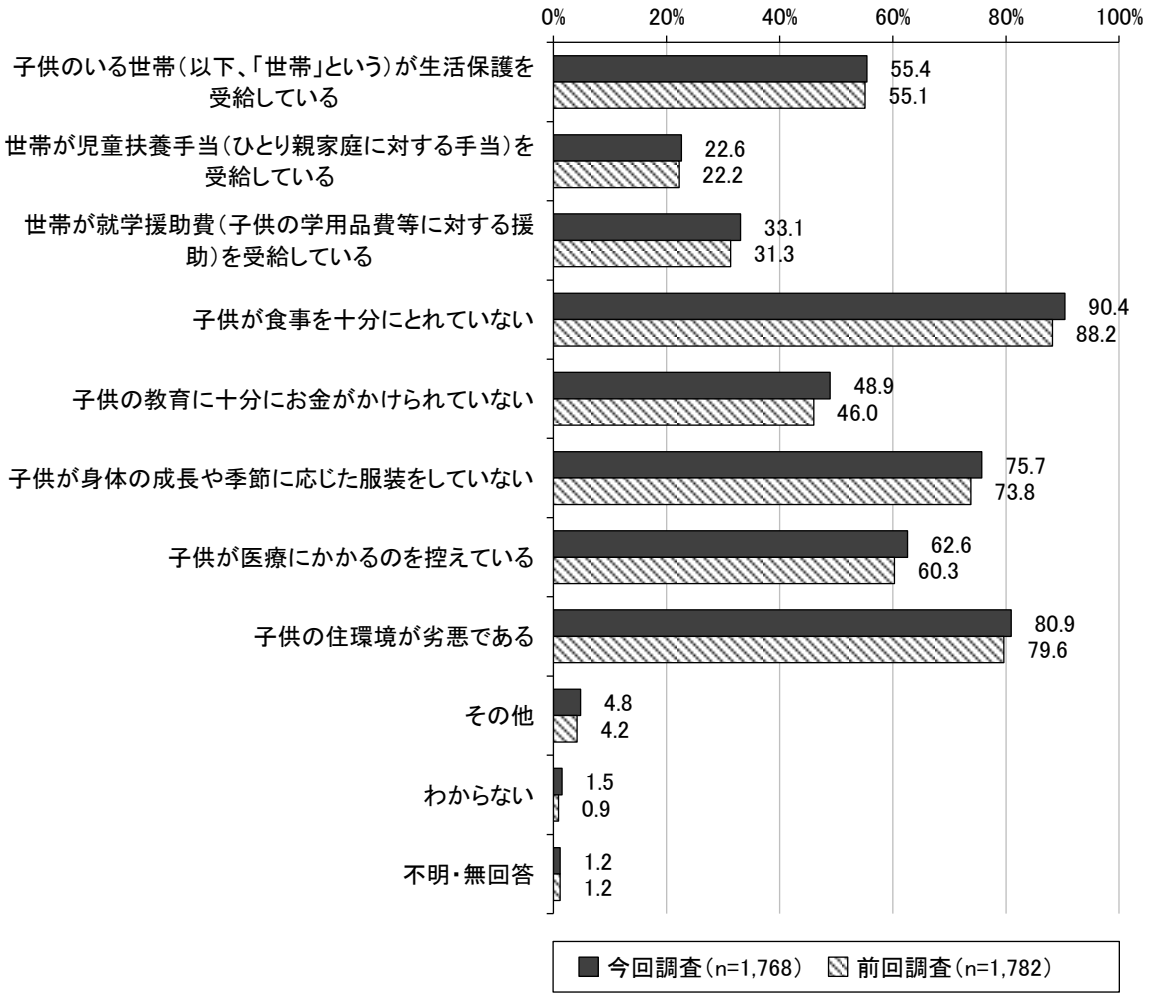
	世帯類型	調査時期	合計	子供や生活についての悩みごとを相談できること	同じような悩みを持った人同士が知り合えること	地域の人から助けてもらえること	離婚や養育費のことなどについて、専門的な相談ができること	世帯員の病気や障害のことなどについて、専門的な相談ができること	住居を探したり、住居の費用を軽減するための支援が受けられること	病気や出産、事故などがあったときに、一時的に子供を預けられること	子供の就学、進学にかかる費用が軽減されること
小学５年生	全体	今回	4,824	25.3	20.3	11.7	9.1	13.9	11.8	22.7	65.0
		前回	3,772	24.2	19.9	13.5	9.7	18.7	11.6	23.3	62.0
	所得段階Ⅰ	今回	2,163	25.2	20.6	11.9	6.1	13.2	6.7	22.1	60.9
		前回	1,724	23.5	20.4	13.2	6.5	17.5	6.7	23.0	55.3
	所得段階Ⅱ	今回	1,723	25.7	20.6	11.4	10.9	14.0	13.2	22.6	71.3
		前回	1,326	24.9	19.8	13.1	11.6	19.8	13.0	23.7	69.2
	所得段階Ⅲ	今回	470	27.0	20.6	13.2	15.3	18.1	29.1	30.2	74.3
		前回	392	27.3	21.2	14.8	16.8	20.7	28.6	25.5	73.7
	経済的困難世帯	今回	837	30.0	20.4	14.2	16.7	17.1	24.7	29.6	75.1
		前回	616	28.4	17.9	13.0	15.9	20.3	26.3	26.0	75.3
中学２年生	全体	今回	4,453	21.6	16.9	8.8	9.2	13.5	12.9	16.2	61.8
		前回	3,224	21.2	17.9	10.4	8.9	17.8	12.7	17.9	61.1
	所得段階Ⅰ	今回	2,082	21.5	17.5	9.5	7.4	12.9	7.8	15.9	58.9
		前回	1,540	21.0	18.2	9.2	6.6	16.9	6.6	16.1	54.1
	所得段階Ⅱ	今回	1,480	23.0	17.4	8.9	10.4	14.8	15.9	16.8	70.3
		前回	1,041	20.6	18.8	11.6	10.4	19.0	16.1	19.5	69.8
	所得段階Ⅲ	今回	427	26.2	20.1	8.2	15.2	17.1	30.0	22.5	69.3
		前回	344	24.4	17.7	12.5	15.4	21.2	29.9	21.8	73.5
	経済的困難世帯	今回	749	25.1	18.4	9.9	14.8	16.8	29.1	23.5	76.6
		前回	552	26.8	19.4	12.7	17.9	24.3	31.3	24.1	75.7

	世帯類型	調査時期	合計	一時的に必要な資金が容易に借りられること	就職、転職のための相談や情報提供などが受けられること	その他（具体的に）	特にない	わからない	不明・無回答
小学５年生	全体	今回	4,824	12.6	20.4	2.0	13.4	4.5	3.7
		前回	3,772	12.7	20.8	1.4	14.2	4.7	4.2
	所得段階Ⅰ	今回	2,163	8.6	18.8	2.0	16.9	4.4	2.0
		前回	1,724	8.5	16.9	1.7	17.3	4.5	3.5
	所得段階Ⅱ	今回	1,723	15.4	22.4	2.2	11.2	4.3	2.1
		前回	1,326	14.3	23.9	0.8	11.9	4.1	3.5
	所得段階Ⅲ	今回	470	23.0	22.8	1.7	7.7	3.6	3.4
		前回	392	27.3	28.3	1.3	8.4	3.6	3.1
	経済的困難世帯	今回	837	29.2	24.7	2.2	5.9	2.5	4.9
		前回	616	31.0	26.0	2.1	6.5	4.4	4.4
中学２年生	全体	今回	4,453	14.6	21.5	1.4	14.5	5.0	6.9
		前回	3,224	14.4	22.9	1.0	15.7	4.5	4.7
	所得段階Ⅰ	今回	2,082	11.2	20.0	1.7	19.1	4.2	3.6
		前回	1,540	10.0	20.1	1.1	20.2	4.4	3.3
	所得段階Ⅱ	今回	1,480	17.8	25.1	1.4	11.3	4.8	4.3
		前回	1,041	17.5	25.9	1.0	12.1	3.8	3.8
	所得段階Ⅲ	今回	427	25.5	23.7	1.4	6.8	5.9	4.4
		前回	344	27.3	27.3	0.9	5.5	4.4	5.2
	経済的困難世帯	今回	749	35.1	26.8	2.3	4.8	3.6	5.2
		前回	552	35.0	25.2	1.8	4.7	2.5	5.6

3　支援者調査

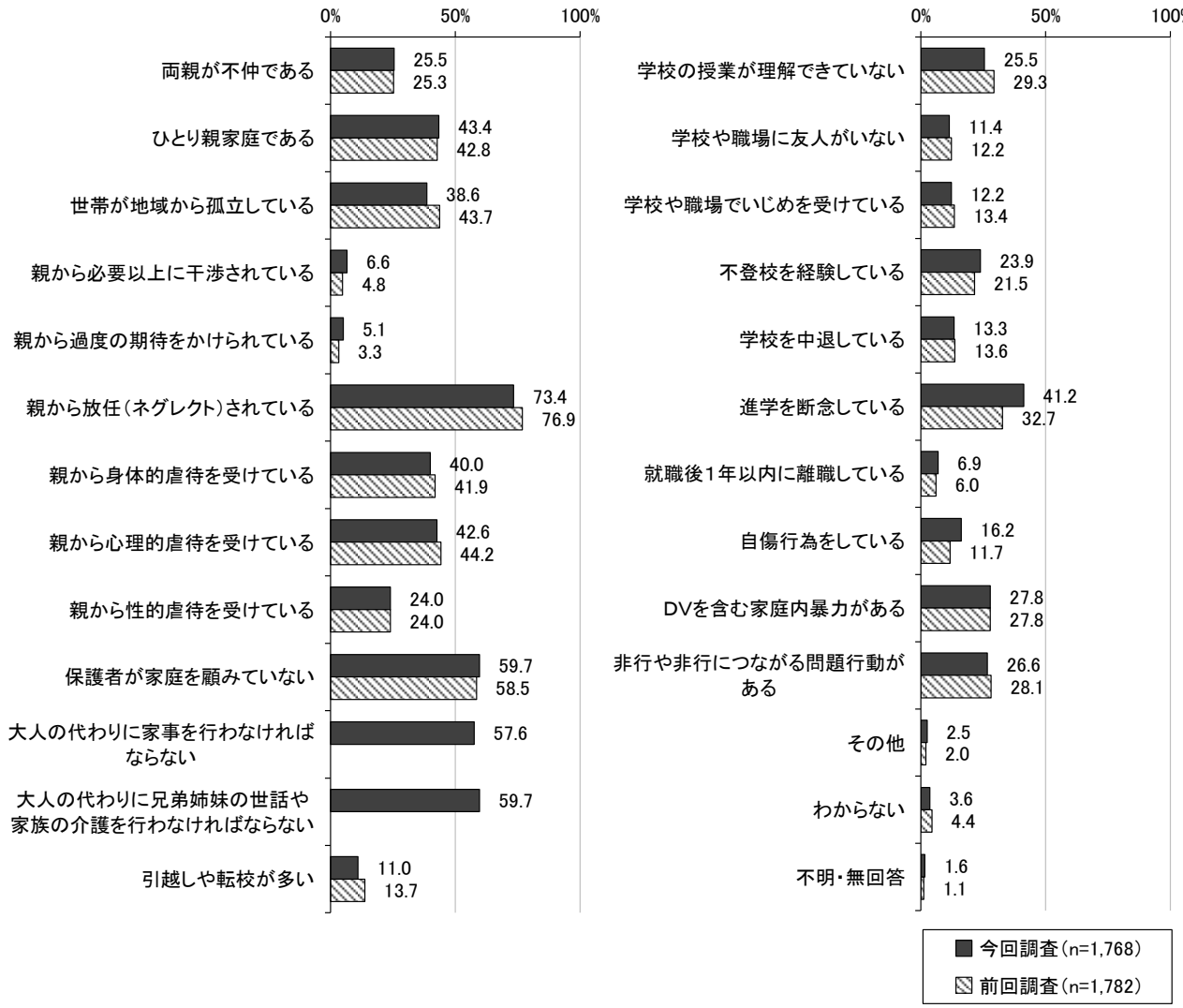
問６　どのような状況にある子供を「貧困状況にある」と考えますか。あてはまる番号すべてを選択してください。（複数回答）

前回調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問７　これまでの経験から、貧困状況にある子供は、どのような状況によくあると思いますか。あてはまる番号すべてを選択してください。（複数回答）

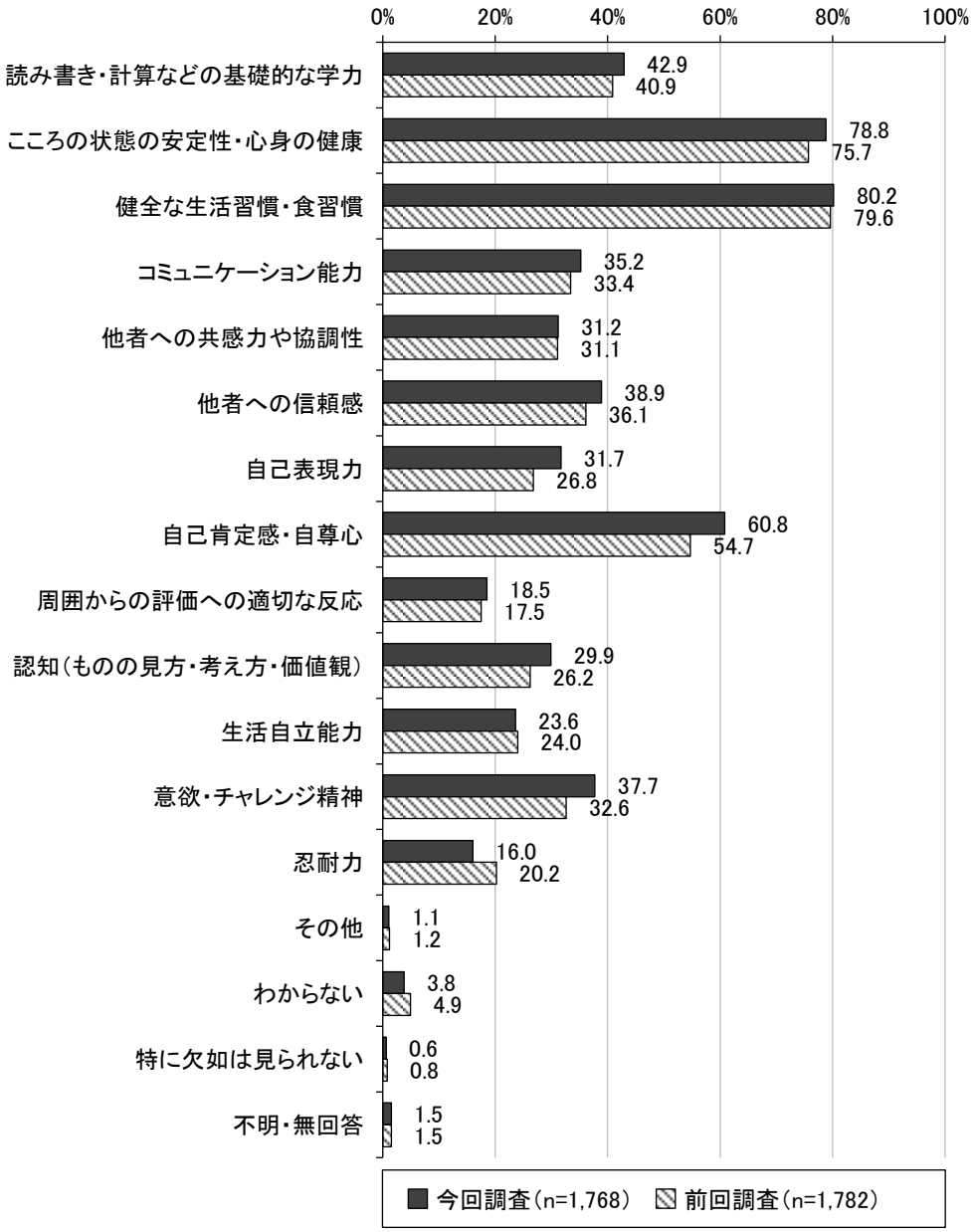
前回調査と比べて「進学を断念している」が若干高くなっています。



※前回調査では「家庭が地域から孤立している」「親が家庭を顧みていない」

問８　これまでのご経験から見て、貧困状況にある子供はどのような項目において欠如がみられると思いますか。あてはまる番号すべてを選択してください。（複数回答）

前回調査と比べて「自己肯定感・自尊心」や「意欲・チャレンジ精神」が若干高くなっています。



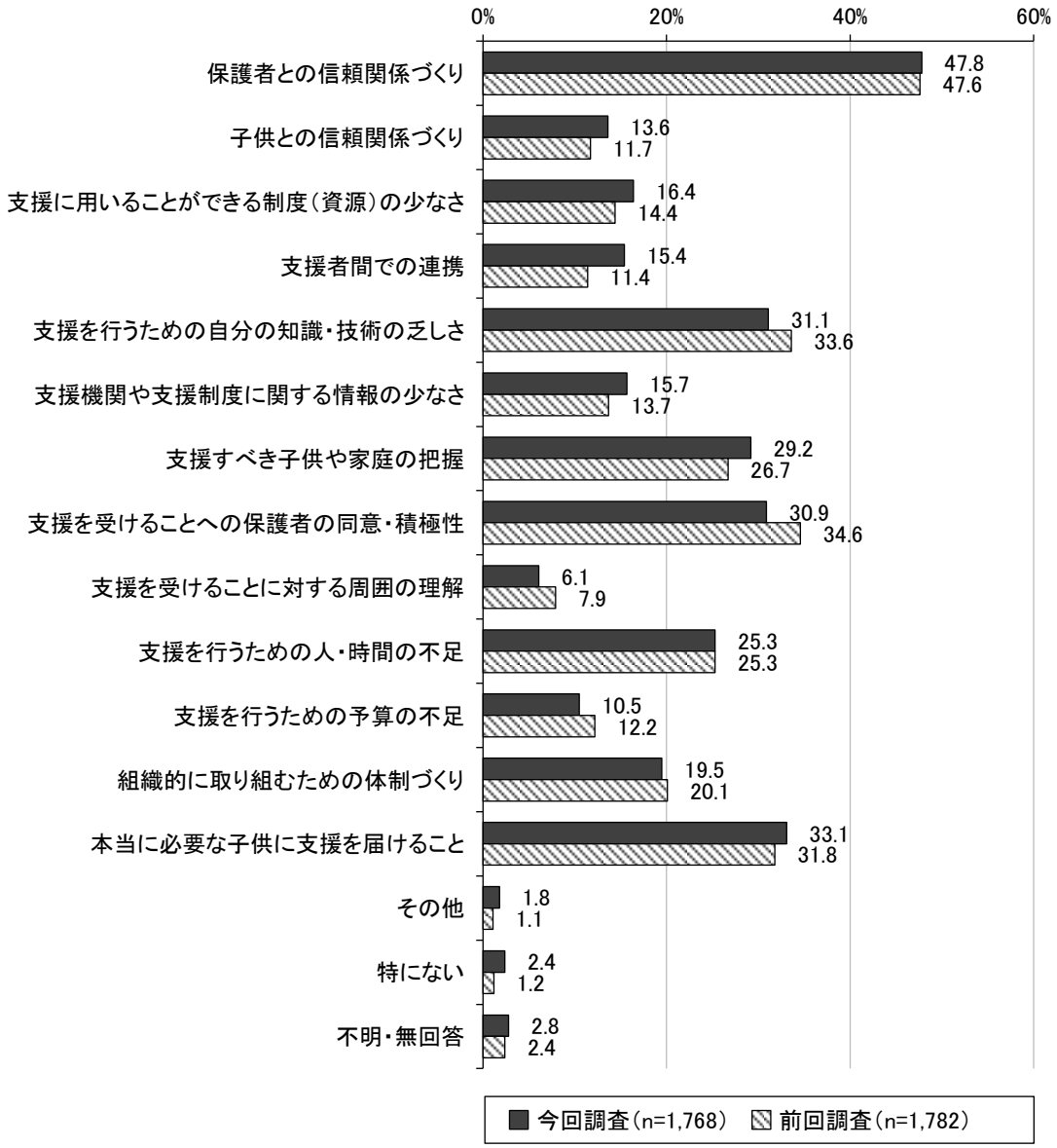
問 10　あなたは背景に貧困が伴うと考えられる子供や保護者に対し、これまでに次のような支援を行った経験がありますか。行ったことがある場合は、その支援には効果があったと考えますか。A～Uのそれぞれについて、あてはまるもの１つを選択してください。（単数回答）

前回調査と比べて【Q　家庭訪問】で「効果あり」が若干低くなっています。

			調査時期	合計	支援の経験なし	支援の経験あり			不明・無回答
						効果あり	効果なし	わからない	
子供への支援	A	居場所づくり（遊び・読書等の場）	今回	1,768	51.5	33.3	2.3	5.9	7.1
			前回	1,782	54.9	32.0	1.6	3.6	7.9
	B	食事の提供	今回	1,768	74.8	14.0	1.3	2.4	7.5
			前回	1,782	76.4	11.6	2.2	1.7	8.2
	C	学習の支援	今回	1,768	52.1	30.6	6.1	4.5	6.7
			前回	1,782	54.3	30.6	4.2	3.5	7.5
	D	進路相談	今回	1,768	68.3	17.1	2.8	4.1	7.6
			前回	1,782	69.8	15.7	2.3	3.3	8.9
	E	就職支援	今回	1,768	82.9	5.6	1.2	2.0	8.4
			前回	1,782	82.8	5.1	1.2	1.6	9.3
	F	家での生活の支援・指導	今回	1,768	60.6	17.1	8.9	5.1	8.3
			前回	1,782	59.6	19.8	8.5	4.6	7.5
	G	話し相手になる	今回	1,768	31.7	50.8	4.0	8.3	5.3
			前回	1,782	34.3	49.2	3.3	8.3	5.0
	H	支援制度・情報の提供	今回	1,768	59.0	21.6	5.5	5.7	8.3
			前回	1,782	61.9	20.7	4.7	4.7	8.1
保護者への支援	I	就労支援	今回	1,768	83.4	5.5	1.5	1.2	8.4
			前回	1,782	82.7	5.4	1.8	1.5	0.0
	J	生活支援	今回	1,768	67.4	17.1	4.3	3.8	7.3
			前回	1,782	68.7	15.9	4.2	3.6	7.5
	K	教育・子育て相談	今回	1,768	51.4	31.3	5.5	5.5	6.3
			前回	1,782	53.5	28.0	6.1	5.6	7.0
	L	支援制度・情報の提供	今回	1,768	58.0	25.2	4.7	4.5	7.5
			前回	1,782	58.2	25.3	4.7	4.4	7.4
	M	申請手続等の支援	今回	1,768	73.1	15.4	1.0	2.3	8.1
			前回	1,782	69.7	18.6	1.3	1.9	8.4
	N	家事・子育ての支援	今回	1,768	74.2	12.0	4.5	3.3	7.7
			前回	1,782	70.4	14.9	3.3	3.3	8.1
	O	家計の管理の支援	今回	1,768	85.7	3.1	1.4	1.6	8.3
			前回	1,782	84.6	2.8	2.2	1.6	8.7
	P	話し相手になる	今回	1,768	44.7	37.7	3.8	7.7	6.1
			前回	1,782	44.5	38.5	5.0	6.7	5.4
世帯への支援	Q	家庭訪問	今回	1,768	54.2	25.8	7.4	5.9	6.7
			前回	1,782	49.3	31.4	7.5	5.2	6.5
	R	見守り、地域連携	今回	1,768	56.4	25.1	4.7	7.0	6.8
			前回	1,782	57.3	25.9	4.1	5.4	7.4
	S	関係機関との情報共有	今回	1,768	41.6	40.0	5.2	6.6	6.6
			前回	1,782	41.6	42.5	4.1	5.2	6.6
	T	子供の保護	今回	1,768	74.1	13.3	1.4	3.2	8.0
			前回	1,782	73.3	14.8	1.3	2.4	8.1
	U	世帯員の人間関係の支援	今回	1,768	78.2	8.1	1.8	3.3	8.7
			前回	1,782	72.3	11.7	3.6	4.1	8.3

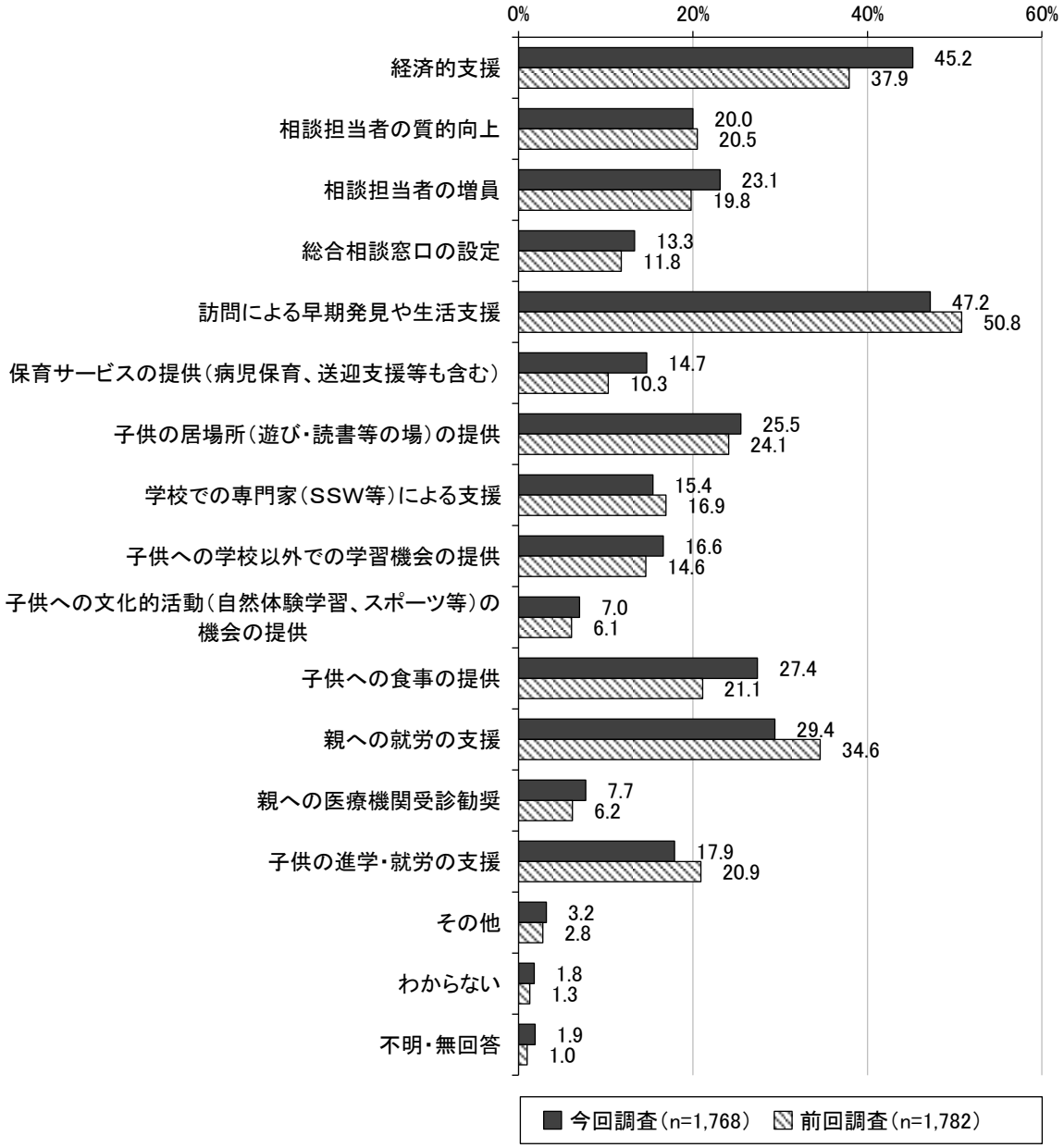
問 11　貧困状況にある世帯への支援にあたって、どのような点が困難だと感じていますか。特に困難を感じる番号３つを、選択してください。（複数回答）

前回調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 12　（自分が所属する機関で実際に取り組まれている支援いかんにかかわらず）一般的に、貧困状況に置かれた子供や親に対し、どのような支援がもっと必要だと思いますか。特に必要だと思う番号３つを、選択してください。（複数回答）

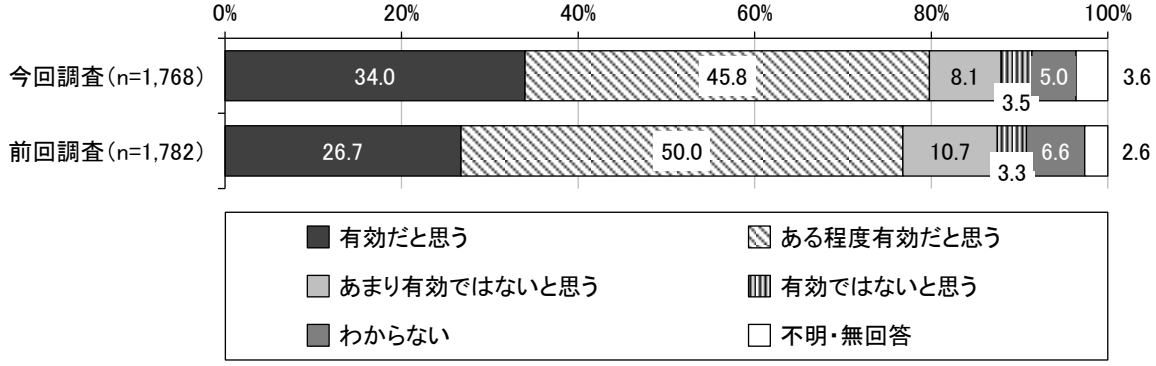
前回調査と比べて「経済的支援」や「子供への食事の提供」が若干高くなっています。



問 13　あなたは、次のうちどのような場所があれば、子供の貧困対策にとって有効だと思いますか。Ａ～Ｆのそれぞれ、あてはまるもの１つを選択してください。（単数回答）

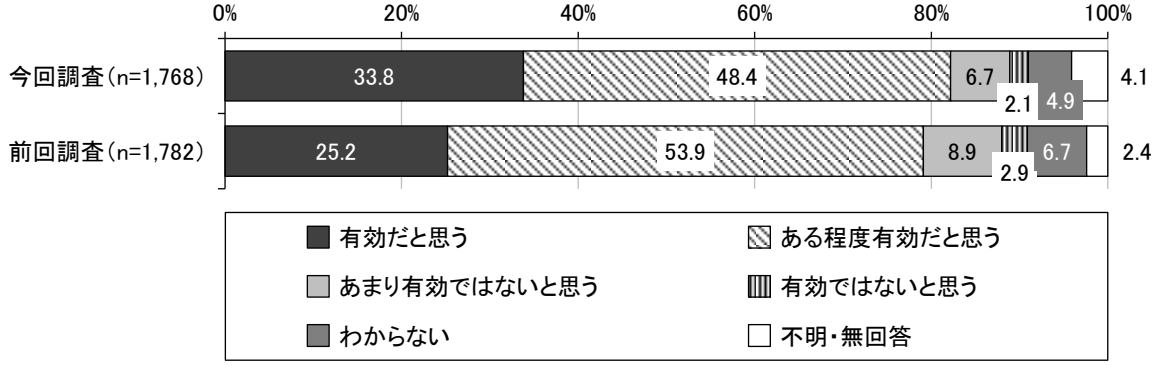
Ａ　子供が（家以外で）平日の放課後に夜までいることができる場所をつくる

前回調査と比較すると、「有効だと思う」が５ポイント以上増加しています。



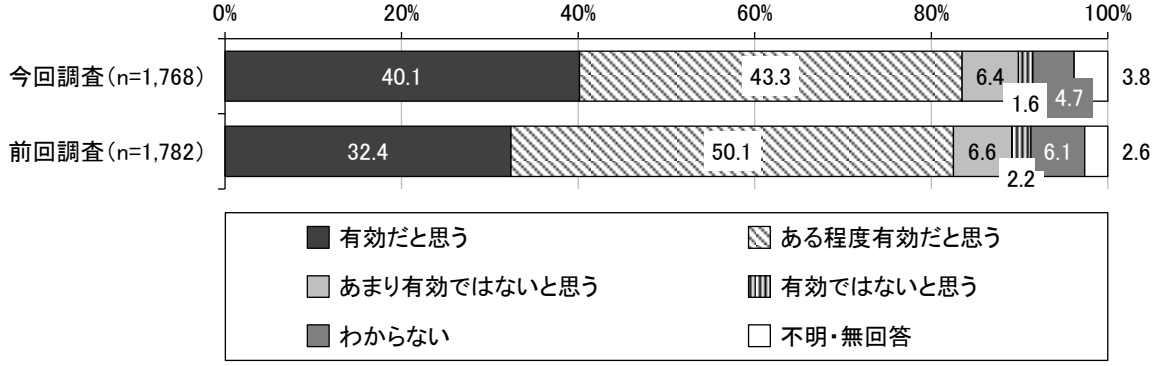
Ｂ　子供が（家以外で）休日にいることができる場所をつくる

前回調査と比較すると、「有効だと思う」が５ポイント以上増加しています。



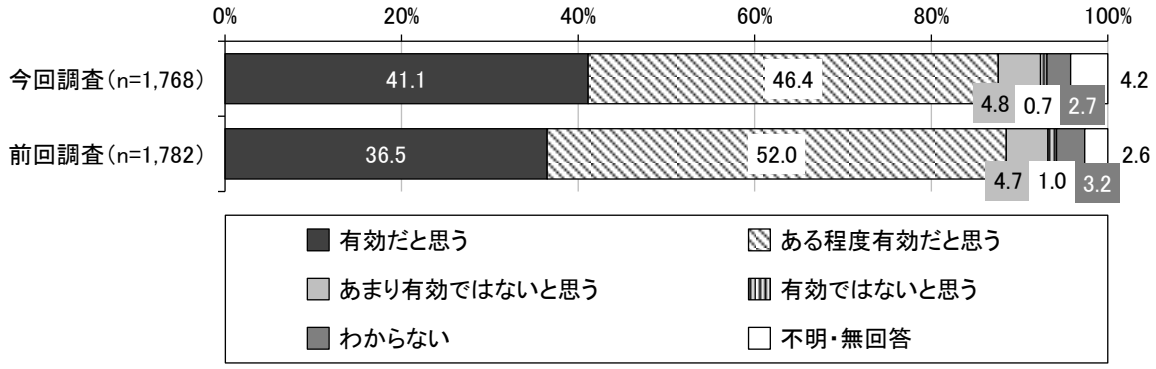
Ｃ　子供が（家以外で）夕ごはんをみんなで食べることができる場所をつくる

前回調査と比較すると、「有効だと思う」が５ポイント以上増加しています。



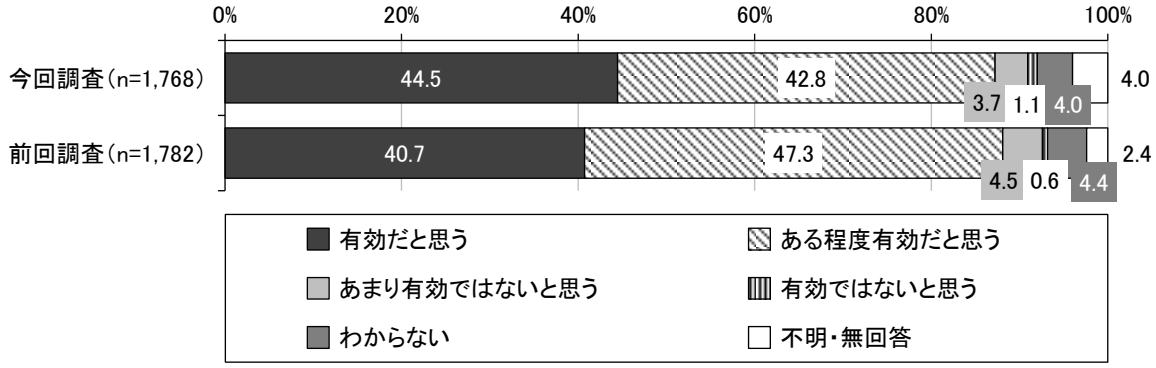
D　子供が（家以外で）勉強ができる場所をつくる

前回調査と比較すると、「ある程度有効だと思う」が５ポイント以上減少しています。



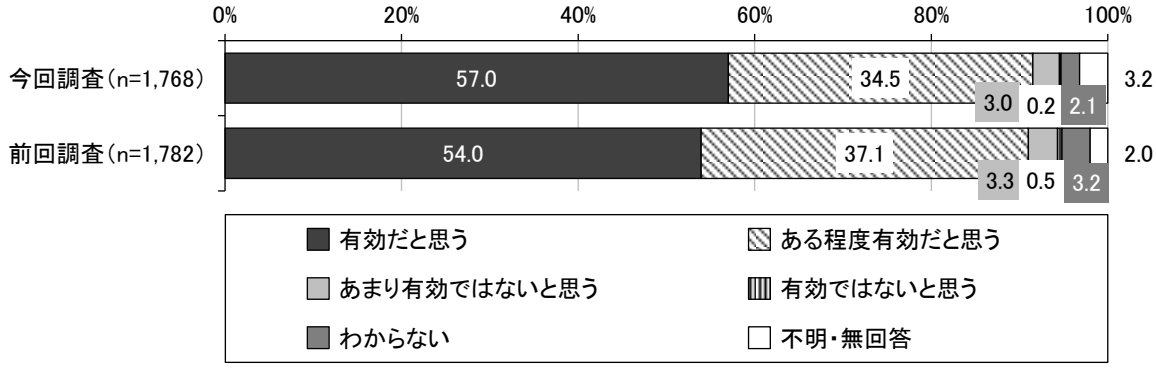
E　子供に大学生、地域の人などが、勉強を無料で教えてくれる場所をつくる

前回調査と比較すると、大きな変化はみられません。



F　子供が（学校以外で）なんでも相談できる場所をつくる

前回調査と比較すると、大きな変化はみられません。



Ⅳ 追加分析・考察

1　追加的な分析のための指標の作成について

子供の生活実態調査の結果を、様々な角度から分析するとともに、前回調査結果との比較を行うため、前回調査と同じ指標を設定しています。設定する指標とその算出方法は以下のとおりです。

（１）子供の状況についての指標

①自尊感情得点

子供が自分自身を良いところがあると自己評価できているかの指標として、自尊感情得点を設定しました。具体的には以下の質問と回答に基づいて指標を算出しています。

算出に用いる質問と回答	得点化の方法
質問:【子供調査】あなたの思いや気持ちについて、もっとも近いものに〇をつけてください。 ①自分には、良いところがある ②将来の夢や目標をもっている ③がんばれば、いいことがある ④自分は家族に大事にされている ⑤自分の将来が楽しみだ ⑥自分のことが好きだ	①～⑥のそれぞれについて、回答を以下のように点数化します。 そう思う:３点 どちらかといえばそう思う:２点 どちらかといえばそう思わない:１点 そう思わない:０点 ①～⑥の点数を合算した合計得点が 16 点以上を自尊感情高、12～15 点を中、11 点以下を低とします。

②友人関係得点

友人との関係をうまく結べていると感じているかどうかの指標として、友人関係得点を設定しました。具体的には以下の質問と回答に基づいて指標を算出しています。

算出に用いる質問と回答	得点化の方法
質問:【子供調査】あなたと友だちの関係について、どのように思いますか。もっとも近いものに〇をつけてください。 ①友だちといっしょによく遊んでいる ②友だちと仲良くしている ③友だちに好かれている	①～③のそれぞれについて、回答を以下のように点数化します。 とてもそう思う:３点 そう思う:２点 あまりそう思わない:１点 そう思わない:０点 ①～③の点数を合算した合計得点が８点以上を友人関係高、６～７点を中、５点以下を低とします。

③精神的充実得点

子供が普段の生活において精神的に充実していると感じられているかどうかの指標として、精神的充実得点を設定しました。具体的には以下の質問と回答に基づいて指標を算出しています。

算出に用いる質問と回答	得点化の方法
質問:【子供調査】わたしたちは、楽しい日ばかりではなく、ちょっとさみしい日も、楽しくない日もあります。この1週間はどんな1週間だったか、あてはまるところに〇をつけてください。 ①楽しみにしていることがたくさんあった ②とても良く眠れた ③遊びに出かけた ④がんばろうという気持ちになった ⑤楽しく食事をとれた ⑥自分の気持ちを他の人に伝えられた ⑦やろうと思ったことがうまくできた ⑧楽しく家族と話をした ⑨落ち込んでいてもすぐに元気になれた ⑩泣きたいような気がした ⑪逃げ出したいような気がした ⑫おなかが痛くなることがあった ⑬生きていても仕方がないと思った ⑭こわい夢を見た　⑮独りぼっちの気がした ⑯とてもつらい気がした　⑰とても退屈な気がした	①～⑨のそれぞれについては、回答を以下のように点数化します。 いつもそうだ:2点 時々そうだ:1点 そんなことはない:0点 また、⑩～⑰のそれぞれについては、以下のように点数化します。 いつもそうだ:0点 時々そうだ:1点 そんなことはない:2点 ①～⑰の点数を合算した、合計得点が 29 点以上を精神的充実高、23～28 点を中、22 点以下を低とします。

④学業態度得点

子供が学校や勉強に対して前向きな姿勢を持っているかどうかの指標として、学業態度得点を設定しました。具体的には以下の質問と回答に基づいて指標を算出しています。

算出に用いる質問と回答	得点化の方法
質問:【子供調査】あなたの学校生活についてお尋ねします。次の項目について「楽しみ」から「楽しみではない」の中からもっとも近いものに〇をつけてください。 ①毎日学校に通うこと ②学校の授業 ③先生に会うこと ④質問:【子供調査】あなたは、学校の宿題をしていますか ⑤質問:【子供調査】あなたはふだん、学校のきまりを守っていますか。	①～③のそれぞれについて、回答を以下のように点数化します。 楽しみ:3点 やや楽しみ:2点 あまり楽しみではない:1点 楽しみではない:0点 ④～⑤のそれぞれについて、回答を以下のように点数化します(括弧内は⑤の質問の選択肢)。 している(守っている):3点 だいたいしている(だいたい守っている):2点 あまりしていない(あまり守っていない):1点 まったくしていない(まったく守っていない):0点 ①～⑤の点数を合算した合計得点が 13 点以上を学業態度高、10～12 点を中、9点以下を低とします。

⑤生活習慣得点

基本的な日常生活習慣ができているかどうかの指標として生活習慣得点を設定しました。具体的には以下の質問と回答に基づいて指標を算出しています。

算出に用いる質問と回答	得点化の方法
質問①:【子供調査】あなたは、学校がある日はだいたい朝何時ごろに起きますか。	質問① 決まっていない:0点　　上記以外:1点
質問②:【子供調査】あなたは、次の日に学校がある日は、だいたい何時ごろに寝ますか。	質問② 決まっていない:0点　　上記以外:1点
質問③:【子供調査】あなたは、歯磨きや入浴(風呂、シャワー)をしますか。 A 歯磨き B 入浴	質問③ A 歯磨き 毎日2回以上する:2点　　毎日1回する:1点 上記以外:0点 B 入浴 毎日2回以上する:2点　　毎日1回する:2点 する日の方が多い:1点　　上記以外:0点
質問④:あなたはふだん、朝ごはんを食べますか。	質問④ いつも食べる:2点　　食べるほうが多い:1点 上記以外:0点
	質問①～④の点数を合算した合計得点が8点を生活習慣高、7点を中、6点以下を低とします。

（２）家庭・保護者の状況についての指標

①文化的活動得点

家庭において文化的な活動や体験をどの程度子供がしているかの指標として、文化活動得点を設定しました。具体的には以下の質問と回答に基づいて指標を算出しています。

算出に用いる質問と回答	得点化の方法
質問:【子供調査】あなたの家では、下に書いてあるようなことをすること(したこと)がありますか。ふだんすること(したこと)があるものすべてに○をしてください。 ①小さいころに本や絵本を読んでもらう ②手作りのおやつをつくる ③図書館に行く ④動物園や水族館に行く ⑤博物館や美術館に行く ⑥音楽会やコンサートに行く ⑦映画や演劇を観に行く ⑧新聞やニュースについて話す ⑨パソコンやインターネットで調べものをする ⑩学校の行事に家族が来る ⑪地域の行事に参加する ⑫泊まりで家族旅行に行く ⑬祖父母や親せきの家に遊びに行く	①～⑬について、選択された数を得点とします。 11 点以上を文化活動高、8～10 点を中、7点以下を低とします。

②教育姿勢得点

保護者が子供に対して教育的な働きかけや態度をとっているかどうかの指標として、教育姿勢得点を設定しました。具体的には以下の質問と回答に基づいて得点を算出しています。

算出に用いる質問と回答	得点化の方法
質問:【保護者調査】あなたのご家庭では、お子さんに対して、次のことをしていますか。 ①お子さんの良いところをほめるなどして自信を持たせるようにしている ②お子さんが悪いことをしたらきちんとしかっている ③お子さんに本や新聞を読むようにすすめている ④お子さんと読んだ本の感想を話し合ったりしている ⑤お子さんが小さいころ、絵本の読み聞かせをした ⑥お子さんに「勉強しなさい」とよく言っている ⑦やるべき事ができるまで何度も細かく指示する ⑧お子さんが英語や外国の文化に触れるよう意識している ⑨お子さんの心配事や悩みごとの相談によく乗っている	①～⑨のそれぞれについて、回答を以下のように点数化します。 あてはまる:3点 どちらかといえばあてはまる:2点 どちらかといえばあてはまらない:1点 あてはまらない:0点 ①～⑨の点数を合算した合計得点が 20 点以上を教育姿勢高、16～19 点を中、15 点以下を低とします。

③Ｋ６得点（精神的健康得点）

保護者調査には、Ｋ６得点という、メンタルヘルスの状態を判定するために用いられる指標を算出するための質問が含まれています。そこで、保護者の精神的健康の状態を示す指標として、Ｋ６得点（精神的健康指標）を設定しました。具体的には以下の質問と回答に基づいて得点を算出しています。

算出に用いる質問と回答	得点化の方法
質問:【保護者調査】あなたは過去1か月の間に、次のようなことがどれくらいありましたか。 ①ささいなことでも気になった ②絶望的だと感じた ③そわそわ、落ち着かなく感じた ④気分が沈み込んで、何が起こっても気が晴れないように感じた ⑤何をするのも面倒だと感じた ⑥自分は価値のない人間だと感じた	①～⑥のそれぞれについて、回答を以下のように点数化します。 いつも:４点 たいてい:３点 ときどき:２点 少しだけ:１点 全くない:０点 ①～⑨の点数を合算した合計得点について、K6得点では５点以上で高ストレス状態を示唆するとされています。そこで、１点以下を精神的健康高、２～４点を中、５点以上を低とします。

④家族以外の大人との関わり

家庭・保護者の状況ではありませんが、子供が家族以外の大人との関わりをどの程度持っているかの指標として設定しました。具体的には以下の質問と回答に基づいて得点を算出しています。

算出に用いる質問と回答	得点化の方法
質問:【子供調査】あなたはふだん，困っていることや悩みごと，楽しいことや悲しいことを，他の人にどれくらい話しますか。 ①学校の先生 ②子ども会、その他施設の先生 ③その他の大人（近所の大人や塾・習いごとの先生など） 質問:【子供調査】勉強がわからないときは，だれに教えてもらいますか ④学校の先生 ⑤子ども会，その他施設の先生 ⑥塾や習いごとの先生 ⑦その他の大人	①～③のそれぞれについて、回答を以下のように点数化します。 よく話す:１点 時々話す:１点 あまり話さない:０点 ぜんぜん話さない:０点 ④～⑦について、選択された数を得点とします。 ①～⑦の点数を合算した合計得点が2点以上を高、１点を中、０点を低とします。

２　家庭の状況別にみた子供の状況について

（１）学校の授業について

①通塾の有無別にみた授業の状況

世帯類型別、通塾の有無別に授業の状況をみると、全体的に通塾をしている子供のほうが「いつもわかる」割合が高い傾向がみられます。

小学５年生では、「いつもわかる」について、どの所得段階でも通塾ありの場合に、通塾なしの場合と比べて 10～20%程度上回っています。「いつもわかる」と「だいたいわかる」の合算では、上回る割合が３～６%程度と低くなります。

中学２年生では、「いつもわかる」について、どの所得段階でも通塾ありの場合に、通塾なしの場合と比べて１～７%程度上回っています。「いつもわかる」と「だいたいわかる」の合算では、所得段階が低くなるにつれて上回る割合の差が大きくなっています。

■世帯類型別・通塾の有無別にみた授業の状況

	世帯類型	通塾の有無	合計	学校の授業がわかりますか。					
				いつもわかる	だいたいわかる	どちらともいえない	あまりわからない	ほとんどわからない	不明・無回答
小学５年生	全体	全体	4,824	36.9	47.6	7.6	3.9	1.0	2.9
		あり	1,890	50.0	39.9	5.7	2.7	0.6	1.1
		なし	2,710	29.8	53.9	9.1	4.8	1.4	1.1
	所得段階Ⅰ	全体	2,163	44.5	43.2	6.2	3.1	0.7	2.3
		あり	1,071	56.9	35.3	4.1	2.3	0.7	0.7
		なし	1,012	34.0	52.4	8.4	4.0	0.6	0.7
	所得段階Ⅱ	全体	1,723	31.6	51.5	8.2	4.6	1.2	2.9
		あり	526	40.5	46.8	6.5	4.0	0.6	1.7
		なし	1,117	28.9	54.9	9.2	4.7	1.5	0.8
	所得段階Ⅲ	全体	470	25.5	48.5	11.9	7.0	2.3	4.7
		あり	115	39.1	41.7	13.0	2.6	0.9	2.6
		なし	323	22.3	52.3	11.8	9.3	3.1	1.2
	経済的困難世帯	全体	837	27.7	48.7	10.4	6.6	2.3	4.3
		あり	241	36.5	46.1	10.4	5.4	1.2	0.4
		なし	540	25.7	51.3	10.7	7.4	3.0	1.9
中学２年生	全体	全体	4,453	18.5	51.9	16.6	6.6	2.6	3.8
		あり	2,447	22.0	55.7	14.5	5.4	1.9	0.6
		なし	1,829	15.5	50.8	20.4	8.5	3.7	1.1
	所得段階Ⅰ	全体	2,082	21.3	54.4	13.9	5.1	1.7	3.6
		あり	1,273	24.4	56.1	12.6	4.5	1.6	0.7
		なし	732	17.6	56.0	17.2	6.6	1.8	0.8
	所得段階Ⅱ	全体	1,480	17.1	49.9	19.1	7.2	3.3	3.3
		あり	748	20.6	53.5	18.2	5.3	2.1	0.3
		なし	678	14.6	49.1	20.6	9.4	4.9	1.3
	所得段階Ⅲ	全体	427	9.1	48.9	20.4	11.2	3.7	6.6
		あり	174	10.3	61.5	12.6	12.1	2.3	1.1
		なし	225	9.3	43.6	28.4	12.0	5.3	1.3
	経済的困難世帯	全体	749	11.3	48.5	21.8	8.7	5.6	4.1
		あり	322	14.3	60.2	17.1	4.7	3.4	0.3
		なし	391	10.0	41.7	26.9	12.8	7.9	0.8

②保護者の教育姿勢別にみた授業の状況

保護者の教育姿勢についても、授業の状況との関連がみられます。経済的困難世帯であっても保護者の教育姿勢が高い場合は、学校の授業が「いつもわかる」と回答した子供の割合が小学５年生、中学２年生ともに全体の教育姿勢低の割合より高くなっており、良いところを褒める、悪いことをしたらきちんと叱る、本にふれる機会を与えるといった保護者の教育姿勢が強く関連していることがうかがえます。

■世帯類型別・教育姿勢得点別にみた授業の状況

	世帯類型	教育姿勢	合計	学校の授業がわかりますか。					
				いつもわかる	だいたいわかる	どちらともいえない	あまりわからない	ほとんどわからない	不明・無回答
小学５年生	全体	全体	4,824	36.9	47.6	7.6	3.9	1.0	2.9
		高	1,426	45.7	43.1	5.8	2.8	0.7	2.0
		中	1,755	38.1	47.0	7.0	3.8	0.9	3.4
		低	1,495	27.2	52.4	10.3	5.4	1.6	3.2
	所得段階Ⅰ	全体	2,163	44.5	43.2	6.2	3.1	0.7	2.3
		高	798	52.1	38.5	4.9	2.0	0.8	1.8
		中	784	44.0	43.4	6.8	2.7	0.5	2.7
		低	540	33.5	49.6	8.0	5.2	0.9	2.8
	所得段階Ⅱ	全体	1,723	31.6	51.5	8.2	4.6	1.2	2.9
		高	398	37.4	50.0	7.0	3.0	0.8	1.8
		中	668	33.4	50.7	6.9	4.8	0.9	3.3
		低	623	25.8	53.5	10.4	5.5	1.8	3.0
	所得段階Ⅲ	全体	470	25.5	48.5	11.9	7.0	2.3	4.7
		高	105	31.4	49.5	6.7	8.6	1.0	2.9
		中	157	30.6	43.3	10.2	7.0	1.9	7.0
		低	202	18.8	52.0	15.8	6.4	3.5	3.5
	経済的困難世帯	全体	837	27.7	48.7	10.4	6.6	2.3	4.3
		高	169	33.7	52.1	6.5	5.3	1.2	1.2
		中	307	32.2	45.9	8.5	7.2	1.3	4.9
		低	343	20.4	49.9	14.6	6.7	3.5	5.0
中学２年生	全体	全体	4,453	18.5	51.9	16.6	6.6	2.6	3.8
		高	877	25.0	55.0	12.4	3.0	1.6	3.1
		中	1,592	18.5	53.5	16.6	6.2	1.8	3.5
		低	1,787	15.4	50.1	18.1	8.4	3.5	4.4
	所得段階Ⅰ	全体	2,082	21.3	54.4	13.9	5.1	1.7	3.6
		高	502	28.9	54.0	11.0	2.2	0.8	3.2
		中	779	19.6	56.1	14.6	5.4	1.3	3.0
		低	764	17.9	53.7	14.7	6.5	2.6	4.6
	所得段階Ⅱ	全体	1,480	17.1	49.9	19.1	7.2	3.3	3.3
		高	249	21.7	59.8	12.4	1.6	2.8	1.6
		中	542	17.5	49.4	20.7	6.6	2.2	3.5
		低	666	14.9	47.1	20.4	9.6	4.2	3.8
	所得段階Ⅲ	全体	427	9.1	48.9	20.4	11.2	3.7	6.6
		高	69	8.7	49.3	23.2	10.1	0.0	8.7
		中	138	12.3	55.1	15.2	8.7	2.9	5.8
		低	200	7.0	45.5	23.0	13.5	5.0	6.0
	経済的困難世帯	全体	749	11.3	48.5	21.8	8.7	5.6	4.1
		高	112	16.1	55.4	17.0	5.4	3.6	2.7
		中	250	14.0	52.4	21.6	4.8	4.4	2.8
		低	369	8.1	43.9	24.1	11.7	6.5	5.7

③子供の進学希望別にみた授業の状況

通塾の有無以上に授業の状況と関連が強いのが、子供の進学希望です。小学５年生だけでなく中学２年生の段階でも、全体での進学希望「中」より、経済的困難世帯で進学希望「高」の方が「いつもわかる」と回答した割合が高くなっています。これは、所得段階Ⅰと所得段階Ⅲとの比較でも同じ傾向であり、進路の意識が世帯の経済状況による差以上に、授業の状況に強く関連していることがうかがえます。

■世帯類型別・子供の進学希望別にみた授業の状況

	世帯類型	進学希望	合計	学校の授業がわかりますか。					
				いつもわかる	だいたいわかる	どちらともいえない	あまりわからない	ほとんどわからない	不明・無回答
小学５年生	全体	全体	4,824	36.9	47.6	7.6	3.9	1.0	2.9
		高	1,564	52.8	39.1	3.6	1.9	0.5	2.1
		中	1,457	27.4	53.8	10.2	5.1	1.2	2.3
	所得段階Ⅰ	全体	2,163	44.5	43.2	6.2	3.1	0.7	2.3
		高	897	59.0	33.7	3.1	1.8	0.4	2.0
		中	536	29.5	54.3	9.0	4.9	0.7	1.7
	所得段階Ⅱ	全体	1,723	31.6	51.5	8.2	4.6	1.2	2.9
		高	429	45.0	45.2	5.1	2.1	0.5	2.1
		中	601	27.6	54.7	9.3	5.2	1.2	2.0
	所得段階Ⅲ	全体	470	25.5	48.5	11.9	7.0	2.3	4.7
		高	99	37.4	50.5	3.0	4.0	2.0	3.0
		中	179	20.7	49.2	16.8	7.3	3.4	2.8
	経済的困難世帯	全体	837	27.7	48.7	10.4	6.6	2.3	4.3
		高	194	39.2	47.4	5.7	3.6	2.1	2.1
		中	324	23.1	51.9	12.7	6.8	2.5	3.1
中学２年生	全体	全体	4,453	18.5	51.9	16.6	6.6	2.6	3.8
		高	1,887	29.6	54.6	9.9	2.8	1.2	2.0
		中	1,286	9.3	48.6	23.0	11.1	5.1	2.9
	所得段階Ⅰ	全体	2,082	21.3	54.4	13.9	5.1	1.7	3.6
		高	1,083	30.1	56.2	8.3	2.6	0.9	1.8
		中	448	10.9	51.1	20.8	11.2	3.3	2.7
	所得段階Ⅱ	全体	1,480	17.1	49.9	19.1	7.2	3.3	3.3
		高	518	29.9	52.5	12.0	2.3	1.4	1.9
		中	501	8.4	47.1	25.0	11.2	5.8	2.6
	所得段階Ⅲ	全体	427	9.1	48.9	20.4	11.2	3.7	6.6
		高	114	20.2	50.9	17.5	6.1	0.9	4.4
		中	187	4.8	48.1	21.9	12.8	7.5	4.8
	経済的困難世帯	全体	749	11.3	48.5	21.8	8.7	5.6	4.1
		高	205	24.9	54.1	13.7	3.9	2.0	1.5
		中	309	5.5	46.3	23.6	10.4	10.0	4.2

※進学希望「高」は高等教育段階（短大・高専・大学・大学院）までを希望、「中」は中等教育段階（中学・高校・高校卒業後の専門学校）までを希望。

④子供の学業態度別にみた授業の状況

子供の学業態度についても、授業の状況との関連が強くなっています。小学５年生、中学２年生共に所得段階Ⅲ、経済的困難世帯では、学業態度「低」の場合に、「あまりわからない」「ほとんどわからない」と回答した割合が高くなっています。

■世帯類型別・学業態度得点別にみた授業の状況

	世帯類型	学業態度	合計	学校の授業がわかりますか。					
				いつもわかる	だいたいわかる	どちらともいえない	あまりわからない	ほとんどわからない	不明・無回答
小学５年生	全体	全体	4,824	36.9	47.6	7.6	3.9	1.0	2.9
		高	1,826	52.0	41.6	3.6	1.5	0.4	1.0
		中	1,898	31.3	55.2	8.1	3.8	0.6	1.0
		低	930	22.6	48.9	15.5	8.9	3.2	0.9
	所得段階Ⅰ	全体	2,163	44.5	43.2	6.2	3.1	0.7	2.3
		高	886	57.0	37.1	3.4	1.6	0.2	0.7
		中	841	40.4	49.5	5.7	3.3	0.2	0.8
		低	367	27.5	48.5	15.0	5.7	2.7	0.5
	所得段階Ⅱ	全体	1,723	31.6	51.5	8.2	4.6	1.2	2.9
		高	634	48.7	45.6	3.3	0.8	0.5	1.1
		中	687	24.9	60.1	8.9	4.5	0.6	1.0
		低	347	17.9	49.6	16.4	11.8	3.7	0.6
	所得段階Ⅲ	全体	470	25.5	48.5	11.9	7.0	2.3	4.7
		高	139	39.6	46.0	7.2	4.3	0.7	2.2
		中	195	20.0	56.9	13.8	6.2	2.6	0.5
		低	108	19.4	44.4	17.6	13.0	4.6	0.9
	経済的困難世帯	全体	837	27.7	48.7	10.4	6.6	2.3	4.3
		高	265	41.9	48.7	5.3	2.3	0.4	1.5
		中	327	22.9	56.6	10.7	6.1	2.1	1.5
		低	204	19.1	43.1	17.6	13.7	4.9	1.5
中学２年生	全体	全体	4,453	18.5	51.9	16.6	6.6	2.6	3.8
		高	1,137	36.6	54.4	6.4	1.8	0.1	0.6
		中	1,743	15.3	62.4	15.8	5.0	1.0	0.6
		低	1,380	9.9	42.2	27.5	13.3	6.7	0.5
	所得段階Ⅰ	全体	2,082	21.3	54.4	13.9	5.1	1.7	3.6
		高	564	38.1	55.3	4.4	0.9	0.0	1.2
		中	831	18.2	64.3	12.3	4.2	0.8	0.2
		低	608	11.8	46.4	25.8	10.9	4.3	0.8
	所得段階Ⅱ	全体	1,480	17.1	49.9	19.1	7.2	3.3	3.3
		高	372	36.6	53.0	8.1	2.4	0.0	0.0
		中	582	13.4	58.9	20.3	5.5	1.4	0.5
		低	462	8.2	40.5	27.9	14.3	8.9	0.2
	所得段階Ⅲ	全体	427	9.1	48.9	20.4	11.2	3.7	6.6
		高	84	23.8	54.8	14.3	6.0	1.2	0.0
		中	145	5.5	69.7	15.2	7.6	0.7	1.4
		低	166	6.0	35.5	30.7	18.7	8.4	0.6
	経済的困難世帯	全体	749	11.3	48.5	21.8	8.7	5.6	4.1
		高	166	23.5	63.3	9.6	3.0	0.6	0.0
		中	257	12.1	55.6	23.7	5.8	1.9	0.8
		低	288	4.9	38.2	29.2	15.3	12.2	0.3

⑤文化的活動の状況別にみた授業の状況

文化的活動の状況についても、授業の状況との関連がみられます。特に小学５年生では、所得段階より文化的活動の状況の方が、授業の状況と関連が強いことがうかがえます。一方で中学２年生では、文化的活動の状況と授業の状況との関連は、小学５年生より弱くなっています。

■世帯類型別・文化的活動の状況別にみた授業の状況

	世帯類型	文化的活動	合計	学校の授業がわかりますか。					
				いつもわかる	だいたいわかる	どちらともいえない	あまりわからない	ほとんどわからない	不明・無回答
小学５年生	全体	全体	4,824	36.9	47.6	7.6	3.9	1.0	2.9
		高	1,790	46.0	45.6	4.8	2.5	0.4	0.7
		中	1,417	36.1	50.4	7.9	4.4	0.6	0.5
		低	1,484	28.5	50.1	11.3	5.4	2.2	2.5
	所得段階Ⅰ	全体	2,163	44.5	43.2	6.2	3.1	0.7	2.3
		高	942	51.7	41.2	4.0	2.0	0.5	0.5
		中	632	42.6	45.7	6.5	4.6	0.5	0.2
		低	542	36.3	46.7	10.1	3.3	1.3	2.2
	所得段階Ⅱ	全体	1,723	31.6	51.5	8.2	4.6	1.2	2.9
		高	585	39.8	50.9	4.8	3.4	0.3	0.7
		中	512	31.3	53.3	10.0	3.7	0.8	1.0
		低	578	25.1	53.1	10.6	6.9	2.2	2.1
	所得段階Ⅲ	全体	470	25.5	48.5	11.9	7.0	2.3	4.7
		高	102	33.3	52.9	8.8	3.9	1.0	0.0
		中	139	28.1	49.6	10.1	10.1	1.4	0.7
		低	210	21.9	49.5	15.2	6.7	3.8	2.9
	経済的困難世帯	全体	837	27.7	48.7	10.4	6.6	2.3	4.3
		高	211	36.0	53.6	4.3	4.3	1.4	0.5
		中	233	31.3	46.8	10.7	8.6	1.7	0.9
		低	361	21.9	50.1	14.7	7.2	3.3	2.8
中学２年生	全体	全体	4,453	18.5	51.9	16.6	6.6	2.6	3.8
		高	1,617	22.6	54.6	14.5	5.5	2.4	0.4
		中	1,212	19.6	54.0	17.2	6.2	2.5	0.7
		低	1,437	14.5	52.1	20.4	8.9	3.0	1.1
	所得段階Ⅰ	全体	2,082	21.3	54.4	13.9	5.1	1.7	3.6
		高	838	24.2	56.8	12.4	4.7	1.4	0.5
		中	562	22.6	54.3	16.2	5.0	1.6	0.4
		低	596	17.8	56.9	15.8	6.7	1.8	1.0
	所得段階Ⅱ	全体	1,480	17.1	49.9	19.1	7.2	3.3	3.3
		高	511	20.5	52.3	16.2	6.7	3.9	0.4
		中	407	17.9	55.3	17.7	5.9	2.9	0.2
		低	506	14.2	47.0	24.7	9.5	3.2	1.4
	所得段階Ⅲ	全体	427	9.1	48.9	20.4	11.2	3.7	6.6
		高	104	15.4	57.7	17.3	7.7	1.0	1.0
		中	122	8.2	52.5	21.3	11.5	4.1	2.5
		低	176	7.4	47.7	23.3	14.8	5.7	1.1
	経済的困難世帯	全体	749	11.3	48.5	21.8	8.7	5.6	4.1
		高	191	18.3	50.8	18.8	6.8	5.2	0.0
		中	203	10.3	55.7	21.7	5.9	5.4	1.0
		低	324	8.3	46.9	25.3	12.3	6.2	0.9

⑥子供の自尊感情と授業の状況

子供の自尊感情と授業の状況の間にも、強い関連がみられます。いずれの世帯類型においても、自尊感情が高いほど「いつもわかる」が多く、「あまりわからない」または「ほとんどわからない」が少なくなっています。

■世帯類型別・子供の自尊感情別にみた授業の状況

	世帯類型	子供の自尊感情	合計	学校の授業がわかりますか。					
				いつもわかる	だいたいわかる	どちらともいえない	あまりわからない	ほとんどわからない	不明・無回答
小学5年生	全体	全体	4,824	36.9	47.6	7.6	3.9	1.0	2.9
		高	2,141	48.5	44.2	3.9	1.9	0.4	1.2
		中	1,575	31.6	53.1	9.4	3.9	1.0	1.0
		低	914	23.3	51.2	13.8	8.8	2.2	0.8
	所得段階Ⅰ	全体	2,163	44.5	43.2	6.2	3.1	0.7	2.3
		高	1,024	54.6	39.3	3.5	1.9	0.2	0.6
		中	701	40.5	47.6	7.7	2.6	0.7	0.9
		低	362	29.0	50.0	11.9	7.2	1.4	0.6
	所得段階Ⅱ	全体	1,723	31.6	51.5	8.2	4.6	1.2	2.9
		高	732	43.9	48.9	3.6	1.5	0.4	1.8
		中	578	26.3	56.4	11.1	4.8	0.9	0.5
		低	347	17.9	54.8	13.3	10.7	3.2	0.3
	所得段階Ⅲ	全体	470	25.5	48.5	11.9	7.0	2.3	4.7
		高	176	36.4	46.0	9.7	5.1	1.1	1.7
		中	156	15.4	62.8	10.3	7.1	2.6	1.9
		低	116	25.9	41.4	19.0	11.2	2.6	0.0
	経済的困難世帯	全体	837	27.7	48.7	10.4	6.6	2.3	4.3
		高	329	38.9	49.8	5.5	2.1	1.2	2.4
		中	251	23.5	56.6	10.4	6.8	2.4	0.4
		低	211	18.5	44.1	19.0	14.2	3.3	0.9
中学2年生	全体	全体	4,453	18.5	51.9	16.6	6.6	2.6	3.8
		高	1,333	30.8	53.7	9.7	3.4	1.4	1.1
		中	1,513	17.2	58.5	16.5	5.6	1.6	0.7
		低	1,418	10.4	48.0	24.7	11.4	5.0	0.6
	所得段階Ⅰ	全体	2,082	21.3	54.4	13.9	5.1	1.7	3.6
		高	660	34.4	53.3	8.3	2.3	0.6	1.1
		中	741	18.5	62.3	13.0	4.9	0.8	0.5
		低	599	12.4	51.6	22.2	9.0	4.2	0.7
	所得段階Ⅱ	全体	1,480	17.1	49.9	19.1	7.2	3.3	3.3
		高	437	28.8	53.5	11.0	3.7	2.1	0.9
		中	472	15.9	54.4	20.3	5.7	2.8	0.8
		低	515	9.7	46.2	26.2	12.2	5.0	0.6
	所得段階Ⅲ	全体	427	9.1	48.9	20.4	11.2	3.7	6.6
		高	104	18.3	55.8	12.5	8.7	3.8	1.0
		中	137	10.2	56.9	19.7	10.2	1.5	1.5
		低	157	3.8	45.2	28.7	15.9	6.4	0.0
	経済的困難世帯	全体	749	11.3	48.5	21.8	8.7	5.6	4.1
		高	200	19.5	57.5	13.5	6.0	2.5	1.0
		中	230	13.5	51.3	26.1	5.7	3.0	0.4
		低	284	5.3	45.1	25.7	13.7	10.2	0.0

⑦子供の生活習慣と授業の状況

子供の生活習慣と授業の状況の間にも、強い関連がみられます。ほとんどの世帯類型において、生活習慣得点が高いほど「いつもわかる」が多く、「あまりわからない」または「ほとんどわからない」が少なくなっています。

■世帯類型別・子供の生活習慣別にみた授業の状況

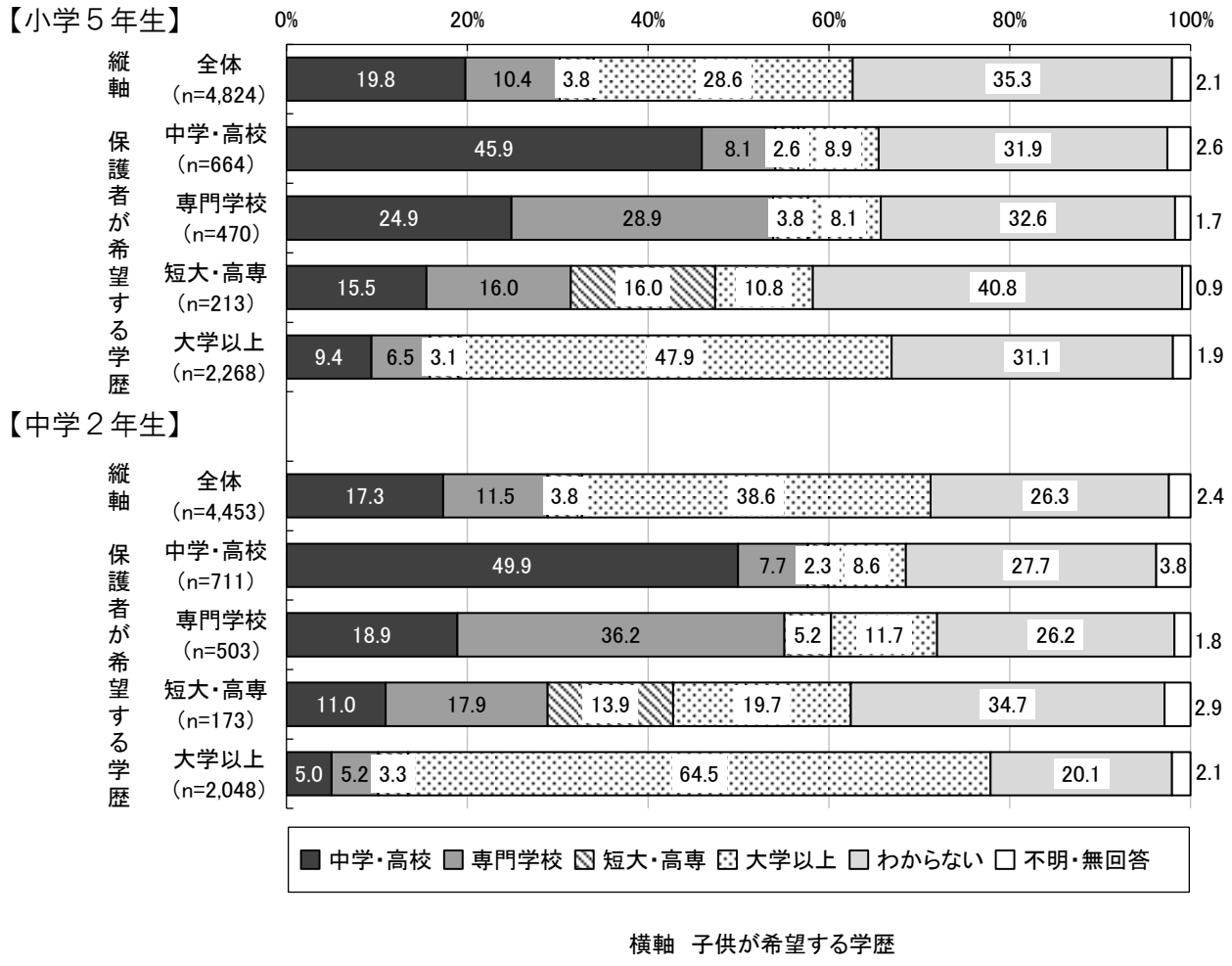
	世帯類型	子供の生活習慣	合計	学校の授業がわかりますか。					
				いつもわかる	だいたいわかる	どちらともいえない	あまりわからない	ほとんどわからない	不明・無回答
小学5年生	全体	全体	4,824	36.9	47.6	7.6	3.9	1.0	2.9
		高	2,932	42.4	46.4	5.9	2.8	0.3	2.1
		中	948	31.4	50.7	9.4	4.6	1.2	2.6
		低	696	23.9	50.4	12.4	7.3	3.0	3.0
	所得段階Ⅰ	全体	2,163	44.5	43.2	6.2	3.1	0.7	2.3
		高	1,439	48.0	42.6	5.1	2.3	0.3	1.7
		中	397	39.8	45.6	7.8	3.0	1.3	2.5
		低	235	34.0	44.3	11.1	6.8	2.1	1.7
	所得段階Ⅱ	全体	1,723	31.6	51.5	8.2	4.6	1.2	2.9
		高	1,000	38.2	50.2	6.3	2.9	0.3	2.1
		中	358	25.7	53.6	9.8	7.5	1.1	2.2
		低	269	16.7	57.6	12.6	7.4	3.0	2.6
	所得段階Ⅲ	全体	470	25.5	48.5	11.9	7.0	2.3	4.7
		高	208	32.2	46.6	9.6	7.2	1.4	2.9
		中	103	21.4	56.3	14.6	4.9	0.0	2.9
		低	128	21.1	46.1	13.3	9.4	6.3	3.9
	経済的困難世帯	全体	837	27.7	48.7	10.4	6.6	2.3	4.3
		高	379	33.8	50.7	7.1	4.2	1.6	2.6
		中	162	27.8	51.2	9.3	8.0	1.9	1.9
		低	235	20.4	47.2	15.7	9.4	3.0	4.3
中学2年生	全体	全体	4,453	18.5	51.9	16.6	6.6	2.6	3.8
		高	2,554	22.7	55.6	13.6	4.7	1.4	2.0
		中	928	15.9	53.8	18.2	7.4	2.3	2.4
		低	828	10.5	42.6	24.6	11.6	6.3	4.3
	所得段階Ⅰ	全体	2,082	21.3	54.4	13.9	5.1	1.7	3.6
		高	1,270	25.3	55.6	11.9	4.1	1.3	1.9
		中	448	16.3	58.0	15.6	6.9	1.3	1.8
		低	307	14.7	49.8	20.8	6.5	4.2	3.9
	所得段階Ⅱ	全体	1,480	17.1	49.9	19.1	7.2	3.3	3.3
		高	852	21.7	53.5	16.7	5.0	0.9	2.1
		中	274	14.2	53.6	19.3	6.6	4.0	2.2
		低	302	8.6	39.4	26.2	14.2	8.9	2.6
	所得段階Ⅲ	全体	427	9.1	48.9	20.4	11.2	3.7	6.6
		高	193	11.4	63.7	12.4	6.7	2.6	3.1
		中	98	12.2	42.9	26.5	12.2	2.0	4.1
		低	122	3.3	33.6	28.7	18.0	6.6	9.8
	経済的困難世帯	全体	749	11.3	48.5	21.8	8.7	5.6	4.1
		高	354	15.3	57.6	18.9	4.5	2.0	1.7
		中	141	9.2	49.6	23.4	6.4	7.1	4.3
		低	224	8.0	36.2	25.4	16.5	9.8	4.0

（２）保護者の学歴と子供の進学希望について

①保護者が子供に望む最終学歴と子供の進学希望

保護者が子供に望む最終学歴と子供の進学希望との間には強い関連がみられます。特に、保護者が大学以上を希望している場合は、中学２年生では約６割が同様の進路を希望しており、それ以外の進路の希望は１割台となっています。

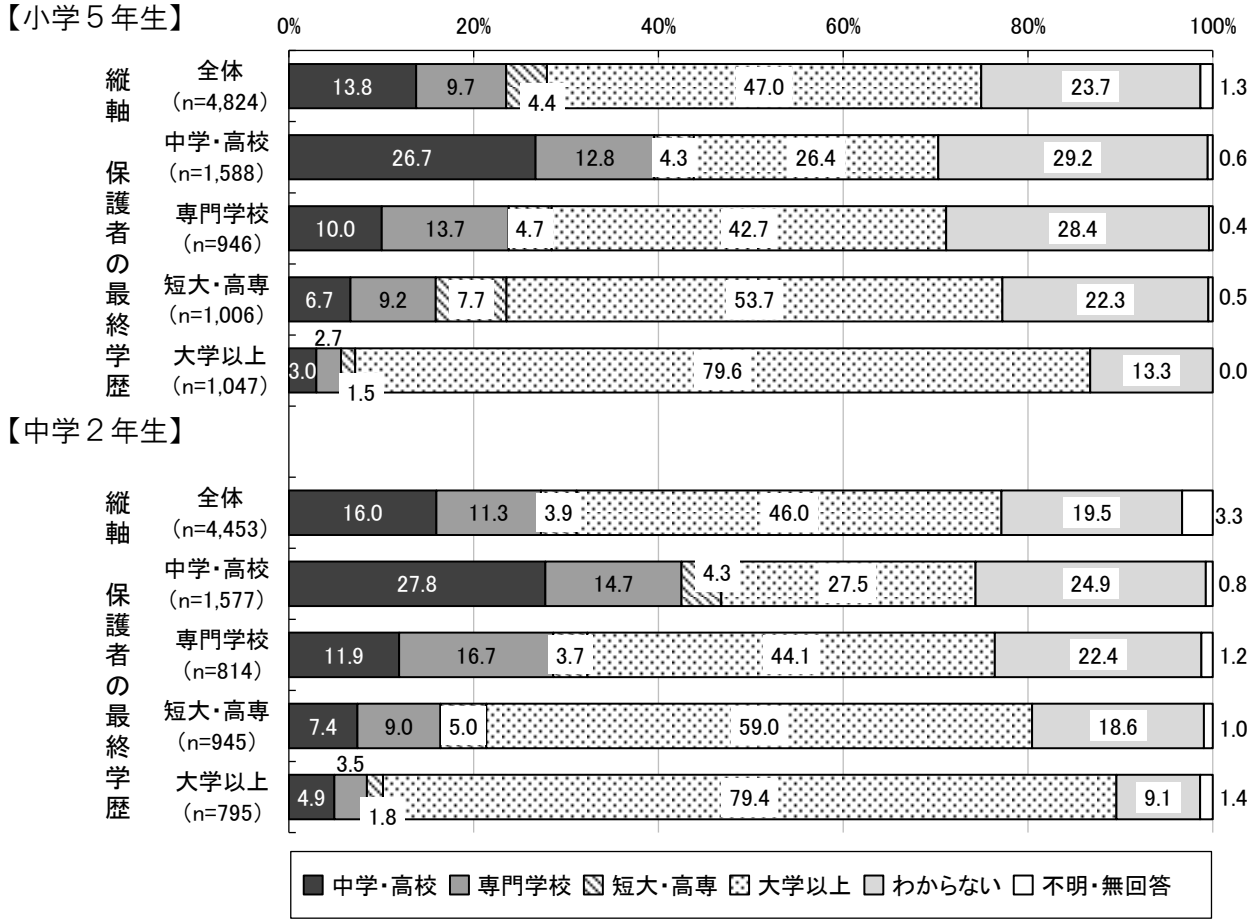
■保護者の進学希望別にみた子供の進学希望



②保護者の学歴別にみた子供に望む最終学歴

子供に望む最終学歴を保護者（母親）の学歴別にみると、保護者が高学歴であるほど、子供にも高学歴を求める傾向があることが示されています。特に大学以上の学歴である保護者については、約８割が子供に大学以上の進学を希望しています。

■保護者（母親）の学歴別にみた子供に望む最終学歴

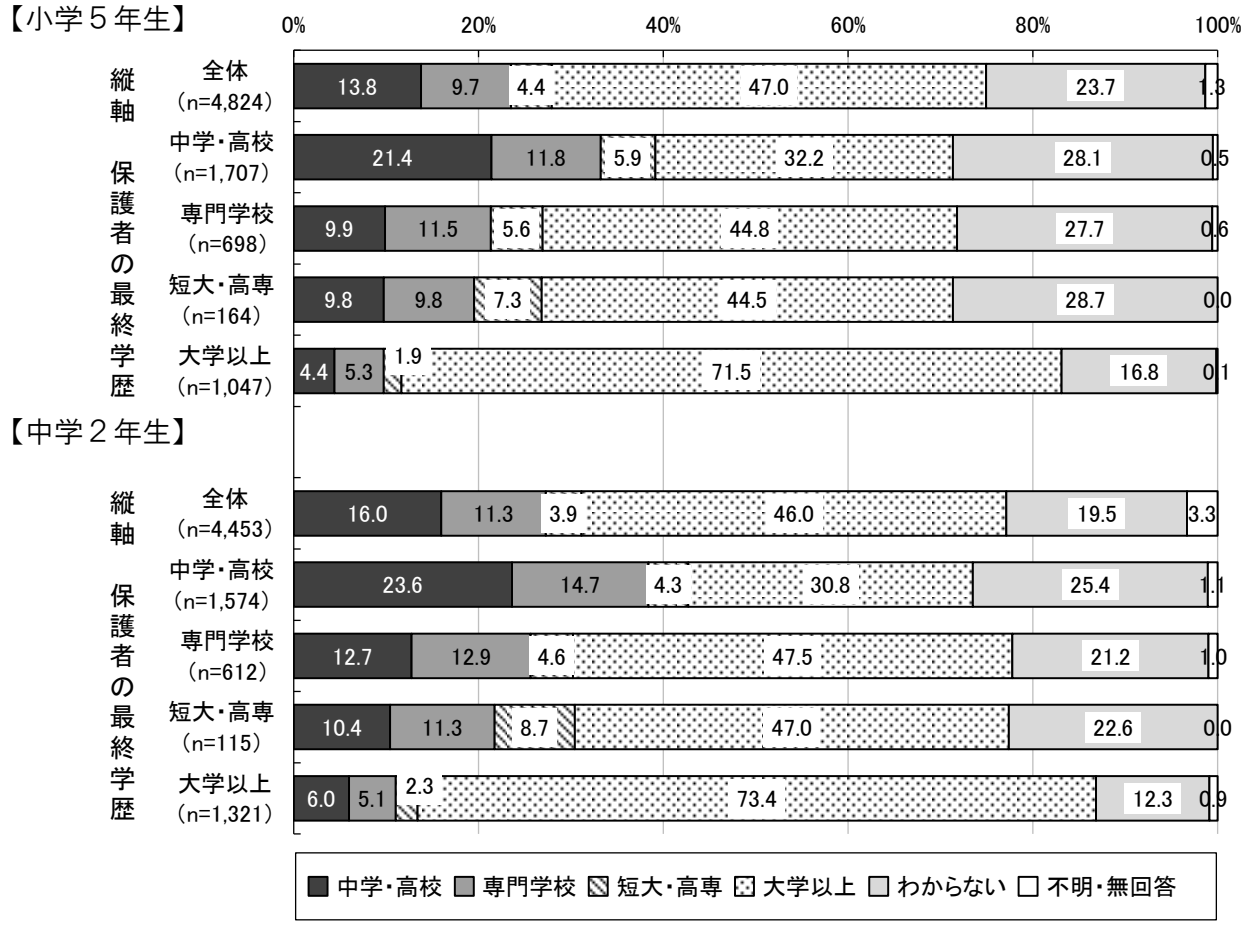


横軸　保護者が子供に望む最終学歴

子供に望む最終学歴を保護者（父親）の学歴別にみると、保護者が高学歴であるほど、子供にも高学歴を求める傾向があることが示されています。特に大学以上の学歴である保護者については、約７割が子供に大学以上の進学を希望しています。

保護者の学歴は子供の進学希望に強く関連しており、結果として保護者の学歴が子供の進学に強く影響していることがうかがえます。

■保護者（父親）の学歴別にみた子供に望む最終学歴



横軸　保護者が子供に望む最終学歴

（３）子供の自尊感情・精神的充実

①保護者の精神的健康状態別にみた子供の自尊感情と精神的充実

保護者の精神的健康状態は、子供の自尊感情や精神的充実と関連しており、小学５年生・中学２年生ともに、保護者の精神的健康状態が低い場合、所得段階が低くなるにつれて子供の自尊感情及び精神的充実が低くなる傾向がみられます。

■世帯類型別・保護者の精神的健康状態別にみた子供の自尊感情と精神的充実

	世帯類型	保護者の精神的健康	合計	自尊感情				精神的充実			
				高	中	低	判定不能	高	中	低	判定不能
小学５年生	全体	全体	4,824	44.4	32.6	18.9	4.0	30.5	37.0	23.2	9.3
		高	1,218	49.9	29.9	16.5	3.7	37.1	34.2	19.9	8.8
		中	1,465	46.7	34.4	15.4	3.5	31.9	36.9	21.2	10.0
		低	1,976	40.3	33.1	22.0	4.6	25.9	39.1	26.0	9.0
	所得段階Ⅰ	全体	2,163	47.3	32.4	16.7	3.5	33.6	37.5	20.9	8.0
		高	596	52.9	29.4	14.3	3.5	37.9	34.9	19.1	8.1
		中	712	49.0	33.7	13.3	3.9	35.0	37.6	18.3	9.1
		低	818	42.3	33.6	20.8	3.3	29.6	40.0	23.7	6.7
	所得段階Ⅱ	全体	1,723	42.5	33.5	20.1	3.8	29.8	36.3	24.1	9.7
		高	402	44.0	33.6	18.9	3.5	38.8	31.6	20.9	8.7
		中	521	46.6	33.2	17.1	3.1	31.1	35.5	23.4	10.0
		低	751	39.5	34.2	21.4	4.8	24.5	39.4	25.8	10.3
	所得段階Ⅲ	全体	470	37.4	33.2	24.7	4.7	22.6	40.4	27.2	9.8
		高	111	50.5	27.9	19.8	1.8	33.3	36.0	21.6	9.0
		中	109	34.9	42.2	20.2	2.8	20.2	44.0	23.9	11.9
		低	236	33.9	30.9	29.2	5.9	18.6	41.1	30.9	9.3
	経済的困難世帯	全体	837	39.3	30.0	25.2	5.5	25.7	35.5	28.0	10.9
		高	128	44.5	29.7	20.3	5.5	35.9	34.4	21.1	8.6
		中	193	41.5	35.2	19.7	3.6	29.0	37.8	22.8	10.4
		低	480	38.5	27.7	27.3	6.5	22.5	35.6	30.0	11.9
中学２年生	全体	全体	4,453	29.9	34.0	31.8	4.2	23.6	36.2	34.7	5.5
		高	1,139	33.1	33.1	28.4	5.4	28.1	35.2	29.4	7.3
		中	1,286	31.3	34.9	29.9	3.8	23.9	38.4	32.7	5.1
		低	1,793	27.1	33.6	35.4	3.8	20.9	35.4	39.1	4.6
	所得段階Ⅰ	全体	2,082	31.7	35.6	28.8	3.9	25.2	37.2	31.9	5.6
		高	575	34.8	33.6	26.6	5.0	29.9	36.7	25.2	8.2
		中	638	31.3	36.1	29.3	3.3	23.7	39.5	32.1	4.7
		低	815	30.2	36.3	29.8	3.7	23.2	36.4	35.8	4.5
	所得段階Ⅱ	全体	1,480	29.5	31.9	34.8	3.8	23.9	35.3	35.5	5.3
		高	359	33.1	33.4	28.4	5.0	27.6	34.3	33.1	5.0
		中	448	32.4	33.3	31.7	2.7	24.8	38.4	30.8	6.0
		低	632	25.2	30.4	40.5	4.0	21.0	34.0	40.2	4.7
	所得段階Ⅲ	全体	427	24.4	32.1	36.8	6.8	16.2	35.1	43.8	4.9
		高	98	24.5	31.6	35.7	8.2	17.3	37.8	36.7	8.2
		中	103	25.2	31.1	35.9	7.8	18.4	35.0	43.7	2.9
		低	209	23.9	32.1	38.8	5.3	13.9	34.0	47.8	4.3
	経済的困難世帯	全体	749	26.7	30.7	37.9	4.7	18.8	33.9	41.0	6.3
		高	125	32.0	27.2	32.8	8.0	23.2	37.6	33.6	5.6
		中	183	27.3	31.7	37.7	3.3	18.6	33.3	39.9	8.2
		低	413	24.5	32.2	39.2	4.1	17.7	33.4	43.6	5.3

②自尊感情と子供の人間関係

子供の友人関係や家族以外の大人との関係の状況は、本人の自尊感情との関連がみられます。自尊感情の低さと、人間関係からの孤立傾向が、相互に関連していることがうかがえます。小学５年生では、どの世帯類型でも、自尊感情「低」の場合に友人関係や家族以外との大人との関わり「低」が約２割と高くなっています。中学２年生では、どの世帯類型でも、自尊感情「低」の場合に友人関係「低」が約２割、家族以外の大人との関わり「低」が 15%程度と高くなっています。

■世帯類型別・子供の自尊感情別にみた友人関係と家族以外の大人との関わり

	世帯類型	自尊感情	合計	友人関係				家族以外の大人との関わり			
				高	中	低	判定不能	高	中	低	判定不能
小学５年生	全体	全体	4,824	66.3	21.7	8.5	3.5	50.0	28.3	13.0	8.7
		高	2,141	80.4	13.7	2.9	2.9	61.0	23.5	9.2	6.3
		中	1,575	63.7	25.0	8.4	2.9	45.8	32.1	14.5	7.6
		低	914	40.9	34.7	22.2	2.2	37.5	36.3	20.8	5.4
	所得段階Ⅰ	全体	2,163	69.1	20.4	7.5	2.9	52.8	26.5	13.1	7.5
		高	1,024	81.7	12.9	3.1	2.2	64.1	21.4	9.9	4.7
		中	701	66.3	23.8	7.6	2.3	47.8	30.8	14.7	6.7
		低	362	41.4	36.5	20.4	1.7	38.7	35.6	20.7	5.0
	所得段階Ⅱ	全体	1,723	65.1	22.1	8.9	3.9	48.8	29.8	12.7	8.8
		高	732	79.8	14.5	2.0	3.7	58.7	26.6	7.7	7.0
		中	578	62.1	25.8	8.7	3.5	44.8	33.7	14.2	7.3
		低	347	42.9	30.3	24.2	2.6	38.9	34.0	20.7	6.3
	所得段階Ⅲ	全体	470	58.9	25.7	11.1	4.3	43.6	29.4	14.5	12.6
		高	176	74.4	18.2	4.5	2.8	57.4	22.7	10.8	9.1
		中	156	56.4	27.6	12.8	3.2	41.0	35.3	14.1	9.6
		低	116	42.2	36.2	19.8	1.7	34.5	36.2	23.3	6.0
	経済的困難世帯	全体	837	62.4	24.9	9.1	3.7	48.7	27.2	13.3	10.8
		高	329	78.4	14.9	2.7	4.0	58.1	24.0	10.0	7.9
		中	251	59.4	28.7	9.6	2.4	48.2	31.5	12.0	8.4
		低	211	46.0	34.6	18.0	1.4	38.9	32.7	21.3	7.1
中学２年生	全体	全体	4,453	60.7	25.5	10.7	3.1	50.6	33.3	8.8	7.4
		高	1,333	79.6	16.4	3.1	0.9	61.7	28.8	5.4	4.1
		中	1,513	64.9	26.6	6.9	1.5	53.5	33.8	7.8	4.9
		低	1,418	41.7	33.9	21.9	2.6	42.2	40.6	13.5	3.7
	所得段階Ⅰ	全体	2,082	62.1	26.0	9.1	2.8	52.8	32.4	7.8	6.9
		高	660	79.8	16.4	3.0	0.8	62.3	28.6	5.5	3.6
		中	741	63.8	28.6	6.1	1.5	53.7	34.0	7.7	4.6
		低	599	44.1	34.7	19.7	1.5	46.9	38.2	11.2	3.7
	所得段階Ⅱ	全体	1,480	61.4	23.6	11.8	3.2	48.6	35.3	9.5	6.6
		高	437	80.8	16.0	2.5	0.7	61.6	29.3	4.3	4.8
		中	472	68.0	21.4	8.9	1.7	51.9	36.0	8.1	4.0
		低	515	41.6	33.2	21.7	3.5	38.6	43.1	15.5	2.7
	所得段階Ⅲ	全体	427	54.3	27.4	14.3	4.0	42.4	34.9	9.8	12.9
		高	104	76.9	15.4	3.8	3.8	57.7	28.8	7.7	5.8
		中	137	62.0	29.9	8.0	0.0	48.9	37.2	6.6	7.3
		低	157	34.4	35.7	26.8	3.2	33.8	42.7	15.3	8.3
	経済的困難世帯	全体	749	56.3	26.0	13.2	4.4	45.8	36.0	10.1	8.0
		高	200	76.5	17.0	3.0	3.5	61.0	27.5	6.5	5.0
		中	230	66.1	25.2	7.0	1.7	49.6	40.4	7.4	2.6
		低	284	36.6	34.5	25.0	3.9	36.6	42.3	15.8	5.3

③家族以外の大人との関わりと子供の自尊感情

いずれの学年・世帯類型においても、家族以外の大人との関わりが多い子供ほど、自尊感情が高い傾向がみられます。

■世帯類型別・家族以外の大人との関わり別にみた子供の自尊感情

	世帯類型	家族以外の大人との関わり	合計	自尊感情			
				高	中	低	判定不能
小学5年生	全体	全体	4,824	44.4	32.6	18.9	4.0
		高	2,411	54.2	29.9	14.2	1.7
		中	1,363	37.0	37.1	24.4	1.5
		低	628	31.2	36.5	30.3	2.1
	所得段階Ⅰ	全体	2,163	47.3	32.4	16.7	3.5
		高	1,143	57.4	29.3	12.2	1.0
		中	574	38.2	37.6	22.5	1.7
		低	283	35.7	36.4	26.5	1.4
	所得段階Ⅱ	全体	1,723	42.5	33.5	20.1	3.8
		高	841	51.1	30.8	16.1	2.0
		中	513	38.0	38.0	23.0	1.0
		低	218	25.7	37.6	33.0	3.7
	所得段階Ⅲ	全体	470	37.4	33.2	24.7	4.7
		高	205	49.3	31.2	19.5	0.0
		中	138	29.0	39.9	30.4	0.7
		低	68	27.9	32.4	39.7	0.0
	経済的困難世帯	全体	837	39.3	30.0	25.2	5.5
		高	408	46.8	29.7	20.1	3.4
		中	228	34.6	34.6	30.3	0.4
		低	111	29.7	27.0	40.5	2.7
中学2年生	全体	全体	4,453	29.9	34.0	31.8	4.2
		高	2,252	36.5	35.9	26.6	1.0
		中	1,482	25.9	34.5	38.8	0.7
		低	390	18.5	30.3	49.2	2.1
	所得段階Ⅰ	全体	2,082	31.7	35.6	28.8	3.9
		高	1,100	37.4	36.2	25.5	0.9
		中	675	28.0	37.3	33.9	0.7
		低	163	22.1	35.0	41.1	1.8
	所得段階Ⅱ	全体	1,480	29.5	31.9	34.8	3.8
		高	719	37.4	34.1	27.7	0.8
		中	523	24.5	32.5	42.4	0.6
		低	141	13.5	27.0	56.7	2.8
	所得段階Ⅲ	全体	427	24.4	32.1	36.8	6.8
		高	181	33.1	37.0	29.3	0.6
		中	149	20.1	34.2	45.0	0.7
		低	42	19.0	21.4	57.1	2.4
	経済的困難世帯	全体	749	26.7	30.7	37.9	4.7
		高	343	35.6	33.2	30.3	0.9
		中	270	20.4	34.4	44.4	0.7
		低	76	17.1	22.4	59.2	1.3

（４）子供の学業態度と大人の関わり

①保護者の教育姿勢や家族以外の大人との関わりの度合い別にみた子供の学業態度

子供の学校や勉強への前向きな姿勢（学業態度）の形成と関連すると考えられる、保護者の教育姿勢については、ある程度の関連はみられるものの、教育姿勢の高低による学業態度の高低は大きくなく、強い関連はみられませんでした。一方、家族以外の大人との関わりと学業態度との関連については、保護者の教育姿勢を上回る関連がみられました。

■保護者の教育姿勢別にみた学業態度と周囲の大人との関わりの度合い別にみた学業態度

	世帯類型	教育姿勢	合計	学業態度 高	学業態度 中	学業態度 低	学業態度 判定不能	家族以外の大人との関わり	合計	学業態度 高	学業態度 中	学業態度 低	学業態度 判定不能
小学５年生	全体	全体	4,824	37.9	39.3	19.3	3.5	全体	4,824	37.9	39.3	19.3	3.5
		高	1,426	45.3	36.5	15.4	2.7	高	2,411	47.2	37.8	14.0	1.0
		中	1,755	38.2	39.7	18.5	3.6	中	1,363	31.1	42.8	25.2	0.8
		低	1,495	31.0	41.1	23.9	4.0	低	628	22.6	44.4	29.8	3.2
	所得段階Ⅰ	全体	2,163	41.0	38.9	17.0	3.2	全体	2,163	41.0	38.9	17.0	3.2
		高	798	47.9	35.5	14.0	2.6	高	1,143	51.1	36.0	12.0	1.0
		中	784	40.7	39.3	16.6	3.4	中	574	31.7	42.9	24.4	1.0
		低	540	32.4	42.2	21.5	3.9	低	283	24.4	47.7	25.4	2.5
	所得段階Ⅱ	全体	1,723	36.8	39.9	20.1	3.2	全体	1,723	36.8	39.9	20.1	3.2
		高	398	44.5	36.7	16.6	2.3	高	841	45.9	39.6	13.8	0.7
		中	668	38.6	38.6	19.2	3.6	中	513	32.2	41.9	25.1	0.8
		低	623	30.2	42.9	23.8	3.2	低	218	20.6	42.7	34.9	1.8
	所得段階Ⅲ	全体	470	29.6	41.5	23.0	6.0	全体	470	29.6	41.5	23.0	6.0
		高	105	30.5	45.7	20.0	3.8	高	205	34.6	41.5	22.4	1.5
		中	157	28.0	45.2	20.4	6.4	中	138	27.5	49.3	23.2	0.0
		低	202	30.2	36.1	27.2	6.4	低	68	22.1	38.2	32.4	7.4
	経済的困難世帯	全体	837	31.7	39.1	24.4	4.9	全体	837	31.7	39.1	24.4	4.9
		高	169	35.5	39.1	22.5	3.0	高	408	39.0	39.5	20.3	1.2
		中	307	35.2	37.8	21.5	5.5	中	228	30.3	41.2	27.6	0.9
		低	343	26.8	40.5	28.0	4.7	低	111	16.2	40.5	37.8	5.4
中学２年生	全体	全体	4,453	25.5	39.1	31.0	4.3	全体	4,453	25.5	39.1	31.0	4.3
		高	877	31.4	38.0	27.4	3.3	高	2,252	32.2	41.1	25.8	0.9
		中	1,592	26.1	40.5	29.1	4.3	中	1,482	20.0	41.4	37.5	1.0
		低	1,787	22.8	38.3	34.1	4.8	低	390	15.1	35.4	46.4	3.1
	所得段階Ⅰ	全体	2,082	27.1	39.9	29.2	3.8	全体	2,082	27.1	39.9	29.2	3.8
		高	502	32.9	36.5	27.3	3.4	高	1,100	32.7	42.0	24.7	0.5
		中	779	27.1	41.5	27.9	3.6	中	675	22.5	40.7	35.9	0.9
		低	764	23.8	40.1	31.8	4.3	低	163	16.6	38.0	42.9	2.5
	所得段階Ⅱ	全体	1,480	25.1	39.3	31.2	4.3	全体	1,480	25.1	39.3	31.2	4.3
		高	249	33.3	40.6	24.5	1.6	高	719	31.8	39.9	27.0	1.3
		中	542	24.7	41.1	29.7	4.4	中	523	19.5	43.6	35.6	1.3
		低	666	22.8	37.5	34.5	5.1	低	141	14.9	34.0	47.5	3.5
	所得段階Ⅲ	全体	427	19.7	34.0	38.9	7.5	全体	427	19.7	34.0	38.9	7.5
		高	69	17.4	37.7	36.2	8.7	高	181	29.8	39.8	28.2	2.2
		中	138	22.5	34.1	35.5	8.0	中	149	12.1	35.6	51.7	0.7
		低	200	20.0	32.5	41.5	6.0	低	42	14.3	31.0	50.0	4.8
	経済的困難世帯	全体	749	22.2	34.3	38.5	5.1	全体	749	22.2	34.3	38.5	5.1
		高	112	31.3	37.5	25.9	5.4	高	343	31.8	33.8	32.4	2.0
		中	250	26.0	34.4	35.6	4.0	中	270	14.8	41.5	43.3	0.4
		低	369	17.3	33.3	43.4	6.0	低	76	9.2	28.9	57.9	3.9

（５）性別による子供の進学希望の差

性別による進路選択に差が生じていないかを確認するため、男子と女子の進学希望について分析しました。「大学以上」については性別による大きな差はみられませんが、男子の場合は「高校まで」、女子の場合は「専門学校」を回答した割合がそれぞれ若干高くなっています。

なお、小学５年生の所得段階Ⅲ・経済的困難世帯では、男子の場合に「大学以上」が女子より若干高くなっています。

■世帯類型別・子供の性別にみた子供の進学希望

	世帯類型	性別	合計	進学希望					
				中学まで	高校まで	専門学校	短大・高専	大学以上	わからない
小学５年生	全体	全体	4,824	1.4	18.4	10.4	3.8	28.6	35.3
		男子	2,129	1.5	21.9	5.7	3.0	31.1	34.9
		女子	2,279	1.2	15.8	14.0	4.6	27.2	35.6
	所得段階Ⅰ	全体	2,163	0.9	14.2	9.6	3.1	38.3	32.1
		男子	989	1.4	16.9	5.5	3.2	40.8	30.9
		女子	1,018	0.4	11.9	13.4	3.4	36.5	33.0
	所得段階Ⅱ	全体	1,723	1.3	22.3	11.2	4.6	20.3	38.1
		男子	752	1.2	25.9	5.9	3.2	21.5	40.0
		女子	798	1.5	20.3	14.3	5.9	19.5	37.0
	所得段階Ⅲ	全体	470	3.2	23.2	11.7	3.2	17.9	38.1
		男子	207	2.9	30.9	5.3	2.9	21.7	33.3
		女子	226	3.5	16.4	18.6	3.5	15.9	40.7
	経済的困難世帯	全体	837	2.2	23.8	12.8	3.8	19.4	35.8
		男子	365	2.2	28.2	6.8	2.2	23.3	35.1
		女子	392	1.8	21.2	17.1	5.1	16.3	37.2
中学２年生	全体	全体	4,453	0.2	17.1	11.5	3.8	38.6	26.3
		男子	1,992	0.2	20.5	7.1	3.9	40.9	25.8
		女子	2,098	0.2	13.8	16.1	3.9	37.9	27.6
	所得段階Ⅰ	全体	2,082	0.2	11.1	10.2	3.8	48.2	23.9
		男子	922	0.2	14.2	6.9	3.3	50.4	23.3
		女子	981	0.0	8.8	13.4	4.4	47.7	25.3
	所得段階Ⅱ	全体	1,480	0.3	20.9	12.6	3.9	31.1	29.1
		男子	709	0.1	24.3	6.2	4.8	35.3	27.8
		女子	656	0.3	16.8	20.0	3.4	27.7	31.4
	所得段階Ⅲ	全体	427	0.5	30.4	12.9	3.0	23.7	26.9
		男子	178	0.0	34.3	9.0	2.2	22.5	29.2
		女子	216	0.9	27.8	16.2	3.7	26.4	24.5
	経済的困難世帯	全体	749	0.7	27.0	13.6	3.1	24.3	28.4
		男子	346	0.3	32.1	6.4	3.8	24.9	29.8
		女子	332	0.6	21.1	21.7	3.0	23.8	29.5

3　子供の居場所による効果について

（１）子供の居場所を利用した場合の変化

①家以外でいることができる場所の利用による変化

平日の放課後に夜までいることができる場所を利用した場合、利用による変化として、どの世帯類型においても「友だちが増えた」や「気軽に話せる大人が増えた」が多くなっています。

■世帯類型別・子供の居場所の利用経験別にみた取組の効果（Ａ　（家以外で）平日の放課後に夜までいることができる場所）

	世帯類型	利用経験	合計	利用による変化							
				友だちが増えた	気軽に話せる大人が増えた	生活の中で楽しみなことが増えた	ほっとできる時間が増えた	栄養のある食事をとれることが増えた	勉強がわかるようになった	勉強する時間が増えた	とくに変化はない
小学５年生	全体	全体	2,276	32.2	19.5	35.6	30.2	11.8	21.3	18.7	28.5
		利用あり	653	44.7	28.0	39.2	31.7	12.6	21.7	22.5	24.2
		利用なし	1,602	27.0	16.1	34.1	29.7	11.6	21.2	17.3	30.3
	所得段階Ⅰ	全体	1,069	32.7	19.6	37.5	31.8	12.6	22.2	22.6	26.0
		利用あり	318	45.9	28.9	40.3	32.1	12.6	23.0	27.7	22.6
		利用なし	745	27.0	15.6	36.1	31.8	12.6	22.0	20.5	27.5
	所得段階Ⅱ	全体	794	32.0	21.0	37.7	32.4	11.8	22.2	14.2	30.1
		利用あり	212	49.5	28.3	42.5	35.4	12.7	20.8	16.0	23.6
		利用なし	572	25.7	18.7	35.8	30.6	11.2	22.6	13.8	32.5
	所得段階Ⅲ	全体	200	35.0	20.0	35.0	32.0	20.0	24.5	17.0	35.5
		利用あり	59	37.3	18.6	32.2	25.4	15.3	16.9	15.3	35.6
		利用なし	139	33.1	20.9	36.0	34.5	22.3	27.3	17.3	36.0
	経済的困難世帯	全体	381	36.0	21.3	35.2	28.3	14.2	22.6	15.5	31.0
		利用あり	107	46.7	29.0	34.6	28.0	14.0	18.7	17.8	25.2
		利用なし	269	30.5	17.8	34.9	27.9	14.1	23.4	14.5	33.8
中学２年生	全体	全体	2,312	26.4	12.1	28.2	23.9	6.3	17.6	23.8	29.1
		利用あり	807	38.9	15.7	37.4	27.5	7.7	22.2	28.6	23.0
		利用なし	1,493	19.6	10.2	23.3	22.0	5.6	15.2	21.3	32.4
	所得段階Ⅰ	全体	1,094	25.4	11.5	30.2	23.9	6.2	18.4	25.5	27.3
		利用あり	388	39.2	14.9	38.9	27.1	6.7	23.2	30.9	19.1
		利用なし	703	17.9	9.4	25.0	22.0	5.8	15.5	22.2	31.9
	所得段階Ⅱ	全体	772	26.7	12.3	27.5	24.6	7.1	18.4	22.7	30.1
		利用あり	260	38.8	15.0	35.8	27.3	8.1	21.2	25.4	26.2
		利用なし	504	20.2	11.1	23.2	23.2	6.7	16.9	21.4	32.1
	所得段階Ⅲ	全体	218	24.8	13.8	26.6	25.7	7.8	15.1	22.0	35.3
		利用あり	78	38.5	16.7	34.6	28.2	10.3	16.7	20.5	29.5
		利用なし	140	17.1	12.1	22.1	24.3	6.4	14.3	22.9	38.6
	経済的困難世帯	全体	388	26.5	14.7	25.5	23.7	7.7	16.2	24.7	32.5
		利用あり	144	40.3	16.0	36.1	30.6	8.3	16.7	23.6	23.6
		利用なし	242	18.6	13.6	19.0	19.0	7.4	15.7	25.2	37.6

※利用経験における【利用あり】は、居場所の利用による変化に関する設問（子 44、43）の回答者のうち、居場所の利用経験に関する設問（子 43、42）において当該の居場所を「利用したことがある」を選択した回答者のみを抽出している。【利用なし】は、居場所の利用による変化に関する設問（子 44、43）の回答者のうち、居場所の利用経験に関する設問（子 43、42）において当該の居場所について「利用したことがある」以外を選択した回答者を抽出している。

（家以外で）休日にいることができる場所を利用した場合、利用による変化として、どの世帯類型においても「生活の中で楽しみなことが増えた」が多くなっています。

■世帯類型別・子供の居場所の利用経験別にみた取組の効果（Ｂ　（家以外で）休日にいることができる場所）

	世帯類型	利用経験	合計	利用による変化							
				友だちが増えた	気軽に話せる大人が増えた	生活の中で楽しみなことが増えた	ほっとできる時間が増えた	栄養のある食事をとれることが増えた	勉強がわかるようになった	勉強する時間が増えた	とくに変化はない
小学５年生	全体	全体	2,276	32.2	19.5	35.6	30.2	11.8	21.3	18.7	28.5
		利用あり	1,633	33.0	20.0	40.0	32.9	12.2	18.3	16.0	29.1
		利用なし	629	30.2	18.4	24.5	23.7	11.0	28.5	25.3	27.2
	所得段階Ⅰ	全体	1,069	32.7	19.6	37.5	31.8	12.6	22.2	22.6	26.0
		利用あり	775	32.8	19.1	40.4	32.8	11.6	17.9	19.2	26.6
		利用なし	290	32.8	21.0	29.7	29.0	15.2	33.1	31.7	24.8
	所得段階Ⅱ	全体	794	32.0	21.0	37.7	32.4	11.8	22.2	14.2	30.1
		利用あり	566	32.2	21.0	40.3	34.3	10.8	18.0	12.2	30.7
		利用なし	224	31.7	21.4	30.8	26.3	13.8	31.3	19.2	28.1
	所得段階Ⅲ	全体	200	35.0	20.0	35.0	32.0	20.0	24.5	17.0	35.5
		利用あり	134	40.3	18.7	38.1	34.3	20.9	20.1	11.9	35.8
		利用なし	65	23.1	23.1	27.7	26.2	18.5	32.3	26.2	35.4
	経済的困難世帯	全体	381	36.0	21.3	35.2	28.3	14.2	22.6	15.5	31.0
		利用あり	266	38.7	21.1	37.2	28.6	15.0	16.9	12.8	32.3
		利用なし	111	28.8	20.7	29.7	27.0	12.6	33.3	20.7	27.9
中学２年生	全体	全体	2,312	26.4	12.1	28.2	23.9	6.3	17.6	23.8	29.1
		利用あり	1,695	29.3	12.4	33.5	26.5	7.1	16.8	21.9	30.0
		利用なし	604	18.0	11.3	13.6	16.9	4.1	20.5	29.5	27.0
	所得段階Ⅰ	全体	1,094	25.4	11.5	30.2	23.9	6.2	18.4	25.5	27.3
		利用あり	802	28.7	11.7	34.4	25.9	6.0	17.6	23.9	27.7
		利用なし	287	16.7	10.8	17.4	18.1	6.6	20.2	28.9	26.5
	所得段階Ⅱ	全体	772	26.7	12.3	27.5	24.6	7.1	18.4	22.7	30.1
		利用あり	567	29.8	12.2	32.5	27.2	8.3	16.4	18.5	32.5
		利用なし	202	17.3	12.9	13.9	17.8	4.0	24.3	34.7	23.8
	所得段階Ⅲ	全体	218	24.8	13.8	26.6	25.7	7.8	15.1	22.0	35.3
		利用あり	154	24.0	13.6	27.3	24.7	7.1	14.3	19.5	34.4
		利用なし	62	24.2	14.5	24.2	27.4	9.7	17.7	29.0	38.7
	経済的困難世帯	全体	388	26.5	14.7	25.5	23.7	7.7	16.2	24.7	32.5
		利用あり	281	28.1	13.9	28.8	25.6	7.8	13.9	21.0	33.1
		利用なし	105	21.9	15.2	16.2	18.1	7.6	21.9	34.3	31.4

②ご飯を食べられる場所の利用による変化

家の人がいないとき、夕ごはんをみんなで食べることができる場所を利用した場合、利用による変化として、どの世帯類型においても「友だちが増えた」や「生活の中で楽しみなことが増えた」、「栄養のある食事をとれることが増えた」が多くなっています。

■世帯類型別・子供の居場所の利用経験別にみた取組の効果（C　家の人がいないとき、夕ごはんをみんなで食べることができる場所）

	世帯類型	利用経験	合計	利用による変化							
				友だちが増えた	気軽に話せる大人が増えた	生活の中で楽しみなことが増えた	ほっとできる時間が増えた	栄養のある食事をとれることが増えた	勉強がわかるようになった	勉強する時間が増えた	とくに変化はない
小学5年生	全体	全体	2,276	32.2	19.5	35.6	30.2	11.8	21.3	18.7	28.5
		利用あり	778	35.5	23.7	39.8	35.2	21.0	23.5	17.9	28.3
		利用なし	1,464	30.8	17.3	33.7	28.0	7.2	20.4	19.3	28.8
	所得段階Ⅰ	全体	1,069	32.7	19.6	37.5	31.8	12.6	22.2	22.6	26.0
		利用あり	347	35.4	23.9	40.6	33.1	21.6	24.5	21.9	26.2
		利用なし	707	31.5	17.4	36.1	31.4	8.3	21.4	23.2	25.7
	所得段階Ⅱ	全体	794	32.0	21.0	37.7	32.4	11.8	22.2	14.2	30.1
		利用あり	283	33.9	23.3	39.9	37.8	18.7	23.0	12.0	31.1
		利用なし	502	31.5	19.9	36.5	29.1	7.8	21.7	15.7	29.7
	所得段階Ⅲ	全体	200	35.0	20.0	35.0	32.0	20.0	24.5	17.0	35.5
		利用あり	74	47.3	20.3	40.5	35.1	27.0	23.0	17.6	31.1
		利用なし	126	27.8	19.8	31.7	30.2	15.9	25.4	16.7	38.1
	経済的困難世帯	全体	381	36.0	21.3	35.2	28.3	14.2	22.6	15.5	31.0
		利用あり	148	39.2	23.6	37.8	34.5	22.3	20.9	14.2	32.4
		利用なし	227	33.5	18.9	33.9	24.7	9.3	22.9	16.3	30.4
中学2年生	全体	全体	2,312	26.4	12.1	28.2	23.9	6.3	17.6	23.8	29.1
		利用あり	922	33.4	14.1	34.5	30.7	12.3	16.6	20.4	28.2
		利用なし	1,366	21.5	10.9	24.2	19.6	2.4	18.3	26.2	29.8
	所得段階Ⅰ	全体	1,094	25.4	11.5	30.2	23.9	6.2	18.4	25.5	27.3
		利用あり	421	34.0	14.3	36.3	30.9	12.6	18.3	21.9	24.9
		利用なし	664	20.0	9.8	26.1	19.6	2.1	17.9	27.3	28.9
	所得段階Ⅱ	全体	772	26.7	12.3	27.5	24.6	7.1	18.4	22.7	30.1
		利用あり	306	32.4	12.7	31.0	29.7	11.4	17.0	19.9	31.0
		利用なし	454	22.2	12.3	25.1	21.4	4.4	19.6	25.1	29.7
	所得段階Ⅲ	全体	218	24.8	13.8	26.6	25.7	7.8	15.1	22.0	35.3
		利用あり	101	27.7	10.9	30.7	29.7	10.9	9.9	13.9	36.6
		利用なし	116	22.4	16.4	23.3	22.4	5.2	19.8	29.3	33.6
	経済的困難世帯	全体	388	26.5	14.7	25.5	23.7	7.7	16.2	24.7	32.5
		利用あり	158	32.9	17.1	31.6	29.7	12.7	12.0	19.0	33.5
		利用なし	228	22.4	12.3	21.1	19.3	4.4	18.9	28.5	31.6

③子供の勉強を支える場所の利用による変化

家で勉強ができないとき、勉強ができる場所を利用した場合、利用による変化として、どの世帯類型においても「勉強がわかるようになった」や「勉強する時間が増えた」が多くなっています。

■世帯類型別・子供の居場所の利用経験別にみた変化（D　家で勉強ができないとき、勉強ができる場所）

	世帯類型	利用経験	合計	利用による変化							
				友だちが増えた	気軽に話せる大人が増えた	生活の中で楽しみなことが増えた	ほっとできる時間が増えた	栄養のある食事をとれることが増えた	勉強がわかるようになった	勉強する時間が増えた	とくに変化はない
小学5年生	全体	全体	2,276	32.2	19.5	35.6	30.2	11.8	21.3	18.7	28.5
		利用あり	653	35.1	22.9	37.1	33.9	13.8	29.9	25.9	24.3
		利用なし	1,602	29.1	15.8	33.9	26.3	9.7	11.5	10.5	33.4
	所得段階Ⅰ	全体	1,069	32.7	19.6	37.5	31.8	12.6	22.2	22.6	26.0
		利用あり	318	35.5	21.4	38.2	34.5	14.5	30.3	31.2	22.6
		利用なし	745	29.5	17.5	36.5	28.7	10.5	12.6	12.6	30.1
	所得段階Ⅱ	全体	794	32.0	21.0	37.7	32.4	11.8	22.2	14.2	30.1
		利用あり	212	35.6	24.5	37.6	35.1	12.6	30.3	18.4	25.3
		利用なし	572	28.7	17.8	37.8	28.9	10.7	14.0	10.2	34.8
	所得段階Ⅲ	全体	200	35.0	20.0	35.0	32.0	20.0	24.5	17.0	35.5
		利用あり	59	36.3	19.6	33.3	32.4	16.7	26.5	19.6	30.4
		利用なし	139	32.6	20.0	35.8	30.5	23.2	20.0	13.7	41.1
	経済的困難世帯	全体	381	36.0	21.3	35.2	28.3	14.2	22.6	15.5	31.0
		利用あり	107	37.8	22.9	31.9	28.2	15.4	27.1	18.1	31.4
		利用なし	269	33.5	19.1	38.8	28.2	13.3	16.5	12.2	30.9
中学2年生	全体	全体	2,312	26.4	12.1	28.2	23.9	6.3	17.6	23.8	29.1
		利用あり	807	28.1	13.3	27.3	23.6	7.1	24.7	33.9	26.0
		利用なし	1,493	23.6	10.2	29.7	24.5	5.2	6.8	8.0	34.2
	所得段階Ⅰ	全体	1,094	25.4	11.5	30.2	23.9	6.2	18.4	25.5	27.3
		利用あり	388	26.9	11.8	27.8	23.7	6.4	25.1	35.5	23.7
		利用なし	703	23.0	10.9	33.7	24.3	5.7	6.7	8.2	33.2
	所得段階Ⅱ	全体	772	26.7	12.3	27.5	24.6	7.1	18.4	22.7	30.1
		利用あり	260	27.9	13.8	25.4	22.5	7.1	25.9	32.8	27.0
		利用なし	504	24.1	10.5	30.5	27.6	7.3	8.3	8.9	35.2
	所得段階Ⅲ	全体	218	24.8	13.8	26.6	25.7	7.8	15.1	22.0	35.3
		利用あり	78	27.8	14.3	25.6	24.1	8.3	17.3	28.6	32.3
		利用なし	140	20.5	12.0	28.9	27.7	7.2	12.0	12.0	39.8
	経済的困難世帯	全体	388	26.5	14.7	25.5	23.7	7.7	16.2	24.7	32.5
		利用あり	144	27.8	14.1	25.2	22.6	8.5	21.4	32.1	30.3
		利用なし	242	25.2	13.9	25.8	24.5	6.6	7.9	13.2	35.8

大学生のお兄さんやお姉さん、地域の人などが、勉強を無料で教えてくれる場所を利用した場合、利用による変化として、どの世帯類型においても「勉強がわかるようになった」や「勉強する時間が増えた」が多くなっています。また、「友だちが増えた」や「気軽に話せる大人が増えた」も多くなっています。

■世帯類型別・子供の居場所の利用経験別にみた変化（Ｅ　大学生のお兄さんやお姉さん、地域の人などが、勉強を無料で教えてくれる場所）

	世帯類型	利用経験	合計	利用による変化							
				友だちが増えた	気軽に話せる大人が増えた	生活の中で楽しみなことが増えた	ほっとできる時間が増えた	栄養のある食事をとれることが増えた	勉強がわかるようになった	勉強する時間が増えた	とくに変化はない
小学５年生	全体	全体	2,276	32.2	19.5	35.6	30.2	11.8	21.3	18.7	28.5
		利用あり	170	44.7	35.3	42.9	34.7	16.5	41.2	36.5	15.9
		利用なし	2,076	31.2	18.2	35.1	30.1	11.5	19.6	17.3	29.6
	所得段階Ⅰ	全体	1,069	32.7	19.6	37.5	31.8	12.6	22.2	22.6	26.0
		利用あり	67	49.3	32.8	52.2	38.8	20.9	44.8	44.8	10.4
		利用なし	991	31.6	18.7	36.5	31.5	12.1	20.7	21.3	27.1
	所得段階Ⅱ	全体	794	32.0	21.0	37.7	32.4	11.8	22.2	14.2	30.1
		利用あり	73	45.2	41.1	39.7	38.4	12.3	38.4	30.1	13.7
		利用なし	713	30.9	19.1	37.6	31.6	11.5	20.5	12.8	31.7
	所得段階Ⅲ	全体	200	35.0	20.0	35.0	32.0	20.0	24.5	17.0	35.5
		利用あり	16	25.0	18.8	25.0	12.5	12.5	31.3	25.0	43.8
		利用なし	181	35.4	19.9	35.4	33.1	20.4	23.2	16.0	34.8
	経済的困難世帯	全体	381	36.0	21.3	35.2	28.3	14.2	22.6	15.5	31.0
		利用あり	40	45.0	35.0	37.5	27.5	17.5	42.5	25.0	17.5
		利用なし	333	34.2	19.2	35.1	28.8	14.1	19.8	14.1	32.7
中学２年生	全体	全体	2,312	26.4	12.1	28.2	23.9	6.3	17.6	23.8	29.1
		利用あり	145	37.9	30.3	35.2	33.1	11.0	31.0	31.0	18.6
		利用なし	2,148	25.6	10.9	27.8	23.3	6.0	16.9	23.5	29.9
	所得段階Ⅰ	全体	1,094	25.4	11.5	30.2	23.9	6.2	18.4	25.5	27.3
		利用あり	51	47.1	29.4	41.2	33.3	9.8	27.5	33.3	13.7
		利用なし	1,035	24.4	10.6	29.6	23.4	6.0	17.9	25.0	28.0
	所得段階Ⅱ	全体	772	26.7	12.3	27.5	24.6	7.1	18.4	22.7	30.1
		利用あり	55	23.6	25.5	36.4	30.9	9.1	29.1	25.5	29.1
		利用なし	709	26.5	11.4	26.7	24.0	6.9	17.8	22.7	30.5
	所得段階Ⅲ	全体	218	24.8	13.8	26.6	25.7	7.8	15.1	22.0	35.3
		利用あり	18	44.4	27.8	22.2	27.8	11.1	38.9	27.8	16.7
		利用なし	199	23.1	12.6	27.1	25.6	7.5	13.1	21.6	36.7
	経済的困難世帯	全体	388	26.5	14.7	25.5	23.7	7.7	16.2	24.7	32.5
		利用あり	31	41.9	38.7	38.7	41.9	16.1	35.5	29.0	22.6
		利用なし	356	25.3	12.1	24.2	21.9	7.0	14.3	24.2	33.4

④なんでも相談できる場所の利用による変化

（学校以外で）なんでも相談できる場所を利用した場合、利用による変化として、どの世帯類型においても「気軽に話せる大人が増えた」や「ほっとできる時間が増えた」が多くなっています。

■世帯類型別・子供の居場所の利用経験別にみた変化（Ｆ　（学校以外で）なんでも相談できる場所）

	世帯類型	利用経験	合計	利用による変化							
				友だちが増えた	気軽に話せる大人が増えた	生活の中で楽しみなことが増えた	ほっとできる時間が増えた	栄養のある食事をとれることが増えた	勉強がわかるようになった	勉強する時間が増えた	とくに変化はない
小学５年生	全体	全体	2,276	32.2	19.5	35.6	30.2	11.8	21.3	18.7	28.5
		利用あり	340	44.7	32.6	45.3	40.6	19.7	31.5	20.6	21.5
		利用なし	1,918	30.1	17.2	34.0	28.6	10.5	19.6	18.5	29.8
	所得段階Ⅰ	全体	1,069	32.7	19.6	37.5	31.8	12.6	22.2	22.6	26.0
		利用あり	139	43.2	30.9	48.9	42.4	20.9	30.2	24.5	18.0
		利用なし	926	31.2	17.9	35.7	30.2	11.3	21.1	22.4	27.3
	所得段階Ⅱ	全体	794	32.0	21.0	37.7	32.4	11.8	22.2	14.2	30.1
		利用あり	122	46.7	34.4	41.8	42.6	17.2	36.9	17.2	23.8
		利用なし	664	29.5	18.8	36.7	30.4	10.7	19.6	13.9	31.2
	所得段階Ⅲ	全体	200	35.0	20.0	35.0	32.0	20.0	24.5	17.0	35.5
		利用あり	41	46.3	31.7	43.9	39.0	19.5	26.8	12.2	26.8
		利用なし	159	32.1	17.0	32.7	30.2	20.1	23.9	18.2	37.7
	経済的困難世帯	全体	381	36.0	21.3	35.2	28.3	14.2	22.6	15.5	31.0
		利用あり	72	51.4	29.2	38.9	31.9	18.1	27.8	16.7	26.4
		利用なし	304	31.6	18.8	33.9	28.0	13.5	21.1	15.1	32.6
中学２年生	全体	全体	2,312	26.4	12.1	28.2	23.9	6.3	17.6	23.8	29.1
		利用あり	218	37.2	29.8	33.9	36.2	11.0	24.8	25.2	17.4
		利用なし	2,079	25.2	10.3	27.7	22.7	5.9	17.0	23.7	30.4
	所得段階Ⅰ	全体	1,094	25.4	11.5	30.2	23.9	6.2	18.4	25.5	27.3
		利用あり	83	32.5	26.5	33.7	34.9	9.6	31.3	27.7	15.7
		利用なし	1,006	24.9	10.2	29.7	23.0	5.9	17.2	25.1	28.3
	所得段階Ⅱ	全体	772	26.7	12.3	27.5	24.6	7.1	18.4	22.7	30.1
		利用あり	77	33.8	24.7	32.5	36.4	11.7	16.9	22.1	18.2
		利用なし	687	25.5	11.1	26.9	23.3	6.7	18.8	22.9	31.7
	所得段階Ⅲ	全体	218	24.8	13.8	26.6	25.7	7.8	15.1	22.0	35.3
		利用あり	31	35.5	35.5	32.3	35.5	6.5	22.6	22.6	29.0
		利用なし	186	23.1	10.2	25.8	24.2	8.1	14.0	22.0	36.0
	経済的困難世帯	全体	388	26.5	14.7	25.5	23.7	7.7	16.2	24.7	32.5
		利用あり	46	34.8	32.6	34.8	41.3	10.9	26.1	26.1	23.9
		利用なし	341	25.5	11.7	24.0	21.1	7.3	14.7	24.3	33.7

（２）子供の居場所と自尊感情

放課後の居場所の数と自尊感情には関係性がみられ、学年や世帯類型を問わず、放課後の居場所が多いほど自尊感情「高」が多く、自尊感情「低」が少なくなっています。

■世帯類型別・放課後の居場所別にみた子供の自尊感情

	世帯類型	放課後の居場所の数	合計	自尊感情			
				高	中	低	判定不能
小学５年生	全体	0～2	1,447	39.7	34.8	22.9	2.6
		3～5	2,264	47.1	32.8	17.2	2.9
		6～8	385	49.6	30.9	14.8	4.7
		9～11	38	71.1	21.1	5.3	2.6
	所得段階Ⅰ	0～2	608	43.3	33.4	20.6	2.8
		3～5	1,091	50.2	32.6	15.0	2.1
		6～8	173	55.5	27.7	12.7	4.0
		9～11	16	68.8	31.3	0.0	0.0
	所得段階Ⅱ	0～2	543	36.8	37.4	23.6	2.2
		3～5	769	45.1	32.5	18.6	3.8
		6～8	136	44.1	35.3	18.4	2.2
		9～11	12	66.7	25.0	8.3	0.0
	所得段階Ⅲ	0～2	167	35.3	35.3	28.1	1.2
		3～5	192	39.6	33.9	23.4	3.1
		6～8	39	46.2	28.2	17.9	7.7
		9～11	3	100.0	0.0	0.0	0.0
	経済的困難世帯	0～2	238	29.8	36.1	31.1	2.9
		3～5	389	43.2	29.8	22.9	4.1
		6～8	71	38.0	32.4	22.5	7.0
		9～11	5	80.0	0.0	20.0	0.0
中学２年生	全体	0～2	1,637	26.2	33.5	37.9	2.4
		3～5	1,846	32.8	34.4	30.1	2.8
		6～8	203	34.5	37.9	25.1	2.5
		9～12	21	52.4	28.6	19.0	0.0
	所得段階Ⅰ	0～2	769	28.2	35.9	33.4	2.5
		3～5	880	34.9	35.3	27.7	2.0
		6～8	91	35.2	37.4	23.1	4.4
		9～12	8	75.0	12.5	12.5	0.0
	所得段階Ⅱ	0～2	540	25.6	29.8	42.8	1.9
		3～5	617	32.7	34.0	30.3	2.9
		6～8	71	29.6	39.4	29.6	1.4
		9～12	7	42.9	28.6	28.6	0.0
	所得段階Ⅲ	0～2	162	20.4	33.3	42.6	3.7
		3～5	160	23.8	28.1	41.9	6.3
		6～8	21	33.3	38.1	28.6	0.0
		9～12	1	0.0	100.0	0.0	0.0
	経済的困難世帯	0～2	260	22.3	30.4	45.4	1.9
		3～5	307	32.2	27.0	37.5	3.3
		6～8	38	28.9	36.8	34.2	0.0
		9～12	4	75.0	25.0	0.0	0.0

※居場所の選択肢は設問（子 11）に記載

４　地域別の状況について

ここでは、本県の人口の偏りや教育・福祉における行政サービスの資源量の分布等本県の地域特性に着眼し、県内市町村を紀北、紀中、紀南と中核市であり人口の４割が集中している和歌山市に区分し、地区別の経済状況による生活実態の問題点や、支援の地域間の偏りなどを分析しています。

①地域別の状況

回答者の居住自治体を、紀北、紀中、紀南と和歌山市に分類し、所得段階と経済的困難の状況をみると、概ね和歌山市、紀北、紀中、紀南の順で所得段階Ⅰが多く、所得段階Ⅲが少なくなっており、全体的な所得水準に北高南低の傾向があることがうかがえます。経済的困難世帯については所得段階と同様の傾向はみられませんが、和歌山市が少なく、紀南で多くなっています。

■地域別にみた所得段階と経済的困難（小学５年生）

	全体	所得段階Ⅰ		所得段階Ⅱ		所得段階Ⅲ		経済的困難世帯	
		件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
和歌山市	2,095	1,034	49.4	675	32.2	182	8.7	348	16.6
紀北	1125	521	46.3	404	35.9	100	8.9	204	18.1
紀中	721	294	40.8	286	39.7	75	10.4	107	14.8
紀南	775	276	35.6	313	40.4	100	12.9	156	20.1
合計	4,824	2,163	44.8	1723	35.7	470	9.7	837	17.4

■地域別にみた所得段階と経済的困難（中学２年生）

	全体	所得段階Ⅰ		所得段階Ⅱ		所得段階Ⅲ		経済的困難世帯	
		件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
和歌山市	1,677	869	51.8	482	28.7	148	8.8	268	16.0
紀北	1095	519	47.4	363	33.2	102	9.3	194	17.7
紀中	717	300	41.8	253	35.3	89	12.4	112	15.6
紀南	742	266	35.8	329	44.3	69	9.3	145	19.5
合計	4,453	2,082	46.8	1480	33.2	427	9.6	749	16.8

※紀北：海南市、橋本市、紀の川市、岩出市、紀美野町、かつらぎ町、九度山町、高野町
紀中：有田市、御坊市、湯浅町、広川町、有田川町、美浜町、日高町、由良町、印南町、みなべ町、日高川町
紀南：田辺市、新宮市、白浜町、上富田町、すさみ町、那智勝浦町、太地町、古座川町、北山村、串本町
（以下同様）

②市部郡部別の状況

回答者の居住自治体を市部（市）と郡部（町村）に分類し、所得段階と経済的困難の状況をみると、全体的に市部において所得水準が高く、郡部において所得水準が低いことが示されています。経済的困難世帯については、小学５年生・中学２年生ともに大きな差はみられません。

■市部郡部別にみた所得段階と経済的困難（小学５年生）

	全体	所得段階Ⅰ		所得段階Ⅱ		所得段階Ⅲ		経済的困難世帯	
		件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
市部	3,711	1,756	47.3	1262	34.0	337	9.1	632	17.0
郡部	1,005	369	36.7	416	41.4	120	11.9	183	18.2
合計	4,824	2,163	44.8	1723	35.7	470	9.7	837	17.4

※市部は市、郡部は町村（以下同様）。

■市部郡部別にみた所得段階と経済的困難（中学２年生）

	全体	所得段階Ⅰ		所得段階Ⅱ		所得段階Ⅲ		経済的困難世帯	
		件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
市部	3,231	1,586	49.1	1015	31.4	295	9.1	540	16.7
郡部	1,000	368	36.8	412	41.2	113	11.3	179	17.9
合計	4,453	2,082	46.8	1480	33.2	427	9.6	749	16.8

（１）地域別にみた学業の状況

「授業があまりわからない」「授業がほとんどわからない」と答えた子供の割合は、いずれの地域でも小学５年生、中学２年生ともに所得段階が低くなるにつれて高くなる傾向があります。塾や家庭教師の利用については、いずれの学年・所得段階でも紀南の通塾率が低く、中学生については紀北もやや低くなっています。

■世帯類型別・地域別にみた授業の状況と通塾の状況

	世帯類型	地域区分	合計	学校の授業がわかりますか。						塾・家庭教師		
				いつもわかる	だいたいわかる	どちらともいえない	あまりわからない	ほとんどわからない	不明・無回答	あり	なし	不明・無回答
小学５年生	全体	全体	4,824	36.9	47.6	7.6	3.9	1.0	2.9	39.2	56.2	4.6
		和歌山市	2,095	37.5	46.3	8.0	4.2	1.0	3.1	44.3	51.3	4.4
		紀北	1,125	35.3	48.8	8.8	3.6	1.3	2.1	38.5	57.8	3.7
		紀中	721	39.9	47.3	6.4	3.5	0.8	2.1	36.6	59.8	3.6
		紀南	775	35.5	51.5	5.9	3.9	1.0	2.2	28.9	66.2	4.9
	所得段階Ⅰ	全体	2,163	44.5	43.2	6.2	3.1	0.7	2.3	49.5	46.8	3.7
		和歌山市	1,034	46.3	41.1	6.7	3.1	0.7	2.1	54.4	42.4	3.3
		紀北	521	40.5	47.8	6.1	2.5	0.8	2.3	47.2	49.9	2.9
		紀中	294	46.9	39.5	6.5	4.4	0.7	2.0	45.9	50.7	3.4
		紀南	276	43.1	48.9	4.7	1.8	0.7	0.7	39.9	55.8	4.3
	所得段階Ⅱ	全体	1,723	31.6	51.5	8.2	4.6	1.2	2.9	30.5	64.8	4.6
		和歌山市	675	29.3	51.6	9.2	5.2	1.3	3.4	33.2	62.1	4.7
		紀北	404	29.7	51.2	10.4	4.5	1.7	2.5	30.2	65.3	4.5
		紀中	286	37.8	52.1	4.9	3.5	0.3	1.4	31.1	66.1	2.8
		紀南	313	33.9	53.7	5.8	4.5	1.0	1.3	24.3	72.2	3.5
	所得段階Ⅲ	全体	470	25.5	48.5	11.9	7.0	2.3	4.7	24.5	68.7	6.8
		和歌山市	182	21.4	50.0	13.7	9.3	1.1	4.4	26.9	66.5	6.6
		紀北	100	31.0	43.0	13.0	7.0	4.0	2.0	25.0	71.0	4.0
		紀中	75	29.3	52.0	10.7	2.7	2.7	2.7	29.3	65.3	5.3
		紀南	100	26.0	50.0	9.0	7.0	2.0	6.0	16.0	77.0	7.0
	経済的困難世帯	全体	837	27.7	48.7	10.4	6.6	2.3	4.3	28.8	64.5	6.7
		和歌山市	348	25.0	50.3	10.1	7.5	2.3	4.9	33.3	60.3	6.3
		紀北	204	28.9	46.1	13.2	6.4	1.5	3.9	27.0	68.6	4.4
		紀中	107	37.4	49.5	7.5	2.8	1.9	0.9	30.8	64.5	4.7
		紀南	156	28.2	50.6	9.0	7.1	3.2	1.9	20.5	71.8	7.7
中学２年生	全体	全体	4,453	18.5	51.9	16.6	6.6	2.6	3.8	55.0	41.1	4.0
		和歌山市	1,677	18.7	50.4	16.8	8.3	3.2	2.6	59.0	38.0	3.0
		紀北	1,095	17.3	53.7	18.3	5.5	2.9	2.4	51.3	45.9	2.7
		紀中	717	20.4	54.0	15.5	5.9	1.5	2.8	60.1	37.0	2.9
		紀南	742	19.4	53.9	16.3	5.1	2.3	3.0	51.6	45.0	3.4
	所得段階Ⅰ	全体	2,082	21.3	54.4	13.9	5.1	1.7	3.6	61.1	35.2	3.7
		和歌山市	869	22.8	54.8	12.5	6.2	1.7	2.0	64.1	33.1	2.8
		紀北	519	19.8	55.3	16.2	5.0	1.7	1.9	59.3	38.5	2.1
		紀中	300	24.3	52.0	14.7	3.7	2.0	3.3	67.3	30.0	2.7
		紀南	266	19.5	58.6	14.7	3.0	1.9	2.3	60.5	37.2	2.3
	所得段階Ⅱ	全体	1,480	17.1	49.9	19.1	7.2	3.3	3.3	50.5	45.8	3.6
		和歌山市	482	14.9	46.3	22.8	8.9	4.6	2.5	55.2	41.3	3.5
		紀北	363	14.9	52.1	19.8	6.3	4.4	2.5	45.5	51.8	2.8
		紀中	253	18.6	56.9	15.8	6.3	0.8	1.6	54.5	42.7	2.8
		紀南	329	21.6	50.5	15.8	6.7	2.7	2.7	47.4	50.8	1.8
	所得段階Ⅲ	全体	427	9.1	48.9	20.4	11.2	3.7	6.6	40.7	52.7	6.6
		和歌山市	148	8.1	41.2	23.0	16.9	5.4	5.4	43.9	52.7	3.4
		紀北	102	11.8	57.8	18.6	4.9	2.0	4.9	37.3	58.8	3.9
		紀中	89	9.0	52.8	19.1	11.2	3.4	4.5	47.2	47.2	5.6
		紀南	69	7.2	55.1	20.3	7.2	2.9	7.2	33.3	53.6	13.0
	経済的困難世帯	全体	749	11.3	48.5	21.8	8.7	5.6	4.1	43.0	52.2	4.8
		和歌山市	268	11.6	44.8	23.5	9.3	7.5	3.4	48.1	48.5	3.4
		紀北	194	9.8	52.6	21.1	8.2	5.2	3.1	36.1	60.3	3.6
		紀中	112	14.3	55.4	18.8	8.0	2.7	0.9	48.2	49.1	2.7
		紀南	145	11.0	49.0	22.1	9.0	5.5	3.4	40.0	54.5	5.5

（２）地域別にみた通塾や習いごとができない理由

通塾や習いごとができなかった理由を地域別にみると、「通える範囲になくてできなかった」はいずれの学年も和歌山市で少なく、それ以外の地域で多くなっています。「経済的な理由でできなかった」は、小学５年生・中学２年生ともに地域で大きな差はみられませんが、所得段階が低くなるにつれて高くなる傾向があります。

■世帯類型別・地域別にみた通塾や習いごとができない状況

	世帯類型	地域区分	合計	通える範囲になくてできなかった			経済的な理由でできなかった		
				あった	なかった	不明・無回答	あった	なかった	不明・無回答
小学５年生	全体	全体	4,824	21.6	72.4	5.9	24.5	71.1	4.5
		和歌山市	2,095	18.8	74.2	7.1	25.8	69.4	4.8
		紀北	1,125	22.1	72.6	5.2	23.9	72.3	3.8
		紀中	721	25.4	69.8	4.9	21.4	74.5	4.2
		紀南	775	25.2	69.7	5.2	24.1	71.1	4.8
	所得段階Ⅰ	全体	2,163	20.1	76.7	3.2	13.1	83.4	3.5
		和歌山市	1,034	17.4	79.1	3.5	13.2	83.1	3.7
		紀北	521	19.6	77.7	2.7	14.4	82.5	3.1
		紀中	294	26.9	70.4	2.7	12.6	85.4	2.0
		紀南	276	24.6	71.7	3.6	10.5	84.4	5.1
	所得段階Ⅱ	全体	1,723	24.4	70.4	5.2	34.1	63.3	2.6
		和歌山市	675	22.8	70.4	6.8	39.6	57.5	3.0
		紀北	404	25.0	70.0	5.0	33.2	65.1	1.7
		紀中	286	27.6	68.2	4.2	26.6	69.2	4.2
		紀南	313	24.0	72.8	3.2	30.4	68.1	1.6
	所得段階Ⅲ	全体	470	23.4	67.0	9.6	47.0	47.9	5.1
		和歌山市	182	18.1	67.6	14.3	51.6	41.2	7.1
		紀北	100	30.0	63.0	7.0	45.0	52.0	3.0
		紀中	75	17.3	77.3	5.3	36.0	60.0	4.0
		紀南	100	31.0	61.0	8.0	48.0	47.0	5.0
	経済的困難世帯	全体	837	30.8	60.0	9.2	62.6	34.5	2.9
		和歌山市	348	27.9	60.3	11.8	65.8	31.0	3.2
		紀北	204	31.4	61.8	6.9	57.4	39.7	2.9
		紀中	107	28.0	62.6	9.3	57.9	37.4	4.7
		紀南	156	37.2	55.8	7.1	63.5	35.3	1.3
中学２年生	全体	全体	4,453	17.7	74.3	8.1	22.7	71.4	6.0
		和歌山市	1,677	14.1	77.3	8.6	22.4	71.9	5.7
		紀北	1,095	17.1	75.0	7.9	24.7	69.8	5.5
		紀中	717	24.4	69.3	6.3	22.7	70.4	6.8
		紀南	742	20.9	70.5	8.6	22.1	71.7	6.2
	所得段階Ⅰ	全体	2,082	15.8	80.0	4.2	12.2	84.5	3.4
		和歌山市	869	13.2	83.8	3.0	12.5	85.3	2.2
		紀北	519	15.6	79.6	4.8	15.8	81.1	3.1
		紀中	300	23.0	71.7	5.3	10.3	83.3	6.3
		紀南	266	18.4	77.1	4.5	9.0	87.6	3.4
	所得段階Ⅱ	全体	1,480	19.9	73.5	6.6	31.9	64.9	3.2
		和歌山市	482	14.3	77.2	8.5	33.0	63.7	3.3
		紀北	363	20.7	72.5	6.9	35.5	62.3	2.2
		紀中	253	26.9	70.0	3.2	28.1	67.6	4.3
		紀南	329	22.2	71.4	6.4	29.8	67.2	3.0
	所得段階Ⅲ	全体	427	23.2	68.9	8.0	47.1	49.9	3.0
		和歌山市	148	21.6	69.6	8.8	50.0	48.6	1.4
		紀北	102	18.6	76.5	4.9	42.2	52.9	4.9
		紀中	89	24.7	66.3	9.0	50.6	44.9	4.5
		紀南	69	29.0	62.3	8.7	44.9	52.2	2.9
	経済的困難世帯	全体	749	29.1	60.5	10.4	62.5	34.6	2.9
		和歌山市	268	23.9	65.7	10.4	63.1	35.1	1.9
		紀北	194	28.4	60.3	11.3	63.4	32.5	4.1
		紀中	112	37.5	54.5	8.0	63.4	33.0	3.6
		紀南	145	33.1	57.9	9.0	59.3	37.9	2.8

（３）地域別にみた進学希望

中学２年生の進学希望をみると、子供、保護者ともに、和歌山市、紀北、紀中、紀南の順で、短大・高専以上の高等教育を希望する割合が高くなっています。

■世帯類型別・地域別にみた子供の保護者の進学希望【中学２年生のみ】

	世帯類型	地域区分	合計	進学希望						
				中学（中学部）まで	高校（高等部）まで	専門学校（高校卒業後に進学するもの）	短期大学・高等専門学校（高専）	大学またはそれ以上	まだわからない	不明・無回答
子供の進学希望（中学２年生）	全体	全体	4,453	0.2	17.1	11.5	3.8	38.6	26.3	2.4
		和歌山市	1,677	0.2	15.7	10.9	3.2	43.4	25.2	1.4
		紀北	1,095	0.2	16.8	12.1	3.9	38.7	27.3	0.9
		紀中	717	0.3	17.2	13.0	5.4	35.1	27.3	1.7
		紀南	742	0.4	22.5	12.4	3.8	30.7	29.1	1.1
	所得段階Ⅰ	全体	2,082	0.2	11.1	10.2	3.8	48.2	23.9	2.6
		和歌山市	869	0.0	9.1	9.7	2.9	54.0	23.1	1.3
		紀北	519	0.2	12.9	10.6	3.7	45.9	26.0	0.8
		紀中	300	0.3	10.0	11.3	6.7	45.3	24.7	1.7
		紀南	266	0.4	18.4	12.8	4.5	37.6	25.2	1.1
	所得段階Ⅱ	全体	1,480	0.3	20.9	12.6	3.9	31.1	29.1	2.1
		和歌山市	482	0.2	22.4	12.9	4.4	32.0	27.0	1.2
		紀北	363	0.0	19.0	12.1	3.3	34.7	30.0	0.8
		紀中	253	0.4	17.4	14.2	4.3	30.8	31.2	1.6
		紀南	329	0.6	24.3	12.2	4.0	26.7	31.0	1.2
	所得段階Ⅲ	全体	427	0.5	30.4	12.9	3.0	23.7	26.9	2.6
		和歌山市	148	0.7	29.7	11.5	4.1	23.6	28.4	2.0
		紀北	102	1.0	30.4	13.7	2.0	30.4	22.5	0.0
		紀中	89	0.0	36.0	15.7	4.5	20.2	21.3	2.2
		紀南	69	0.0	27.5	11.6	1.4	20.3	37.7	1.4
	経済的困難世帯	全体	749	0.7	27.0	13.6	3.1	24.3	28.4	2.9
		和歌山市	268	0.4	21.6	17.2	4.1	28.0	27.6	1.1
		紀北	194	1.0	29.9	10.8	2.6	24.2	30.4	1.0
		紀中	112	0.9	26.8	13.4	3.6	25.9	25.9	3.6
		紀南	145	0.7	33.1	11.0	2.1	17.9	32.4	2.8
保護者の進学希望（中学２年生）	全体	全体	4,453	0.2	15.7	11.3	3.9	46.0	19.5	3.3
		和歌山市	1,677	0.2	14.4	8.5	3.9	50.3	18.5	4.1
		紀北	1,095	0.2	13.9	11.1	4.0	48.3	19.5	3.0
		紀中	717	0.1	17.3	14.4	4.7	39.9	21.5	2.1
		紀南	742	0.3	20.2	16.6	3.0	34.9	21.7	3.4
	所得段階Ⅰ	全体	2,082	0.3	9.1	9.3	3.6	60.9	15.8	1.1
		和歌山市	869	0.2	7.7	7.1	3.6	63.9	16.6	0.9
		紀北	519	0.4	8.7	9.2	3.9	60.9	16.0	1.0
		紀中	300	0.3	10.7	12.0	4.7	56.3	14.3	1.7
		紀南	266	0.4	13.2	15.8	1.9	49.6	17.7	1.5
	所得段階Ⅱ	全体	1,480	0.1	20.1	14.1	4.0	36.6	24.3	0.7
		和歌山市	482	0.2	21.0	11.4	4.1	40.9	20.7	1.7
		紀北	363	0.0	15.7	12.4	4.1	42.7	25.1	0.0
		紀中	253	0.0	18.6	16.2	4.0	31.2	29.6	0.4
		紀南	329	0.3	24.6	17.9	3.6	27.4	25.5	0.6
	所得段階Ⅲ	全体	427	0.2	32.8	13.6	5.2	25.3	22.0	0.9
		和歌山市	148	0.0	30.4	8.8	6.8	26.4	27.0	0.7
		紀北	102	0.0	35.3	9.8	4.9	31.4	17.6	1.0
		紀中	89	0.0	30.3	21.3	4.5	21.3	22.5	0.0
		紀南	69	0.0	33.3	23.2	4.3	18.8	17.4	2.9
	経済的困難世帯	全体	749	0.4	31.5	13.2	4.7	26.6	22.7	0.9
		和歌山市	268	0.4	28.7	10.4	4.1	29.9	25.4	1.1
		紀北	194	0.0	29.9	14.4	6.2	25.8	23.2	0.5
		紀中	112	0.9	33.9	15.2	4.5	25.0	20.5	0.0
		紀南	145	0.0	36.6	15.2	4.1	22.1	20.0	2.1

（４）地域別にみた保護者の孤立と精神的健康

保護者にとって、緊急時に助けてくれる人の有無をみると、全体的に「いない」は和歌山市で多く、紀中、紀南で少ない傾向にあります。また、保護者の精神的健康状態（Ｋ６得点）については、地域差はあまりみられません。

■世帯類型別・地域別にみた保護者の人間関係と精神的健康状態

	世帯類型	地域区分	合計	緊急時に子供を預かったり、助けてくれたりする人の有無			保護者の精神的健康状態（K6得点）			
				いる	いない	不明・無回答	高	中	低	不明・無回答
小学５年生	全体	全体	4,824	88.1	7.9	4.0	25.2	30.4	41.0	3.4
		和歌山市	2,095	85.8	9.7	4.5	25.7	30.6	40.1	3.5
		紀北	1,125	89.7	6.9	3.4	23.8	31.8	40.9	3.5
		紀中	721	91.0	5.8	3.2	25.7	29.0	43.0	2.4
		紀南	775	89.5	6.7	3.7	25.3	28.3	42.3	4.1
	所得段階Ⅰ	全体	2,163	91.4	7.4	1.2	27.6	32.9	37.8	1.7
		和歌山市	1,034	89.1	9.5	1.5	27.5	34.7	36.4	1.5
		紀北	521	91.7	7.1	1.2	27.1	31.9	39.3	1.7
		紀中	294	95.2	4.1	0.7	27.2	30.3	41.2	1.4
		紀南	276	94.9	3.6	1.4	28.6	30.1	38.4	2.9
	所得段階Ⅱ	全体	1,723	90.0	8.5	1.5	23.3	30.2	43.6	2.8
		和歌山市	675	88.4	9.8	1.8	23.4	29.3	44.1	3.1
		紀北	404	91.6	7.4	1.0	18.3	34.2	44.3	3.2
		紀中	286	92.3	6.6	1.0	25.5	30.1	42.7	1.7
		紀南	313	89.1	8.9	1.9	27.8	27.2	41.9	3.2
	所得段階Ⅲ	全体	470	88.1	10.4	1.5	23.6	23.2	50.2	3.0
		和歌山市	182	88.5	10.4	1.1	25.8	22.0	49.5	2.7
		紀北	100	90.0	9.0	1.0	22.0	26.0	49.0	3.0
		紀中	75	85.3	10.7	4.0	29.3	17.3	50.7	2.7
		紀南	100	88.0	11.0	1.0	16.0	25.0	56.0	3.0
	経済的困難世帯	全体	837	79.9	16.0	4.1	15.3	23.1	57.3	4.3
		和歌山市	348	76.1	19.5	4.3	14.1	21.8	58.9	5.2
		紀北	204	83.8	14.2	2.0	13.2	27.0	55.9	3.9
		紀中	107	83.2	13.1	3.7	19.6	15.0	59.8	5.6
		紀南	156	82.1	12.2	5.8	17.3	27.6	53.2	1.9
中学２年生	全体	全体	4,453	86.7	8.0	5.3	25.6	28.9	40.3	5.3
		和歌山市	1,677	84.5	9.8	5.7	26.5	28.9	38.4	6.2
		紀北	1,095	87.8	7.5	4.7	24.7	27.7	42.8	4.7
		紀中	717	90.9	5.3	3.8	24.7	27.9	44.1	3.3
		紀南	742	86.5	6.9	6.6	24.9	29.9	38.8	6.3
	所得段階Ⅰ	全体	2,082	91.3	7.2	1.5	27.6	30.6	39.1	2.6
		和歌山市	869	88.4	9.9	1.7	28.1	31.0	38.0	3.0
		紀北	519	92.7	6.0	1.3	28.3	31.0	39.1	1.5
		紀中	300	94.7	4.3	1.0	23.3	29.7	44.0	3.0
		紀南	266	93.6	4.5	1.9	28.6	28.6	39.1	3.8
	所得段階Ⅱ	全体	1,480	89.9	8.3	1.8	24.3	30.3	42.7	2.8
		和歌山市	482	89.0	10.0	1.0	25.9	28.8	41.1	4.1
		紀北	363	90.1	8.5	1.4	23.1	27.3	47.7	1.9
		紀中	253	93.3	4.0	2.8	24.1	30.4	43.9	1.6
		紀南	329	89.1	9.1	1.8	23.7	33.4	40.1	2.7
	所得段階Ⅲ	全体	427	83.1	13.6	3.3	23.0	24.1	48.9	4.0
		和歌山市	148	83.8	12.8	3.4	23.6	27.7	45.9	2.7
		紀北	102	82.4	16.7	1.0	17.6	21.6	57.8	2.9
		紀中	89	86.5	11.2	2.2	28.1	16.9	51.7	3.4
		紀南	69	82.6	10.1	7.2	21.7	29.0	39.1	10.1
	経済的困難世帯	全体	749	80.9	15.8	3.3	16.7	24.4	55.1	3.7
		和歌山市	268	78.7	17.9	3.4	17.2	25.4	54.1	3.4
		紀北	194	82.5	16.5	1.0	14.9	22.7	60.3	2.1
		紀中	112	87.5	7.1	5.4	17.9	17.0	60.7	4.5
		紀南	145	80.7	15.2	4.1	15.2	30.3	48.3	6.2

（５）地域別にみた施策等の情報の入手方法

子供に関する施策等の情報を受け取る方法について地域別にみると、「現在の受け取り方法」の「行政機関の広報紙」では、どの所得段階でも和歌山市が低くなっています。また「学校からのメール」については、紀南で少なくなっています。

	世帯類型	地域区分	合計	行政機関の広報紙（県民の友など）	行政機関のホームページ	SNS（LINE、X（ツイッターなど）	学校からのお便り（紙のもの）	学校からのメール	家族や友人からの情報	その他	不明・無回答
現在の受け取り方法	全体	全体	9,277	51.7	12.6	20.4	76.7	43.8	46.0	1.0	5.6
		和歌山市	3,772	47.5	12.5	22.0	77.0	41.3	45.0	1.3	5.9
		紀北	2,220	60.7	16.2	21.1	77.3	49.4	45.3	0.6	4.9
		紀中	1,438	51.6	10.9	16.8	74.8	47.6	47.6	0.9	5.4
		紀南	1,517	51.0	9.4	18.5	77.5	38.0	48.5	1.1	5.7
	所得段階Ⅰ	全体	4,245	59.4	14.5	21.0	79.6	44.9	47.9	0.9	2.3
		和歌山市	1,903	56.0	14.1	22.0	80.5	42.4	47.1	1.2	2.4
		紀北	1,040	67.9	18.3	21.0	79.8	50.0	47.6	0.6	1.8
		紀中	594	57.9	13.0	18.4	78.8	50.0	49.2	0.7	2.7
		紀南	542	59.6	10.7	19.7	78.4	38.2	50.2	1.1	2.0
	所得段階Ⅱ	全体	3,203	49.9	12.1	21.1	79.2	44.4	48.1	1.2	3.2
		和歌山市	1,157	42.7	12.4	23.9	79.8	41.9	47.4	1.5	3.2
		紀北	767	60.2	15.5	22.2	78.9	51.1	46.0	0.7	3.0
		紀中	539	52.1	10.2	17.4	76.6	47.5	49.4	1.5	3.2
		紀南	642	50.3	9.5	17.8	80.8	38.9	51.1	0.8	3.3
	所得段階Ⅲ	全体	897	40.0	9.9	20.3	73.7	45.7	43.8	1.0	4.7
		和歌山市	330	35.2	8.8	23.9	73.0	46.7	43.3	1.2	4.5
		紀北	202	46.0	14.4	18.8	76.2	43.1	40.1	1.0	3.0
		紀中	164	43.3	9.8	14.6	66.5	48.8	47.6	0.0	6.1
		紀南	169	40.8	8.3	20.7	78.7	43.2	46.7	1.8	4.7
	経済的困難世帯	全体	1,586	41.4	12.4	22.2	73.6	43.8	43.8	1.3	5.9
		和歌山市	616	36.2	13.1	24.8	73.9	41.9	44.5	0.8	6.8
		紀北	398	49.0	15.6	23.4	77.1	48.7	46.7	1.3	4.0
		紀中	219	37.0	13.7	16.0	65.8	46.6	41.1	1.8	7.8
		紀南	301	45.8	7.3	19.3	74.8	39.5	41.9	1.7	5.0
今後受け取りたい方法	全体	全体	9,277	38.6	15.4	34.5	60.2	50.1	30.3	1.3	11.1
		和歌山市	3,772	35.4	15.0	36.3	59.7	49.3	27.9	1.2	12.0
		紀北	2,220	44.3	18.6	34.9	59.3	53.7	30.0	1.1	10.5
		紀中	1,438	39.1	14.0	30.5	61.8	54.2	33.2	1.3	10.2
		紀南	1,517	39.6	12.8	32.8	62.6	43.2	34.6	1.6	10.9
	所得段階Ⅰ	全体	4,245	43.8	17.9	36.5	61.4	53.2	31.5	1.3	7.0
		和歌山市	1,903	40.9	17.3	37.6	61.1	52.4	29.4	1.4	7.5
		紀北	1,040	49.2	21.2	36.3	59.1	57.0	31.7	1.1	6.9
		紀中	594	43.1	15.8	33.7	63.6	58.2	33.0	1.2	6.4
		紀南	542	46.5	15.5	34.9	65.9	43.4	37.6	1.5	6.6
	所得段階Ⅱ	全体	3,203	38.0	14.7	35.6	63.7	50.4	31.3	1.1	9.0
		和歌山市	1,157	32.8	13.9	39.2	64.1	49.4	29.1	0.9	9.7
		紀北	767	44.2	17.7	36.2	61.9	53.8	29.9	1.2	8.5
		紀中	539	40.3	14.7	31.5	65.9	54.0	35.3	0.9	7.8
		紀南	642	39.7	12.6	32.1	64.6	45.3	34.9	1.4	8.9
	所得段階Ⅲ	全体	897	30.2	12.2	32.2	61.2	51.3	30.4	1.8	11.0
		和歌山市	330	27.9	11.8	35.5	60.3	51.5	28.8	2.1	12.4
		紀北	202	33.2	15.8	31.7	63.4	49.5	27.7	0.5	9.4
		紀中	164	33.5	11.0	24.4	57.9	56.1	33.5	3.0	9.8
		紀南	169	29.0	11.2	34.3	63.9	50.3	34.3	1.8	11.2
	経済的困難世帯	全体	1,586	32.5	15.1	34.4	60.6	51.5	29.9	1.8	11.9
		和歌山市	616	29.1	14.4	38.5	59.4	49.7	28.4	1.5	13.5
		紀北	398	37.2	16.3	33.7	61.3	54.5	32.4	1.8	9.8
		紀中	219	34.7	18.7	30.1	62.1	57.1	32.9	2.7	10.5
		紀南	301	33.2	14.0	31.2	63.5	49.2	29.9	1.7	11.6

（６）地域別にみた支援制度の利用・認知の状況

支援制度の利用状況や認知されているかどうかの状況について地域別にみると、「子供食堂」を「利用したことがある」は紀南でやや少なく、「放課後児童クラブ」を「利用したことがある」は和歌山市でやや少なくなっています。「学校実施の補充学習」は紀北で「利用したことがある」が多くなっています。

世帯類型	地域区分	合計	利用したことがある	知っているが利用したことがない	知らない	不明・無回答	利用したことがある	知っているが利用したことがない	知らない	不明・無回答
			子供食堂				放課後児童クラブ			
全体	全体	9,277	5.8	73.2	14.2	6.9	30.5	52.5	11.7	5.3
	和歌山市	3,772	4.8	74.6	13.4	7.1	25.7	54.9	13.8	5.6
	紀北	2,220	8.5	72.0	13.3	6.2	31.1	53.0	10.8	5.1
	紀中	1,438	6.1	72.6	14.7	6.5	42.6	47.3	6.1	4.0
	紀南	1,517	3.6	72.0	17.3	7.2	30.7	50.7	13.1	5.6
所得段階Ⅰ	全体	4,245	5.0	79.0	12.1	3.8	31.7	54.9	10.9	2.6
	和歌山市	1,903	3.7	81.2	11.4	3.7	26.2	59.0	12.3	2.5
	紀北	1,040	7.5	76.6	12.0	3.8	33.8	53.8	9.1	3.2
	紀中	594	5.9	76.9	13.0	4.2	45.6	46.8	6.1	1.5
	紀南	542	3.0	78.2	15.1	3.7	31.5	50.9	14.6	3.0
所得段階Ⅱ	全体	3,203	6.2	73.6	15.5	4.7	30.8	54.3	12.0	2.9
	和歌山市	1,157	6.1	74.1	14.8	5.1	26.5	54.5	15.6	3.3
	紀北	767	8.7	72.6	14.5	4.2	30.6	54.8	12.1	2.5
	紀中	539	5.8	74.2	15.4	4.6	42.3	49.5	5.6	2.6
	紀南	642	3.9	72.7	18.7	4.7	30.4	55.5	11.1	3.1
所得段階Ⅲ	全体	897	8.0	65.1	19.7	7.1	32.4	47.8	15.4	4.3
	和歌山市	330	7.3	63.6	20.6	8.5	29.4	48.5	16.7	5.5
	紀北	202	11.4	68.8	16.3	3.5	29.2	52.0	15.3	3.5
	紀中	164	10.4	61.6	20.1	7.9	37.2	49.4	9.8	3.7
	紀南	169	3.6	68.6	20.7	7.1	36.1	43.8	17.2	3.0
経済的困難世帯	全体	1,586	6.7	66.0	18.9	8.4	34.9	48.4	11.5	5.2
	和歌山市	616	4.7	68.3	18.2	8.8	31.0	49.8	13.3	5.8
	紀北	398	10.1	63.6	20.9	5.5	36.2	47.5	12.6	3.8
	紀中	219	8.7	66.2	17.4	7.8	41.6	47.9	5.5	5.0
	紀南	301	4.7	65.4	19.9	10.0	35.9	48.5	10.3	5.3
			学校実施の補充学習（学習支援）				子ども会での学習支援			
全体	全体	9,277	17.2	46.5	29.2	7.1	3.9	29.9	58.4	7.8
	和歌山市	3,772	14.5	48.0	30.5	7.0	4.1	32.1	56.2	7.7
	紀北	2,220	22.9	46.9	23.2	7.0	2.9	27.3	62.1	7.8
	紀中	1,438	19.5	45.5	28.1	6.9	4.5	29.6	58.6	7.3
	紀南	1,517	14.3	42.7	35.8	7.2	4.5	28.0	59.5	7.9
所得段階Ⅰ	全体	4,245	15.3	52.1	28.6	4.1	3.7	32.7	59.0	4.6
	和歌山市	1,903	12.4	54.3	29.6	3.7	3.0	35.4	57.5	4.0
	紀北	1,040	21.2	51.0	23.1	4.8	3.7	29.6	60.9	5.9
	紀中	594	15.8	53.2	26.9	4.0	4.5	31.3	59.3	4.9
	紀南	542	14.0	45.2	37.1	3.7	5.4	31.0	60.5	3.1
所得段階Ⅱ	全体	3,203	19.8	44.5	31.0	4.7	4.7	28.7	61.1	5.6
	和歌山市	1,157	17.9	44.4	33.4	4.3	6.6	30.1	58.2	5.2
	紀北	767	26.3	45.1	24.3	4.3	2.6	26.2	66.0	5.2
	紀中	539	22.3	43.2	29.7	4.8	4.6	28.9	61.0	5.4
	紀南	642	14.2	43.9	36.4	5.5	4.0	28.0	61.5	6.4
所得段階Ⅲ	全体	897	21.2	41.0	31.0	6.8	4.2	29.3	57.7	8.7
	和歌山市	330	17.3	42.4	32.4	7.9	3.6	31.5	54.5	10.3
	紀北	202	26.2	45.0	22.8	5.9	1.5	27.2	64.4	6.9
	紀中	164	27.4	36.0	28.0	8.5	5.5	30.5	55.5	8.5
	紀南	169	18.3	40.2	37.9	3.6	7.7	27.8	58.0	6.5
経済的困難世帯	全体	1,586	23.6	38.7	30.1	7.7	4.8	27.8	58.0	9.4
	和歌山市	616	21.1	40.4	30.7	7.8	5.5	30.7	54.4	9.4
	紀北	398	31.4	38.9	24.4	5.3	3.0	24.9	64.6	7.5
	紀中	219	28.3	32.0	32.0	7.8	4.1	30.6	57.5	7.8
	紀南	301	16.9	40.2	34.2	8.6	6.6	23.9	58.8	10.6

「ファミリー・サポート・センター」は紀中で利用、認知共に少なくなっています。「子育て世代包括支援センター」を「利用したことがある」は和歌山市でやや少なくなっています。「フードバンク」を「利用したことがある」は地域による差はみられませんが、所得段階Ⅲにおいて多くなっています。

世帯類型	地域区分	合計	利用したことがある	知っているが利用したことがない	知らない	不明・無回答	利用したことがある	知っているが利用したことがない	知らない	不明・無回答
			上記以外が実施する学習支援				子育て短期支援事業（ショートステイ）			
全体	全体	9,277	2.4	24.6	65.1	7.9	0.5	30.3	61.4	7.8
	和歌山市	3,772	2.1	25.5	64.6	7.8	0.5	33.0	58.7	7.8
	紀北	2,220	2.5	24.3	65.6	7.6	0.3	28.6	63.6	7.5
	紀中	1,438	3.4	24.2	64.8	7.6	0.5	26.6	65.2	7.8
	紀南	1,517	2.1	22.8	67.1	8.0	0.5	29.5	62.0	8.0
所得段階Ⅰ	全体	4,245	2.5	26.6	66.2	4.7	0.3	33.7	61.3	4.7
	和歌山市	1,903	2.6	28.2	64.8	4.4	0.2	36.4	59.1	4.3
	紀北	1,040	2.2	24.9	67.5	5.4	0.2	31.1	63.4	5.4
	紀中	594	3.2	25.1	67.0	4.7	0.3	28.8	65.7	5.2
	紀南	542	1.8	25.6	68.3	4.2	0.7	34.7	60.7	3.9
所得段階Ⅱ	全体	3,203	2.3	23.8	68.2	5.7	0.3	29.1	64.9	5.6
	和歌山市	1,157	1.5	23.7	69.3	5.5	0.5	31.8	62.0	5.7
	紀北	767	2.7	24.0	68.1	5.2	0.3	27.0	67.7	5.1
	紀中	539	3.9	25.0	65.1	5.9	0.4	26.7	67.2	5.8
	紀南	642	2.2	22.0	69.8	6.1	0.2	28.2	65.9	5.8
所得段階Ⅲ	全体	897	2.5	23.7	65.1	8.7	1.1	28.1	62.1	8.7
	和歌山市	330	2.4	25.5	62.7	9.4	0.9	31.8	58.5	8.8
	紀北	202	3.0	25.2	65.3	6.4	1.0	29.7	62.9	6.4
	紀中	164	2.4	22.0	65.9	9.8	1.2	20.7	67.7	10.4
	紀南	169	2.4	22.5	68.6	6.5	1.2	27.2	63.9	7.7
経済的困難世帯	全体	1,586	2.7	22.3	65.4	9.6	1.0	28.9	60.5	9.6
	和歌山市	616	1.8	24.5	64.1	9.6	1.1	33.1	56.5	9.3
	紀北	398	3.5	20.4	69.1	7.0	0.5	27.1	65.3	7.0
	紀中	219	3.2	24.7	63.5	8.7	1.4	24.2	64.8	9.6
	紀南	301	3.3	19.3	66.4	11.0	1.3	27.2	59.8	11.6
			ファミリー・サポート・センター				子育て世代包括支援センター			
全体	全体	9,277	4.2	49.0	39.3	7.5	5.0	36.0	51.3	7.7
	和歌山市	3,772	4.3	51.2	37.0	7.4	3.5	37.4	51.4	7.7
	紀北	2,220	5.0	51.7	36.5	6.8	6.5	37.9	48.3	7.3
	紀中	1,438	1.9	39.7	51.0	7.4	6.4	31.1	55.0	7.5
	紀南	1,517	5.2	48.8	38.2	7.8	5.3	34.8	51.6	8.2
所得段階Ⅰ	全体	4,245	5.1	54.1	36.7	4.1	5.1	40.2	50.3	4.4
	和歌山市	1,903	5.6	56.8	33.8	3.8	3.8	41.9	50.2	4.1
	紀北	1,040	6.0	55.0	34.9	4.1	6.7	41.3	47.2	4.8
	紀中	594	1.5	44.8	49.2	4.5	6.2	34.5	54.9	4.4
	紀南	542	6.1	53.9	36.0	4.1	5.4	40.8	49.6	4.2
所得段階Ⅱ	全体	3,203	3.5	48.5	42.7	5.3	5.5	33.7	55.2	5.6
	和歌山市	1,157	3.5	50.0	41.1	5.4	3.9	34.3	56.1	5.7
	紀北	767	4.4	52.5	38.1	5.0	7.2	35.2	52.9	4.7
	紀中	539	2.0	40.4	52.1	5.4	7.2	30.6	56.6	5.6
	紀南	642	4.0	48.4	42.4	5.1	5.3	33.2	55.3	6.2
所得段階Ⅲ	全体	897	3.1	42.5	45.6	8.8	4.3	33.9	53.2	8.6
	和歌山市	330	1.5	46.1	43.0	9.4	1.8	37.3	52.1	8.8
	紀北	202	4.5	45.5	43.6	6.4	5.9	38.1	49.0	6.9
	紀中	164	2.4	30.5	56.7	10.4	6.7	25.6	57.3	10.4
	紀南	169	5.9	43.8	43.2	7.1	5.3	32.0	55.6	7.1
経済的困難世帯	全体	1,586	4.9	42.4	43.4	9.3	5.2	31.3	53.9	9.6
	和歌山市	616	3.4	46.3	41.1	9.3	2.6	35.6	52.4	9.4
	紀北	398	6.3	41.7	45.2	6.8	8.3	29.6	55.0	7.0
	紀中	219	3.2	35.2	53.0	8.7	7.3	26.0	58.0	8.7
	紀南	301	8.0	42.2	39.5	10.3	5.6	29.6	52.8	12.0

世帯類型	地域区分	合計	利用したことがある	知っているが利用したことがない	知らない	不明・無回答
			フードバンク			
全体	全体	9,277	1.0	36.8	54.4	7.8
	和歌山市	3,772	1.0	38.0	53.1	7.9
	紀北	2,220	1.0	36.9	54.8	7.3
	紀中	1,438	1.1	37.1	54.2	7.5
	紀南	1,517	0.7	33.1	58.3	7.9
所得段階Ⅰ	全体	4,245	0.6	42.7	52.2	4.6
	和歌山市	1,903	0.3	45.5	49.9	4.3
	紀北	1,040	0.8	40.1	54.2	4.9
	紀中	594	1.0	40.4	53.7	4.9
	紀南	542	0.9	39.7	55.0	4.4
所得段階Ⅱ	全体	3,203	0.9	34.5	59.1	5.5
	和歌山市	1,157	1.2	33.2	59.6	6.0
	紀北	767	0.9	36.9	57.2	5.0
	紀中	539	0.7	36.7	57.3	5.2
	紀南	642	0.5	31.9	62.1	5.5
所得段階Ⅲ	全体	897	3.2	30.9	57.3	8.6
	和歌山市	330	4.2	30.0	57.0	8.8
	紀北	202	3.0	33.7	56.9	6.4
	紀中	164	2.4	34.8	52.4	10.4
	紀南	169	1.8	26.6	64.5	7.1
経済的困難世帯	全体	1,586	2.7	22.3	65.4	9.6
	和歌山市	616	1.8	24.5	64.1	9.6
	紀北	398	3.5	20.4	69.1	7.0
	紀中	219	3.2	24.7	63.5	8.7
	紀南	301	3.3	19.3	66.4	11.0

（７）地域別にみた相談窓口の利用・認知の状況

相談窓口の利用状況や認知されているかどうかの状況について地域別にみると、「県・市町村の窓口」で「相談したことがある」は紀北でやや多く、「知らない」は和歌山市でやや多くなっています。「民生委員・児童委員」を「知らない」は和歌山市でやや多く、「保健所」で「相談したことがある」は和歌山市でやや多くなっています。

世帯類型	地域区分	合計	相談したことがある	知っているが相談したことはない	知らない	不明・無回答	相談したことがある	知っているが相談したことはない	知らない	不明・無回答
			県・市町村の窓口				学校・保育所・幼稚園の先生、スクールカウンセラーなど			
全体	全体	9,277	11.6	64.2	17.6	6.6	36.8	52.1	5.7	5.4
	和歌山市	3,772	9.5	64.6	19.5	6.4	33.7	54.7	6.2	5.4
	紀北	2,220	14.2	63.6	16.2	5.9	40.4	50.5	4.5	4.6
	紀中	1,438	12.0	63.4	17.8	6.8	38.0	49.8	6.5	5.6
	紀南	1,517	12.1	65.1	15.5	7.3	38.4	50.7	5.2	5.7
所得段階Ⅰ	全体	4,245	10.1	70.6	16.2	3.2	37.5	55.9	4.3	2.3
	和歌山市	1,903	8.0	71.3	17.8	2.8	34.9	58.3	4.7	2.1
	紀北	1,040	13.6	70.4	13.1	3.0	41.1	54.6	2.6	1.7
	紀中	594	8.9	69.0	18.2	3.9	37.2	53.9	6.1	2.9
	紀南	542	11.6	70.8	14.0	3.5	39.7	54.1	3.3	3.0
所得段階Ⅱ	全体	3,203	12.4	63.9	19.0	4.7	38.4	52.3	6.2	3.2
	和歌山市	1,157	11.1	62.1	22.7	4.1	34.0	54.7	8.0	3.3
	紀北	767	14.0	64.5	17.6	3.9	43.7	49.5	4.7	2.1
	紀中	539	14.7	62.0	17.4	5.9	40.1	51.0	4.5	4.5
	紀南	642	11.2	67.4	15.7	5.6	38.3	52.3	5.9	3.4
所得段階Ⅲ	全体	897	20.3	52.3	20.4	7.0	38.4	46.0	9.9	5.7
	和歌山市	330	16.4	54.2	21.2	8.2	35.5	50.6	8.5	5.5
	紀北	202	24.3	45.5	25.2	5.0	38.6	43.6	12.9	5.0
	紀中	164	20.1	57.9	15.2	6.7	38.4	44.5	11.6	5.5
	紀南	169	21.9	53.3	18.9	5.9	43.8	43.2	7.7	5.3
経済的困難世帯	全体	1,586	18.0	51.7	22.6	7.7	39.9	44.3	9.5	6.3
	和歌山市	616	15.3	52.8	24.5	7.5	34.7	49.5	9.9	5.8
	紀北	398	21.1	51.3	21.4	6.3	46.5	40.2	8.3	5.0
	紀中	219	18.3	52.1	21.9	7.8	45.7	36.5	11.0	6.8
	紀南	301	20.3	50.5	20.9	8.3	39.5	44.5	9.0	7.0
			民生委員・児童委員				保健所（保健センター）			
全体	全体	9,277	2.0	70.7	20.4	6.9	13.2	67.0	13.2	6.6
	和歌山市	3,772	1.6	65.4	26.2	6.8	15.6	66.2	12.1	6.1
	紀北	2,220	2.6	74.2	17.1	6.1	11.4	68.1	14.5	6.1
	紀中	1,438	1.7	73.6	17.7	7.0	11.1	66.5	15.6	6.9
	紀南	1,517	2.8	75.9	13.9	7.4	11.5	68.9	12.0	7.6
所得段階Ⅰ	全体	4,245	1.5	76.0	19.2	3.3	13.5	72.0	11.4	3.1
	和歌山市	1,903	1.1	72.0	24.2	2.7	16.7	71.3	9.7	2.3
	紀北	1,040	2.1	79.7	15.2	3.0	11.8	73.5	11.6	3.1
	紀中	594	1.0	78.3	16.8	3.9	8.6	71.7	15.8	3.9
	紀南	542	2.2	81.5	11.6	4.6	10.1	74.4	10.5	5.0
所得段階Ⅱ	全体	3,203	2.3	71.2	21.5	4.9	13.8	67.1	14.6	4.6
	和歌山市	1,157	1.8	63.6	29.6	5.0	16.2	64.8	14.8	4.1
	紀北	767	2.7	75.1	18.1	4.0	12.3	67.3	16.4	4.0
	紀中	539	2.8	74.0	17.4	5.8	13.0	66.4	15.2	5.4
	紀南	642	2.8	77.6	15.0	4.7	12.0	71.2	11.8	5.0
所得段階Ⅲ	全体	897	4.2	61.9	25.9	8.0	14.2	61.0	17.6	7.2
	和歌山市	330	4.2	56.4	30.6	8.8	15.2	62.1	15.8	7.0
	紀北	202	5.0	63.9	25.7	5.4	11.9	60.4	22.8	5.0
	紀中	164	2.4	65.2	23.8	8.5	13.4	64.0	14.6	7.9
	紀南	169	5.9	67.5	19.5	7.1	16.0	59.8	16.6	7.7
経済的困難世帯	全体	1,586	3.9	62.2	25.5	8.4	14.4	59.6	18.1	7.9
	和歌山市	616	3.4	57.0	31.3	8.3	15.7	59.3	17.5	7.5
	紀北	398	5.3	66.1	22.1	6.5	13.6	60.8	19.3	6.3
	紀中	219	2.3	63.9	25.6	8.2	15.1	55.7	21.0	8.2
	紀南	301	5.0	66.8	19.3	9.0	13.6	61.5	15.9	9.0

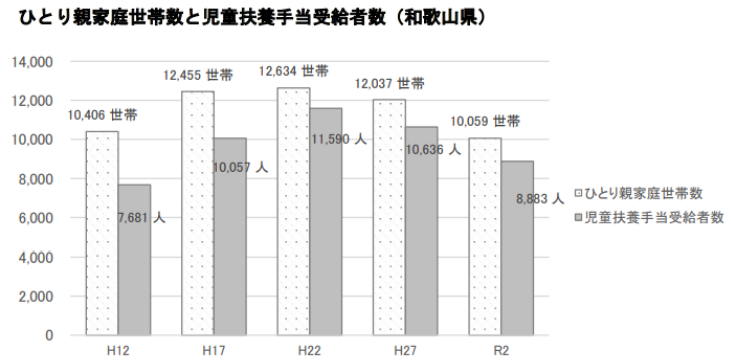
「ハローワーク」に「相談したことがある」は紀中、紀南でやや少なく、「児童相談所」に「相談したことがある」は紀南でやや多くなっています。「社会福祉協議会」を「知らない」は和歌山市、紀北で多くなっています。

世帯類型	地域区分	合計	相談したことがある	知っているが相談したことはない	知らない	不明・無回答	相談したことがある	知っているが相談したことはない	知らない	不明・無回答
			ハローワーク				児童相談所			
全体	全体	9,277	15.3	60.0	18.1	6.6	3.0	75.4	14.9	6.7
	和歌山市	3,772	15.5	60.0	18.1	6.4	3.0	75.4	15.1	6.5
	紀北	2,220	19.0	58.4	16.7	6.0	2.1	77.4	14.3	6.2
	紀中	1,438	12.9	59.9	20.4	6.7	2.0	74.5	16.6	6.9
	紀南	1,517	12.7	62.4	17.7	7.1	5.3	73.9	13.2	7.6
所得段階Ⅰ	全体	4,245	13.8	66.2	16.8	3.3	2.0	81.7	13.1	3.3
	和歌山市	1,903	14.4	66.4	16.4	2.8	1.9	82.1	13.3	2.6
	紀北	1,040	17.7	64.0	15.2	3.1	1.6	83.3	11.8	3.3
	紀中	594	9.9	66.0	20.4	3.7	1.3	79.8	15.0	3.9
	紀南	542	9.4	70.8	15.1	4.6	3.5	81.4	10.7	4.4
所得段階Ⅱ	全体	3,203	17.7	58.7	19.4	4.2	3.4	75.0	16.9	4.7
	和歌山市	1,157	17.1	57.4	21.3	4.1	3.2	74.2	18.2	4.5
	紀北	767	23.1	55.7	17.6	3.7	2.9	75.7	17.2	4.2
	紀中	539	16.3	58.6	20.0	5.0	2.0	75.3	16.9	5.8
	紀南	642	14.2	63.9	17.9	4.0	5.3	75.4	14.3	5.0
所得段階Ⅲ	全体	897	19.5	51.2	21.7	7.6	7.0	67.1	18.5	7.4
	和歌山市	330	20.3	51.8	20.3	7.6	8.2	67.3	17.0	7.6
	紀北	202	21.8	50.5	22.8	5.0	3.5	70.3	20.8	5.4
	紀中	164	16.5	52.4	22.0	9.1	3.7	67.7	20.7	7.9
	紀南	169	18.3	50.9	23.7	7.1	11.8	63.9	17.2	7.1
経済的困難世帯	全体	1,586	19.9	50.3	22.0	7.8	6.4	67.5	18.2	8.0
	和歌山市	616	20.0	51.9	20.8	7.3	5.5	68.2	18.3	8.0
	紀北	398	23.1	46.7	23.4	6.8	4.5	70.6	18.3	6.5
	紀中	219	18.7	46.6	26.0	8.7	5.0	64.8	22.4	7.8
	紀南	301	16.6	55.1	20.3	8.0	11.6	64.5	15.3	8.6
			上記以外の公的機関				社会福祉協議会			
全体	全体	9,277	2.4	45.5	45.1	7.0	1.7	53.0	38.6	6.8
	和歌山市	3,772	2.5	43.2	47.5	6.9	1.0	45.7	46.6	6.7
	紀北	2,220	2.2	46.1	45.6	6.1	1.8	54.1	38.0	6.2
	紀中	1,438	2.4	45.3	45.0	7.3	2.2	59.7	31.4	6.7
	紀南	1,517	2.6	49.8	39.7	7.8	2.4	63.0	27.4	7.3
所得段階Ⅰ	全体	4,245	2.1	51.1	43.3	3.5	0.9	58.8	36.9	3.4
	和歌山市	1,903	2.2	48.9	46.0	2.9	0.4	52.7	44.0	2.9
	紀北	1,040	1.7	51.3	43.8	3.2	1.2	60.9	34.6	3.4
	紀中	594	2.0	49.8	43.8	4.4	1.7	63.1	31.3	3.9
	紀南	542	2.6	59.8	33.2	4.4	0.7	71.8	23.1	4.4
所得段階Ⅱ	全体	3,203	2.7	42.9	49.5	4.9	1.8	51.4	42.2	4.6
	和歌山市	1,157	2.9	38.7	53.6	4.8	1.6	40.2	53.6	4.7
	紀北	767	2.7	43.8	49.4	4.0	2.0	51.5	42.6	3.9
	紀中	539	2.0	44.2	47.9	5.9	2.4	59.9	32.3	5.4
	紀南	642	3.0	47.0	45.0	5.0	1.6	63.6	30.4	4.5
所得段階Ⅲ	全体	897	3.8	40.5	47.6	8.1	5.6	45.9	41.4	7.1
	和歌山市	330	3.6	41.5	46.1	8.8	3.6	42.4	46.7	7.3
	紀北	202	3.5	38.6	53.0	5.0	5.9	43.1	46.0	5.0
	紀中	164	4.9	37.8	48.2	9.1	3.7	54.9	33.5	7.9
	紀南	169	2.4	43.2	46.2	8.3	10.7	48.5	33.7	7.1
経済的困難世帯	全体	1,586	4.4	39.6	47.3	8.8	5.3	44.3	42.4	8.0
	和歌山市	616	4.1	38.6	48.9	8.4	3.9	39.4	48.7	8.0
	紀北	398	4.5	39.2	49.2	7.0	5.3	43.7	44.2	6.8
	紀中	219	5.5	35.6	49.8	9.1	5.0	45.7	41.1	8.2
	紀南	301	4.0	43.9	42.2	10.0	9.0	53.2	29.9	8.0

5　ひとり親世帯の状況について

ここでは、相対的貧困率がＯＥＣＤ加盟国の中でも非常に高い水準で推移してきたひとり親世帯に着目し、調査結果を分析しました。

５年毎に行われる国勢調査によると、和歌山県のひとり親家庭の世帯数は、平成 22 年度をピークに下降傾向にあります。また、同様に、ひとり親家庭世帯のうち一定所得以下の方に支給される児童扶養手当の受給者数においても、平成 27 年度から減少傾向に転じています。



※県計画第２章４（１）和歌山県内におけるひとり親家庭世帯数の推移より

（１）所得段階と経済的困難の状況

ひとり親世帯について、所得段階と経済的困難の状況をみると、母子世帯では約４割が所得段階Ⅲとなっており、所得の水準が特に低くなっています。父子世帯についても、経済的困難世帯の割合が、両親世帯と比べると高くなっています。

なお、調査方法が異なるため、単純な比較はできませんが、令和４年国民生活基礎調査のひとり親世帯の相対的貧困率（実態調査の所得段階Ⅲの割合と同等）は、44.5%となっています。

■ひとり親世帯の所得段階と経済的困難（小学５年生）

	全体	所得段階Ⅰ		所得段階Ⅱ		所得段階Ⅲ		経済的困難世帯	
		件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
ひとり親世帯計	569	64	11.2	235	41.3	222	39.0	209	36.7
母子世帯	528	53	10.0	208	39.4	220	41.7	200	37.9
父子世帯	41	11	26.8	27	65.9	2	4.9	9	22.0
両親世帯	4,056	2,073	51.1	1,464	36.1	239	5.9	592	14.6
合計	4,824	2,163	44.8	1,723	35.7	470	9.7	837	17.4

※所得段階Ⅰ～Ⅲのいずれかと経済的困難世帯の両方にカウントされている世帯があることや、全体の件数には無回答があるために世帯類型への区分ができなかった世帯を含んでいるため、各世帯類型の合計は全体の件数と一致しません。

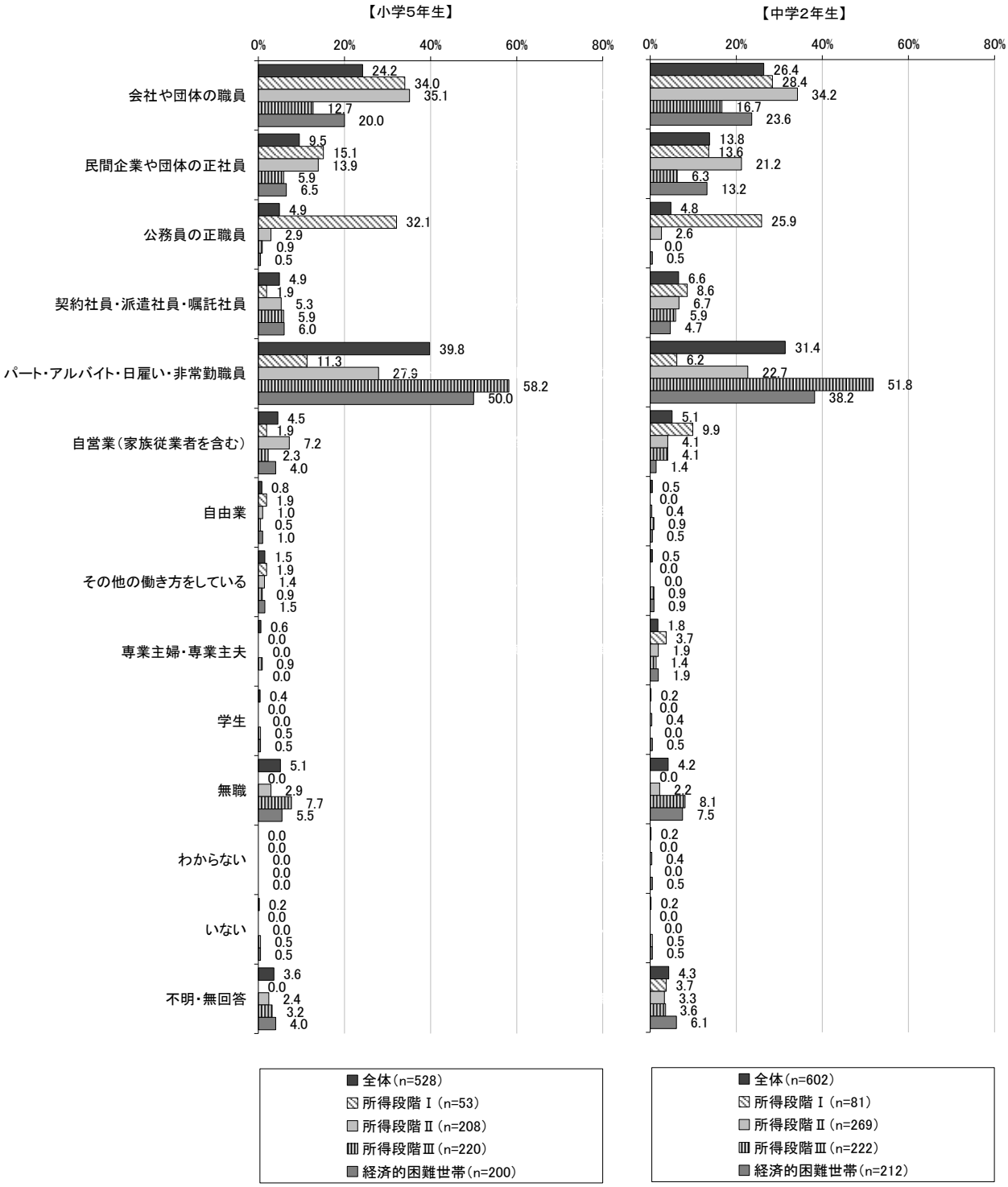
■ひとり親世帯の所得段階と経済的困難（中学２年生）

	全体	所得段階Ⅰ		所得段階Ⅱ		所得段階Ⅲ		経済的困難世帯	
		件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
ひとり親世帯計	672	112	16.7	299	44.5	229	34.1	230	34.2
母子世帯	602	81	13.5	269	44.7	222	36.9	212	35.2
父子世帯	70	31	44.3	30	42.9	7	10.0	18	25.7
両親世帯	3,554	1,953	55.0	1,162	32.7	183	5.1	491	13.8
合計	4,453	2,082	46.8	1,480	33.2	427	9.6	749	16.8

（２）就労状況（母子世帯）

ひとり親世帯の母親の就労状況をみると、所得段階Ⅰ・Ⅱでは「会社や団体の職員」や「公務員の正職員」が多い一方、で、所得段階Ⅲや経済的困難世帯では「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」が多くなるという傾向がみられます。

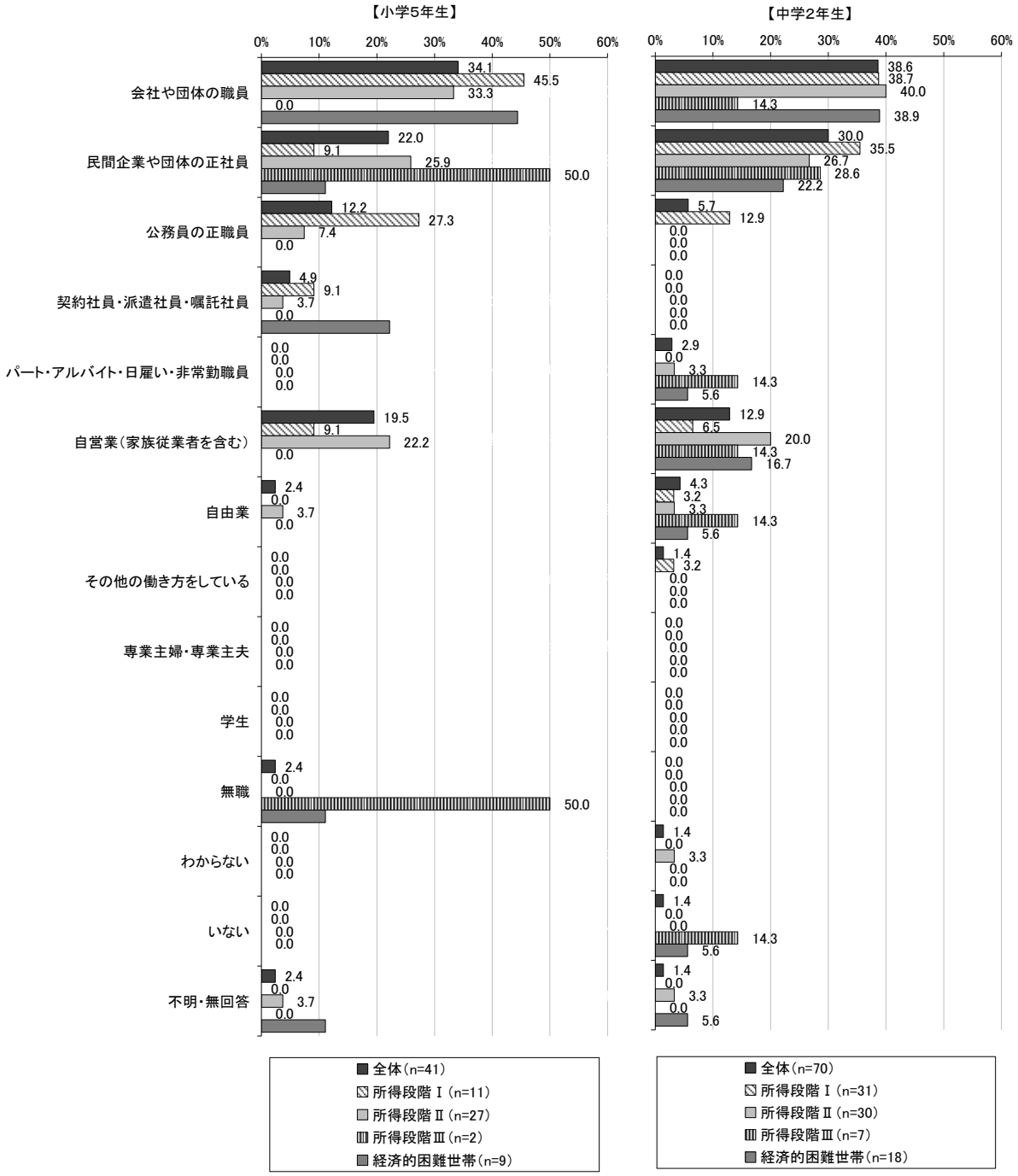
（36）保護者の方の現在のお仕事は、次のどれに最も近いですか。【母子世帯のみ】



（３）就労状況（父子世帯）

ひとり親世帯の父親の就労状況をみると、小学５年生では所得段階Ⅲにおいて「無職」、経済的困難世帯において「契約社員・派遣社員・嘱託社員」が多くなっています。中学２年生では所得段階Ⅲにおいて「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」や「自由業」が多くなっています。

（36）保護者の方の現在のお仕事は、次のどれに最も近いですか。【父子世帯のみ】



（４）子供の学業の状況について

世帯類型別、世帯区分別に子供の学業の状況をみると、「授業があまりわからない」「授業がほとんどわからない」と答えた子供の割合は、小学５年生では世帯類型による差はあまりみられませんが、中学２年生の場合、同じ世帯区分においてもひとり親世帯の子供の方が高い傾向があります。塾や家庭教師の利用状況については、世帯類型による大きな差はみられません。

■世帯類型別・世帯区分別・地域別にみた授業と通塾の状況

	世帯類型	世帯区分	合計	学校の授業がわかりますか。						塾・家庭教師		
				いつもわかる	だいたいわかる	どちらともいえない	あまりわからない	ほとんどわからない	不明・無回答	あり	なし	不明・無回答
小学５年生	全体	全体	4,824	36.9	47.6	7.6	3.9	1.0	2.9	39.2	56.2	4.6
		ひとり親世帯	569	25.8	50.1	11.4	5.6	2.5	4.6	32.7	61.0	6.3
		両親世帯	4,056	39.0	46.7	7.2	3.6	0.9	2.6	40.1	55.6	4.3
	所得段階Ⅰ	全体	2,163	44.5	43.2	6.2	3.1	0.7	2.3	49.5	46.8	3.7
		ひとり親世帯	64	56.3	35.9	3.1	1.6	1.6	1.6	46.9	50.0	3.1
		両親世帯	2,073	44.2	43.3	6.4	3.1	0.7	2.3	49.6	46.6	3.7
	所得段階Ⅱ	全体	1,723	31.6	51.5	8.2	4.6	1.2	2.9	30.5	64.8	4.6
		ひとり親世帯	235	22.6	52.8	11.5	5.5	3.4	4.3	34.9	58.7	6.4
		両親世帯	1,464	33.1	51.2	7.7	4.4	0.8	2.7	29.7	65.9	4.4
	所得段階Ⅲ	全体	470	25.5	48.5	11.9	7.0	2.3	4.7	24.5	68.7	6.8
		ひとり親世帯	222	21.6	50.0	14.0	7.2	2.3	5.0	23.9	68.9	7.2
		両親世帯	239	29.7	46.9	10.0	6.3	2.5	4.6	25.5	68.2	6.3
	経済的困難世帯	全体	837	27.7	48.7	10.4	6.6	2.3	4.3	28.8	64.5	6.7
		ひとり親世帯	592	30.2	48.8	9.0	6.4	2.0	3.5	30.4	64.2	5.4
		両親世帯	209	21.5	46.4	15.3	7.7	2.9	6.2	24.9	66.0	9.1
中学２年生	全体	全体	4,453	18.5	51.9	16.6	6.6	2.6	3.8	55.0	41.1	4.0
		ひとり親世帯	672	15.2	47.3	18.2	10.9	3.9	4.6	48.1	46.6	5.4
		両親世帯	3,554	19.3	53.1	16.1	5.7	2.3	3.5	56.6	39.7	3.7
	所得段階Ⅰ	全体	2,082	21.3	54.4	13.9	5.1	1.7	3.6	61.1	35.2	3.7
		ひとり親世帯	112	19.6	50.0	16.1	7.1	1.8	5.4	60.7	33.0	6.3
		両親世帯	1,953	21.4	54.8	13.7	4.9	1.7	3.5	61.0	35.4	3.6
	所得段階Ⅱ	全体	1,480	17.1	49.9	19.1	7.2	3.3	3.3	50.5	45.8	3.6
		ひとり親世帯	299	16.4	49.2	17.1	9.4	5.0	3.0	49.8	46.5	3.7
		両親世帯	1,162	17.4	50.1	19.6	6.7	2.9	3.3	50.9	45.5	3.5
	所得段階Ⅲ	全体	427	9.1	48.9	20.4	11.2	3.7	6.6	40.7	52.7	6.6
		ひとり親世帯	229	10.0	45.9	20.1	14.8	3.9	5.2	40.6	53.3	6.1
		両親世帯	183	7.7	54.1	22.4	6.6	3.3	6.0	41.5	53.0	5.5
	経済的困難世帯	全体	749	11.3	48.5	21.8	8.7	5.6	4.1	43.0	52.2	4.8
		ひとり親世帯	230	11.3	45.2	21.3	10.4	7.4	4.3	40.4	54.3	5.2
		両親世帯	491	11.4	50.9	21.8	8.1	4.9	2.9	45.0	51.1	3.9

（５）保護者の教育姿勢と精神的健康状態

世帯類型別、世帯区分別に保護者の教育姿勢と精神的健康状態（Ｋ６得点）の状況をみると、同じ世帯区分でもひとり親世帯の方が、いずれの指標もやや低い傾向があります。特に小学５年生では教育姿勢が低い傾向にあり、中学２年生では精神的健康状態が低い傾向にあります。

■世帯類型別・世帯区分別・保護者の数別にみた保護者の教育姿勢と精神的健康状態（Ｋ６得点）

	世帯類型	世帯区分	合計	教育姿勢				保護者の精神的健康(K6得点)			
				高	中	低	判定不能	高	中	低	判定不能
小学５年生	全体	全体	4,824	29.6	36.4	31.0	3.1	25.2	30.4	41.0	3.4
		ひとり親世帯	569	20.7	35.0	40.9	3.3	23.6	23.0	49.6	3.9
		両親世帯	4,056	31.2	37.1	29.7	1.9	25.6	32.0	40.0	2.4
	所得段階Ⅰ	全体	2,163	36.9	36.2	25.0	1.9	27.6	32.9	37.8	1.7
		ひとり親世帯	64	37.5	34.4	26.6	1.6	20.3	21.9	56.3	1.6
		両親世帯	2,073	37.0	36.3	24.9	1.8	27.7	33.5	37.1	1.7
	所得段階Ⅱ	全体	1,723	23.1	38.8	36.2	2.0	23.3	30.2	43.6	2.8
		ひとり親世帯	235	14.9	42.1	39.1	3.8	25.5	25.1	45.1	4.3
		両親世帯	1,464	24.5	38.4	35.6	1.5	23.2	30.7	43.5	2.6
	所得段階Ⅲ	全体	470	22.3	33.4	43.0	1.3	23.6	23.2	50.2	3.0
		ひとり親世帯	222	19.4	30.6	49.1	0.9	23.4	23.0	51.4	2.3
		両親世帯	239	24.3	36.4	37.7	1.7	22.6	24.3	49.4	3.8
	経済的困難世帯	全体	837	20.2	36.7	41.0	2.2	15.3	23.1	57.3	4.3
		ひとり親世帯	592	19.8	38.3	39.9	2.0	14.9	22.0	59.1	4.1
		両親世帯	209	21.1	34.0	42.6	2.4	15.8	25.4	54.5	4.3
中学２年生	全体	全体	4,453	19.7	35.8	40.1	4.4	25.6	28.9	40.3	5.3
		ひとり親世帯	672	17.3	32.3	47.6	2.8	21.3	24.7	50.7	3.3
		両親世帯	3,554	20.8	37.6	39.6	2.0	26.9	30.8	39.4	2.9
	所得段階Ⅰ	全体	2,082	24.1	37.4	36.7	1.8	27.6	30.6	39.1	2.6
		ひとり親世帯	112	23.2	27.7	47.3	1.8	25.9	25.0	47.3	1.8
		両親世帯	1,953	24.2	38.1	35.9	1.7	27.8	31.1	38.6	2.6
	所得段階Ⅱ	全体	1,480	16.8	36.6	45.0	1.6	24.3	30.3	42.7	2.8
		ひとり親世帯	299	16.4	34.1	47.5	2.0	20.1	26.4	49.8	3.7
		両親世帯	1,162	16.8	37.5	44.2	1.5	24.9	31.7	41.0	2.5
	所得段階Ⅲ	全体	427	16.2	32.3	46.8	4.7	23.0	24.1	48.9	4.0
		ひとり親世帯	229	16.2	33.6	45.9	4.4	19.2	24.0	53.7	3.1
		両親世帯	183	15.8	30.6	49.2	4.4	27.3	24.6	43.7	4.4
	経済的困難世帯	全体	749	15.0	33.4	49.3	2.4	16.7	24.4	55.1	3.7
		ひとり親世帯	230	13.9	33.0	49.6	3.5	13.0	20.0	63.9	3.0
		両親世帯	491	15.5	33.6	49.3	1.6	17.1	26.7	52.3	3.9

（６）文化的な活動・体験と保護者以外の大人との関わり

世帯類型別、世帯区分別に文化的な活動・体験の状況をみると、ひとり親世帯では、両親世帯と比べて文化的活動指標が低くなっています。一方で、家族以外の大人との関わりについては大きな差はみられません。

■世帯類型別・世帯区分別・保護者の数別にみた文化的な活動・体験と家族以外の大人との関わり

	世帯類型	世帯区分	合計	文化的活動指標				家族以外の大人との関わり			
				高	中	低	判定不能	高	中	低	判定不能
小学５年生	全体	全体	4,824	37.1	29.4	30.8	2.8	50.0	28.3	13.0	8.7
		ひとり親世帯	569	26.7	24.4	44.1	4.7	47.5	28.5	12.1	12.0
		両親世帯	4,056	38.9	30.2	28.6	2.3	50.6	28.1	13.2	8.1
	所得段階Ⅰ	全体	2,163	43.6	29.2	25.1	2.2	52.8	26.5	13.1	7.5
		ひとり親世帯	64	48.4	17.2	31.3	3.1	53.1	28.1	6.3	12.5
		両親世帯	2,073	43.6	29.4	25.0	2.1	53.0	26.4	13.4	7.2
	所得段階Ⅱ	全体	1,723	34.0	29.7	33.5	2.8	48.8	29.8	12.7	8.8
		ひとり親世帯	235	28.5	25.1	40.9	5.5	52.8	23.8	12.8	10.6
		両親世帯	1,464	35.0	30.7	32.1	2.3	48.5	30.7	12.5	8.3
	所得段階Ⅲ	全体	470	21.7	29.6	44.7	4.0	43.6	29.4	14.5	12.6
		ひとり親世帯	222	18.0	26.1	51.4	4.5	40.5	34.2	13.1	12.2
		両親世帯	239	25.5	33.1	37.7	3.8	47.7	25.1	15.1	12.1
	経済的困難世帯	全体	837	25.2	27.8	43.1	3.8	48.7	27.2	13.3	10.8
		ひとり親世帯	592	26.9	29.1	41.6	2.5	51.2	25.7	13.2	10.0
		両親世帯	209	19.1	26.3	48.3	6.2	42.6	32.1	12.9	12.4
中学２年生	全体	全体	4,453	36.3	27.2	32.3	4.2	50.6	33.3	8.8	7.4
		ひとり親世帯	672	28.3	27.2	39.9	4.6	47.3	32.9	9.7	10.1
		両親世帯	3,554	37.9	27.5	30.6	4.0	51.4	33.3	8.6	6.8
	所得段階Ⅰ	全体	2,082	40.2	27.0	28.6	4.1	52.8	32.4	7.8	6.9
		ひとり親世帯	112	25.9	25.9	42.9	5.4	55.4	25.9	7.1	11.6
		両親世帯	1,953	41.1	27.0	27.8	4.1	52.7	32.7	7.9	6.7
	所得段階Ⅱ	全体	1,480	34.5	27.5	34.2	3.8	48.6	35.3	9.5	6.6
		ひとり親世帯	299	33.4	25.1	38.1	3.3	45.2	36.1	10.0	8.7
		両親世帯	1,162	34.9	28.1	33.1	3.8	49.7	35.2	9.3	5.9
	所得段階Ⅲ	全体	427	24.4	28.6	41.2	5.9	42.4	34.9	9.8	12.9
		ひとり親世帯	229	22.3	30.1	42.8	4.8	46.3	32.3	10.0	11.4
		両親世帯	183	27.9	26.8	39.9	5.5	39.3	38.3	9.8	12.6
	経済的困難世帯	全体	749	25.5	27.1	43.3	4.1	45.8	36.0	10.1	8.0
		ひとり親世帯	230	22.2	28.3	45.2	4.3	43.5	35.7	10.4	10.4
		両親世帯	491	27.5	26.9	42.4	3.3	48.5	36.0	9.8	5.7

V まとめ

ここでは、まとめとして前項までに掲載した調査結果を子供の教育環境、子供の社会性、子供の生活習慣、保護者の経済状況に分類し、分類毎に結果を示し、今後の県施策の取組の方向性について記載しています。

「主な結果」で、分類した結果を列挙し、「結果の詳細」では、世帯全体、所得段階Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ及び経済的困難世帯の各区分における集計結果の違いに着目し、それらの違いが世帯の経済状況に起因するものであるか、子供を取り巻く環境のうち世帯の経済状況以外の要素に起因するものであるか、あるいは両方に起因する場合においても、影響の度合いがどの程度あるのかを、子供の支援施策の検討にあたり課題を抽出する観点からまとめています。子供票、保護者票の集計結果だけではなく、子供の支援機関従事者の調査結果を補足データとして活用し、結果を掲載しています。

なお、以降の分析の中で、所得段階Ⅱ、Ⅲの比較において所得段階Ⅰとの比較ほどの差がみられないのは、所得段階ⅡとⅢの可処分所得の金額差がⅠと、ⅡあるいはⅢの金額差ほどにないことも関連していると考えられ、前提としてこのことに留意する必要があります。

1　子供の教育環境

学力は、将来の所得を決める大きな要素であり、教育環境を整えることにより、学力を保証することが重要です。子供の学力に相関関係のある項目に着目し、調査結果をまとめました。

※(　)内に調査票の種類と問番号を略記。
例;子供票(小学生票問 29、中学生票問 28 で同一の問題)を「子 29・28」、保護者票を「保」、支援者票を「支」、
P353～クロス集計によるものを「クロス」と記載。

（１）主な結果

①通塾の有無別に授業がいつもわかると回答する子供の割合をみると、小学５年生では通塾の有無による差が大きいが、中学２年生では所得段階による差の方が大きくなっている傾向がある。(クロス)

②経済的に厳しい世帯の子供ほど、塾に通ったり家庭教師に来てもらったりしている割合が低い。(子 34・33)

③経済的に厳しい世帯ほど、宿題をしているという回答や、学校の決まりを守っているという回答が少ない傾向がある。(子 36・35、子 35・34)

④学習機会を提供する子供の居場所を利用している場合、学校の授業がいつもわかると回答した子供の割合が高くなる傾向がある。(クロス)

⑤高等教育段階への進学を希望している子供の方が、中等教育段階への進学を希望している子供より学校の授業がいつもわかると回答した割合が高い傾向がある。(クロス)

⑥子供自身の進学希望、保護者が子供に望む最終学歴は所得段階による差が大きい。経済的に厳しい世帯の子供ほど高校までの希望が多く、大学進学への希望が少ない傾向がある。(子 38・37、保 13) 国調査の結果と比較しても、所得段階に関わらず和歌山県の中学２年生全体の大学進学意向は低くなっている。

⑦保護者の教育姿勢が高いほど、学校の授業がいつもわかると回答した子供の割合が高い傾向がある。経済的に厳しい世帯ほど、子供の良いところを褒める、悪いことをしたら叱る、本や新聞を

読むようにすすめる、英語や外国の文化に触れるよう意識している等の保護者の教育姿勢が低い傾向がある。（保 22、クロス）

⑧生活習慣が備わっている子供ほど、学校の授業がいつもわかると回答した割合が高い傾向がある。経済的に厳しい世帯の子供ほど、朝ご飯を食べる、歯磨きをする等の生活習慣が備わっていない割合が高い傾向がある。（子 21・20、クロス）

⑨小学５年生・中学２年生ともに、所得段階に関わらず、前回調査と比べて平均学習時間が短くなっており、国調査の結果と比較しても、和歌山県の中学２年生全体の学習時間は短くなっている。なお、経済的に厳しい世帯ほど家庭学習の時間が短い傾向がある。（子 33・32）

⑩文化的な活動を多く経験している子供ほど、学校の授業がいつもわかると回答した割合が高い。（クロス）

⑪自尊感情が高い子供ほど、学校の授業がいつもわかると回答した割合が高い。（クロス）

⑫経済的に厳しい世帯においては、学校に行きたくないと思ったことや長期欠席の経験のある子供が多い傾向がある。また、学校に通うことや授業、クラブ活動等において、楽しみと思う子供が少ない傾向がある。（子 19・18、子 29・28）

（２）結果の詳細

【学校の授業以外の学習と学校の授業がわかること】

①塾や習いごとをしている子供は、学校の授業がわかる割合が高い。

前回調査と同様、今回調査においても子供の学力と通塾の有無に相関性がみられます。小学５年生では、所得段階Ⅲで通塾ありの場合と所得段階Ⅰで通塾なしの場合を比較すると、前者の方が学校の授業がいつもわかると回答した子供の割合が高くなっており、通塾の効果があらわれている可能性がうかがえます。一方で、中学２年生では、所得段階Ⅲで通塾有の場合と所得段階Ⅰで通塾なしの場合を比較すると、後者の方が学校の授業がいつもわかると回答した子供の割合が高くなっています。以上の傾向は前回調査も同様であり、所得段階との関係性がうかがえます。

通塾有無別にみた、学校の授業がいつもわかると回答した子供の割合

	通塾の有無	調査時期	全体	所得段階Ⅰ	所得段階Ⅱ	所得段階Ⅲ	経済的困難
小学5年生	あり	今回	50.0	56.9	40.5	39.1	36.5
		前回	51.8	57.2	43.2	43.1	41.7
	なし	今回	29.8	34.0	28.9	22.3	25.7
		前回	33.2	38.2	29.0	29.3	28.2
中学2年生	あり	今回	22.0	24.4	20.6	10.3	14.3
		前回	28.0	30.2	25.9	22.7	23.2
	なし	今回	15.5	17.6	14.6	9.3	10.0
		前回	22.0	26.5	19.7	11.3	12.1

②経済的に厳しい世帯の子供ほど、塾や習いごとをしている割合が低い傾向がある。

また、①と併せて、通塾の有無と所得の関係については以下の通りとなっています。前回調査と同様、経済的に厳しい世帯ほど通塾している割合が低く、またそれが経済的な理由が一因となっていることがうかがえます。

塾に通っていないと回答した子供の割合（子:34、33）

	調査時期	全体	所得段階Ⅰ	所得段階Ⅱ	所得段階Ⅲ	経済的困難
小学5年生	今回	56.2	46.8	64.8	68.7	64.5
	前回	55.8	48.0	62.5	67.8	68.0
中学2年生	今回	41.1	35.2	45.8	52.7	52.2
	前回	36.5	31.5	39.0	49.1	48.0

経済的な理由で、子供に塾や習いごとをさせられなかったと回答した保護者の割合（保24）

	調査時期	全体	所得段階Ⅰ	所得段階Ⅱ	所得段階Ⅲ	経済的困難
小学5年生	今回	24.5	13.1	34.1	47.0	62.6
	前回	25.4	13.2	35.3	49.7	62.7
中学2年生	今回	22.7	12.2	31.9	47.1	62.5
	前回	23.1	12.6	31.8	49.4	61.4

③経済的に厳しい世帯の子供ほど、宿題の履行率が低い傾向がある。

平日学校の授業以外の勉強時間 30 分は、宿題をこなすのに最低限かかる時間と考えられ、ここから学習習慣が備わっているかどうかについて確認しています。前回調査と比べて、中学２年生で宿題履行率が低下しているほか、全体的に勉強時間が短くなっていますが、所得段階が高いほど、学校の授業以外の勉強時間が長くなる傾向にあります(子 33、32)。所得段階が高い場合、塾や家庭教師を利用している回答者が多いことも背景にあると考えられます。

学校の宿題をしていると回答した子供の割合（子35、34）

	調査時期	全体	所得段階Ⅰ	所得段階Ⅱ	所得段階Ⅲ	経済的困難
小学5年生	今回	86.3	88.2	86.2	79.6	79.1
	前回	89.9	91.5	89.3	85.1	85.1
中学2年生	今回	64.8	67.6	64.0	55.3	53.0
	前回	73.8	75.4	73.9	67.8	66.9

平日学校の授業以外の勉強時間が30分未満であると回答した子供の割合（子33、32）

	調査時期	全体	所得段階Ⅰ	所得段階Ⅱ	所得段階Ⅲ	経済的困難
小学5年生	今回	28.4	22.8	33.5	34.9	38.2
	前回	15.6	11.8	18.5	19.6	23.3
中学2年生	今回	28.2	24.3	31.6	34.7	37.1
	前回	17.7	13.6	20.7	25.2	28.5

④学習に関する居場所を利用している場合、学校の授業がいつもわかると回答した子供の割合が高い。

いずれの学年も、所得段階に関わらず、勉強に関する居場所を利用しているかどうかと学校の授業がいつもわかるかどうかにについて関係性がみられます。特に、小学５年生の所得段階Ⅲや経済的困難世帯で、大学生や地域の人などが勉強を教えてくれる場所を利用している場合は、利用していない所得段階Ⅰより学校の授業がいつもわかると回答した子供の割合が高くなる傾向がみられます。このことから、小学生段階における、勉強機会を提供する居場所については、学力に良い影響を与えている可能性がうかがえます。

学習に関する居場所の利用別にみた学校の授業がいつもわかると回答した子供の割合

	場所	利用	全体	所得段階Ⅰ	所得段階Ⅱ	所得段階Ⅲ	経済的困難
小学5年生	家で勉強ができないとき、勉強ができる場所	利用	42.0	48.4	36.4	30.4	34.0
		未利用	35.8	43.3	30.8	25.1	26.6
	大学生や地域の人などが勉強を教えてくれる場所	利用	42.9	55.2	37.0	43.8	37.5
		未利用	37.2	44.4	32.0	25.5	27.8
中学2年生	家で勉強ができないとき、勉強ができる場所	利用	20.7	22.4	19.0	11.3	16.7
		未利用	18.0	21.2	16.7	8.3	9.3
	大学生や地域の人などが勉強を教えてくれる場所	利用	15.9	17.6	12.7	16.7	12.9
		未利用	19.0	21.8	17.7	9.0	11.6

【進学希望と学校の授業がわかること】

⑤高等教育段階への進学を希望している子供の方が、中等教育段階への進学を希望している子供より、学校の授業がいつもわかると回答した割合が高い。

前回調査と同様、将来的にどの段階まで進学したいかと、学校の授業がいつもわかると回答した子供の割合には相関関係がみられます。例えば、小学５年生における所得段階Ⅰかつ中等教育の割合より、所得段階Ⅲかつ高等教育の割合の方が高くなる傾向がみられます。

※高等教育：短大・高専・大学またはそれ以上
中等教育：中学・高校・高校卒業後の専門学校

進学希望別にみた、学校の授業がいつもわかると回答した子供の割合

	進学希望	調査時期	全体	所得段階Ⅰ	所得段階Ⅱ	所得段階Ⅲ	経済的困難
小学5年生	高等教育	今回	52.8	59.0	45.0	37.4	39.2
		前回	55.1	59.7	47.0	45.3	47.9
	中等教育	今回	27.4	29.5	27.6	20.7	23.1
		前回	29.8	34.6	25.4	28.3	27.1
中学2年生	高等教育	今回	29.6	30.1	29.9	20.2	24.9
		前回	36.1	36.7	35.0	28.2	31.5
	中等教育	今回	9.3	10.9	8.4	4.8	5.5
		前回	15.9	19.0	13.1	15.2	13.3

⑥経済的に厳しい世帯の子供ほど、大学以上の進学を望んでいない傾向がある。

前回調査と同様、子供が望む最終学歴と、保護者が子供に望む最終学歴は所得段階との相関関係があり、例えば所得段階Ⅲで「将来、大学（またはそれ以上）まで進学したいと回答した子供の割合」が小学５年生、中学２年生ともに約 20%であり、「将来、自分の子供に大学(またはそれ以上)まで進学させたいと回答した保護者の割合」も 20%台となっていることがわかります。

また、「保護者が子供に望む進学希望の理由」で「家庭の経済的な状況から考えて」と回答した保護者の割合は、経済的に厳しい世帯ほど高くなっています。所得段階Ⅲあるいは経済的困難世帯で約７割が自身の子供に大学進学を望んでいないという結果がみられます。

将来、大学(またはそれ以上)まで進学したいと回答した子供の割合(子38、37)

	調査時期	全体	所得段階Ⅰ	所得段階Ⅱ	所得段階Ⅲ	経済的困難
小学5年生	今回	28.6	38.3	20.3	17.9	19.4
	前回	33.0	42.3	26.3	19.6	19.7
中学2年生	今回	38.6	48.2	31.1	23.7	24.3
	前回	42.2	53.5	34.5	20.5	26.4

将来、自分の子供に大学(またはそれ以上)まで進学させたいと回答した保護者の割合(保13)

	調査時期	全体	所得段階Ⅰ	所得段階Ⅱ	所得段階Ⅲ	経済的困難
小学5年生	今回	47.0	62.9	36.5	23.8	30.5
	前回	51.0	66.9	40.3	26.3	30.0
中学2年生	今回	46.0	60.9	36.6	25.3	26.6
	前回	51.0	67.0	39.2	23.3	29.3

「保護者が子供に望む進学希望の理由」で「経済的な状況から考えて」と回答した保護者の割合(保14)

	調査時期	全体	所得段階Ⅰ	所得段階Ⅱ	所得段階Ⅲ	経済的困難
小学5年生	今回	3.4	1.3	4.0	11.1	8.7
	前回	4.5	1.7	6.4	11.2	13.5
中学2年生	今回	3.5	1.3	5.3	9.1	8.0
	前回	5.3	1.9	6.4	18.6	17.2

【保護者の教育姿勢と学校の授業がわかること】

⑦保護者の教育姿勢が高いほど、学校の授業がいつもわかると回答した子供の割合が高い。

小学５年生では教育姿勢による差が大きく、例えば経済的困難世帯の教育姿勢「高」と、全体の教育姿勢「低」を比較した場合、前者の方が学校の授業がいつもわかると回答した割合が高くなる傾向がみられます。中学２年生でも、概ね同様の傾向がみられますが、小学５年生ほど差が大きくはみられません。

一方で、中学２年生の所得段階Ⅲでは、学校の授業がいつもわかると回答した割合が過去調査と比べて低下しています。

保護者の教育姿勢と学校の授業がいつもわかると回答した子供の割合

	教育姿勢	調査時期	全体	所得段階Ⅰ	所得段階Ⅱ	所得段階Ⅲ	経済的困難
小学5年生	高	今回	45.7	52.1	37.4	31.4	33.7
		前回	48.6	54.6	39.0	40.7	38.9
	低	今回	27.2	33.5	25.8	18.8	20.4
		前回	32.3	37.9	28.8	26.6	28.0
中学2年生	高	今回	25.0	28.9	21.7	8.7	16.1
		前回	30.4	32.0	29.9	21.7	25.5
	低	今回	15.4	17.9	14.9	7.0	8.1
		前回	21.5	26.0	18.5	13.2	13.5

⑧経済的に厳しい世帯ほど、保護者の教育姿勢が低い傾向がある。

前回調査と比べて、全体的に教育姿勢「高」の割合が若干低く、教育姿勢「低」の割合が若干高くなっていますが、小学５年生では、所得段階Ⅰかつ教育姿勢「高」の割合が 40%程度と高く、一方で所得段階Ⅲ、経済的困難世帯かつ教育姿勢「低」の割合が 40%超と高くなっています。

なお、中学２年生でも、保護者の教育姿勢と所得段階との相関関係には、小学５年生と同様の傾向がみられますが、保護者から自立する年齢であることから小学５年生と比較して保護者との関わりが少なくなっていることがうかがえます。

子供に対する教育姿勢の高低別にみた保護者の割合

	教育姿勢	調査時期	全体	所得段階Ⅰ	所得段階Ⅱ	所得段階Ⅲ	経済的困難
小学5年生	高	今回	29.6	36.9	23.1	22.3	20.2
		前回	34.8	41.1	29.7	27.8	26.6
	低	今回	31.0	25.0	36.2	43.0	41.0
		前回	24.8	20.5	28.5	35.8	35.1
中学2年生	高	今回	19.7	24.1	16.8	16.2	15.0
		前回	24.7	29.3	21.7	17.5	17.1
	低	今回	40.1	36.7	45.0	46.8	49.3
		前回	36.0	31.1	39.8	48.8	45.8

【生活習慣と学校の授業がわかること】

⑨生活習慣得点が高い子供の場合、学校の授業がいつもわかると回答した割合が高い。

前回調査と比べて、全体的に「いつもわかる」と回答した子供の割合が低下していますが、小学５年生、中学２年生ともに、子供に生活習慣が備わっている場合、学校の授業がいつもわかると回答した子供の割合が高くなる傾向がみられます。

いずれの学年も、所得段階Ⅰかつ生活習慣「低」と所得段階Ⅲ、経済的困難世帯かつ生活習慣「高」を比較した場合、同程度の回答割合となっています。

生活習慣別にみた学校の授業がいつもわかると回答した子供の割合

	生活習慣	調査時期	全体	所得段階Ⅰ	所得段階Ⅱ	所得段階Ⅲ	経済的困難
小学5年生	高	今回	42.4	48.0	38.2	32.2	33.8
		前回	46.4	51.5	40.9	37.9	35.3
	低	今回	23.9	34.0	16.7	21.1	20.4
		前回	27.9	34.4	20.1	29.4	26.6
中学2年生	高	今回	22.7	25.3	21.7	11.4	15.3
		前回	30.4	34.0	27.8	19.1	22.0
	低	今回	10.5	14.7	8.6	3.3	8.0
		前回	12.6	15.2	10.7	9.3	8.7

⑩経済的に厳しい世帯の子供ほど、生活習慣が備わっていない割合が高い。

前回調査と比べて、全体的に生活習慣「高」の割合が若干低く、生活習慣「低」の割合が若干高くなっていますが、小学５年生、中学２年生ともに、所得段階Ⅰにおいて生活習慣「高」が高く、所得段階Ⅲや経済的困難世帯において生活習慣「低」が高くなっています。詳細な内容については、「３．子供の生活習慣」に記載しています。

生活習慣の高低別にみた子供の割合

	生活習慣	調査時期	全体	所得段階Ⅰ	所得段階Ⅱ	所得段階Ⅲ	経済的困難
小学5年生	高	今回	60.8	66.5	58.0	44.3	45.3
		前回	63.4	67.8	61.6	49.0	47.4
	低	今回	14.4	10.9	15.6	27.2	28.1
		前回	12.5	9.2	14.0	21.9	22.8
中学2年生	高	今回	57.4	61.0	57.6	45.2	47.3
		前回	61.7	63.4	60.9	52.0	51.3
	低	今回	18.6	14.7	20.4	28.6	29.9
		前回	14.3	12.9	14.5	21.9	22.9

【文化的な活動と学校の授業がわかること】

⑪文化的な活動を多く経験している子供ほど、学校の授業がいつもわかると回答した割合が高い。

小学５年生では文化的活動との関係性がみられ、所得が低くても文化的活動を行っている場合は、学校の授業がいつもわかると回答した子供の割合が高くなる傾向にあります。小学５年生で、所得段階Ⅲ、経済的困難世帯かつ文化的活動「高」の場合は、所得段階Ⅰの文化的活動「低」と、学校の授業がいつもわかると回答した子供の割合は同程度となっています。このことから、経済的に厳しい世帯でも、文化的活動を多く経験している場合、学力に良い影響を与えることがうかがえます。一方で、中学２年生でも同様の傾向がみられますが、その差は小学５年生と比べて小さくなっており、今回調査では 10 ポイント以上の差はみられませんでした。

文化的な活動別にみた学校の授業がいつもわかると回答した子供の割合

	文化的活動	調査時期	全体	所得段階Ⅰ	所得段階Ⅱ	所得段階Ⅲ	経済的困難
小学5年生	高	今回	46.0	51.7	39.8	33.3	36.0
		前回	51.1	57.8	40.8	41.3	40.4
	低	今回	28.5	36.3	25.1	21.9	21.9
		前回	33.5	38.6	29.1	26.0	29.8
中学2年生	高	今回	22.6	24.2	20.5	15.4	18.3
		前回	30.8	32.2	31.4	16.3	27.7
	低	今回	14.5	17.8	14.2	7.4	8.3
		前回	21.8	26.0	17.2	17.0	12.8

【自尊感情と学校の授業がわかること】

⑫自尊感情が高い場合、学校の授業がいつもわかると回答した子供の割合が高い。

前回調査と同様、いずれの学年も、所得段階に関わらず、自尊感情の高低と学校の授業がいつもわかるかどうかににについて関係性がみられます。所得段階Ⅲ、経済的困難世帯かつ自尊感情高の場合は、自尊感情低のどの所得段階より学校の授業がいつもわかると回答した子供の割合が高くなっています。このことから、経済的に厳しい世帯でも自尊感情が高い子供の場合、学力に良い影響を与えていることがうかがえます。

自尊感情別にみた学校の授業がいつもわかると回答した子供の割合

	自尊感情	調査時期	全体	所得段階Ⅰ	所得段階Ⅱ	所得段階Ⅲ	経済的困難
小学5年生	高	今回	48.5	54.6	43.9	36.4	38.9
		前回	50.3	55.7	43.6	42.8	38.8
	低	今回	23.3	29.0	17.9	25.9	18.5
		前回	25.6	31.5	20.1	22.2	22.4
中学2年生	高	今回	30.8	34.4	28.8	18.3	19.5
		前回	40.5	43.6	39.4	26.7	33.6
	低	今回	10.4	12.4	9.7	3.8	5.3
		前回	13.7	15.8	11.2	13.0	8.5

（３）考察

○前回調査と同様、子供自身の生活習慣や進学希望、文化的活動経験、保護者の教育に対する姿勢、塾や家庭教師の利用が授業理解と関連している傾向がみられ、それらの要素が子供の学業に影響しているものと考えられます。[関連結果：結果の詳細①、⑤、⑦、⑨、⑪]

○塾や家庭教師の利用が授業理解に与える影響については、小学５年生においては大きくみられる一方で、中学２年生ではあまり大きな差はみられませんでした。学習支援の効果については、より低学年の段階から実施していくことが、のちの学習習慣の定着や授業理解の向上につながる可能性があります。[関連結果：結果の詳細①]

○学校以外で勉強ができる場所や、大学生・地域の人が勉強を教えてくれる場所を利用している場合、勉強がわかるようになった、勉強する時間が増えたという回答が多くなっており、授業理解や学習習慣の定着にプラスの影響を与えていることがうかがえます。[関連結果：結果の詳細④]

○今回調査では、いずれの学年も、授業がいつもわかると回答する割合が前回調査と比べて低くなっています。宿題をしている割合の低下や学校以外での勉強時間の減少がみられるなど、学習習慣が定着していない回答者が増えていることが要因の一つとして考えられます。[関連結果：主な結果⑨、結果の詳細①、③]

○経済的に厳しい世帯の場合、授業がいつもわかると回答した割合が他の世帯類型と比べて低くなる傾向がみられます。関連する調査結果として、経済的に厳しい世帯では、塾等を利用している割合が低くなっていること、保護者自身の子供へ教育的な働きかけが少ないこと、生活習慣や学習習慣があまり定着していない傾向があること、子供自身が短大や高専・大学等への進学を希望しない傾向にあることなどがみられます。以上の要素が、結果として子供の学習習慣や学習意欲の定着に結び付きにくいことと関係していると考えられます。また、子供自身が世帯の経済状況により進学を断念してしまっている可能性も想定されます。[関連結果：主な結果②、③、⑨、結果の詳細②、⑥、⑧、⑩]

（４）今後の方向性

①全体的な支援の方向性

▼子供の生活習慣習得に向けた取組が必要です。子供自身への周知啓発に加え、保護者を対象にした学習会や訪問型家庭教育支援の充実を図るとともに、情報発信サイトやＳＮＳなども活用し、より多くの方に正確な情報が伝わるよう啓発していくことが求められます。

▼子供に多様な体験を提供できる機会の創出が必要です。放課後子供教室（無料の体験教室）の拡充をはじめ、学校と文化的活動を提供できる施設の連携や、自然体験など地域資源を活用した体験機会の創出など、子供たちが主体的に取り組む体験学習の充実を図ることが求められます。

②経済的に厳しい世帯への支援の方向性

▼基礎学力の定着や学習習慣の確立に向けた学習支援が必要です。調査結果では、勉強ができる居場所の利用が学力定着や学習習慣確立への効果がみられたこと、塾等の利用が、中学２年生よりも小学５年生において効果が高い傾向がみられたことなどから、低学年の段階から学習機会を提供できる子供の居場所づくり（無料の学習塾など）の一層の推進を通じ、地域における学習支援を強化していくことが求められます。

▼経済的理由で進学を断念することがないよう、経済的な支援の充実が必要です。就学援助制度や奨学金、貸付金等による経済的支援によって学習機会の確保・充実を図るとともに、子供に対し将来への希望を持つことができるよう啓発することが求められます。

２　子供の社会性

「自分には良いところがある」、「がんばればいいことがある」等の自尊感情は、前項において学力を高めるために良い影響を与えていることがわかりました。また、自尊感情は意欲ややり抜く力等積極的に社会で生きる原動力であり、重要な要素であると考え、自尊感情を高めるために自尊感情と相関関係のある項目について調査結果をまとめました。

（１）主な結果

①家族以外の大人と積極的に関わっている子供ほど自尊感情が高い傾向がある。（クロス）
②経済的に厳しい世帯の子供ほど、家族以外の大人と積極的に関わっている割合が低い傾向がある。（クロス）
③子供の居場所として、平日放課後にいられる場所や、地域の人などに勉強を教えてもらえる場所を利用している場合、「友だちが増えた」や「気軽に話せる大人が増えた」といった回答が利用していない場合と比べて多くなる傾向がみられる。（クロス）
④平日放課後に過ごしている場所が多くなるほど、自尊感情が高くなる傾向がある。（クロス）
⑤保護者の精神状態が良好である場合は子供の自尊感情が高い傾向がある。（クロス）
⑥保護者の精神的な健康状態について、経済的に厳しい世帯ほど、高ストレス状態が示唆される保護者の割合が高い傾向がある。（保 18）
⑦経済的に厳しい世帯ほど、子育てに関することや重要なことなどの相談相手や、緊急時に子供を預かったり、助けてくれたりする人について、いないと回答する保護者が多い。（保９）
⑧経済的に厳しい世帯では、支援制度や相談窓口の認知度が低い傾向がある。（保 41）
⑨経済的に厳しい世帯の子供ほど、家族と一緒に楽しい時間を過ごしたり、自分が喜ぶことをしてくれるといった回答が少ない傾向がある。（子４）
⑩保護者自身が子供の頃の、自身の親との関わりについて、経済的に厳しい世帯ほど、一緒に楽しい時間を過ごしてくれた、喜ぶことをしてくれたといった回答が少なく、親からやらなければいけないことを何度も言われた、不安やいらだちをぶつけられたという回答が多い。（保 34）
⑪経済的に厳しい世帯の子供ほど、父母が相談相手になっていることが少ない傾向がある。友人が相談相手になっているかどうかについては、所得段階間で顕著な差がみられない。（子 20・19）
⑫支援機関調査では、貧困状態にある子供にみられる欠如として、健全な生活習慣・食習慣や心の状態の安定性・心身の健康、自己肯定感・自尊心という回答が多い。（支８）
⑬支援機関調査では、支援において困難を感じることとして、「保護者との信頼関係づくり」「支援を受けることへの保護者の同意・積極性」が多く挙げられている。（支 11）

（２）結果の詳細

【家族以外の大人とのつながり】

①家族以外の大人と積極的に関わっている子供ほど自尊感情が高い。

前回調査と同様、大人との関わりが高い場合、自尊感情得点「高」の割合も高くなる傾向がみられますが、所得段階による大きな差はみられません。

家族以外の大人との関わり別にみた自尊感情が高い子供の割合

	大人との関わり	調査時期	全体	所得段階Ⅰ	所得段階Ⅱ	所得段階Ⅲ	経済的困難
小学5年生	高	今回	54.2	57.4	51.1	49.3	46.8
		前回	53.3	58.5	48.9	50.0	46.6
	低	今回	31.2	35.7	25.7	27.9	29.7
		前回	36.1	37.3	34.5	32.4	30.8
中学2年生	高	今回	36.5	37.4	37.4	33.1	35.6
		前回	38.2	41.1	36.0	29.3	33.9
	低	今回	18.5	22.1	13.5	19.0	17.1
		前回	17.7	17.9	19.9	10.4	11.6

②経済的に厳しい世帯の子供ほど、家族以外の大人と積極的に関わっている割合が低い傾向がある。

大人との関わりが高い子供の割合は、所得段階Ⅲと経済的困難世帯で割合が低くなる傾向がみられます。前回調査と比べて、全体的に、大人との関わり「高」の割合が若干高く、「低」の割合が若干低くなっています。

家族以外の大人との関わりの高低別にみた子供の割合

	大人との関わり	調査時期	全体	所得段階Ⅰ	所得段階Ⅱ	所得段階Ⅲ	経済的困難
小学5年生	高	今回	50.0	52.8	48.8	43.6	48.7
		前回	43.3	44.9	43.3	40.2	40.5
	低	今回	13.0	13.1	12.7	14.5	13.3
		前回	20.8	20.0	20.1	27.8	23.4
中学2年生	高	今回	50.6	52.8	48.6	42.4	45.8
		前回	48.2	49.9	47.9	45.9	44.0
	低	今回	8.8	7.8	9.5	9.8	10.1
		前回	14.0	13.1	13.2	19.6	17.3

【保護者の精神的な健康状態】

③保護者の精神状態が良好である場合は、子供の自尊感情が高い割合が高い。

前回調査と同様、どの所得段階においても、保護者の精神的健康状態が高ければ、子供の自尊感情得点「高」の割合が高くなる傾向がみられます。

保護者の精神的な健康状態別にみた自尊感情が高い子供の割合

	精神的健康状態	調査時期	全体	所得段階Ⅰ	所得段階Ⅱ	所得段階Ⅲ	経済的困難
小学5年生	高	今回	49.9	52.9	44.0	50.5	44.5
		前回	50.8	55.4	47.4	41.7	40.8
	低	今回	40.3	42.3	39.5	33.9	38.5
		前回	39.5	42.2	38.9	34.2	34.4
中学2年生	高	今回	33.1	34.8	33.1	24.5	32.0
		前回	35.1	35.7	33.2	33.0	37.7
	低	今回	27.1	30.2	25.2	23.9	24.5
		前回	27.6	31.7	22.4	26.3	24.6

④経済的に厳しい世帯の保護者ほど、精神的健康状態が良くない傾向がある。

所得段階Ⅲと経済的困難世帯で精神的健康状態「高」の割合が低く、また精神的健康状態「低」の割合が高くなる傾向がみられます。これは、生活に経済的、時間的な余裕がないことや不安定な雇用形態で就労していること等に起因していると予想されます。全体として、前回調査より精神的健康状態「高」の割合が低く、精神的健康状態「低」の割合が高くなっています。

精神的健康状態別にみた保護者の割合

	精神的健康状態	調査時期	全体	所得段階Ⅰ	所得段階Ⅱ	所得段階Ⅲ	経済的困難
小学5年生	高	今回	25.2	27.6	23.3	23.6	15.3
		前回	36.6	39.8	35.2	29.6	21.3
	低	今回	41.0	37.8	43.6	50.2	57.3
		前回	29.0	25.4	30.9	39.2	47.2
中学2年生	高	今回	25.6	27.6	24.3	23.0	16.7
		前回	36.4	38.9	36.8	26.6	22.2
	低	今回	40.3	39.1	42.7	48.9	55.1
		前回	29.8	27.6	30.3	38.9	47.3

⑤経済的に厳しい世帯の保護者ほど、困ったときや悩みがあるときの相談相手や、緊急時に子供を預けたり助けてくれる人がいない傾向がある。

ここでは、保護者の精神的な健康状態と関連している項目として、保護者の人間関係と世帯の経済状況との相関に着目しています。所得段階Ⅲと経済的困難世帯では、相談相手や頼れる人など人とのつながりの希薄化が懸念される結果となっています。

困ったときや悩みがあるときの相談相手がいないと回答した割合（保9）

	相談内容	全体	所得段階Ⅰ	所得段階Ⅱ	所得段階Ⅲ	経済的困難
小学5年生	子育て	1.8	1.4	1.9	3.8	3.9
	重要な事柄	2.4	2.0	2.4	5.3	6.2
	お金の援助	6.9	4.9	8.4	13.2	17.1
中学2年生	子育て	2.4	1.3	2.9	5.9	6.8
	重要な事柄	2.8	1.2	3.4	6.8	8.3
	お金の援助	8.1	4.9	10.7	19.0	21.2

緊急時に子供を預かったり、助けてくれる人がいないと回答した割合（保10）

	調査時期	全体	所得段階Ⅰ	所得段階Ⅱ	所得段階Ⅲ	経済的困難
小学5年生	今回	7.9	7.4	8.5	10.4	16.0
	前回	7.9	8.4	6.2	12.0	13.3
中学2年生	今回	8.0	7.2	8.3	13.6	15.8
	前回	8.0	6.7	8.7	11.3	13.9

【家族との過ごし方】

⑥経済的に厳しい世帯の子供ほど、家族と一緒に楽しい時間を過ごしているという回答が少ない傾向がある。

子供自身が家族に大事にされていると認識することが子供の自己肯定、自尊感情に繋がるため、ここでは世帯の経済状況と家族との過ごし方の相関に着目しています。前回調査と同様、学年に関わらず、経済的に厳しい世帯ほど家族と一緒に楽しい時間を過ごしていると回答した割合が低い傾向がみられます。

家族と一緒に楽しい時間を過ごしていると回答した子供の割合（子4）

	調査時期	全体	所得段階Ⅰ	所得段階Ⅱ	所得段階Ⅲ	経済的困難
小学5年生	今回	66.4	69.5	63.8	63.6	61.6
	前回	61.9	64.4	59.7	58.5	57.0
中学2年生	今回	64.0	66.3	64.4	54.3	58.2
	前回	59.1	61.5	58.3	53.5	55.3

⑦経済的に厳しい世帯ほど、保護者が子供の頃、保護者自身の親と一緒に楽しい時間を過ごした経験が少ない。

前回調査と同様、学年に関わらず、経済的に厳しい世帯ほど、保護者自身も子供の頃、家族と一緒に楽しい時間を過ごした割合が低くなっています。保護者が子供の頃家族と楽しい時間を過ごしている場合は、自身の体験や経験から、その子供にも楽しい時間を提供していることが結果から予想されます。経済的に厳しい世帯では、それら保護者自身の体験・経験が不足している可能性がうかがえます。

保護者が子供の頃、「保護者自身の親と一緒に楽しい時間を過ごした」と回答した割合（保35）

	調査時期	全体	所得段階Ⅰ	所得段階Ⅱ	所得段階Ⅲ	経済的困難
小学5年生	今回	72.2	76.7	71.5	67.4	62.7
	前回	72.7	77.1	70.9	65.3	59.2
中学2年生	今回	67.7	73.4	68.3	63.2	59.7
	前回	67.8	71.5	65.3	61.3	54.2

⑧経済的に厳しい世帯ほど、保護者が子供の相談相手になっていることが少ない。友人が子供の相談相手になっているかどうかについては、所得段階間で顕著な差がみられない。

前回調査と同様、小学５年生では、経済的に厳しい世帯ほど、保護者が子供の相談相手になっていることが少なくなる傾向がみられますが、子供の友人関係については、世帯の経済状況と相関がみられません。保護者の子供の頃の経験に起因していることに加え、就労形態等の理由で子供と会話する時間が取れていないことが予想されます。

普段困っていることや悩みを「親」に、「よく話す」と回答した子供の割合（子20,19A）

	調査時期	全体	所得段階Ⅰ	所得段階Ⅱ	所得段階Ⅲ	経済的困難
小学5年生	今回	57.9	60.2	56.8	52.6	53.5
	前回	55.7	58.7	53.5	51.3	53.0
中学2年生	今回	49.5	49.9	49.7	46.8	48.6
	前回	46.7	48.2	45.9	42.4	43.1

普段困っていることや悩みを「友だち」に、「よく話す」と回答した子供の割合（子20,19F）

	調査時期	全体	所得段階Ⅰ	所得段階Ⅱ	所得段階Ⅲ	経済的困難
小学5年生	今回	45.0	45.5	45.2	41.1	44.1
	前回	41.5	42.6	39.6	41.2	41.6
中学2年生	今回	47.9	49.2	46.9	48.2	47.7
	前回	48.8	47.8	51.1	48.0	47.1

⑨平日日中以外の勤務状況については、前回調査より変化がみられる。

前回調査では、経済的に厳しい世帯ほど母親、父親共に平日日中以外の勤務がある傾向がみられましたが、今回調査では所得段階による差はあまりみられません。特に、所得段階Ⅲ・経済的困難世帯の母親の場合において、平日日中以外の勤務がないと回答した割合が上昇しています。

母親・父親の勤務形態のうち、平日日中以外の勤務がないと回答した割合（保36①）

	保護者	調査時期	全体	所得段階Ⅰ	所得段階Ⅱ	所得段階Ⅲ	経済的困難
小学5年生	母親	今回	51.5	49.8	54.4	51.2	46.7
		前回	49.6	51.2	50.1	40.0	38.8
	父親	今回	17.7	18.2	16.5	17.6	13.3
		前回	19.7	22.0	17.1	17.5	12.4
中学2年生	母親	今回	47.4	49.7	46.9	40.6	40.6
		前回	47.0	48.9	46.6	42.0	28.6
	父親	今回	19.9	21.4	18.2	19.9	13.4
		前回	20.9	24.5	17.9	16.2	15.5

⑩同年代や地域の人などと関わることのできる居場所を利用している場合、友だちや気軽に話せる大人が増えたという回答が多くなる。

いずれの学年も、所得段階に関わらず、同年代や地域の人などと関わることのできる居場所を利用しているかどうかと親しい人間関係の構築について関係性がみられます。平日の放課後に夜までいることができる場所や、大学生や地域の人などが勉強を教えてくれる場所を利用している場合、利用した効果として「友だちが増えた」「気軽に話せる大人が増えた」が利用していない場合と比べて多くなる傾向がみられ、子供の居場所が、人間関係を形成する場のひとつとなっていることがうかがえます。

同年代や地域の人と関わる居場所の利用別にみた「友だちが増えた」と回答した子供の割合

	場所	利用	全体	所得段階Ⅰ	所得段階Ⅱ	所得段階Ⅲ	経済的困難
小学5年生	平日の放課後に夜までいることができる場所	利用	44.7	45.9	49.5	37.3	46.7
		未利用	27.0	27.0	25.7	33.1	30.5
	大学生や地域の人などが勉強を教えてくれる場所	利用	44.7	49.3	45.2	25.0	45.0
		未利用	31.2	31.6	30.9	35.4	34.2
中学2年生	平日の放課後に夜までいることができる場所	利用	38.9	39.2	38.8	38.5	40.3
		未利用	19.6	17.9	20.2	17.1	18.6
	大学生や地域の人などが勉強を教えてくれる場所	利用	37.9	47.1	23.6	44.4	41.9
		未利用	25.6	24.4	26.5	23.1	25.3

同年代や地域の人と関わる居場所の利用別にみた「気軽に話せる大人が増えた」と回答した子供の割合

	場所	利用	全体	所得段階Ⅰ	所得段階Ⅱ	所得段階Ⅲ	経済的困難
小学5年生	平日の放課後に夜までいることができる場所	利用	28.0	28.9	28.3	18.6	29.0
		未利用	16.1	15.6	18.7	20.9	17.8
	大学生や地域の人などが勉強を教えてくれる場所	利用	35.3	32.8	41.1	18.8	35.0
		未利用	18.2	18.7	19.1	19.9	19.2
中学2年生	平日の放課後に夜までいることができる場所	利用	15.7	14.9	15.0	16.7	16.0
		未利用	10.2	9.4	11.1	12.1	13.6
	大学生や地域の人などが勉強を教えてくれる場所	利用	30.3	29.4	25.5	27.8	38.7
		未利用	10.9	10.6	11.4	12.6	12.1

⑪ご飯を食べられる居場所や地域の人などと関わることのできる居場所、なんでも相談できる居場所を利用している場合、生活の中で楽しみなことが増えたという回答が多くなる。

いずれの学年も、全体的に、ご飯を食べられる居場所や地域の人などと関わることのできる居場所、なんでも相談できる居場所を利用している場合、「生活の中で楽しみなことが増えた」という回答が多くなっており、子供の居場所と生活の中での楽しみについて関係性がみられます。

同年代や地域の人と関わる居場所の利用別にみた「生活の中で楽しみなことが増えた」と回答した子供の割合

	場所	利用	全体	所得段階Ⅰ	所得段階Ⅱ	所得段階Ⅲ	経済的困難
小学5年生	タごはんをみんなで食べることができる場所	利用	39.8	40.6	39.9	40.5	37.8
		未利用	33.7	36.1	36.5	31.7	33.9
	大学生や地域の人などが勉強を教えてくれる場所	利用	42.9	52.2	39.7	25.0	37.5
		未利用	35.1	36.5	37.6	35.4	35.1
	なんでも相談できる場所	利用	45.3	48.9	41.8	43.9	38.9
		未利用	34.0	35.7	36.7	32.7	33.9
中学2年生	タごはんをみんなで食べることができる場所	利用	34.5	36.3	31.0	30.7	31.6
		未利用	24.2	26.1	25.1	23.3	21.1
	大学生や地域の人などが勉強を教えてくれる場所	利用	35.2	41.2	36.4	22.2	38.7
		未利用	27.8	29.6	26.7	27.1	24.2
	なんでも相談できる場所	利用	33.9	33.7	32.5	32.3	34.8
		未利用	27.7	29.7	26.9	25.8	24.0

⑫放課後に過ごす居場所が多くなるほど、自尊感情が高くなる傾向がみられる。

いずれの学年も、所得段階に関わらず、放課後に過ごしている居場所の数と自尊感情には関係性がみられます。安心して過ごせる場所の有無が、子供の自尊感情に影響している可能性がうかがえます。

放課後の居場所の数別にみた自尊感情が高い子供の割合

	居場所の数	全体	所得段階Ⅰ	所得段階Ⅱ	所得段階Ⅲ	経済的困難
小学5年生	0～2	39.7	43.3	36.8	35.3	29.8
	3～5	47.1	50.2	45.1	39.6	43.2
	6～8	49.6	55.5	44.1	46.2	38.0
	9～11	71.1	68.8	66.7	100.0	80.0
中学2年生	0～2	26.2	28.2	25.6	20.4	22.3
	3～5	32.8	34.9	32.7	23.8	32.2
	6～8	34.5	35.2	29.6	33.3	28.9
	9～12	52.4	75.0	42.9	0.0	75.0

※居場所の選択肢は設問（子 11）に記載

【子供の支援機関従事者の視点】

ここでは、経済的な状況と自尊感情等との関連を分析するため、子供の支援機関従事者の意見を確認しました。

⑬貧困状態の子供に欠如しているものとして「自己肯定感・自尊心」を挙げた支援者が多い。

貧困状態にある子供はどのような項目において欠如がみられるか（支８）という質問に対する支援者の回答は、健全な生活習慣･食習慣（80.2%）、心身の健康（78.8%）、自己肯定感･自尊心（60.8%）の順に割合が高い結果となっています。

なお、行政職員や指導員の場合、自己肯定感・自尊心の欠如を回答した割合が他の職種と比べて低くなっています。

⑭貧困世帯の支援において、支援者が困難を感じることとして、「保護者との信頼関係づくり」「支援を受ける事を保護者が同意すること」が困難であるとの回答が多い。

貧困世帯の支援において、支援者が困難を感じること（支 11）は、保護者との信頼関係づくり（47.8%）、本当に必要な子供に支援を届けること（33.1%）、支援を行うための自分の知識・技術の乏しさ（31.1%）の順に回答の割合が高い結果となっています。

（３）考察

○家族以外の大人との繋がりを持つことと自尊感情を高めることには関係性がみられます。多様な大人との関わりを持つことは、家庭や友人関係における考え方や価値観を相対化し、進学、就職のモデルをみつけることにも繋がると考えられます。[関連結果：結果の詳細①]

○子供の居場所と自尊感情には関係性がみられ、普段から放課後に過ごしている場所が多いほど自尊感情が高くなる傾向がみられます。安心して過ごせる場所の存在が、子供の自尊感情に関係していることがうかがえます。[関連結果：結果の詳細⑫]

○平日の放課後に夜までいられる場所や大学生・地域の人が勉強を教えてくれる場所、なんでも相談できる場所を利用している場合、友人ができたという回答や気軽に話せる大人が増えた回答が多くなっており、子供の社会性の確立にプラスの影響を与えていることがうかがえます。[関連結果：結果の詳細⑩]

○保護者の精神的な安定が、子供の自尊感情に影響を与えている可能性がうかがえます。精神的に不安定な場合、子供の悩みを聞いたり、子供と楽しい時間を過ごすことが難しくなることが背景にあると考えられます。[関連結果：結果の詳細③]

○保護者自身の親との関係において、楽しい経験が少ないと回答した場合、子供においても楽しい経験が少ないと回答する傾向がみられます。保護者が生まれ育ってきた家庭での経験が、現在の家族関係に反映されていると考えられます。[関連結果：結果の詳細⑥、⑦]

○経済的に厳しい世帯の場合、そうでない場合と比べて子供の自尊感情が低くなる傾向がみられます。背景としては、不安定な就労形態や手助けしてくれる人が周囲にいないために精神的に不安定になってしまうことや、子供と関わる時間的余裕が少ないことなどを背景として、子供の悩み

を聞いてあげる、楽しい経験を提供するなど、適切な関わりを持ちにくいことがあると考えられます。一方で、家族以外の大人とのつながりがある場合や、放課後に過ごす居場所が多い場合には、経済状況に関わらず自尊感情が高くなる傾向があります。[関連結果：結果の詳細④、⑤、⑥、⑦、⑧、⑪、⑫]

（４）今後の方向性

①全体的な支援の方向性

▼子供の生活習慣の確立や自尊感情の涵養に向け、子供の居場所づくりを一層推進する必要があります。地域の方と連携した、勉強や体験が可能な子供の居場所や子供食堂など、子供が気軽に安心して利用できるとともに、多様な大人と関わることができる場の提供をさらに充実させることが求められます。

▼保護者が子供と関わる時間を確保できるための環境づくりが必要です。企業や事業所への子育てに対する理解促進に向けた働きかけを進めていくことが求められます。

②経済的に厳しい世帯への支援の方向性

▼保護者の負担軽減につながる支援体制の充実が求められます。保護者に寄り添ったサポートや各種公的支援に結び付けることができる相談支援体制の強化のほか、対象となる方を早期に発見し、寄り添いながら支援するために、支援者への子供の貧困問題に関する研修や、福祉や子育て、教育、地域団体が連携した早期発見体制の強化などが求められます。

３　子供の生活習慣

生活習慣を備えていることは、前項において学力に良い影響を与えていることがわかりました。また、生活習慣は、健康を維持し社会性を備えるために重要であると考え、ここでは生活習慣に着目して分析をしています。

（１）主な結果

①ゲーム機の使用やテレビ・DVD 等の視聴、メール・インターネットの利用については、全体的に前回調査より長時間になっているほか、小学５年生・中学２年生ともに携帯電話・スマートフォンの所持率が上昇している。また、前回調査と同様に、経済的に厳しい世帯の子供ほど長時間になる傾向がみられる。なお、小学５年生では、経済的に厳しい世帯ほど、テレビゲーム等の時間の制限をしている割合が低い。一方、中学２年生では所得段階との相関はみられない。（子３・13、保 22）

②経済的に厳しい世帯の子供ほど、起床・就寝時間が決まっていなかったり、就寝時間が遅い傾向がある。また、夜遅くまで子供だけで過ごす割合も高くなる傾向がある。（子７～10、子 19・18）

③保護者と子供の健康状態について、経済的に厳しい世帯ほど「よい」という回答する割合が低くなる傾向がある。（保 15）

④経済的に厳しい世帯ほど、普段朝食を食べないことがある子供の割合が高くなる傾向がある。また、給食以外の食事の内容として、野菜、果物、肉や魚を摂る頻度が低く、カップ麺・インスタント食品やジュースなどの清涼飲料水を摂る頻度が高くなる傾向がある。（子 22・21、26・25）

⑤経済的に厳しい世帯では、医療機関で受診させた方がよいと思ったのに実際には受診させなかった経験のある割合が高く、受診を控えた理由として、受診する時間がなかった、子供本人が受診したがらなかったという回答が多くなっているが、医療費の支払いが不安だったと回答した世帯が一定数存在している。（保 16・17）

⑥経済的に厳しい世帯の子供ほど、朝ご飯を食べる、歯磨きをする等の生活習慣が備わっていない割合が高い傾向がある。（子 21・20）

⑦子供の所持品として、自分だけの本、子供部屋、自分専用の勉強机、インターネットにつながるパソコン、スポーツ用品、友達と同じような服、２足以上のサイズのあった靴については、経済的に厳しい世帯ほど所持率が低い傾向がある。一方で、ゲーム機、自転車、携帯電話、スマートフォンの所持率は、家庭の経済状況による差がみられない。（子３）

⑧子供が平日の放課後に夜までいられる場所や休日にいることができる場所、夕ご飯を食べることができる場所等の居場所に関する支援の取組については、経済的に厳しい世帯ほど利用希望が高くなる傾向がある。（保 42）国調査の結果と比較すると、和歌山県の中学２年生の子供の居場所の利用経験ありの割合は、所得段階に関わらず高くなっている。

⑨支援機関調査では、貧困状態にある子供の状態として、十分に食事をとれていない、住環境が劣悪である、成長や季節に応じた服装をしていないという回答割合が高い。（支７）

（２）結果の詳細

【健康状態】

①経済的に厳しい世帯ほど、子供、保護者共に「健康状態がよい」と回答する割合が低い傾向がある。

前回調査と同様、学年に関わらず、子供と保護者自身の健康状態いずれも、所得段階Ⅲ、経済的困難世帯では他の所得区分より 10%程度「健康状態がよい」と回答した割合が低くなっています。

子供の健康状態について、「よい」と回答した保護者の割合（保15②）

	調査時期	全体	所得段階Ⅰ	所得段階Ⅱ	所得段階Ⅲ	経済的困難
小学5年生	今回	78.4	83.0	76.1	72.8	72.3
	前回	75.2	77.1	76.5	67.3	64.6
中学2年生	今回	69.3	73.5	70.1	62.5	60.1
	前回	70.7	73.6	71.0	62.2	61.8

保護者自身の健康状態について、「よい」と回答した保護者の割合（保15①）

	調査時期	全体	所得段階Ⅰ	所得段階Ⅱ	所得段階Ⅲ	経済的困難
小学5年生	今回	57.4	61.6	55.9	46.4	47.6
	前回	56.8	59.6	57.1	47.7	42.9
中学2年生	今回	51.7	56.4	51.3	41.9	39.9
	前回	53.1	55.5	54.5	43.3	39.9

②経済的に厳しい世帯ほど、普段朝食を食べないことがある子供の割合が高い傾向がある。

前回調査と同様、学年に関わらず、所得段階Ⅰと所得段階Ⅲで朝ごはんをいつも食べると回答した子供の割合は、所得段階Ⅰの方が 10%程度高くなっています。

朝ごはんをいつも食べると回答した子供の割合(子22、21)

	調査時期	全体	所得段階Ⅰ	所得段階Ⅱ	所得段階Ⅲ	経済的困難
小学5年生	今回	86.1	90.5	83.9	73.2	74.4
	前回	90.0	93.5	87.4	82.2	81.8
中学2年生	今回	81.5	85.2	79.9	72.6	73.2
	前回	87.0	88.4	87.2	78.4	79.1

③経済的に厳しい世帯ほど、給食以外の食事の内容として、野菜を摂る頻度が低く、インスタント食品を摂る頻度が高い傾向がある。

前回調査と同様、学年に関わらず、野菜を毎日食べると回答した子供の割合は所得段階Ⅲ、経済的困難世帯で低くなる傾向がみられます（その他、果物、肉や魚の摂取頻度も同様の傾向）。また、カップめん・インスタント食品の摂取頻度は経済的に厳しい世帯ほど高くなる傾向がみられます。

給食を除いた場合の野菜の摂取頻度において、毎日食べると回答した子供の割合（子26A,25A）

	調査時期	全体	所得段階Ⅰ	所得段階Ⅱ	所得段階Ⅲ	経済的困難
小学5年生	今回	68.0	72.6	65.9	53.6	56.3
	前回	68.2	72.2	65.4	58.0	57.0
中学2年生	今回	69.3	73.3	68.2	57.8	59.1
	前回	71.5	73.9	71.9	61.7	62.2

カップめん・インスタント食品を週2～3回以上食べると回答した子供の割合（子26D,25D）

	調査時期	全体	所得段階Ⅰ	所得段階Ⅱ	所得段階Ⅲ	経済的困難
小学5年生	今回	18.7	16.2	20.9	21.8	23.6
	前回	19.2	16.4	21.3	26.5	27.6
中学2年生	今回	23.8	21.7	24.5	29.7	31.8
	前回	23.0	21.1	23.2	31.3	30.7

④経済的に厳しい世帯ほど、医療機関で受診させた方がよいと思ったのに実際には受診させなかった経験のある割合が高い傾向がある。

所得段階Ⅲ及び経済的困難世帯で、上記回答の割合がわずかに高くなっています。所得段階ⅠとⅡではほとんど差がみられません。なお、前回調査と比べて、受診を控えたという回答割合は所得段階Ⅲにおいて若干低下しています。

また、受診を控えた理由が経済的な理由であると回答した保護者の割合は、所得段階Ⅲや経済的困難世帯で高くなっています。

過去1年間に子供を医療機関で受診させた方がよいと思ったが、受診を控えた経験がある割合（保16）

	調査時期	全体	所得段階Ⅰ	所得段階Ⅱ	所得段階Ⅲ	経済的困難
小学5年生	今回	5.8	5.5	6.0	7.4	10.6
	前回	8.3	8.3	7.6	11.2	13.5
中学2年生	今回	6.3	5.9	7.0	8.0	10.9
	前回	10.0	9.6	10.1	14.0	16.8

受診を控えたのが経済的な理由であると回答した割合（保17）

	調査時期	全体	所得段階Ⅰ	所得段階Ⅱ	所得段階Ⅲ	経済的困難
小学5年生	今回	6.0	3.3	6.7	11.4	11.2
	前回	5.1	5.6	3.0	2.3	12.0
中学2年生	今回	8.5	7.4	8.7	11.8	18.3
	前回	9.6	8.8	11.4	10.4	17.2

【規則正しい生活】

⑤経済的に厳しい世帯ほど、歯磨きを１日２回以上する子供の割合が低い傾向がある。

前回調査と同様、学年に関わらず、経済的に厳しい世帯ほど歯磨きを１日２回以上すると回答した子供の割合が低くなっています。

歯磨きを1日2回以上すると回答した子供の割合（子21A、20A）

	調査時期	全体	所得段階Ⅰ	所得段階Ⅱ	所得段階Ⅲ	経済的困難
小学5年生	今回	74.2	78.3	71.7	63.4	61.8
	前回	76.9	80.9	74.5	65.5	63.4
中学2年生	今回	76.2	78.3	77.1	66.0	68.8
	前回	76.4	78.7	74.6	67.8	68.2

⑥携帯電話、スマートフォンの所持率は、世帯の経済状況による差がみられない。

世帯の経済状況に関わらず、小学５年生で約５割、中学２年生で約９割の子供が携帯電話、スマートフォンを所持しており、前回調査と比べて所持率が上昇しています。

自分が使うことができるもので、携帯電話、スマートフォンを「ある」と回答した子供の割合（子3K）

	調査時期	全体	所得段階Ⅰ	所得段階Ⅱ	所得段階Ⅲ	経済的困難
小学5年生	今回	51.9	51.6	50.7	58.1	55.6
	前回	40.6	41.4	39.4	41.8	42.3
中学2年生	今回	87.8	89.0	85.9	87.4	85.0
	前回	68.5	69.5	69.1	64.3	70.2

⑦いずれの学年も、前回調査と比べてゲーム機の使用、電話やメール・インターネットの利用が長時間になっている。世帯の経済状況別では、経済的に厳しい世帯の子供ほど長時間になる傾向がある。

学年に関わらず、ゲーム機で遊ぶ時間は所得段階Ⅰと Ⅲでは 10%を超える差が出ており、特に所得段階Ⅲについては、今回調査では５割程度が２時間以上利用していると回答しており、利用時間の増加がうかがえます。また、電話、メール、インターネットに費やす時間は、中学２年生で全体の５割程度が２時間以上となっており、前回調査と比べて大きな上昇がみられます。

平日1日の下記の活動時間が2時間以上の子供の割合（子13）

	活動内容	調査時期	全体	所得段階Ⅰ	所得段階Ⅱ	所得段階Ⅲ	経済的困難
小学5年生	ゲーム	今回	34.8	27.7	39.5	51.9	49.3
		前回	20.7	17.2	23.8	29.1	28.7
	電話やメール、インターネット	今回	21.0	17.3	23.2	29.3	28.2
		前回	9.9	8.7	10.1	16.3	13.3
中学2年生	ゲーム	今回	38.3	33.8	41.1	46.6	47.6
		前回	28.4	25.1	30.0	38.9	35.8
	電話やメール、インターネット	今回	51.0	47.7	52.5	56.8	58.2
		前回	32.0	28.8	33.6	42.7	43.8

⑧小学５年生では、経済的に厳しい世帯ほど、テレビゲーム等の時間の制限をしている割合が低い。一方、中学２年生では所得段階との相関がみられない。

ここでは、経済的に厳しい世帯ほどゲーム機の利用が長時間になっていることを受けて、保護者が子供に対してテレビゲームで遊ぶ時間を制限しているかに着目しています。前回調査と同様、小学５年生・中学２年生共に経済的に厳しい世帯ほど制限している割合が低くなっていますが、中学２年生では所得段階Ⅰと所得段階Ⅲで大きな差はみられません。

ゲームで遊ぶ時間を限定していると回答した保護者の割合（保22A）

	調査時期	全体	所得段階Ⅰ	所得段階Ⅱ	所得段階Ⅲ	経済的困難
小学5年生	今回	35.7	40.9	32.4	27.0	32.7
	前回	33.0	34.6	31.7	28.1	26.3
中学2年生	今回	20.6	23.2	19.2	18.5	18.6
	前回	19.4	19.9	17.0	20.3	17.8

【子供の支援機関従事者の視点】

⑨貧困状態のとらえ方として、十分食事をとれていない、住環境が劣悪、成長や季節に応じた服装をしていないという回答の割合が高い。

どのような状況にある子供を「貧困状態にある」と考えるか（支６）という質問に対する支援者の回答の割合は、十分に食事をとれていない（90.4%）、住環境が劣悪である（80.9%）、成長や季節に応じた服装をしていない（75.7%）の順に回答の割合が高くなっています。

⑩貧困状態の子供に欠如しているものとして「健全な生活習慣・食習慣」を挙げた支援者が多い。

貧困状態にある子供はどのような項目において欠如がみられるか（支８）という質問に対する支援者の回答は、健全な生活習慣・食習慣（80.2%）、心身の健康（78.8%）、自己肯定感・自尊心（60.8%）の順に割合が高い結果となっています。

なお、スクールソーシャルワーカーの場合、健全な生活習慣・食習慣の欠如を回答した割合が他の職種と比べて低くなっています。

（３）考察

○自転車、ゲーム機、携帯電話・スマートフォンについては、経済状況による所持率の差がなく、経済的に厳しい世帯においても保護者が優先的に子供に買い与えていることが考えられます。ひとり親世帯などで、保護者が家庭にいる時間が少ないこと等が背景になっている可能性も考えられます。[関連結果：主な結果⑦]

○ゲームの利用やテレビ視聴時間が長くなっていることについては、習いごと等をしていないため、それらに向かいやすいという面と、家庭において適切な管理がなされていないという可能性が考えられます。[関連結果：結果の詳細⑦]

○前回調査と比べて、携帯電話・スマートフォンの所持率が小学５年生・中学２年生ともに上昇しています。併せて、ゲームの実施時間や電話・メール・インターネットの使用時間も長くなっており、これらの時間の増加が学習時間の低下（１．子供の教育環境より）や睡眠時間の減少などに影響している可能性が想定されます。[関連結果：主な結果①、②、結果の詳細⑥、⑦]

○経済的に厳しい世帯においては、日常の生活習慣に課題のある子供が多くなる傾向がみられます。保護者の就労が不規則であることなどを背景に、一定の生活リズムを確保できないことや子供の成長を考慮した食事の提供が難しいこと、子供に対して歯磨きや入浴などを定期的に行うことの働きかけが難しいことが可能性として考えられます。[関連結果：結果の詳細②、③、⑤、⑨、⑩]

（４）今後の方向性

①全体的な支援の方向性

▼子供の生活習慣や食生活の確立に向けた取組が必要です。学校や家庭、地域で「早ね・早おき・朝ごはん」運動を推進することに加え、生活習慣の確立や栄養バランスの取れた食事の摂取の重要性について周知啓発を進めることが求められるほか、企業・事業所に対しても、子育て世帯への就業状況への配慮に関する周知啓発を進めていくことが求められます。

▼子供の生活習慣習得に向けた取組が必要です。子供自身への周知啓発に加え、保護者を対象にした学習会や訪問型家庭教育支援の充実を図るとともに、情報発信サイトやＳＮＳなども活用し、より多くの方に正確な情報が伝わるよう啓発していくことが求められます。（再掲）

▼ゲームやスマートフォンなどの利用時間について、注意を促していく必要があります。長時間利用による影響について周知を進めていくことや、利用時間が長時間になることがないよう、ゲームやスマートフォン以外にも楽しめる活動機会の提供、また、いわゆる「スマホ依存症」の予防や改善につながるような相談先に関する情報の発信などを進めていくことが求められます。

▼子供の生活習慣の確立や自尊感情の涵養に向け、子供の居場所づくりを一層推進する必要があります。地域の方と連携した、勉強や体験が可能な子供の居場所の提供など、子供が気軽に安心して利用できるとともに、多様な大人と関わることができる場の提供をさらに充実させることが求められます。（再掲）

②経済的に厳しい世帯への支援の方向性

▼保護者の負担軽減につながる支援体制の充実が求められます。保護者に寄り添ったサポートや各種公的支援に結び付けることができる相談支援体制の強化のほか、対象となる方を早期に発見し、寄り添いながら支援するために、支援者への子供の貧困問題に関する研修や、福祉や子育て、教育、地域団体が連携した早期発見体制の強化などが求められます。（再掲）

４　保護者の状況

ここでは、貧困の世代間連鎖に着目し、保護者の経済状況や生活環境、価値観が子供にどのように伝達されているかについてまとめました。

（１）主な結果

①保護者の最終学歴は、保護者が子供に望む最終学歴に強く関連している。最終学歴が大学・大学院である保護者の約８割が、子供にも大学・大学院への進学を希望している。（クロス）

②経済的に厳しい世帯ほど、子供に大学・大学院への進学を望む割合が低い傾向がある。（保 13）

③保護者と子供の健康状態について、経済的に厳しい世帯ほど「よい」という回答する割合が低くなる傾向がある。（保 15）

④保護者の精神的な健康状態について、経済的に厳しい世帯ほど、高ストレス状態が示唆される保護者の割合が高い傾向がある。（保 18）

⑤経済的に厳しい世帯ほど、就労形態が非正規雇用であることが多く、収入が乏しかったり不安定となっている。（保 36）

⑥ひとり親世帯、特に母子世帯では経済的に厳しい世帯の割合が高くなる傾向がみられる。（クロス）

⑦経済的に厳しい世帯では、保護者自身が成人する前の経済的な困窮を経験していたり、家族関係のトラブルを経験しているという回答が多い傾向にある。育ってきた環境の厳しさが現在の経済状況に繋がっている側面が見受けられる。（保 34）

⑧経済的に厳しい世帯ほど、子供食堂や学校実施の補充学習、ファミリー・サポート・センター、子育て世代包括支援センターといった子育て支援策に関する認知度が低い。（保 40）

⑨県・市町村や民生委員等による相談窓口については、経済的に厳しい世帯ほど利用経験が高い一方で、知らないという回答も多くなっている。（保 42）

⑩経済的に厳しい世帯では、行政の広報誌やホームページから情報を得ているという回答が少なく、学校からのお便りや、家族・友人からの情報についてもやや少ない。（保 39）

⑪支援機関調査で、子供への支援として効果があったという回答が多かった取組として、「居場所づくり」「話し相手になる」「学習の支援」があり、効果がなかったという回答が多かった取組として「家での生活の支援・指導」が挙げられる。保護者への支援として効果があったという回答が最も多かったのは「話し相手になる」で、次いで「教育・子育て相談」「支援制度・情報の提供」となっている。（支 10）

（２）結果の詳細

【保護者の最終学歴】

①保護者の最終学歴は、保護者が子供に望む最終学歴に強く関連している。

大学以上に進学した保護者は、７割以上が子供にも大学・大学院への進学を希望しています。

保護者の学歴別にみた子供に望む最終学歴が大学以上の割合（表頭が保護者の学歴）

	保護者	全体	中学・高校	専門学校	短大・高専	大学以上
小学5年生	母親	47.0	26.4	42.7	53.7	79.6
	父親	47.0	32.2	44.8	44.5	71.5
中学2年生	母親	46.0	27.5	44.1	59.0	79.4
	父親	46.0	30.8	47.5	47.0	73.4

【保護者の就労状況】

②母親の就労状況について、所得段階Ⅰでは正規雇用が比較的多いが、所得段階Ⅲでは非正規雇用が多い。専業主婦は所得段階が低いほど少なくなる傾向がある。

就労形態は、収入源として世帯の経済状況の基本となっていると同時に、子供と過ごす時間に差が生じる原因にもなっていると考えられます。正規雇用と非正規雇用の違いは収入の差に繋がっており、また専業主婦の割合の差は子供と過ごす時間に影響を与えていると考えられます。前回調査と比べて、正規雇用であっても経済的困難世帯に該当する世帯が増えていることがわかります。また、全体的に専業主婦の割合が前回調査から低くなっていることから、子供と過ごす時間的余裕が少ない世帯が増えていることがうかがえます。

母親の就労状況（保36）

	雇用形態	調査時期	全体	所得段階Ⅰ	所得段階Ⅱ	所得段階Ⅲ	経済的困難
小学5年生	正規雇用	今回	23.7	32.8	17.6	13.6	25.3
		前回	20.7	29.7	14.1	10.8	15.6
	非正規雇用	今回	47.1	41.8	53.3	55.3	55.9
		前回	46.6	40.2	54.0	56.9	55.4
	専業主婦	今回	12.9	13.6	13.2	8.9	10.9
		前回	18.2	19.4	17.9	11.0	11.5
中学2年生	正規雇用	今回	25.7	32.6	22.5	16.4	25.0
		前回	21.0	27.8	16.2	12.8	16.3
	非正規雇用	今回	45.6	43.3	50.9	52.2	51.5
		前回	49.1	45.2	54.6	57.0	58.7
	専業主婦	今回	10.6	11.3	10.7	6.8	7.2
		前回	15.1	16.6	14.4	9.0	8.9

③母親の就労状況を、ひとり親世帯に限定してみると、母親全体と比較して正規雇用の割合が多くなっているが、経済的に厳しい世帯ほど非正規雇用が多くなる傾向がみられる。

ここでは、経済的に厳しいと一般的に言われている母子家庭の就労状況に着目しています。正規雇用の割合を比較すると、母子家庭（小学５年生：41.4%、中学２年生：44.4%）が、両親世帯を含めた母親全体（小学５年生：23.7%、中学２年生：25.7%、※②参照）より高くなっています。母子家庭の世帯類型別では、所得段階Ⅰと Ⅲを比較すると、前回調査と同様、正規雇用と非正規雇用の割合に顕著な差がみられますが、正規雇用であっても経済的困難世帯に該当する世帯が増えていることがわかります。

ひとり親（母親）の就労状況（保36）

	雇用形態	調査時期	全体	所得段階Ⅰ	所得段階Ⅱ	所得段階Ⅲ	経済的困難
小学5年生	正規雇用	今回	41.4	79.4	52.6	17.9	30.7
		前回	34.4	58.6	46.2	17.4	23.3
	非正規雇用	今回	42.4	11.8	34.2	65.4	54.7
		前回	46.2	17.2	39.2	64.2	58.1
中学2年生	正規雇用	今回	44.4	63.9	57.0	20.7	31.2
		前回	33.9	52.7	45.7	17.7	21.7
	非正規雇用	今回	37.8	16.7	32.5	57.3	50.6
		前回	43.1	16.3	32.5	64.8	58.8

④父親の就労状況について、経済的に厳しい世帯ほど正規雇用が少ない傾向がみられる。

所得段階Ⅰと Ⅲを比較すると、正規雇用と非正規雇用の割合に顕著な差がみられます。前回調査と比べて、正規雇用であっても経済的困難世帯に該当する世帯が増えていることがわかります。

父親の就労状況（保36）

	雇用形態	調査時期	全体	所得段階Ⅰ	所得段階Ⅱ	所得段階Ⅲ	経済的困難
小学5年生	正規雇用	今回	68.0	82.1	67.3	21.7	72.5
		前回	67.0	82.4	63.8	25.3	48.9
	非正規雇用	今回	1.7	0.8	2.3	3.6	1.1
		前回	3.2	0.9	4.3	10.4	9.3
中学2年生	正規雇用	今回	63.6	79.6	61.4	16.6	48.2
		前回	65.8	81.3	61.9	22.5	48.1
	非正規雇用	今回	2.0	1.1	2.8	3.7	2.8
		前回	3.1	1.8	4.0	6.7	6.2

【生活を支える人や手段とのつながり】

⑤経済的に厳しい世帯ほど支援制度の認知度が低いが、改善傾向にある。

ここでは、経済的に厳しい世帯ほど子供の支援制度を利用する状況に置かれていることから、各支援制度の情報収集ができているかどうかについて着目しました。支援制度を利用する割合が多いと思われる所得段階Ⅲ、経済的困難世帯において「知らない」という回答は多くなっていますが、前回調査より認知度が高まっていることがわかります。

子供食堂を「知らない」と回答した保護者の割合（保40A）

	調査時期	全体	所得段階Ⅰ	所得段階Ⅱ	所得段階Ⅲ	経済的困難
小学5年生	今回	14.3	11.5	15.7	20.0	19.0
	前回	31.7	26.9	35.4	42.1	38.3
中学2年生	今回	14.0	12.8	15.4	19.4	18.7
	前回	30.4	26.8	32.9	39.2	35.7

県・市町村の相談窓口を「知らない」と回答した保護者の割合（保42A）

	調査時期	全体	所得段階Ⅰ	所得段階Ⅱ	所得段階Ⅲ	経済的困難
小学5年生	今回	17.7	16.0	19.2	21.3	23.1
	前回	20.1	18.0	21.6	25.0	24.0
中学2年生	今回	17.5	16.3	18.9	19.4	22.0
	前回	18.6	16.7	20.4	24.7	25.0

⑥経済的に厳しい世帯の保護者ほど、困ったときや悩みがあるときの相談相手や、緊急時に子供を預けたり助けてくれる人がいない傾向がある。（再掲）

所得段階Ⅲと経済的困難世帯では、相談相手や頼れる人など人とのつながりの希薄化が懸念される結果となっています。

困ったときや悩みがあるときの相談相手がいないと回答した割合（保9）

	相談内容	全体	所得段階Ⅰ	所得段階Ⅱ	所得段階Ⅲ	経済的困難
小学5年生	子育て	1.8	1.4	1.9	3.8	3.9
	重要な事柄	2.4	2.0	2.4	5.3	6.2
	お金の援助	6.9	4.9	8.4	13.2	17.1
中学2年生	子育て	2.4	1.3	2.9	5.9	6.8
	重要な事柄	2.8	1.2	3.4	6.8	8.3
	お金の援助	8.1	4.9	10.7	19.0	21.2

緊急時に子供を預かったり、助けてくれる人がいないと回答した割合（保10）

	調査時期	全体	所得段階Ⅰ	所得段階Ⅱ	所得段階Ⅲ	経済的困難
小学5年生	今回	7.9	7.4	8.5	10.4	16.0
	前回	7.9	8.4	6.2	12.0	13.3
中学2年生	今回	8.0	7.2	8.3	13.6	15.8
	前回	8.0	6.7	8.7	11.3	13.9

【子供の支援機関従事者の視点】

⑦貧困状態にある子供の状況に対する認識として、ネグレクトやヤングケアラーに該当する可能性のある状況を回答している支援者が多い。

貧困状態にある子供はどのような状況によくあるか（支７）という質問に対する支援者の回答の割合は、親から放任（ネグレクト）されている（73.4%）、保護者が家庭を顧みていない（59.7%）、大人の代わりに兄弟姉妹の世話や家族の介護を行わなければならない（59.7%）、大人の代わりに家事を行わなければならない（57.6%）の順に回答の割合が高くなっています。

（３）考察

○保護者の教育姿勢が子供の授業理解に関係している可能性が調査結果（１　子供の教育環境）よりみられますが、経済的に厳しい世帯の場合、そうでない世帯と比べて、非正規雇用と回答した割合が高くなる傾向がみられます。時間的・経済的に安定した就労が難しいことなどを背景として、子供に対して教育的な関わりを持つことが難しいのではないかと考えられます。[関連結果：主な結果①、②、⑤、結果の詳細①、②、③、④]

○保護者自身の過去の経験が、自身の子供への接し方に影響を与えている可能性が想定されます。前回調査と同様、経済的に厳しい世帯では、保護者自身が成人する前に経済的困窮を経験していたり、家族関係のトラブルを経験しているという回答が多くなる傾向がみられます。育ってきた環境の厳しさが、教育姿勢や生活習慣の回答状況に関連している可能性が想定されます。[関連結果：主な結果⑦]

○子育てにおける負担を一人で抱え込むことがないよう、必要な時に支えてくれる人間関係の構築が重要である一方、経済的に厳しい世帯では、支援を受けられる人間が周囲にいないという回答が高くなる傾向がみられます。就労のために他の保護者と関わる機会が少ないことが背景にあると考えられます。[関連結果：結果の詳細⑥]

○支援機関調査では、貧困状態にある子供にみられる状況として、保護者から放任されていることや保護者が家庭を顧みないこと、保護者の代わりに家事や介護等をしていることなどが多く挙げられています。現在の生活状況への課題意識が低いことや、就労の不安定さや健康状態の悪さから、家庭を顧みる余裕がないことが推測され、そのことが支援の困難さに繋がっていると考えられます。[関連結果：結果の詳細⑦]

○前回調査では、経済的に厳しい世帯ほど、各種支援制度や相談窓口の認知度が低くなっているという傾向がみられました。今回調査では改善がみられるものの、依然として上記の傾向がみられることや、支援機関調査において「教育・子育て相談」や「申請制度・情報の提供」が保護者への支援として効果があったという回答が多かったことも踏まえると、支援の情報が十分に届いていなかったり、情報があっても申請手続きを保護者自身が確実に行うことが難しい状況が背景にあると考えられます。[関連結果：主な結果⑩、⑪、結果の詳細⑤]

（４）今後の方向性

①全体的な支援の方向性

▼保護者が安定した就労形態に就くことができる支援が必要です。ひとり親世帯や経済的に困窮している世帯への就労支援を進めるほか、企業・事業所に対しても、子育て世帯への就業状況への配慮に関する周知啓発を進めていく必要があります。

②経済的に厳しい世帯への支援の方向性

▼経済的負担を軽減できる支援の継続が必要です。各種手当や給付金、貸付金等の現行制度の利用促進など経済的支援の充実、強化を引き続き図る必要があります。

▼対象となる方を孤立させず、適切な支援につながるような環境づくりも求められます。生活困窮者自立支援事業相談員、母子・父子自立支援員等の資質向上を図る等きめ細やかな相談体制を整備するほか、ヤングケアラーなど、子供の健全な発育に影響を及ぼすような環境に関する情報発信、そのような場合でもつながることのできる支援機関の紹介など、保護者自身が支援を自発的に求められ、適切な支援先につながることのできる支援体制の充実が必要です。

Ⅳ 参考資料

1　子供票（小学５年生）

和歌山県 子供の生活実態調査（小学生票）

ご記入にあたってのお願い

◆この調査は、県内の小学校に通っている子供の生活状況、夢や悩みなどについてたずねるものです。和歌山県は、この調査結果を参考にして、みなさんのためになにができるかを考えていきますので、ご協力をお願いします。

◆この調査には、自分の思う答えを自分で書いてください。答えが思いうかばない場合や答えたくない質問には答えずに、次に進んでください。

◆○のつけ方は、次の例のようなかたちで答えてください。

例１　本を読むことは好きですか。（ひとつだけ○）

① とても好き	2　まあまあ好き	3　あまり好きではない	4　好きではない

例２　次のうち、あなたが飼っている生き物を教えてください。（あてはまるすべてに○）

① イヌ	2　ネコ	3　ウサギ	④ 鳥
5　魚	6　ハムスター	⑦ その他（カメ　　）	8　飼っていない

◆名前は、書かないでください。（個人が特定されることはありません。）

お問い合わせについて

この調査は、和歌山県が実施しています。
この調査でわからないことがありましたら、学校ではなく、次のところにお問い合わせください。

お問い合わせ先

電話番号：075-924-2582（9：00～21：00　土日・祝日を含む）

（株式会社ジャパンインターナショナル総合研究所※　和歌山県子供の生活実態調査担当）

※和歌山県より本調査の集計・分析を委託された会社です

あいでぃー ＩＤ	

※このＩＤは、保護者の回答と一緒に分析するために必要なものです。個人を特定するものではありません。

あなたのことについておたずねします

（1）あなたの性別を教えてください。（ひとつだけ○）

1 男子	2 女子	3 答えたくない

（2）あなたが住んでいる市町村を教えてください。（ひとつだけ○）

1 和歌山市	2 海南市	3 橋本市	4 有田市	5 御坊市
6 田辺市	7 新宮市	8 紀の川市	9 岩出市	10 紀美野町
11 かつらぎ町	12 九度山町	13 高野町	14 湯浅町	15 広川町
16 有田川町	17 美浜町	18 日高町	19 由良町	20 印南町
21 みなべ町	22 日高川町	23 白浜町	24 上富田町	25 すさみ町
26 那智勝浦町	27 太地町	28 古座川町	29 北山村	30 串本町
31 和歌山県外				

あなたのもっているものについておたずねします

（3）あなたには、次のものの中に自分が使うことができるものはありますか。ある場合は「1　ある」に○をつけてください。ない場合は、それがほしいものであれば「2　ほしい」、いらないと思うものであれば「3　ほしくない」に○をつけてください。（A～Kのそれぞれ、ひとつだけ○）

	ある	ない	
		ほしい	ほしくない
A 自分だけの本（学校の教科書、雑誌や漫画はのぞく）	1	2	3
B 子供部屋（兄弟姉妹といっしょに使っている場合もふくむ）	1	2	3
C （自宅で）インターネットにつながるパソコンやタブレット	1	2	3
D 自宅で宿題をすることができる場所	1	2	3
E 自分専用の勉強机	1	2	3
F スポーツ用品（野球のグローブやサッカーボールなど）	1	2	3
G ゲーム機	1	2	3
H 自転車	1	2	3
I 友だちと同じような服	1	2	3
J ２足以上のサイズのあった靴	1	2	3
K けいたい電話、スマートフォン	1	2	3

あなたの家族や友だちのことについておたずねします

（4）あなたの家族はあなたに対していつもどのようにしていますか。もっとも近いと思うものに○をつけてください。（A～Dのそれぞれ、ひとつだけ○）

	とても そう思う	そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
A　いっしょに楽しい時間を過ごしている	1	2	3	4
B　自分がよろこぶことをしてくれる	1	2	3	4
C　悪いことをするとしかられる	1	2	3	4
D　やらなければいけないことを何度も言われる	1	2	3	4

（5）あなたにはどんな友だちがいますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。（あてはまるすべてに○）

1　学校の同じクラスの友だち	2　学校の同じクラス以外の友だち
3　学校ではいっしょでないけれども、近所に住んでいる友だち	
4　スポーツ・チームやクラブの友だち	5　塾の友だち
6　習いごとの友だち	7　インターネット上の友だち
8　その他の友だち（　　）	9　とくに仲が良い友だちはいない

（6）あなたと友だちの関係について、どのように思いますか。もっとも近いものに○をつけてください。（A～Cのそれぞれ、ひとつだけ○）

	とても そう思う	そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
A　友だちといっしょによく遊んでいる	1	2	3	4
B　友だちと仲良くしている	1	2	3	4
C　友だちに好かれている	1	2	3	4

あなたのふだんの生活についておたずねします

（7）あなたは、学校がある日はだいたい朝何時ごろに起きますか。（ひとつだけ○）

1　午前6時より前	2　午前6時～6時29分	3　午前6時30分～6時59分
4　午前7時～7時29分	5　午前7時30分～7時59分	6　午前8時～8時29分
7　午前8時30分以降	8　決まっていない	

（8）あなたは、次の日に学校がある日は、だいたい何時ごろに寝ますか。（ひとつだけ○）

1　午後9時より前	2　午後9時～9時29分	3　午後9時30分～9時59分
4　午後10時～10時29分	5　午後10時30分～10時59分	6　午後11時～11時29分
7　午後11時30分～11時59分	8　午前0時～0時29分	9　午前0時30分～0時59分
10　午前1時以降	11　決まっていない	

（9）あなたは、休日や夏休みなど学校がない日はだいたい朝何時ごろに起きますか。（ひとつだけ○）

1　午前６時より前	2　午前６時～６時29分	3　午前６時30分～６時59分
4　午前７時～７時29分	5　午前７時30分～７時59分	6　午前８時～８時29分
7　午前８時30分以降	8　決まっていない	

（10）あなたは、休日や夏休みなどで、次の日に学校がない日は、だいたい何時ごろに寝ますか。（ひとつだけ○）

1　午後９時より前	2　午後９時～９時29分	3　午後９時30分～９時59分
4　午後10時～10時29分	5　午後10時30分～10時59分	6　午後11時～11時29分
7　午後11時30分～11時59分	8　午前０時～０時29分	9　午前０時30分～０時59分
10　午前１時以降	11　決まっていない	

（11）あなたは，平日（学校に行く日）の放課後（夕方６時くらいまで）どこで過ごしますか。１週間のうち、そこで過ごすおおよその日数に○をつけてください。（A～Kのそれぞれ、ひとつだけ○）

	毎日	週に3～4日	週に1～2日	そこでは過ごさない
A　自分の家	1	2	3	4
B　友だちの家	1	2	3	4
C　塾や習いごとをする場所	1	2	3	4
D　児童館・公民館・その他の施設（放課後児童クラブ※1・子ども会※2をふくむ）	1	2	3	4
E　学校（放課後児童クラブをふくむ）	1	2	3	4
F　スポーツクラブの活動の場（野球場、サッカー場など）	1	2	3	4
G　公園や広場	1	2	3	4
H　図書館	1	2	3	4
I　商店街やショッピングモール	1	2	3	4
J　ゲームセンター	1	2	3	4
K　その他（具体的に　　）	1	2	3	4

※1「放課後児童クラブ」とは，放課後や学校がお休みの日に，小学校の教室や児童館などで，保育の先生が見守る中，宿題をしたり，自由に遊んだりするところです。○○学童，○○若竹学級など，地域によって言い方がちがいます。

※2「子ども会」とは，地域で集まり，レクリエーションやスポーツをしたり，学習をしたりするほか，公園の掃除などのボランティア活動を行うところです。○○子どもクラブ，○○子ども会など，地域によって言い方がちがいます。

（12）あなたは，休日（学校がお休みの日）の昼間（外が明るい時間）は，どこで過ごしますか。月に１回以上過ごすところすべてに○をつけてください。（あてはまるすべてに○）

1　自分の家	2　友だちの家
3　塾や習いごとをする場所	
4　児童館・公民館・その他施設（放課後児童クラブ・子ども会をふくむ）	
5　学校（放課後児童クラブをふくむ）	6　スポーツクラブの活動の場（野球場、サッカー場など）
7　公園や広場	8　図書館
9　商店街やショッピングモール	10　ゲームセンター
11　その他（具体的に　　）	

（13）あなたはふだん（月曜日から金曜日）、次の活動を１日あたりどれくらいの時間しますか。（A～Cのそれぞれ、ひとつだけ○）

	4時間以上	3～4時間	2～3時間	1～2時間	30分～1時間	30分より少ない	まったくしない
A　ゲーム機（コンピューターゲーム、けいたい式のゲームをふくむ）で遊ぶ	1	2	3	4	5	6	7
B　テレビやビデオ・ＤＶＤを見る（勉強のために見る時間やゲームの時間はのぞく）	1	2	3	4	5	6	7
C　電話やメール、インターネットをする（けいたい電話、スマートフォン、パソコンなど）	1	2	3	4	5	6	7

（14）あなたは、休日や夏休みなど学校がない日には、次の活動を１日あたりどれくらいの時間しますか。（A～Cのそれぞれ、ひとつだけ○）

	4時間以上	3～4時間	2～3時間	1～2時間	30分～1時間	30分より少ない	まったくしない
A　ゲーム機（コンピューターゲーム、けいたい式のゲームをふくむ）で遊ぶ	1	2	3	4	5	6	7
B　テレビやビデオ・ＤＶＤを見る（勉強のために見る時間やゲームの時間はのぞく）	1	2	3	4	5	6	7
C　電話やメール、インターネットをする（けいたい電話、スマートフォン、パソコンなど）	1	2	3	4	5	6	7

（15）あなたはふだん、次の活動をどれくらいしますか。（A～Cのそれぞれ、ひとつだけ○）

	ほとんど毎日	1週間に4～5日	1週間に2～3日	1週間に1日	1週間に1日より少ない	ほとんどしない
A　30分以上からだを動かす遊びや習いごと（例：ボール遊び、自転車、サッカー、野球、空手、剣道、体操、バレエ、水泳など）	1	2	3	4	5	6
B　家事（洗濯、掃除、料理、片付けなど）	1	2	3	4	5	6
C　兄弟姉妹の世話や家族の介護	1	2	3	4	5	6

（16）あなたは、放課後児童クラブに参加していますか。（ひとつだけ○）

※放課後児童クラブの説明は、P４（11）の表の下の「※1」を見てください。

1　参加している	2　参加していない

（17）あなたは、地域の子ども会に参加していますか。（ひとつだけ○）

※子ども会の説明は、P４（11）の表の下の「※2」を見てください。

1　参加している	2　参加していない

（18）あなたは、この１か月の間に本を何冊くらい読みましたか。（ひとつだけ○）

※自宅以外で読んだ本も数えてください。
※パソコンやタブレット、スマートフォンなどで読める本（電子書籍）も数えてください。
※雑誌やマンガは、内容に関わらず、数にふくめないでください。

1　読まなかった	2　1冊	3　2～3冊
4　4～9冊	5　10～19冊	6　20冊以上

（19）あなたは、これまでに次のようなことがありましたか。（A～C のそれぞれ、ひとつだけ○）

	よく あった	時々 あった	あまり なかった	なかった	わから ない
A　学校に行きたくないと思った	1	2	3	4	5
B　１か月以上学校を休んだ （病気やけがのときをのぞく）	1	2	3	4	5
C　夜遅くまで子供だけで過ごした	1	2	3	4	5

（20）あなたはふだん、困っていることや悩みごと、楽しいことや悲しいことを、他の人にどれくらい話しますか。「1　よく話す」から「4　ぜんぜん話さない」のうち、もっとも近いものに○をつけてください。電話、メール、LINEなどもふくめて考えてください。（A～Hのそれぞれ、ひとつだけ○）

	よく話す	時々話す	あまり 話さない	ぜんぜん 話さない
A　家族（お母さん・お父さん）	1	2	3	4
B　家族（きょうだい）	1	2	3	4
C　その他の家族（おじいちゃん・おばあちゃんなど）	1	2	3	4
D　学校の先生	1	2	3	4
E　放課後児童クラブ、子ども会、その他施設の先生	1	2	3	4
F　友だち	1	2	3	4
G　その他の大人（近所の大人や塾・習いごとの先生など）	1	2	3	4
H　インターネットでの知り合い	1	2	3	4

ふだんの生活のことについておたずねします

（21）あなたは、歯磨きや入浴（風呂、シャワー）をしますか。（A、Bのそれぞれ、ひとつだけ○）

	毎日2回以上する	毎日1回する	する日の方が多い	しない日の方が多い	ほとんどしない
A 歯磨き	1	2	3	4	5
B 入浴	1	2	3	4	5

（22）あなたはふだん、朝ごはんを食べますか。（ひとつだけ○）

1 いつも食べる（週に5日）	2 食べるほうが多い（週に3、4日）
3 食べないほうが多い（週に1、2日）	4 いつも食べない

（23）あなたがふだん、朝ごはんを食べないことがあるとしたら、食べない理由は何ですか。いちばん多くあてはまる理由をひとつ答えてください。（ひとつだけ○）

1 おなかが減っていないから	2 朝早くに起きられないから
3 朝ごはんをつくってくれないから	4 理由はとくにない
5 朝ごはんを食べないことがない	

（24）あなたはふだん、朝ごはんをだれと食べますか。（あてはまるすべてに○）

1 家族（お母さん・お父さん）	2 家族（きょうだい）
3 その他の家族（おじいちゃん・おばあちゃんなど）	4 家族以外の人
5 一人で食べる	6 朝ごはんは食べない

（25）あなたはふだん、夕ごはんをだれと食べますか。（あてはまるすべてに○）

1 家族（お母さん・お父さん）	2 家族（きょうだい）
3 その他の家族（おじいちゃん・おばあちゃんなど）	4 家族以外の人
5 一人で食べる	6 夕ごはんは食べない

（26）あなたは、給食をのぞいて次の食べ物や飲み物をふだんどれくらい食べますか。（A～Gのそれぞれ、ひとつだけ○）

	毎日食べる（飲む）	1週間に4～5日	1週間に2～3日	1週間に1日	ほとんど食べない（飲まない）
A 野菜	1	2	3	4	5
B くだもの	1	2	3	4	5
C 肉や魚	1	2	3	4	5
D カップめん・インスタント食品	1	2	3	4	5
E コンビニなどのおにぎり・お弁当	1	2	3	4	5
F お菓子	1	2	3	4	5
G ジュースなどの清涼飲料水	1	2	3	4	5

（27）あなたは、自分の健康状態についてどう感じていますか。（ひとつだけ○）

1　よい	2　どちらかといえばよい	3　ふつう
4　どちらかといえばよくない	5　よくない	

（28）あなたの家では、下に書いてあるようなことをすること（したこと）がありますか。ふだんすること（したこと）があるものすべてに○をつけてください。（あてはまるすべてに○）

1　小さいころに本や絵本を読んでもらう	2　手づくりのおやつをつくる
3　図書館に行く	4　動物園や水族館に行く
5　博物館や美術館に行く	6　音楽会やコンサートに行く
7　映画や演劇をみに行く	8　新聞やニュースについて話す
9　パソコンやインターネットで調べものをする	10　学校の行事に家族が来る
11　地域の行事に参加する	12　泊りで家族旅行に行く
13　おじいちゃん・おばあちゃんや親せきの家に遊びに行く	14　どれもふだんすること（したこと）がない

学校のことや勉強のことについておたずねします

（29）あなたの学校生活についておたずねします。次の項目について、「1　楽しみ」から「4　楽しみではない」の中からもっとも近いものに○をつけてください。（A～Gのそれぞれ、ひとつだけ○）

	楽しみ	やや楽しみ	あまり楽しみではない	楽しみではない
A　毎日学校に通うこと	1	2	3	4
B　学校の授業	1	2	3	4
C　先生に会うこと	1	2	3	4
D　学校の友だちに会うこと	1	2	3	4
E　学校のクラブ活動	1	2	3	4
F　学校の休み時間	1	2	3	4
G　学校の給食（お弁当など）	1	2	3	4

（30）あなたは、学校の授業がわかりますか。（ひとつだけ○）

1　いつもわかる	2　だいたいわかる	3　どちらともいえない
4　あまりわからない	5　ほとんどわからない	

（31）前の質問で、学校の授業が「4　あまりわからない」「5　ほとんどわからない」と答えた人におたずねします。いつごろから、授業がわからなくなりましたか。（ひとつだけ○）

1　小学１年生のころ	2　小学２年生のころ	3　小学３年生のころ
4　小学４年生のころ	5　小学５年生になってから	6　わからない

(32) 勉強がわからないときは、だれに教えてもらいますか。(あてはまるすべてに○)

1 親(お母さん・お父さん)	2 親以外の家族(きょうだいや、おじいちゃん・おばあちゃんなど)
3 学校の先生	4 放課後児童クラブ、子ども会、その他施設の先生
5 塾や習いごとの先生	6 その他の大人
7 友だち	8 教えてくれる人がいない

(33) あなたはふだん(月曜日から金曜日)、学校の授業以外にどれくらいの時間、勉強をしますか。1日あたりの勉強時間を教えてください。(ひとつだけ○)

※学習塾などで勉強する時間もふくみます。

1 まったくしない	2 30分より少ない	3 30分以上、1時間より少ない
4 1時間以上、2時間より少ない	5 2時間以上、3時間より少ない	6 3時間以上

(34) あなたは、学習塾に通ったり、家庭教師に来てもらったりしていますか。通っている(来てもらっている)場合、1週間に何日通って(来てもらって)いますか。(ひとつだけ○)

1 通って(来てもらって)いない	2 週に1日	3 週に2日
4 週に3日	5 週に4日	6 週に5日
7 週に6日	8 毎日	

(35) あなたは、学校の宿題をしていますか。(ひとつだけ○)

1 している	2 だいたいしている	3 あまりしていない	4 まったくしていない

(36) あなたはふだん、学校のきまりをまもっていますか。(ひとつだけ○)

1 まもっている	2 だいたいまもっている	3 あまりまもっていない	4 まったくまもっていない

あなたがふだん考えていることについておたずねします

(37) あなたの思いや気持ちについて、もっとも近いものに○をつけてください。(A～Gのそれぞれ、ひとつだけ○)

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
A 自分には、良いところがある	1	2	3	4
B 将来の夢や目標を持っている	1	2	3	4
C がんばれば、いいことがある	1	2	3	4
D 自分は家族に大事にされている	1	2	3	4
E 自分は友だちに好かれている	1	2	3	4
F 自分の将来が楽しみだ	1	2	3	4
G 自分のことが好きだ	1	2	3	4

(38) あなたは将来、どの段階まで進学したいですか。(ひとつだけ○)

1 中学(中学部)まで	2 高校(高等部)まで
3 専門学校(高校卒業後に進学するもの)	4 短期大学・高等専門学校(高専)
5 大学またはそれ以上	6 まだわからない

(39) 前の質問で、「1 中学(中学部)まで」から「5 大学またはそれ以上」のいずれかを答えた人におたずねします。そのように答えた理由を教えてください。(あてはまるすべてに○)

1 希望する学校や職業があるから	2 自分の成績から考えて
3 親がそう言っているから	4 兄・姉がそうしているから
5 まわりの先輩や友だちがそうしているから	6 お金がないと思うから
7 早く働く必要があるから	8 その他( )
9 特に理由はない	

(40) わたしたちは、楽しい日ばかりではなく、ちょっとさみしい日も、楽しくない日もあります。この1週間はどんな1週間だったか、あてはまるものに○をつけてください。良い答え、悪い答えはありません。思った通りに答えてください。(A～Qのそれぞれ、ひとつだけ○)

	いつもそうだ	時々そうだ	そんなことはない
A 楽しみにしていることがたくさんあった	1	2	3
B とてもよく眠れた	1	2	3
C 泣きたいような気がした	1	2	3
D 遊びに出かけた	1	2	3
E 逃げ出したいような気がした	1	2	3
F おなかが痛くなることがあった	1	2	3
G がんばろうという気持ちになれた	1	2	3
H 楽しく食事をとれた	1	2	3
I 自分の気持ちを他の人に伝えられた	1	2	3
J 生きていても仕方がないと思った	1	2	3
K やろうと思ったことがうまくできた	1	2	3
L 楽しく家族と話をした	1	2	3
M こわい夢をみた	1	2	3
N 独りぼっちの気がした	1	2	3
O 落ち込んでいてもすぐに元気になれた	1	2	3
P とてもつらい気がした	1	2	3
Q とても退屈な気がした	1	2	3

（41）あなたには、いま悩んでいることや心配なこと、困っていること、だれかに相談したいと思っていることがありますか。下の中からあてはまるものがあればすべてに○をつけてください。とくになければ「9　とくにない」に○をつけてください。（あてはまるすべてに○）

1　学校での生活のこと	2　友だちのこと	3　家族のこと
4　勉強のこと	5　習いごとのこと	6　家での生活のこと
7　進学のこと	8　その他（　　）	
9　とくにない		

（42）あなたに困っていることや悩みごとがあるとき、あなたが相談できると思う人はだれですか。（あてはまるすべてに○）

1　親	2　きょうだい
3　おじいちゃん・おばあちゃんなど	4　学校の先生
5　学校の友だち	6　学校外の友だち
7　スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーなど	
8　その他の大人（放課後児童クラブや子ども会などの先生、塾や習いごとの先生、地域の人など）	
9　ネットで知り合った人	10　だれにも相談できない、相談したくない

（43）あなたは、次のＡ～Ｆのような場所を利用したことがありますか。また、利用したことがない場合、今後利用したいと思いますか。（Ａ～Ｆのそれぞれ、ひとつだけ○）

	利用したことがある	利用したことはない		
		あれば利用したいと思う	今後も利用したいと思わない	今後利用したいかどうかわからない
A　（家以外で）平日の放課後に夜までいることができる場所	1	2	3	4
B　（家以外で）休日にいることができる場所	1	2	3	4
C　家の人がいないとき、夕ごはんをみんなで食べることができる場所	1	2	3	4
D　家で勉強ができないとき、勉強ができる場所	1	2	3	4
E　大学生のお兄さんやお姉さん、地域の人などが、勉強を無料で教えてくれる場所	1	2	3	4
F　（学校以外で）なんでも相談できる場所	1	2	3	4

（44）前の質問で、A～Fのうちのひとつでも「1　利用したことがある」と答えた人におたずねします。そこを利用したことで、以下のような変化がありましたか。（あてはまるすべてに○）

1　友だちが増えた	2　気軽に話せる大人が増えた
3　生活の中で楽しみなことが増えた	4　ほっとできる時間が増えた
5　栄養のある食事をとれることが増えた	6　勉強がわかるようになった
7　勉強する時間が増えた	
8　その他（　　）	
9　とくに変化はない	

（45）このアンケートの感想や、大人の人に言いたいことなどがあれば、下のらんに書いてください。

質問は以上です。このアンケートの提出方法については、いっしょに入っていた紙（「はじめにお読みください」）に記載されている通りにお願いします。

調査にご協力いただき、ありがとうございました。

2　子供票（中学２年生）

和歌山県 子供の生活実態調査（中学生票）

ご記入にあたってのお願い

◆この調査は、県内の中学校に通っている子供の生活状況、夢や悩みなどについてたずねるものです。和歌山県は、この調査結果を参考にして、みなさんのためになにができるかを考えていきますので、ご協力をお願いします。

◆この調査には、自分の思う答えを自分で書いてください。答えが思いうかばない場合や答えたくない質問には答えずに、次に進んでください。

◆○のつけ方は、次の例のようなかたちで答えてください。

例１　本を読むことは好きですか。（ひとつだけ○）

① とても好き	2　まあまあ好き	3　あまり好きではない	4　好きではない

例２　次のうち、あなたが飼っている生き物を教えてください。（あてはまるすべてに○）

① イヌ	2　ネコ	3　ウサギ	④ 鳥
5　魚	6　ハムスター	⑦ その他（カメ　　）	8　飼っていない

◆名前は、書かないでください。（個人が特定されることはありません。）

お問い合わせについて

この調査は、和歌山県が実施しています。
この調査でわからないことがありましたら、学校ではなく、次のところにお問い合わせください。

お問い合わせ先

電話番号：075-924-2582（9：00～21：00　土日・祝日を含む）

（株式会社ジャパンインターナショナル総合研究所※　和歌山県子供の生活実態調査担当）

※和歌山県より本調査の集計・分析を委託された会社です

あいでぃー ＩＤ	

※このＩＤは、保護者の回答と一緒に分析するために必要なものです。個人を特定するものではありません。

あなたのことについておたずねします

（1）あなたの性別を教えてください。（ひとつだけ○）

1 男子	2 女子	3 答えたくない

（2）あなたが住んでいる市町村を教えてください。（ひとつだけ○）

1 和歌山市	2 海南市	3 橋本市	4 有田市	5 御坊市
6 田辺市	7 新宮市	8 紀の川市	9 岩出市	10 紀美野町
11 かつらぎ町	12 九度山町	13 高野町	14 湯浅町	15 広川町
16 有田川町	17 美浜町	18 日高町	19 由良町	20 印南町
21 みなべ町	22 日高川町	23 白浜町	24 上富田町	25 すさみ町
26 那智勝浦町	27 太地町	28 古座川町	29 北山村	30 串本町
31 和歌山県外				

あなたのもっているものについておたずねします

（3）あなたには、次のものの中に自分が使うことができるものはありますか。ある場合は「1　ある」に○をつけてください。ない場合は、それがほしいものであれば「2　ほしい」、いらないと思うものであれば「3　ほしくない」に○をつけてください。（A～Kのそれぞれ、ひとつだけ○）

	ある	ない	
		ほしい	ほしくない
A 自分だけの本（学校の教科書、雑誌や漫画はのぞく）	1	2	3
B 子供部屋（兄弟姉妹といっしょに使っている場合もふくむ）	1	2	3
C （自宅で）インターネットにつながるパソコンやタブレット	1	2	3
D 自宅で宿題をすることができる場所	1	2	3
E 自分専用の勉強机	1	2	3
F スポーツ用品（野球のグローブやサッカーボールなど）	1	2	3
G ゲーム機	1	2	3
H 自転車	1	2	3
I 友だちと同じような服	1	2	3
J ２足以上のサイズのあった靴	1	2	3
K けいたい電話、スマートフォン	1	2	3

あなたの家族や友だちのことについておたずねします

（4）あなたの家族はあなたに対していつもどのようにしていますか。もっとも近いと思うものに○をつけてください。（A～Dのそれぞれ、ひとつだけ○）

	とても そう思う	そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
A　いっしょに楽しい時間を過ごしている	1	2	3	4
B　自分がよろこぶことをしてくれる	1	2	3	4
C　悪いことをするとしかられる	1	2	3	4
D　やらなければいけないことを何度も言われる	1	2	3	4

（5）あなたにはどんな友だちがいますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。（あてはまるすべてに○）

1　学校の同じクラスの友だち	2　学校の同じ部活動の友だち
3　学校の同じクラスや部活動以外の友だち	
4　学校ではいっしょでないけれども、近所に住んでいる友だち	
5　スポーツ・チームやクラブの友だち	6　塾の友だち
7　習いごとの友だち	8　インターネット上の友だち
9　その他の友だち（　　）	10　とくに仲が良い友だちはいない

（6）あなたと友だちの関係について、どのように思いますか。もっとも近いものに○をつけてください。（A～Cのそれぞれ、ひとつだけ○）

	とても そう思う	そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
A　友だちといっしょによく遊んでいる	1	2	3	4
B　友だちと仲良くしている	1	2	3	4
C　友だちに好かれている	1	2	3	4

あなたのふだんの生活についておたずねします

（7）あなたは、学校がある日はだいたい朝何時ごろに起きますか。（ひとつだけ○）

1　午前６時より前	2　午前６時～６時29分	3　午前６時30分～６時59分
4　午前７時～７時29分	5　午前７時30分～７時59分	6　午前８時～８時29分
7　午前８時30分以降	8　決まっていない	

（8）あなたは、次の日に学校がある日は、だいたい何時ごろに寝ますか。（ひとつだけ○）

1　午後９時より前	2　午後９時～９時29分	3　午後９時30分～９時59分
4　午後10時～10時29分	5　午後10時30分～10時59分	6　午後11時～11時29分
7　午後11時30分～11時59分	8　午前０時～０時29分	9　午前０時30分～０時59分
10　午前１時以降	11　決まっていない	

（9）あなたは、休日や夏休みなど学校がない日はだいたい朝何時ごろに起きますか。（ひとつだけ○）

1 午前6時より前	2 午前6時～6時29分	3 午前6時30分～6時59分
4 午前7時～7時29分	5 午前7時30分～7時59分	6 午前8時～8時29分
7 午前8時30分以降	8 決まっていない	

（10）あなたは、休日や夏休みなどで、次の日に学校がない日は、だいたい何時ごろに寝ますか。（ひとつだけ○）

1 午後9時より前	2 午後9時～9時29分	3 午後9時30分～9時59分
4 午後10時～10時29分	5 午後10時30分～10時59分	6 午後11時～11時29分
7 午後11時30分～11時59分	8 午前0時～0時29分	9 午前0時30分～0時59分
10 午前1時以降	11 決まっていない	

（11）あなたは，平日（学校に行く日）の放課後（夕方6時くらいまで）どこで過ごしますか。1週間のうち，そこで過ごすおおよその日数に○をつけてください。（A～Lのそれぞれ、ひとつだけ○）

	毎日	週に3～4日	週に1～2日	そこでは過ごさない
A 自分の家	1	2	3	4
B 友だちの家	1	2	3	4
C 塾や習いごとをする場所	1	2	3	4
D 児童館・公民館・その他の施設（子ども会※をふくむ）	1	2	3	4
E 学校の部活動	1	2	3	4
F 部活動以外の学校	1	2	3	4
G スポーツクラブの活動の場（野球場、サッカー場など）	1	2	3	4
H 公園や広場	1	2	3	4
I 図書館	1	2	3	4
J 商店街やショッピングモール	1	2	3	4
K ゲームセンター	1	2	3	4
L その他（具体的に　　）	1	2	3	4

※「子ども会」とは，地域で集まり，レクリエーションやスポーツをしたり，学習をしたりするほか，公園の掃除などのボランティア活動を行うところです。○○子どもクラブ，○○子ども会など，地域によって言い方がちがいます。

(12) あなたは，休日（学校がお休みの日）の昼間（外が明るい時間）は，どこで過ごしますか。月に１回以上過ごすところすべてに○をつけてください。（あてはまるすべてに○）

1 自分の家	2 友だちの家
3 塾や習いごとをする場所	4 児童館・公民館・その他施設（子ども会をふくむ）
5 学校の部活動	6 部活動以外の学校
7 スポーツクラブの活動の場（野球場、サッカー場など）	
8 公園や広場	9 図書館
10 商店街やショッピングモール	11 ゲームセンター
12 その他（具体的に ）	

(13) あなたはふだん（月曜日から金曜日）、次の活動を１日あたりどれくらいの時間しますか。（A～C のそれぞれ、ひとつだけ○）

	4時間以上	3～4時間	2～3時間	1～2時間	30分～1時間	30分より少ない	まったくしない
A ゲーム機（コンピューターゲーム、けいたい式のゲームをふくむ）で遊ぶ	1	2	3	4	5	6	7
B テレビやビデオ・ＤＶＤを見る（勉強のために見る時間やゲームの時間はのぞく）	1	2	3	4	5	6	7
C 電話やメール、インターネットをする（けいたい電話、スマートフォン、パソコンなど）	1	2	3	4	5	6	7

(14) あなたは、休日や夏休みなど学校がない日には、次の活動を１日あたりどれくらいの時間しますか。（A～C のそれぞれ、ひとつだけ○）

	4時間以上	3～4時間	2～3時間	1～2時間	30分～1時間	30分より少ない	まったくしない
A ゲーム機（コンピューターゲーム、けいたい式のゲームをふくむ）で遊ぶ	1	2	3	4	5	6	7
B テレビやビデオ・ＤＶＤを見る（勉強のために見る時間やゲームの時間はのぞく）	1	2	3	4	5	6	7
C 電話やメール、インターネットをする（けいたい電話、スマートフォン、パソコンなど）	1	2	3	4	5	6	7

(15) あなたはふだん、次の活動をどれくらいしますか。（A～C のそれぞれ、ひとつだけ○）

	ほとんど毎日	１週間に４～５日	１週間に２～３日	１週間に１日	１週間に１日より少ない	ほとんどしない
A 30分以上からだを動かす遊びや習いごと（例：ボール遊び、自転車、サッカー、野球、空手、剣道、体操、バレエ、水泳など。部活動を含む）	1	2	3	4	5	6
B 家事（洗濯、掃除、料理、片付けなど）	1	2	3	4	5	6
C 兄弟姉妹の世話や家族の介護	1	2	3	4	5	6

（16）あなたは、地域の子ども会※に参加していますか。（ひとつだけ○）

※子ども会の説明は、P４（11）の表の下の「※」を見てください。

1　参加している	2　参加していない

（17）あなたは、この１か月の間に本を何冊くらい読みましたか。（ひとつだけ○）

※自宅以外で読んだ本も数えてください。
※パソコンやタブレット、スマートフォンなどで読める本（電子書籍）も数えてください。
※雑誌やマンガは、内容に関わらず、数にふくめないでください。

1　読まなかった	2　１冊	3　２～３冊
4　４～９冊	5　10～19冊	6　20冊以上

（18）あなたは、これまでに次のようなことがありましたか。（A～C のそれぞれ、ひとつだけ○）

	よく あった	時々 あった	あまり なかった	なかった	わから ない
A　学校に行きたくないと思った	1	2	3	4	5
B　１か月以上学校を休んだ （病気やけがのときをのぞく）	1	2	3	4	5
C　夜遅くまで子供だけで過ごした	1	2	3	4	5

（19）あなたはふだん、困っていることや悩みごと、楽しいことや悲しいことを、他の人にどれくらい話しますか。「1　よく話す」から「4　ぜんぜん話さない」のうち、もっとも近いものに○をつけてください。電話、メール、LINEなどもふくめて考えてください。（A～Hのそれぞれ、ひとつだけ○）

	よく話す	時々話す	あまり 話さない	ぜんぜん 話さない
A　家族（お母さん・お父さん）	1	2	3	4
B　家族（きょうだい）	1	2	3	4
C　その他の家族（おじいちゃん・おばあちゃんなど）	1	2	3	4
D　学校の先生	1	2	3	4
E　子ども会、その他施設の先生	1	2	3	4
F　友だち	1	2	3	4
G　その他の大人（近所の大人や塾・習いごとの先生など）	1	2	3	4
H　インターネットでの知り合い	1	2	3	4

ふだんの生活のことについておたずねします

（20）あなたは、歯磨きや入浴（風呂、シャワー）をしますか。（A、Bのそれぞれ、ひとつだけ○）

	毎日2回以上する	毎日1回する	する日の方が多い	しない日の方が多い	ほとんどしない
A　歯磨き	1	2	3	4	5
B　入浴	1	2	3	4	5

（21）あなたはふだん、朝ごはんを食べますか。（ひとつだけ○）

1　いつも食べる（週に5日）	2　食べるほうが多い（週に3、4日）
3　食べないほうが多い（週に1、2日）	4　いつも食べない

（22）あなたがふだん、朝ごはんを食べないことがあるとしたら、食べない理由は何ですか。いちばん多くあてはまる理由をひとつ答えてください。（ひとつだけ○）

1　おなかが減っていないから	2　朝早くに起きられないから
3　朝ごはんをつくってくれないから	4　理由はとくにない
5　朝ごはんを食べないことがない	

（23）あなたはふだん、朝ごはんをだれと食べますか。（あてはまるすべてに○）

1　家族（お母さん・お父さん）	2　家族（きょうだい）
3　その他の家族（おじいちゃん・おばあちゃんなど）	4　家族以外の人
5　一人で食べる	6　朝ごはんは食べない

（24）あなたはふだん、夕ごはんをだれと食べますか。（あてはまるすべてに○）

1　家族（お母さん・お父さん）	2　家族（きょうだい）
3　その他の家族（おじいちゃん・おばあちゃんなど）	4　家族以外の人
5　一人で食べる	6　夕ごはんは食べない

（25）あなたは、給食をのぞいて次の食べ物や飲み物をふだんどれくらい食べますか。（A～Gのそれぞれ、ひとつだけ○）

	毎日食べる（飲む）	1週間に4～5日	1週間に2～3日	1週間に1日	ほとんど食べない（飲まない）
A　野菜	1	2	3	4	5
B　くだもの	1	2	3	4	5
C　肉や魚	1	2	3	4	5
D　カップめん・インスタント食品	1	2	3	4	5
E　コンビニなどのおにぎり・お弁当	1	2	3	4	5
F　お菓子	1	2	3	4	5
G　ジュースなどの清涼飲料水	1	2	3	4	5

（26）あなたは、自分の健康状態についてどう感じていますか。（ひとつだけ○）

1　よい	2　どちらかといえばよい	3　ふつう
4　どちらかといえばよくない	5　よくない	

（27）あなたの家では、下に書いてあるようなことをすること（したこと）がありますか。ふだんすること（したこと）があるものすべてに○をつけてください。（あてはまるすべてに○）

1　小さいころに本や絵本を読んでもらう	2　手づくりのおやつをつくる
3　図書館に行く	4　動物園や水族館に行く
5　博物館や美術館に行く	6　音楽会やコンサートに行く
7　映画や演劇をみに行く	8　新聞やニュースについて話す
9　パソコンやインターネットで調べものをする	10　学校の行事に家族が来る
11　地域の行事に参加する	12　泊りで家族旅行に行く
13　おじいちゃん・おばあちゃんや親せきの家に遊びに行く	14　どれもふだんすること（したこと）がない

学校のことや勉強のことについておたずねします

（28）あなたの学校生活についておたずねします。次の項目について、「1　楽しみ」から「4　楽しみではない」の中からもっとも近いものに○をつけてください。（A～Gのそれぞれ、ひとつだけ○）

	楽しみ	やや楽しみ	あまり楽しみではない	楽しみではない
A　毎日学校に通うこと	1	2	3	4
B　学校の授業	1	2	3	4
C　先生に会うこと	1	2	3	4
D　学校の友だちに会うこと	1	2	3	4
E　学校のクラブ活動	1	2	3	4
F　学校の休み時間	1	2	3	4
G　学校の給食（お弁当など）	1	2	3	4

（29）あなたは、学校の授業がわかりますか。（ひとつだけ○）

1　いつもわかる	2　だいたいわかる	3　どちらともいえない
4　あまりわからない	5　ほとんどわからない	

（30）前の質問で、学校の授業が「4　あまりわからない」「5　ほとんどわからない」と答えた人におたずねします。いつごろから、授業がわからなくなりましたか。（ひとつだけ○）

1　小学1・2年生のころ	2　小学3・4年生のころ	3　小学5・6年生のころ
4　中学生になってから	5　わからない	

(31) 勉強がわからないときは、だれに教えてもらいますか。(あてはまるすべてに○)

1 親(お母さん・お父さん)	2 親以外の家族(きょうだいや、おじいちゃん・おばあちゃんなど)
3 学校の先生	4 子ども会、その他施設の先生
5 塾や習いごとの先生	6 その他の大人
7 友だち	8 教えてくれる人がいない

(32) あなたはふだん(月曜日から金曜日)、学校の授業以外にどれくらいの時間、勉強をしますか。1日あたりの勉強時間を教えてください。(ひとつだけ○)

※学習塾などで勉強する時間もふくみます。

1 まったくしない	2 30分より少ない	3 30分以上、1時間より少ない
4 1時間以上、2時間より少ない	5 2時間以上、3時間より少ない	6 3時間以上

(33) あなたは、学習塾に通ったり、家庭教師に来てもらったりしていますか。通っている(来てもらっている)場合、1週間に何日通って(来てもらって)いますか。(ひとつだけ○)

1 通って(来てもらって)いない	2 週に1日	3 週に2日
4 週に3日	5 週に4日	6 週に5日
7 週に6日	8 毎日	

(34) あなたは、学校の宿題をしていますか。(ひとつだけ○)

1 している	2 だいたいしている	3 あまりしていない	4 まったくしていない

(35) あなたはふだん、学校のきまりをまもっていますか。(ひとつだけ○)

1 まもっている	2 だいたいまもっている	3 あまりまもっていない	4 まったくまもっていない

あなたがふだん考えていることについておたずねします

(36) あなたの思いや気持ちについて、もっとも近いものに○をつけてください。(A～Gのそれぞれ、ひとつだけ○)

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
A 自分には、良いところがある	1	2	3	4
B 将来の夢や目標を持っている	1	2	3	4
C がんばれば、いいことがある	1	2	3	4
D 自分は家族に大事にされている	1	2	3	4
E 自分は友だちに好かれている	1	2	3	4
F 自分の将来が楽しみだ	1	2	3	4
G 自分のことが好きだ	1	2	3	4

(37) あなたは将来、どの段階まで進学したいですか。(ひとつだけ○)

1 中学(中学部)まで	2 高校(高等部)まで
3 専門学校(高校卒業後に進学するもの)	4 短期大学・高等専門学校(高専)
5 大学またはそれ以上	6 まだわからない

(38) 前の質問で、「1 中学(中学部)まで」から「5 大学またはそれ以上」のいずれかを答えた人におたずねします。そのように答えた理由を教えてください。(あてはまるすべてに○)

1 希望する学校や職業があるから	2 自分の成績から考えて
3 親がそう言っているから	4 兄・姉がそうしているから
5 まわりの先輩や友だちがそうしているから	6 お金がないと思うから
7 早く働く必要があるから	8 その他( )
9 特に理由はない	

(39) わたしたちは、楽しい日ばかりではなく、ちょっとさみしい日も、楽しくない日もあります。この1週間はどんな1週間だったか、あてはまるものに○をつけてください。良い答え、悪い答えはありません。思った通りに答えてください。(A～Qのそれぞれ、ひとつだけ○)

	いつもそうだ	時々そうだ	そんなことはない
A 楽しみにしていることがたくさんあった	1	2	3
B とてもよく眠れた	1	2	3
C 泣きたいような気がした	1	2	3
D 遊びに出かけた	1	2	3
E 逃げ出したいような気がした	1	2	3
F おなかが痛くなることがあった	1	2	3
G がんばろうという気持ちになれた	1	2	3
H 楽しく食事をとれた	1	2	3
I 自分の気持ちを他の人に伝えられた	1	2	3
J 生きていても仕方がないと思った	1	2	3
K やろうと思ったことがうまくできた	1	2	3
L 楽しく家族と話をした	1	2	3
M こわい夢をみた	1	2	3
N 独りぼっちの気がした	1	2	3
O 落ち込んでいてもすぐに元気になれた	1	2	3
P とてもつらい気がした	1	2	3
Q とても退屈な気がした	1	2	3

（40）あなたには、いま悩んでいることや心配なこと、困っていること、だれかに相談したいと思っていることがありますか。下の中からあてはまるものがあればすべてに○をつけてください。とくになければ「10　とくにない」に○をつけてください。（あてはまるすべてに○）

1　学校での生活のこと	2　友だちのこと	3　家族のこと
4　勉強のこと	5　習いごとのこと	6　部活動のこと
7　家での生活のこと	8　進学のこと	
9　その他（　　）		10　とくにない

（41）あなたに困っていることや悩みごとがあるとき、あなたが相談できると思う人はだれですか。（あてはまるすべてに○）

1　親	2　きょうだい
3　おじいちゃん・おばあちゃんなど	4　学校の先生
5　学校の友だち	6　学校外の友だち
7　スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーなど	
8　その他の大人（子ども会などの先生、塾や習いごとの先生、地域の人など）	
9　ネットで知り合った人	10　だれにも相談できない、相談したくない

（42）あなたは、次のＡ～Ｆのような場所を利用したことがありますか。また、利用したことがない場合、今後利用したいと思いますか。（Ａ～Ｆのそれぞれ、ひとつだけ○）

	利用したことがある	利用したことはない		
		あれば利用したいと思う	今後も利用したいと思わない	今後利用したいかどうかわからない
A　（家以外で）平日の放課後に夜までいることができる場所	1	2	3	4
B　（家以外で）休日にいることができる場所	1	2	3	4
C　家の人がいないとき、夕ごはんをみんなで食べることができる場所	1	2	3	4
D　家で勉強ができないとき、勉強ができる場所	1	2	3	4
E　大学生のお兄さんやお姉さん、地域の人などが、勉強を無料で教えてくれる場所	1	2	3	4
F　（学校以外で）なんでも相談できる場所	1	2	3	4

（43）前の質問で、A～Fのうちのひとつでも「1　利用したことがある」と答えた人におたずねします。そこを利用したことで、以下のような変化がありましたか。（あてはまるすべてに○）

1　友だちが増えた	2　気軽に話せる大人が増えた
3　生活の中で楽しみなことが増えた	4　ほっとできる時間が増えた
5　栄養のある食事をとれることが増えた	6　勉強がわかるようになった
7　勉強する時間が増えた	
8　その他（　　）	
9　とくに変化はない	

（44）このアンケートの感想や、大人の人に言いたいことなどがあれば、下のらんに書いてください。

質問は以上です。このアンケートの提出方法については、いっしょに入っていた紙（「はじめにお読みください」）に記載されている通りにお願いします。

調査にご協力いただき、ありがとうございました。

3　保護者票

和歌山県 子供の生活実態調査（保護者票）

ご記入・ご提出にあたってのご注意

◆このアンケートは、**調査票を持ち帰ったお子さんの保護者の方**がお答えください。なお、「保護者」とは、父親や母親だけでなく、祖父母や親戚、里親や施設職員などのうち、調査票を持ち帰ったお子さんの世話に普段より携わっている方のことを指します。

◆調査票を持ち帰ったお子さんは、それぞれ小学生票・中学生票を原則として自分で記入しますが、お子さんが自筆できない場合など、必要に応じて保護者の方のサポートをお願いします。

◆設問の中での「お子さん」とは、**調査票を持ち帰ったお子さん**を指します。

◆お子さんがごきょうだいなどで小学５年生と中学２年生両方にいる場合も、お手数ですが、それぞれのお子さんについて回答してください。

◆保護者用アンケートについては、英語、中国語、ハングル語に翻訳したアンケートを県子ども未来課ホームページに掲載しています。必要な方はご利用ください。

◆子供用アンケート及び保護者用アンケートの両方に、点字のアンケートを用意しています。必要な方は、下記の問い合わせ先へ連絡してください。

データの取り扱いについて

◆**このアンケートは、無記名で実施します。**

◆**結果の集計は統計的に処理しますので、個人や家庭が特定されることはありません。**

◆アンケートの回答内容や調査に協力いただいたかどうかを学校が知ることはありません。

◆また、回答の内容について、和歌山県や委託業者から問い合わせることは一切ありません。

お問い合わせについて

この調査は、和歌山県が実施しています。
この調査でわからないことがありましたら、学校ではなく、次のところにお問い合わせください。

お問い合わせ先

電話番号：075-924-2582（9：00～21：00　土日・祝日を含む）

（株式会社ジャパンインターナショナル総合研究所※　和歌山県子供の生活実態調査担当）

※和歌山県より本調査の集計・分析を委託された会社です

ＩＤ	

※このＩＤは、お子さんの回答と一緒に分析するために必要なものです。個人を特定するものではありません。

※このアンケートの「お子さん」とは、調査票を持ち帰ったお子さんを指します。

あなたのこと、あなたの世帯のことについておたずねします

（1）あなたが住んでいる市町村を教えてください。（ひとつだけ○）

1 和歌山市	2 海南市	3 橋本市	4 有田市	5 御坊市
6 田辺市	7 新宮市	8 紀の川市	9 岩出市	10 紀美野町
11 かつらぎ町	12 九度山町	13 高野町	14 湯浅町	15 広川町
16 有田川町	17 美浜町	18 日高町	19 由良町	20 印南町
21 みなべ町	22 日高川町	23 白浜町	24 上富田町	25 すさみ町
26 那智勝浦町	27 太地町	28 古座川町	29 北山村	30 串本町
31 和歌山県外				

（2）この調査票を持ち帰ったお子さんとあなた（回答者）の関係性を教えてください。（ひとつだけ○）

1 父親	2 母親	3 祖父
4 祖母	5 叔父（伯父）	6 叔母（伯母）
7 里親	8 施設職員	9 その他（具体的に：　　）

※里親や施設職員の方は、以降の設問に対して、回答できる範囲で回答してください。

（3）あなたの年齢を教えてください。（ひとつだけ○）

1 20歳代以下	2 30歳代	3 40歳代
4 50歳代	5 60歳代	6 70歳代以上

（4）お子さんの、現在のご両親の関係を教えてください。（ひとつだけ○）

1 結婚している（単身赴任などで別居している場合や事実婚を含む）
2 結婚していない（離婚した、離婚に等しい状況で別居している）
3 結婚していない（死別した）
4 結婚していない（結婚したことがない）
5 その他（具体的に　　）

（5）あなたの世帯員は何人ですか。単身赴任や入院・入所の方、大学等で下宿していて仕送りをしている子供など生計を一緒にしている人はすべて含めて答えてください（就職・結婚などで家を出て独立している子供(生計を一緒にしていない子供)は含めません）。（数字を記入）

（　　）人

（6）お子さんは何人きょうだいですか。調査票を持ち帰ったお子さんも含めた人数をお答えください。（数字を記入）

（　　）人

（7）あなたの世帯に含まれるかた全員について、このアンケートを持ち帰ったお子さんからみた続柄を答えてください。（あてはまるすべてに○）

1　母親	2　父親	3　きょうだい
4　祖父母	5　おじ、おばなどの親せき	6　その他（　　）

（8）あなたの世帯ではどれくらい、日本語以外の言語を使用していますか。（ひとつだけ○）

1　日本語のみを使用している
2　日本語以外の言語も使用しているが、日本語の方が多い
3　日本語以外の言語を使うことが多い

（9）あなたには、本当に困ったときや悩みがあるとき、頼れる人がいますか。（a～c それぞれについて、１～３のあてはまるひとつだけ○）
また、「１　頼れる人がいる」場合、それはだれですか。（①～⑦のあてはまるすべてに○）

	a）子育てに関する相談	b）重要な事柄の相談	c）いざという時のお金の援助
1　頼れる人がいる	1	1	1
家族・親族	①	①	①
友人・知人	②	②	②
近所の人	③	③	③
職場の人	④	④	④
民生委員・児童委員	⑤	⑤	⑤
相談・支援機関や福祉の人	⑥	⑥	⑥
その他	⑦	⑦	⑦
2　いない	2	2	2
3　そのことでは人に頼らない	3	3	3

（10）あなたには，緊急時に子供を預かったり、助けてくれたりする人がいますか。（ひとつだけ○）

1　いる　　2　いない

お子さんのことについておうかがいします

（11）お子さんが就学前に通ったことのある保育施設・教育機関をすべてお答えください。（あてはまるすべてに○）

1　認可保育所	2　無認可の保育施設
3　認定こども園	4　幼稚園
5　療育機関	6　その他（具体的に　　）
7　就学前に保育施設・教育機関に通っていない	

(12) お子さんは、1か月以上学校を休んだことがありますか（病気やけがのときを除きます）。（ひとつだけ○）

1 そのような経験はない	2 過去にそのような経験がある
3 現在1か月以上学校を休んでいる	4 わからない

(13) お子さんに、どの段階までの教育を受けさせたいと考えていますか。あなたのお考えに最も近いものに○をつけてください。（ひとつだけ○）

1 中学（中学部）まで	2 高校（高等部）まで
3 専門学校（高校卒業後に進学するもの）	4 短期大学・高等専門学校（高専）
5 大学またはそれ以上	6 まだわからない

(14) 前の質問で、「1 中学（中学部）まで」から「5 大学またはそれ以上」のいずれかと答えた人におたずねします。その理由は、何ですか。理由として最も大きいものに○をつけてください。（ひとつだけ○）

1 お子さんがそう希望しているから	2 一般的な進路だと思うから
3 お子さんの学力から考えて	4 保護者としての希望
5 経済的な状況から考えて	6 その他（具体的に　　）
7 特に理由はない	

あなたとお子さんの健康状態についておうかがいします

(15) あなたとお子さんの健康状態についておうかがいします。それぞれ、最も近いものに○をつけてください。（ひとつだけ○）

①あなた（回答者）

1 よい	2 まあよい	3 ふつう
4 あまりよくない	5 よくない	

②お子さん

1 よい	2 まあよい	3 ふつう
4 あまりよくない	5 よくない	

(16) 過去1年間に、お子さんを医療機関で受診させた方がよいと思ったが，実際には受診させなかったことがありましたか。（ひとつだけ○）

1 あった ➡（17）へ	2 なかった ➡（18）へ

(17) 前の質問で、「1 あった」と答えた人におたずねします。その理由は、何ですか。（あてはまるすべてに○）

1 医療費の支払いが不安だったから	2 受診する時間がなかったから
3 お子さん本人が受診したがらなかったから	4 距離が遠く、連れていけなかったから
5 自分の健康状態が悪かったから	6 その他（具体的に　　）

あなたの最近の気持ちについておうかがいします

（18）あなたは過去１か月の間に、次のようなことがどれくらいありましたか。（Ａ～Ｆのそれぞれ、ひとつだけ○）

	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	全くない
A　ささいなことでも気になった	1	2	3	4	5
B　絶望的だと感じた	1	2	3	4	5
C　そわそわ、落ち着かなく感じた	1	2	3	4	5
D　気分が沈み込んで，何が起こっても気が晴れないように感じた	1	2	3	4	5
E　何をするのも面倒だと感じた	1	2	3	4	5
F　自分は価値のない人間だと感じた	1	2	3	4	5

お子さんとのかかわりについておうかがいします

（19）あなたの世帯では、保護者の方がお子さんと次のようなことをすることがありますか。（Ａ～Ｊのそれぞれ、ひとつだけ○）

	週に5回以上	週に3～4回	週に1～2回	月に1～2回	ほとんどない
A　お子さんの勉強をみる	1	2	3	4	5
B　お子さんとからだを動かして遊ぶ（キャッチボールなど）	1	2	3	4	5
C　お子さんとコンピュータゲームで遊ぶ（テレビゲーム・パソコンゲーム・携帯ゲームなど）	1	2	3	4	5
D　お子さんとカードゲームなどで遊ぶ（トランプ・ボードゲーム・将棋など）	1	2	3	4	5
E　お子さんと学校生活の話をする	1	2	3	4	5
F　お子さんと勉強や成績の話をする	1	2	3	4	5
G　お子さんと政治経済・社会問題などのニュースの話をする	1	2	3	4	5
H　お子さんとテレビ番組（ニュースを除く）の話をする	1	2	3	4	5
I　お子さんと一緒に料理をする	1	2	3	4	5
J　お子さんと一緒に外出をする	1	2	3	4	5

（20）あなたは、お子さんの将来（夢・進路・職業等）について、お子さんと一緒に考えたり、話したりすることがありますか。（ひとつだけ○）

1　よくする	2　ときどきする	3　たまにする	4　ほとんどしない

（21）あなたの世帯では、お子さんと次のようなことをすることがありますか。どれもあてはまらない場合は、「13　あてはまるものはない」に○をつけてください。（あてはまるすべてに○）

1　定期的に決まった額のお小遣いを渡す	2　お誕生日のお祝いをする
3　１年に１回くらい家族旅行に行く	4　クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる
5　お子さんの学校行事などへ保護者が参加する	6　海水浴やキャンプに行く
7　アウトドアスポーツ（登山・スキー等）をしに行く	
8　博物館・科学館・美術館などに行く	9　遊園地やテーマパークに行く
10　スポーツ観戦に行く	11　劇場やコンサートに行く
12　海外旅行に行く	13　あてはまるものはない

（22）あなたの世帯では、お子さんに対して、次のことをしていますか。（A～Kのそれぞれ、ひとつだけ○）

	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない	
A　テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲームを含む）で遊ぶ時間を限定している	1	2	3	4	5　テレビゲームを持たせていない
B　携帯電話やスマートフォンの使い方についてルールや約束をつくっている	1	2	3	4	5　携帯電話などを持たせていない
C　お子さんの良いところをほめるなどして自信を持たせるようにしている	1	2	3	4	
D　お子さんが悪いことをしたらきちんとしかっている	1	2	3	4	
E　お子さんに本や新聞を読むようにすすめている	1	2	3	4	
F　お子さんと読んだ本の感想を話し合ったりしている	1	2	3	4	
G　お子さんが小さいころ、絵本の読み聞かせをした	1	2	3	4	
H　お子さんに「勉強しなさい」とよく言っている	1	2	3	4	
I　やるべき事ができるまで何度も細かく指示する	1	2	3	4	
J　お子さんが英語や外国の文化に触れるよう意識している	1	2	3	4	
K　お子さんの心配事や悩みごとの相談によく乗っている	1	2	3	4	

（23）お子さんは現在、習いごとをしていますか（費用のかからないサークル活動などは除きます）。何もしていない場合は、「8　習いごとはしていない」に○をつけてください。（あてはまるすべてに○）

1　学習塾	2　家庭教師
3　通信教育	4　英会話、そろばんなどの勉強
5　絵画、音楽、ダンス、書道などの芸術	6　水泳、剣道、サッカーなどのスポーツ
7　その他（　　）	8　習いごとはしていない

（24）あなたの世帯では、子供に塾や習いごとをさせたかったけれど、通える範囲になくてできなかったことや、通える範囲にあっても、経済的理由でできなかったことがありますか。（A・Bのそれぞれ、ひとつだけ○）

	あった	なかった
A　通える範囲になくて、子供の塾や習いごとができなかったこと	1	2
B　経済的な理由で、子供の塾や習いごとができなかったこと	1	2

あなたの世帯での生活についておうかがいします

（25）現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。（ひとつだけ○）

1　大変ゆとりがある	2　ややゆとりがある	3　ふつう
4　やや苦しい	5　大変苦しい	

（26）世帯の生計について、最も近いものをお答えください。（ひとつだけ○）

1　赤字であり、借金をして生活している	2　赤字であり、貯蓄を取り崩している
3　赤字でも黒字でもない	4　黒字であり、毎月貯蓄（投資を含む）をしている
5　その他（　　）	

（27）あなたの世帯では、過去１年の間に、お金が足りなくて世帯の方が必要とする食料を買えないことがありましたか。（ひとつだけ○）

1　よくあった	2　ときどきあった	3　まれにあった	4　まったくなかった

（28）あなたの世帯では、過去１年の間に、お金が足りなくて世帯の方が必要とする衣類を買えないことがありましたか。（ひとつだけ○）

1　よくあった	2　ときどきあった	3　まれにあった	4　まったくなかった

（29）過去１年の間に、経済的な理由で、以下の料金について、支払えないことがありましたか。どれもあてはまらない場合は、「9　あてはまるものはない」に○をつけてください。（あてはまるすべてに○）

1　電気料金	2　ガス料金	3　水道料金
4　電話料金	5　家賃	6　税金
7　公的年金、健康保険料	8　子供の学校で必要なお金	9　あてはまるものはない

（30）次のもののうち、経済的理由のためにあなたの世帯にないものはありますか。どれもあてはまらない場合は、「16　あてはまるものはない」に○をつけてください。（あてはまるすべてに○）

1　子供の年齢に合った本	2　子供用のスポーツ用品・おもちゃ
3　子供が自宅で宿題をすることができる場所	4　洗濯機
5　炊飯器	6　掃除機
7　暖房機器（エアコンを含む）	8　冷房機器（エアコンを含む）
9　電子レンジ	10　電話（固定電話・携帯電話のどちらか）
11　世帯専用のおふろ	12　世帯人数分のベッドまたは布団
13　急な出費のための貯金（５万円以上）	14　パソコン（タブレット含む）
15　新聞の定期購読（インターネット含む）	16　あてはまるものはない

（31）前年（2022年）のあなたの世帯全員の収入の合計額（いわゆる手取り収入）は、およそいくらでしたか。（ひとつだけ○）

※収入は、税金や社会保険料を払ったあとの額でお答えください。働いて得た給料だけでなく、株式配当や副収入を含めて合計してください。

※また、公的な援助・手当や養育費・仕送りを含んだ額でお答えください。

1　50万円未満	2　50～100万円未満	3　100～150万円未満
4　150～200万円未満	5　200～250万円未満	6　250～300万円未満
7　300～350万円未満	8　350～400万円未満	9　400～450万円未満
10　450～500万円未満	11　500～550万円未満	12　550～600万円未満
13　600～650万円未満	14　650～700万円未満	15　700～750万円未満
16　750～800万円未満	17　800～850万円未満	18　850～900万円未満
19　900～950万円未満	20　950～1,000万円未満	21　1,000～1,100万円未満
22　1,100～1,200万円未満	23　1,200～1,300万円未満	24　1,300～1,400万円未満
25　1,400～1,500万円未満	26　1,500万円以上	

（32）あなたの世帯では、以下の手当や援助等を受けていますか。（Ａ～Ｅのそれぞれ、ひとつだけ○）

	現在受けている	受けたことがある	受けたことはない
A　児童扶養手当 ※18歳未満の子供を養育するひとり親家庭等に支給される手当。すべての子育て世帯が対象の「児童手当」とは違います。	1	2	3
B　障害や難病の手当	1	2	3
C　年金（遺族年金、老齢年金など）	1	2	3
D　生活保護	1	2	3
E　就学援助 ※給食費や学用品などの費用の一部を援助する制度	1	2	3

（33）あなたの世帯では、最近の物価高騰による以下のような生活・生計への影響はありましたか。（あてはまるすべてに○）

1　エアコンをつけないようにしている	2　貯金ができなくなった
3　電気をつけないようにしている	4　子供の成長に合わせた衣服や靴を購入できない
5　各種の支払いを滞納してしまう時がある	6　空腹を我慢している
7　病院に行かないようにしている	8　お金を借りるようになった
9　その他（　　）	10　特にない

あなたご自身のことについておうかがいします

（34）あなたは、次のような経験をしたことがありますか。どれもあてはまらない場合は、「14 いずれも経験したことがない」に○をつけてください（あてはまるすべてに○）

1　子供のころ、社会的養護（施設に入所、里親に預けられる、など）を受けたことがある
2　成人する前に両親が離婚した
3　成人する前に父親または母親と死別した
4　成人する前の生活は経済的に困っていた
5　家庭の経済的な理由で、進学をあきらめたり、退学した
6　親の介護が負担になっている（なっていた）
7　あなたの親との関係で思い悩んだことがある
8　親と疎遠になっている
9　（元）配偶者（またはパートナー）から暴力をふるわれたことがある
10　お子さんに体罰を与えたことがある
11　出産や育児でうつ病（状態）になったり、育児ができなくなってしまった時期がある
12　お子さんとの関係で思い悩んだことがある
13　自殺を考えたことがある
14　いずれも経験したことがない
15　わからない

（35）あなたの子供のころの保護者は、子供のころのあなたに対しどのように接していましたか。最も近いと思うものに○をつけてください。（A～Eのそれぞれ、ひとつだけ○）

	とても そう思う	そう思う	あまり そう 思わない	そう 思わない	わから ない
A　一緒に楽しい時間を過ごしてくれた	1	2	3	4	5
B　自分が喜ぶことをしてくれた	1	2	3	4	5
C　悪いことをするとしかられた	1	2	3	4	5
D　やらなければいけないことを何度も言われた	1	2	3	4	5
E　不安や苛立ちをぶつけられた	1	2	3	4	5

あなたを含む、世帯の保護者のみなさんについておうかがいします

※里親や施設職員の方は、お子さんのお母さん、お父さんについて回答できる範囲で回答してください。

（36）保護者の方の現在のお仕事は、次のどれに最も近いですか。（a～c のそれぞれについて、A～Mのそれぞれひとつだけ○。a～c の保護者が世帯にいない場合は、「M　いない」に○をつけてください。）

	a）母親	b）父親	c）父母以外の主な保護者の方
A　会社や団体の職員	1	1	1
B　民間企業や団体の正社員	2	2	2
C　公務員の正職員	3	3	3
D　契約社員・派遣社員・嘱託社員	4	4	4
E　パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員	5	5	5
F　自営業（家族従業者を含む）	6	6	6
G　自由業	7	7	7
H　その他の働き方をしている	8	8	8
I　専業主婦・専業主夫	9	9	9
J　学生 → ②へ	10	10	10
K　無職	11	11	11
L　わからない	12	12	12
M　いない	13	13	13

①へ

①（36）の質問で、「A」～「H」のいずれかを答えた人におたずねします。残業も含めて、平日の日中以外の勤務が週に１回以上ありますか。また、土日・祝日の勤務が月に１回以上ありますか。（a～c のうち、（36）の質問で回答した保護者について、ひとつだけ○）

	週に１回以上				月に１回以上		平日の日中以外の勤務はない
	早朝（５～８時）	18～20時の勤務	夜勤（20～22時）	深夜勤務（22～５時）	土曜出勤	日曜・祝日出勤	
a）母親	1	2	3	4	5	6	7
b）父親	1	2	3	4	5	6	7
c）父母以外の主な保護者の方	1	2	3	4	5	6	7

②（36）の質問で、「Ｉ」～「Ｋ」のいずれかを答えた人におたずねします。働いていない最も主な理由を教えてください。（a～cのうち、（36）の質問で回答した保護者について、Ａ～Ｆのそれぞれひとつだけ○）

	a）母親	b）父親	c）父母以外の主な保護者の方
A　働きたいが、希望する条件の仕事がないため	1	1	1
B　子育てを優先したいため	2	2	2
C　家族の介護・介助のため	3	3	3
D　自分の病気や障害のため	4	4	4
E　通学しているため	5	5	5
F　その他の理由	6	6	6

（37）新型コロナウイルス感染症の拡大により、保護者の方は以下のようなことを経験しましたか。（a～c のそれぞれについて、Ａ～Ｉのそれぞれひとつだけ○。a～c の保護者が世帯にいない場合は、「Ｉ　いない」に○をつけてください。）

	a）母親	b）父親	c）父母以外の主な保護者の方
A　収入の減少	1	1	1
B　失業・廃業	2	2	2
C　希望しない転職	3	3	3
D　希望しない勤務時間帯の変化	4	4	4
E　希望しない雇用形態の変化※	5	5	5
F　希望しない労働時間の減少	6	6	6
G　勤務先の増加（ダブルワークなど）	7	7	7
H　上記のようなことは経験していない	8	8	8
Ｉ　いない	9	9	9

※正社員から契約社員・パートタイムに変更するなど。

(38) 保護者の方の最終学歴（卒業した学校）は、次のどれにあてはまりますか。(a～c のそれぞれについて、A～L のそれぞれひとつだけ○。a～c の保護者が世帯にいない場合は、「L　いない」に○をつけてください。)

	a) 母親	b) 父親	c) 父母以外の主な保護者の方
A 中学校（中学部）	1	1	1
B 高等学校（全日制）（高等部）	2	2	2
C 高等学校（定時制または通信制）	3	3	3
D 専門学校（中学または高校卒業後に進むもの）	4	4	4
E 高等専門学校（中学校卒業後に進む５年間の学校、高専）	5	5	5
F 短期大学	6	6	6
G 専門学校（高校卒業後に進む１～４年間程度の専修学校専門課程）（専攻科を含む）	7	7	7
H 大学	8	8	8
I 大学院	9	9	9
J その他（具体的に　　）	10	10	10
K わからない	11	11	11
L いない	12	12	12

公的支援の利用状況についておうかがいします

(39) あなたは，子供に関する施策等の情報をどういう方法で受け取っていますか。また，今後，どういう方法で受け取りたいですか。（A・Bのそれぞれについて、あてはまるすべてに○）

A 現在の受け取り方法	B 今後、受け取りたい方法
1 行政機関の広報紙（県民の友など）	1 行政機関の広報紙（県民の友など）
2 行政機関のホームページ	2 行政機関のホームページ
3 SNS（LINE、X（ツイッター）など）	3 SNS（LINE、X（ツイッター）など）
4 学校からのお便り（紙のもの）	4 学校からのお便り（紙のもの）
5 学校からのメール	5 学校からのメール
6 家族や友人からの情報	6 家族や友人からの情報
7 その他（具体的に　　）	7 その他（具体的に　　）

（40）次の A～Ｉの支援制度等を、これまでに利用したことがありますか。またはそれらの支援制度を知っていますか。（A～Ｉのそれぞれひとつだけ○）

	利用したことがある	知っているが利用したことがない	知らない
A　子供食堂	1	2	3
B　放課後児童クラブ	1	2	3
C　学校実施の補充学習（学習支援）	1	2	3
D　子ども会での学習支援	1	2	3
E　上記以外が実施する学習支援	1	2	3
F　子育て短期支援事業（ショートステイ）	1	2	3
G　ファミリー・サポート・センター	1	2	3
H　子育て世代包括支援センター	1	2	3
Ｉ　フードバンク	1	2	3

＜参考＞

A　子供食堂	子供の食の支援、居場所の支援等を目的に、民間団体などが無料または格安で食事を提供している場所。
B　放課後児童クラブ	放課後や夏休みなどに、小学校の校庭や児童館などで、地域の大人が見守る中、自由に遊んだり、宿題をしたりするところ。
D　子ども会での学習支援	子供の健全育成を目的として地域で組織された集団。保護者や育成者のもと、レクリエーションやスポーツ、文化活動、学習、社会奉仕などの活動を行うところ。
E　上記以外が実施する学習支援	学校以外で地域の大人が本の読み聞かせなど勉強を教えてくれるところ。土曜教室、○○寺子屋塾、学習サポート教室など地域によって呼び方が異なる。
F　子育て短期支援事業（ショートステイ）	入院、出産、介護、仕事などで、一時的にお子さんの養育にお困りのとき、児童福祉施設で子供を預かる制度。
G　ファミリー・サポート・センター	育児のお手伝いをしてほしい方（利用会員）と育児のお手伝いをしたい方（提供会員）の両者を登録して、援助活動により仕事と育児の両立や、子育てする家庭にゆとりを持っていただけるよう支援する制度。
H　子育て世代包括支援センター	妊娠期から子育て期にわたり、保健師などにさまざまな相談をしたり、助言・保健指導を受けることができる場所。
Ｉ　フードバンク	食品を取り扱う事業者や各ご家庭から、まだ食べられる余っている食品を引き取り、必要としている団体や施設、個人の方に提供する活動。

（41）あなたは、次のような場所があれば、お子さんに利用させたいと思いますか。（A～Fのそれぞれひとつだけ○）

	利用させたい	利用させたくない	わからない
A お子さんが（家以外で）平日の放課後に夜までいることができる場所	1	2	3
B お子さんが（家以外で）休日にいることができる場所	1	2	3
C お子さんが（家以外で）夕ごはんをみんなで食べることができる場所	1	2	3
D お子さんが（家以外で）勉強ができる場所	1	2	3
E お子さんに大学生、地域の人などが、勉強を無料で教えてくれる場所	1	2	3
F お子さんが（学校以外で）何でも相談できる場所	1	2	3

（42）あなたは、これまでに困ったときに次のところに相談したことがありますか。またはそれらの相談窓口を知っていますか。（A～Hのそれぞれひとつだけ○）

	相談したことがある	知っているが相談したことはない	知らない
A 県・市町村の窓口	1	2	3
B 学校・保育所・幼稚園の先生、スクールカウンセラーなど	1	2	3
C 民生委員・児童委員	1	2	3
D 保健所（保健センター）	1	2	3
E ハローワーク	1	2	3
F 児童相談所	1	2	3
G 上記以外の公的機関	1	2	3
H 社会福祉協議会	1	2	3

（43）お子さんにとって、現在または将来に、どのような支援があるとよいと思いますか。（あてはまるすべてに○）

1	保護者が家にいないときに、子供を預かる場やサービスの提供
2	安い家賃で住める住居
3	生活や就学のための給付金や貸付などの経済的援助
4	進路や生活などについて、何でも相談できるところ
5	自然体験や集団遊びなど多様な活動機会の提供
6	地域における子供の居場所の提供
7	読み書き計算などの基本的な学習への支援
8	会社などでの職場体験等の機会の提供
9	仕事に就職できるようにするための就労支援
10	子供のみで無料または安い料金で食事することができる場所の提供
11	進学や資格を取るための学習の支援
12	その他（具体的に　　）
13	特にない
14	わからない

（44）あなたが、現在必要としていること、重要だと思う支援はどのようなものですか。（あてはまるすべてに○）

1	子供や生活についての悩みごとを相談できること
2	同じような悩みを持った人同士が知り合えること
3	地域の人から助けてもらえること
4	離婚や養育費のことなどについて、専門的な相談ができること
5	世帯員の病気や障害のことなどについて、専門的な相談ができること
6	住居を探したり、住居の費用を軽減するための支援が受けられること
7	病気や出産、事故などがあったときに、一時的に子供を預けられること
8	子供の就学、進学にかかる費用が軽減されること
9	一時的に必要な資金が容易に借りられること
10	就職、転職のための相談や情報提供などが受けられること
11	その他（具体的に　　）
12	特にない
13	わからない

（45）あなたが今、困っていることや悩みごとがありましたら、ご自由にお書きください。

質問は以上です。このアンケートの提出方法については、同封資料（「はじめにお読みください」）に記載されている通りにお願いします。
調査にご協力いただき、ありがとうございました。

4　支援者票

和歌山県 子供の生活実態調査（支援者票）

ご記入にあたって

●部署・機関を代表しての見解ではなく、支援者個人としての経験やご意見を率直にご回答ください。
●「その他」に○印をつけられた場合には、（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
●ご記入は、黒や青のボールペンまたは鉛筆で、はっきりとわかりやすくお願いします。
●回答は無記名でお願いします。いただいた回答は統計的に処理され、回答者個人が特定されることはありません。
●スマホ等で回答される場合は、この調査票は不要です。お手数ですがリサイクル又は処分していただきますようお願いします。
●ご記入後は返信用封筒に入れ、**11月29日（水）**までにポストに投函してください。

お問い合わせについて

この調査は、和歌山県が実施しています。
調査に関するお問い合わせは、下記までお願いします。

お問い合わせ先

電話番号：075-924-2582（9：00～21：00　土日・祝日を含む）

（株式会社ジャパンインターナショナル総合研究所※　和歌山県子供の生活実態調査担当）
※和歌山県より本調査の集計・分析を委託された会社です

あなたのことについておたずねします

（1）どの市町村で働いておられますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。なお、市町村が複数にまたがる場合は、最も長い時間働いているものに1つだけ○をつけてください。

1	和歌山市	2	海南市	3	橋本市	4	有田市	5	御坊市
6	田辺市	7	新宮市	8	紀の川市	9	岩出市	10	紀美野町
11	かつらぎ町	12	九度山町	13	高野町	14	湯浅町	15	広川町
16	有田川町	17	美浜町	18	日高町	19	由良町	20	印南町
21	みなべ町	22	日高川町	23	白浜町	24	上富田町	25	すさみ町
26	那智勝浦町	27	太地町	28	古座川町	29	北山村	30	串本町

（２）働いておられる機関はどれですか。あてはまる番号１つに○をつけてください。なお、複数ある場合は、主なものに１つだけ○をつけてください。

1　保育所	2　認定こども園	3　幼稚園
4　小学校（小学部）	5　中学校（中学部）	6　市町村役場
7　児童館・隣保館	8　子育て世代包括支援センター	9　放課後児童クラブ
10　社会福祉協議会	11　主任児童委員	12　振興局
13　児童相談所	14　児童福祉施設	15　子供関連ＮＰＯ法人
16　子供食堂	17　放課後等デイサービス	18　地域子育て支援センター
19　家庭教育支援実施団体	20　その他（　　）	

（３）どのような立場でお仕事をなさっていますか。あてはまる番号１つに○をつけてください。なお、複数ある場合は、主なものに１つだけ○をつけてください。

1　行政職員	2　保健師	3　家庭児童相談員
4　母子・父子自立支援員	5　児童福祉司	6　臨床心理士
7　保育士	8　教員	9　養護教員
10　施設長	11　指導員	12　ＮＰＯスタッフ
13　社協スタッフ	14　社会福祉士	15　精神保健福祉士
16　スクールソーシャルワーカー（ＳＳＷ）	17　スクールカウンセラー（ＳＣ）	
18　不登校児童生徒支援員	19　ボランティアスタッフ	
20　その他（具体的に：　　）		

（４）今の職場で満何年働いておられますか。（１年未満の場合は「０年」とご記入ください。また、ＳＳＷやＳＣの方は、現在、受け持っている学校のうち最も長い期間をご記入ください。）

□ 年

（５）現在従事している業務と同じような業務（前の職場での経験も含めて）を満何年行っていますか。（１年未満の場合は「０年」とご記入ください。）

□ 年

「子供の貧困」に関する、あなた自身のご経験についてうかがいます

（6）どのような状況にある子供を「貧困状況にある」と考えますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1　子供のいる世帯（以下、「世帯」という）が生活保護を受給している
2　世帯が児童扶養手当（ひとり親家庭に対する手当）を受給している
3　世帯が就学援助費（子供の学用品費等に対する援助）を受給している
4　子供が食事を十分にとれていない
5　子供の教育に十分にお金がかけられていない
6　子供が身体の成長や季節に応じた服装をしていない
7　子供が医療にかかるのを控えている
8　子供の住環境が劣悪である
9　その他（具体的に：　　）
10　わからない

（7）これまでの経験から、貧困状況にある子供は、どのような状況によくあると思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1　両親が不仲である
2　ひとり親家庭である
3　世帯が地域から孤立している
4　親から必要以上に干渉されている
5　親から過度の期待をかけられている
6　親から放任（ネグレクト）されている
7　親から身体的虐待を受けている
8　親から心理的虐待を受けている
9　親から性的虐待を受けている
10　保護者が家庭を顧みていない
11　大人の代わりに家事を行わなければならない
12　大人の代わりに兄弟姉妹の世話や家族の介護を行わなければならない
13　引越しや転校が多い
14　学校の授業が理解できていない
15　学校や職場に友人がいない
16　学校や職場でいじめを受けている
17　不登校を経験している
18　学校を中退している
19　進学を断念している
20　就職後１年以内に離職している
21　自傷行為をしている
22　ＤＶを含む家庭内暴力がある
23　非行や非行につながる問題行動がある
24　その他（具体的に：　　）
25　わからない

（8）これまでのご経験から見て、貧困状況にある子供はどのような項目において欠如が見られると思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1　読み書き・計算などの基礎的な学力	2　こころの状態の安定性・心身の健康
3　健全な生活習慣・食習慣	4　コミュニケーション能力
5　他者への共感力や協調性	6　他者への信頼感
7　自己表現力	8　自己肯定感・自尊心
9　周囲からの評価への適切な反応	10　認知（ものの見方・考え方・価値観）
11　生活自立能力	12　意欲・チャレンジ精神
13　忍耐力	
14　その他（具体的に：　　）	
15　わからない	16　特に欠如は見られない

（9）新型コロナウイルス感染症の拡大以降、貧困状態にある子供や保護者、世帯において、拡大以前と比べて目立つようになったと感じる傾向や特徴はありますか。①と②のそれぞれについて、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

①子供について	1　心身の健康状態の悪化	2　学力の低下
	3　進学意識の低下	4　家庭や友人などの人間関係の悪化
	5　家庭における生活環境の悪化	6　その他（自由記載欄にご記入ください）
	7　わからない・特に変化は感じない	
	上記の具体例など、補足があれば下の記入欄に記入してください。	
	【記入欄】	
②保護者や世帯について	1　収入の減少	2　失業・就業環境の悪化
	3　家族の心身の健康状態の悪化	4　生活習慣の悪化
	5　家族や親戚との間での人間関係の悪化	6　地域や周囲との間での人間関係の悪化
	7　その他（自由記載欄にご記入ください）	8　わからない・特に変化は感じない
	上記の具体例など、補足があれば下の記入欄に記入してください。	
	【記入欄】	

（10）あなたは背景に貧困が伴うと考えられる子供や保護者に対し、これまでに次のような支援を行った経験がありますか。行ったことがある場合は、その支援には効果があったと考えますか。A～Uのそれぞれについて、あてはまる番号１つに○をつけてください。その他、取り組んだ支援がある場合は、V～Xの（　）に支援内容を記載し、あてはまる番号１つに○をつけてください。

		支援の経験なし	支援の経験あり				
			効果があった	ある程度効果があった	あまり効果がなかった	効果がなかった	わからない
子供への支援	A　居場所づくり（遊び・読書等の場）	1	2	3	4	5	6
	B　食事の提供	1	2	3	4	5	6
	C　学習の支援	1	2	3	4	5	6
	D　進路相談	1	2	3	4	5	6
	E　就職支援	1	2	3	4	5	6
	F　家での生活の支援・指導	1	2	3	4	5	6
	G　話し相手になる	1	2	3	4	5	6
	H　支援制度・情報の提供	1	2	3	4	5	6
保護者への支援	I　就労支援	1	2	3	4	5	6
	J　生活相談	1	2	3	4	5	6
	K　教育・子育て相談	1	2	3	4	5	6
	L　支援制度・情報の提供	1	2	3	4	5	6
	M　申請手続き等の支援	1	2	3	4	5	6
	N　家事・子育ての支援	1	2	3	4	5	6
	O　家計の管理の支援	1	2	3	4	5	6
	P　話し相手になる	1	2	3	4	5	6
世帯への支援	Q　家庭訪問	1	2	3	4	5	6
	R　見守り、地域連携	1	2	3	4	5	6
	S　関係機関との情報共有	1	2	3	4	5	6
	T　子供の保護	1	2	3	4	5	6
	U　世帯員の人間関係の支援	1	2	3	4	5	6
V　その他1（　　）		1	2	3	4	5	6
W　その他2（　　）		1	2	3	4	5	6
X　その他3（　　）		1	2	3	4	5	6

（11）貧困状況にある世帯への支援にあたって、どのような点が困難だと感じていますか。特に困難を感じる番号３つに、○をつけてください。

1	保護者との信頼関係づくり	2	子供との信頼関係づくり
3	支援に用いることができる制度（資源）の少なさ	4	支援者間での連携
5	支援を行うための自分の知識・技術の乏しさ	6	支援機関や支援制度に関する情報の少なさ
7	支援すべき子供や家庭の把握	8	支援を受けることへの保護者の同意・積極性
9	支援を受けることに対する周囲の理解	10	支援を行うための人・時間の不足
11	支援を行うための予算の不足	12	組織的に取り組むための体制づくり
13	本当に必要な子供に支援を届けること		
14	その他（具体的に：		）
15	特にない		

（12）（自分が所属する機関で実際に取り組まれている支援いかんにかかわらず）一般的に、貧困状況に置かれた子供や親に対し、どのような支援がもっと必要だと思いますか。特に必要だと思う番号３つに、○をつけてください。

1	経済的支援
2	相談担当者の質的向上
3	相談担当者の増員
4	総合相談窓口の設定
5	訪問による早期発見や生活支援
6	保育サービスの提供（病児保育、送迎支援等も含む）
7	子供の居場所（遊び・読書等の場）の提供
8	学校での専門家（ＳＳＷ等）による支援
9	子供への学校以外での学習機会の提供
10	子供への文化的活動（自然体験学習、スポーツ等）の機会の提供
11	子供への食事の提供
12	親への就労の支援
13	親への医療機関受診勧奨
14	子供の進学・就労の支援
15	その他（あれば具体的に：　　）
16	わからない

（13）あなたは、次のうちどのような場所があれば、子供の貧困対策にとって有効だと思いますか。A～Fのそれぞれ、あてはまる番号１つに○をつけてください。

		有効だと思う	ある程度有効だと思う	あまり有効ではないと思う	有効ではないと思う	わからない
A	子供が（家以外で）平日の放課後に夜までいることができる場所をつくる	1	2	3	4	5
B	子供が（家以外で）休日にいることができる場所をつくる	1	2	3	4	5
C	子供が（家以外で）夕ごはんをみんなで食べることができる場所をつくる	1	2	3	4	5
D	子供が（家以外で）勉強ができる場所をつくる	1	2	3	4	5
E	子供に大学生、地域の人などが、勉強を無料で教えてくれる場所をつくる	1	2	3	4	5
F	子供が（学校以外で）なんでも相談できる場所をつくる	1	2	3	4	5

（14）「ヤングケアラー」という言葉をこれまでに聞いたことがありますか。あてはまる番号１つに○をつけてください。

【ヤングケアラーとは？】

「ヤングケアラー」とは、一般に、家族にケアを要する人がいる場合に、大人が担うようなケア責任を引き受け、家事や家族の世話、介護、感情面のサポートなどを行っている 18 歳未満の子供と言われています。

1　聞いたことがあり、内容も知っている
2　聞いたことはあるが、よく知らない
3　聞いたことはない

（15）「ヤングケアラー」と思われる子供がいる場合、どのような仕組みや取組があると相談しやすい環境づくりにつながると思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1	「ヤングケアラー」専用の相談窓口があること
2	学校に相談窓口があること
3	自治体の役所等の行政機関に相談窓口があること
4	（2、3以外の）専門機関に相談窓口があること
5	対面での相談が可能であること
6	電話・メール・ＳＮＳでの相談が可能であること
7	24時間いつでも相談が可能であること
8	相談する際の手順や判断基準が分かりやすいこと
9	相談がどのような支援につながるかわかりやすいこと
10	「ヤングケアラー」の支援に関する法律や条例があること
11	その他（具体的に：　　）
12	特にあてはまるものはない

（16）和歌山県や県内市町村が取り組んでいる貧困状況にある世帯への支援に関して、特に改善が必要だと思うことや、今後力を入れて取り組むべきだと考えることについて、これまでの支援の経験を踏まえ、このアンケートの内容に関わらず自由に記述してください。

調査にご協力いただき、ありがとうございました。
ご記入いただいた調査票は、同封の返信用の封筒に入れて、切手を貼らずに、
11月29日（水）までにポストに入れてください。

和歌山県　子供の生活実態調査　調査結果報告書

発 行 年 月：令和６年３月
発行・編集：和歌山県福祉保健部　福祉保健政策局　子ども未来課
〒640-8585　和歌山県和歌山市小松原通１－１
電話：073-441-2492　ファクス：073-441-2491